W31CA
by CASIO

取扱説明書

CDMA 1X WIN

au by KDDI

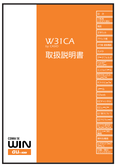
ごあいさつ

このたびは、「W31CA」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、「W31CA」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
「W31CA」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

「W31CA」のマニュアル

「W31CA」には、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使い方を知りたい場合



この「W31CA」『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使い方を知りたい場合



付属の「W31CA」『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

- 『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
  (http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
- キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
  (http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
<アクセス方法>
EZトップメニュー→料金・申込・インフォ→auオンラインマニュアル

バーコード(QRコード)を読み取って
auオンラインマニュアルにアクセス

英語版の取扱説明書が必要な方へ

簡易英語版はかんたんマニュアルの巻末でご覧いただけます。

For Those Requiring an English Instruction Manual

English Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

「W31CA」をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

お知らせ

- 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au 電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。
  また、電波状況の悪い場所では通話できないこともあります。
  なお、通話中に電波状況の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- W31CAは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
  大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに、保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書の使いかた

下記の3つの方法から機能を探すことができます。

1　目次・インデックスから探す ➡ P.4

W31CAでできることが機能別に整理されています。

2　索引から探す ➡ P.330

機能名称、サービス名称または画面に表示されるキーワードで、知りたい機能を探すことができます。

3　キーやアイコンの説明を探す

キーやアイコンなどの説明を探すことができます。

本書のページ構成

機能概要
機能の概要を説明します。

メニュー画面にはⒶのようにアルファベットが付けられているものがあります。
操作手順から参照するときに、ひと目で分かるようになっています。

操作手順
操作を順番に説明します。

ご注意

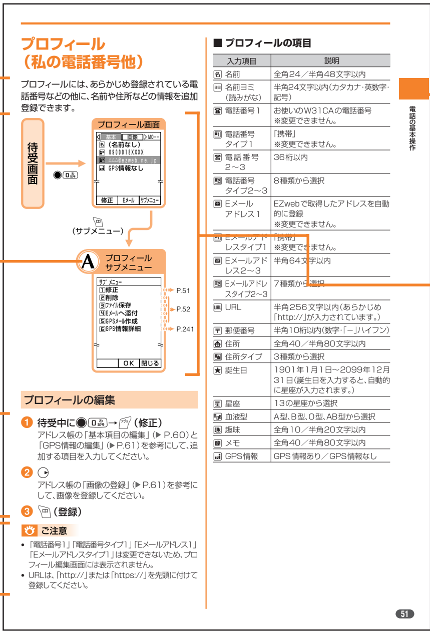
特に注意していただきたいことを説明します。

お知らせ

知っておくと便利なことを説明します。

インデックス
この章のタイトルです。

待受画面からの操作をまとめて掲載しています。



プロフィール（私の電話番号他）

プロフィールには、あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録できます。

プロフィールの編集

1. **待受中に●0→(修正)**
   アドレス帳の「基本項目の編集」(▶ P.60)と「GPS情報の編集」(▶ P.61)を参考にして、追加する項目を入力してください。
2. ◯
   アドレス帳の「画像の登録」(▶ P.61)を参考にして、画像を登録してください。
3. **(登録)**

ご注意

- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」は変更できないため、プロフィール編集画面には表示されません。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

■ プロフィールの項目

入力項目	説明
名前	全角24／半角48文字以内
名前ヨミ（読みがな）	半角24文字以内(カタカナ･英数字･記号)
電話番号1	お使いのW31CAの電話番号 ※変更できません。
電話番号タイプ1	「携帯」 ※変更できません。
電話番号2～3	36桁以内
電話番号タイプ2～3	8種類から選択
Eメールアドレス1	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録 ※変更できません。
Eメールアドレスタイプ1	「携帯」 ※変更できません。
Eメールアドレス2～3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ2～3	7種類から選択
URL	半角256文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています。)
郵便番号	半角10桁以内(数字･「－」ハイフン)
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類から選択
誕生日	1901年1月1日～2099年12月31日(誕生日を入力すると、自動的に星座が入力されます。)
星座	13の星座から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし

電話の基本操作

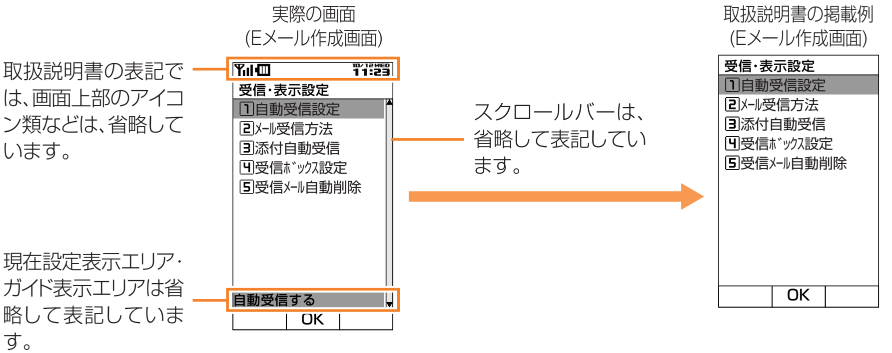
51

お知らせ

- 各機能のお買い上げ時の設定については、「付録」の「リセット一覧」(▶ P.318)の各表をご参照ください。
- 本書では「miniSD™メモリカード(市販品)」の名称を「miniSDメモリカード」と略しています。また、本文中は「EZアプリ(BREW®)」をEZアプリと表記します。

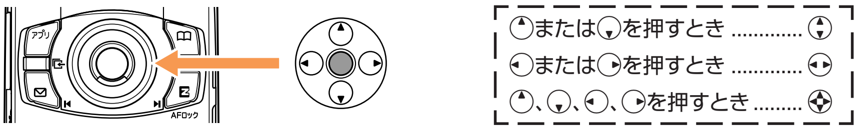
掲載されている画面表示について

本書に掲載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。
下記のような簡略化した画面表記をしているほか、画面の上下、または中間部分を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



掲載されているキー表示について

本書では、カーソルキーの図を下記のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

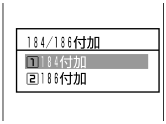


項目を選択する操作の表記方法について

本書では選択画面で項目を選択する操作を、[項目名]と表記しています。

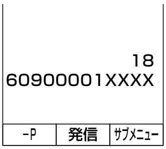
例

1 電話番号を入力する→●(発信)→[184／186付加]



「184／186付加」をで選択して●(OK)を押す操作を表しています。

2 [186付加]



「186付加」をで選択して●(OK)を押す操作を表しています。

お知らせ

- 画面最下行に表示された内容を●／ｱﾌﾟﾘ／を押して実行する場合、●(発信)のようにカッコ内に内容を表記します。
  ※ただし、●(OK)の場合は省略して●のみ表記しています。

目次

メモ帳・録音機能 67

このカメラでできること 73

カメラ 77

データフォルダ　106

miniSDメモリカード　132

エンジョイツール　146

PCドキュメントビューアーでできること　152

PCドキュメントビューアー　153

EZweb 210

EZチャンネルでできること 222

EZチャンネルを楽しむ 224

EZムービー 228

EZ「着うたフル™」 231

EZナビウォークでできること 234

EZナビウォーク 238

EZアプリ(BREW®) 245

メニュー(M)機能 252

便利な機能 272

auのネットワークサービス　285

付録　303

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはW31CAを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	**この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。**	**この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。**

※1重傷　：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

				
行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	**分解してはいけない（禁止）内容を示しています。**	**水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。**	**必ず実行していただく（強制）内容を示しています。**	**電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。**

W31CA本体、電池パック、充電用機器、カシオ平型ステレオイヤホン01共通

⚠危険

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
  W31CA専用および共通周辺機器
  電池パック（21CAUAA）、卓上ホルダ（31CAPUA）、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）、カシオ平型ステレオイヤホン01（01CAQPA）、共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）
- 高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
- 電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
- 接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。
- 共通ACアダプタ01（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

- カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

- 引火性ガスが発生する場所で使用しないでください。ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

- 分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

- 水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中、海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

- 充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

- au電話が落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。
  auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

- 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害などの原因となる場合があります。

- 湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

- 使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、充電用機器の共通ACアダプタ01（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりするなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

- お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

- 外部から電源が供給されている状態のW31CA本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

● コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

● 金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

● カシオ平型イヤホン01をau電話本体に装着し、ゲームや音楽再生などする場合は、適度なボリュームに調節してください。音量が大きすぎると難聴の原因となります。また周囲の音が聞こえにくいと事故の原因となります。

W31CA本体について

警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

● 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

● 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。

※ オートパワーオン機能、アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

● 植え込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定している場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカー以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

● 高精度な電子機器の近くではW31CAの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

● 通話・メール・撮影・ゲームなどをするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒、交通事故の原因となります。

● 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。
また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

● 自動車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

● ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

● 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

● キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近付けたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

● 皮膚に異常を感じたときには直ちに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
メイン画面パネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラ部飾り	アルミ	アルマイト処理
カメラ部飾りカバー	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
撮影ライトカバー	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
着信(充電兼用)LEDカバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理(下地アルミ含有)
メイン画面下の飾り板	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
レシーバー部飾りカバー	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
ネジメカクシ	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
ヒンジカバー	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
外部接続端子キャップ	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
平型イヤホンマイク端子キャップ／miniSDメモリカードスロットカバー／外部接続端子キャップのヒンジ	ポリエステルエラストマー樹脂	–
外装ケース(外側部)	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
外装ケース(内側部)	PC樹脂ガラスフィラー入り	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
操作キー(ダイヤル、電源、通話キー)	PC樹脂	(クリムゾンレッド)表面処理なし
		(ディープシルバー)アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
マナーキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
カーソルキー／センターキー／シャッターキー	ABS樹脂	クロムメッキ(下地ニッケル・銅)
アプリキー／アドレス帳キー／メールキー／EZキー	PC樹脂	表面処理なし
カーソルキー周りの飾り板	ABS樹脂	クロムメッキ(下地スズ・銅)
電池パック	PC樹脂	–
電池蓋	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理(下地塗装アルミ含有)
スピーカメッシュシート	ステンレス	–

● 通常は平型ステレオイヤホン端子キャップ、外部接続端子キャップ、miniSDメモリカードスロットカバーなどをはめた状態で使用してください。キャップ／カバーをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。

● ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

● 本体を閉じるときには物を挟まないようにご注意ください。LCD(液晶)などの破損の原因となります。また開くときはヒンジ部(つなぎめ)に指を挟まないようご注意ください。傷害の原因となります。

- W31CAは、ディスプレイ部分を180度回転することができます。回転するときは、正しい方向に回転させてください。無理に力を加えると、傷害や破損の原因となります。スタイルの変更は、両手で行ってください。不安定な状態でスタイルの変更を行うと、落下により障害や破損の原因となります。

電池パックについて

Li-ion

（W31CAの電池パックはリチウムイオン電池です）

電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、W31CA取扱説明書または電池パック（21CAUAA）（別売）の取扱説明書をご参照ください。

⚠危険　**誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。**

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 電池パックのプラス（+）とマイナス（−）をショートさせないでください。
- 電池パックをW31CA本体や充電機器に接続するときはプラス（+）マイナス（−）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片・ネックレス・ヘアピンなどと接続端子が触れないように専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。専用ケースは予備電池パックに付属しています。
- 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- 破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。
- 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負う恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。
- 漏液したり、異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

⚠警告　**誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。**

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。また、共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（別売）やゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。万一ヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズ（1.0A、250V）と交換してください。発熱・発火の原因となります。（共通DCアダプタ01（別売）のヒューズの交換は、取扱説明書をよくご確認ください。）

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

- 通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

- お手入れをするときには、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

- 車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

- 水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。**

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

- 電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

- 共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

- 風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

- 濡れた電池パックを充電しないでください。

- au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01（別売）や共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

カシオ平型ステレオイヤホン01について

⚠警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

- 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

⚠注意 **必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

- 歩行中は音量を上げすぎないようにしてください。
  音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で、交通事故の原因となることがあります。

- 接続端子にゴミが付着しないように注意してください。故障の原因になります。

- カシオ平型ステレオイヤホン01のコネクタは、au電話本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。

- 01CAQPAのご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。
  お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。 01CAQPAで使用しているイヤホン部の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
イヤホンラバーリング	合成ゴム	–
イヤホン外装	ABS樹脂	–
イヤホンメッシュ	ステンレス	–
ケーブル	エラストマー樹脂	–
リモコン部	ABS樹脂・エラストマー樹脂	–
平型コネクタ部	ナイロン樹脂・エラストマー樹脂	–

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ W31CA本体・電池パック・充電用機器・カシオ平型ステレオイヤホン01共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度 5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。
- お子様が使用する場合は、危険な状態にならないように保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

■ W31CA本体について

- 強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイを内側にして閉じた状態で収納してください。ビュースタイルのまま収納すると、傷の発生や破損の原因となります。
- シールなどを貼らないでください。W31CAを閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなったり、ご利用時間が短くなります。また、W31CA本体が損傷する恐れがあります。
- au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W31CAで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり、長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
本体の開閉時やご使用中はヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W31CA内部に水滴がつくことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因になりますのでご注意ください。

- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。

- 水をかけないでください。W31CAは、防水仕様になっておりません。

- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。

- W31CAは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは法律で禁止されています。

- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。

- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気をつけてください。心臓に影響を与える可能性があります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。

- 長期間使用しない場合には、W31CA本体から外し専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）

- 初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）

- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命になった電池パックはauショップなどにお持ちください。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。

- 本体画面の「■／□（電池アイコン）」が点灯するときは、周囲の温度が高いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃〜35℃の場所に置いてください。充電を開始します。

- 共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）の電源コードを、プラグ・卓上ホルダに巻きつけないでください。
感電・発火・火災の原因となります。

■ カシオ平型ステレオイヤホン01について

- 指定のau電話本体以外には使用しないでください。

- コードをau電話に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて通話がとぎれたり、雑音が入ることがあります。

- カシオ平型ステレオイヤホン01は防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。

- 騒音のひどいところや強風下でのご使用は避けてください。

- 耳に刺激を与えすぎないように、適度な音量でご使用ください。イヤホンは開放型のため音が外に漏れますので、周囲の人の迷惑にならないようにご注意ください。

- 強い刺激（落とす、ぶつけるなど）を与えないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。

- 直射日光の当たるところや、高温多湿のところには保管しないでください。

- 携帯するときは同梱されている袋に入れて持ち運ぶなど、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。

- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、その場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。

- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。

- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

※ W31CAには、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。
必ずはがしてからお使いください。
はがさずにお使いになると画面の確認などのご使用に支障があります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様がW31CAで撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行・展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

<本機の記憶内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消えたり変化することがあります。

※控え作成の手段
・アドレス帳など文字情報はノートに控えてください。
・撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付により個別にパソコンに転送しておくか、別売のソフトウェア“MySyncシリーズ”をご利用ください。またはminiSDメモリカードに保存しておいてください。
・ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

ご注意

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

ご利用いただく各種暗証番号について

W31CAをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234(4桁)

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定(4桁)

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定(4～8桁)

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、W31CAには次のような機能が用意されています。

■「シークレット(M432)」

アドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストにシークレットを設定できます。
シークレットを設定した情報は、「シークレット(M432)」を「表示する」に設定したときのみ、内容を表示して確認できます。
設定方法は、「シークレット(M432)」をご参照ください。

■ プロフィールの簡易ロック

プロフィールの簡易ロックを「設定する」にすると、プロフィールの内容を表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
設定方法は、「プロフィールの設定項目編集」(▶P.52)をご参照ください。

■ データフォルダの「ロックフォルダ」

データフォルダの「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」にデータを移動すると、データを再生／表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
ロックフォルダの詳細は、「ロックフォルダについて」(▶P.122)をご参照ください。

■ Eメールのフォルダロック

受信ボックスのフォルダのフォルダロックを「設定する」にすると、フォルダ内の受信メールを表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
設定方法は、「フォルダロック」(▶P.193)をご参照ください。

■「着信表示(M315)」

「着信表示(M315)」を「表示しない」に設定すると、電話がかかってきたときやEメールを受信したときにディスプレイに相手の方の名前を表示しません。設定方法は、「着信表示(M315)」をご参照ください。(ただし、ASYNC／FAX通信、通話中の割込着信は除きます。)

ロックNo.について

■ロックNo.をご確認ください

- お買い上げ時は「1234」に設定されていますが、お客様の必要に応じてロックNo.を変更することができます。「ロックNo.変更（M41）」をご参照ください。
- ロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な番号です。
  ロックNo.をお忘れになりませんよう、十分ご注意ください。ロックNo.は控えておいてください。
  ロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

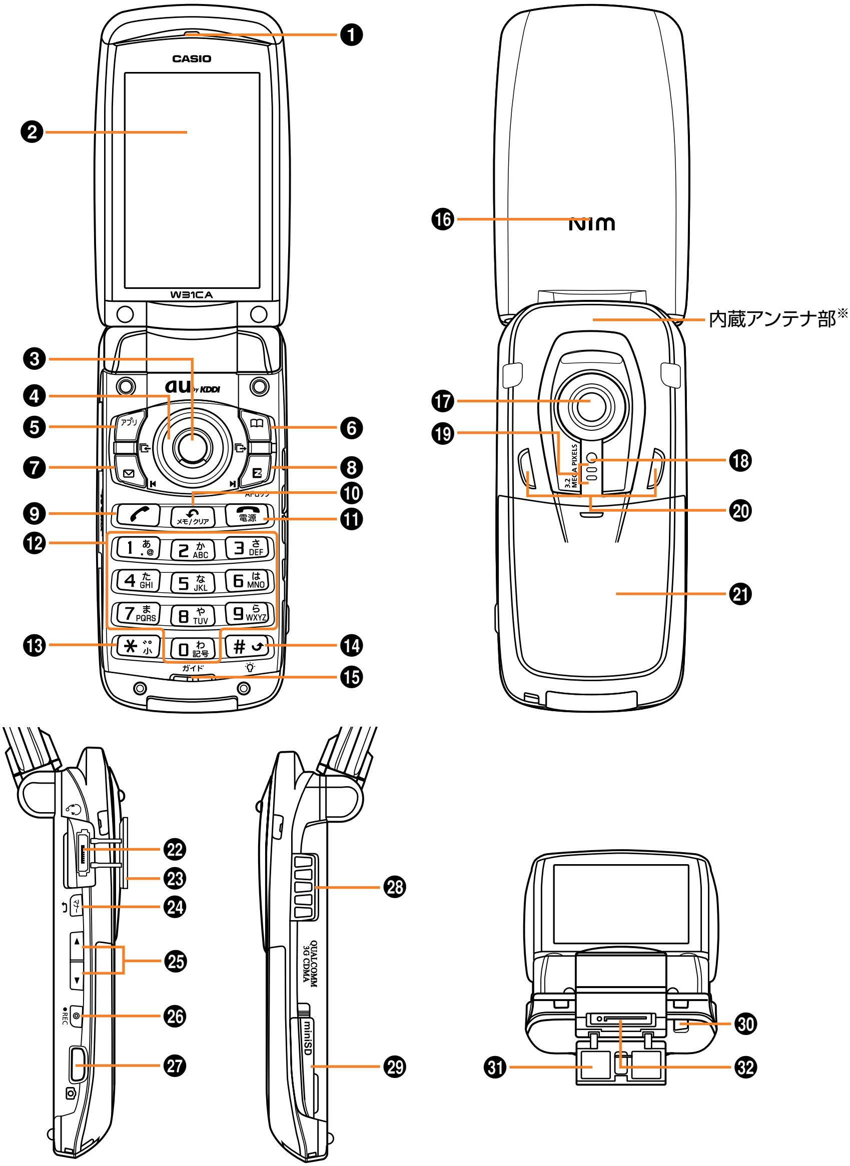
■ロックNo.入力が必要な機能

機能の内容		参照先
アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの不在着信の確認		P.47
データフォルダのロックフォルダ		P.122
miniSDメモリカードのバックアップデータの保存／読み込み／削除		P.144
Eメールのフォルダロック設定		P.193
Cメールの受信フィルター設定		P.202
メモ制限		P.69
M0	プロフィール簡易ロック	P.52
M12	時間／料金目安の前回通話時間／前回通話料金の目安／累積通話時間／累積通話料金の目安のリセット	P.253
M14	通話料金レートの変更	P.254
M15	PCサイトビューアー通信量目安のリセット	P.254
M41	ロックNo.変更	P.261
M431	オートロック	P.262
M432	シークレット	P.262
M433	ダイヤル発信制限	P.262
M434	アドレス帳制限	P.262
M435	メール制限	P.263
M436	EZweb制限	P.263
M437	EZアプリ通信制限	P.263
M438	EZアプリGPS制限	P.263
M439	PCサイトビューアー制限	P.263
M430	スケジュール制限	P.263
M43＊	データ通信制限	P.263
M44	着信制限	P.263
M451	機能リセット	P.265
M452	メモリリセット	P.265
M453	EZアプリリセット	P.265
M454	オールリセット	P.266
M455	学習内容リセット	P.266
データを全件削除する場合		P.38
発信履歴		P.46
着信履歴		P.46
アドレス帳		P.58

機能の内容		参照先
グループ絵文字とグループ名		P.62
ユーザーフォルダ		P.125
データフォルダ		P.106
miniSDメモリカードの初期化		P.135
M44	着信制限の指定番号一覧	P.263
M511	単語登録	P.266
M512	定型文	P.267
M513	顔文字	P.267
スケジュール／記念日		P.277 P.278
スケジュールの期間指定削除		P.277
タスクリスト		P.277 P.278 P.279
メモ帳		P.67
簡易留守メモリスト		P.71
通話録音リスト		P.72
Myスポット		P.241
Eメールのフォルダ削除		P.193
Eメールの全フォルダ内削除		P.193
Eメールのフォルダ内削除		P.193
Eメールの振り分け		P.192
Cメールの受信ボックス		P.201
Cメールの送信ボックス		P.201
お気に入りリスト		P.218
データを削除する場合		P.37
お気に入り／フォルダの削除		P.218
シークレット設定		P.262
アドレス帳		P.58
簡易留守メモ		P.70
通話録音		P.72
スケジュール／記念日		P.275 P.276
タスクリスト		P.279

ご利用いただく前に

各部の名称と機能



※通話時、EZweb利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

❶ **受話口（レシーバー）**
通話中に相手の声が聞こえます。簡易留守メモの再生音などもここから聞こえます。

❷ **ディスプレイ**
ご利用時のガイドとなる部分です。W31CAの状態や、入力した電話番号を表示します。

❸ **●センターキー**
画面最下行の中央に表示される内容を実行します。メインメニューの呼び出しも行います。

❹ **カーソルキー**
画面上のカーソル移動または音量の調節、漢字変換などに使用します。

着信履歴／左キー
着信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを左に移動します。

発信履歴／右キー
発信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを右に移動します。

上キー
画面上のカーソルを上に移動します。
音量の調節などでは音を大きくします。

下キー
画面上のカーソルを下に移動します。
音量の調節などでは音を小さくします。

❺ **アプリキー**
EZアプリメニューを呼び出します。画面最下行の左端に表示される内容を実行します。

❻ **アドレス帳キー**
アドレス帳を呼び出します。画面最下行の右端に表示される内容を実行します。

❼ **メールキー**
Eメールを呼び出します。1秒以上長押しすることでCメールを呼び出します。

❽ **EZキー**
EZwebを呼び出します。

❾ **通話キー**
電話をかけるときや受けるときに使用します。

❿ **メモ／クリアキー**
メモ機能を呼び出します。待受中に1秒以上長押しすると、簡易留守メモの設定／解除をします。
入力した電話番号や文字を削除します。

⓫ **終了／電源キー**
電源ON／OFFに使用します。他に通話の終了や各機能を中断して待受画面に戻ります。

⓬ **0～9ダイヤルキー**
電話番号や文字、記号を入力するときに使用します。

⓭ ***キー**
*、濁点、半濁点の入力や小文字／大文字の切り替えを行います。

⓮ **#／撮影ライトキー**
文字入力時に#の入力や1つ前の文字を表示します。フォトやムービーの撮影時に撮影ライトを点灯します。

⓯ **送話口（マイク）**
通話中に自分の声を伝えます。ムービーの撮影時の音声やアフレコを録音するときにも使用します。

⓰ **着信／充電LEDランプ（着信ランプ）**
着信時、メール受信時、アラーム時に設定内容に従って点灯、点滅を行います。
また、充電中は赤く点灯します。

⓱ **レンズ部（カメラ）**

⓲ **撮影ライト／待受ライト**

⓳ **カメラお知らせランプ（LED）**
カメラ、ムービー起動時、セルフタイマー撮影時に点灯･点滅します。

⓴ **ステレオスピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。

㉑ **電池パック／カバー**

㉒ **平型ステレオイヤホン端子**
付属のカシオ平型ステレオイヤホン01／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク(別売)との接続に使用します。

㉓ **平型ステレオイヤホン端子キャップ**

㉔ **マナー／戻るキー**
マナーメニューを呼び出します。待受中に1秒以上長押しすることでマナーの設定／解除を行います。着信時に着信音を消音にしバイブレータを停止します。

㉕ **サイドカーソルキー**
画面上のカーソルの移動など、の代わりに使用します。

㉖ **決定キー**
画面最下行の中央に表示される内容を実行するなど、●の代わりに使用します。

㉗ **シャッターキー**
フォトの撮影時にはシャッターキーに、ムービーの撮影時には録画開始キーになります。
待受中に1秒以上長押しするとフォトを起動します。

㉘ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

㉙ **miniSDメモリカードスロット**
市販品のminiSDメモリカードをセットします。

㉚ **ストラップ取付口**

㉛ **外部接続端子キャップ**

㉜ **外部接続端子**
共通ACアダプタ01（別売）、USBケーブルWIN（別売）などの接続に使用します。

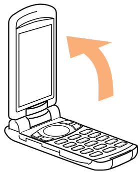
ビュースタイルと自分撮りスタイル

W31CAは、本体を開いて操作する以外に、ビュースタイルや自分撮りスタイルにしてもご利用いただけます。

ご注意

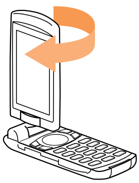
- ステップ2でディスプレイを回転させる際は、イラストの矢印の方向に回転させてください。
  指定の位置以外で回転させたり、180度以上回転させないでください。
  無理に力を加えると、故障の原因となります。
- ステップ2-1の状態で、W31CAを使用したり、ディスプレイを無理に開閉しないでください。

1 ディスプレイ部分を90度の角度に開く

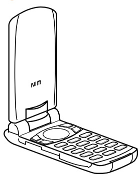


2 ディスプレイ部分を右回りに180度回転する

2-1

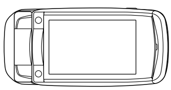


2-2



■ ビュースタイルにするには

3 ディスプレイ部分を閉じる



ビュースタイルでは、サイドキー(マナー ◀ ▶ ◎ ▭)を使って、メール、EZwebの閲覧などができます。

▶ **P.39**「ビュースタイルでの共通操作」

またカメラ撮影時には、デジタルカメラと同様の操作で撮影できます。

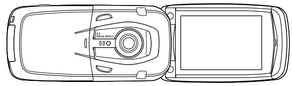
▶ **P.77**「カメラ」

■ 自分撮りスタイルにするには

3 ディスプレイ部分を開く

自分をカメラで撮影するとき、便利なスタイルです。

▶ **P.77**「カメラ」



ご注意

- スタイルを変更する際は、キーに指が触れないようご注意ください。誤動作の原因となります。
- W31CAを持ち運ぶ際は、ディスプレイ部分を内側にして本体を閉じてください。

お知らせ

- 本書では、「ビュースタイル」または「自分撮りスタイル」と明記していない場合は、ディスプレイ部分を内側にして本体を開いた状態での操作手順を説明しています。

電話をかけるまでの準備

準備1.　電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、専用の充電機器で充電してからご使用ください。

〈ご利用可能時間〉

連続待受時間	約240時間
連続通話時間	約190分

- 充電中、W31CA本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
- アラームが鳴りディスプレイに「充電してください。約30秒後に電源がOFFします」と表示されたら、電池切れです。
  充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。
  アラーム後、照明は低めの明るさで点灯します。
- 通話時間が長くなると、待受可能な時間が短くなります。
- ACアダプタを接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返します。電池のもちが悪くなりますので、電池残量がになりましたら充電することをお勧めします。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 「圏外」が表示される場所での使用が多い場合、ご利用可能時間は短くなります。
- メール機能、EZweb機能、EZアプリ(BREW®)、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。

ご注意

- 電池パックは、「安全上のご注意」（▶P.11）をよくお読みになってお取り扱いください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- W31CAの充電LEDランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグとコンセント、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタとW31CAの接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、電池パックまたは共通ACアダプタ01（別売）の不良が考えられます。
  充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- 充電中の電池レベルアイコンは、実際の電池残量にかかわらず、ディスプレイでは▮→▮→▮→▮と繰り返し表示されます。
- 待受画面／節電画面を表示中に充電を開始した場合、または画面が消灯中に充電を開始した場合、メディアスタンドが表示されます。メディアスタンドを起動していると充電時間が長くなります。
  ▶**P.149**「メディアスタンド」
- 「LED設定（M29）」の「通話中／通信中（M291）」を「設定する」にして、通話中／通信中に充電している場合は、通話中／通信中のLEDランプが点灯するため、充電中を示すLEDランプは点灯しません。
- ビュースタイルでの充電時は、ディスプレイの電池レベルアイコンで充電状態をご確認ください。ビュースタイルでの充電中、ディスプレイの照明は低めの明るさで点灯を継続します。（「メディアスタンド」（▶P.149）が表示されているときは通常点灯を継続します。）

■ 共通ACアダプタ01（別売）を直接W31CAに接続して充電する

別途、共通ACアダプタ01（別売）が必要です。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

1 W31CAに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

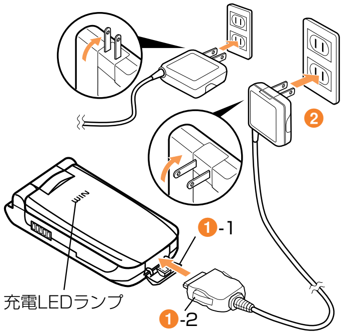
W31CAの側面にある外部接続端子キャップ（1-1）を開け、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（1-2）。

2 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

W31CAの充電LEDランプが赤色に点灯し、電池レベルアイコンが▮→▮→▮→▮と繰り返し表示されます。

充電時間は約120分です

W31CAの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると、FULLが表示されます。
赤色に点灯していた充電LEDランプが消灯します。



3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 W31CAの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

ご注意

- W31CAの接続端子に対して平行になるように共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。
- 充電端子をときどき乾いた綿棒などで、掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。（掃除の際は電源端子を変形させないでください。）
- 外部接続端子キャップは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子キャップを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

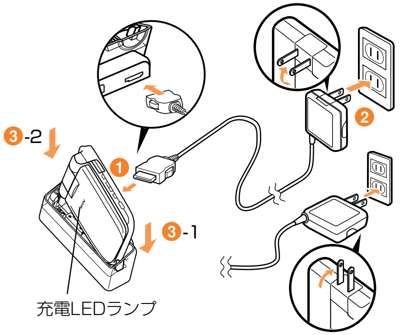
■ 卓上ホルダを使用して充電する

1 卓上ホルダに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

卓上ホルダ裏面にある端子に、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

2 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

3 3-1、3-2の順でW31CAを卓上ホルダに差し込む



④ 充電が終わったら、W31CAを上方向に抜いて取り出す

⑤ 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

⑥ 卓上ホルダから共通ACアダプタ01（別売）を外す場合は、コネクタの両側面にある取り外しボタンを押しながら、引き抜く

ご注意

- W31CAの充電LEDランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグとコンセント、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタと卓上ホルダの接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、電池パックまたは共通ACアダプタ01（別売）の不良が考えられます。
  充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- W31CAは、充電LEDランプが点灯するように、卓上ホルダにしっかり差し込んでください。
- 卓上ホルダの接続端子に対して平行になるように、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。

準備2.　電源を入れる

[電源]を約1.5秒以上長押しします。



ウェイクアップ画面

起動音が鳴り、画面の照明が「照明(M316)」の設定に関係なく約10秒間点灯し、待受状態になります。

■ 電源を切るときは

電源を切るときは、[電源]を約1秒以上長押ししてください。

準備3.　画面状態を確認する

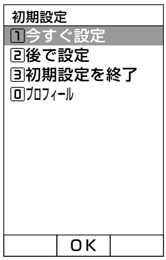


画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用することができます。それぞれのアイコンの見かたについては、「待受画面の見かた」（▶P.28）をご参照ください。

準備4.　初期設定を行う

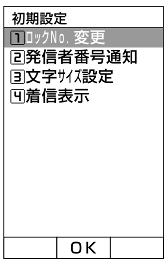
待受画面で最初に●を押すと、初期設定画面が表示されます。
W31CAをご利用いただく前に「ロックNo.変更（M41）」「発信者番号通知（M42）」「文字サイズ設定（M32）」「着信表示（M315）」の設定を行ってください。

① 待受中に●



初期設定画面が表示されます。
[1]:初期設定を行う
[2]:初期設定を後で行う
[3]:初期設定を終了
[0]:プロフィールを表示

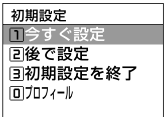
② [1]（今すぐ設定）



初期設定メニューが表示されます。
[1]:ロックNo.変更
　▶「ロックNo.変更（M41）」
[2]:発信者番号通知
　▶「発信者番号通知（M42）」
[3]:文字サイズ設定
　▶「文字サイズ設定（M32）」
[4]:着信表示
　▶「着信表示（M315）」

それぞれお好みに合わせて設定してください。
設定を終了すると、上の画面に戻ります。

③ ◀



初期設定画面が表示されます。

④ 3（初期設定を終了）



メインメニューが表示されます。メインメニューについては「メインメニュー」(▶P.32)をご参照ください。

電源を押すと、待受画面に戻ります。

ご注意

- ステップ2で3（初期設定を終了）を押すと、初期設定を行わずに、メインメニュー（▶P.32）が表示されます。その後、待受画面に戻って●を押しても、初期設定画面は表示されなくなります。
  初期設定の各項目を再設定したいときは、「ロックNo.変更（M41）」「発信者番号通知（M42）」「文字サイズ設定（M32）」「着信表示（M315）」の操作で個別に設定してください。

お知らせ

- ステップ2で2（後で設定）を押すと、初期設定を行わずに、メインメニューが表示されます。
  その後、待受画面に戻って●を押したときに、再び初期設定画面が表示されます。
- ステップ2で0（プロフィール）を押すと、プロフィールの内容を表示できます。
  プロフィールを編集する方法は「プロフィール」（▶P.51）をご参照ください。
  プロフィールを編集した後に電源を押すと、待受画面に戻ります。
  もう一度●を押すと初期設定画面が表示されます。

準備5.　Eメール・EZwebの初期設定を行う

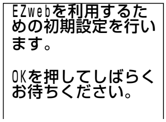
お買い上げ時に、待受画面で✉／EZ／アプリを押した場合、待受ランチャー（▶P.33）で各サービス（着うたフル™／EZチャンネル／EZムービー／EZナビウォーク／EZweb）の項目を選択して関連サイトへ接続しようとした場合、メインメニューから「PCドキュメントビューアー」（▶P.152）／「PCサイトビューアー」（▶P.158）／「バーコードリーダー」（▶P.251）を選択した場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。

※ Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

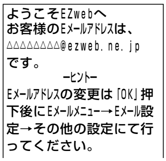
ご注意

- 初期設定は、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒〜3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。
  特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、前機種の「お気に入りリスト」（▶P.217）の登録件数が多いお客様は、時間を要しますのでご注意ください。

① 待受中に✉／EZ／アプリ



② ●



初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

③ ●

✉で開始した場合はEメールメニューが、EZで開始した場合はEZメニューが、アプリで開始した場合はEZアプリメニューが表示されます。

お知らせ

- 次のサービスは初期設定が必要です。Eメール・EZwebの初期設定を行うことによりご利用いただけます。

初期設定が必要なサービス	参照先
Eメール	P.170
EZweb	P.210
EZチャンネル	P.222
EZムービー	P.228
EZ「着うたフル™」	P.231
EZナビウォーク	P.234
EZアプリ（BREW®）	P.245
PCドキュメントビューアー	P.152
PCサイトビューアー	P.158

待受画面の見かた

待受中には、次のような待受画面が表示されます。待受画面では、W31CAの状態や現在の設定を確認できます。

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、待受画面で約30秒間、キー操作を行わないと節電画面が表示されます。
  節電画面については、「節電画面（M36）」をご参照ください。また、節電画面を「解除する」にしていても待受画面で約2分間以上、キー操作を行わないと画面が暗くなります。（メディアスタンド起動時の充電中を除く。）
- ❶〜❿の情報は、待受中以外でも表示されます。
- ⑳の通知アイコンと㉑のユーザー設定アイコンを合わせて「待受ショートカット」と呼びます。
  待受ショートカットは、待受画面でを押すと選択できます。▶ P.29「通知アイコン」／▶ P.30「ユーザー設定アイコン」

待受画面



❶ ／圏外：受信電界アイコン／圏外アイコン
常時、電波の強さが段階的に表示されます。サービスエリア外や電波が届かない場所のときは、圏外表示になります。

表示					圏外	
電波の強さ	強	中	弱	微弱	圏外	電波OFFモード

❷ ：電池レベルアイコン
常時、電池残量の目安が段階的に表示されます。
（残量なし）になると警告音が鳴り、電源が切れます。

表示					
電池残量	満充電	十分	中位	充電が必要	残量なし

充電中は→→→と繰り返し表示されます。

❸ ：miniSDメモリカードアイコン
miniSDメモリカードが本体にセットされている場合に表示されます。

❹ ：通話中アイコン
通話中とASYNC／FAX通信中に表示されます。

❺ ：EZアプリ（BREW®）中断アイコン
中断中のEZアプリ（BREW®）がある場合に表示されます。

❻ ：不在着信アイコン
通常着信があり電話に出なかった場合や、お留守番着信お知らせを着信した場合に表示されます。簡易留守メモで応答した場合にも表示されます。

❼ ：メールアイコン
未読のEメールやCメールがある場合に表示されます。

❽ ：シークレットアイコン
「シークレット（M432）」を「表示する」に設定すると表示されます。

❾ ／：EZチャンネルアイコン
EZチャンネル（▶ P.224）ご利用時に表示されます。

表示	状態
	自動更新チェック設定が設定されている状態
	自動更新チェック設定が設定されていない状態

※アイコンの配色は「配色設定（M33）」によって異なります。

❿ ：日付・曜日・時刻
「ピクト日付表示（M38）」を「表示しない」に設定すると時刻のみ表示します。

⓫ 待受ランチャーアイコン
▶ P.33「待受ランチャー」
※待受画面でを押すと、待受ランチャーアイコンは消えます。再びアイコンを表示させる場合は、一度待受ランチャーメニューを呼び出してから待受画面に戻ると表示されます。

⑫ 壁紙
「待受画面（M311）」で設定した壁紙が表示されます。

⑬ 🔔:アラームアイコン
「アラーム」（▶ P.281）が設定されている場合に表示されます。
スヌーズが設定され、起動しているときは🔔が表示されます。

⑭ 🕐:スケジュール／タスクリストアラームアイコン
「カレンダー／スケジュール」（▶ P.272）／「タスクリスト」（▶ P.279）のアラームが設定されている場合に表示されます。

⑮ 📼／🚗:簡易留守メモアイコン／ドライブアイコン
簡易留守メモ設定中に表示されます。
「簡易留守メモ設定」（▶ P.70）が「固定応答［車］」の場合には🚗が表示されます。
※簡易留守メモは、最大4件まで録音できます。録音された4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合は、アイコンが赤色で表示されます。
※「着信制限（M44）」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されている場合は📼／📼（簡易留守メモ設定中）や📼（簡易留守メモ解除中）のように表示されます。

⑯ 🔇／🏔:マナーアイコン／アウトドアアイコン
「マナーモード」（▶ P.283）の設定により次のアイコンが表示されます。
🔇🔇📳:通常マナー　　🔇🔇:サイレントマナー
🏔📶📳:アウトドア
マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合は、オリジナルの通常着信の設定に従って、🔇と着信音量アイコンやバイブアイコンが表示されます。

⑰ 📶／📳:着信音量アイコン／バイブアイコン
「通常着信（M21）」の音量やバイブレータの設定により次のアイコンが表示されます。
📶📶📶📶📶:音量が1～5
📶:音量が「ステップアップ」
📶:音量が「ステップダウン」
🔇:「消音」
📳:バイブレータが「V+音」
📳▶📶:バイブレータが「V→V+音」
📳:バイブレータが「メロディ同期」

⑱ 🔒:オートロックアイコン
「オートロック（M431）」設定中に表示されます。

⑲ USB／USB:18芯USB／USB（クレードル）インターフェース有効アイコン
パソコンなどに接続されてUSBインターフェースが有効な場合に表示されます。

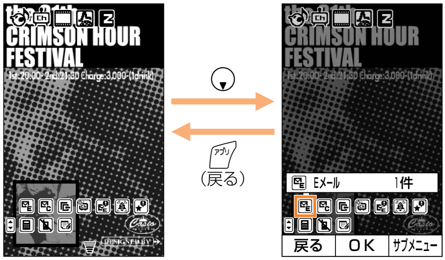
⑳ 📄など:通知アイコン
不在着信やメール受信などをお知らせするアイコンです。

㉑ 📱など:ユーザー設定アイコン
待受ショートカットにユーザー設定アイコンを追加すると表示されます。

待受ショートカット

待受ショートカットの選択

待受画面で最初に⬇を押すと、✥で待受ショートカット（通知アイコン／ユーザー設定アイコン）を選択できます。
待受ショートカットを選択して●を押すと、新着情報を確認したり、登録してある機能を呼び出すことができます。



お知らせ

- 新着の通知アイコンは、自動的に選択され、ポップアップ情報が表示されます。
- 待受ショートカットを選択中（ポップアップ表示中）にダイヤルキーを押すと、通常の待受画面と同様に電話番号を入力して電話をかけることができます。

通知アイコン

待受画面には、次の10種類の通知アイコンが待受ショートカットとして表示されます。
通知アイコンを選択すると、ポップアップ情報が表示されます。



通知アイコンの種類

Eメール受信アイコン
Eメールを受信したことをアイコンでお知らせします。
ポップアップ表示には、「Eメール　X件」と表示されます。
●を押すとEメールの受信ボックスのフォルダ一覧画面が表示されます。

Cメール受信アイコン
Cメールを受信したことをアイコンでお知らせします。
ポップアップ表示には、「Cメール　X件」と表示されます。
●を押すとCメールの受信ボックスが表示されます。

不在着信アイコン
通常着信、お留守番着信お知らせの着信、簡易留守メモに伝言が録音された着信があったことをお知らせします。
ポップアップ表示には、不在着信の合計件数が「新着あり　X件」と表示され、未聴の簡易留守メモがある場合はその件数が「簡易留守メモ　X件」と表示されます。
●を押すと着信履歴が表示されます。

簡易留守メモアイコン
未聴の簡易留守メモが残っていることをお知らせします。
ポップアップ表示には、「簡易留守メモ　X件」と表示されます。
●を押すと簡易留守メモリスト画面が表示されます。

（EZチャンネル）番組更新アイコン
EZチャンネルの登録番組の更新が完了したときにお知らせします。
ポップアップ表示には、「更新番組　X件」と表示されます。
●を押すと登録番組一覧画面が表示されます。

（EZチャンネル）番組お知らせアイコン
ダウンロードされた番組に番組お知らせの設定がある場合、指定の時間になると登録番組からのお知らせと共に表示されます。
ポップアップ表示には、「番組お知らせ　X件」と表示されます。
●を押すと登録番組一覧画面が表示されます。

（EZチャンネル）更新チェック失敗アイコン
登録番組の更新チェックが失敗したときに表示されます。
ポップアップ表示には、「更新チェック失敗」と表示されます。
●を押すとEZチャンネルメニューが表示されます。

Eメールお知らせアイコン
未受信のEメールがあることをお知らせします。ポップアップ表示には、「センターにEメールあり」と表示されます。
●(問合せ)を押すと「新着メール問合せ」で新着メールを受信します。
▶ **P.188**「新着メールの問合せ」

スヌーズお知らせアイコン
アラームがスヌーズ起動中であることをお知らせします。ポップアップ表示時には、「スヌーズ解除」と表示されます。
●(解除)を押すとスヌーズ設定が解除されます。

誕生日お知らせアイコン
アドレス帳に誕生日が登録されていることをお知らせします。ポップアップ表示には、「Today' s Birthday」と表示されます。●を押すと誕生日一覧画面が表示されます。
◎で名前を選択して●を押すと、誕生日が登録されたアドレス帳が表示されます。

ご注意

- カレンダーの「記念日･誕生日」を「表示しない」に設定すると、誕生日お知らせアイコンは、表示されません。設定方法は、カレンダー／スケジュールの「その他の機能」（▶ P.278）をご参照ください。
- 誕生日が登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット（M432）」を「表示しない」に設定している場合、誕生日お知らせアイコンは表示されません。
- 誕生日以外の7種類の通知アイコンが表示される場合、誕生日お知らせアイコンは表示されません。

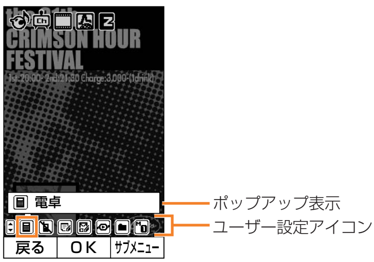
ユーザー設定アイコンの登録

ユーザー設定アイコンは待受ショートカットとして利用できます。ユーザー設定アイコンを選択して●を押すと、登録してある各機能を呼び出すことができます。ユーザー設定アイコンには、最大7件の機能を登録できます。

お知らせ

- お買い上げ時は、「電卓」「電波OFFモード(M54)」「メモ帳０１（カシオケータイ専用サイト「ＣＡ'ｚ CAFE」のご案内）」が登録されています。
  ※お買い上げ時に登録されているユーザー設定アイコンは削除できますが、「メモリリセット(M452)」「オールリセット(M454)」を実行すると、再び待受画面に表示されます。

1 待受中に◎



2 (サブメニュー)→[新規登録]

大項目の一覧が表示されます。
大項目は、ユーザー設定アイコンに登録できません。

3 大項目を選択→(詳細)

中項目の一覧が表示されます。
中項目を選択して●(登録)を押すと、中項目を登録できます。

4 中項目を選択→(詳細)

小項目の一覧が表示されます。

5 小項目を選択→●(登録)

■ 大項目／中項目／小項目の一覧

機能を登録すると待受画面に表中のアイコンが表示されます。

大項目	中項目	小項目
アドレス帳	1件データ	－
	各項目	電話番号
		Eメールアドレス
データフォルダ	フォルダ	データ
ツール／その他	メモ帳	1件データ
	電卓	－
	アラーム	－
	カレンダー/スケジュール	－
	タスクリスト	－
	簡易留守メモ	簡易留守メモ設定
		簡易留守メモリスト
		自作応答
		応答時間設定
	マナーモード	－
	プレイヤー	－
	miniSD	データフォルダ
		PCフォルダ
		SDビデオフォルダ
		バックアップ
		プリント指定
	EZナビウォーク	おでかけメニュー
		Myスポット
		フォトスポット
		自宅へ帰る
		現在地マップ
		現在地メール

大項目	中項目	小項目
	EZチャンネル	お知らせ
		登録番組一覧
		番組ガイド
	待受ショートカット	－
EZweb	お気に入りリスト	1件データ
Eメール	新規作成	－
	受信ボックス	－
	送信ボックス	－
	新着メール問合せ	－
	かんたんメールレシピ	－
Cメール	新規作成	－
	受信ボックス	－
	送信ボックス	－
エンジョイツール	フォトミキサー	－
	壁紙エディター	－
	ムービーファクトリー	－
	メディアスタンド	－
機能設定	M1～M7、およびM0、M#の機能を登録できる。 ※プロフィールを登録すると、「メディアスタンド(M34)」を登録すると、「電波OFFモード(M54)」を登録するとが表示される。	

ご注意

- ユーザー設定アイコンに登録されているデータフォルダ内のフォルダ／データ／各お気に入り／各メモ帳／各アドレス帳の登録内容を削除すると、ユーザー設定アイコンも削除されます。

お知らせ

- 待受中に●→で「ツール」を選択→●→[待受ショートカット]→(新規)でも待受ショートカットを登録できます。
- アドレス帳／データフォルダ／簡単メモ帳／メモ帳からも、ユーザー設定アイコンを追加できます。
  追加方法については「アドレス帳の待受ショートカット登録」(▶P.65)／「データの登録」(▶ P.111)／簡単メモ帳の「その他の機能」(▶ P.67)／メモ帳の「その他の機能」(▶ P.68)をご参照ください。

- 大項目でアドレス帳を選択した場合は、アドレス帳一覧画面が表示されます。アドレス帳を選択→●(選択)→[1件データ]を選択すると、「1件データ」として登録できます。
  アドレス帳を選択→●(選択)→[各項目]を選択すると、「電話番号」または「Eメールアドレス」のいずれかを登録できます。
- アドレス帳を「1件データ」として登録すると、ユーザー設定アイコンを選択した際のポップアップ表示には名前が表示され、●を押すとアドレス帳詳細画面が表示されます。
  アドレス帳の「電話番号」を登録すると、名前+電話番号が表示され、●(発信)を押すと電話をかけます。
  アドレス帳の「Eメールアドレス」を登録すると、名前+Eメールアドレスが表示され、●(作成)を押すと送信メール作成画面が表示されます。
- 簡単メモ帳／メモ帳の1件データを登録すると、ユーザー設定アイコンを選択した際、ポップアップ表示には登録内容の一部が表示されます。

ユーザー設定アイコンの削除

1. **待受中に⊙**
2. **ユーザー設定アイコンを選択→ ⊡(サブメニュー)→[1件削除]→[削除する]**

お知らせ

- 待受中に●→✥ で「ツール」を選択→●→[待受ショートカット]→項目を選択→ ⊡(サブメニュー)→[削除]を選択しても待受ショートカットを削除できます。

ユーザー設定アイコンの並び替え

1. **待受中に⊙**
2. **⊡(サブメニュー)→[並び替え]**
3. **並び替えるアイコンを選択→●(選択)**
4. **✥で並び替え先を選択→●**
   ステップ3、4を繰り返して、複数のアイコンを並び替えることができます。
5. **⊡(確定)**

お知らせ

- 待受中に●→✥ で「ツール」を選択→●→[待受ショートカット]→項目を選択→ ⊡(サブメニュー)→[並び替え]を選択しても待受ショートカットを並び替えることができます。

メインメニュー

待受画面

●

メインメニュー



✥で選択→●

選択したアイコンの機能を実行

■ メインメニューから利用できる機能

アイコンまたはキー	機能	参照先
(バーコードリーダー)	バーコードリーダーが起動します。	P.251
(プレイヤー)	プレイヤーのメニューが表示されます。	P.129
(miniSD)	市販品のminiSDメモリカードを本体にセットしていると、miniSDメニューが表示されます。 • miniSDメモリカードが本体にセットされていない場合選択すると、ポップアップ表示で「miniSDカードがありません」と表示されます。	P.132
(ムービー)	ムービーモニター画面が表示されます。	P.78
(フォト)	フォトモニター画面が表示されます。	P.77
(データフォルダ)	データフォルダのフォルダ一覧画面が表示されます。	P.106
(PCサイトビューアー)	PCサイトビューアーが表示されます。	P.158
(機能設定)	機能設定メニューが表示されます。	P.252
(PCドキュメント)	PCドキュメントビューアーが表示されます。	P.152
(エンジョイツール)	エンジョイツールメニューが表示されます。	P.146

アイコンまたはキー	機能	参照先
(アラーム)	アラームのメニューが表示されます。	P.281
(ツール)	ツールメニューが表示されます。	P.272 P.68 P.281 P.29
(カレンダー)	カレンダーが表示されます。	P.272
(お好み)	メインメニューのアイコンが変更できます。	P.33

お知らせ

- 通話中に●を押すと、「履歴」「ツール」「プロフィール」「カレンダー」のみ表示され、ご利用になれます。

アイコンの変更

1. 待受中に●→(お好み)
2. 項目を選択→●

固定アイコン

お買い上げ時に用意されている4種類のアイコンから選択します。

アイコンデータを選択→●

- アイコンデータを選択中に(表示)を押すと、選択中のアイコンデータを表示して確認することができます。

データフォルダ

データフォルダに保存されているアイコンから選択します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→アイコンデータを選択→●

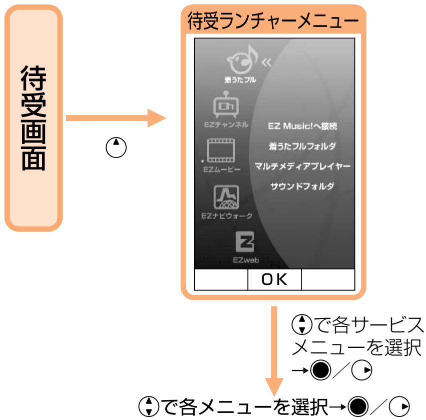
- アイコンデータを選択中に(表示)を押すと、選択中のアイコンデータを表示して確認することができます。

CA'zCAFEで探す

EZwebで「CA'zCAFE(カシオ専用サイト)」のページが表示され、アイコンデータをダウンロードします。ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.214)をご参照ください。

待受ランチャー

待受ランチャーは、5つのお勧めサービスをより簡単にすばやく呼び出せるメニューです。

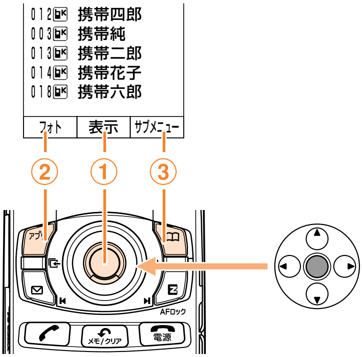


■ 待受ランチャーから利用できる機能

サービスメニュー	
着うたフル (P.231)	EZ Music!へ接続
	着うたフルフォルダ
	マルチメディアプレイヤー
	サウンドフォルダ
EZチャンネル (P.222)	お知らせ
	登録番組一覧
	番組ガイド
	更新チェック
	マルチフォルダ
	ブックフォルダ
EZムービー (P.228、P.109)	EZムービーポータルリンク
	ライブカメラポータルリンク
	EZムービー一覧
EZナビウォーク (P.234)	おでかけメニュー
	Myスポット
	自宅へ帰る
	現在地マップ
	現在地メール
	EZナビポータルリンク
EZweb (P.210)	トップメニュー
	お気に入りリスト
	画面メモリスト
	URLダイレクト入力
	前回画面表示

基本的なキー操作

〈画面の最下行に表示された内容を実行するには〉



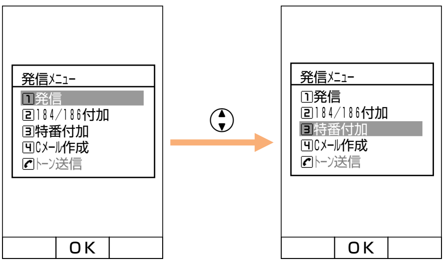
画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

① ●センターキー
② アプリキー
③ アドレス帳キー

お知らせ

- ●の代わりに◎を押しても、実行できます。

〈項目を選択するには〉



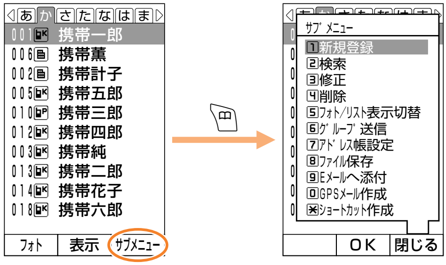
表示された項目を選択するには、◇や◇で項目を選択して●を押します。

メニューに1～#が表示されている場合は、1～#のキーを押しても選択できます。

お知らせ

- ◇の代わりに▲ ▼を押しても、項目を選択できます。
- ◇を押しても、項目を選択できる場合があります。

〈サブメニューを利用するには〉



（サブメニュー）を押すと、各機能に用意されているサブメニューを表示できます。

お知らせ

- 選択できない項目は、薄い文字で表示されます。
- （閉じる）を押すと、サブメニューを閉じることができます。

〈待受画面に戻るには〉

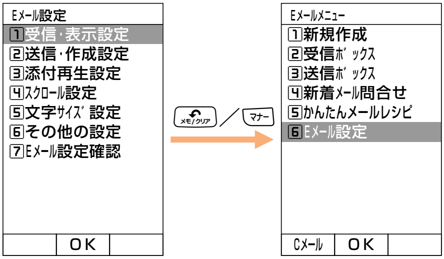


各機能から待受画面に戻るには、電源を押します。

お知らせ

- マナー（1秒以上長押し）を押すか、1つ前の画面が待受画面の場合はメモ/クリア／マナーを押しても待受画面に戻ることができます。
- 編集中の内容がある場合などは、待受画面に戻る前に確認メッセージが表示されます。
- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

〈1つ前の画面に戻るには〉

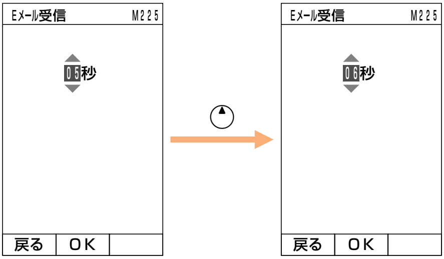


[メモ/クリア]／[マナー]を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

お知らせ

- [←]を押しても、戻ることができる場合があります。

〈数字を入力するには〉

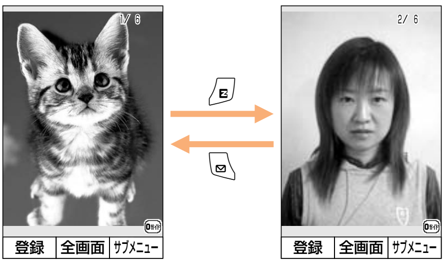


[0わ記号]～[9らWXYZ]を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、[↕]を押すことで数を増減できます。

お知らせ

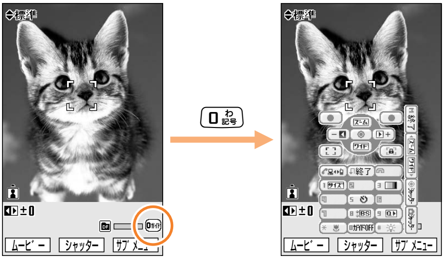
- [↕]の代わりに[▲][▼]を押しても、数を増減できます。
- 設定できる数が制限されている場合、制限を超えた数字を入力して●を押すと、自動的に制限内の数に補正され、もう一度●を押すと設定されます。
  （例:01～30秒まで設定できる項目に「31」と入力すると、●を押した時点で「30」に補正されます。）

〈前後のデータへ移動するには〉



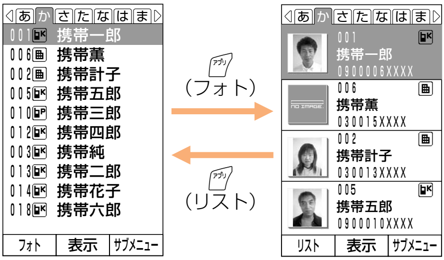
データの表示／再生中、メール表示中などに[次]／[前]を押すと、前後のデータへ移動できます。
[次]:次のデータ
[前]:前のデータ

〈キー操作のガイドを表示するには〉



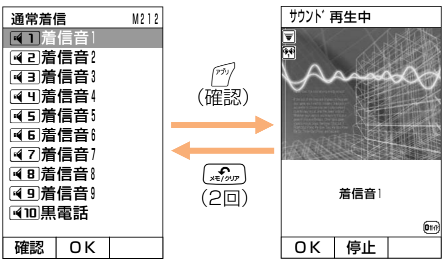
カメラの操作中やデータの再生中／編集中など、[0ｶﾞｲﾄﾞ]（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で[0わ記号]を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。
ガイドが表示された状態でも、通常通り操作できます。
もう一度[0わ記号]を押すと、ガイドが非表示になります。

〈フォト／リスト表示を切り替えるには〉



一覧をフォト／リスト表示できる機能では、[アプリ]（フォト）または[アプリ]（リスト）を押すと、表示を切り替えられます。
[アプリ]で切り替えられない機能の場合は、サブメニューで「フォト／リスト表示切替」を選択して設定してください。

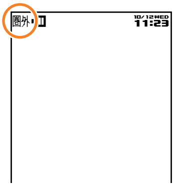
〈確認のため再生するには〉



設定中に[アプリ]（確認）を押すと、確認のため再生できます。
[メモ/クリア]を押すと、停止画面を表示し、再度[メモ/クリア]を押すと、設定中の画面に戻ります。

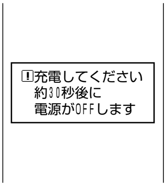
画面にこんな表示が出たら

〈「圏外」が表示された場合〉



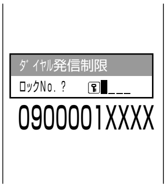
サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消えるところまで移動してください。

〈「充電してください。約30秒後に電源がOFFします」が表示された場合〉



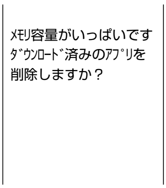
電池パックの残量がほとんどありません。このまま使用していると電源が自動的に切れます。
通話中の場合は、通話を自動的に終了し、電源も切れます。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

〈「ダイヤル発信制限」など各種制限が表示された場合〉



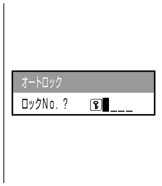
「ダイヤル発信制限(M433)」~「スケジュール制限(M430)」が設定されているため、機能を利用することができません。ロックNo.を入力するか、各設定を解除してください。

〈「メモリ容量がいっぱいです・・・」が表示された場合〉



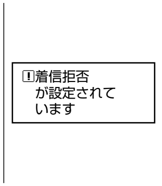
EZアプリ(BREW®)では、ゲームのハイスコアや途中経過の記録などのデータをメモリに保存することがあります。保存する領域がいっぱいになると、左のメッセージが表示されて、EZアプリ(BREW®)を実行できない場合があります。表示に従って、不要なEZアプリ(BREW®)を削除してください。

〈「オートロック」が表示された場合〉



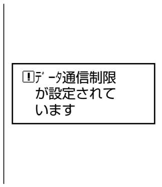
オートロックが設定されているため、電話を使用することができません。
ロックNo.を入力して、「オートロック(M431)」を一時的に解除してください。

〈電源ON時に「着信拒否が設定されています」が表示された場合〉



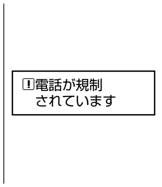
着信拒否が設定されているため、着信の拒否を設定した番号に対しての着信音・バイブレータの鳴動は行われません。必要のないときは「着信制限(M44)」の設定を解除してください。

〈「データ通信制限が設定されています」が表示された場合〉



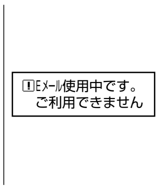
データ通信制限が設定されているため、データ通信を利用することができません。
「データ通信制限(M43✱)」の設定を解除してください。

〈「電話が規制されています」が表示された場合〉



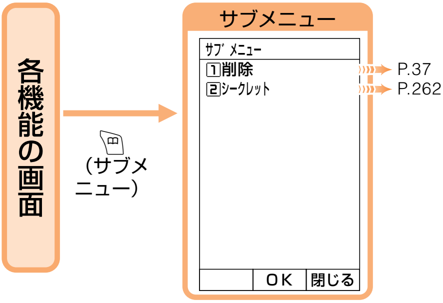
回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

〈機能をご利用できない場合〉



機能を利用したとき、本機の状態によっては、左のようなメッセージが表示され、起動できないことがあります。このときは、一度、待受画面に戻ってから起動の操作をしてください。
待受画面に戻ることで起動の操作が可能な状態となり、以後の操作も支障なく行えます。例えば、Eメール起動中に着信があり、その通話中にEメールを起動すると表示されます。

共通の操作



※表示されるサブメニューは機能によって異なります。

データの削除

ご注意

- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
- シークレットが設定されているアドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストは、「シークレット（M432）」を「表示する」にしているときのみ、表示して削除できます。

■ データの1件削除

1. 各機能のサブメニュー→［削除］
2. ［1件削除］→［削除する］

ご注意

- 保護された発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールを削除しようとすると、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- データフォルダに保存されている他の機能で利用中のデータを削除しようとすると、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

■ データの選択削除

1. 各機能のサブメニュー→［削除］→［選択削除］
2. データを選択→●（選択）



選択したデータには、✓が表示されます。
◉で別のデータを選択して●（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択されたデータを◉で選択して●（解除）を押すと解除できます。

3. （削除）→［削除する］

ご注意

- 選択したデータに、保護された発信履歴／着信履歴／Eメール／Cメールが含まれる場合は、保護されたデータ以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- 選択した発信履歴／着信履歴／Eメール／Cメールがすべて保護されたデータである場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- 選択したデータフォルダ内のデータに、他の機能で利用中のデータが含まれる場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

■ データの全件削除

ご注意

- 全件削除の操作は、本当に必要な場合にのみ行うことをお勧めします。
- シークレットが設定されているアドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストもすべて削除されます。

1 各機能のサブメニュー→［削除］→［全件削除］

2 ［削除する］→ロックNo.を入力

ロックNo.が一致するとデータが全件削除されます。

ご注意

- Eメールで全件削除／フォルダ内削除する場合
  - ・受信ボックス設定／送信ボックス設定で「フォルダ表示」に設定した場合は、フォルダ内削除を行うことができます。
    受信ボックスのフォルダサブメニュー（▶P.171のⓕ）／送信ボックスのフォルダサブメニュー（▶P.172のⓘ）→［フォルダ内削除］→［削除する］→ロックNo.を入力すると、未読メール、未送信メール、送信に失敗したメールを含むフォルダ内のEメールをすべて削除します。
  - ・受信ボックス設定で「一覧表示」に設定した場合は、全件削除できます。全件削除を行うと、未読メールなどもすべて削除されます。
  - ・送信ボックス設定で「一覧表示」に設定した場合は、全件削除できます。送信ボックスで全件削除を行うと、未送信メールや送信失敗メールなども削除されます。
- Cメールで全件削除をする場合
  - ・送信ボックスで全件削除を行うと、未送信メールや送信に失敗したメールなども削除されます。
  - ・受信ボックスで全件削除を行うと、未読メール、Eメールお知らせなども削除されます。
- 発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールを全件削除する際、保護されたデータが含まれる場合は、保護されたデータ以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが全件削除されます。
- 発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールがすべて保護されたデータである場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、ロックNo.照合画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、全件削除されます。
- データフォルダで全件削除する際、他の機能で利用中のデータが含まれる場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、ロックNo.照合画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、データを全件削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

ロックNo.の入力

「アクセス制限（M43）」で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。

操作例：オートロックを解除する

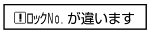
1 この画面が表示される



2 ロックNo.を入力

〈誤ったロックNo.を入力した場合〉

3 次の画面が表示される



もう一度、ロックNo.が表示される前に行った操作を繰り返して、正しいロックNo.を入力してください。
▶ **P.21**「ロックNo.について」

ご注意

- ロックNo.は、他人の無断使用を防止し、W31CAに登録された情報の秘密を守るために必要となる重要な番号です。
  ロックNo.が必要な機能を利用するときは、「ロックNo.変更（M41）」を参照して、お買い上げ時の設定から変更してください。

データの複数選択

データを移動／コピー／保存などをする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 Ⓒ／◈でデータを選択→●（選択）

選択したデータには☑が表示されます。
別のデータを選択して●（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して●（解除）を押すと選択が解除できます。

ビュースタイルでの共通操作

■ ビュースタイルの特徴

ビュースタイルでは、サイドキー([マナー][◀][▶][◎][　])を使って、マルチメディアプレイヤーでプレイリストを再生したり、メールやEZwebなどの閲覧や、カメラの操作などができます。
ビュースタイルでは、(↕)の代わりに[▲][▼]、●の代わりに[◎]を使って操作します。
1つ前の画面に戻るときには、[マナー]を押します。

ご注意

- ビュースタイルで電話の発信や着信を行おうとすると、エラーメッセージが表示され、操作できません。
  通話をするときは、本体を開いた状態で行ってください。
  ※ただし、平型ステレオイヤホンマイク(別売)を接続している場合は、通話することができます。
- ビュースタイルでは文字の入力など、サイドキー以外のキーを使う操作は実行できません。
  必要に応じて、本体を開いて操作してください。

お知らせ

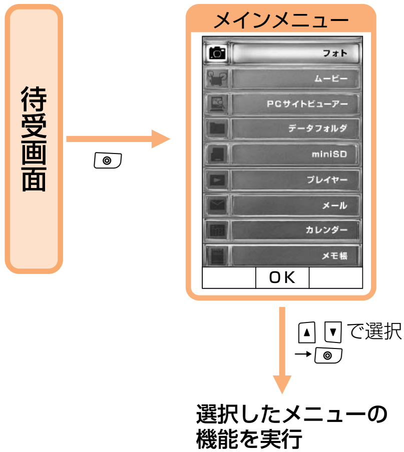
- 本体をビュースタイルにする方法については、「ビュースタイルと自分撮りスタイル」(▶P.24)をご参照ください。
- フォト／ムービーの起動時にビュースタイルにした場合の操作については、「カメラ」(▶P.77)をご参照ください。
- 本書では、「ビュースタイル」または「自分撮りスタイル」と明記していない場合は、ディスプレイ部分を内側にして本体を開いた状態での操作手順を説明しています。
  特に説明がない場合でも、(↕)の代わりに[▲][▼]、●の代わりに[◎]を押すことで同様の操作ができます。

■ ビュースタイルでのキー操作

キー	主な役割
[マナー]	・マナーメニューを呼び出します。 ・1秒以上長押しすることでマナーの設定／解除を行います。 ・着信時に着信音を消音にしてバイブレータを停止します。 ・1つ前の画面に戻ります。
[▲][▼]	・待受画面で[▼]を押すと、待受ショートカットを選択できます。 ・待受画面で[▲]を押すと、待受ランチャーが表示されます。 ・画面上のカーソルの移動など、(↕)の代わりに使用します。
[◎]	・メインメニューを表示します。 ・画面最下行の中央に表示される内容を実行するなど、●の代わりに使用します。
[　]	・フォトの撮影時にはシャッターキーになります。 ・ムービーの撮影時には録画開始キーになります。 ・待受画面で1秒以上長押しすることで、フォトモニター画面を表示します。

メインメニュー(ビュースタイル)

本体をビュースタイルにすると、ビュースタイルに適したメインメニューが表示されます。



お知らせ

- ビュースタイルのメインメニューで選択できる機能は、「メインメニュー」(▶P.32)と同様です。

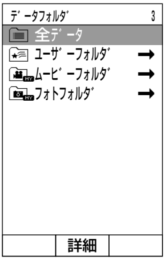
ビュースタイルでの操作例

データフォルダに保存されたデータを再生／表示する操作を例にとって説明します。

1 ビュースタイルでの待受中に◎

メインメニューが表示されます。

2 ▲ ▼で「データフォルダ」を選択→◎



この例では、「全データ」フォルダからデータを再生／表示します。

3 ◎



データ一覧画面では、サムネイル表示の場合でも▲ ▼でデータを選択できます。◎を押すと、データを再生／表示します。

4 ▲ ▼でデータを選択→◎



マナーを押すと、再生を停止したり、データ一覧画面に戻ることができます。

電話の基本操作

電話をかける

電話をかける

1 電話番号を入力

［メモ/クリア］／［マナー］：1桁削除
［メモ/クリア］／［マナー］（1秒以上長押し）：すべて削除
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 ［発信］→通話→［電源］

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

ご注意

- 相手の方の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
- 送話口（マイク）は本体の下部にあります。通話中は指などで送話口をおおわないようにしてください。

お知らせ

- 通話中に［マナー］（1秒以上長押し）を押しても電話を切ることができます。
- 「クローズ終話（M57）」が設定されていると、通話中にW31CAを閉じても電話を切ることができます。
- ［発信］を押してから電話番号を入力しても、電話をかけることができます。
- au電話からご利用いただけるダイヤルサービス
  - ・全国の一般電話との通話
  - ・全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
  - ・au国際電話サービス（005345:お申し込みは不要です）
  - ・171（NTT災害対策用ボイスメール）
  - ・177（天気予報:市外局番が必要です）
  - ・117（時報）
  - ・104（NTT電話番号案内）
  - ・110（警察への緊急通報）★
  - ・119（消防への緊急通報）★
  - ・118（海上保安本部への緊急通報）★
  - ・船舶電話

  ※次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT 営業案内）
  ★警察・消防・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。
  なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

ホットダイヤル

1 待受中に［0 わ 記号］（1秒以上長押し）

「ホットダイヤル（M56）」に登録されている番号に電話をかけます。
登録方法については、「ホットダイヤル（M56）」をご参照ください。

P（ポーズ）ダイヤル

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に［発信］を押すと、プッシュ信号を送信できます。
各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

操作例:
「03－0001－××××（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22×」口座番号「123××」を送信する

1 電話番号を入力→［アプリ］（2回）

［アプリ］（2回）でP（ポーズ）を入力できます。
P（ポーズ）を含めて36桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

P（ポーズ）を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

店番号	P（ポーズ）	口座番号
22X	［アプリ］（2回）	123XX

3 ［発信］

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP（店番号の前）が点滅します。

4 ［発信］

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP（口座番号の前）が点滅します。

5 ［発信］

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

ご注意

- 電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

お知らせ

- 送信されている番号が点滅しているときに［発信］を押すと、次の番号もプッシュ信号で送信されます。

W31CAから海外へかける（au国際電話サービス）

W31CAからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

操作例:au電話からアメリカの「212−123−XXXX」にかける

1 電話番号を入力

アクセスコードから入力します。

アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番※		相手の電話番号
005345	—	1	—	212	—	123 −XXXX

※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。

ご注意

- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。
  各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。
  また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話を不取り扱いにすることもできます。
  au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
  au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）

お知らせ

- 海外へ電話を転送できます。
  ▶ **P.291**「海外の電話への転送」

海外からW31CAへかける

操作例:アメリカからau電話「090−0001−XXXX」にかける

1 電話番号を入力

国際アクセス番号から入力します。

国際アクセス番号（アメリカ）		日本の国番号		相手のW31CAの電話番号（最初の0は省略する）
011	—	81	—	90−0001−XXXX

ご注意

- 国際アクセス番号は国によって異なります。
- 相手の方のW31CAの電話番号は、最初の「0」を省略して入力してください。

発信メニューの利用

1 電話番号を入力→●（発信）

2 発信方法を選択→●

発信

電話をかけます。

184／186付加

184付加:「184（発信者番号非通知）」を付加。

186付加:「186（発信者番号通知）」を付加。

- 特番（「184」「186」）があらかじめ入力されている場合、「184取消」「186取消」と表示されます。選択すると、特番が削除されます。

特番付加

ぷりペイド付加:「1401（ぷりペイド特番）」を付加。

分計付加:「131」を付加。
▶ **P.296**「通話明細分計サービス」

ボイスメール付加:「1612」を付加。
▶ **P.289**「W31CAからのボイスメールの送信」

- 該当する特番があらかじめ入力されている場合、「ぷりペイド取消」「分計取消」「ボイスメール取消」と表示されます。
  選択すると、特番が削除されます。
- 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料金は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

Cメール作成

選択した電話番号を宛先にしたCメールを作成します。
▶ **P.203**「Cメール送信」のステップ2 以降

トーン送信

プッシュ信号を送信します（通話中のみ利用できる）。
▶**P.44**「プッシュ信号の送信」

ご注意

- 電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
  「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」

電話番号入力時のサブメニューの利用

1 **電話番号／特番／アドレス帳メモリNo.／サイトナンバーを入力→［サブメニュー］キー（サブメニュー）**

2 **項目を選択→●**

アドレス帳へ登録

入力した電話番号をアドレス帳に登録します。
▶**P.66**「他の機能からの登録」

アドレス帳呼出

アドレス帳の電話番号に電話をかけます。

［方向キー］でアドレス帳を選択→●（選択）→電話番号を選択→●（発信）

発信履歴呼出／着信履歴呼出

発信履歴／着信履歴の電話番号に電話をかけます。

発信履歴／着信履歴を選択→●（発信）

Eメール

アドレス帳のメモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力してから実行し、Eメールを作成します。
▶**P.177**「Eメール送信」

- Eメールを作成する場合、アドレス帳の「通常Eメールアドレス」で選択されているEメールアドレスが宛先となります。

EZカンタンアクセス

サイトナンバーを入力してから実行します。
▶**P.214**「カンタンアクセス」

ご注意

- 「アドレス帳呼出」「発信履歴呼出」「着信履歴呼出」は、あらかじめ「184」「186」「1452」「1401」「131」「1612」だけを入力した場合のみ利用できます。
  「1452（割り込み禁止）」については、「割込通話サービス」（▶P.292）をご参照ください。

電話を受ける

電話を受ける

1 **着信→［通話］キー**

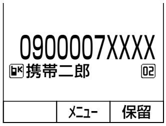
「エニーキーアンサー（M52）」が設定されていると、その他のキー（［アプリ］［サブメニュー］［方向キー］●［電源］［メモ/クリア］［マナー］［◀］［▶］［◎］［ ］を除く）を押しても、電話を受けることができます。
お買い上げ時は、設定されています。

2 **通話**

3 **［電源］キー**

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■ 電話がかかってきた場合の表示について



相手から電話番号の通知があり、かつその電話番号が「アドレス帳」（▶P.58）に登録されていて、「着信表示（M315）」が「表示する」に設定されている場合は、電話番号に加えて、名前などの情報が表示されます。
また、着信画像が「着信表示する」に設定されているときは、画像と名前などの情報が表示されます。

- 相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりにその理由が表示されます。
  「非通知設定」：相手が電話番号の通知を拒否している場合
  「公衆電話」：相手が公衆電話からかけている場合
  「通知不可能」：相手が通知できない電話からかけている場合

お知らせ

- 「クローズ終話（M57）」が設定されていると、通話中にW31CAを閉じても電話を切ることができます。
- 通話中に［マナー］（1秒以上長押し）を押しても電話を切ることができます。
- **かかってきた電話に出なかった場合は**
  待受画面に「［着信アイコン］ 新着あり 1件」と表示されます。
  ▶**P.29**「通知アイコン」
- 「着信表示（M315）」が「表示しない」に設定されていても、着信中に［アプリ］（表示）を押すとアドレス帳に登録されている名前などを表示できます。
- **着信時に着信音を調節するには**
  着信中に［方向キー］／［▲］［▼］を押すと、着信音量を調節できます。
  ［マナー］を押すと、着信音が消音になりバイブレータも停止します。
  ・［方向キー下］／［▼］を押して消音にすると、バイブレータも停止します。一度、消音にすると［方向キー上］／［▲］を押しても音量のみが変更され、バイブレータは再開しません。

・一度、[マナー]を押すと◎／[▲]を押しても音量の変更はできません。また、バイブレータも再開しません。
・着信時に着信音量を変えても、「通常着信（M21）」の設定は変わりません。

- **他の機能をご利用中に着信した場合は**
アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。通話を終了すると、元の画面に戻ります。
・サブメニューを表示していた場合は、サブメニューを表示する前の画面に戻ります。
・メロディやムービーを再生していた場合は、再生開始前の画面に戻ります。
・ムービーを録画していた場合は、録画が一時停止されて一時停止中の画面になります。
・マイボイス録音などで録音していた場合は、録音が中断されて録音終了後の画面になります。
・他の機能の情報を閲覧していた場合は、閲覧前の画面に戻ります。

応答保留

1 着信→[メモ]（保留）／[電源]
保留状態になり、30 秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 [発信]
保留が解除され、電話がつながります。
「エニーキーアンサー（M52）」が設定されていると、[発信]以外のキー([マナー][◄][►][　]を除く)でも保留が解除されます。

ご注意

- 保留中も、かけてきた相手には通話料金がかかります。
- 保留中に[電源]／[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、保留されていた電話を終了します。
- 一度保留を解除すると、再度保留にはできません。
- 着信中に●（メニュー）を押して「応答保留」を選択しても応答を保留できます。

着信拒否

1 着信→●（メニュー）→[電源]／[マナー]（1秒以上長押し）
呼出音が止まって電話が切れます。
着信拒否をすると、相手には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

お知らせ

- 「お留守番サービス（M71）」「着信転送サービス（M72）」の無応答転送を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

通話中の操作

相手の声の大きさの調節

1 通話中に◎／[▲][▼]

プッシュ信号の送信

1 通話中に番号キーを押す
入力した番号のプッシュ信号が送信されます。

ご注意

- 送信するプッシュ信号の音は、W31CAの側では鳴りません。

お知らせ

- 通話中にアドレス帳や発信履歴、着信履歴などの番号を表示→●（発信）→「トーン送信」を選択すると、その番号をプッシュ信号として送信できます。

その他の基本操作

サイドキー操作無効

本体を閉じたときやビュースタイルにしたときの、サイドキー([マナー][◄][►][◎][　])の操作を無効にできます。

1 待受中に●（1秒以上長押し）／[◎]（1秒以上長押し）
もう一度●（1秒以上長押し）／[◎]（1秒以上長押し）を押すと、キー操作無効の設定を解除します。（解除するには、本体を開いた状態で行ってください。）

ご注意

- サイドキー操作を無効に設定しても、次の場合はサイドキーが有効になります。
・[マナー]:消音(着信時)
・[◄][►]:音量変更(着信時)
・[◎]:簡易留守メモ(着信時)
・エニーキー([　]を除く):アラームを止める

お知らせ

- 本体を開くとサイドキー操作無効は一時解除されます。

マナーモード

1 待受中に[マナー]（1秒以上長押し）

マナーモードが設定されます。
設定内容は「マナーモード」（▶ P.283）で設定されているものです。
もう一度[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、マナーモードを解除します。

お知らせ

- マナーモードが「通常マナー」「サイレントマナー」に設定されていると「簡易留守メモ」（▶ P.70）も同時に設定されます。
簡易留守メモのみ解除するには、[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押します。

■ 運転中に適したマナーモードと簡易留守メモの設定について

自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。車を運転する際は、あらかじめマナーモードと簡易留守メモを次のように設定することをお勧めします。

●マナーモードを「サイレントマナー」に設定する

① 待受中に[マナー]

② ［設定する］→［サイレントマナー］

電話がかかってくると、着信音は鳴らず、バイブレータも振動しません。
マナーモードの詳細については、「マナーモード」（▶ P.283）をご参照ください。

お知らせ

- マナーモードを「サイレントマナー」に設定すると、簡易留守メモも同時に設定されます。このとき設定される内容は、簡易留守メモ設定（▶ P.70）であらかじめ選択している内容となります。あらかじめ「固定応答［車］」を選択していた場合は、下記の操作は必要ありません。

●簡易留守メモを「固定応答［車］」に設定する

① 待受中に[メモ/クリア]→［簡易留守メモ］
→［簡易留守メモ設定］

② ［設定する］→［固定応答［車］］

電話がかかってくると、「ただいま車を運転しています。ピーッという発信音の後に、15秒以内でお名前とご用件をお話しください」と自動的に応答メッセージで応答して、相手のメッセージを録音することができます。
簡易留守メモの詳細については、「簡易留守メモ」（▶ P.70）をご参照ください。

待受ライト

1 待受中に[#]（1秒以上長押し）

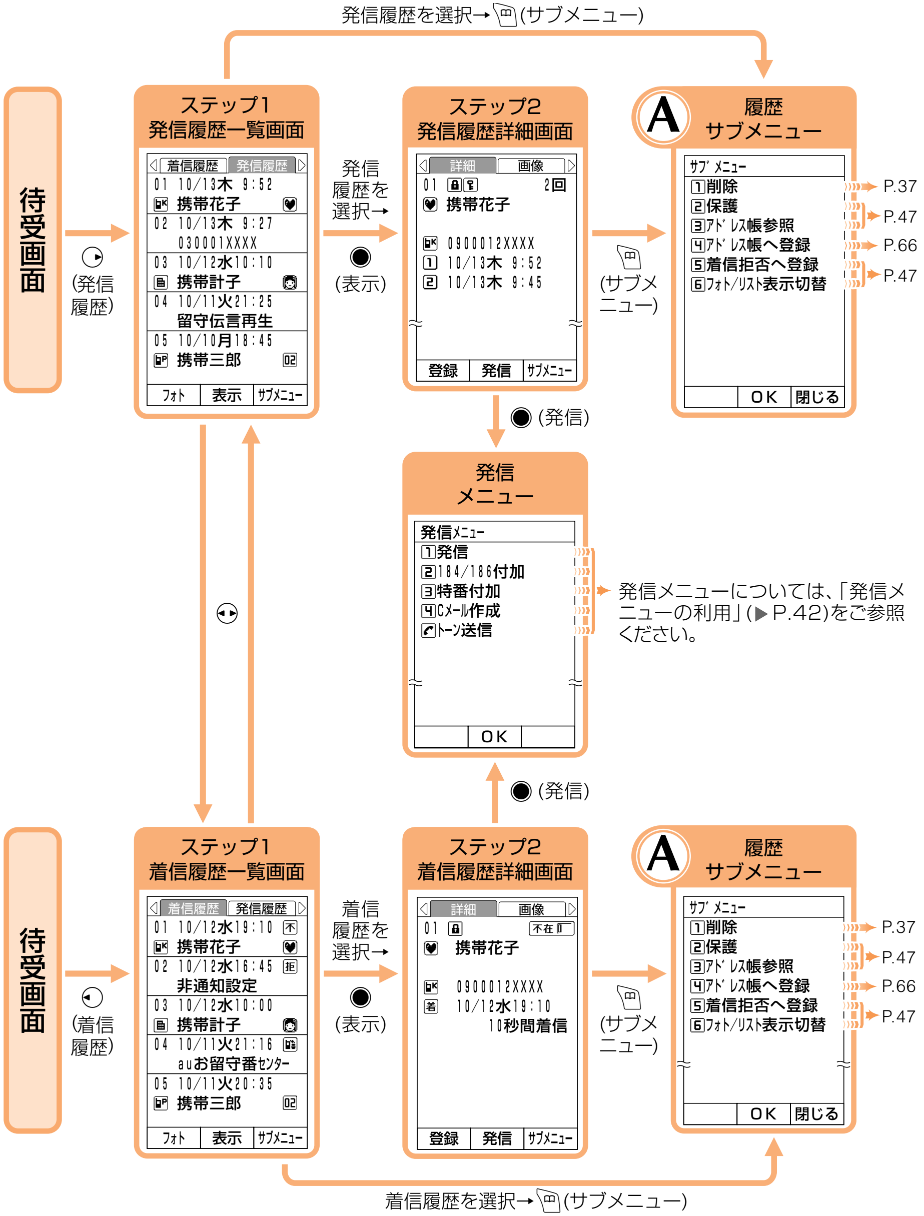
待受ライトが点灯します。
●／[電源]／[メモ/クリア]／[マナー]／[◎]を押すと消灯します。

ご注意

- 待受ライトを点灯したまま、約1分以上経過すると、自動的に消灯します。

発信履歴／着信履歴

発信履歴／着信履歴は、それぞれ最大50件まで保存されます。
50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は、保護してください。



発信履歴／着信履歴の電話番号へ電話する

1. 待受中に◯(発信履歴)／◯(着信履歴)
2. 履歴を選択→◯

ご注意

- 「シークレット(M432)」を「表示しない」に設定していて、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの電話に出なかった場合は、「新着あり　1件」と表示された画面で●を押すと、ロックNo.照合画面が表示されます。
  ロックNo.を入力すると「シークレット(M432)」が「表示する」に設定され、シークレット設定された相手からの着信履歴を確認できます。
  なお、着信履歴の確認後も、「シークレット(M432)」は「表示する」に設定されたままとなります。

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴の詳細画面を表示中に◯を押しても、電話をかけることができます。

その他の機能

1. 履歴サブメニュー(▶P.46のⒶ)
2. 項目を選択→●

保護

発信履歴／着信履歴が削除されないように保護します。

設定する：選択した発信履歴／着信履歴が保護され、詳細画面に◯(保護アイコン)が表示。

解除する：選択した発信履歴／着信履歴の保護を解除。

- 保護できる発信履歴／着信履歴は、それぞれ25件までです。

アドレス帳参照

発信履歴／着信履歴の電話番号を含むアドレス帳を参照します。

着信拒否へ登録

「着信制限(M44)」の着信拒否指定番号に発信履歴／着信履歴の電話番号を登録します。

ロックNo.を入力→登録先を選択→●(登録)

- 指定番号着信拒否の設定が解除されている場合は、発信履歴／着信履歴から電話番号を登録すると自動的に「拒否応答1」に設定されます。

フォト／リスト表示切替

発信履歴／着信履歴一覧画面の表示方法を設定します。

フォト表示：フォト一覧画面で表示。

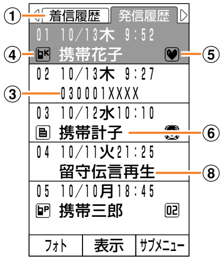
リスト表示：リスト一覧画面で表示。

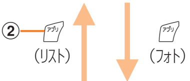
ご注意

- 電話番号入力時のサブメニューから発信履歴や着信履歴を呼び出した場合は、履歴サブメニューは表示できません。

■ 発信履歴／着信履歴の表示内容

発信履歴リスト一覧画面

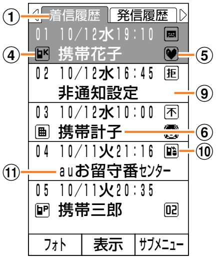


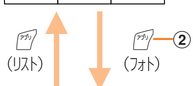


発信履歴フォト一覧画面

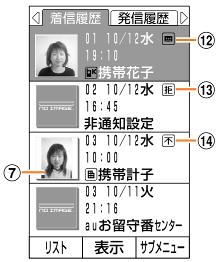


着信履歴リスト一覧画面





着信履歴フォト一覧画面



画面の種類と切替操作

①を押すと着信履歴と発信履歴が切り替わります。
②(フォト／リスト)を押すとリスト一覧画面とフォト一覧画面が切り替わります。

画面の見かた

発信履歴／着信履歴に共通して表示される内容

③電話番号…発信履歴の場合:相手の名前がアドレス帳に登録されていない場合、表示されます。
着信履歴の場合:電話番号を通知してきた相手の名前がアドレス帳に登録されていない場合、表示されます。

アドレス帳に登録済みの情報

④など(電話番号タイプアイコン)
……………相手の電話番号タイプがアドレス帳に登録されている場合、表示されます。

⑤など(グループ絵文字またはグループ番号)
……………相手がアドレス帳に登録されている場合、そのグループ絵文字またはグループ番号が表示されます。

※着信履歴の場合グループ絵文字･名前･電話番号タイプアイコンが表示されるのは、それらがアドレス帳に登録されていて、かつ相手から電話番号が通知された場合です。

⑥名前………相手の名前がアドレス帳に登録されている場合、電話番号の代わりに表示されます。

⑦画像………相手の電話番号と画像がアドレス帳に登録されている場合、画像が表示されます。

発信履歴に表示される内容

⑧ネットワークサービスのサービス内容
……………「お留守番サービス(M71)」「着信転送サービス(M72)」「番号通知リクエストサービス(M73)」「割込通話サービス(M74)」の各サービスを利用した場合、サービス内容が表示されます。

着信履歴に表示される内容

⑨非通知着信の理由
……………相手から電話番号の通知がなかった場合、その理由が表示されます。
「非通知設定」:相手が通知を拒否している場合
「公衆電話」:相手が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」:相手が通知できない電話からかけている場合

⑩(伝言お知らせ／着信お知らせアイコン)
……………伝言お知らせ／着信お知らせの場合、表示されます。

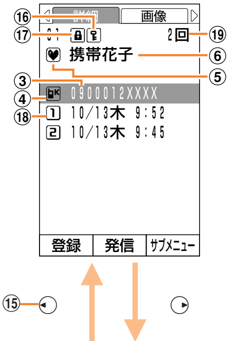
⑪auお留守番センター
……………伝言お知らせの場合、このように表示されます。

⑫(簡易留守メモアイコン)
……………簡易留守メモで応答してメッセージが録音された場合、表示されます。
※再生済みと未再生では、アイコンの色が異なります。
:未再生は青色　:再生済みは黒色　:削除済み

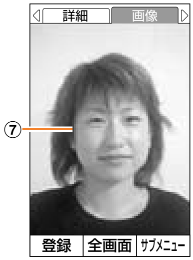
⑬拒(拒否アイコン)
……………着信拒否をした場合、表示されます。

⑭不(不在アイコン)
……………かかってきた電話に出なかった場合、表示されます。
※4秒以下の不在アイコンと5秒以上の不在アイコンは色が異なります。
不:4秒以下は赤色　不:5秒以上は青色

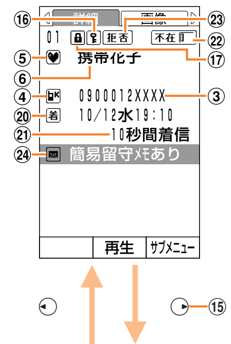
発信履歴詳細画面



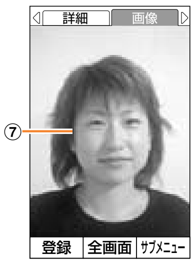
発信履歴画像表示画面



着信履歴詳細画面



着信履歴画像表示画面



画面の種類と切替操作

⑮◀▶を押すと詳細画面と画像表示画面が切り替わります。

画面の見かた

発信履歴／着信履歴に共通して表示される内容

⑯[シークレット]（シークレットアイコン）
……………アドレス帳にシークレットとして登録されている場合、表示されます。

⑰[保護]（保護アイコン）
……………保護されている場合、表示されます。

発信履歴に表示される内容

⑱[1]（発信1）
……………相手に最後にかけた日時が表示されます。

[2]（発信2）
……………発信1より1回前にかけた日時が表示されます。

⑲回数………同じ電話番号の相手に電話をかけた回数が表示されます。回数は999回まで表示され、その次は0回に戻ります。

着信履歴に表示される内容

⑳[着]着信日時

㉑着信時間
……………着信していた秒数が表示されます。

㉒[不在 ▯▯▯]（不在アイコン）
……………かかってきた電話に出なかった場合、着信していた秒数に応じて着信履歴に表示されます。

[不在]:4秒以下　[不在 ▯]:5秒～20秒
[不在 ▯▯]:21秒～40秒　[不在 ▯▯▯]:41秒以上
4秒以下と5秒以上では「不在」の色が異なります。
4秒以下:赤色　5秒以上:青色

㉓[拒否]（拒否アイコン）
……………着信拒否をした場合、表示されます。

㉔[メモ]簡易留守メモあり
……………簡易留守メモで応答してメッセージが録音された場合に表示されます。
※再生済みと未再生では、アイコンの色が異なります。
[メモ]:未再生は青色　再生するには●（再生）を押します。
[メモ]:再生済みは黒色　[削除]:削除済み

お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせを着信すると、通常の着信と同じように待受画面には「新着あり 1件」と表示され、着信履歴に記録されます。
お留守番着信お知らせには、お留守番サービスで伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」の2種類があります。

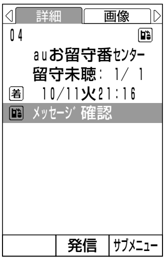
■ 伝言お知らせの場合

着信履歴の一覧には「auお留守番センター」と表示されます。着信履歴の一覧でauお留守番センターを選択→→メッセージ確認→を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。
直接「1417」にダイヤルしても伝言を再生することもできます。「伝言を聞く（M711）」
伝言お知らせには、「発番情報なし」と「発番情報あり」の2種類があり、お留守番サービス総合案内で設定を切り替えることができます。「発番情報なし」に設定すると、複数の伝言お知らせがある場合でも、着信履歴には最新の1件のみが表示されます。
※ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。

■ 着信お知らせの場合

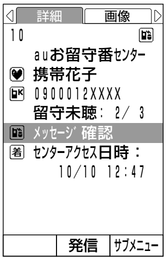
着信履歴の一覧には、通知された電話番号（通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合は名前）が表示されます。着信履歴の一覧で着信お知らせを選択してを押すと、通知された電話番号に電話をかけることができます。
着信お知らせの詳細については、「着信お知らせ」（▶ P.287）をご参照ください。
お留守番サービス総合案内で、着信お知らせを停止できます。
※ご契約時は、着信お知らせは開始状態です。

伝言お知らせ（発番情報なし）の場合の着信履歴詳細画面



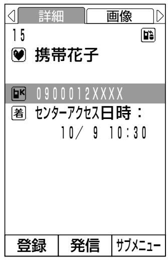
お留守番サービスに伝言が録音された場合、「未聴の伝言の件数／伝言の総数」をお知らせします。

伝言お知らせ（発番情報あり）の場合の着信履歴詳細画面



お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前（通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合）、伝言を録音された方の電話番号、「未聴の伝言の件数／伝言の総数」、伝言が録音された日時をお知らせします。

着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面

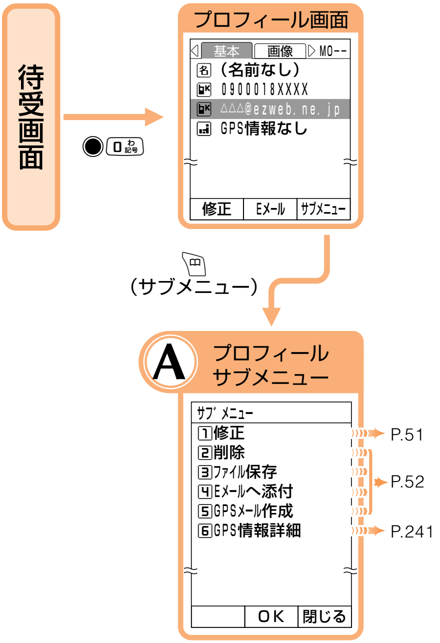


お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合で、電話番号が通知されている場合、名前（通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合）、電話番号と電話があった日時をお知らせします。

※「メッセージ確認」が選択された状態で●（発信）→（発信）／を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。
※ 電話番号を選択して●（発信）を押すと、発信メニューが表示されます。
▶ **P.42**「発信メニューの利用」

プロフィール（私の電話番号他）

プロフィールには、あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録できます。



プロフィールの編集

1. **待受中に●（0わ記号）→（アプリ）（修正）**
   アドレス帳の「基本項目の編集」（▶P.60）と「GPS情報の編集」（▶P.61）を参考にして、追加する項目を入力してください。
2. **▶**
   アドレス帳の「画像の登録」（▶P.61）を参考にして、画像を登録してください。
3. **（登録）**

ご注意

- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」は変更できないため、プロフィール編集画面には表示されません。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

■ プロフィールの項目

入力項目	説明
名前	全角24／半角48文字以内
名前ヨミ（読みがな）	半角24文字以内（カタカナ・英数字・記号）
電話番号1	お使いのW31CAの電話番号 ※変更できません。
電話番号タイプ1	「携帯」 ※変更できません。
電話番号2～3	36桁以内
電話番号タイプ2～3	8種類から選択
Eメールアドレス1	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録 ※変更できません。
Eメールアドレスタイプ1	「携帯」 ※変更できません。
Eメールアドレス2～3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ2～3	7種類から選択
URL	半角256文字以内（あらかじめ「http://」が入力されています。）
郵便番号	半角10桁以内（数字・「－」ハイフン）
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類から選択
誕生日	1901年1月1日～2099年12月31日（誕生日を入力すると、自動的に星座が入力されます。）
星座	13の星座から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし

プロフィールの設定項目編集

1 待受中に●(0 わ記号)→(アプリ)(修正)→▷(2回)

プロフィールの「設定」タブが表示されます。

2 項目を選択→●(編集)

簡易ロック

プロフィールを表示する際や、他の機能からプロフィールの内容を利用する際に、ロックNo.の入力が必要になるように設定します。

設定する:簡易ロックを設定。

ロックNo.を入力

解除する:簡易ロックを解除。

- 通話中に設定することはできません。

着信画像

プロフィールに登録されている「電話番号2〜3」から通常着信した場合、「Eメールアドレス1〜3」からメールを受信した場合、プロフィールに登録されている画像を表示するかどうか設定します。

着信表示する:画像を表示。

着信表示しない:画像を表示しない。

- 画像タブに画像を登録すると自動的に「着信表示する」が設定されます。
- 画像タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
  画像の登録については「画像の登録」(▶P.61)をご参照ください。

お知らせ

- **プロフィールの電話番号を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「電話番号2〜3」を選択して(発信キー)を押すと、電話をかけることができます。
    ●(発信)を押すと、発信メニューが表示されます。
    ▶**P.42**「発信メニューの利用」
  - ・電話番号を選択せずに(発信キー)を押すと、「電話番号2」に電話をかけます。
- **プロフィールの情報を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「Eメールアドレス」「URL」「GPS情報」を選択すると●(Eメール)/●(EZ)/●(EZナビ)と表示されます。●を押すと、Eメールの作成「Eメール送信」(▶P.177)、EZwebによるページの表示「EZweb」(▶P.210)、EZナビウォークの利用「EZナビウォークでできること」(▶P.234)などが簡単にできます。

その他の機能

1 プロフィールサブメニュー(▶P.51のⒶ)を表示

2 項目を選択→●

削除

プロフィールに追加した情報を削除して「基本」「画像」「設定」タブの内容をお買い上げ時の設定に戻します。

- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」は削除できません。

ファイル保存

プロフィールの内容をデータフォルダ/miniSDメモリカードに保存します。

データフォルダ:データフォルダの「PIM情報フォルダ」に保存。

miniSDカード:miniSDメモリカードのデータフォルダ内の「PIM情報フォルダ」に保存。

- プロフィールはvCardデータとして保存されます。
- プロフィールのタイトル名は、名前が登録されている場合は「名前」、名前の登録がない場合は「電話番号」となります。

Eメールへ添付

プロフィールの内容をvCardデータとしてEメールに添付します。
Eメールの作成方法については、
「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

- 「画像」タブに登録されている画像の添付については「アドレス帳/プロフィール/スケジュール/タスクリストを添付する場合のご注意」(▶P.64)をご参照ください。
- 「設定」タブの内容はvCardデータに含まれません。
- プロフィールのファイル名は、名前が登録されている場合は「名前.vcf」、名前の登録がない場合は「電話番号.vcf」となります。

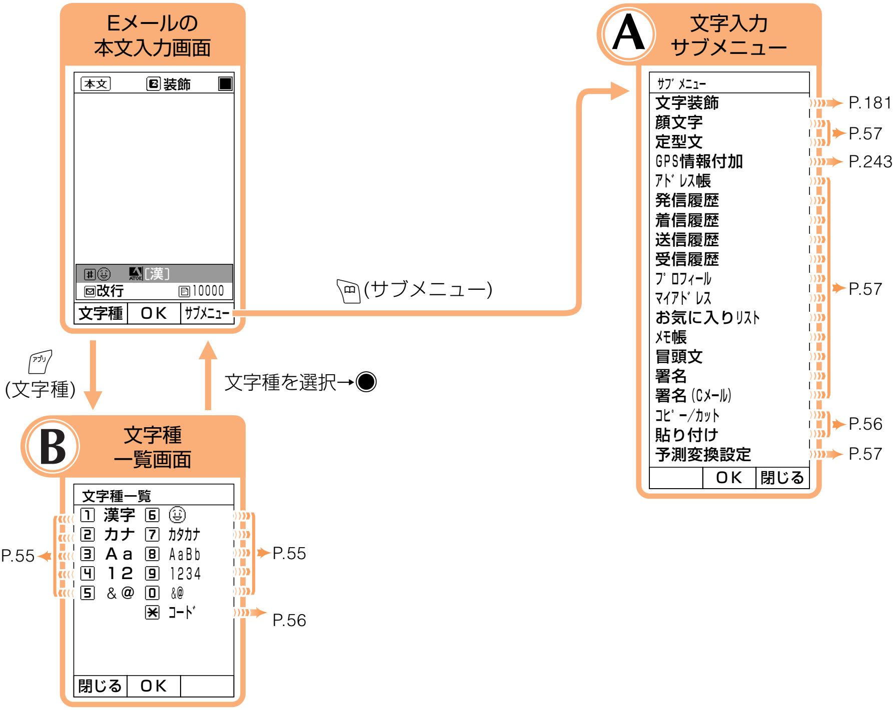
GPSメール作成

プロフィールに付加されたGPS情報を本文に入力したEメール(GPSメール)を作成します。
Eメールの作成方法については、
「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

文字入力

ひらがな・漢字・カタカナ・英数字・記号・絵文字が入力できます。区点コードを利用して文字を入力することもできます。
文字入力サブメニューを利用すると、選択した文をコピーやカットして貼り付けたり、定型文・顔文字・メモ帳・お気に入りの内容を入力することができます。

操作例: Eメールの本文入力画面



お知らせ

- 機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。
  機能と文字入力サブメニューの対応関係については、「付録」の「文字入力サブメニュー」(▶P.310)をご参照ください。
- 機能によっては、文字入力サブメニューに上記以外の項目が表示されます。
- 他機種やパソコンから、Eメールやケーブル接続で受信した場合などに、W31CAにない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白(スペース)など別の文字になります。

■ 文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	かな漢字／数字（全角）	カタカナ／数字（全角／半角）		英字／数字（全角／半角）		数字（全角／半角）	ダイヤル入力
画面の表示	1 漢字	2 カナ	7 ｶﾀｶﾅ	3 Ａ ａ	8 AaBb	4 １ ２ / 9 1234	
1 あ .@	あいうえおぁぃぅぇぉ1	アイウエオァィゥェォ1		全角：．＠－＿／：～１	半角：.@-_/:~1	1	1
2 か ABC	かきくけこ2	カキクケコ2		abcABC2		2	2
3 さ DEF	さしすせそ3	サシスセソ3		defDEF3		3	3
4 た GHI	たちつてとっ4	タチツテトッ4		ghiGHI4		4	4
5 な JKL	なにぬねの5	ナニヌネノ5		jklJKL5		5	5
6 は MNO	はひふへほ6	ハヒフヘホ6		mnoMNO6		6	6
7 ま PQRS	まみむめも7	マミムメモ7		pqrsPQRS7		7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8		tuvTUV8		8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ9	ラリルレロ9		wxyzWXYZ9		9	9
0 わ 記号	わをんゎ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	全角：ワヲンヮ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	半角：ﾜｦﾝ0､｡ｰ･~!?空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	全角：０．，＠－＿’：！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	半角：0.@-_/:!?~()＊#+,^;<=>$￥%&[]'`{|}"空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	0 0のみ入力可能	0
＊ ゛゜小	※注1゛゜（可能な文字のみ）			※注1		＊	＊
＃	1つ前の文字を表示／変換対象がない場合、絵文字→半角記号→全角記号の一覧を表示					＃	＃
アプリ	文字種切り替え						ーP
📖	変換（半角カタカナ、半角英字、半角数字は変換できません。）						──
E	Eメールの本文入力中は、文字装飾メニューを表示						──
✉	改行						──
◀	カーソルの左移動						──
▶	カーソルの右移動 （文字の一番後からさらに右にカーソルを移動すると、半角の空白(スペース)が入力できます。）						──
▼	予測変換候補の選択(予測変換解除時は変換機能となります。) ※半角カタカナ、半角英字、半角数字はカーソルの下移動のみとなります。						──
メモ/クリア	短く押す……………カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 1秒以上長押し……カーソル以後の文字をすべて削除 カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除						※注2
マナー	短く押す……………カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除						※注2

※注1 小文字／大文字変換　　※注2 短く押す……………1桁削除　　1秒以上長押し………すべて削除

お知らせ

- 選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。選択できない文字種は、文字種一覧画面（▶P.53のⒷ）で薄い文字で表示されます。
- 0 で入力する改行アイコンについては、改行できない箇所での入力時には、表示されません。
- ✉ での改行は、改行できる箇所での入力時にはガイダンスに表示されます。
- 改行できる箇所で、文末にカーソルがあるとき ▼ を押すと改行できます。
- 文字入力する項目を選択して、ダイヤルキーを押すと、その項目の編集画面が表示され、ダイヤルキーの文字が入力されます。
  例えば、待受中に 📖（1秒以上長押し）→ 1 を押すと、アドレス帳の「名前」に「あ」と入力されます。

文字入力の方法

ひらがなや漢字の入力

■ ひらがな（漢字）入力のポイント

#：1つ前の文字を表示

＊：小文字と大文字がある文字を入力してから押すと、小文字と大文字を切り替え
濁点や半濁点を付けられる文字に、カーソルが当たっている場合は、「゛」や「゜」を付加

■ 漢字変換について

▲▼／📖：漢字変換時に目的の漢字が表示されなかった場合に、他の変換候補一覧を表示

◀：変換対象を1文字減らす

▶：変換対象を1文字増やす

メモ/クリア：確定する前に押すと、漢字変換を解除

☎：「☎戻す」と表示されている場合に、直前の確定を解除

▲：変換候補一覧を表示中に上へページスクロール

▼：変換候補一覧を表示中に下へページスクロール

■ 英数カナ変換について

ひらがなを入力して アプリ（英数カナ）を押すと、入力時に押したダイヤルキーに対応した英字／数字／カタカナ／記号の変換候補一覧が表示されます。▲▼で変換候補を選択して●（確定）を押すと、入力できます。

カタカナや英数字の入力

■ カタカナ（全角／半角）入力のポイント

#：1つ前の文字を表示

＊：大文字と小文字がある文字を入力してから押すと、小文字と大文字を切り替え
濁点や半濁点を付けられる文字に、カーソルが当たっている場合は、「゛」や「゜」を付加

■ 英字（全角／半角）入力のポイント

#：1つ前の文字を表示

＊：小文字と大文字を切り替え

絵文字の入力

文字種一覧画面（▶P.53のⒷ）で「6 ☺」を選択します。

✥で絵文字を選択して●（選択）を押すと入力されます。
絵文字は497個用意されています。
入力できる絵文字の一覧については、「付録」の「絵文字一覧」（▶P.311）をご参照ください。

ご注意

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

お知らせ

- 絵文字を入力する際、絵文字一覧の1行目には、最近入力した絵文字が表示されます。
- 絵文字の一覧を表示中に ▲ ▼ を押すと、上下にページスクロールします。
- ●（選択）の代わりに 📖（連続）を押すと、絵文字を連続して入力できます。
- 絵文字の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、絵文字の一覧を表示する前に選択していた文字種で文字が入力されます。

記号の入力

全角の記号を入力する場合、文字種一覧画面（▶P.53のⒷ）で「5 &@」を選択します。半角の記号を入力する場合、「0 &@」を選択します。
✥で記号を選択して●（選択）を押すと入力されます。
入力できる記号（半角／全角）については、「付録」の「記号（全角）／（半角）一覧」（▶P.310）をご参照ください。

ご注意

- Eメールアドレスや Eメールの件名、本文、URLの入力時には、記号(半角)の『、。-・「」』は表示されず、入力できません。
  ただし、EZwebをご利用の際は、Eメールアドレスや URLの入力時でも『、。-・「」』を入力できます。
- データフォルダ内のデータのタイトルには、記号(半角)の『. / : ? ＊ , ; < > ¥ | "』は入力できません。
- 記号(全角)の ♥ ☕ ☎ ⏰ は、入力できない箇所では表示されません。
- 記号(全角)の↵は改行できない箇所では表示されません。

お知らせ

- 記号を入力する際、記号一覧の1行目には、最近入力した記号が表示されます。
- 記号(全角)の一覧を表示中に▲ ▼を押すと、上下にページスクロールします。
- ●(選択)の代わりに📖(連続)を押すと、記号を連続して入力できます。
- 記号の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、記号の一覧を表示する前に選択していた文字種で文字が入力されます。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字入力ができます。文字種一覧画面(▶ P.53のⒷ)で「コード」を選択します。
4桁の数字を入力すると、文字や記号が表示されます。

お知らせ

- 区点コード表については、以下のauホームページに掲載しておりますW31CA取扱説明書(PDFデータ)をご参照ください。
  (http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

予測変換機能

予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。
操作例 :「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、ⓥを押すと選択できます。
また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。
操作例 :「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。ⓥを押すと選択できます。

ご注意

- 入力したい文字が予測変換候補にない場合は、📖(変換)を押して変換してください。
- 予測変換の変換候補が非表示になってからⓥを押すと、通常の漢字変換となります。
- 表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なって表示されます。
  また、辞書をダウンロードして登録し、漢字変換に利用している場合も、辞書の種類によって予測変換の候補は異なって表示されます。
- 文字入力サブメニュー(▶ P.53のⒶ)の「予測変換設定」/「予測変換設定(M514)」を「解除する」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。
- ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。ただし、単語によっては多くの文字を入力しないと予測変換の候補として表示されないものや、すべて入力しないと変換候補として表示されないものもあります。
  一度使用された文字は、次回より予測変換の候補に追加されます。

文字入力サブメニュー

ご注意

- 定型文/顔文字/メモ帳/お気に入りリスト/貼り付けについて
  - ・文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。
  - ・入力制限のある項目に、制限にかかる文字を入力しようとすると、制限にかかる文字がスペースに置き換えられることがあります。

文のコピー/カット/貼り付け

1. **文字入力サブメニュー(▶ P.53のⒶ)→[コピー/カット]**
2. **✥で開始位置にカーソルを移動→●**
3. **✥で範囲を指定→●(コピー)/📖(カット)**
4. **✥で貼り付ける位置へカーソルを移動→📖(サブメニュー)→[貼り付け]**
   貼り付けリストが表示されます。
5. **貼り付ける文字を選択→●**
   選択した文字が貼り付きます。

ご注意

- コピー/カットできる文字数は、全角128/半角256文字以内です。

お知らせ

- コピー/カットした文は最大10件まで記憶されます。10件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
- 貼り付けリスト画面で📖(削除)を押すと、貼り付けリストを削除できます。
  削除方法については、「データの削除」(▶ P.37)をご参照ください。

顔文字／定型文の入力

1 文字入力サブメニュー（▶P.53のⒶ）→［顔文字］／［定型文］

顔文字／定型文の一覧が表示されます。

2 顔文字／定型文を選択→●

お知らせ

- お買い上げ時に登録されている顔文字／定型文については、「付録」の「顔文字一覧」（▶P.311）、「定型文一覧」（▶P.312）をご参照ください。
- 顔文字／定型文を番号で選択する場合、00～09というように1桁の番号には頭に0を付けて入力してください。
- 定型文のNo.00には、お手持ちのW31CAの電話番号が表示されます。
- 定型文のNo.01には、Eメールアドレスを取得するとEメールアドレス（マイアドレス）が表示されます。
- 定型文のNo.50～60は、お買い上げ時には何も登録されていません。
- 登録されている顔文字は、すべて編集や削除することができます。編集、削除については、「顔文字（M513）」をご参照ください。
- No.03～60の定型文は、編集や削除することができます。編集、削除については、「定型文（M512）」をご参照ください。

文字入力サブメニューの利用

1 文字入力サブメニュー（▶P.53のⒶ）を表示

2 項目を選択→●

アドレス帳

アドレス帳の登録内容を入力します。

でアドレス帳を選択→●（選択）→アドレス帳の登録内容を選択→●

- 入力できる項目は、プロフィールの登録内容を入力する場合と同じです。

アドレス帳（Eメールの宛先入力時）

アドレス帳に登録されているEメールアドレスを入力します。
入力方法については、「Eメールの宛先入力」（▶P.178）のステップ3以降をご参照ください。

発信履歴／着信履歴

発信履歴／着信履歴の電話番号を入力します。

発信履歴／着信履歴を選択→●

送信履歴／受信履歴

送信履歴／受信履歴のEメールアドレスを入力します。

送信履歴／受信履歴を選択→●

- 送信履歴／受信履歴の一覧で（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。
  削除方法については、「データの削除」（▶P.37）をご参照ください。

プロフィール

プロフィールの登録内容を入力します。

登録内容を選択→●

- 入力できる項目は、「名前」「名前ヨミ」「電話番号1～3」「Eメールアドレス1～3」「URL」「郵便番号」「住所」「誕生日」「趣味」「メモ」「GPS情報」です。

マイアドレス

プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択すると、選択したEメールアドレスが入力されます。

- プロフィールにEメールアドレスが1件のみ登録されている場合は、直接入力されます。

お気に入りリスト

お気に入りリストに登録されているURLを入力します。

フォルダを選択→●→お気に入りを選択→●

メモ帳

メモ帳に登録されている内容を入力します。

メモ帳を選択→●

- メモ帳一覧で（表示）を押すと、メモ帳の全文を確認できます。
- メモ帳一覧で（範囲）→で開始位置を選択→●→で範囲を選択→●（コピー）を押すと、メモ帳の内容の一部をコピーして入力できます。

冒頭文

Eメールの冒頭文設定（▶P.174）に登録されている内容を入力します。

署名

Eメールの署名設定（▶P.174）に登録されている内容を入力します。

署名（Cメール）

Cメールの署名を入力します。

予測変換設定

文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定します。

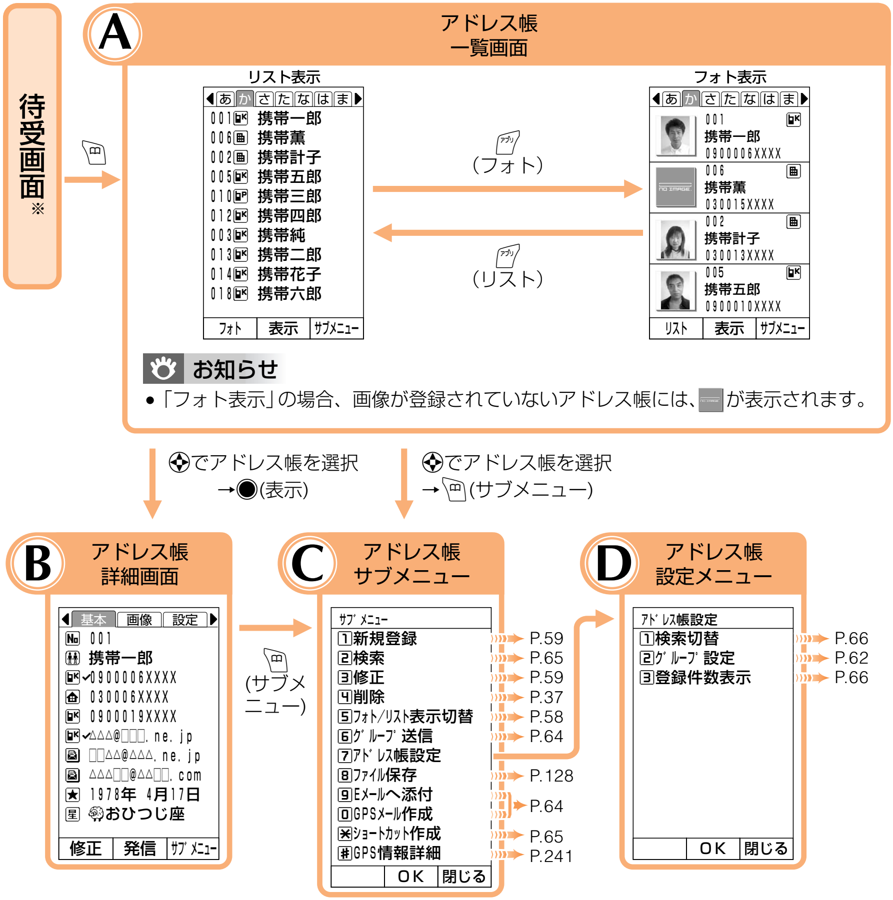
設定する：予測変換機能を設定。

解除する：予測変換機能を解除。

- 予測変換設定を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。

アドレス帳

アドレス帳を利用すると、よくかける電話番号や、名前、住所、Eメールアドレスなどを登録して管理できます。



お知らせ

- 「フォト表示」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、が表示されます。

※通話中でも同様の操作が可能です。
ただし、サブメニューのなかには通話中に選択できない項目もあります。

アドレス帳登録

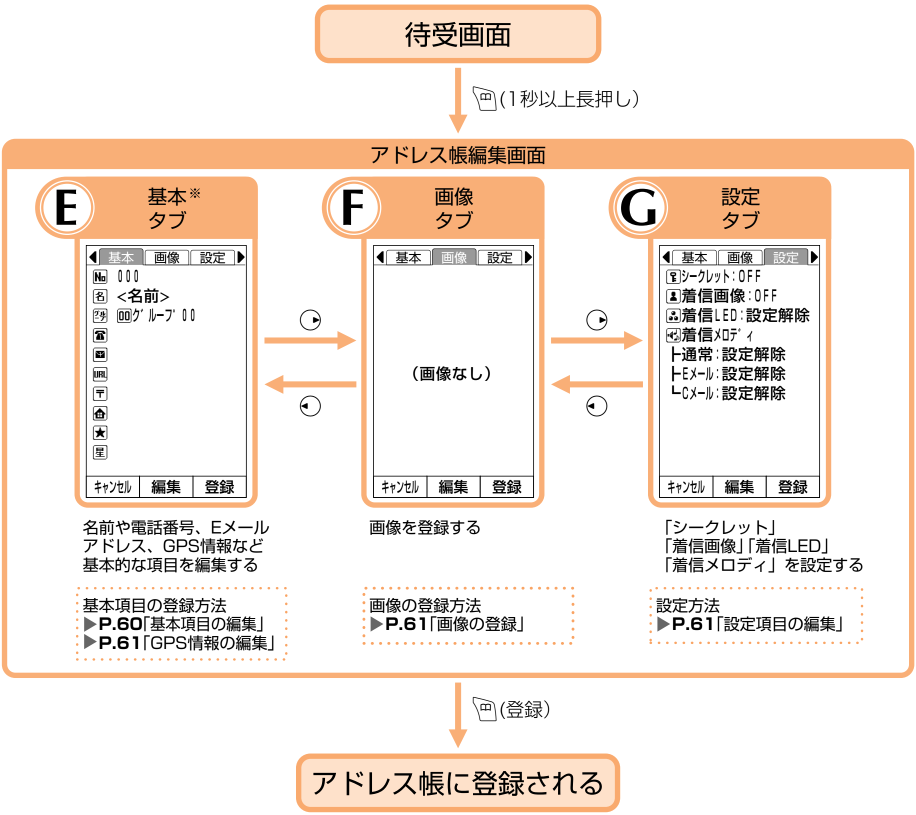
アドレス帳には、最大500件のアドレス帳を登録できます。
待受画面で（1秒以上長押し）を押すと、アドレス帳編集画面が表示され、新規登録ができます。
アドレス帳編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブ、「設定」タブが用意されています。
必要な項目を編集／設定した後で、（登録）を押すと、その時点でアドレス帳に登録されます。

ご注意

- アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。
  大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因でアドレス帳が変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- アドレス帳が500件登録済みの場合は、登録件数がいっぱいであるため、エラーメッセージが表示され新規登録できません。

お知らせ

- アドレス帳を修正するには、アドレス帳サブメニュー（▶P.58のⓒ）→[修正]→[上書修正]／[コピーして修正]を選択します。
  アドレス帳詳細画面（▶P.58のⓑ）で（修正）を押しても上書修正できます。



※通話中でも基本タブは同様の操作が可能です。ただし、GPS情報は付加することはできません。

基本項目の編集

1. **アドレス帳編集画面の「基本」タブ（▶P.59のⓔ）を表示**

2. **項目を選択→●（編集）**

   必要な項目を編集した後で（登録）を押すと、その時点でアドレス帳に登録されます。

ご注意

- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番を入力してください。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

お知らせ

- メモリNo.を編集するには
  アドレス帳を新規登録する場合、メモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されています。
  ・メモリNo.編集画面で「000～499」以外のメモリNo.を入力した場合には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に設定されます。
  ・メモリNo.の内容を空欄にしてメモリNo.入力画面で●を押すと、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に設定されます。

■ 基本タブの入力項目

入力項目	説明
メモリNo.	000～499の数字
名前	全角24／半角48文字以内(絵文字以外)
名前ヨミ(読みがな)	半角24文字以内(カタカナ・英数字・記号)
グループ	100種類から選択
電話番号1～3	36桁以内
電話番号タイプ1～3※1	8種類から選択
通常電話番号	「通常TEL1を使用」(電話番号1を使用)～「通常TEL3を使用」(電話番号3を使用)から選択 選択された電話番号には、アドレス帳詳細画面で✔が表示されます。
Eメールアドレス1～3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ1～3	7種類から選択
通常Eメールアドレス	「通常Eメール1を使用」(Eメールアドレス1を使用)～「通常Eメール3を使用」(Eメールアドレス3を使用)から選択 選択されたEメールアドレスには、アドレス帳詳細画面で✔が表示されます。
URL	半角256文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています。)
郵便番号	半角10桁以内(数字・「－」ハイフン)
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類から選択
誕生日※2	1901年01月01日～2099年12月31日
星座	13の星座から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし 設定方法については、「GPS情報の編集」(▶P.61)をご参照ください。

- 関連項目を入力しないと、表示されず選択できない項目があります。
  (例:「電話番号1」を入力しないと「電話番号タイプ1」は表示されず選択できません。)

※1 「電話番号1～3」に「090」「080」で始まる電話番号を入力すると、「電話番号タイプ1～3」が自動的に「携帯」になります。
また「070」で始まる電話番号を入力すると、「PHS」になります。
入力後に「電話番号1～3」を変更しても、「電話番号タイプ1～3」は自動的に変更されません。

※2 誕生日を入力すると、自動的に星座が入力されます。変更したい場合は選択し直してください。

■ お買い上げ時に設定されているグループ

グループ番号	00～99
グループ絵文字	登録なし
グループ名	グループ00～99

- グループ絵文字とグループ名は編集することができます。
  編集方法については、「グループ絵文字とグループ名の編集」(▶P.62)をご参照ください。
- グループには、「グループ着信画像」「グループ着信LED」「グループ着信メロディ」を設定できます。
  お買い上げ時は、「グループ着信画像」は「OFF」、「グループ着信LED」「グループ着信メロディ」は「設定解除」されています。

GPS情報の編集

EZナビウォーク機能を利用して相手の方の位置を登録できます。

1. アドレス帳編集画面の「基本」タブ（▶P.59のⒺ）を表示
2. 「GPS情報あり」／「GPS情報なし」を選択→●（編集）
3. 項目を選択→●

付加する

GPS情報を付加します。
▶**P.243**「他の機能でのGPS情報付加」

- アドレス帳に「GPS情報あり」と表示されます。

付加しない

GPS情報がアドレス帳から削除されます。

画像の登録

1. アドレス帳編集画面の「画像」タブ（▶P.59のⒻ）を表示→●（編集）
2. 画像の登録方法を選択→●

データフォルダ

データフォルダ内の登録可能な画像／ムービーから選択して登録します。

フォルダを選択→●（詳細）→データを選択→●

- 画像を選択した場合は、◈で表示する部分を選択して●を押します。
  画像表示中に 9 を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
  画像表示中に 7 を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。

フォト撮影

フォトを撮影して登録します。

●（シャッター）→●（登録）
フォトの撮影方法については、「フォト撮影」（▶P.90）をご参照ください。

- 撮影した画像は自動で縦の長さを枠に合わせます。

ムービー撮影

ムービーを撮影して登録します。

●（録画）→●（終了）→●（登録）
ムービーの撮影方法については、「ムービー撮影」（▶P.99）をご参照ください。

画像なし

画像がアドレス帳から削除されます。

設定項目の編集

新規登録時：シークレット「OFF」
着信LED「設定解除」
着信メロディ「設定解除」

1. アドレス帳編集画面の「設定」タブ（▶P.59のⒼ）を表示
2. 項目を選択→●（編集）

シークレット

アドレス帳にシークレットを設定します。

設定する：シークレットを設定。

ロックNo.を入力

解除する：シークレットを解除。

- シークレットを設定したアドレス帳は「シークレット（M432）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。「表示しない」に設定されている場合は、（登録）を押してアドレス帳を登録後、アドレス帳一覧画面に戻っても、登録したアドレス帳は一覧に表示されません。

着信画像

次の場合、アドレス帳に登録されている画像を表示するかどうかを設定します。

- 登録されている電話番号から通常着信した場合
- 登録されているEメールアドレスからEメールを受信した場合

着信表示する：表示。

着信表示しない：表示しない。

- 画像タブに画像を登録すると自動的に「着信表示する」が設定されます。
- 画像タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
  画像の登録については、「画像の登録」（▶P.61）をご参照ください。

着信LED

次の場合のLEDランプ（着信ランプ）の点灯色を設定します。

- 登録されている電話番号から通常着信した場合
- 登録されているEメールアドレスからEメールを受信した場合
- 登録されている電話番号からCメールを受信した場合

着信LED色：LEDランプ（着信ランプ）が選択した色で点灯。

点灯色を選択→●→LED1～LED7を選択した場合は点滅パターンを選択→●

※Ⓒで選択すると、約30秒間、選択した点灯色／点滅パターンでLEDランプ（着信ランプ）が点滅します。

設定解除：着信LEDの設定を解除。

着信メロディの通常／Eメール／Cメール

次の場合の着信音またはバイブレータを設定します。

- 登録されている電話番号から通常着信した場合
- 登録されているEメールアドレスからEメールを受信した場合
- 登録されている電話番号からCメールを受信した場合

固定メロディ：固定メロディの一覧から着信音を選択。

着信メロディを選択→●

データフォルダ：データフォルダ内の登録可能なメロディの一覧から着信音を選択。

着信メロディを選択→●

バイブレータ：バイブレータの振動パターンを設定。

［パターン1］／［パターン2］／［パターン3］／［オリジナルバイブ］

設定解除：設定されている着信音またはバイブレータの設定を解除。

ご注意

- 相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の着信画像機能、着信LED機能、着信メロディ機能は働きません。

グループ設定

アドレス帳には100件のグループが用意されています。グループごとにグループ着信画像、グループ着信LEDやグループ着信メロディを設定できます。

グループ絵文字とグループ名の編集

1. **アドレス帳設定メニュー（▶P.58のⓓ）→［グループ設定］**
2. **グループを選択→アプリ（修正）**
   グループ「基本」タブが表示されます。
3. **「<絵文字>」を選択●（編集）→グループ絵文字を選択→●**

絵文字なし

グループ絵文字は設定しません。

絵文字

絵文字からグループ絵文字を選択します。

絵文字を選択→●（選択）

絵文字アイコン1～絵文字アイコン32

W31CAオリジナルの絵文字アイコンからグループ絵文字を選択します。

4. **グループ名を選択●（編集）→グループ名を入力→●**
   全角6／半角13文字まで入力できます。
5. **📖（登録）**

グループの画像登録

1. **アドレス帳設定メニュー（▶P.58のⓓ）→［グループ設定］→グループを選択→アプリ（修正）→Ⓡ**
   グループ「画像」タブが表示されます。
2. **●（編集）**
   以降の操作については、「画像の登録」（▶P.61）をご参照ください。

グループの設定項目の編集

❶ **アドレス帳設定メニュー(▶P.58のⓓ)→[グループ設定]→グループを選択→アプリ(修正)→▶(2回)**
グループ「設定」タブが表示されます。

〈グループ着信画像を設定する場合〉

❷ **「着信画像」を選択→●(編集)**
以降の操作については、「設定項目の編集」(▶P.61)をご参照ください。

〈グループ着信LEDを設定する場合〉

❷ **「着信LED」を選択→●(編集)**
以降の操作については、「設定項目の編集」(▶P.61)をご参照ください。

〈グループ着信メロディを設定する場合〉

❷ **「着信メロディ」の「通常」/「Eメール」/「Cメール」を選択→●(編集)**
以降の操作については、「設定項目の編集」(▶P.61)をご参照ください。

ご注意

- 画像タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
画像の登録については、「画像の登録」(▶P.61)をご参照ください。
- 相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳のグループ着信画像、グループ着信LED、グループ着信メロディなどの機能は働きません。
- アドレス帳に「着信画像」「着信LED」「着信メロディ」が設定されている場合は、そちらが優先されます。
- グループを削除するには
アドレス帳設定メニュー(▶P.58のⓓ)→[グループ設定]→グループを選択→メニュー(サブメニュー)→[削除]
以降の操作については、「データの削除」(▶P.37)をご参照ください。
グループを削除するとお買い上げ時の設定に戻ります。

アドレス帳からの電話

メモリNo.を利用した電話

メモリNo.000〜099に登録されている相手の方には、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して電話をかけることができます。

❶ **待受中にメモリNo.(00〜99)を入力**
メモリNo.の下1桁(0〜9)または下2桁(00〜99)を入力します。

❷ **発信キー**
●(発信)を押すと、発信メニューが表示されます。
発信メニューについては、「発信メニューの利用」(▶P.42)をご参照ください。

ご注意

- メモリNo.で電話をかけると、「通常電話番号」に設定されている番号に電話をかけます。

登録電話番号の利用

❶ **アドレス帳詳細画面(▶P.58のⓑ)を表示**

〈選択した電話番号にすぐに電話をかける場合〉

❷ **電話番号を選択→発信キー**

〈発信メニューを利用する場合〉

❷ **電話番号を選択→●(発信)**
発信メニューが表示されます。
発信メニューについては、「発信メニューの利用」(▶P.42)をご参照ください。

お知らせ

- アドレス帳一覧画面/アドレス帳詳細画面の「画像」タブ/「設定」タブから電話をかけるには
  - アドレス帳一覧画面(▶P.58のⓐ)でアドレス帳を選択して発信キーを押すと、電話をかけることができます。
また、アドレス帳詳細画面(▶P.58のⓑ)の「画像」タブ/「設定」タブで発信キーを押しても、電話をかけることができます。
  - 選択したアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合は、「通常電話番号」で選択されている電話番号に電話をかけます。

登録内容の利用

メモリNo.を利用したEメール作成

メモリNo.000〜099に登録されている相手の方には、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力してEメール/Cメールを作成できます。

❶ **待受中にメモリNo.(0〜99)を入力**
メモリNo.の下1桁(0〜9)または下2桁(00〜99)を入力します。

〈Eメールを作成する場合〉

2 [メールキー]

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

〈Cメールを作成する場合〉

2 [メールキー]（1秒以上長押し）

Cメールの作成方法については、「Cメール送信」（▶P.203）のステップ2以降をご参照ください。

ご注意

- メモリNo.でEメールを作成すると、「通常Eメールアドレス」で選択されているEメールアドレスが宛先となります。
- メモリNo.でCメールを作成すると、「通常電話番号」で選択されている電話番号が宛先となります。

アドレス帳からのEメール作成

1 **アドレス帳詳細画面（▶P.58のⓑ）を表示→ Eメールアドレスを選択→●（Eメール）**

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

グループメンバー全員を宛先にしたEメール作成

1 **アドレス帳サブメニュー（▶P.58のⓒ）→［グループ送信］→グループを選択→●**

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

ご注意

- 送信できるのは、一度に5件までの宛先To:(Cc／Bccを含む合計半角640文字以内)になります。1つのグループに6件以上登録されている場合の操作については、「宛先件数制限」（▶P.175）をご参照ください。
- Eメール送信数は1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。
- Eメールアドレスが登録されているグループだけが、一覧に表示されます。
- グループに登録されているEメールアドレスの合計が、半角640文字(区切りのカンマを含む)を超える場合、宛先に入力可能な文字数を超えるため入力できません。
  エラーメッセージが表示され、アドレス帳一覧画面に戻ります。

アドレス帳のデータを添付したEメール作成

1 **アドレス帳サブメニュー（▶P.58のⓒ）→［Eメールへ添付］**

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

ご注意

- アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストを添付する場合のご注意
  - ・アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストの「画像」タブに登録されている画像に著作権が設定されている場合、または画像／ムービーを含めたvCard／vCalendarデータの容量が500KBを超える場合、およびBMP画像の場合には、画像を添付できません。
    画像を外して添付するかどうか確認するメッセージが表示されます。
    「添付する」を選択すると、画像を含めずにvCard／vCalendarデータを添付します。
  - ・アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストの「画像」タブに登録されている画像が壁紙サイズ(横240×縦320)、ワイド壁紙サイズ(横240×縦400)の場合、または標準Mサイズ、高品質Mサイズ、高品質Lサイズのムービーの場合には、撮影サイズが大きいため、送信先で表示できない場合があります。画像を外して添付するかどうか確認するメッセージが表示されます。
    「画像を外して添付」を選択すると、画像を含めずにvCard／vCalendarデータを添付します。
- アドレス帳の内容は、vCardデータとしてEメールに添付されます。
- アドレス帳詳細画面の「設定」タブの「シークレット」の情報は、vCardデータに含まれます。
  それ以外の「設定」タブの内容は、vCardデータに含まれません。
- アドレス帳のファイル名は、名前の登録があるときは「名前.vcf」、名前がなく電話番号があるときは「電話番号.vcf」、どちらもなくEメールアドレスがあるときは「Eメールアドレス（“@”の左側の部分）.vcf」、いずれも存在しないときは「アドレスカード.vcf」となります。

アドレス帳からのGPSメール作成

GPS情報が付加されているアドレス帳を選択すると、GPS情報をEメールの本文に入力したEメール(GPSメール)を作成できます。

1 **アドレス帳サブメニュー（▶P.58のⓒ）→［GPSメール作成］**

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

URL／GPS情報の利用

❶ アドレス帳詳細画面（▶P.58のⒷ）を表示

〈URLのページを表示する場合〉

❷ URLを選択→●（EZ）

〈GPS情報を利用する場合〉

❷ 「GPS情報あり」を選択→●（EZナビ）

▶**P.234**「EZナビウォークでできること」

アドレス帳の待受ショートカット登録

アドレス帳を待受ショートカットに登録すると、ユーザー設定アイコンとして待受画面に表示されます。

❶ アドレス帳サブメニュー（▶P.58のⒸ）→［ショートカット作成］

❷ 登録する項目を選択→●

1件データ

選択したアドレス帳をユーザー設定アイコンとして登録します。

- 待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して● を押すとアドレス帳詳細画面が表示されます。

各項目

選択したアドレス帳の電話番号またはEメールアドレスをユーザー設定アイコンとして登録します。

電話番号／Eメールアドレスを選択→●（登録）

- 電話番号を登録した場合、待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して●（発信）を押すと登録した電話番号に電話をかけます。
- Eメールアドレスを登録した場合、待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して●（作成）を押すと送信メール作成画面が表示されます。
  Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

その他の機能

ダイヤルキージャンプ

アドレス帳設定メニューの検索切替（▶P.66）が「名前ヨミ順」または「グループ順」に設定されている場合、アドレス帳一覧画面でダイヤルキーを押すと、対応するタブ／データにジャンプできます。

〈「名前ヨミ順」に設定されている場合〉

ダイヤルキーを押すと、対応する五十音のタブにジャンプします。
（例えば、5を押すと「な」のタブが表示されます。）
表示中の五十音のタブに対応するダイヤルキーを押すと、そのタブ内でジャンプします。
（例えば、「な」のタブを表示中に5を押すと「に」→「ぬ」→「ね」→「の」の順にジャンプします。）

〈「グループ順」に設定されている場合〉

表示中のグループタブ内でジャンプします。
（例えば、5を押すと「な」→「に」→「ぬ」→「ね」→「の」の順にジャンプします。）

ご注意

- 「検索切替」（▶P.66）が「メモリNo.順」に設定されている場合は、ご利用になれません。

アドレス帳の検索

❶ アドレス帳サブメニュー（▶P.58のⒸ）→［検索］

❷ 検索方法を選択→●

名前ヨミ検索

検索したい名前の読みがなを入力→●（検索）

- 半角カタカナ16文字まで入力できます。
- 半角英数記号による検索も可能です。
- 入力した名前と完全に一致するアドレス帳が存在しない場合は、同じ五十音のタブ内に登録された次の五十音順のアドレス帳が選択されます。同じ五十音のタブ内で次の五十音順のアドレス帳が存在しない場合は、1つ前の五十音順のアドレス帳が選択されます。

メモリNo.検索

検索したいメモリNo.を入力→●（検索）

- 3桁目を入力すると、自動的に検索を開始します。
- 例えば、1●（検索）と押して検索すると、No.100〜No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されて、選択されます。
- 例えば、1 2●（検索）と押して検索すると、No.120〜No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されて、選択されます。

グループ検索

グループを選択→◉(検索)

- アドレス帳が登録されているグループのみが、一覧に表示されます。

電話番号検索

検索したい電話番号を入力→◉(検索)

- 36桁まで入力できます。
- 電話番号が一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

Eメールアドレス検索

検索したいEメールアドレスを入力→◉(検索)

- 半角64文字まで入力できます。
- 一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

キーワード検索

検索したいキーワードを入力→◉(検索)

- 全角40／半角80文字まで入力できます。
- 入力したキーワードに「名前」「住所」「趣味」「メモ」が一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

ご注意

- 「検索切替」(▶P.66)の設定が「メモリNo.順」や「グループ順」に設定されている場合でも、名前ヨミで検索した場合、検索結果は「名前ヨミ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
  メモリNo.で検索した場合、グループで検索した場合も同様に検索切替の設定にかかわらず「メモリNo.順」「グループ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
- 「電話番号検索」「Eメールアドレス検索」または「キーワード検索」を実行すると、検索結果が一覧画面に表示されます。
  このときタブは表示されません。
  [メモ/クリア]を押すと通常のアドレス帳一覧画面に戻ります。

アドレス帳一覧画面の切り替え

1. **アドレス帳設定メニュー(▶P.58のⒹ)→[検索切替]**
2. **表示方法を選択→◉**

名前ヨミ順

アドレス帳一覧画面(▶P.58のⒶ)に五十音のタブが表示されます。

メモリNo.順

アドレス帳一覧画面に100の位ごとのタブが表示されます。

グループ順

アドレス帳一覧画面にグループ番号、グループ絵文字、グループ名のタブが表示されます。

アドレス帳の登録件数表示

1. **アドレス帳設定メニュー(▶P.58のⒹ)→[登録件数表示]**

ご注意

- シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット(M432)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。
  (例えば、「シークレット(M432)」を「表示しない」に設定した状態で、登録件数が400件と表示されていても、シークレットが設定されているアドレス帳の件数が100件ある場合は、アドレス帳を新規登録することはできません。)

他の機能からの登録

1. **他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う**

〈新規登録する場合〉

2. **[新規登録]**
   アドレス帳編集画面が表示されます。
   アドレス帳の編集方法については、「アドレス帳登録」(▶P.59)をご参照ください。

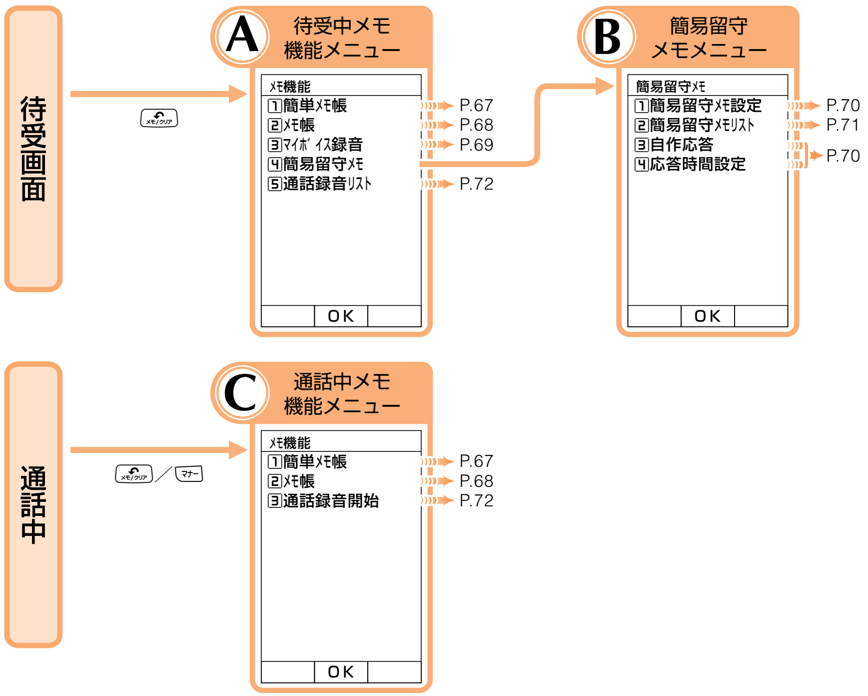
〈上書きする場合〉

2. **[上書登録]**
   アドレス帳一覧画面が表示されます。
3. **✥でアドレス帳を選択→◉(選択)**
   アドレス帳編集画面が表示されます。
   アドレス帳の編集方法については、「アドレス帳登録」(▶P.59)をご参照ください。

お知らせ

- 登録先のアドレス帳に複数の電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合
  ✥で登録先のアドレス帳を選択→◉(選択)→上書きする電話番号またはEメールアドレスを選択→◉→[上書きする]
- 登録先のアドレス帳に「URL」「GPS情報」「画像」が登録されている場合、上書きするかどうか確認するメッセージが表示されます。
  URL、画像、GPS情報つき画像の場合は「上書きする」、GPS情報の場合は「登録する」を選択すると、上書きしてアドレス帳編集画面が表示されます。

メモ帳・録音機能



簡単メモ帳

簡単メモ帳の編集

1. 通話中に[アプリ]（簡単メモ）
2. 簡単メモを入力→●
   全角512／半角1,024文字まで入力できます。

その他の機能

1. 待受中メモ機能メニュー（▶ P.67のⒶ）／通話中メモ機能メニュー（▶ P.67のⓒ）→［簡単メモ帳］
   簡単メモ帳の登録内容が表示されます。
2. [メニュー]（サブメニュー）
3. 項目を選択→●

編集

簡単メモ帳を編集します。

メモを編集→●

削除

「削除する」を選択すると、簡単メモ帳を削除します。

ファイル保存※

簡単メモ帳の内容をテキストデータとして保存します。

データフォルダ：データフォルダの「テキスト」フォルダに保存。

miniSDカード：miniSDメモリカードのデータフォルダ内の「テキスト」フォルダに保存。

- 簡単メモ帳のタイトル名は「簡単メモ帳」となります。
- 同じタイトル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、タイトル名の末尾に3桁の数字が付加されます。

Eメールへ添付※

簡単メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付します。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

- 簡単メモ帳のファイル名は「簡単メモ帳+.txt」となります。
- 同じファイル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、ファイル名の「簡単メモ帳」の後に3桁の数字が付加されます。

ショートカット作成※

選択した簡単メモ帳をユーザー設定アイコンとして登録します。

- 待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して●を押すと、簡単メモ帳の登録内容が表示されます。

メモ帳へコピー

簡単メモ帳の内容をメモ帳にコピーします。

コピー先のメモ帳を選択→●

- 登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。
  「上書きする」を選択すると、上書き登録します。
  「追加する」を選択すると、登録済みのメモ帳の最後に2行改行して簡単メモ帳の内容を追加します。
- 登録済みのメモ帳に追加する場合、全角512/半角1,024文字を超える部分は追加されません。

文字サイズ設定

簡単メモ帳の文字サイズを設定します。

大きい:大きい文字サイズに設定。

標準:標準の文字サイズに設定。

小さい:小さい文字サイズに設定。

※は通話中に選択できません。

お知らせ

- **簡単メモ帳/メモ帳に含まれる電話番号/Eメールアドレス/URLを利用するには**
  簡単メモ帳/メモ帳の登録内容を表示して、電話番号/Eメールアドレス/URLを選択して●(選択)を押すと、メニューが表示されます。
  各メニューについては以下をご参照ください。
  ▶**P.198**「本文中の電話番号を利用する場合」
  ▶**P.197**「Eメールアドレスの利用」
  ▶**P.198**「本文中のURLを利用する場合」

メモ帳

最大8件のメモを登録できます。

メモ帳の編集

1. **待受中メモ機能メニュー(▶P.67のⒶ)/通話中メモ機能メニュー(▶P.67のⒸ)→[メモ帳]**
   メモ帳一覧画面が表示されます。
2. **メモ帳を選択→[アプリ](編集)**
3. **メモを入力→●**
   全角512/半角1,024文字まで入力できます。

その他の機能

1. **待受中メモ機能メニュー(▶P.67のⒶ)/通話中メモ機能メニュー(▶P.67のⒸ)→[メモ帳]→メモ帳を選択→●(表示)**
   メモ帳の登録内容が表示されます。
   1画面に情報を表示しきれない場合、[▲]/[▼]を押すと前後のページを表示できます。
   [▲]:前のページ
   [▼]:次のページ
2. **[メニュー](サブメニュー)**
3. **項目を選択→●**

編集

メモ帳を編集します。

メモを編集→●

削除

「削除する」を選択すると、メモ帳を削除します。

ファイル保存※

メモ帳の内容をテキストデータとして保存します。

データフォルダ:データフォルダの「テキスト」フォルダに保存。

miniSDカード:miniSDメモリカードのデータフォルダ内の「テキスト」フォルダに保存。

- メモ帳のタイトル名は「メモ帳+メモ帳No.」となります。
- 同じタイトル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、タイトル名の末尾に3桁の数字が付加されます。

Eメールへ添付※

メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付します。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

- メモ帳のファイル名は「メモ帳+メモ帳No.+.txt」となります。
- 同じファイル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、ファイル名の「メモ帳No.」の後に3桁の数字が付加されます。

ショートカット作成※

選択したメモ帳をユーザー設定アイコンとして登録します。

- 待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して●を押すと、メモ帳の登録内容が表示されます。

メモ帳へコピー

メモ帳の内容を他のメモ帳にコピーします。

コピー先のメモ帳を選択→●

- 登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。
  「上書きする」を選択すると、上書き登録します。
  「追加する」を選択すると、登録済みのメモ帳の最後に2行改行して内容を追加します。
- 登録済みのメモ帳に追加する場合、全角512/半角1,024文字を超える部分は追加されません。

メモ制限

メモ帳を表示したり、編集や削除をしようとするとロックNo.の入力が必要になるように設定します。

設定する:メモ制限を設定。

ロックNo.を入力

解除する:メモ制限を解除。

ロックNo.を入力

- メモ制限を設定すると、メモ帳一覧画面には、「🔒メモ帳1～8」と表示されます。
- 登録内容のないメモ帳には、メモ制限を設定できません。
- メモ制限を設定したメモ帳の登録内容をすべて削除すると、メモ制限は自動的に解除されます。

文字サイズ設定

メモ帳の文字サイズを設定します。

大きい:大きい文字サイズに設定。

標準:標準の文字サイズに設定。

小さい:小さい文字サイズに設定。

※は通話中に選択できません。

マイボイス録音

待受中に自分の声を録音できます。

1 待受中メモ機能メニュー(▶P.67のⒶ)→[マイボイス録音]→●(開始)

録音時間は最大約10秒間です。10秒を経過すると、自動的に終了します。

2 ●(終了)

●(再生):録音内容を再生

3 📖(サブメニュー)

4 項目を選択→●

ファイル保存

録音したマイボイスをデータフォルダの「ボイスフォルダ」に保存します。

- マイボイスのタイトル名は「マイボイス+西暦年の下2桁+月日+時刻」となります。
  (例:2005年10月12日11時23分に録音されたマイボイスのタイトル名は、「マイボイス05-1012-1123」となります。)
- 同じタイトル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、タイトル名の末尾に3桁の数字が付加されます。

再録音

録音した内容を消去して、もう一度録音します。

Eメールへ添付

マイボイスのデータをEメールに添付します。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

- マイボイスの録音後や、マイボイス再生中に✉(Eメール)を押しても添付できます。
- マイボイスのファイル名は「マイボイス+西暦年の下2桁+月日+時刻+.qcp」となります。
  (例:2005年10月12日11時23分に録音されたマイボイスのファイル名は、「マイボイス05-1012-1123.qcp」となります。)
- 同じファイル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、ファイル名の「時刻」の後に3桁の数字が付加されます。

ご注意

- 録音したマイボイスは、ファイル保存またはEメールへの添付操作を行わないで終了すると、消去されます。録音したマイボイスを保存しておきたい場合は、データフォルダに保存してください。
- 「通常着信(M21)」の「音量(M211)」を「消音」に設定していると再生しても音は聞こえません。
- 着信などにより録音が中断された場合、着信前までの録音内容を保持して、録音終了後の画面になります。

簡易留守メモ

電話に出られないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の伝言を録音できます。録音できるのは、約15秒間で最大4件までです。

ご注意

- 自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。
  運転中に適した携帯電話の設定については、「運転中に適したマナーモードと簡易留守メモの設定について」(▶P.45)をご参照ください。

自作応答メッセージの録音

簡易留守メモで自作の応答メッセージを流したい場合は、あらかじめ自作応答メッセージを録音する必要があります。

1 簡易留守メモメニュー(▶P.67のⒷ)→[自作応答]→[新規録音]→●(開始)

自作応答メッセージとして録音できるのは、約10秒間です。10秒経過すると、録音は自動的に終了します。

2 ●(終了)

録音を終了すると、録音した自作応答メッセージが自動的に再生されます。

3 [登録する]

「登録しない」を選択すると、自作応答メッセージの録音画面に戻ります。自作応答メッセージをもう一度、録音してください。

自作応答メッセージの再生／削除

1 簡易留守メモメニュー(▶P.67のⒷ)→[自作応答]→[再生]

〈自作応答を削除する場合〉

2 (削除)→[削除する]

応答時間の設定

着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定できます。

1 簡易留守メモメニュー(▶P.67のⒷ)→[応答時間設定]→[変更する]

2 応答時間を入力→●

留守応答時間を01～16秒まで設定できます。

簡易留守メモの設定／解除

1 簡易留守メモメニュー(▶P.67のⒷ)→[簡易留守メモ設定]

〈簡易留守メモを設定する場合〉

2 [設定する]

3 応答メッセージを選択→●

固定応答	「ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音の後に、15秒以内でお名前とご用件をお話しください」
固定応答[車]	「ただいま車を運転しています。ピーッという発信音の後に、15秒以内でお名前とご用件をお話しください」
自作応答	「自作応答メッセージの録音」(▶P.70)で録音した自作応答メッセージで応答します。

〈簡易留守メモを解除する場合〉

2 [解除する]

ご注意

- 簡易留守メモは、最大4件まで録音できます。
- 録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。
  ※ただし、保護した簡易留守メモは削除されません。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護した簡易留守メモの場合、簡易留守メモでの応答はしません。
  ※保護できる簡易留守メモは最大3件です。
- 車を運転する際はあらかじめ「固定応答[車]」に設定してください。
  運転中の携帯電話の使用は法律で禁じられています。

お知らせ

- 待受中に簡易留守メモを設定／解除するには
  待受中に(メモ/クリア)(1秒以上長押し)を押すと、簡易留守メモを設定できます。
  設定中に(メモ/クリア)(1秒以上長押し)を押すと、簡易留守メモを解除できます。
- 簡易留守メモを設定すると、待受画面に(簡易留守メモアイコン)が表示されます。
- 「固定応答[車]」に設定した場合は、(ドライブアイコン)が表示されます。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合、簡易留守メモを設定すると、(簡易留守メモアイコン)が赤色で表示されます。
  不要な簡易留守メモを削除してください。
  削除方法については、「その他の機能」(▶P.71)をご参照ください。

簡易留守メモでの応答

簡易留守メモを設定すると、電話がかかってきたとき、自動的に応答メッセージで応答してから、相手の伝言を録音します。

❶ 簡易留守メモを設定

▶ **P.70**「簡易留守メモの設定／解除」

❷ 着信

着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

↓

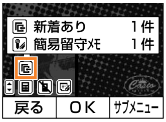
設定されている留守応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

↓

録音を開始します。

簡易留守メモの録音時間は、15秒間です。15秒経過すると、録音が自動的に終了して「これ以上録音できません」とメッセージが流れます。

↓



相手のメッセージが録音されると、「新着あり 1件」「簡易留守ﾒﾓ 1件」と表示されます。

お知らせ

- アドレス帳に登録されている電話番号からの電話を簡易留守メモで応答した場合、「着信表示（M315）」が「表示する」に設定されていると、応答中や録音中の画面にアドレス帳に登録された名前などの情報が表示されます。「表示しない」に設定しても（アプリ）（表示）を押して名前などの情報を表示できます。
- **録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには**
  - ・新着の簡易留守メモがある場合、待受画面に「新着あり　1件」「簡易留守ﾒﾓ　1件」と表示されます。●を押すと、着信履歴／簡易留守メモリスト画面が表示されます。
  - ・「シークレット（M432）」を「表示しない」にしているときに、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの簡易留守メモがある場合は、●を押すと、ロックNo.照合画面になります。ロックNo.を入力すると着信履歴／簡易留守メモリストが表示され、シークレット設定された相手からの簡易留守メモを再生できます。
- 簡易留守メモの設定を解除していても、着信時に（メモ/クリア）／（◎）を押すと、簡易留守メモで応答できます。
- 応答メッセージで応答中または相手がメッセージを録音中に、（通話）を押すと、簡易留守メモを中止して電話に出ることができます。
  ※「エニーキーアンサー（M52）」が設定されている場合は、その他のキー（（方向キー）（電源）を除く）を押しても、簡易留守メモを中止して電話に出ることができます。

簡易留守メモの再生

❶ 簡易留守メモメニュー（▶ P.67のⒷ）→［簡易留守メモリスト］

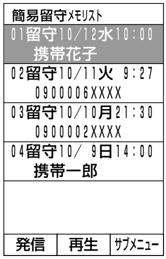
簡易留守メモリスト画面が表示されます。

（アプリ）（発信）：電話番号が通知されていた場合、発信メニューを表示
▶ **P.42**「発信メニューの利用」

❷ 簡易留守メモを選択→●（再生）

（左）：頭出し再生

■ 簡易留守メモリスト画面の表示内容



相手が電話番号を通知してきたときには、電話番号が表示されます。

電話番号がアドレス帳に登録されていて名前が登録されている場合は、電話番号の代わりに名前が表示されます。

相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりに非通知の理由が表示されます。

「非通知設定」：相手が通知を拒否している場合
「公衆電話」：相手が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」：相手が通知できない電話からかけている場合

お知らせ

- シークレットが設定されている簡易留守メモの再生中には、（シークレットアイコン）が表示されます。
- 保護されている簡易留守メモの再生中は、（保護アイコン）が表示されます。

その他の機能

❶ 簡易留守メモメニュー（▶ P.67のⒷ）→［簡易留守メモリスト］

❷ 簡易留守メモを選択→（サブメニュー）

❸ 項目を選択→●

削除

簡易留守メモを削除します。

1件削除：選択している簡易留守メモを削除。

全件削除：すべての簡易留守メモを削除。

以降の操作については、「データの削除」（▶ P.37）をご参照ください。

メモ帳・録音機能

シークレット

設定する：シークレットを設定。

　ロックNo.を入力

解除する：シークレットを解除。

- シークレットを設定した簡易留守メモは「シークレット(M432)」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。
  「シークレット(M432)」が「表示しない」に設定されている場合、簡易留守メモリスト画面に戻ると、シークレットを設定した簡易留守メモは一覧に表示されません。
- アドレス帳でシークレットが設定された電話番号から電話がかかってきた場合は、簡易留守メモにも自動的にシークレットが設定されます。

保護

簡易留守メモが自動的に削除されないように保護します。

設定する：選択している簡易留守メモを保護。

解除する：選択している簡易留守メモの保護を解除。

- 保護できる簡易留守メモは3件までです。

通話録音

通話中に相手の声を録音できます。
録音できるのは、約15秒間で最大4件までです。

通話中の相手の声の録音

1 通話中に[録音キー]

録音時間は最大15秒間です。
15秒を経過すると自動的に終了します。

2 ●（終了）

ご注意

- 通話録音では、通話中の自分の声は録音できません。
- 録音件数がいっぱいの場合、録音を開始しようとすると、確認メッセージが表示されます。
  ［削除する］→通話録音を選択→●（削除）→［削除する］を選択すると、通話録音を削除できます。
  通話録音する場合は、もう一度ステップ1の操作を行ってください。

お知らせ

- 通話中メモ機能メニュー（▶P.67のⓒ）で「通話録音開始」を選択しても通話録音を開始できます。

通話録音の再生

1 待受中メモ機能メニュー（▶P.67のⒶ）→［通話録音リスト］

通話録音リスト画面が表示されます。

2 通話録音を選択→●（再生）

[左キー]：頭出し再生

お知らせ

- シークレットが設定されている通話録音の再生中には、[シークレットアイコン]（シークレットアイコン）が表示されます。

その他の機能

1 待受中メモ機能メニュー（▶P.67のⒶ）→［通話録音リスト］

2 通話録音を選択→[メニューキー]**（サブメニュー）**

削除

通話録音を削除します。

1件削除：選択している通話録音を削除。

全件削除：すべての通話録音を削除。

以降の操作については、「データの削除」（▶P.37）をご参照ください。

シークレット

設定する：シークレットを設定。

　ロックNo.を入力

解除する：シークレットを解除。

- シークレットを設定した通話録音は「シークレット(M432)」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。
  「シークレット(M432)」が「表示しない」に設定されている場合、通話録音リスト画面に戻ると、シークレットを設定した通話録音は一覧に表示されません。

このカメラでできること

W31CAは有効画素数320万画素のカメラを搭載し、フォト（静止画）やムービー（動画）が撮影できます。
撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

撮影しましょう

①撮影モードを設定する…撮影前に、お好みに合った撮影モードを選びましょう。 詳しい説明▶P.75「フォト撮影モードと撮影サイズを選びましょう」

②フォトを撮影する…撮影しましょう。 撮影方法▶P.90「フォト撮影」



1 W31CAで利用できます

撮影したフォトは、待受画面に表示したり、着信時などに表示したり、アドレス帳に登録することができます。

登録方法▶P.111「データの登録」

2 Eメールで送れます

送信方法▶P.96「フォトをEメールで送信」
▶P.103「ムービーをEメールで送信」

SXGAまでのフォト／メールモードのムービー（500KB※以下）を、
Eメールに添付して送ることができます。
※ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

3 パソコンで利用できます

撮影したフォトはminiSDメモリカード（市販品）を介してパソコンでご利用になれます。
プリンタをお持ちであれば、自宅で高画質な写真プリントを楽しめます。

無　料　体　験　版

W31CAには「MySync Suite体験版」のCD-ROMが付属しています。

●MySync Suite体験版のインストール方法は、CD-ROMに同梱のインストールガイドをご覧ください。

※miniSDメモリカードを使用して画像をプリント
市販品のminiSDメモリカードをご利用の場合は、ご自宅のプリンタやDPEショップでプリントできます。
※「ワイド 2048×1232」の画像をプリント
撮影サイズを「ワイド　2048×1232」に設定して撮影した画像をお店でプリントする場合は、HV（ハイビジョン）サイズと指定して注文することをお勧めします。



※グレーの四角はLサイズを表しています。

ハイビジョンサイズプリント

FUJICOLOR デジカメプリント

Lサイズより横長で迫力のあるハイビジョンサイズプリントを「フジカラーデジカメプリント」でお楽しみいただけます。

●ハイビジョンサイズでのプリントは、お近くの「フジカラーデジタルプリントショップ」へお問い合わせください。
［店舗検索］　http://fujifilm.jp/print/shop/search/
［FDiサービスサポートセンター］　0120-508620（10:00～17:00ー部祝日を除く）

さらに「DPOF対応」W31CAでプリント枚数を指定できます。

●DPOF　デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいフォトや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです。

EPSON社PRINT Image MatchingⅢ対応

PIMⅢは見たまま、撮ったままのシーンをより忠実に再現できるエプソン社の技術です。プリンタ独自の補正を施さず、デジタルカメラの描写力の意に従ってプリントすることができます。

Exif Print対応

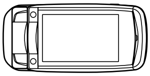
Exif Print（Exif2.2）対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

ビュースタイルと自分撮りスタイル

W31CAは、本体を開いて撮影する以外に、ビュースタイルや自分撮りスタイルで撮影することもできます。本体をビュースタイル／自分撮りスタイルにする方法については、「ビュースタイルと自分撮りスタイル」(▶P.24) をご参照ください。

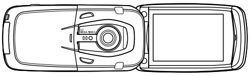
ビュースタイル

デジタルカメラと同様の操作で撮影できます。



自分撮りスタイル

画面で確認しながら自分を撮影できます。



上手なフォト／ムービーの撮影方法

フォトを撮影する場合、撮影前に「ベストショット」設定で撮影したいシーンを選択すると、そのシーンの撮影に最適な設定で撮影できます。

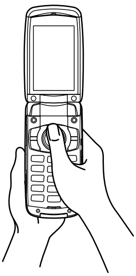
設定方法▶P.85「ベストショット」

キレイな写真を撮影するには…

1 持ちかた

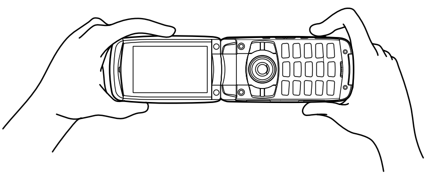
ケータイモードで撮影する場合

レンズ部に指がかからないように注意して、両手でしっかりと本体を持ちます。親指で◉(シャッター)を押します。



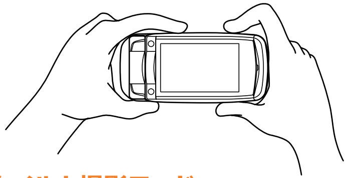
PCモードで撮影する場合

レンズ部に指がかからないように注意して、両手でしっかりと本体を持ちます。
右手の人差し指でを押します。



ビュースタイル(PCモード)で撮影する場合

レンズ部に指がかからないように注意して、両手でしっかりと本体を持ちます。
右手の人差し指でを押します。



スタイルと撮影モード

手ぶれ防止のため、撮影モードを「ケータイモード」に設定している場合は、本体を開いた状態で撮影することをお勧めします。
「PCモード」に設定している場合は、ビュースタイルで撮影することをお勧めします。

2 構えかた

わきを軽く締め、足を肩幅程度に開いて、ぶれないようにしっかりと構える

わきが開いていたり、腕が伸びていると写真がぶれてしまいます。

手ぶれ防止のポイント

1

シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまで本体を動かさないようにしてください。特に暗いところでの撮影では注意が必要です。

2

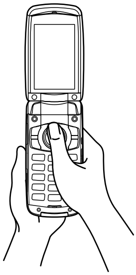
セルフタイマーを使用して撮影することができます。セルフタイマーを使用すると、撮影の瞬間にシャッターを押す操作が不要であるため、シャッターを押したときの手ぶれによる失敗を防ぐことができます。

キレイにムービーを録画するには…

1 持ちかた

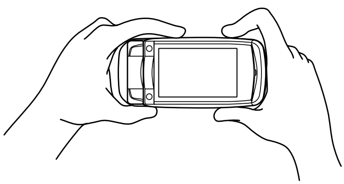
本体を開いて撮影する場合

レンズ部に指がかからないように注意して、両手でしっかりと本体を持ちます。親指で◉（録画）を押します。



ビュースタイルで撮影する場合

レンズ部に指がかからないように注意して、両手でしっかりと本体を持ちます。
右手の人差し指で⬭を押します。



フォト撮影モードと撮影サイズを選びましょう

■撮影モード、撮影サイズと主な用途

撮影前に、お好みに合った撮影モードと撮影サイズを選択します。

撮影モード:ケータイモード
撮影サイズ:ケータイ（横120×縦160）
他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影するモード。

撮影モード:ケータイモード
撮影サイズ:壁紙（横240×縦320）
W31CAで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影するモード。

撮影モード:ケータイモード
撮影サイズ:ワイド壁紙（横240×縦400）
W31CAの待受画面の全面に表示する壁紙などに利用するフォトを撮影するモード。

撮影モード:PCモード
撮影サイズ:VGA（横640×縦480）
メモリを節約してたくさんのフォトを撮影できます。
プリントも可能です。

撮影モード:PCモード
撮影サイズ:SXGA（横1280×縦960）
L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

撮影モード:PCモード
撮影サイズ:UXGA（横1600×縦1200）
2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

撮影モード:PCモード
撮影サイズ:QXGA（横2048×縦1536）
A4サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

撮影モード:PCモード
撮影サイズ:ワイド（横2048×縦1232）
ワイドサイズのフォトを撮影できます。

メール送信:メール送信できます。　プリント向き。　「フォト画質設定」あり。

■その他の撮影方法

「ケータイモード」には下記の撮影方法もあります。

カップリングショット
画面を２つに分けて別々に撮影します。楽しいカップリング写真が簡単にできます。

アップダウンショット
別々の被写体の上下を画面で合成できます。簡単にその場で、傑作写真が楽しめます。

連続撮影
ワンボタンで９枚のフォトを連続撮影できます。９枚すべてを一度に保存することも、気に入った画像だけを選択して保存することもできます。

フォト画質設定を選びましょう

■SXGA(1280×960)サイズでEメールを送る場合のフォト画質設定

フォトの撮影モードを「PCモード」、撮影サイズを「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」に設定した場合は、フォト画質設定の「メールモード」を選択できます。100KBまたは150KBまでEメールの受信が可能な携帯電話に対して、「SXGA 1280×960」サイズで撮影したフォトをそのままのサイズでEメール送信したいときは、フォト画質設定を「メールモード」に設定してください。
フォト画質設定の設定方法については、「フォト画質設定（▶P.84）」をご覧ください。

撮影サイズ	フォト画質設定	Eメール送信
VGA: 640×480	ファインモード／細部を詳細に表現	○
	ノーマルモード／標準的な画質	○
	メールモード／ファイル容量52KB以下で保存	○
SXGA: 1280×960	ファインモード／細部を詳細に表現	○
	ノーマルモード／標準的な画質	○
	メールモード／ファイル容量100KB以下で保存	○
UXGA: 1600×1200	ファインモード／細部を詳細に表現	×
	ノーマルモード／標準的な画質	○※
QXGA: 2048×1536	ファインモード／細部を詳細に表現	×
	ノーマルモード／標準的な画質	×
ワイド: 2048×1232	ファインモード／細部を詳細に表現	×
	ノーマルモード／標準的な画質	○※

※データフォルダに保存後
メールモードは画質よりデータサイズが優先されるため、画質が粗くなることがあります。

フォト撮影モードと撮影サイズの容量

撮影モードによって、フォトの容量が異なります。

〈撮影モードが「ケータイモード」のときの撮影サイズ〉

撮影サイズ:横×縦(ドット)	フォト画質／容量(目安)／保存可能枚数(目安)
ケータイ:120×160	ー／12KB以下／約800枚
壁紙:240×320	ー／32KB以下／約768枚
カップリングショット:240×320	
アップダウンショット:240×320	
連続撮影:240×320	
ワイド壁紙:240×400	ー／40KB以下／約614枚

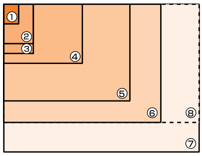
〈撮影モードが「PCモード」のときの撮影サイズ〉

撮影サイズ:横×縦(ドット)	フォト画質／容量(目安)／保存可能枚数(目安)
VGA:640×480	• ファインモード／100KB以下／約245枚 • ノーマルモード／80KB以下／約307枚 • メールモード／52KB以下／約472枚
SXGA:1280×960	• ファインモード／500KB以下／約49枚 • ノーマルモード／252KB以下／約97枚 • メールモード／100KB以下／約245枚
UXGA:1600×1200	• ファインモード／800KB以下／約30枚 • ノーマルモード／400KB以下／約61枚
QXGA:2048×1536	• ファインモード／1500KB以下／約16枚 • ノーマルモード／800KB以下／約30枚
ワイド:2048×1232	• ファインモード／1200KB以下／約20枚 • ノーマルモード／500KB以下／約49枚

※ 保存できる枚数はデータフォルダの空き容量によって変動します。
※ 容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
※ 画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

撮影サイズ

・ケータイ 120×160―①
・壁紙 240×320―②
・カップリングショット(240×320)―②
・アップダウンショット(240×320)―②
・連続撮影(240×320)―②
・ワイド壁紙 240×400―③
・VGA 640×480―④
・SXGA 1280×960―⑤
・UXGA 1600×1200―⑥
・QXGA 2048×1536 ―⑦
・ワイド 2048×1232―⑧



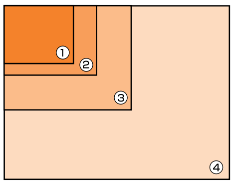
ムービー録画モードと録画サイズ

録画モードによって、ムービーのサイズが異なります。

録画モード	録画サイズ:横×縦(ドット)／Eメール添付
メールモード	標準S:96×80／Eメール添付可
	標準M:128×96／Eメール添付可
	高品質M:128×96／Eメール添付可
	高品質L:176×144／Eメール添付可
ビデオモード	QVGA:320×240／サイズを変換してEメール添付可

録画サイズ

・標準S―①
・標準M―②
・高品質M―②
・高品質L―③
・QVGA―④



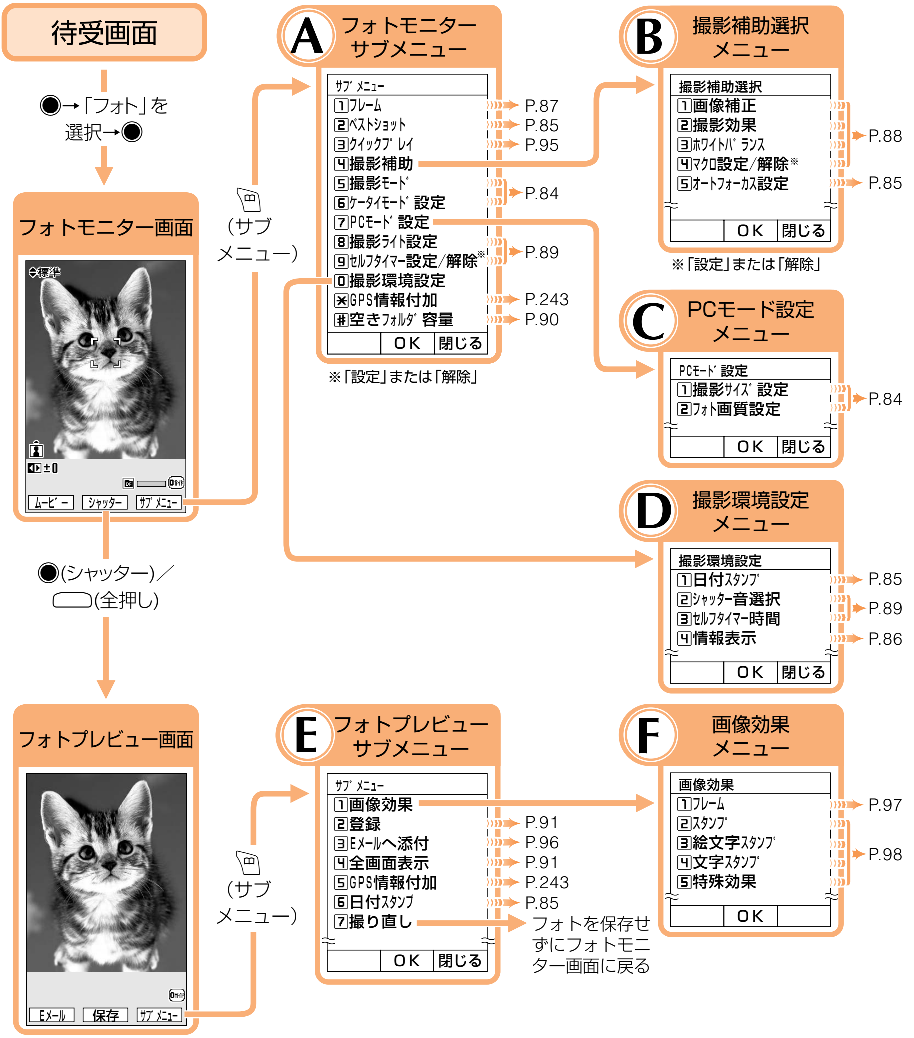
カメラ

有効画素数320万画素（総画素数335万画素）のCCDイメージセンサーで、フォト（静止画）やムービー（動画）の撮影ができます。

フォト撮影

W31CA内のデータフォルダに保存する場合、最大800枚※のフォトが保存できます。
撮影したフォトは、Eメールに添付して送信したり、壁紙やアドレス帳画像として利用できます。
フレームを付けての撮影も可能です。
お買い上げ時の撮影モードは「ケータイモード」、撮影サイズは「壁紙 240×320」に設定されています。

※ 撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。



ムービー録画

録画可能時間は、ビデオモードは最大約15分※1、メールモードは最大15秒で、音声も一緒に録音できます。

※1　市販品のminiSDメモリカード(64MB以上)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、miniSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。

お買い上げ時の録画モードは「メールモード」、録画サイズは「標準S」に設定されています。
W31CA内のデータフォルダに保存する場合、ムービーは最大800件※2の保存が可能で、Eメールに添付して送信できます。

※2　録画(保存)可能件数は、録画条件やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

待受画面

●→「ムービー」を選択→●

ムービーモニター画面



（サブメニュー）→ G

●（録画）／（全押し）

録画中画面



●（終了）／

ムービープレビュー画面



（サブメニュー）→ K

G ムービーモニターサブメニュー

サブメニュー
1 フレーム → P.87
2 クイックプレイ → P.102
3 撮影補助 → H
4 録画モード → P.86
5 メールモード設定 → I
6 ビデオモード設定 → P.86
7 撮影ライト設定 → P.89
8 セルフタイマー設定/解除※ → P.89
9 割り込み防止設定 → P.87
0 撮影環境設定 → J
＊ GPS情報付加 → P.243
＃ 空きフォルダ容量 → P.90
OK　閉じる

※「設定」または「解除」

H 撮影補助選択メニュー

撮影補助選択
1 画像補正
2 撮影効果
3 ホワイトバランス
4 マクロ設定/解除※
→ P.88
OK　閉じる

※「設定」または「解除」

I メールモード設定メニュー

メールモード設定
1 録画サイズ設定
2 画質設定
→ P.86
OK　閉じる

J 撮影環境設定メニュー

撮影環境設定
1 シャッター音選択 → P.89
2 セルフタイマー時間 → P.89
3 音声付録画解除/設定※ → P.87
OK　閉じる

※「設定」または「解除」

K ムービープレビューサブメニュー

サブメニュー
1 再生 → P.109
2 拡大して再生 → P.100
3 登録 → P.100
4 ムービー効果 → L
5 Eメールへ添付 → P.103
6 GPS情報付加 → P.243
7 撮り直し → ムービーを保存せずにムービーモニター画面に戻る
OK　閉じる

L ムービー効果メニュー

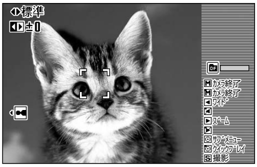
ムービー効果
1 アフレコ
2 テロップ
→ P.104
OK

ビュースタイル／自分撮りスタイルでの設定方法

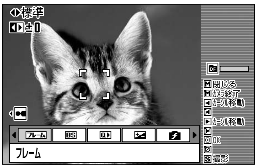
サイドキー([マナー][◄][►][◎][　])を使って、フォト撮影／ムービー録画を設定できます。
フォトモニター画面／フォトプレビュー画面／ムービーモニター画面／ムービープレビュー画面などで[◎]を押すと、サブメニューが表示されます。
サブメニューは[◄][►]で項目を選択して、[◎]を押して確定します。
[マナー]を押すと、1つ前のメニューに戻ります。
サブメニューの第1階層で[マナー]を押すと、サブメニューが非表示になります。

フォト撮影のベストショットを設定する場合

1 本体をビュースタイル／自分撮りスタイルにする



2 [◎]



サブメニューの第1階層が表示されます。

3 [◄][►]で「ベストショット」を選択→[◎]

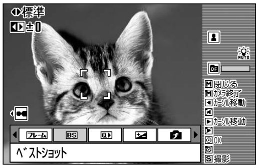


サブメニューの第2階層が表示されます。この画面で「解除する」を選択すると、ベストショットの設定を解除できます。

4 「設定する」を選択→[◎]



5 [◄][►]で項目を選択→[◎]



サブメニューの第1階層に戻ります。
[マナー]を押すと、サブメニューが非表示になります。

お知らせ

- フォトモニター画面／ムービーモニター画面でサブメニューの第1階層目を表示中は、[　]が有効になり、撮影／録画できます。

■ ビュースタイル／自分撮りスタイルのフォトモニターサブメニュー

第1階層	第2階層	説明／参照先
フレーム	設定する	▶**P.87**「フレーム」
	解除する	フレームを解除します。
ベストショット	設定する	▶**P.85**「ベストショット」のステップ2
	解除する	ベストショットを解除します。
クイックプレイ	―	▶**P.95**「クイックプレイ」
画像補正	明るさ	[◄][►]を押すと、明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度を調節できます。[◎]→[マナー]を押すと、サブメニューが非表示になります。
	シャープネス	
	コントラスト	
	彩度	
撮影効果	設定する	▶**P.88**「撮影効果」のステップ2
	解除する	撮影効果を解除します。
ホワイトバランス	オート	▶**P.88**「ホワイトバランス」のステップ2
	太陽光	
	電球	
	蛍光灯	
	日陰	
マクロ設定／解除※	―	▶**P.88**「マクロ設定／解除」
オートフォーカス設定	設定する	▶**P.85**「オートフォーカス設定」のステップ2
	解除する	
撮影モード	ケータイモード	▶**P.84**「撮影モード」
	PCモード	

第1階層	第2階層	説明／参照先
ケータイモード設定	ワイド壁紙240×400	▶**P.84**「撮影サイズ」の<撮影モードが「ケータイモード」の場合>のステップ2をご参照ください。
	壁紙240×320	
	カップリングショット	
	アップダウンショット	
	連続撮影	
	ケータイ120×160	
PCモード設定	撮影サイズ設定	▶**P.84**「撮影サイズ」の<撮影モードが「PCモード」の場合>のステップ2をご参照ください。
	フォト画質設定	▶**P.84**「フォト画質設定」のステップ2
撮影ライト設定	ON	▶**P.89**「撮影ライト設定」のステップ2
	OFF	
	オート	
セルフタイマー設定／解除※	ー	▶**P.89**「セルフタイマー設定/解除」
撮影環境設定	日付スタンプ	▶**P.85**「日付スタンプ」
	シャッター音選択	▶**P.89**「シャッター音選択」
	セルフタイマー時間	▶**P.89**「セルフタイマー時間」
	情報表示	▶**P.86**「情報表示」
GPS情報付加	付加する	▶**P.243**「他の機能でのGPS情報付加」
	付加しない	
空きフォルダ容量	ー	データフォルダとminiSDメモリカードの空き容量と使用率を表示します。
ムービーへ切替	ー	ムービー録画に切り替えます。

※「設定」または「解除」

■ ビュースタイル／自分撮りスタイルのフォトプレビュー表示サブメニュー

第1階層	説明／参照先
画像効果	▶**P.97**「画像効果」
登録	▶**P.91**「撮影後の操作について」
Eメールへ添付	▶**P.96**「フォトをEメールで送信」
全画面表示	▶**P.91**「撮影後の操作について」
GPS情報付加	▶**P.243**「他の機能でのGPS情報付加」
日付スタンプ	▶**P.85**「日付スタンプ」
撮り直し	フォトを保存せずに、フォトモニター画面に戻ります。

■ ビュースタイル／自分撮りスタイルのムービーモニターサブメニュー

第1階層	第2階層	説明／参照先
フレーム	設定する	▶ **P.87**「フレーム」
	解除する	フレームを解除します。
クイックプレイ	ー	▶ **P.95**「クイックプレイ」
画像補正	明るさ	◀▶を押すと、明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度を調節できます。◉→マナーを押すと、サブメニューが非表示になります。
	シャープネス	
	コントラスト	
	彩度	
撮影効果	設定する	▶ **P.88**「撮影効果」のステップ2
	解除する	撮影効果を解除します。
ホワイトバランス	オート	▶ **P.88**「ホワイトバランス」のステップ2
	太陽光	
	電球	
	蛍光灯	
	日陰	
マクロ設定／解除※	ー	▶**P.88**「マクロ設定/解除」
録画モード	メールモード	▶**P.86**「録画モード」
	ビデオモード	
メールモード設定	録画サイズ設定	▶**P.86**「録画サイズ」の<録画モードが「メールモード」の場合>のステップ2をご参照ください。
	画質設定	▶**P.86**「画質設定」の<メールモードの画質設定の場合>をご参照ください。
ビデオモード設定	きれい	▶**P.86**「画質設定」の<ビデオモードの画質設定の場合>をご参照ください。
	なめらか	
撮影ライト設定	ON	▶**P.89**「撮影ライト設定」のステップ2
	OFF	
	オート	
セルフタイマー設定／解除※	ー	▶**P.89**「セルフタイマー設定/解除」
割り込み防止設定	設定する	▶**P.87**「割り込み防止設定」
	解除する	

第1階層	第2階層	説明／参照先
撮影環境設定	シャッター音選択	▶P.89「シャッター音選択」
	セルフタイマー時間	▶P.89「セルフタイマー時間」
	音声付録画解除／設定※	▶P.87「音声付録画解除／設定」
GPS情報付加	付加する	▶P.243「他の機能でのGPS情報付加」
	付加しない	
空きフォルダ容量	ー	データフォルダとminiSDメモリカードの空き容量と使用率を表示します。
フォトへ切替	ー	フォト撮影に切り替えます。

※「設定」または「解除」

■ ビュースタイル／自分撮りスタイルの録画一時停止中サブメニュー

第1階層	第2階層	説明／参照先
終了	ー	録画を終了して、ムービープレビュー画面が表示されます。
画像補正	明るさ	◀▶を押すと、明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度を調節できます。 ◎→マナーを押すと、サブメニューが非表示になります。
	シャープネス	
	コントラスト	
	彩度	
マクロ設定／解除※	ー	▶P.88「マクロ設定／解除」
撮影ライト設定	ON	▶P.89「撮影ライト設定」のステップ2
	OFF	
	オート	
セルフタイマー設定／解除※	ー	▶P.89「セルフタイマー設定／解除」

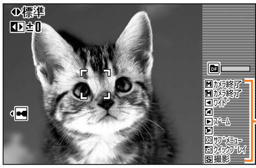
※「設定」または「解除」

■ ビュースタイル／自分撮りスタイルのムービープレビューサブメニュー

第1階層	説明／参照先
再生	▶P.109「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」
拡大して再生	▶P.100「録画後の操作について」
登録	▶P.100「録画後の操作について」
ムービー効果	▶P.104「ムービー効果」
音量調節	◀▶を押すと、ムービー再生時の音量を調節できます。 ◎→マナーを押すと、サブメニューが非表示になります。
Eメールへ添付	▶P.103「ムービーをEメールで送信」
GPS情報付加	▶P.243「他の機能でのGPS情報付加」
撮り直し	ムービーを保存せずに、ムービーモニター画面に戻ります。

■ サイドキー操作のガイド表示について

ビュースタイル／自分撮りスタイルのときは、画面にサイドキー操作アイコンとガイドが表示されます。



サイドキー操作のガイド表示

サイドキー操作アイコンの意味は、以下の通りです。

アイコン	説明
M	マナーを押したときの操作
M	マナー（1秒以上長押し）を押したときの操作
◀	◀を押したときの操作
◀	◀（1秒以上長押し）を押したときの操作
▶	▶を押したときの操作
▶	▶（1秒以上長押し）を押したときの操作
◎	◎を押したときの操作
◎	◎（1秒以上長押し）を押したときの操作
S	（全押し）を押したときの操作

お知らせ

- キー操作が無効である場合は、◀のように通常のアイコンの上に斜線が引かれます。

カメラを使用するときのご注意

- レンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- W31CAを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。
  撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。
  強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。
  特に室内など光量が十分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面がちらついたり、うすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線の当たり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 撮影中に強い光が入ると、画像に白っぽい帯が発生することがありますが故障ではありません。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  ・強い逆光のもとにある被写体
  ・光沢のある金属など明るく反射している被写体
  ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  ・暗い場所にある被写体
  ・動きの速い被写体
- 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。
  また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。
  視力低下などの障害を起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。ムービーの場合は、録画の開始時、一時停止時、終了時にシャッター音（録画開始音／録画終了音）が鳴ります。
  シャッター音の音量は変更することができません。
- カメラ動作中※に、微小な連続音が聞こえる場合がありますが、これは機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。
  ※例:オートフォーカスによる焦点調整動作（撮影、フォーカスロック）や、カメラ起動時など
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- お客様がW31CA本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為など行った場合、法律･条例（迷惑防止条例など）に従い罰せられることがあります。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るいところから暗いところに移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。

撮影素子と有効画素数	
撮影素子	CCDイメージセンサー
有効画素数	320万画素(総画素数335万画素)

W31CAで撮影したフォトはminiSDメモリカード(市販品)やMySync Suite体験版などを利用してパソコンに取り込み、印刷することができます。
W31CAはExif Print(Exif2.2)対応プリンタをお使いの場合に、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。
※ただし編集、加工したフォトはExif Printには対応しておりません。
※PRINT Image MatchingⅢにも対応しています。
※パソコンとプリンタは別途ご用意ください。

フォト撮影前の設定

フォトを撮影する前に、撮影状況に適した設定を行うことで、よりきれいなフォトを撮影できます。

撮影モード

1. フォトモニターサブメニュー（▶P.77のⒶ）→[撮影モード]
2. [ケータイモード]／[PCモード]

ご注意

- 撮影モードは撮影前に設定してください。

撮影サイズ

サイズが小さいほどたくさん枚数を撮ることができ、サイズが大きいほど美しいプリントができます。

〈撮影モードが「ケータイモード」の場合〉

1. フォトモニターサブメニュー（▶P.77のⒶ）→[ケータイモード設定]
2. 撮影サイズを選択→●

ワイド壁紙 240×400

W31CAの待受画面の全面に表示する壁紙などに利用するフォトを撮影するモードです。

- 他の携帯電話にEメールで送信した場合などに、再生できないことがあります。

壁紙 240×320

W31CAで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影するモードです。

カップリングショット（240×320）

フォトの左右をそれぞれ撮影して合成します。

アップダウンショット（240×320）

フォトの上下をそれぞれ撮影して合成します。

連続撮影（240×320）

ワンボタンで9枚の画像を連続撮影できます。

ケータイ 120×160

他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影するモードです。

〈撮影モードが「PCモード」の場合〉

1. PCモード設定メニュー（▶P.77のⒸ）→[撮影サイズ設定]
2. 撮影サイズを選択→●

ワイド 2048×1232

ワイドサイズのフォトを撮影するモードです。

QXGA 2048×1536

A4サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできるフォトを撮影するモードです。

UXGA 1600×1200

2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできるフォトを撮影するモードです。

SXGA 1280×960

L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできるフォトを撮影するモードです。

VGA 640×480

メモリを節約してたくさんのフォトを撮影するモードです。

撮影方法は以下をご参照ください。

▶**P.90**「フォト撮影」
▶**P.92**「ビュースタイル／自分撮りスタイルでのフォト撮影」
▶**P.93**「カップリングショット／アップダウンショット」
▶**P.94**「連続撮影」
▶**P.94**「ビュースタイル／自分撮りスタイルでの連続撮影」

ご注意

- 撮影サイズは撮影前に設定してください。
- 「ケータイモード設定」は「撮影モード」（▶P.84）が「ケータイモード」に設定されている場合にのみ選択できます。
- 「PCモード設定」は「撮影モード」（▶P.84）が「PCモード」に設定されている場合にのみ選択できます。

お知らせ

- 本体内のデータフォルダに保存可能な枚数の目安は、「フォト撮影モードと撮影サイズの容量」（▶P.76）をご参照ください。

フォト画質設定

撮影モードを「PCモード」に設定した場合のみ、画質を設定することができます。

1. PCモード設定メニュー（▶P.77のⒸ）→[フォト画質設定]
2. 画質を選択→●

ファインモード

細部を詳細に表現できるモードです。プリント出力向きです。

ノーマルモード

標準の画質で撮影するモードです。

メールモード

容量が比較的小さいため、Eメール送信向きのモードです。

- メールモードは撮影サイズが「SXGA 1280×960」「VGA 640×480」の場合のみ選択できます。

ベストショット

撮影したいシーンを選択すると自動的にそのシーンに最適な撮影ライト、ホワイトバランス、明るさなどの撮影条件を設定します。

1. フォトモニターサブメニュー（▶P.77のⒶ）→［ベストショット］→［設定する］
2. 項目を選択→●

人物

人物の撮影に適しています。肌色がきれいに撮影できます。

風景

風景の撮影に適しています。輪郭を強調して、彩度が高めになります。

夜景

夜景の撮影に適しています。シャッター速度が遅めです。手ぶれに注意してください。

人物+風景

人物と風景の撮影に適しています。フォーカスリングを人物にあわせてください。

トワイライト

夕暮れ時の撮影に適しています。彩度が高めでフィルターが紫に設定されます。

食べ物

食べ物などの撮影に適しています。
焦点はマクロで、彩度は高めになります。

文字

駅の時刻表などの撮影に適しています。
焦点はマクロで、文字が強調されます。

- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、カメラを使用しないでください。

スポーツ

スポーツの撮影に適しています。
屋内の時はEV値（明るさ）を+にすると明るく撮影できます。

パーティー

パーティー会場や飲食店等、薄暗いところでの撮影に適しています。感度は高めになります。

ご注意

- 被写体の条件によっては、十分な効果が得られなかったり、正しく撮影されない場合があります。
- ベストショットを設定すると、あらかじめ設定しておいた撮影効果は自動的に解除されます。

お知らせ

- ベストショット選択画面で［アプリ］（説明）を押すと、シーンの説明とサンプル画像が表示されます。
- シーンの説明に使用されているサンプル画像はイメージ画像であり、W31CAで撮影されたものではありません。

オートフォーカス設定

1. フォトの撮影補助選択メニュー（▶P.77のⒷ）→［オートフォーカス設定］
2. 項目を選択→●

設定する

自動的に焦点を調整します。

解除する

固定焦点にします。

日付スタンプ

撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。

1. フォトの撮影環境設定メニュー（▶P.77のⒹ）／フォトプレビューサブメニュー（▶P.77のⒺ）→［日付スタンプ］
2. ［設定する］／［解除する］

ご注意

- 日付スタンプは、撮影モードが「ケータイモード」の「ワイド壁紙 240×400」と「PCモード」の場合は設定できません。

お知らせ

- 日付スタンプの色を変更するには
  日付スタンプの色を24色と169色のパレットから選択できます。
  日付スタンプ設定画面で［アプリ］（文字色）→✣で色を選択→●を押します。
  色を選択する画面で［アプリ］（169色／24色）を押すと、169色／24色のパレットが切り替わります。

- 自分撮りスタイルで撮影サイズを「壁紙 240×320」「カップリングショット」「アップダウンショット」「連続撮影」に設定して撮影する場合、フォトモニター画面／フォトプレビュー画面では日付スタンプが他のアイコンに隠れますが、保存後には正しく表示されます。

情報表示

フォトモニター画面に、次の撮影時の設定情報を表示するかどうかを設定します。

- 撮影サイズ（▶ P.84）
- ベストショット（▶ P.85）
- ホワイトバランス（▶ P.88）
- 画像補正（▶ P.88）
- ズーム（▶ P.90）
- （天地方向アイコン）（▶ P.92）
- （データフォルダアイコン）／（miniSDメモリカードアイコン）と空き容量の目安（▶ P.93）

1. フォトの撮影環境設定メニュー（▶ P.77のⒹ）→［情報表示］
2. ［表示する］／［表示しない］

お知らせ

- 「表示しない」を選択しても、セルフタイマー、撮影ライト、マクロモード、GPS情報付加、日付スタンプ、（キー操作ガイドアイコン）は表示されます。

ムービー撮影前の設定

ムービーを撮影する前に、撮影状況に適した設定を行うことで、よりきれいなムービーを撮影できます。

録画モード

1. ムービーモニターサブメニュー（▶ P.78のⒼ）→［録画モード］
2. ［メールモード］／［ビデオモード］

ご注意

- 録画モードは録画前に設定してください。

録画サイズ設定

〈録画モードが「メールモード」の場合〉

1. メールモード設定メニュー（▶ P.78のⓘ）→［録画サイズ設定］
2. 録画サイズを選択→●

録画サイズ：横×縦（ドット）	最大録画時間
高品質L 176×144	15秒
高品質M128×96	
標準M　128×96	
標準S　96×80	

〈録画モードが「ビデオモード」の場合〉

ビデオモードの録画サイズはQVGAのみのため、設定画面はありません。

録画サイズ：横×縦（ドット）	最大録画時間
QVGA　320×240	データフォルダに保存→約30秒 miniSDメモリカードに保存→約15分※

※市販品のminiSDメモリカード(64MB以上)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、miniSDメモリカードの容量により録画時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。

ご注意

- 録画サイズは、録画前に設定してください。
- 「メールモード設定」は「録画モード」（▶ P.86）が「メールモード」に設定されている場合にのみ選択できます。
- 「ビデオモード設定」は「録画モード」（▶ P.86)が「ビデオモード」に設定されている場合のみ選択できます。

お知らせ

- ビデオモードの録画サイズは、「録画モード」を「ビデオモード」に設定することでQVGA（横320×縦240）に設定されます。

画質設定

ムービーの画質を設定します。
録画サイズが「標準S」「標準M」の場合は、設定できません。

〈メールモードの画質設定の場合〉

1. メールモード設定メニュー（▶ P.78のⓘ）→［画質設定］
2. ［きれい］／［なめらか］

〈ビデオモードの画質設定の場合〉

1 ムービーモニターサブメニュー（▶P.78のⒼ）→［ビデオモード設定］

2 ［きれい］／［なめらか］

お知らせ

- 「きれい」は、動きの少ない被写体を録画するのに適しています。
  「なめらか」は、動きのある被写体を録画するのに適しています。

割り込み防止設定

ムービーを録画中に着信やアラームが割り込めないようにするかどうかを設定します。

1 ムービーモニターサブメニュー（▶P.78のⒼ）→［割り込み防止設定］

2 ［設定する］／［解除する］

お知らせ

- 「割り込み防止設定」を設定すると、電波を送受信できないように、割り込み防止モードになります。
- 「設定する」を選択すると、Yıll（受信電界／圏外アイコン）の代わりに⊠が画面に表示されます。
- 割り込みを防止するのは、設定直後から録画完了までです。
- カメラを終了すると「解除する」に戻ります。

音声付録画解除／設定

録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。

1 ムービーの撮影環境設定メニュー（▶P.78のⒿ）→［音声付録画解除］

お知らせ

- 「音声付録画解除」は、一度録画が終了すると「音声付録画設定」に戻ります。
- ムービーを終了すると、設定は「音声付録画設定」に戻ります。
- お買い上げ時は「音声付録画設定」に設定されています。
- 「音声付録画解除」を設定した後で撮影環境設定メニューを表示すると、「音声付録画設定」と表示されます。「音声付録画設定」を選択すると、音声を録音してムービーを録画します。

フォトとムービーの共通設定

フォト／ムービーを撮影する前に行う設定には、操作が共通の設定があります。

フレーム

あらかじめフレームを表示して撮影します。
フレームを選択すると、フォトモニター画面／ムービーモニター画面にフレームが表示されます。

1 フォトモニターサブメニュー（▶P.77のⒶ）／ムービーモニターサブメニュー（▶P.78のⒼ）→［フレーム］

2 フレームを選択→●（再生）
  ✉：前のフレームを表示
  E：次のフレームを表示

3 ●

ご注意

- フォトは、撮影モードが「ケータイモード」の場合のみ、フレームを設定できます。
  ▶**P.97**「フレーム合成」
- フォトの撮影サイズより大きなサイズの自作のフレームまたはEZwebでダウンロードしたフレームを選択すると、エラーメッセージが表示されて選択できません。

お知らせ

- 一度設定したフレームを解除するには、フレーム一覧画面で☐（解除）を押します。
- フォトの撮影サイズが「ケータイ 120×160」用のフレーム（横120×縦160）は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズが「ワイド壁紙 240×400」用のフレーム（横240×縦400）は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズが「壁紙 240×320」「カップリングショット」「アップダウンショット」「連続撮影」用のフレーム（横240×縦320）は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- ムービー用のフレームは、お買い上げ時に3種類用意されています。
- フレーム一覧画面で☐（サムネイル）を押すと、サムネイル表示でフレームを確認できます。
- フォトの場合、お買い上げ時に用意されているフレーム以外に、EZwebでダウンロードしたフレームも利用できます。
  ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.214）をご参照ください。

画像補正

フォトモニター画面／ムービーモニター画面で調節する画像補正を選択します。

1. フォトの撮影補助選択メニュー（▶P.77のⒷ）／ムービーの撮影補助選択メニュー（▶P.78のⒽ）→[画像補正]
2. 項目を選択→●

明るさ（EV値）
明るさを調節します。

シャープネス
輪郭の強調度合を調節します。

コントラスト
コントラストを調節します。

彩度
色の鮮やかさの度合いを調節します。

3. ◀▶で強弱を調節
フォトモニター画面（▶P.77）／ムービーモニター画面（▶P.78）で[3]を押しても、画像補正を切り替えることができます。

撮影効果

あらかじめフォトモニター画面／ムービーモニター画面で撮影効果を表示して撮影します。

1. フォトの撮影補助選択メニュー（▶P.77のⒷ）／ムービーの撮影補助選択メニュー（▶P.78のⒽ）→[撮影効果]
2. 撮影効果を選択→●

モノトーン
画像を白黒で撮影します。

セピア
画像をセピア調にして撮影します。

ネガ反転
画像をネガフィルムのように加工して撮影します。

ご注意

- フォトにベストショットを設定した場合は、フォトの撮影効果は設定できません。
- フォトの撮影効果を設定した後にベストショットを設定すると、撮影効果が自動的に解除されます。

お知らせ

- 一度設定した撮影効果を解除するには、撮影効果選択画面で[メール]（解除）を押します。
- カメラを終了すると撮影効果は解除されます。

ホワイトバランス

被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整をします。

1. フォトの撮影補助選択メニュー（▶P.77のⒷ）／ムービーの撮影補助選択メニュー（▶P.78のⒽ）→[ホワイトバランス]
2. ホワイトバランスを選択→●

オート
自動的にホワイトバランスを調整します。

太陽光
野外での撮影時に選択します。

電球
電球照明で赤みがかるときに選択します。

蛍光灯
蛍光灯下で緑がかるときに選択します。

日陰
日陰や曇りでの撮影時に選択します。

お知らせ

- カメラを終了するとホワイトバランスは「オート」になります。

マクロ設定／解除

マクロを設定すると、焦点距離を近接（マクロモード）にして、マクロ撮影が可能になります。

1. フォトの撮影補助選択メニュー（▶P.77のⒷ）／ムービーの撮影補助選択メニュー（▶P.78のⒽ）→[マクロ設定]

お知らせ

- フォトモニター画面（▶P.77）／ムービーモニター画面（▶P.78）で[*]を押しても、マクロ設定／解除することができます。
- マクロモードに設定した場合、被写体との最適距離は約10cm～40cmです。
- マクロモードが設定された状態で（フォト）撮影補助選択メニュー（▶P.77のⒷ）／（ムービー）撮影補助選択メニュー（▶P.78のⒽ）を表示すると「マクロ解除」と表示され、選択するとマクロモードを解除します。
- カメラを終了するとマクロ設定は解除されます。

撮影ライト設定

暗い場所で撮影する場合、ライトをつけて撮影の補助をします。

1 フォトモニターサブメニュー(▶P.77のⒶ)/ムービーモニターサブメニュー(▶P.78のⒼ)→[撮影ライト設定]

2 項目を選択→●

ON

撮影ライトを点灯します。

OFF

撮影ライトを消灯します。

オート

明るさに応じて撮影ライトを自動点灯します。

ご注意

- 撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するものであり、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
- 撮影ライトを設定してシャッターを押したとき、周囲が暗い場合には、自動的に一瞬明るく発光します。
- 撮影ライトを連続して使用した場合、ご利用可能時間は短くなります。

お知らせ

- フォトモニター画面(▶P.77)/ムービーモニター画面(▶P.78)で[#]を押しても、撮影ライトを切り替えることができます。
- 「ON」に設定した場合、1枚撮影するごとに、または録画終了で「OFF」になります。
- カメラを終了すると、撮影ライトの設定は「OFF」になります。

セルフタイマー設定/解除

「セルフタイマー設定」を選択すると、撮影時に「セルフタイマー時間」(▶P.89)で設定した秒数が経過した後、撮影/録画を開始します。

1 フォトモニターサブメニュー(▶P.77のⒶ)/ムービーモニターサブメニュー(▶P.78のⒼ)→[セルフタイマー設定]

ご注意

- 不安定な場所にW31CAを置いてセルフタイマー撮影を行うと、セルフタイマー撮影中、着信でバイブレータが振動するなどして落下する恐れがあります。

お知らせ

- フォトモニター画面(▶P.77)/ムービーモニター画面(▶P.78)で[5]を押しても、セルフタイマー設定/解除することができます。
- フォトの場合、1枚撮影するごとにセルフタイマーは解除されます。
- ムービーの場合、録画開始でセルフタイマーは解除されます。
- カメラを終了すると、セルフタイマーの設定は解除されます。
- セルフタイマー開始後、残り時間をカウントダウン表示します。カウントダウンに合わせて、背面のカメラお知らせランプ(LED)が緑色で点滅します。
- セルフタイマーが設定された状態でフォトモニターサブメニュー(▶P.77のⒶ)/ムービーモニターサブメニュー(▶P.78のⒼ)を表示すると「セルフタイマー解除」と表示され、選択するとセルフタイマーを解除します。

シャッター音選択

フォトのシャッター音、ムービーのシャッター音(録画開始音/録画終了音)を選択します。

1 フォトの撮影環境設定メニュー(▶P.77のⒹ)/ムービーの撮影環境設定メニュー(▶P.78のⒿ)→[シャッター音選択]

2 シャッター音を選択→●

ご注意

- 連続撮影時のシャッター音の選択はできません。
- シャッター音はマナーモードの設定に関係なく、常に鳴ります。
- シャッター音の音量は変更できません。

お知らせ

- シャッター音選択画面で[アプリ](再生)を押すと、シャッター音を再生して確認することができます。
- フォト用/ムービー用のシャッター音は、それぞれ5種類から選択できます。

セルフタイマー時間

セルフタイマーで撮影を開始するまでの時間を設定します。

1 フォトの撮影環境設定メニュー(▶P.77のⒹ)/ムービーの撮影環境設定メニュー(▶P.78のⒿ)→[セルフタイマー時間]

2 秒数を入力→●

お知らせ

- セルフタイマー時間は、01～10秒まで設定できます。
- フォトで設定したセルフタイマー時間は、ムービーに反映されます。また、ムービーでの設定もフォトに反映されます。

空きフォルダ容量

データフォルダとminiSDメモリカード（市販品）の空き容量と使用率を表示します。

1 フォトモニターサブメニュー（▶P.77のⒶ）／ムービーモニターサブメニュー（▶P.78のⒼ）→［空きフォルダ容量］

フォト撮影

お買い上げ時の撮影モードは「ケータイモード」、撮影サイズは「壁紙 240×320」に設定されています。

フォト撮影

1 待受中に●→●

フォトモニター画面が表示されます。

●（シャッター）／▭（全押し）：撮影
Ⓐ／▲▼：ズームイン／ズームアウト
◀▶：明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度を調節
3：調節する画像補正を明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度の順に切り替え
▭（半押し）／E：フォーカスロック（AFロック）
✉：オートフォーカス設定を設定／解除
📞：撮影モードを切り替え
1：撮影サイズを切り替え
2：画質を切り替え（「PCモード」の場合）
5：セルフタイマーを設定／解除
7：ベストショットの項目を切り替え（ベストショット設定時）
8：ベストショットを設定／解除
9：クイックプレイに切り替え
0：キー操作のガイドを表示
＊：マクロモードを設定／解除
#：撮影ライトをオート／ON／OFFの順に切り替え
アプリ（ムービー）：ムービー録画に切り替え

2 ●（シャッター）／▭（全押し）

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影したフォトが表示されます。

メモ/クリア／◀／マナー：フォトを保存せずにフォトモニター画面に戻る
アプリ（Eメール）：撮影したフォトを添付したEメールを作成

電源を押すか、マナーを1秒以上長押しすると確認メッセージが表示されます。「中止する」を選択するとフォトを保存せずに待受画面に戻ります。「中止しない」を選択するとフォトプレビュー画面に戻ります。
「保存する」を選択するとフォトを保存して待受画面に戻ります。

3 ●（保存）

フォトがデータフォルダに保存され、フォトモニター画面に戻ります。

ご注意

- シャッター音はマナーモードの設定に関係なく、常に鳴ります。
- シャッター音の音量は変更できません。
- シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまでW31CAを動かさないようにしてください。特に暗いところでの撮影は、ぶれやすいため、注意が必要です。
- オートフォーカス設定が「解除する」に設定されていると、固定焦点となるため、フォーカスロックできません。

お知らせ

- 待受中に▭（1秒以上長押し）を押しても、フォトを起動できます。
- **ズームイン／ズームアウトするには**
  フォトモニター画面／ムービーモニター画面／録画中画面でⒶ／▲▼を押すと、ズームイン／ズームアウトできます。
  画面には、ズームの状態が表示されます。

キー操作	ズーム	画面表示
▲／▲	ズームイン	ズーム24 ～ ズーム1
↕	↕	標準
▼／▼	ズームアウト	ワイド1 ～ ワイド7

※フォト／ムービーの起動時は、「標準」となります。
※撮影サイズとズーム可能な範囲の関係は、次の通りです。

撮影サイズ		ズーム可能な範囲
ケータイ	120×160	ワイド7～ズーム24
壁紙	240×320	ワイド7～ズーム20
ワイド壁紙	240×400	ワイド5～ズーム17
VGA	640×480	標準～ズーム22
SXGA	1280×960	標準～ズーム12
UXGA	1600×1200	標準～ズーム7
QXGA	2048×1536	ズームイン／ズームアウトできません。
ワイド	2048×1232	ズームイン／ズームアウトできません。

※録画サイズとズーム可能な範囲の関係は、次の通りです。

録画サイズ		ズーム可能な範囲
標準S		ワイド7～ズーム9
標準M		ワイド7～ズーム9
高品質M	きれい	ワイド7～ズーム20
	なめらか	ワイド7～ズーム9
高品質L	きれい	ワイド7～ズーム20
	なめらか	ワイド7～ズーム3
QVGA (ビデオモード)	きれい	ワイド7～ズーム18
	なめらか	ワイド7～ズーム3

- ▭の半押しと全押しについて
  ▭は、半押しと全押しの2段階で動作します。
  フォトモニター画面で▭を半押しする(浅く押す)と、フォーカスロックします。
  半押しのまま▭を全押しする(深く押す)と撮影します。
  半押しせずに▭を全押しした場合や●(シャッター)を押した場合は、キーが押された後でピントを合わせて撮影します。
- フォーカスロックするには
  フォーカスロックを利用すると、あらかじめピントを合わせた状態で固定することができます。
  フォトモニター画面で▭を半押しするか[E]を押すと、フォーカスがロックされ、フォーカスリングが白色から緑色に変化します。
  ▭を全押しするか●(シャッター)を押すと撮影します。
  ※[E]を押してフォーカスロックした場合、ロック中にもう一度[E]を押すと、再びロックし直します。
  ※フォーカスをロックできなかった場合は、フォーカスリングが赤色で表示されます。
  ▭を全押しするか●(シャッター)を押すと、そのままの状態で撮影されます。
- フォーカスロックを解除するには
  ▭を半押ししてフォーカスロックした場合、指を離すとロックを解除します。
  [E]を押してフォーカスロックした場合、ロックされた状態で[メモ/クリア]／[マナー]を押すとロックを解除します。
- 調節する画像補正(明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度)を選択するには
  フォトモニター画面／ムービーモニター画面で[3]を押すと、調節できる画像補正が、明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度の順に切り替わります。
  フォトモニター画面／ムービーモニター画面で◉を押すと、明るさ／シャープネス／コントラスト／彩度を調節できます。
  ※ フォト／ムービーの起動時は、明るさを調節できます。
  ※ フォト／ムービーの起動時、明るさは「±0」、シャープネス／コントラスト／彩度は「標準」になります。
- 明るさを調節するには
  フォトモニター画面／ムービーモニター画面に◧が表示された状態で◉を押すと、明るさを調節できます。
  明るさは「+5」～「−5」まで調節できます。
  ※撮影場所が明るすぎたり、暗すぎたりすると、明るさ調節が対応できない場合があります。また、明るさ調節はキーを押してから明るさが切り替わるまで少し時間がかかります。
- シャープネスを調節するには
  フォトモニター画面／ムービーモニター画面に❮❯が表示された状態で◉を押すと、シャープネスを調節できます。シャープネスは「強」「標準」「弱」の3段階で調節できます。
- コントラストを調節するには
  フォトモニター画面／ムービーモニター画面に◐が表示された状態で◉を押すと、コントラストを調節できます。コントラストは「高」「標準」「低」の3段階で調節できます。
- 彩度を調節するには
  フォトモニター画面／ムービーモニター画面に◐が表示された状態で◉を押すと、彩度を調節できます。
  彩度は「高」「標準」「低」の3段階で調節できます。
- 撮影後の操作について
  ・フォトプレビューサブメニュー(▶P.77のⒺ)で「登録」を選択すると、フォトを保存してから登録先選択メニュー(▶P.112)を表示します。
  保存先のフォルダについては「フォトを保存するフォルダについて」(▶P.91)をご参照ください。
  ・フォトプレビューサブメニュー(▶P.77のⒺ)で「全画面表示」を選択すると、フォトを全画面表示します。
  ・「全画面表示」にすると、画面に表示されているすべてのアイコンが表示されなくなります。
  [電源]／▭以外のいずれかのキーを押すと、フォトプレビュー画面に戻ります。
- フォトを保存するフォルダについて
  撮影したフォトは、データフォルダにある「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
  (例:2005年10月12日(水)に撮影したフォトは、「フォトフォルダ」内の「05／10／12(水)」フォルダに保存されます。)
  ※撮影モードが「PCモード」に設定されていて、miniSDメモリカードがセットされている場合、撮影したフォトはW31CA内のデータフォルダではなく、自動的にminiSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」に保存されます。
  ただし、miniSDメモリカードに空き容量がない場合は、保存先選択画面が表示されます。
- フォトのタイトル名について
  撮影モードが「ケータイモード」に設定されている場合、データフォルダに保存されたフォトのタイトル名は、「撮影された年月日+時刻+4桁の数字」となります。
  (例:2005年10月12日11時23分の同時刻に撮影された2枚目のフォトのタイトル名は、「051012_1123~0002」となります。)
  撮影モードが「PCモード」に設定されている場合のタイトル名は、「CA32+0001～9999までの4桁の連番」となります。
- フォト起動時はカメラお知らせランプ(LED)が緑色で数秒ごとに点滅します。
  撮影時(シャッターが切れるとき)はカメラお知らせランプ(LED)が赤色に点灯します。
- フォトモニター画面で約5分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- フォトプレビュー画面やフォトプレビューサブメニュー(▶P.77のⒺ)などで約5分間何も操作しないと、撮影したフォトは自動的に保存され、カメラが終了します。

- 撮影後、「処理中」というメッセージが表示される場合があります。これは撮影時の処理に時間がかかる場合に表示されます。

ビュースタイル／自分撮りスタイルでのフォト撮影

1 本体をビュースタイル／自分撮りスタイルにする

▶**P.24**「ビュースタイルと自分撮りスタイル」

2 待受中に◎→「フォト」を選択→◎

フォトモニター画面が表示されます。

(全押し):撮影

(半押し):フォーカスロック(AFロック)

▶:ズームイン

◀:ズームアウト

◎:サブメニューを表示

▶**P.79**「ビュースタイル／自分撮りスタイルのフォトモニターサブメニュー」

◎(1秒以上長押し):クイックプレイに切り替え

マナー:フォト撮影を終了

3 (全押し)

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影したフォトが表示されます。

(全押し):フォトを保存

◀:フォトを添付したEメールを作成

▶:フォトを全画面表示する

※ ◎◀▶マナーを押すと、フォトプレビュー画面に戻ります。

◎:サブメニューを表示

▶**P.80**「ビュースタイル／自分撮りスタイルのフォトプレビュー表示サブメニュー」

マナー:フォトを保存せずにフォトモニター画面に戻る

マナーを1秒以上長押しすると確認メッセージが表示されます。「中止する」を選択するとフォトを保存せずに待受画面に戻ります。

「中止しない」を選択するとフォトプレビュー画面に戻ります。

「保存する」を選択するとフォトを保存して待受画面に戻ります。

4 (全押し)

フォトがデータフォルダに保存され、フォトモニター画面に戻ります。

お知らせ

- 待受中に(1秒以上長押し)を押しても、フォトを起動できます。
- 自分撮りスタイルの場合、ステップ2のフォトモニター画面では、次のキー操作も有効です。

●:撮影

◆:ズームイン／ズームアウト

:フォーカスロック(AFロック)

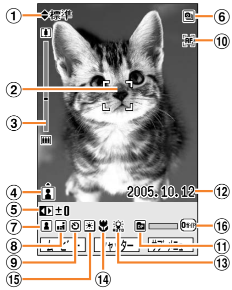
:オートフォーカス設定を設定／解除

✱:マクロモードを設定／解除

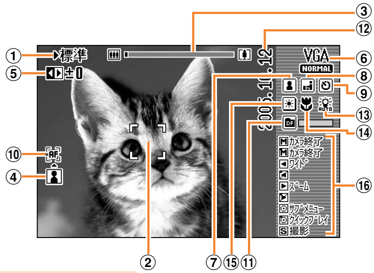
#:撮影ライトをオート／ON／OFFの順に切り替え

■ フォトモニター画面の表示内容

フォトモニター画面



ビュースタイル／自分撮りスタイルのフォトモニター画面



画面の見かた

① ◆標準 または ◀▶標準
(ズームイン／ズームアウトアイコン)

② 「 」(フォーカスリング)
通常は白色、フォーカスがロックされると緑色で表示されます。
オートフォーカス設定が「解除する」に設定されている場合には、フォーカスリングは表示されません。

③ (ズームバー)
ズームイン／ズームアウト中に表示されます。

④ (天地方向アイコン)
撮影時に天地方向アイコンがの向きになるように撮影すると、パソコンなどに送信して表示したときに、正しい向きで表示されます。

⑤ ±0(明るさ調節アイコン)
±0(明るさ調節不可アイコン)
標準(シャープネス調節アイコン)
標準(シャープネス調節不可アイコン)
標準(コントラスト調節アイコン)
標準(コントラスト調節不可アイコン)
標準(彩度調節アイコン)
標準(彩度調節不可アイコン)

⑥「撮影サイズ」(▶ P.84)で設定した、現在の撮影サイズが表示されます。
(カップリングショットアイコン)
(アップダウンショットアイコン)
(連続撮影(はやい)アイコン)
(連続撮影(おそい)アイコン)
(連続撮影(マニュアル)アイコン)
WIDE (ワイドアイコン)　QXGA(QXGAアイコン)
UXGA(UXGAアイコン)　SXGA(SXGAアイコン)
VGA(VGAアイコン)
※「ケータイ 120×160」または「壁紙 240×320」「ワイド壁紙 240×400」の場合は、何も表示されません。
フォト画質設定の現在の設定が表示されます。
FINE(ファインモードアイコン)
NORMAL(ノーマルモードアイコン)
メール(メールモードアイコン)
⑦ ベストショットの現在の設定が表示されます。
(人物アイコン)　(風景アイコン)
(夜景アイコン)　(人物+風景アイコン)
(トワイライトアイコン)　(食べ物アイコン)
(文字アイコン)　(スポーツアイコン)
(パーティーアイコン)
⑧ (GPS情報アイコン)
⑨ (セルフタイマーアイコン)
⑩ オートフォーカス作動中に表示されます。
AF(オートフォーカス中アイコン)
⑪ DF(データフォルダアイコン)
フォトの保存先がW31CA内のデータフォルダの場合、DFと空き容量の目安が表示されます。
SD(miniSDメモリカードアイコン)
フォトの保存先がminiSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の場合、SDと空き容量の目安が表示されます。
⑫ 2005.10.12(日付スタンプアイコン)
⑬ (撮影ライトアイコン)
(オート撮影ライトアイコン)
※「OFF」の場合は何も表示されません。
⑭ (マクロモードアイコン)
⑮ ホワイトバランスの現在の設定が表示されます。
(太陽光アイコン)　(電球アイコン)
(蛍光灯アイコン)　(日陰アイコン)
※「オート」の場合は、何も表示されません。
⑯ キー操作のガイドが表示されます。ビュースタイル／自分撮りスタイルのときはサイドキー操作のガイドが表示されます。
0ｶﾞｲﾄﾞ(キー操作ガイドアイコン)
(サイドキー操作アイコン)
▶ **P.81**「サイドキー操作のガイド表示について」

カップリングショット／アップダウンショット

2回に分けて撮影したフォトを合成できます。

1 フォトモニターサブメニュー(▶ P.77のⒶ)→[ケータイモード設定]

2 項目を選択→●

カップリングショット

フォトの左右をそれぞれ撮影して合成します。
以降の操作については、「撮影方法」(▶ P.93)をご参照ください。

アップダウンショット

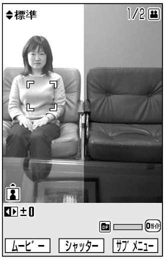
フォトの上下をそれぞれ撮影して合成します。
以降の操作については、「撮影方法」(▶ P.93)をご参照ください。

■ 撮影方法

ここでは、「カップリングショット」で撮影する場合を例にとって説明しています。アップダウンショットでも、同様のキー操作で撮影できます。

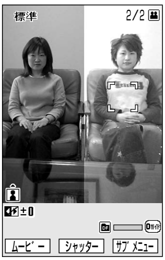
1 フォトモニターサブメニュー(▶ P.77のⒶ)→[ケータイモード設定]

2 [カップリングショット]



分割された左側を撮影します。

3 ●(シャッター)／▭(全押し)



左側のフォトに合わせながら、右側を撮影します。

4 ●(シャッター)／▭(全押し)



アプリ(戻る)／メモ/クリア／マナー：
ステップ3の画面に戻る

カメラ

5 ●(確定)／◉→●(保存)／◉

お知らせ

- ビュースタイル／自分撮りスタイルの場合は、ステップ5で●(保存)を押す代わりに、⬭(全押し)を押すとフォトを保存できます。

連続撮影

1回の撮影で9枚の画像を連続撮影できます。

1 フォトモニターサブメニュー(▶P.77のⒶ)→[ケータイモード設定]→[連続撮影]

2 項目を選択→●

はやい

短い撮影間隔で、9枚のフォトを連続して撮影します。

おそい

長い撮影間隔で、9枚のフォトを連続して撮影します。

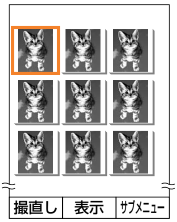
マニュアル

9枚のフォトを●(シャッター)／⬭(全押し)を連続して押すことで撮影します。

- マニュアルに設定すると、フォトモニター画面の右上に「1／9」のように現在の撮影枚数が表示されます。

〈「はやい」／「おそい」を選択した場合〉

3 ●(シャッター)／⬭(全押し)



連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

4 ✉(サブメニュー)→項目を選択→●／◉

インデックス保存

●(保存)を押すと、撮影したフォトを1枚のフォトに合成して保存します。

全保存

撮影したすべてのフォトを保存します。

- 保存に時間がかかる場合があります。
- 保存中に(メモ/クリア)／(マナー)を押すと、全保存は中止されます。ただし、(メモ/クリア)／(マナー)を押す前に保存を完了したフォトは、データフォルダに保存されます。

撮り直し

撮影したフォトを保存せずフォトモニター画面に戻ります。

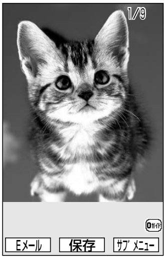
〈「マニュアル」を選択した場合〉

3 ●(シャッター)(9回)／⬭(全押しを9回)

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

以降の操作は、「はやい／おそいを選択した場合」のステップ4をご参照ください。

■ フォトを選択して保存するには



撮影後にサムネイル画面でフォトを選択して●(表示)を押すと、左のフォトプレビュー画面が表示されます。●(保存)を押すと、表示中のフォトのみ保存できます。

◀／(メモ/クリア)／(マナー):サムネイル画面に戻る

✉:前のフォトを表示

E:次のフォトを表示

ご注意

- 暗い場所での撮影では、明るい場所での撮影時よりも時間がかかる場合があります。
- 「はやい」「おそい」を選択した場合はシャッター音が連続して鳴ります。

お知らせ

- 保存したフォトにはサムネイル画面に▣が表示されます。

ビュースタイル／自分撮りスタイルでの連続撮影

1 本体をビュースタイル／自分撮りスタイルにする

▶P.24「ビュースタイルと自分撮りスタイル」

2 待受中に◉→「フォト」を選択→◉

フォトモニター画面が表示されます。

3 ◉

サブメニューが表示されます。

▶P.79「ビュースタイル／自分撮りスタイルのフォトモニターサブメニュー」

4 ◀▶で「撮影モード」を選択→◉

5 ◀▶で「ケータイモード」を選択→◉

ケータイモードに設定完了後、サブメニューが表示されます。

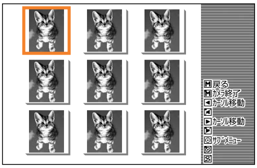
6 ◀▶で「ケータイモード設定」を選択→◎

7 ◀▶で「連続撮影」を選択→◎

8 ◀▶で項目を選択→◎→マナー
選択可能な項目については、「連続撮影」(▶P.94)のステップ2をご参照ください。

〈「はやい」／「おそい」を選択した場合〉

9 ▭（全押し）



連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

10 ◎（サブメニュー）

11 ◀▶で項目を選択→◎

一枚表示

フォトプレビュー画面に選択したフォトが表示されます。▭（全押し）を押すと、表示中のフォトのみ保存できます。

- ◀▶を押すと、前後のフォトを表示します。
- マナーを押すと、サムネイル画面に戻ります。

インデックス保存

撮影したフォトを1枚のフォトに合成して表示します。▭（全押し）を押すと、表示中の画像を保存します。

全保存

撮影したすべてのフォトを保存します。

- 保存に時間がかかる場合があります。
- 保存中にマナーを押すと、全保存は中止されます。ただし、マナーを押す前に保存を完了したフォトは、データフォルダに保存されます。

撮り直し

撮影したフォトを保存せずフォトモニター画面に戻ります。

〈「マニュアル」を選択した場合〉

9 ▭（全押しを9回）
連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。
以降の操作は、「はやい／おそいを選択した場合」のステップ10以降をご参照ください。

クイックプレイ

フォトモニター画面を表示中に、撮影した画像の確認が簡単に行えます。

1 フォトモニターサブメニュー（▶P.77のⒶ）→［クイックプレイ］
撮影した画像がサムネイル画面に表示されます。
フォトモニター画面で 9 を押しても、画面が切り替わります。

2 ✥で確認する画像を選択→●（表示）

3 📖（サブメニュー）→項目を選択→●

削除

「削除する」を選択すると、画像を削除します。

撮影へ切替

フォトモニター画面に切り替わります。

データ選択

フォトフォルダ(本体)：本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されているフォトをサムネイル画面に表示
ムービーフォルダ(本体)：本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面に表示
デジカメフォルダ(SD)：miniSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の最新フォルダに保存されているフォトをサムネイル画面に表示
ムービーフォルダ(SD)：miniSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面に表示

ご注意

- 撮影モードが「PCモード」に設定されていて、miniSDメモリカードがセットされている場合、クイックプレイを開始すると、miniSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の最新のフォルダ内の画像がサムネイル画面に表示されます。

お知らせ

- W31CA以外で撮影したフォトはクイックプレイで確認できない場合があります。

ビュースタイル／自分撮りスタイルでのクイックプレイ

1 本体をビュースタイル／自分撮りスタイルにする
▶P.24「ビュースタイルと自分撮りスタイル」

2 待受中に◎→◎
フォトモニター画面が表示されます。

3 [◎](1秒以上長押し)



保存されている画像がサムネイル画面に表示されます。
[マナー]:フォトモニター画面に戻る
[マナー](1秒以上長押し):フォト撮影を終了

4 [◀][▶]で確認する画像を選択→[◎]

[◀][▶]:前後の画像を表示
[マナー]:サムネイル画面に戻る

5 [◎]→項目を選択→[◎]

以降の操作は、「クイックプレイ」(▶P.95)のステップ3をご参照ください。

フォトをEメールで送信

撮影したフォトを、Eメールに添付して送ることができます。

1 フォトを撮影する

〈撮影サイズが「SXGA 1280×960」以下の場合〉

2 [アプリ](Eメール)

撮影したフォトがW31CA内のデータフォルダの「フォトフォルダ」またはminiSDメモリカードのデータフォルダ内の「デジカメフォルダ」に保存された後、フォトを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

3 Eメールを作成する

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

〈撮影サイズが「UXGA 1600×1200」以上の場合〉

2 [アプリ](Eメール)

3 サイズを選択→●

Eメールへ添付メニュー

ケータイ(120×160)
「ケータイ(120×160)」サイズで添付します。

壁紙(240×320)
「壁紙(240×320)」サイズで添付します。

ワイド壁紙(240×400)
「ワイド壁紙(240×400)」サイズで添付します。
- 撮影サイズが「ワイド2048×1232」の場合のみ、選択できます。

VGA(640×480)
「VGA(640×480)」サイズで添付します。

SXGA(1280×960)
「SXGA(1280×960)」サイズで添付します。

4 Eメールを作成する

ステップ3で選択したサイズのフォトがW31CA内のデータフォルダの「フォトフォルダ」またはminiSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」に保存された後、フォトを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

ご注意

- 「ケータイ(120×160)」以外のサイズのフォトを添付しようとすると、サイズが大きいため送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示される場合があります。
  「添付する」を選択すると、フォトを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。
- サイズを変更してフォトを添付した場合、Eメールの作成を終了すると、撮影サイズでフォトが保存されていない旨のメッセージが表示されます。
  「保存する」を選択すると、撮影サイズでフォトが保存されます。「破棄する」を選択すると、撮影サイズのフォトは保存されません。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- **サイズを変更してフォトを添付するには**
  フォトプレビューサブメニュー(▶P.77のⓔ)で「Eメールへ添付」を選択すると、Eメールへ添付メニューが表示され、サイズを変更してフォトを添付できます。
  ※撮影モードが「ケータイモード」(「ワイド壁紙 240×400」を除く)の場合は、添付するフォトのサイズとして「ケータイ(120×160)」「壁紙(240×320)」のみ選択できます。
  ※撮影サイズが「ワイド壁紙 240×400」「ワイド2048×1232」の場合は、「ワイド壁紙(240×400)」のみ選択できます。
  ※撮影サイズが「VGA 640×480」の場合は、「ケータイ(120×160)」「壁紙(240×320)」「VGA(640×480)」のみ選択できます。
  ※撮影サイズが「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」「QXGA 2048×1536」の場合は、「ケータイ(120×160)」「壁紙(240×320)」「VGA(640×480)」「SXGA(1280×960)」のみ選択できます。
- 撮影したフォトにGPS情報が付加されている場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。

- 添付するフォトのファイル名は、「ケータイモード」の場合は「撮影された年月日+時刻+4桁の数字.jpg」となります。
  (例:2005年10月12日11時23分の同時刻に撮影された2枚目のフォトのファイル名は、「051012_1123¯0002.jpg」となります。)
  ※撮影モードが「PCモード」の場合は「CA32+0001～9999までの4桁の連番.jpg」となります。
- フォトメール便を利用すると、送信したフォトを受信先の携帯電話で確認できるサイズおよび形式に変換してお届けします。
  ▶ **P.178**「フォトメール便について」

画像効果

ご注意

- 撮影モードを「ケータイモード」に設定して撮影した場合のみ、フォトプレビューサブメニュー(▶ P.77のⓔ)で「画像効果」を選択してフォトを加工できます。
- W31CA以外で撮影したフォトは、画像効果で加工できない場合があります。
- 著作権が設定されているフォトは、画像効果で加工できません。

お知らせ

- 本体内のデータフォルダ/miniSDメモリカード内のデータフォルダの個別サブメニューで「画像効果」を選択した場合合、加工内容確認画面には●(確定)の代わりに●(保存)と表示されます。
  ●(保存)を押すと、フォトを新規保存します。

画像効果

1 画像効果メニュー(▶ P.77のⓕ)を表示

2 画像効果を選択→●

画像効果メニューが表示されます。
フレーム:▶ **P.97**「フレーム合成」
スタンプ:▶ **P.98**「スタンプ合成」
絵文字スタンプ:▶ **P.98**「絵文字スタンプ合成」
文字スタンプ:▶ **P.98**「文字スタンプ合成」
特殊効果:▶ **P.98**「特殊効果」

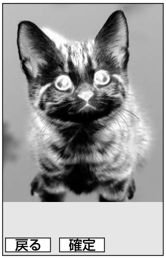
3 フォトを加工する

加工方法については、ステップ2のそれぞれのページをご参照ください。
加工の操作を終えると、加工内容確認画面が表示されます。
●(確定):加工内容を反映してフォトプレビュー画面に戻る
(継続):加工内容を反映して画像効果メニューに戻る
(全解除):加工内容をすべて解除して画像効果メニューに戻る
※今までの加工内容がすべて解除されます。特定の画像効果のみを解除することはできません。

4 (継続)

もう一度、画像効果メニューが表示されます。
画像効果を選択して●を押すと、さらに加工できます。
(確定):加工内容を反映して確認画面を表示する
(全解除):加工内容をすべて解除する
※今までの加工内容がすべて解除されます。特定の画像効果のみを解除することはできません。

5 (確定)



確認画面が表示されます。左の画像は「特殊効果」の「ネガ反転」を適用した例です。

6 ●(確定)

フレーム合成

1 画像効果メニュー(▶ P.77のⓕ)→[フレーム]

(サムネイル):フレームをサムネイル画面に表示

2 フレームを選択→●(再生)

:前のフレームを表示
:次のフレームを表示

3 でフォトの表示位置を変更

4 / でフレームを選択→●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶ P.97)のステップ3以降をご参照ください。

ご注意

- フォトの撮影サイズより大きなサイズの自作のフレームまたはEZwebでダウンロードしたフレームを選択すると、エラーメッセージが表示されて選択できません。

お知らせ

- フォトの撮影サイズが「ケータイ 120×160」用のフレーム(横120×縦160)は、お買い上げ時に10種類用意されています。

- フォトの撮影サイズが「壁紙 240×320」「カップリングショット」「アップダウンショット」「連続撮影」用のフレーム(横240×縦320)は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズが「ワイド壁紙 240×400」用のフレーム(横240×縦400)は、お買い上げ時に10種類用意されています。

スタンプ合成

1 画像効果メニュー(▶P.77のⒻ)→[スタンプ]

(サムネイル):スタンプをサムネイル画面に表示

2 スタンプを選択→●(再生)

:前のスタンプを表示
:次のスタンプを表示

3 でスタンプの位置を選択

:連続してスタンプを貼り付ける

4 ●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

お知らせ

- お買い上げ時には、20種類のスタンプが用意されています。
- 自作のスタンプやEZwebでダウンロードしたスタンプも利用できます。
  自作方法については、「スタンプ作成」(▶P.119)を、ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.214)をご参照ください。

絵文字スタンプ合成

1 画像効果メニュー(▶P.77のⒻ)→[絵文字スタンプ]

2 絵文字を選択→●(再生)

絵文字一覧の表示中に▲/▼を押すと、前後のページを表示できます。
▲:前のページ
▼:次のページ

3 で絵文字スタンプの位置を選択

:連続して絵文字スタンプを貼り付ける

4 ●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

ご注意

- 絵文字はアニメーション表示されません。

お知らせ

- 選択できる絵文字については、「付録」の「絵文字一覧」(▶P.311)をご参照ください。

文字スタンプ合成

1 画像効果メニュー(▶P.77のⒻ)→[文字スタンプ]

2 文字を入力→●

最大で全角10/半角20文字まで入力できます。改行はできません。
(文字色):文字色を変更
(戻る):文字入力画面に戻る

3 で文字スタンプの位置を選択→●

:連続して文字スタンプを貼り付ける

4 ●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

ご注意

- 文字スタンプは、W31CAが開いている状態のときのみ加工できます。

お知らせ

- **文字スタンプの文字色を変更するには**
  文字スタンプの文字色を24色と169色のパレットから選択できます。
  文字色を設定するには、ステップ2の画面で(文字色)→で色を選択して●を押します。
  文字色を選択する画面で(169色/24色)を押すと、169色/24色のパレットが切り替わります。
  文字色を選択する画面で(解除)を押すと、文字色が黒色に戻ります。

特殊効果

1 画像効果メニュー(▶P.77のⒻ)→[特殊効果]

2 特殊効果を選択→●(再生)

:設定A(▶P.99)を調整
:設定B(▶P.99)を調整
:前の特殊効果で表示
:次の特殊効果で表示
(サイズ):特殊効果で加工する範囲を選択

3 ✥で設定を変更→●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶ P.97) のステップ3以降をご参照ください。

設定A/設定Bで変更できる内容

設定Aの調整が可能な特殊効果には、ステップ2の画面に⬍とレベルを表す数字が表示されます。
設定Bの調整が可能な特殊効果には、ステップ2の画面に⬌とレベルを表す数字が表示されます。

特殊効果	設定A	設定B
モザイク	モザイクの細かさを調整。	–
残像	下方向のぶれの量を調整。	左方向のぶれの量を調整。
ポートレート	背景色を調整。	–
アート系	スケッチ/しっくい/パレットナイフ/印象派/デッサン/写実主義/水彩画/水墨画から選択。	–
きらきら	光の反射のきらきら度合いを調整。	–
浮き上がり	背景色を変更。	影の色を変更。
ひねり	ひねり度合いをS字/逆S字方向に調整。	–
肖像	肖像の色を調整。	肖像の彫りの深さを調整。
色調	色調を調整。	–
ぼよーん	効果の上下位置を調整。	–
スタイル	スリムと太目を調整。	–

「モノトーン」「ネガ反転」「ゆがみ」「遠近」「パズル」「ぼかし」では、設定A/設定Bの調整はできません。

お知らせ

- 特殊効果で加工する範囲を変更するには
  ステップ2の画面で(サイズ)を押すと、特殊効果で加工する範囲を選択できます。
  さらに(サイズ)を押すと、特殊効果で加工する範囲の大きさを変更できます。
  ✥で加工する範囲の位置を変更して●を押します。
- 撮影したフォトや特殊効果、サイズによっては効果が得られない場合があります。

ムービー撮影

お買い上げ時は、録画サイズは「メールモード」の「標準S」に設定されています。録画時間は最大15秒です。

ムービー撮影

1 待受中に●→「ムービー」を選択→●

ムービーモニター画面が表示されます。

●(録画)/(全押し)/:録画を開始
/ / :ズームイン/ズームアウト
▶ **P.90**「ズームイン/ズームアウトするには」
:明るさ/シャープネス/コントラスト/彩度を調節
:録画モードを切り替え
(サブメニュー):サブメニューを表示
3:調節する画像補正を明るさ/シャープネス/コントラスト/彩度の順に切り替え
▶ **P.91**「調節する画像補正(明るさ/シャープネス/コントラスト/彩度)を選択するには」
1:録画サイズを切り替え
2:画質を切り替え
(録画サイズが標準S、標準Mの場合は無効)
5:セルフタイマーを設定/解除
9:クイックプレイに切り替え
0:キー操作のガイドを表示
＊:マクロモードを設定/解除
#:撮影ライトをオート/ON/OFFの順に切り替え
(フォト):フォト撮影に切り替え

2 ●(録画)/(全押し)/

(II):録画を一時停止
(中止):録画を中止してムービーモニター画面に戻る

●(終了)/(全押し)/を押すか、設定された録画時間が経過すると、自動的に録画を終了します。
を押すか、(1秒以上長押し)を押すと確認メッセージが表示されます。「中止する」を選択すると、ムービーを保存せずに待受画面に戻ります。「中止しない」を選択すると、一時停止中画面に戻ります。「保存する」を選択すると、ムービーを保存して待受画面に戻ります。

3 ●(終了)/(全押し)/

ムービープレビュー画面が表示されます。

/ / / :確認メッセージが表示され、「中止する」を選択するとムービーを保存せずにムービーモニター画面に戻る。(の場合は待受画面に戻る。)「中止しない」を選択するとムービープレビュー画面に戻る。「保存する」を選択するとムービーを保存してムービーモニター画面に戻る。(の場合は待受画面に戻る。)

(Eメール):ムービーを添付したEメールを作成
1:ムービーを再生
:音量を調節

4 ●(保存)/◎

ムービーがデータフォルダまたはminiSDメモリカードに保存され、ムービーモニター画面に戻ります。

ご注意

- 録画開始時と終了時には、シャッター音(録画開始音/録画終了音)が鳴ります。
  シャッター音(録画開始音/録画終了音)は、マナーモードの設定に関係なく常に鳴ります。
- シャッター音(録画開始音/録画終了音)の音量は変更できません。
- 録画中の録音対象音が大きすぎると、音がひずんで適切に録音できない場合があります。
- ムービーの録画中にでズームインなどを行うと、操作音が録音されることがあります。
- 録画する内容によっては、画質が劣化する場合があります。

お知らせ

- ムービー起動中はカメラお知らせランプ(LED)が緑色で数秒ごとに点滅します。
- **録画中に点灯するカメラお知らせランプ(LED)とシャッター音(録画開始音)について**
  モニター画面で●(録画)を押すと、シャッター音(録画開始音)が鳴り、カメラお知らせランプ(LED)が赤色に点灯した後、録画を開始します。
  録画中は、カメラお知らせランプ(LED)が赤色に点灯します。
  録画が終了すると、カメラお知らせランプ(LED)が緑色で点灯し、録画終了音が鳴ります。
- **一時停止中の操作について**
  一時停止中に、次の操作を行うことができます。
  ●(録画)/(全押し)/◎:録画を再開
  (終了):録画を終了してプレビュー画面を表示
  (中止)/(メモ/クリア)/(マナー):録画を中止してムービーモニター画面に戻る
  ※▲ ▼ 3 5 * 0 #については、ステップ1のムービーモニター画面と同じ操作を行うことができます。
- **録画後の操作について**
  - ・ムービープレビューサブメニュー(▶ P.78のⓀ)で「登録」を選択すると、ムービーを保存してから登録先選択メニュー(▶ P.112)を表示します。
    保存先のフォルダについては「ムービーを保存するフォルダについて」(▶ P.100)をご参照ください。
  - ・録画サイズが「標準S」「標準M」「高品質M」の場合、ムービープレビューサブメニュー(▶ P.78のⓀ)→「拡大して再生」を選択すると、Lサイズ大に拡大して再生できます。

- **ムービーを保存するフォルダについて**
  撮影したムービーは、データフォルダにある「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
  (例:2005年10月12日(水)に撮影したムービーは、「ムービーフォルダ」内の「05/10/12(水)」フォルダに保存されます。)
  ※録画モードが「ビデオモード」に設定されていて、miniSDメモリカードがセットされている場合、撮影したムービーは自動的にminiSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。
  ただし、miniSDメモリカードに空き容量がない場合は、本体内のデータフォルダにある「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
- **ムービーのタイトル名について**
  保存されたムービーのタイトル名は、「録画された年月日+時刻+4桁の数字」となります。
  ※録画サイズが「標準S」の場合はタイトル名の先頭に「S_」が付きます。
  ※「標準M」「高品質M」「高品質L」「QVGA(ビデオモード)」の場合は何も付きません。
  (例:「標準S」で2005年10月12日11時23分の同時刻に録画された2つ目のムービーのタイトル名は、「S_051012_1123˜0002」となります。)
- 録画中に本体のスタイルを変更すると、録画を一時停止します。
- 着信などによりムービーの録画が中断された場合、着信の前までのムービーを保持して、一時停止画面を表示します。
- ムービーモニター画面で約5分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- ムービープレビュー画面やムービープレビューサブメニュー(▶ P.78のⓀ)などで約5分間何も操作しないと、撮影したムービーは自動的に保存され、カメラが終了します。

ビュースタイル/自分撮りスタイルでのムービー撮影

1 本体をビュースタイル/自分撮りスタイルにする

▶ **P.24**「ビュースタイルと自分撮りスタイル」

2 待受中に◎→◀ ▶で「ムービー」を選択→◎

ムービーモニター画面が表示されます。
(全押し):録画を開始
▶:ズームイン
◀:ズームアウト
◎:サブメニューを表示
▶ **P.80**「ビュースタイル/自分撮りスタイルのムービーモニターサブメニュー」
◎(1秒以上長押し):クイックプレイに切り替え
(マナー):ムービー録画を終了

3 (全押し)

録画中画面が表示され、録画を開始します。

[　](全押し):録画を終了
[◎]:録画を一時停止
[マナー]:録画を中止してムービーモニター画面に戻る
[マナー]を1秒以上長押しすると確認メッセージが表示されます。「中止する」を選択すると、ムービーを保存せずに待受画面に戻ります。「中止しない」を選択すると、一時停止中画面に戻ります。「保存する」を選択すると、ムービーを保存して待受画面に戻ります。
※[　](全押し)を押すか、設定された録画時間が経過すると、自動的に録画を終了します。

4 [　](全押し)

ムービープレビュー画面が表示されます。
[　](全押し):ムービーを保存
[◄]:ムービーを添付したEメールを作成
[►]:ムービーを再生
[◎]:サブメニューを表示
▶ **P.81**「ビュースタイル／自分撮りスタイルのムービープレビューサブメニュー」
[マナー]を押すと確認メッセージが表示されます。「中止する」を選択すると、ムービーを保存せずにムービーモニター画面に戻ります。「中止しない」を選択すると、ムービープレビュー画面に戻ります。「保存する」を選択すると、ムービーを保存してムービーモニター画面に戻ります。

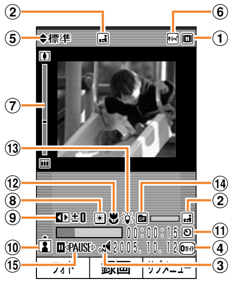
5 [　](全押し)

ムービーがデータフォルダまたはminiSDメモリカードに保存され、ムービーモニター画面に戻ります。

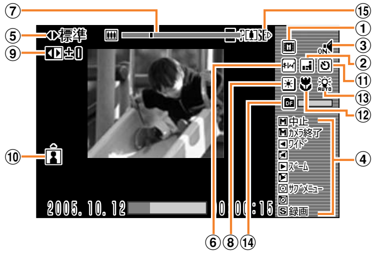
お知らせ

- 一時停止中の操作について
  一時停止中に、次の操作を行うことができます。
  [　](全押し):録画を再開
  [►]:ズームイン
  [◄]:ズームアウト
  [◎]:サブメニューを表示
  ▶ **P.81**「ビュースタイル／自分撮りスタイルの録画一時停止中サブメニュー」
  [マナー]:録画を中止してムービーモニター画面に戻る
- 自分撮りスタイルの場合、一時停止中画面では、次のキー操作も有効です。
  ●:録画を再開
  [▲▼]:ズームイン／ズームアウト
  [✱]:マクロモードを設定／解除
  [#]:撮影ライトをオート／ON／OFFの順に切り替え
  [メール](終了):録画を終了
  [電源]:確認メッセージが表示され、「中止する」を選択するとムービーを保存せずに待受画面に戻る。「中止しない」を選択すると一時停止中画面に戻る。「保存する」を選択するとムービーを保存して待受画面に戻る。
- 自分撮りスタイルの場合、ステップ2のムービーモニター画面では、次のキー操作も有効です。
  ●:録画を開始
  [▲▼]:ズームイン／ズームアウト
  [✱]:マクロモードを設定／解除
  [#]:撮影ライトをオート／ON／OFFの順に切り替え
  [電源]:録画を中止して待受画面に戻る
- 自分撮りスタイルの場合、ステップ3の録画中画面では、次のキー操作も有効です。
  ●:録画を終了
  [▲▼]:ズームイン／ズームアウト
  [メール](II):録画を一時停止
  [電源]:左記の一時停止中画面でのキー操作を参照
  [#]:撮影ライトをオート／ON／OFFの順に切り替え

■ ムービー起動中の表示内容



ビュースタイル／自分撮りスタイルの画面



画面の見かた

ムービーモニター画面／録画中画面／ムービープレビュー画面／再生中画面に共通して表示される内容

① 現在の録画サイズが表示されます。
  [S](標準Sアイコン)　[M](標準Mアイコン)
  [M](高品質Mアイコン)　[M](高品質Mアイコン(保存後))
  [L](高品質Lアイコン)　[Q](QVGAアイコン)
② [GPS](GPS情報アイコン)
  ムービーモニター画面／録画中画面では画面右下に、ムービープレビュー画面／再生中画面では画面上部に表示されます。
③ [ON]／[OFF](マイクON／OFFアイコン)
④ キー操作のガイドが表示されます。ビュースタイル／自分撮りスタイルのときはサイドキー操作のガイドが表示されます。
  [0ｶﾞｲﾄﾞ](キー操作ガイドアイコン)
  [M][M][◄][◄][►][►][◎][◎][S](サイドキー操作アイコン)
  ▶ **P.81**「サイドキー操作のガイド表示について」

ムービーモニター画面／録画中画面に共通して表示される内容

⑤ ◆標準 または ◀▶標準
(ズームイン／ワイドアイコン)
⑥ 現在の画質設定が表示されます。
(きれいアイコン)　(なめらかアイコン)
⑦ ズームイン／ズームアウト中に表示されます。
(ズームバー)
⑧ ホワイトバランスの現在の設定が表示されます。
(太陽光アイコン)　(電球アイコン)
(蛍光灯アイコン)　(日陰アイコン)
※[オート]の場合は、何も表示されません。
⑨ ±0(明るさ調節(モニター／一時停止中)アイコン)
±0(明るさ調節不可(録画中)アイコン)
標準(シャープネス調節(モニター／一時停止中)アイコン)
標準(シャープネス調節不可(録画中)アイコン)
標準(コントラスト調節(モニター／一時停止中)アイコン)
標準(コントラスト調節不可(録画中)アイコン)
標準(彩度調節(モニター／一時停止中)アイコン)
標準(彩度調節不可(録画中)アイコン)
⑩ (天地方向アイコン)
撮影時に天地方向アイコンがの向きになるように撮影すると、パソコンなどに送信して表示したときに、正しい向きで表示されます。
⑪ (セルフタイマーアイコン)
録画中画面には表示されません。
⑫ (マクロモードアイコン)
⑬ (撮影ライトアイコン)
(オート撮影ライトアイコン)
※「OFF」の場合は何も表示されません。
⑭ (データフォルダアイコン)
ムービーの保存先が本体内のデータフォルダの場合、と空き容量の目安が表示されます。
(miniSDメモリカードアイコン)
ムービーの保存先がminiSDメモリカードのデータフォルダ内の「ムービーフォルダ」の場合、と空き容量の目安が表示されます。

ムービープレビュー画面に表示される内容

⑮ ◁STOP▷(ムービー終了アイコン)

録画中画面に表示される内容

⑮ REC(ムービー録画中アイコン)
◁PAUSE▷(ムービー一時停止中アイコン)

再生中画面に表示される内容

⑮ ◀PLAY▶(ムービー再生中アイコン)
◀ FF ▶(ムービー早送り中アイコン)
◀FF x2▷(ムービー高速早送り中アイコン)
◀REW▶(ムービー巻戻し中アイコン)
◁REW x2▶(ムービー高速巻戻し中アイコン)
◀SLOW▶(ムービースロー再生中アイコン)
◀REW SLOW▶(ムービースロー巻き戻し中アイコン)
◀PAUSE▶(ムービー一時停止中アイコン)

※ 次のアイコンは、ムービープレビュー画面／再生中画面で⑤の位置に表示されます。
(音量アイコン)
音量が0の場合は、(音量アイコン)が表示されます。音声なしで録画した場合、音量アイコンは表示されません。
(ステレオワイド設定アイコン)
▶「ステレオワイド設定（M281）」
音声なしで録画した場合、ステレオワイド設定アイコンは表示されません。

クイックプレイ

録画したムービーの確認や再生が簡単に行えます。

1 **ムービーモニターサブメニュー(▶P.78のⒼ)→[クイックプレイ]**
録画したムービーがサムネイル画面に表示されます。

2 **で確認するムービーを選択→●(再生)**
録画したムービーを再生します。
●:再生、一時停止(60秒経過するとサムネイル画面に戻る)
1:スロー再生（一時停止中はコマ送り）
7:画面情報の表示／非表示
:音量の調節
(巻戻し)／(2回):巻戻し／高速で巻戻し
(早送り)／(2回):早送り／高速で早送り
:再生終了
再生が終了して30秒経過すると、サムネイル画面に戻ります。

3 **(サブメニュー)→項目を選択→●**

削除
選択されているムービーを削除します。

撮影へ切替
ムービーモニター画面に切り替わります。

データ選択
フォトフォルダ(本体):本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されているフォトをサムネイル画面に表示
ムービーフォルダ(本体):本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面に表示
デジカメフォルダ(SD):miniSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の最新フォルダに保存されているフォトをサムネイル画面に表示
ムービーフォルダ(SD):miniSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面に表示

ご注意

- 録画モードが「ビデオモード」に設定されていて、miniSDメモリカードがセットされている場合、クイックプレイを開始すると、miniSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーがサムネイル画面に表示されます。

お知らせ

- W31CA以外で撮影したムービーはクイックプレイで確認できない場合があります。

ビュースタイル／自分撮りスタイルでのクイックプレイ

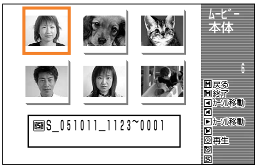
1 本体をビュースタイル／自分撮りスタイルにする

▶ **P.24**「ビュースタイルと自分撮りスタイル」

2 待受中に[◎]→[◀][▶]で「ムービー」を選択→[◎]

ムービーモニター画面が表示されます。

3 [◎]（1秒以上長押し）



録画したムービーがサムネイル画面に表示されます。

[マナー]：ムービーモニター画面に戻る

[マナー]（1秒以上長押し）：ムービー撮影を終了

4 [◀][▶]で再生するムービーを選択→[◎]

[◀][▶]：音量の調節

[◎]：一時停止

[マナー]：再生を停止

お知らせ

- 再生中に[◎]を押して、一時停止した後[◀][▶]を押すと、早送りや巻戻しをすることができます。
  [◀]を押すと、巻戻しを開始します。
  [▶]を押すと、早送りを開始します。
  さらに[◀][▶]を押すと、次のように操作できます。

←	[◀]			[▶]	→
高速で巻き戻し	巻き戻し	スロー巻き戻し	スロー再生	早送り	高速で早送り

  通常の再生に戻るには[◎]を押します。
- 再生中に[◎]を押して一時停止した後や、再生終了後に[◎]を押すと、サブメニューを表示できます。
  以降の操作は、「クイックプレイ」（▶ P.102）のステップ3をご参照ください。

ムービーをEメールで送信

録画したムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 ムービーを録画

〈録画モードが「メールモード」の場合〉

2 [アプリ]（Eメール）

録画したムービーがW31CA内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存された後、ムービーを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶ P.177）をご参照ください。

〈録画モードが「ビデオモード」の場合〉

2 [アプリ]（Eメール）

録画サイズを縮小するためのEメール用データ変換画面が表示されます。

3 縮小するサイズを選択→●

標準S（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付します。

標準M（メール用）／高品質M（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付します。

高品質L（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小してEメールに添付します。

4 ●（▶|）

●（▶|）を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。

[アプリ]（始点）を押すとトリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。

「ムービーのトリミング」（▶ P.120）のステップ3〜5を参照してムービーをトリミングします。

5 [メール]（確定）

ムービーを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶ P.177）をご参照ください。

ご注意

- 録画サイズが「標準M」「高品質M」「高品質L」の場合は、ムービープレビュー画面で[アプリ]（Eメール）を押すと、サイズが大きいため送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されます。「添付する」を選択すると、Eメール作成画面が表示されます。

- 録画モードが「ビデオモード」で録画したムービーは、そのままではEメールに添付して送信することはできません。
- 録画モードが「ビデオモード」のムービーがminiSDメモリカードに保存されている場合、Eメール作成時に縮小されたムービーと「ビデオモード」のムービーは両方とも、miniSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。
- コマ送りはムービーの区切り単位で行われます。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- あらかじめGPS情報を「付加する」に設定している場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
- 添付するムービーのファイル名は、録画サイズが「標準S」「標準M」の場合「録画された年月日+時刻+4桁の数字.amc」となります。
  録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合は、「録画された年月日+時刻+4桁の数字.3gp」となります。
  ※録画サイズが「標準S」の場合はファイル名の先頭に「S_」が付きます。
  ※「標準M」「高品質M」「高品質L」の場合は何も付きません。
  (例:「標準S」で2005年10月12日11時23分の同時刻に録画された2つ目のムービーのファイル名は、「S_051012_1123~0002.amc」となります。)
- フォトメール便を利用して受信先の携帯電話で確認できるサイズおよび形式に変換してお届けすることもできます。
  ▶ **P.178**「フォトメール便について」
- 録画モードを「ビデオモード」に設定して撮影したムービーは、MySync Suite（別売）などによりパソコンに転送できます。

ムービー効果

ご注意

- 録画モードが「ビデオモード」の場合は、ムービー効果で編集できません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーを結合・編集したムービーは、編集できない場合があります。
- Eメールで受信したり、EZwebでダウンロードするなどしたムービーには、アフレコ／テロップ／GPS情報をそれぞれ編集できないものがあります。
  ムービーをダウンロードする方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.214）をご参照ください。
- ムービー効果を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。
  ムービーのタイトル名は、「保存された年月日+時刻+4桁の数字」となります。
  (例:2005年10月12日11時23分の同時刻に編集された2枚目のムービーのタイトル名は、「051012_1123~0002」となります。)
  ※録画サイズが「標準S」の場合はタイトル名の先頭に「S_」が付きます。
  ※「標準M」「高品質M」「高品質L」の場合は何も付きません。
- データフォルダの個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）で「ムービー効果」を選択した場合、編集の最後に[田](確定)の代わりに[田](保存)と表示されます。
  [田](保存)を押すと、ムービーを保存します。

アフレコ（音声の付加）

撮影したムービーと同時に再生する音声（アフレコ）を録音することができます。

1 ムービー効果メニュー(▶ P.78のⓁ) → [アフレコ] → ●(録音)

[アプリ](キャンセル):最初から録音をやり直す

2 ●(停止)／ムービーが終了

●(再生):アフレコを付加したムービーを再生
[アプリ](キャンセル):最初から録音をやり直す

3 [田](確定)

ご注意

- アフレコを付加したムービーを保存する場合、アフレコを付加する前の音は消去されます。

テロップ

撮影したムービーと同時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

お知らせ

- テロップをあらかじめ編集していた場合は、ムービー効果メニュー(▶P.78のⓁ)で「テロップ」を選択すると、ステップ7のテロップ一覧画面が表示されます。

1 ムービー効果メニュー(▶ P.78のⓁ) → [テロップ]

[田](完了):テロップ一覧画面を表示
テロップを表示する始点をムービーの先頭にする場合は[アプリ](始点)を押します。

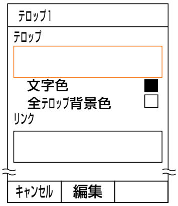
2 ●(再生)

▶／▶(2回):早送り／高速で早送り
[1]:スロー再生(一時停止中はコマ送り)
◀／◀(2回):巻戻し／高速で巻戻し
●(II):再生を一時停止

3 [アプリ](始点)

テロップの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
※始点より前に巻き戻すことはできません。

❹ [アプリ]（終点）



テロップの終点が設定され、テロップ内容編集画面が表示されます。

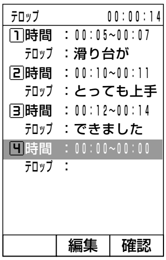
❺ ●（編集）

全角20／半角40文字まで入力できます。

❻ テロップを入力→●→[メール]（確定）

再生停止中画面が表示されます。
ステップ2～6の操作を繰り返すと、最大4件のテロップを設定できます。

❼ [メール]（完了）



テロップ一覧画面が表示されます。

時間を選択して●（編集）を押すと、テロップの始点で停止した状態の再生停止中画面が表示されます。
テロップの内容を選択して●（編集）を押すと、テロップ内容編集画面が表示されます。
テロップの時間または内容を選択→[アプリ]（削除）を押すと、選択したテロップが削除されます。

❽ [メール]（確認）

●（再生）：現在の設定で再生
[アプリ]（キャンセル）：テロップ一覧画面に戻る

❾ [メール]（確定）

❿ ●（保存）

ご注意

- 各テロップは1秒以上表示する設定になっています。録画時間が3秒以下のムービーに、テロップを4件設定することはできません。
- テロップの始点／終点を編集すると、テロップ一覧画面での並び順が変わる場合があります。
- 表示時間が1秒未満のテロップは作成できません。
- テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービーを再生する際に表示されない文字があります。
- テロップの時間が設定されていない場合、テロップの内容を入力できません。

お知らせ

- **テロップの文字色／背景色を設定するには**
  ステップ4のテロップ内容編集画面で「文字色」／「全テロップ背景色」を選択すると、文字色／全テロップ背景色を24色または169色のパレットから選択できます。
  [方向キー]で色を選択して●を押すと、文字色／全テロップ背景色が設定されます。
  色を選択する画面で[アプリ]（169色／24色）を押すと、169色／24色のパレットが切り替わります。
  文字色／全テロップ背景色を選択する画面で[メール]（解除）を押すと、文字色は黒色に、全テロップ背景色は白色に戻ります。
  ※「全テロップ背景色」は、全テロップに共通の設定です。
- **テロップにリンクを設定するには**
  テロップには、電話番号／URL／Eメールアドレスのリンクを設定できます。
  ステップ4のテロップ内容編集画面で最下部の入力欄を選択して●（編集）から「電話番号」／「URL」／「Eメールアドレス」を選択。電話番号／URL／Eメールアドレスを入力して●を押します。
  ※Eメールアドレスは半角64文字まで／URLは録画サイズが「標準S」「標準M」の場合は半角256文字、録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合は半角255文字まで入力できます。
  ※URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」を先頭に付けて登録してください。
  ※入力画面で[メール]（サブメニュー）を押すと、文字入力サブメニューを表示して、アドレス帳／発信履歴／着信履歴／お気に入りリスト／送信履歴／受信履歴などから、電話番号／URL／Eメールアドレスなどを選択できます。
  ▶**P.57**「文字入力サブメニューの利用」
  ※リンクを設定したムービーを保存して再生中に[メール]（リンク）を押すと、設定した電話番号／Eメールアドレス／URLを利用できます。
  利用方法については、「EZムービーに設定されているリンクを利用するには」（▶P.229）をご参照ください。

データフォルダ

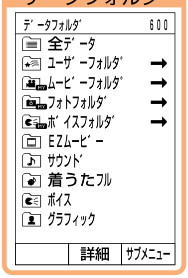
データフォルダには、最大800件（EZチャンネルのデータ件数は含みません）、約24MB（6,170クラスタ※）までのデータを保存できます。
フォト（画像）やグラフィック（画像）、ムービー、マイボイス、メロディなどのデータを登録して、管理できます。
※1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。

個別サブメニューの表示方法

待受画面

●→「データフォルダ」を選択→●

データフォルダ



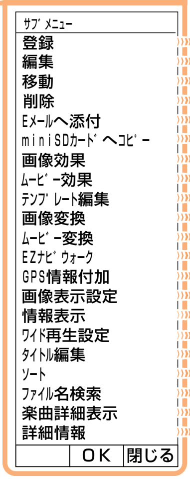
「全データ」を選択→●（詳細）

「全データ」フォルダ



データを選択→📖（サブメニュー）

A 個別サブメニュー



- 登録 ▶ P.111
- 編集 ▶ P.232
- 移動 ▶ P.122
- 削除 ▶ P.37
- Eメールへ添付 ▶ P.115
- miniSDカードへコピー ▶ P.124
- 画像効果 ▶ P.97
- ムービー効果 ▶ P.104
- テンプレート編集 ▶ P.146
- 画像変換 ▶ P.118
- ムービー変換 ▶ P.120
- EZナビウォーク ▶ P.238
- GPS情報付加 ▶ P.116
- 画像表示設定 ▶ P.126
- 情報表示／ワイド再生設定 ▶ P.111
- タイトル編集 ▶ P.116
- ソート ▶ P.127
- ファイル名検索 ▶ P.116
- 楽曲詳細表示 ▶ P.233
- 詳細情報 ▶ P.117

ご注意

- 「全データ」を表示してもチャンネルボックス内のデータは表示されません。

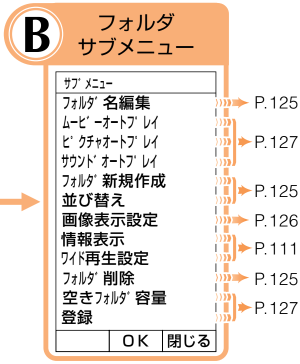
お知らせ

- データ再生／表示中の個別サブメニューについて
  データの種類によっては、データを再生／表示中などに個別サブメニューを表示できます。
  画像／フレーム／スタンプを表示中の場合、個別サブメニューでは「全画面」を選択できます。
  テキスト（TXT）を表示中の場合、個別サブメニューでは「本文コピー」（▶P.110）を選択できます。
  「画像表示設定」「情報表示」「ワイド再生設定」「ソート」「ファイル名検索」は、個別サブメニューに表示されず、選択できません。ムービー／EZムービーを再生して一時停止中の場合、個別サブメニューでは「静止画保存」（▶P.109）を選択できます。
- データの種類によって、個別サブメニューに表示される項目は異なります。
  データの種類と個別サブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダの個別サブメニュー」（▶P.314）をご参照ください。

フォルダサブメニューの表示方法



フォルダを選択→（サブメニュー）
または
フォルダを選択→●（詳細）→
サブフォルダを選択→（サブメニュー）



お知らせ

- サブフォルダのあるフォルダには➡が表示されます。
- フォルダによって、フォルダサブメニューに表示される項目は異なります。
  フォルダとフォルダサブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダのフォルダサブメニュー」（▶P.314）をご参照ください。

データの再生／表示

ご注意

- データによっては、データを再生／表示するまでに時間がかかることがあります。
- データ再生時の音量は、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」で設定されている音量で再生されます。
  音量を変更した場合、その音量はデータフォルダを終了するまで保持されます。
- マナーモードが「通常マナー」または「サイレントマナー」に設定されている場合、消音の状態でデータが再生されます。
- マナーモードが「サイレントマナー」に設定されている場合、データ再生中にバイブレータは振動しません。
- 辞書は表示／再生できません。
  辞書を漢字変換に利用するための登録方法については、「ダウンロード辞書（M515）」をご参照ください。
- PCドキュメントデータは、データフォルダからは再生／表示できません。
  再生／表示する方法については、「PCドキュメントビューアー」（▶P.153）をご参照ください。
- （不明なファイルアイコン）が表示されているデータを再生しようとすると、エラーメッセージが表示され、再生／表示できません。
- 斜線が引かれたアイコンが表示されているデータを再生しようとすると、エラーメッセージが表示され、再生／表示できません。
- データを再生／表示する時点で、再生／表示できないデータであることが判明した場合は、エラーメッセージが表示され、再生／表示できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- ダウンロードした画像などは、携帯電話の機種により色が多少異なることがあります。

お知らせ

- データの再生／表示時には、以下のキーをご利用になれます。
  - ●(II):再生を一時停止
  - ●(停止):再生を停止
  - ◆:音量を調節
  - ▶:早送り　▶(2回):高速で早送り
  - ◀:巻戻し　◀(2回):高速で巻戻し
  - (登録):登録先選択メニュー（▶P.112のⒸ〜Ⓗ）を表示
  - (サブメニュー):個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）を表示
  - :前のデータ
  - :次のデータ
  - :ステレオワイド設定を切り替え ▶「ステレオワイド設定（M281）」
  - 0:キー操作のガイドを表示
  - 7:画面情報の表示／非表示
  - 8:ワイド再生設定切り替え
  - 9:フィット表示切り替え
  - またはマナー:再生を停止／データの一覧に戻る／前の画面に戻る

※ データの種類や、再生中／停止中などの状態によって、上記のキーをご利用になれない場合があります。
ご利用可能なキーは0を押して、キー操作のガイドを表示してご確認ください。

■ フォルダに保存されるデータの種類とアイコン

データの一覧では、データの種類に応じて、次のアイコンが表示されます。

フォルダ	アイコン	データの種類
ムービーフォルダ		自作の標準Sサイズムービー※
		自作の標準／高品質Mサイズムービー※
		自作の高品質Lサイズムービー※
		自作のQVGAサイズムービー※
フォト(画像)フォルダ		自作のケータイ用画像※
		自作の壁紙用画像※
		自作のワイド壁紙用画像※
		自作のVGA画像※
		自作のSXGA画像※
		自作のUXGA画像※
		自作のQXGA画像※
		自作のワイド画像※
ボイスフォルダ		自作のマイボイス
EZムービー	／	SサイズのEZムービー※
	／	MサイズのEZムービー※
	／	LサイズのEZムービー※
		LLサイズのEZムービー（3GP／3G2のみ）※
	／	QVGAサイズのEZムービー（3GP／3G2のみ）※
		ワイドサイズのEZムービー（3GP／3G2のみ）※
サウンド		着うた®
		「着うた保存」で保存したデータ
		メロディ
		アニメ&メロディ
着うたフル		着うたフル™のデータ
ボイス		ボイス
グラフィック（画像）		BMP※／JPEG※／PNG※／GIF画像※
		GIFアニメ※／アニメ（MMF）※
		ケータイ用画像※
		壁紙用画像※
		ワイド壁紙用画像※

フォルダ	アイコン	データの種類
グラフィック（画像）		VGA画像※
		SXGA画像※
		UXGA画像※
		QXGA画像※
		ワイド画像※
		Flash®※
カラオケ		テキスト&メロディ
		テキスト&アニメ&メロディ
		テキスト&アニメ
フォトミキサー		フォトミキサーのテンプレート
		フォトミキサー作品
アイコン		Flash®アイコン
フレーム		自作のフレーム※
		フレーム※
スタンプ		自作のスタンプ※
		スタンプ※
辞書		辞書
PIM情報		自作のアドレス帳（vCardデータ）
		アドレス帳（vCardデータ）
		自作のスケジュール（vCalendarデータ）
		スケジュール（vCalendarデータ）
		自作のタスクリスト（vCalendarデータ）
		タスクリスト（vCalendarデータ）
テキスト		テキスト（TXT）
		テキスト（MMF）
チャンネルボックス	など	EZチャンネルからダウンロードしたデータ
マルチフォルダ		マルチパックデータ
ブックフォルダ		電子書籍データ
PCドキュメント		PCドキュメントデータ
不明なファイル		属性の不明なファイル

※ 印のデータは、「リスト表示／サムネイル表示設定」（▶P.126）でサムネイル表示に設定した場合、サムネイル表示できるデータです。

- 上記のアイコンの他に、状況により次のアイコンが表示されます。

アイコン	説明	アイコン	説明
	他の機能に登録されているデータ		再生／表示や登録ができないデータ 通常のアイコンの上に斜線が引かれる
	GPS情報が付加されているデータ		
	他の機能に登録されていて、GPS情報が付加されているデータ		miniSDメモリカード内に移動した、著作権が設定された著作権保護機能対応データ

- au電話（W31CAを含む）からEメールで受信したムービーは、「EZムービー」フォルダに保存されます。
- au電話（W31CAを含む）からEメールで受信したマイボイスは、「ボイス」フォルダに保存されます。
- au電話（W31CAを含む）からEメールで受信したフォトは、「グラフィック」フォルダに保存されます。

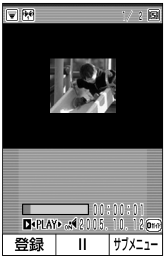
「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生

ムービーやEZムービーを再生する方法について説明します。

❶ データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」(▶P.106)を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」(▶P.121)のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

❷ ムービーを選択→●(再生)



[1]:スロー再生

[8]:ワイド再生設定の切り替え
「ワイド再生設定」(▶P.111)

※リンクが設定されている場合は、[📖](リンク)と表示されます。
[📖](リンク)を押すと、リンク先に接続するための画面が表示されます。

▶**P.229**「EZムービーに設定されているリンクを利用するには」

■ 再生を一時停止する場合

再生中に●(II)を押す



[1]:コマ送り

[8]:ワイド再生設定の切り替え
「ワイド再生設定」(▶P.111)

※約60秒間何も操作をしないときには、データの一覧に戻ります。

ご注意

- QVGAサイズ、ワイドサイズのムービーを再生中に全画面表示にした場合は、[7]を押すと画面情報を表示できます。
- 音声ありのムービー／EZムービーの再生中に●(II)／(再生)を押した場合、キー操作音は鳴りません。

お知らせ

- ムービープレビューサブメニュー(▶P.78のⓚ)で「再生」を選択してムービーを再生した場合は、[アプリ](Eメール)を押すと、ムービーを添付したEメールを作成できます。
▶**P.103**「ムービーをEメールで送信」
また、[📖](終了)を押すと、ムービープレビュー画面に戻ります。
- **ムービーやEZムービーの一時停止中画面を、静止画として保存するには**
ムービー／EZムービーを再生して、一時停止中に[📖](サブメニュー)を押して[静止画保存]を選択します。
・ムービーに著作権が設定されている場合、静止画を保存できません。
・GPS情報が付加されているムービーから静止画を保存しても、GPS情報は付加されません。

「フォトフォルダ」「グラフィック」フォルダのデータ表示

フォト(画像)、グラフィック(画像)を表示する方法について説明します。

❶ データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」(▶P.106)を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」(▶P.121)のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

〈VGA(横640×縦480)／SXGA(横1280×縦960)／UXGA(横1600×縦1200)／QXGA(横2048×縦1536)／ワイド(横2048×縦1232)画像を表示する場合〉

❷ VGA(横640×縦480)／SXGA(横1280×縦960)／UXGA(横1600×縦1200)／QXGA(横2048×縦1536)／ワイド(横2048×縦1232)の画像を選択→●(表示)

約30秒間画像を表示します。

❸ ●(ズーム)

約30秒間画像を表示します。
[📖](+):画像を拡大
※最大のときは表示されない
[アプリ](−):画像を縮小
※最小のときは表示されない
[✥]:ズーム後に画像をスクロール
[📞]:画像の縦横を切り替え

〈その他の画像を表示する場合〉

❷ 画像を選択→●(表示)

約30秒間画像を表示します。

❸ ●(全画面)

約30秒間、画面最下行を非表示にして、隠れていた部分の画像を表示します。(画面より小さいサイズの画像はそのまま表示されます。)

:さらに表示しきれない部分がある場合、画像をスクロール

「ボイスフォルダ」などのフォルダのデータ再生

「ボイスフォルダ」「ボイス」「サウンド」「カラオケ」「フォトミキサー」フォルダのデータ、「グラフィック」フォルダのアニメのデータ、「テキスト」フォルダのテキスト（MMF）のデータを再生する方法を説明します。
「着うたフル」フォルダ内のデータの再生については、EZ「着うたフル™」（▶P.231）をご参照ください。

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.106）を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.121）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 データを選択→●（再生）

データを再生します。

3 [メモ/クリア]で再生を停止

ご注意

- 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限の制限に達したデータは再生できません。

「テキスト」フォルダのテキスト（TXT）表示

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.106）を、「テキスト」フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.121）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 テキスト（TXT）を選択→●（再生）

テキストが表示されます。
1画面に情報を表示しきれない場合に、[▲]／[▼]を押すと前後のページを表示できます。
[▲]:前のページ
[▼]:次のページ

ご注意

- 全角5,120／半角10,240文字を超えるテキスト（TXT）を表示しようとするとエラーメッセージが表示されて、全角5,120／半角10,240文字まで表示されます。

お知らせ

- **テキスト（TXT）に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URLを利用するには**
電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して●（選択）を押すと、サブメニューが表示されます。各サブメニューについては以下をご参照ください。
▶**P.198**「本文中の電話番号を利用する場合」
▶**P.197**「Eメールアドレスの利用」
▶**P.198**「本文中のURLを利用する場合」
- **テキスト（TXT）の本文をコピーするには**
テキストの表示中に[メニュー]（サブメニュー）を押して「本文コピー」を選択します。で開始位置にカーソルを移動→●→で範囲を指定→●（コピー）を押すと、本文をコピーできます。
コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」（▶P.56）をご参照ください。
※コピーできる文字数は、全角128／半角256文字以内です。

「フレーム」「スタンプ」「PIM情報」フォルダのデータ表示

フレーム／スタンプ、アドレス帳（vCardデータ）、スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）を表示する方法を説明します。

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.106）を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.121）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 データを選択→●（表示）

データが表示されます。

ご注意

- 表示内容が「****」と表示されるアドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）には、シークレットが設定されています。「シークレット（M432）」を「表示する」にすると内容を確認できます。

お知らせ

- **フレーム／スタンプ表示中のキー操作**
●（全画面）を押すと、全画面表示できます。[メモ/クリア]を押すと、元の画面に戻ります。
- **アドレス帳（vCardデータ）表示中のキー操作**
アドレス帳（vCardデータ）に画像が含まれる場合は、を押して「画像」タブを選択すると表示されます。
電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報を選択すると、●（発信）／●（Eメール）／●（EZ）／●（EZナビ）と表示されます。
発信、Eメールの作成、URLのページ表示、地図の表示などが簡単にできます。

- スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）表示中のキー操作
  スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）に画像が含まれる場合は、⊖を押して「画像」タブを選択すると表示されます。
- アドレス帳（vCardデータ）またはスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）に複数のデータが含まれる場合⊖で前後のデータを表示できます。

「グラフィック」「アイコン」フォルダのFlash®データを表示

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.106）を、「グラフィック」「アイコン」フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.121）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 Flash®データを選択→●（表示／再生）

お知らせ

- Flash®データを再生中に［メモ/クリア］を押して再生を停止し、［1］を押すと再生品質を切り替えられます。
  再生品質は、［H］（画質が美しく、動きは緩やか）→［L］（画質が粗く、動きは早い）→［M］（標準）の順に切り替わります。
  再生開始時は［M］（標準）で再生されます。
  ※Flash®アイコンでは、再生品質を切り替えられません。

情報表示

データの再生／表示時に、再生／表示中のデータ以外の画面情報を非表示にすることができます。（画面最下行の表示は非表示になりません。）

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）／フォルダサブメニュー（▶P.107のⒷ）→［情報表示］

2 ［表示する］／［表示しない］

ワイド再生設定

ムービー再生時にワイド再生するかどうか設定できます。

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）／フォルダサブメニュー（▶P.107のⒷ）→［ワイド再生設定］

2 項目を選択→●

OFF

ワイド再生しません。

フルワイド再生

左右へ引き伸ばし、画面いっぱいに再生します。

ジャストワイド再生

違和感の少ない映像に拡大し、再生します。

パノラマワイド再生

全体を拡大し画面に合わせパノラマ風に再生します。

上再生：下部分をカットして再生。

中央再生：上下部分をカットして再生。

下再生：上部分をカットして再生。

ご注意

- ワイド再生は、録画サイズがQVGA（ビデオモード）のムービーを再生するときのみ適用されます。
- EZwebでダウンロードするなどしたワイドサイズ（240×400）のムービーの場合は、「フルワイド再生」のみ適用されます。

お知らせ

- QVGAサイズ／ワイドサイズのムービーの再生中や、一時停止中、再生停止中に［8］を押すと、「ワイド再生設定」を切り替えられます。
  また「ワイド再生設定」が「パノラマワイド再生」に設定されているときは、［4］［5］を押すと、「上再生」「中央再生」「下再生」を切り替えられます。

データの登録

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。

ご注意

- データを登録する時点で登録できないデータであることが判明した場合は、登録できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- 他の機能に登録しているデータをデータフォルダから削除すると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

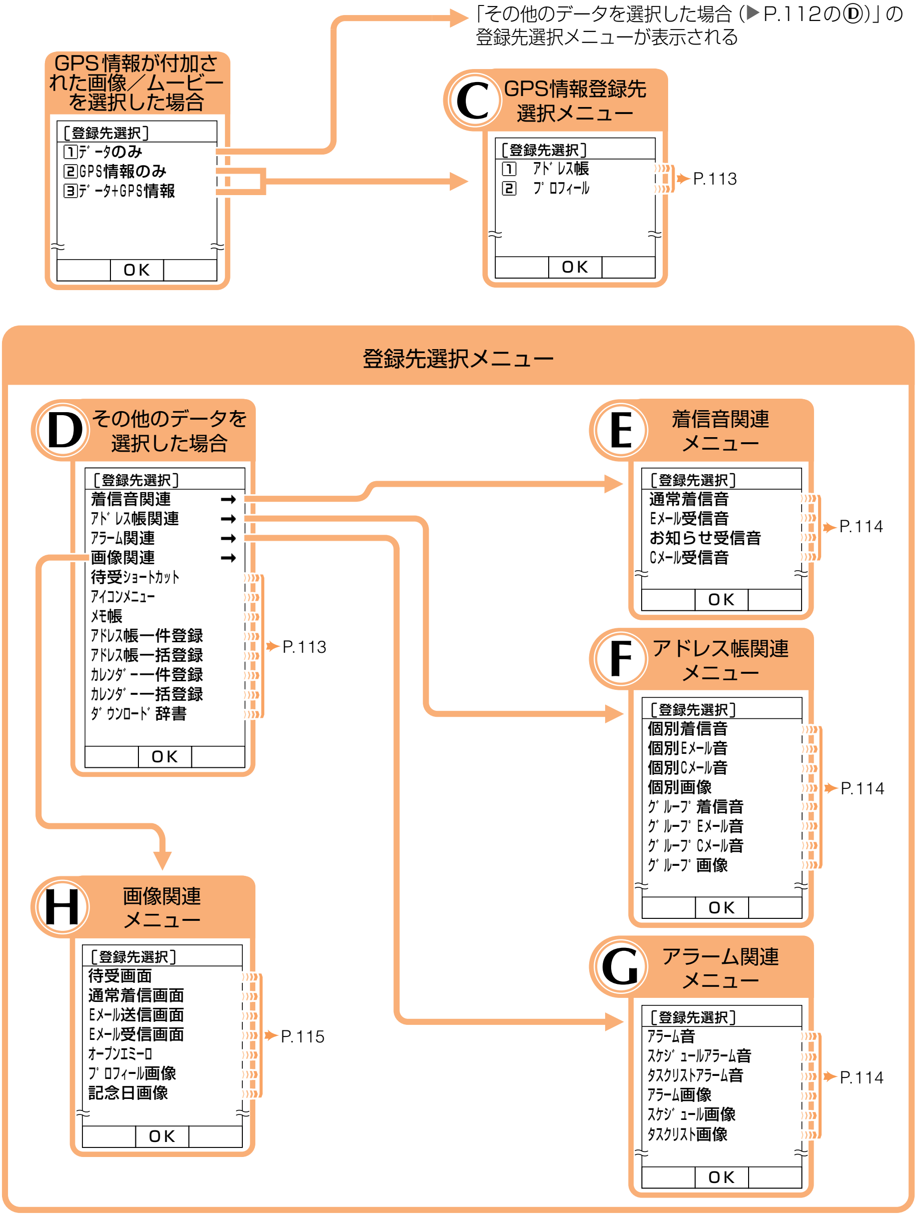
- 他の機能への登録が完了すると、データの一覧画面に戻ります。他の機能へ登録した項目には、登録先選択メニューの先頭に✔が表示されます。ただし待受ショートカットに登録した場合✔は表示されません。登録先選択メニューで［メモ/クリア］を押すと、元の画面に戻ります。
- 他の機能へ登録しているデータには、データの一覧などに［リンク］（リンクアイコン）が表示されます。
  ただし、待受ショートカットに登録した場合は［リンク］（リンクアイコン）が表示されません。
  また、GPS情報が付加された画像／ムービーの「GPS情報のみ」を登録した場合も、［GPS］（GPS情報付きリンクアイコン）は表示されません。

登録先選択メニューの表示

データを選択して登録先選択メニューを表示すると、データの種類に応じて、登録可能な機能を選択できます。

❶ データの一覧画面／データ再生中・表示中画面→［アプリ］（登録）または個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→[登録]

登録先選択メニューが表示されます。



お知らせ

- データの種類によって、登録先選択メニューに表示される項目は異なります。
  データの種類と登録先選択メニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」（▶P.315）をご参照ください。

〈GPS情報が付加されたデータの場合〉

1 GPS情報登録先選択メニュー（▶P.112のⓒ）を表示

2 登録先を選択→●

アドレス帳

GPS情報のみ、またはGPS情報と画像／ムービーをアドレス帳に登録します。

▶**P.66**「他の機能からの登録」

プロフィール

GPS情報のみ、またはGPS情報と画像／ムービーをプロフィールに登録します。

▶**P.51**「プロフィールの編集」
▶**P.61**「画像の登録」

- プロフィールにGPS情報、または画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「登録する」／「上書きする」を選択すると、上書きしてプロフィール編集画面を表示します。

〈その他のデータの場合〉

1 その他のデータを選択した場合（▶P.112のⓓ）を表示

2 登録先を選択→●

待受ショートカット

ユーザー設定アイコンに登録します。

アイコンメニュー

メインメニューのアイコンに設定します。

メモ帳

登録先のメモ帳を選択すると、テキスト（TXT）の内容が登録されます。
登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。

上書きする：上書登録

追加する：登録済みのメモ帳の最後にテキスト（TXT）の内容を追加

- 全角512／半角1,024文字を超える場合、全角512／半角1,024文字を超える文字は登録されません。

アドレス帳一件登録

現在表示中のアドレス帳（vCardデータ）の内容をアドレス帳に登録します。
アドレス帳編集画面が表示され、[メール]（登録）を押すと登録されます。

▶**P.59**「アドレス帳登録」

- アドレス帳（vCardデータ）の内容表示中にのみ選択できます。

アドレス帳一括登録

アドレス帳（vCardデータ）の内容がすべてアドレス帳に登録されます。

カレンダー一件登録

現在表示中のスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）の内容を「カレンダー／スケジュール」（▶P.272）または「タスクリスト」（▶P.279）に登録します。

[メール]（登録）

▶**P.275**「スケジュールの登録」
▶**P.280**「タスクリストの登録」

- スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）の内容表示中にのみ選択できます。

カレンダー一括登録

スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）の内容をすべて「カレンダー／スケジュール」または「タスクリスト」に登録します。

ダウンロード辞書

辞書を「ダウンロード辞書（M515）」に登録します。

お知らせ

- 登録したアドレス帳のメモリNo.は、空いているメモリNo.のうち一番小さな番号になります。
- 表示内容が、「****」と表示されるアドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）には、シークレットが設定されているため、アドレス帳／スケジュール／タスクリストに登録できません。
  「シークレット（M432）」を「表示する」にすると登録できます。
  ただし一括登録は「シークレット（M432）」が「表示する」に設定されていなくても、行うことができます。
- アドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）の場合は、データの内容をアドレス帳／スケジュール／タスクリストに登録しても、データの一覧などに[リンクアイコン]（リンクアイコン）は表示されません。
- 登録後、データフォルダ内のアドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）を削除しても、登録された内容には影響しません。

■ 着信音関連

1. 着信音関連メニュー（▶P.112のⓔ）を表示
2. 登録先を選択→●

通常着信音

「通常着信音（M21）」の「メロディ（M212）」に登録します。

Eメール受信音

「Eメール受信音（M22）」の「メロディ（M222）」に登録します。

お知らせ受信音

「お知らせ受信音（M23）」の「メロディ（M232）」に登録します。

Cメール受信音

「Cメール受信音（M24）」の「メロディ（M242）」に登録します。

■ アドレス帳関連

1. アドレス帳関連メニュー（▶P.112のⓕ）を表示
2. 登録先を選択→●

個別着信音／個別Eメール音／個別Cメール音

アドレス帳の「着信メロディ」の「通常着信」「Eメール受信」「Cメール受信」に登録します。

▶**P.66**「他の機能からの登録」

個別画像

アドレス帳に画像／ムービーを登録します。

▶**P.66**「他の機能からの登録」

グループ画像

アドレス帳グループに画像／ムービーを登録します。

グループを選択→●→📧（登録）

- 画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「上書きする」を選択すると、グループの編集画面を表示します。

グループ着信音／グループEメール音／グループCメール音

アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常着信」「Eメール受信」「Cメール受信」に登録します。

グループを選択→●→📧（登録）

- あらかじめ「通常着信」「Eメール受信」「Cメール受信」が設定されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「上書きする」を選択すると、グループの編集画面を表示します。

■ アラーム関連

1. アラーム関連メニュー（▶P.112のⓖ）を表示
2. 登録先を選択→●

アラーム音／アラーム画像

アラームにアラーム音／画像を登録します。

- アラームを選択すると、アラーム音／画像が上書登録されます。
  「アラーム」（▶P.281）を参照して登録してください。

スケジュールアラーム音／スケジュール画像

スケジュールアラーム音やスケジュール画像を選択してスケジュールを新規登録、または登録されているスケジュールのアラーム音／画像を上書登録します。

新規登録：新規にスケジュールを作成。

上書登録：登録されているスケジュールに上書き。

上書きするスケジュールを選択→●（選択）

- 以降の操作については、「スケジュールの登録」（▶P.275）をご参照ください。

タスクリストアラーム音／タスクリスト画像

タスクリストアラーム音やタスクリスト画像を選択してタスクリストを新規登録、または登録されているタスクリストのアラーム音／画像を上書登録します。

新規登録：新規にタスクリストを作成。

上書登録：登録されているタスクリストに上書き。

上書きするタスクリストを選択→●（選択）

- 以降の操作については、「タスクリストの登録」（▶P.280）をご参照ください。

■ 画像関連

1. 画像関連メニュー（▶P.112のⒽ）を表示
2. 登録先を選択→●

待受画面

「待受画面（M311）」に登録します。

通常着信画面

「通常着信画面（M312）」に登録します。

Eメール送信画面

「Eメール送信画面（M313）」に登録します。

Eメール受信画面

「Eメール受信画面（M314）」に登録します。

オープンエミーロ

「オープンエミーロ（M35）」に登録します。

プロフィール画像

プロフィールに画像／ムービーを登録します。

▶**P.61**「画像の登録」

- プロフィールに画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「上書きする」を選択すると、上書きしてプロフィールの編集画面を表示します。

記念日画像

画像を選択して記念日を新規登録、または登録されている記念日の画像を上書登録します。

新規登録：新規に記念日を作成。

上書登録：登録されている記念日に上書き。

　上書きする記念日を選択→●（選択）

- 「上書登録」を選択すると、記念日を選択する画面が表示されます。「記念日の登録」（▶P.276）をご参照ください。

お知らせ

- 画像を登録する場合は、登録先選択メニューを選択後、画像の表示部分を選択する画面が表示される場合があります。Ⓒで画像の表示部分を選択して●を押し、次のステップに進んでください。

データの活用

Eメールへの添付

ご注意

- Eメールで送信可能なデータについては、「付録」の「Eメールで送信可能なデータ一覧」（▶P.316）をご参照ください。
- 添付する画像のサイズが大きい場合などに、送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されることがあります。
  「添付する」を選択すると、データを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

〈GPS情報が付加されたフォト／ムービー以外のデータをEメールで送信する場合〉

1. 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［Eメールへ添付］
   データが添付された状態で、Eメールの新規作成画面が表示されます。
   Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

〈GPS情報が付加されたフォト／ムービーをEメールで送信する場合〉

1. 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［Eメールへ添付］
2. 項目を選択→●

データのみ

データのみが添付されます。

GPS情報のみ

GPS情報のみがEメールの本文に入力されます。

データ+GPS情報

データが添付され、GPS情報がEメールの本文に入力されます。

フォト／ムービーへのGPS情報付加

既にGPS情報が付加されているフォトまたはムービーを選択した場合は、GPS情報が更新されます。また、付加されているGPS情報を削除することもできます。

ご注意

- 著作権が設定されているフォト／ムービーには、GPS情報は付加できません。
- フォト／ムービーによっては、GPS情報を付加できない場合があります。

1. 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［GPS情報付加］
2. 項目を選択→◉

付加する

▶P.243「他の機能でのGPS情報付加」

付加しない

GPS情報をデータから削除します。

タイトルの編集

1. 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［タイトル編集］
2. タイトルを編集→◉
   全角20／半角40文字まで入力できます。

ご注意

- タイトルを編集したデータと同一の種類で、同一のタイトルのデータが存在する場合は、エラーメッセージが表示され、タイトルを登録できません。別のタイトルを入力してください。
- タイトル名が未入力のまま編集を終了しようとすると、エラーメッセージが表示されます。タイトル名を入力してください。
- タイトルを変更しても、データ再生時の再生中画面や停止中画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。

ファイル名でデータ検索

1. 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［ファイル名検索］
2. ファイル名を入力→◉
   全角22／半角45文字まで入力できます。
   該当するデータが存在する場合は、件数が表示されます。

〈該当するデータが存在する場合〉

該当するデータの一覧画面が表示されます。
この画面では、「ソート」と「ファイル名検索」以外の操作を行うことができます。
アプリ（終了）／メモ/クリアを押すと、検索を終了します。

ご注意

- miniSDメモリカード内のデータは、検索の対象に含まれません。

お知らせ

- ファイル名の一部を入力することで、該当するファイル名のデータを検索できます。
- 拡張子（.jpgなど）も検索対象になります。

データの詳細情報表示

データのサイズや属性などを表示できます。

1 **個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［詳細情報］**

■ データ詳細情報画面の表示内容

- データのタイトル
- データのサイズとクラスタ
  4080byteごとに1クラスタずつ区分けされています。
- データの保存サイズ
  miniSDメモリカード上での使用サイズが表示されます。
  ※miniSDメモリカード内のデータフォルダでデータ詳細情報画面を表示した場合のみ、表示されます。
- ファイル名
  拡張子を含んだデータ名が表示されます。
- データ属性
  「カラオケ」「アニメ」などのようにデータの属性が表示されます。
- 登録状況
  他機能へ登録した場合のみ表示されます。
  (待受ショートカットへの登録は、登録状況として表示されません。
  データによっては、登録していない場合「登録なし」と表示されます。)
- 著作権
  著作権が設定されているデータの場合は「あり」が、ないデータの場合は「なし」が表示されます。
- メール添付:×
  メールに添付して送信できないデータの場合、表示されます。
- シリアル転送:×
  「データ転送モード（M552）」で転送できないデータの場合、表示されます。
- miniSDへ保存:×
  miniSDメモリカードに保存できない場合、表示されます。
- 登録日時
  データフォルダに登録した日時が表示されます。

ムービー／着うた®／ボイス／SMIL／着うたフル™のみに表示される項目

- （再生専用）
  再生専用の場合、表示されます。
- 販売元
  販売元が設定されている場合、表示されます。
- 権利者
  権利者の名前が設定されている場合、表示されます。
- 再生時間（SMIL以外）
  再生時間が表示されます。
- 再生回数制限
  再生回数制限が設定されている場合、再生可能な回数が表示されます。
- 再生期限制限
  再生期限制限が設定されている場合、制限の年月日時分が表示されます。
- 再生期間制限
  再生期間制限が設定されている場合、再生可能な日数が表示されます。
- 編集可否（ムービーのみ）
  アフレコ、テロップ、GPS情報を編集／更新できる場合は「○」が、できない場合は「×」が表示されます。

※販売元／権利者／再生時間は、着うたフル™の場合、表示されません。「楽曲詳細表示」(▶P.233)で確認できます。

画像のみに表示される項目

- 画像品質
  JPEG画像で画像品質情報がある場合、表示されます。

画像／ムービーのみに表示される項目

- 画像サイズ
  画像サイズ／録画サイズ(ドット)が表示されます(BMP画像の場合、表示されません)。

GPS情報が付加されているフォト／ムービーのみに表示される項目

- GPS情報
  「あり」とGPS情報の確認レベル、測地系／表示（表示方法）／緯度／経度が表示されます。

フォトミキサーのテンプレート／コレクションのみに表示される項目

- （フォトミキサー専用）
  フォトミキサー専用の場合、表示されます。

フォトミキサーのテンプレートのみに表示される項目

- 編集情報
  編集可否、編集可能な画像数、編集可能なメッセージ数、編集後の最大サイズ、編集後のメール添付可否、編集後のシリアル転送可否が表示されます。

辞書のみに表示される項目

- 辞書名
  データに含まれる辞書名が表示されます。
- 収録語数
  辞書の収録語数が表示されます。

お知らせ

- クラスタ／登録状況／編集可否／画像品質／画像サイズは、miniSDメモリカード内のデータフォルダでデータ詳細情報画面を表示した場合、表示されません。

画像変換

撮影した画像の回転やサイズの変換といった、画像の編集ができます。

ご注意

- フォトによっては編集すると、画質が劣化する場合があります。
- W31CA以外で撮影したフォトは、加工・変換できない場合があります。
- 著作権が設定されているフォトは、編集できません。
- 録画モードが「メールモード」のムービーを保存した静止画は、画像変換できません。

お知らせ

- 画像変換で編集できる画像の種類については、「付録」の「編集できる画像の一覧」（▶P.313）をご参照ください。
- 画像変換を行ったフォトは、元のフォトと同じフォルダに新たなフォトとして保存されます。フォトのタイトル名は、「保存された年月日＋時刻＋4桁の数字」となります。
  （例：2005年10月12日11時23分の同時刻に編集された2枚目のフォトのタイトル名は、「051012_1123~0002」となります。）
  ※撮影サイズが「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA　1600×1200」「QXGA 2048×1536」「ワイド 2048×1232」に設定されている場合のタイトル名は、「CA32+0001～9999までの4桁の連番」となります。
- 画像の編集中に、保存しないまま約5分間何も操作しないと、編集中の画像を破棄して画像変換メニューに戻ります。
- データフォルダ内の「グラフィック」フォルダにある画像も編集できます。

フォト回転

撮影した画像を左右へ一度に90度ずつ回転します。
撮影サイズが「ケータイ　120×160」「壁紙 240×320」「ワイド壁紙　240×400」のときのみ回転ができます。

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［画像変換］→［回転］
アプリ（↰左）：フォトを左に90度回転
（右↱）：フォトを右に90度回転

2 アプリ（↰左）／（右↱）
この操作を繰り返すと連続して回転できます。

3 ●（保存）

ご注意

- フォトを回転することによりはみ出した部分は、保存時に切り捨てられます。空欄となる部分は、黒色で塗りつぶされます。
- GPS情報が付加されている画像を編集して保存した場合、GPS情報は付加されたままとなります。

フォトの切り出し

撮影した画像の一部分を切り取って、別の画像サイズに変換して保存します。
切り出しメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については、「付録」の「切り出しメニュー」（▶P.312）をご参照ください。

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［画像変換］→［切り出し］
切り出しメニューが表示されます。

2 切り出しサイズを選択→●
✥：切り出し位置を変更
※「ワイド壁紙（240×400）」サイズの画像を「壁紙（240×320）」サイズに切り出す場合は、↕のみ有効になります。
※「VGA（640×480）」「SXGA（1280×960）」「UXGA（1600×1200）」「QXGA（2048×1536）」「ワイド（2048×1232）」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
その場合のキー操作は次の通りです。
アプリ（－）：ズームアウト
（＋）：ズームイン
：縦と横を切り替え

3 ✥で切り出す位置を選択→●（保存）

フォトのリサイズ

撮影した画像を、別の画像サイズに変換して保存します。
リサイズメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については「付録」の「リサイズメニュー」（▶P.312）をご参照ください。

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［画像変換］→［リサイズ］
リサイズメニューが表示されます。

操作例：
「壁紙（横240×縦320）」の画像を「ケータイ（横120×縦160）」サイズに変更する

2 ［ケータイ（120×160）］→●（保存）

データフォルダ

スタンプ作成

撮影した画像の一部を切り取って、スタンプを作成します。作成したスタンプは、他のスタンプ同様に「画像効果」の「スタンプ」（▶P.98）で使うことができます。

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［画像変換］→［スタンプ作成］

1:スタンプの枠を□→○→☆→♡→💭に切り替え

2:スタンプのサイズを横30×縦30ドット→横50×縦50ドット→横100×縦100ドットに切り替え

※「VGA（640×480）」「SXGA（1280×960）」「UXGA（1600×1200）」「QXGA（2048×1536）」「ワイド（2048×1232）」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
その場合のキー操作は次の通りです。
アプリ（－）:ズームアウト
（＋）:ズームイン
:縦と横を切り替え

2 で切り出す位置を選択→●（保存）

作成したスタンプは、W31CA内のデータフォルダの「スタンプ」フォルダに保存されます。

ご注意

- miniSDメモリカードに保存したフォトからフレーム、スタンプを作成した場合、作成したフレーム、スタンプは本体内のデータフォルダの「フレーム」「スタンプ」フォルダに保存されます。

フレーム作成

撮影した画像の一部を切り抜いて、フレームを作成します。作成したフレームは、他のフレーム同様に「画像効果」の「フレーム」（▶P.97）で使うことができます。

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［画像変換］→［フレーム作成］

1:フレームの枠を○→▢→♡に切り替え

2:フレームのサイズ変更
（ワイド壁紙サイズ以上の場合のみ）

:切り取り位置を変更

2:作成するフレームのサイズを切り替え

※「壁紙（240×320）」「ワイド壁紙（240×400）」サイズの画像の場合、切り取り位置を変更することはできません。ただし、「ワイド壁紙（240×400）」サイズの画像から「壁紙（240×320）」用のフレームを作成する場合は、が有効となります。

※「VGA（640×480）」「SXGA（1280×960）」「UXGA（1600×1200）」「QXGA（2048×1536）」「ワイド（2048×1232）」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
その場合のキー操作は次の通りです。
アプリ（－）:ズームアウト
（＋）:ズームイン
:縦と横を切り替え

2 ●（保存）

作成したフレームは、W31CA内のデータフォルダの「フレーム」フォルダに保存されます。

お知らせ

- そのまま保存すると、フォトの撮影サイズが「壁紙（240×320）」用のフレームになります。
「ワイド壁紙（240×400）」サイズ以上の画像からフレームを作成する場合は、2を押すと、作成するフレームのサイズを「ワイド壁紙 （240×400）」用に切り替えることができます。

合成画像作成

撮影した2つの画像のそれぞれ一部を切り取って、上下または左右に並べて合成します。

1 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［画像変換］→［合成画像作成］

1:合成の方法（上下を合成／左右を合成）を切り替え

:縦と横を切り替え（壁紙（240×320）は切り替えできません）

2 で位置を選択

※「VGA（640×480）」「SXGA（1280×960）」「UXGA（1600×1200）」「QXGA（2048×1536）」「ワイド（2048×1232）」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
その場合のキー操作は次の通りです。
アプリ（－）:ズームアウト
（＋）:ズームイン

3 ●→●（確定）→でフォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）

合成可能な画像の一覧が表示されます。
アプリ（miniSD）を押すとminiSDメモリカード内の画像を選択できます。

4 でフォトを選択

アプリ（表示）:画像を表示
（サムネイル／リスト）: 画像の一覧の表示方法を切り替え

5 ●

6 ◎で合成する位置を選択→●(保存)

お知らせ

- 合成した画像は、「壁紙(240×320)」サイズになります。

ムービー変換

撮影したムービーのトリミングや結合といった、ムービーの編集ができます。

ご注意

- W31CA以外で撮影したムービーは、「ムービー変換」で編集できません。
- ムービー変換を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。
  タイトル名は、「保存された年月日+時刻+4桁の数字」となります。
  ※録画サイズが「標準S」の場合はタイトル名の先頭に「S_」が付きます。

ムービーのトリミング

ムービーの不要な部分をカットし、必要な部分のみを保存できます。

1 個別サブメニュー(▶P.106のⒶ)→[ムービー変換]→[トリミング]
トリミングの始点を、ムービーの先頭にする場合は、アプリ(始点)を押します。

2 ●(▶‖)
●(▶‖)を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。

3 アプリ(始点)
トリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
1:スロー再生
◎/◎(2回):早送り/高速で早送り
◎/◎(2回):巻戻し/高速で巻戻し
※始点より前に巻き戻すことはできません。

4 ●(再生/‖)
●を押すたびに録画したムービーを再生/一時停止します。
1:スロー再生(一時停止中はコマ送り)
◎/◎(2回):早送り/高速で早送り
◎/◎(2回):巻戻し/高速で巻戻し
※始点より前に巻き戻すことはできません。

5 アプリ(終点)
トリミングするムービーの終点が設定されます。
●(再生):トリミング後のムービーを再生

6 メール(保存)

ムービーの結合

最大5件のムービーを結合して、1つのムービーに変換できます。

1 個別サブメニュー(▶P.106のⒶ)→[ムービー変換]→[結合]

2 ◎でムービーを選択→●(選択)
●(選択)を押すと、最大4件のムービーを選択できます。
選択したムービーには2~5と表示されます。
選択済みのムービーを選択して●(解除)を押すと、選択を解除できます。
※データ一覧画面で最初に選択したムービーには1と📌が表示され、変更できません。
※☒が表示されたムービーは、選択できません。
※ムービーの結合を行えるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。
(異なる録画サイズのムービーは表示されません。)

3 メール(確定)
●(再生):結合後のムービーを再生

4 メール(保存)

ご注意

- 1番目のムービーに付加されていたGPS情報が、結合後のムービーに付加されます。
  2番目以降のムービーに付加されていたGPS情報は、結合したムービーに付加されません。
- アフレコが付加されたムービーは、アフレコも結合されます。
- 結合後にテロップの件数が5件以上になった場合は、再生時に5件目以降のテロップも表示されます。
  ただし、次に「テロップ」(▶P.104)の操作でテロップを編集するときには、5件目以降のテロップは破棄されます。
- 結合後のムービーに表示されるテロップの背景色は、1番目のムービーの背景色となります。
- 録画モードが「メールモード」のムービーでも、結合後はEメールで送信できない場合があります。

Eメール用に変換

録画サイズが「高品質M」「高品質L」「QVGA（ビデオモード）」のムービーを、Eメールに添付できるサイズに変換します。

❶ 個別サブメニュー（▶P.106のⒶ）→［ムービー変換］→［Eメール用データ変換］

〈録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合〉

❷ 縮小するサイズを選択→●

標準S（メール用）
送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付します。

標準M（メール用）
送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付します。

〈録画サイズが「QVGA（ビデオモード）」の場合〉

❷ 縮小するサイズを選択→●

標準S（メール用）
送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付します。

高品質M（メール用）／標準M（メール用）
送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付します。

高品質L（メール用）
送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小してEメールに添付します。

❸ ●（▶|）
トリミングの始点をムービーの先頭にする場合は、アプリ（始点）を押します。
●（▶|）を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。
「ムービーのトリミング」（▶P.120）のステップ3～5を参照してムービーをトリミングします。

❹ 📖（保存）

フォルダの活用

データフォルダでは、データの種類ごとのフォルダにデータが保存されます。

フォルダを利用したデータの一覧表示

フォルダを選択してデータの一覧を表示すると、選択した種類のデータのみを一覧表示できます。

❶ 待受中に●→「データフォルダ」を選択→●

❷ フォルダを選択→●（詳細）

〈サブフォルダがある場合〉

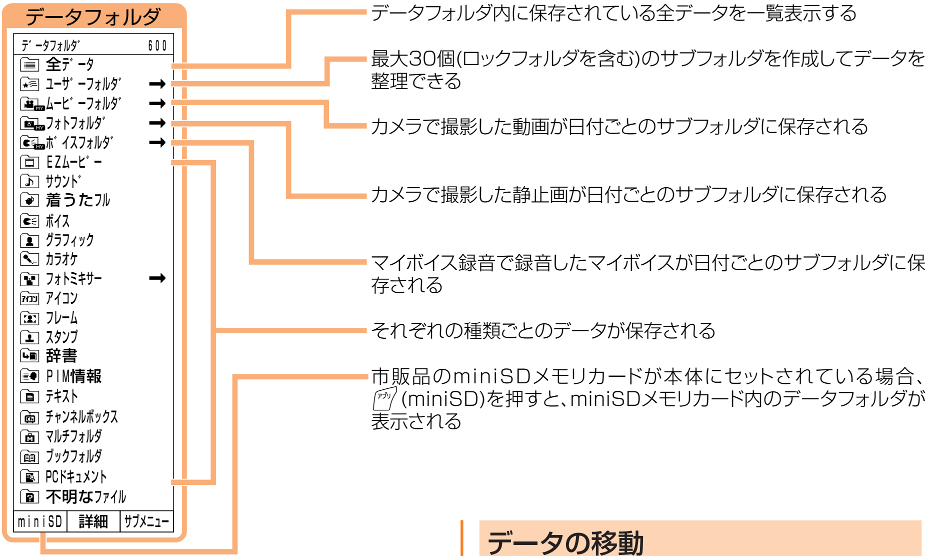
❸ サブフォルダを選択→●（詳細）

お知らせ

- サブフォルダのあるフォルダに➡が表示されます。
- 「ユーザーフォルダ」「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」「フォトミキサー」内で「全データ」フォルダを選択した場合、それぞれのフォルダ内に保存されているすべてのデータを一覧表示します。
- 「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」のデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。
- サブフォルダのデータ一覧画面でEを押すと、次のサブフォルダのデータ一覧を表示します。
  ✉を押すと、前のサブフォルダのデータ一覧を表示します。
  ※「フォトミキサー」フォルダ内のサブフォルダのデータ一覧画面では、E／✉で前後のサブフォルダのデータ一覧を表示することはできません。

■ フォルダの特徴

データフォルダには、データを整理するために次の画面のようなフォルダが用意されています。
「全データ」「ユーザーフォルダ」フォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。
その他のフォルダは、データが保存されていない場合、表示されません。
データが保存されているフォルダとデータが保存されていないフォルダでは、フォルダの色が異なります。



■ ロックフォルダについて

「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」のデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。
「ロックフォルダ」には、次の特徴があります。

- 「全データ」のデータ一覧画面には、「ロックフォルダ」内のデータは、表示されません。
  ※「全データ」の一覧画面の右上に表示されるデータの件数には、「ロックフォルダ」内のデータは含まれません。
- フォルダ削除を実行して「ロックフォルダ」が削除されると、フォルダ名を変更していた場合は、フォルダ名が「ロックフォルダ」に戻ります。
- 「ロックフォルダ」の色は、フォルダ内にデータが存在しない場合でも、存在する場合と同じ色で表示されます。
- 「ロックフォルダ」内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に利用できます。
- PCドキュメントデータを「ロックフォルダ」に移動すると、PCドキュメントビューアーで再生/表示できなくなります。
- フレームおよびスタンプを「ロックフォルダ」に移動すると、カメラ機能からは利用できなくなります。
- 「ロックフォルダ」内のデータは、ムービーファクトリーなど、一部の機能から利用できなくなります。これらの機能でデータを利用したい場合は、「ロックフォルダ」以外のフォルダにデータを移動してください。

データの移動

1 個別サブメニュー(▶P.106のⒶ)→[移動]

2 項目を選択→●

1件移動

データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
移動先選択画面が表示されます。
移動先選択画面での操作方法については、「移動先選択画面について」(▶P.123)をご参照ください。

選択移動

表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。

データを選択→●(選択)→(移動)

移動先選択画面が表示されます。
移動先選択画面での操作方法については、「移動先選択画面について」(▶P.123)をご参照ください。
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

全件移動

表示中のフォルダ内の全データを移動する。
移動先選択画面が表示されます。
移動先選択画面での操作方法については、「移動先選択画面について」(▶P.123)をご参照ください。

ご注意

- データの移動を実行しているときに着信などがあった場合には、データの移動は中断されます。
- 「全データ」フォルダ「ユーザーフォルダ」「ロックフォルダ」以外のフォルダは、データが移動されて空になると、非表示になります。
- 「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」の日付サブフォルダは、データが移動されて空になると、自動的に削除されます。

お知らせ

- データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に(サブメニュー)→［移動］を選択すると、1件移動となり、移動先選択画面が表示されます。

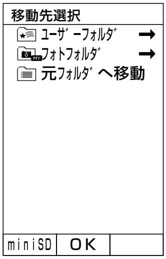
■ データの移動が可能なフォルダ

データの種類	移動先	移動可能なフォルダ
VGA画像／SXGA画像／UXGA画像／QXGA画像／ワイド画像（自作）	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」
	miniSDメモリカード	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」「PCフォルダ」
VGA画像／SXGA画像 UXGA画像／QXGA画像／ワイド画像（自作以外）	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」「グラフィック」フォルダ
	miniSDメモリカード	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「グラフィック」フォルダ、「PCフォルダ」 ・「デジカメフォルダ」に移動できない画像もあります(Exifの管理情報が画像に含まれない場合など)。
上記以外のデータ	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、規定フォルダ(ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ／EZムービー／サウンド／着うたフル／ボイス／グラフィック／カラオケ／フォトミキサー／アイコン／フレーム／スタンプ／PIM情報／テキスト／マルチフォルダ／ブックフォルダ／PCドキュメント／不明なファイル) ・データの種類と規定フォルダの対応関係については、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.108)をご参照ください。
	miniSDメモリカード	「ユーザーフォルダ」、規定フォルダ、「PCフォルダ」

ご注意

- 辞書データは移動できません。
- フォトミキサーのテンプレートを規定フォルダから「ユーザーフォルダ」に移動すると、フォトミキサーから利用できなくなります。

■ 移動先選択画面について



移動先選択画面には、データの移動が可能なフォルダの一覧が表示されます。miniSDメモリカードが本体にセットされている場合は、(miniSD)を押すと、miniSDメモリカード内の移動可能なフォルダの一覧が表示されます。

(本体)を押すと、データフォルダ内の移動可能なフォルダの一覧に戻ります。
移動対象となっているデータの種類に応じて、移動先選択画面には次のような項目が表示されます。
移動先を選択して●を押してデータを移動します。

ユーザーフォルダ

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダには、すべてのデータを移動できます。
(「チャンネルボックス」「辞書」フォルダのデータを除く)

サブフォルダを選択→●

- サブフォルダ一覧画面で(新規)を押すと、「ユーザーフォルダ」内にサブフォルダを新規作成してデータを移動できます。
  ▶**P.125**「サブフォルダの新規作成」
- 移動先として「ロックフォルダ」を選択した場合は、ロックNo.照合画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、データが移動されます。

ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ

日付サブフォルダを選択→●

- 日付サブフォルダを選択する画面で(新規)を押した場合、または各フォルダ内に日付サブフォルダが存在しない場合は、新規作成画面が表示されます。
  日付を入力して●を押すと、日付サブフォルダが新規作成され、データを移動できます。

(規定フォルダ)

移動可能な規定フォルダが表示されます。

規定フォルダを選択→●

- データの種類と規定フォルダの対応関係については、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.108)をご参照ください。

デジカメフォルダ

(miniSD)を押した場合のみ表示されます。
miniSDメモリカード内の「デジカメフォルダ」に移動します。

PCフォルダ

(miniSD)を押した場合のみ表示されます。
miniSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動します。

元フォルダへ移動

移動前のフォルダ／サブフォルダに移動します。

- 移動先の「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」に元の日付サブフォルダ(登録日のサブフォルダ)がない場合、日付サブフォルダが自動的に作成され移動します。
- 移動対象のデータにminiSDメモリカードからデータフォルダのユーザーフォルダにコピー／移動したデータが含まれる場合、それらのデータは、移動せずにそのままフォルダに残ります。
- 移動対象のデータがすべてminiSDメモリカードからデータフォルダにコピー／移動したデータの場合、移動先選択画面に「元フォルダへ移動」は表示されません。

ご注意

- 「選択移動」や「全件移動」で種類の異なる複数のデータを移動対象にした場合、移動先選択画面には、移動対象であるすべてのデータが移動できるフォルダのみ表示されます。
(例:ムービーとマイボイスを同時に移動する場合、移動先選択画面には、「ユーザーフォルダ」と「元フォルダへ移動」のみが表示されます。)

miniSDメモリカードへのデータのコピー

1 個別サブメニュー(▶P.106のⒶ)
→[miniSDカードへコピー]

2 項目を選択→●

1件コピー

データ一覧画面で選択したデータをコピーします。
コピー先選択画面が表示されます。
コピー先選択画面での操作方法については、「コピー先選択画面について」(▶P.124)をご参照ください。

選択コピー

表示中のフォルダ内のデータを選択してコピーします。
データを選択→●(選択)→(コピー)
コピー先選択画面が表示されます。
コピー先選択画面での操作方法については、「コピー先選択画面について」(▶P.124)をご参照ください。
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

全件コピー

表示中のフォルダ内の全データをコピーします。
コピー先選択画面が表示されます。
コピー先選択画面での操作方法については、「コピー先選択画面について」(▶P.124)をご参照ください。

ご注意

- 著作権が設定されているデータを、miniSDメモリカードにコピーすることはできません。
- 辞書データ、Flash®データ、BMP画像は、miniSDメモリカードに移動やコピーすることはできません。
- データのコピーを実行しているときに着信などがあった場合には、データのコピーは中断されます。

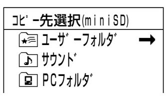
お知らせ

- データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に(サブメニュー)を押して「miniSDカードへコピー」を選択すると、1件コピーとなり、コピー先選択画面が表示されます。

■ データのコピーが可能なminiSDメモリカード内のフォルダ

	コピー可能なフォルダ
VGA画像／SXGA画像／UXGA画像／QXGA画像／ワイド画像(自作)	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」「PCフォルダ」
VGA画像／SXGA画像／UXGA画像／QXGA画像／ワイド画像(自作以外)	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「グラフィック」フォルダ、「PCフォルダ」 • 「デジカメフォルダ」にコピーできない画像もあります(Exifの管理情報が画像に含まれない場合など)。
上記以外のデータ	「ユーザーフォルダ」、規定フォルダ、「PCフォルダ」 • データの種類と規定フォルダの対応関係については、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.108)をご参照ください。

■ コピー先選択画面について



コピー先選択画面には、データのコピーが可能なminiSDメモリカード内のフォルダの一覧が表示されます。

コピー対象となっているデータの種類に応じて、コピー先選択画面には次のような項目が表示されます。コピー先を選択して●を押してデータをコピーします。

ユーザーフォルダ

サブフォルダを選択→●

- サブフォルダ一覧画面で 📧 (新規)を押すと、「ユーザーフォルダ」内にサブフォルダを新規作成してデータをコピーできます。

▶ **P.125**「サブフォルダの新規作成」

ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ／EZムービー／サウンド／ボイス／グラフィック／カラオケ／フォトミキサー／フレーム／スタンプ／PIM情報／テキスト／マルチフォルダ／ブックフォルダ／PCドキュメント／不明なファイル

コピー可能な規定フォルダが表示されます。

規定フォルダを選択→●

- データの種類と規定フォルダの対応関係については、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶ P.108)をご参照ください。

デジカメフォルダ

miniSDメモリカードのデータフォルダ内の「デジカメフォルダ」にコピーします。

PCフォルダ

miniSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動します。

ご注意

- 「選択コピー」や「全件コピー」で種類の異なる複数のデータをコピー対象にした場合、コピー選択画面には、コピー対象であるすべてのデータがコピーできるフォルダのみ表示されます。
  (例：ムービーとマイボイスを同時にコピーする場合、コピー先選択画面には、「ユーザーフォルダ」と「PCフォルダ」のみが表示されます。)

サブフォルダ名の編集

ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集することができます。

1. **フォルダサブメニュー(▶ P.107のⒷ)→[フォルダ名編集]→フォルダ名を入力→●**
   全角7／半角14文字まで入力できます。

お知らせ

- 「ロックフォルダ」のフォルダ名も変更できます。

サブフォルダの新規作成

「ユーザーフォルダ」内には、最大30個(ロックフォルダを含む)のサブフォルダを作成できます。

1. **フォルダサブメニュー(▶ P.107のⒷ)→[フォルダ新規作成]→フォルダ名を入力→●**
   全角7／半角14文字まで入力できます。

サブフォルダの並び替え

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダは、自由に並び替えることができます。

1. **フォルダサブメニュー(▶ P.107のⒷ)→[並び替え]**
   「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダの一覧が表示されます。
2. **並び替えるサブフォルダを選択→●(選択)**
3. **移動先を選択→●**
   複数のサブフォルダを並び替える場合は、ステップ2〜3 の操作を繰り返します。
4. **📧(確定)**

ご注意

- 「全データ」フォルダは、並び替えることができません。

フォルダの削除

1. **フォルダサブメニュー(▶ P.107のⒷ)→[フォルダ削除]**
2. **項目を選択→●**

1件削除

選択中のフォルダ内のデータをすべて削除し、フォルダを非表示にします。サブフォルダの場合は、サブフォルダを削除します。

[削除する]→ロックNo.を入力

全件削除

データフォルダ内のすべてのデータを削除します。データが保存されていないフォルダを非表示にし、すべてのサブフォルダを削除します。

[削除する]→ロックNo.を入力

- 「ユーザーフォルダ」「フォトミキサー」フォルダ内のサブフォルダ、または「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」内の日付サブフォルダを選択して全件削除を実行した場合は、フォルダ内のすべてのデータとサブフォルダ／日付サブフォルダが削除されます。

ご注意

- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データを削除するまで時間がかかることがあります。
- 「全データ」「ユーザーフォルダ」「チャンネルボックス」「ロックフォルダ」は、フォルダ削除を実行しても非表示になりません。
- サブフォルダの「全データ」「ロックフォルダ」「チャンネルボックス」フォルダは1件削除できません。
- 他の機能で利用中のデータが削除対象に含まれている場合は、確認メッセージが表示されます。
  ［削除する］を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
- miniSDメモリカード内のデータフォルダのフォルダサブメニュー(▶P.136のⓐ)で[フォルダ削除]を選択して全件削除を実行すると、miniSDメモリカード内のデータフォルダのすべてのデータが削除されます。「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」内のすべてのサブフォルダは削除され、「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」以外のフォルダは非表示になります。
  ※「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダを選択した後、[フォルダ削除]を選択して全件削除を実行した場合は、「ユーザーフォルダ」内のすべてのデータとサブフォルダが削除されます。
- miniSDメモリカード内の「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダが全件削除されると、削除後に空のサブフォルダ「フォルダ1～5」が自動的に作成されます。
- miniSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」のフォルダサブメニュー(▶P.139のⓐ)で「フォルダ削除」を選択して全件削除を実行すると、miniSDメモリカード内のデータフォルダのすべてのデータが削除されます。「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」内のすべてのサブフォルダは削除され、「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」以外のフォルダは非表示になります。
  ※「デジカメフォルダ」内のサブフォルダを選択して、フォルダサブメニュー(▶P.139のⓑ)で全件削除を実行した場合は、「デジカメフォルダ」のすべてのデータとサブフォルダが削除されます。

リスト表示／サムネイル表示設定

「全データ」「ユーザーフォルダ」「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「EZムービー」「グラフィック」「フレーム」「スタンプ」の各フォルダでは、データ一覧画面をサムネイル表示とリスト表示に切り替えることができます。お買い上げ時は、「サムネイル表示」に設定されています。

1 個別サブメニュー(▶P.106のⓐ)／フォルダサブメニュー(▶P.107のⓑ)→[画像表示設定]

2 項目を選択→●

一括設定

サムネイル：サムネイル表示可能なすべてのフォルダをサムネイル表示。

リスト：すべてのフォルダをリスト表示。

個別設定

サムネイル表示可能なフォルダの一覧が表示されます。

フォルダを選択→●(サムネイル／リスト)

サムネイル／リスト表示を切り替えます。

📖(確定)を押すと、設定を完了します。

- フォルダの一覧でサムネイル表示に設定したフォルダには、▦が表示されます。
  リスト表示に設定したフォルダには、☰が表示されます。

ご注意

- 「チャンネルボックス」「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」「着うたフル」フォルダはサムネイル／リスト表示とは異なります。
- miniSDメモリカードのデータフォルダ内の「デジカメフォルダ」「SDビデオフォルダ」は、常にサムネイル表示されます。リスト表示にはできません。

■ サムネイル表示のデータ一覧画面



データの一覧を表示すると左の画面が表示されます。
選択しているデータのタイトル名が表示されます。
他の機能に登録されているデータには⧉(リンクアイコン)、GPS情報が付加されているデータには▟(GPS情報アイコン)が表示されます。

他の機能に登録されていて、GPS情報も付加されているデータには、▦(リンク+GPS情報アイコン)が表示されます。
サムネイル表示ができないデータには、代わりにデータの種類を示すアイコンが表示されます。
(メモ/クリア)を押すとフォルダの一覧に戻ります。

ご注意

- 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限の制限に達したデータは、サムネイル表示されません。
※「チャンネルボックス」「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」、「着うたフル」フォルダは期限を過ぎてもサムネイル表示されます。

お知らせ

- 「画像表示設定」の設定内容は、miniSDメモリカード内のデータフォルダにも反映されます。

データ一覧表示のソート設定

1 個別サブメニュー(▶P.106のⒶ)→[ソート]

2 項目を選択→●

データの種類
データの種類順に表示します。

登録日付
登録した日付順に表示します。

ご注意

- フォルダごとにソートを設定することはできません。

お知らせ

- 「登録日付」に設定すると、データの一覧には上から順番に日付の新しいデータが並びます。
- 種類順に表示する場合は、次の順番で表示されます。
(1)EZムービー／ムービー(S→M→L→LL→QVGA→コンテンツ)　(2)フォト　(3)ボイス
(4)メロディ(着うた®→SMAFメロディ)
(5)アニメ&メロディ　(6)着うたフル™
(7)ピクチャ　(8)Flash®データ
(9)アニメ　(10)カラオケ
(11)フォトミキサー(テンプレート→フォトミキサー作品)
(12)アイコン　(13)フレーム　(14)スタンプ
(15)辞書　(16)アドレス帳(vCardデータ)
(17)スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)
(18)テキスト　(19)マルチパックデータ
(20)電子書籍データ　(21)PCドキュメントデータ
(22)不明なファイル

オートプレイでの表示／再生

「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」「サウンド」「着うたフル」フォルダ／miniSDメモリカード内の「デジカメフォルダ」(▶P.139)では、選択したフォルダ内のデータをマルチメディアプレイヤーのオートプレイで再生／表示できます。

1 フォルダサブメニュー(▶P.107のⒷ)→[ピクチャオートプレイ]／[ムービーオートプレイ]／[サウンドオートプレイ]

ご注意

- 再生制限が設定されているデータは、オートプレイの対象外となります。

お知らせ

- オートプレイは、マルチメディアプレイヤーの設定(音量を除く)に従って再生されます。
設定方法については、「マルチメディアプレイヤーの設定」(▶P.131)をご参照ください。

データフォルダの空き容量表示

1 フォルダサブメニュー(▶P.107のⒷ)→[空きフォルダ容量]

お知らせ

- 800件(EZチャンネルのデータ件数は含みません。)または約24MBに達するとフル容量となります。
- miniSDメモリカード内の空きフォルダ容量も表示します。

待受ショートカットへのフォルダ登録

1 フォルダサブメニュー(▶P.107のⒷ)→[登録]→[待受ショートカット]

お知らせ

- 待受画面から登録したフォルダを表示する方法については、「ユーザー設定アイコンの登録」(▶P.30)をご参照ください。

他の機能からデータフォルダへの保存

ご注意

- 市販品のminiSDメモリカードをW31CAにセットしている場合のみ、保存先として「miniSDカード」を選択できます。

1 各機能のサブメニュー→[ファイル保存]

アドレス帳サブメニューの表示方法
▶ P.58「アドレス帳」
スケジュールサブメニューの表示方法
▶ P.272「カレンダー／スケジュール」
タスクリストサブメニューの表示方法
▶ P.279「タスクリスト」

〈1件保存の場合〉

2 [1件保存]

保存先を選択します。

3 [データフォルダ]／[miniSDカード]

画像を付加して保存するかどうか選択します。

4 [画像を付加する]／[画像を付加しない]

「画像を付加する」を選択した場合、保存できない画像は外して保存する旨の確認メッセージが表示されます。
「継続する」を選択すると、アドレス帳／スケジュール／タスクリストが保存されます。
※著作権が設定されている画像の場合、画像を外して保存されます。

〈選択保存の場合〉

2 [選択保存]

3 ⊕／⊕でデータを選択→●(選択)

選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

4 ✉(保存)→[データフォルダ]／[miniSDカード]

5 [画像を付加する]／[画像を付加しない]

「画像を付加する」を選択した場合、保存できない画像は外して保存する旨の確認メッセージが表示されます。
「継続する」を選択すると、アドレス帳／スケジュール／タスクリストが保存されます。
※著作権が設定されている画像の場合、画像を外して保存されます。

お知らせ

- アドレス帳からコピーして保存する場合
  - ･アドレス帳は、vCardデータとしてコピーして保存されます。
  - ･アドレス帳のタイトル名は、名前の登録があるときは「名前」、名前がなく電話番号があるときは「電話番号」、どちらもなくEメールアドレスがあるときは「Eメールアドレス("@"の左側の部分)」、いずれも存在しないときは「アドレスカード」となります。
- カレンダー／スケジュールからコピーして保存する場合
  - ･スケジュールは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ･タイトル名は、「スケジュールの件名(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)+開始日付の月日」となります。なお、件名が登録されていないときは、「スケジュール+開始日付の月日」となります。
- タスクリストからコピーして保存する場合
  - ･タスクリストは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ･タイトル名は、「タスクリストの内容(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)+期限日付の月日」となります。なお、期限日付が登録されていないときは、「タスクリストの内容のみ」となります。
- アドレス帳／スケジュール／タスクリストは、本体内のデータフォルダの「PIM情報」フォルダ、またはminiSDメモリカード内の「PIM情報」フォルダにコピーして保存されます。
- 複数のデータをコピーして保存する際にタイトル名が同一になるデータがある場合、またはデータフォルダ内に同一のタイトル名のデータが存在する場合は、コピーして保存するデータのタイトル名の末尾に3桁の数字が付加されます。
- 画像が登録されていないデータをコピーして保存する場合は、画像を付加してコピーして保存するかどうか選択する画面は表示されません。

■ データの保存に失敗した場合は

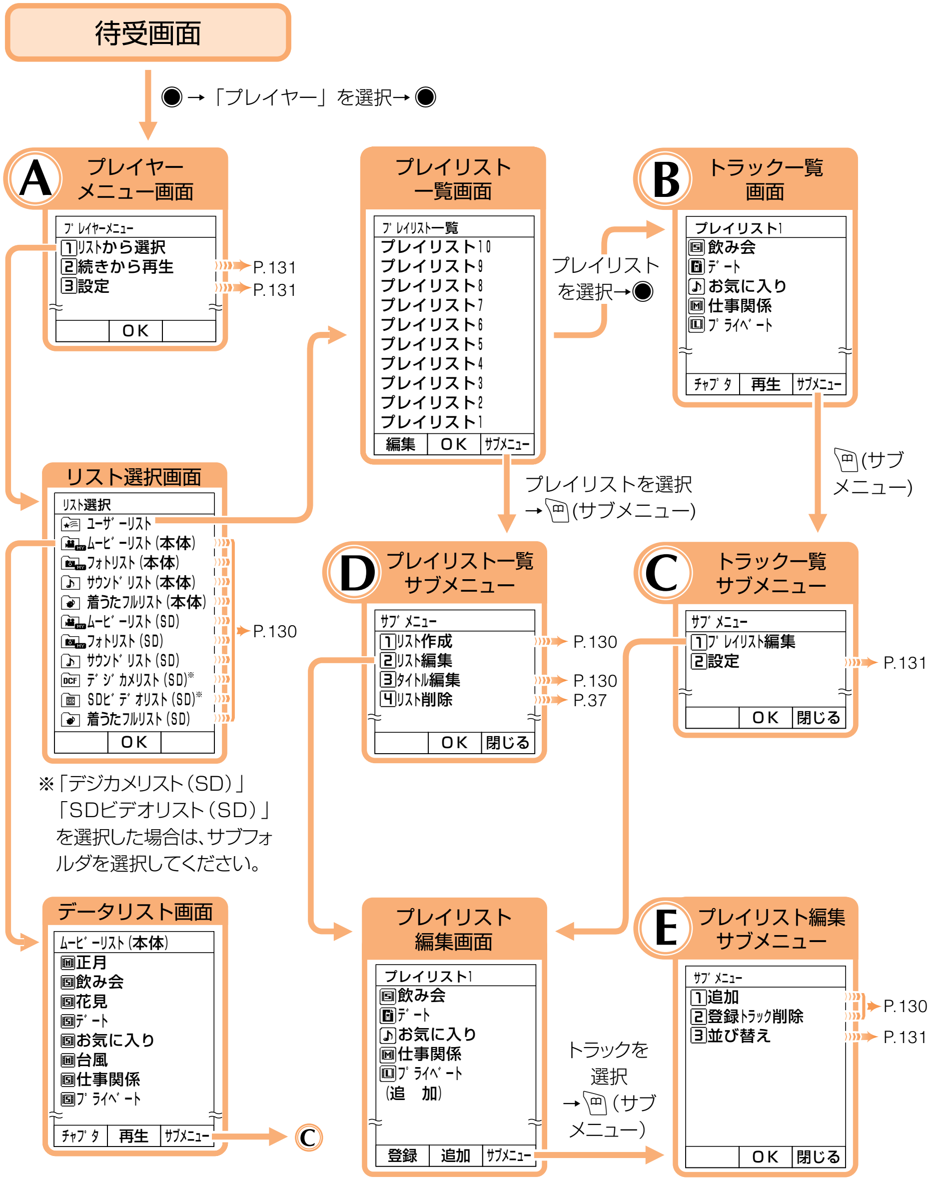
データフォルダの空き容量が足りない場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
次の操作で不要なデータを削除してください。

① [削除する]→フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)
データフォルダ内のデータの一覧が表示されます。
② 削除するデータを選択→●(選択)
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。
③ ✉(削除)→[削除する]
選択したデータをすべて削除します。

- 不要なデータを削除しても、まだ容量が不足している場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。別の不要なデータを削除してください。

マルチメディアプレイヤー

マルチメディアプレイヤーは、プレイリストを選択することで、あらかじめ指定しておいたデータを連続して再生するための機能です。



ご注意

- データリスト画面で📖(サブメニュー)を押してトラック一覧サブメニュー(▶P.129のⓒ)を表示した場合は、「設定」のみ選択できます。

■ プレイリストについて

プレイリストには、データを指定して作成するユーザーリストと、データフォルダ内のフォルダを指定して再生するデータリストの2種類があります。

■ ユーザーリストについて

ユーザーリストは、データフォルダに保存されているメロディや画像、ムービーなどを指定して作成します。
マルチメディアプレイヤーには、最大10件のユーザーリストを保存できます。
それぞれのユーザーリストには、データを最大20件まで指定できます。指定したデータのことを「トラック」と呼びます。

ご注意

- miniSDメモリカード内のデータフォルダのデータ／フォルダは指定できません。

■ データリストについて

データフォルダ内の各フォルダに保存されているデータをデータリストとして指定して、再生することができます。

データリスト名	説明
ムービーリスト(本体) ～ 着うたフルリスト(本体)	本体内のデータフォルダの各フォルダのデータを再生する。
ムービーリスト(SD) ～ 着うたフルリスト(SD)	miniSDメモリカード内のデータフォルダの各フォルダのデータ、およびminiSDメモリカード内の「SDビデオフォルダ」のデータを再生する。 ※「デジカメリスト(SD)」「SDビデオリスト(SD)」を選択した場合は、サブフォルダを選択してください。

ご注意

- フォルダ内にデータが保存されていない場合は、リスト選択画面にデータリストは表示されません。
- データリストは、編集できません。

プレイリストの新規作成

1 **プレイリスト一覧サブメニュー(▶P.129のⒹ)→[リスト作成]**
プレイリスト(ユーザーリスト)が未登録の場合、プレイリスト一覧画面で[アプリ](新規)を押しても、プレイリストを作成できます。

2 **選択先を指定→●**

データフォルダ
データフォルダ内のデータを指定します。
フォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●(選択)→[メール](確定)
続けてトラックを追加する場合は、「(追加)」を選択して●(追加)を押します。

フォルダ指定
データフォルダのフォルダ内のデータを一括で追加します。

3 **[アプリ](登録)**

タイトルの編集

1 **プレイリスト一覧サブメニュー(▶P.129のⒹ)→[タイトル編集]→タイトルを編集→●**
全角20／半角40文字まで入力できます。

ご注意

- 編集したタイトルと同一のタイトルが存在する場合、エラーメッセージが表示され、登録できません。別のタイトルを入力してください。

トラックの追加

1 **プレイリスト編集サブメニュー(▶P.129のⒺ)→[追加]**
以降の操作については「プレイリストの新規作成」(▶P.130)のステップ2以降をご参照ください。

お知らせ

- プレイリスト編集画面で「(追加)」を選択して●(追加)を押しても、トラックを追加できます。

トラックの削除

1 **プレイリスト編集サブメニュー(▶P.129のⒺ)→[登録トラック削除]**

2 **項目を選択→●**

1件削除
「削除する」を選択すると、選択しているトラックを削除します。

選択削除
プレイリストからトラックを選択して削除します。
削除方法については、「データの選択削除」(▶P.37)をご参照ください。

全件削除
「削除する」を選択すると、プレイリストに登録されたトラックを全件削除します。

トラックの並び替え

1. **プレイリスト編集サブメニュー（▶ P.129のⒺ）→［並び替え］**
2. **トラックを選択→●（選択）→移動先を選択→●**
   ステップ2の操作を繰り返して、別のトラックを並び替えることができます。
3. **📖（確定）**

マルチメディアプレイヤーの設定

1. **プレイヤーメニュー画面（▶ P.129のⒶ）／トラック一覧サブメニュー（▶ P.129のⒸ）→［設定］**
2. **項目を選択→●**

音量設定

再生開始時の音量を設定します。

で音量を調節→●

- マナーモードが設定されていると、「音量設定」を選択して音量を変更できません。
  またマナーモードが、「通常マナー」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、プレイリスト再生時に音は鳴りません。を押すと、音が鳴ります。

リピート設定

1件：指定した1トラックを繰り返し再生。

全件：プレイリスト内の全データを繰り返し再生。

なし：プレイリストを一度だけ再生。

- 「1件」に設定すると再生中の画面にが表示されます。
- 「全件」に設定すると再生中の画面にが表示されます。

ランダム再生設定

通常：一覧の順に再生。

ランダム：ランダムに再生。

- 「ランダム」に設定すると再生中の画面にが表示されます。

画像切替時間設定

プレイリスト再生中の画像切替の間隔を設定します。

はやい：約3秒で表示を切り替え。

普通：約6秒で表示を切り替え。

おそい：約10秒で表示を切り替え。

- 表示する画像の大きさや種類によっては、設定した間隔で再生されないことがあります。

表示切替

プレイリスト内でのデータの表示方法を設定します。

リスト：ファイル名で表示。

サムネイル：サムネイル表示。

- 「着うたフルリスト（本体）／（SD）」「SD ビデオリスト（SD）」を表示する場合は、設定に関係なくサムネイル表示となります。

プレイリストの再生

1. **トラック一覧画面（▶ P.129のⒷ）**
2. **●（再生）**

お知らせ

- トラック一覧画面（▶ P.129のⒷ）でトラックを選択して●（再生）を押すと、選択したトラックからプレイリストの再生を開始します。
- **「続きから再生」するには**
  データを再生中に（ここまで）を押すと再生を終了します。その後、プレイヤーメニュー画面（▶ P.129のⒶ）で「続きから再生」を選択すると、ムービー／EZムービー／着うたフル™は続きから、着うた®やその他のデータは再生途中だったデータの最初から、再生します。
  以下の場合は「続きから再生」することはできません。
  ・データフォルダやminiSDメモリカード内の、「続きから再生」するデータを削除する
  ・「続きから再生」するプレイリスト内のトラックの追加、削除、並び替えを行う
  ・「続きから再生」するプレイリストのタイトルを編集する
  ・「続きから再生」するプレイリストを削除する
  ・W31CAの電源を切る
- miniSDメモリカード内のデータの場合は、miniSDメモリカードをW31CAから一度でも抜くと、再びW31CAにセットしても「続きから再生」はできません。

ムービーの分割再生

ムービー／EZムービーを最大9分割して、選択した位置から再生できます。

1. **トラック一覧画面（▶ P.129のⒷ）でムービー／EZムービーを選択→（チャプタ）**
   チャプタリスト画面が表示されます。
2. **再生を開始したい位置を選択→●（再生）**

お知らせ

- チャプタの最小時間は1分割あたり1秒です。

miniSDメモリカード

W31CAでは、miniSDメモリカードを利用できます。
miniSDはSD Card Associationの商標です。
本章では「miniSD™メモリカード(市販品)」の名称を「miniSDメモリカード」と略しています。

ご注意

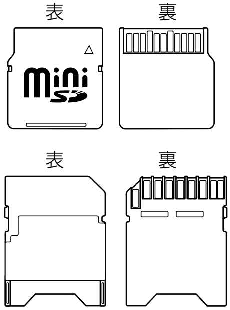
- W31CAには、miniSDメモリカードおよびminiSDアダプタは同梱されていません。
  市販品のminiSDメモリカードおよびminiSDアダプタをご購入いただき、ご利用ください。
- miniSDメモリカードをご利用になる場合は、W31CAで初期化を行ってください。
  初期化する方法については、「miniSDメモリカードの初期化」(▶P.135)をご参照ください。
- 著作権が設定されているデータを、miniSDメモリカードに移動やコピーすることはできません。ただし、著作権保護機能対応のデータは移動できます。
  ▶**P.134**「著作権保護機能について」
- 辞書データ、Flash®データ、BMP画像を、miniSDメモリカードに移動やコピーすることはできません。
- miniSDメモリカードの容量がいっぱいである旨のメッセージが表示された場合は、miniSDメモリカード内の不要なデータを削除してください。

miniSDメモリカードについて

- miniSDメモリカードは、SDメモリカードを小型化したものです。
- 市販品のminiSDメモリカードをW31CA本体にセットすることにより、W31CAのデータフォルダのデータ／Eメール／Cメールを保存できます。またアドレス帳、カレンダー／スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストの登録内容をminiSDメモリカードに控えておくことができます。
- miniSDメモリカードを市販品のminiSDアダプタに装着すると、SDメモリカード対応機器でもご使用いただけます。

●miniSD メモリカード　表　裏

●miniSD アダプタ　表　裏



取扱上のご注意

記憶内容保持のために

- 重要なデータはパソコンなどを利用し、定期的に別のメディア(ハードディスク、CD−Rなど)に控えておくことをお勧めします（ただし著作権保護が設定されたデータは、別のメディアに保存することはできません）。カードに登録された内容の消失／変化については、当社は責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用したり保管したりしないでください。
- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中またはminiSDメモリカードとW31CA本体とで、データを移動･コピーしているときに、miniSDメモリカードやminiSDアダプタを取り外したり、W31CA本体や機器の電源を切らないでください。W31CA本体やminiSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- W31CA本体にminiSDメモリカードを装着している状態で、落下させたり振動･衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- miniSDメモリカード挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障･内部データ消失の原因となります。

故障や破損の防止のために

- miniSDメモリカードの表裏を確認して正しく取り付けてください。
- SDメモリカード対応機器にminiSDメモリカードをそのまま挿入しないでください。miniSDアダプタにminiSDメモリカードを装着してから挿入してください。また、SDメモリカード対応機器にminiSDアダプタを挿入したままでminiSDメモリカードだけを取り外さないでください。使いかたを誤ると、機器やminiSDメモリカードが破損したり、データが壊れる(消去される)ことがあります。
- W31CA本体のminiSDメモリカードスロットを爪ではじいたり、顔のほうに向けて、取り付け／取り外ししないでください。取り外すときなど強く押し込むと、勢いよく飛び出しますのでご注意ください。
  正しい取り付けかた、取り外しかたをご確認のうえ、ご使用ください。手や指を傷つける可能性があります。
- miniSDメモリカード、miniSDアダプタに水をかけないでください。湿気の多い場所(浴室など)／雨などがかかる場所で使用しないでください。また、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。持ち運びの際は、専用保護ケースなどに入れてください。

- エアコンの噴出し口の近くなど、急激に温度が変化する場所に置かないでください。
  結露により、内部が腐食し故障の原因となります。
- miniSDメモリカードおよびminiSDアダプタの端子部はいつもきれいな状態でご使用ください。
- 取り付け／取り外し時には、必要以上の力をかけないようにしてください。
- miniSDメモリカードをminiSDアダプタに取り付けたまま、高温下で放置しないでください。
- W31CA本体のminiSDメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどminiSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。miniSDメモリカードを使用しないときは、カバーをはめてください。
- miniSDメモリカードは指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 当社基準において動作確認した、miniSDメモリカードは以下の通りです。その他のminiSDメモリカードの動作確認につきましては、各miniSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いします。

miniSDﾒﾓﾘｶｰﾄﾞﾒｰｶｰ	16MB	32MB	64MB	128MB	256MB
Panasonic社製	○	○	○	○	○
TOSHIBA社製	○	○	○	○	○
SanDisk社製	○	○	○	○	○

※「○」:動作確認済み　2005年5月現在
なお、動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願い致します。

- miniSDメモリカードを曲げたり、折ったり、重いものを載せたりしないでください。
- miniSDメモリカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

保管・お手入れなど

- お手入れは乾いた柔らかい布などで行ってください。
- 持ち運ぶときや保管するときには、miniSDメモリカードを専用保護ケースなどに入れてください。
- miniSDアダプタの装着口にゴミやほこりなど、異物が入らないように、ご注意ください。
- miniSDメモリカードおよびminiSDアダプタにラベルやシールを貼らないでください。
- miniSDメモリカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
  誤って飲み込んで窒息するなど、けがの原因となります。

使用期間

- miniSDメモリカードには寿命があります。長期間ご使用になると書き込みや削除ができなくなりますので、そのときは新しいminiSDメモリカードをお買い求めください。

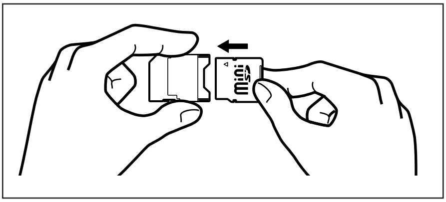
メモリ容量

- メモリの一部をminiSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、miniSDメモリカードに表記されている容量より少なくなっています。

SDメモリカード対応機器で使うには

miniSDメモリカードをminiSDアダプタに取り付けると、SDメモリカード対応機器でご使用いただけます。

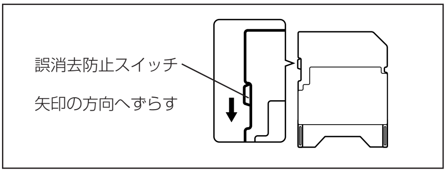
- miniSDアダプタとminiSDメモリカードのラベル面を合わせて、矢印の方向に押し込みます。
- 取り外すときは、miniSDアダプタの溝に爪をかけるなどして、miniSDメモリカードをつまんで矢印と反対の方向へ引き出します。



SDメモリカード対応機器での使用時にデータを保護するには

データの誤消去を防ぐことができます。miniSDアダプタを使用してデータの保存、フォルダの作成・編集、データの削除、フォーマットなどができなくなります。

- 「誤消去防止スイッチ」を「LOCK」の位置まで矢印の方向へずらす。
  - ・先の細いもので動かしてください。
  - ・miniSDアダプタを傷つけないようにご注意ください。



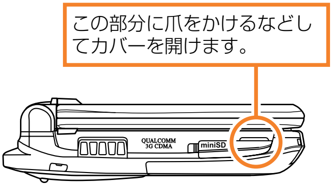
- 解除するときは元に戻します。

miniSDメモリカードのセットのしかた

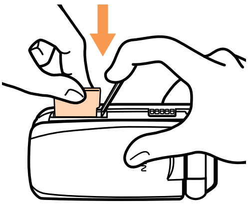
ご注意

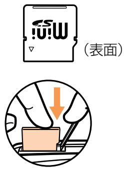
- miniSDメモリカードのセット／取り出しは、本体の電源を切った状態で行ってください。
- miniSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り出せなくなったり、破損する恐れがあります。

1 miniSDメモリカードスロットのカバーを開ける



2 miniSDメモリカードをロックするまで差し込む





指先で押し込みます。

miniSDメモリカードによっては挿入時にロックしにくいものがあります。挿入時はロックしていることをご確認ください。

3 miniSDメモリカードスロットのカバーを閉じる

お知らせ

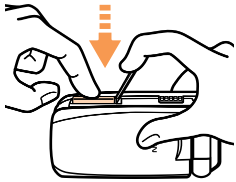
- miniSDメモリカードを本体にセットすると、待受画面に SD (miniSDメモリカードアイコン)が表示されます。

miniSDメモリカードの取り出しかた

1 miniSDメモリカードスロットのカバーを開ける

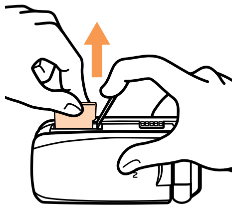
2 miniSDメモリカードを軽く押し込む

軽く押し込むと、miniSDメモリカードが少し飛び出てきますので、指を添えておいてください。強く押し込むと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



3 miniSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
miniSDメモリカードによっては取り出しにくいものがあります。取り出すときはカードの溝に爪をかけるなどして取り出してください。



4 miniSDメモリカードスロットのカバーを閉じる

お知らせ

- 取り外したminiSDメモリカードは、専用保護ケースなどに入れて保管してください。

著作権保護機能について

- W31CAは、著作権が設定されたデータをminiSDメモリカードに保存することができる、著作権保護機能「CPRM」(Content Protection for Recordable Media)に対応しています。
- 著作権保護機能を利用するには、miniSDメモリカードのご利用開始時にW31CAで初期化する必要があります。
▶**P.135**「miniSDメモリカードの初期化」
- 著作権が設定された著作権保護機能対応データは、W31CA本体からminiSDメモリカードに移動することができます。(データによっては移動できない場合があります。)対象となるのは、以下の形式のデータです。
.amc .3g2 .3gp .kmf .mmf .qcp .hvs .jpg .png .gif .mqf .m3f .tar
著作権が設定された著作権保護機能対応データは、W31CA本体からminiSDメモリカードに移動する際、暗号化されます。

- 著作権保護機能対応データは、データの種類に応じたminiSDメモリカード内の規定フォルダにのみ移動できます。miniSDメモリカード内の「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。
- データの移動は、miniSDメモリカードをW31CAに正しく取り付けてから行ってください。またデータの移動中に、miniSDメモリカードを本体から抜かないでください。
- miniSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護が設定されているデータは、同じ電話番号のau電話以外では再生できません。また、本体内にデータを移動できません。
- miniSDメモリカード内の個別サブメニューにおいて、著作権保護が設定されたデータで実行できる項目は、以下の通りです。(データによっては選択できない項目があります。)
  編集、W31CA本体への移動、削除、画像表示設定、情報表示、ワイド再生設定、タイトル編集、楽曲詳細表示、詳細情報
- miniSDメモリカード内のデーター覧画面では、著作権保護が設定されているデータに🔒が表示されます。

miniSDメモリカードの初期化と容量表示

miniSDメモリカードの初期化

ご注意

- miniSDメモリカードを初期化すると、miniSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。
  初期化の操作は、本当に初期化しても良いかをよく確認してから行ってください。
- miniSDメモリカードの初期化は、W31CAをACアダプタに接続するか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。
- 他の機器で初期化したminiSDメモリカードは、W31CAでは正常に使用できない場合があります。W31CAで初期化を行ってください。
- CPRM非対応のau電話でminiSDメモリカードをフォーマットすると、著作権保護機能対応データを保存できない場合があります。

1. 待受中に●→[miniSD]
2. 📖(サブメニュー)→[初期化]→[初期化する]→ロックNo.を入力

miniSDメモリカードの容量表示

1. 待受中に●→[miniSD]
2. 📖(サブメニュー)→[空きフォルダ容量]

お知らせ

- メモリの一部をminiSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、miniSDメモリカードに表記されている容量より少なくなっています。
  「空きフォルダ容量」では、実際にご利用いただけるメモリ容量が表示されます。
- 本体内のデータフォルダの空きフォルダ容量も表示します。

データフォルダ

フォルダサブメニューの表示方法

待受画面

●→「miniSD」を選択→
●→[データフォルダ]

データフォルダ

miniSDカード
- デジカメフォルダ →
- ユーザーフォルダ →
- ムービーフォルダ
- フォトフォルダ
- ボイスフォルダ
- EZムービー
- サウンド

本体 | 詳細 | サブメニュー

デジカメフォルダを選択→(サブメニュー)／●(詳細)

→ デジカメフォルダについてはP.139をご参照ください。

フォルダを選択→(サブメニュー)
または
ユーザーフォルダを選択→●(詳細)→
サブフォルダを選択→(サブメニュー)

A フォルダサブメニュー

サブメニュー
- フォルダ名編集 ─┐ P.125
- フォルダ新規作成 ─┘
- ムービーオートプレイ ─┐
- ピクチャオートプレイ │ P.127
- サウンドオートプレイ ─┘
- 画像表示設定 P.126
- 情報表示 ─┐ P.111
- ワイド再生設定 ─┘
- フォルダ削除 P.125

OK | 閉じる

お知らせ

- フォルダによって、フォルダサブメニューに表示される項目は異なります。
  フォルダとフォルダサブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダのフォルダサブメニュー」(▶P.314)をご参照ください。
- フォルダ一覧画面で(本体)を押すと、本体内のデータフォルダを表示できます。
- フォルダの特徴やフォルダに保存されるデータの種類については、「フォルダの特徴」(▶P.122)、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.108)をご参照ください。
- データ一覧画面でデータを選択して●(再生／表示)を押すと、データを再生／表示できます。
  再生／表示方法については、「データの再生／表示」(▶P.107)をご参照ください。
- 「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1〜5」のサブフォルダが用意されています。

個別サブメニューの表示方法

データ一覧画面



データを選択→(サブメニュー)

A 個別サブメニュー

サブメニュー
- 待受画面設定 ─┐
- 一括登録 │ P.137
- URLへジャンプ │
- コピー ─┘
- 編集 P.232
- 移動 P.137
- 削除 P.37
- Eメールへ添付 P.115
- 画像効果 P.97
- 画像変換 P.118
- ムービー変換 P.120
- 画像表示設定 P.126
- 情報表示 ─┐ P.111
- ワイド再生設定 ─┘
- タイトル編集 P.116
- 楽曲詳細表示 P.233
- 詳細情報 P.117

OK | 閉じる

お知らせ

- データ再生／表示中の個別サブメニューについて
  データの種類によっては、データを再生／表示中などに個別サブメニューを表示できます。
  画像／フレーム／スタンプを表示中の場合、個別サブメニューでは全画面を選択できます。
  テキスト(TXT)を表示中の場合、個別サブメニューでは「本文コピー」を選択できます。
- ムービー／EZムービー再生して一時停止中の場合、個別サブメニューでは「静止画保存」(▶P.109)を選択できます。
- 「デジカメフォルダ」でデータ一覧画面を表示した場合の個別サブメニューについては、「デジカメフォルダ」(▶P.139)をご参照ください。
- データの種類によって、個別サブメニューに表示される項目は異なります。
  データの種類と個別サブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダの個別サブメニュー」(▶P.314)をご参照ください。

1 個別サブメニュー(▶P.136のⒶ)→項目を選択→●

待受画面設定

「待受画面(M311)」に登録します。

- 「データフォルダ」では、「待受画面(M311)」に登録しても、データ一覧画面に▣(リンクアイコン)は、表示されません。またデータ詳細情報画面には、「待受画面(M311)」に登録したことを示す登録状況は表示されません。
- 「待受画面(M311)」に登録した画像は、本体内のデータフォルダとは別の場所にコピーされます。
  そのためminiSDメモリカードから登録したデータを削除したり、miniSDメモリカードが本体にセットされていない場合でも、登録した画像は待受画面に表示されます。
  次に「待受画面(M311)」の設定を変更するまで、画像はそのまま利用されます。
- データの一覧や画像の表示中に アプリ (登録)を押しても、「待受画面(M311)」に登録できます。
- 本体内からminiSDメモリカード内に移動した著作権保護機能対応データの場合、エラーメッセージが表示され登録できません。画像を本体内のデータフォルダに移動すると、登録できます。

一括登録

アドレス帳(vCardデータ)／スケジュール･タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をすべてアドレス帳、カレンダー／スケジュールまたはタスクリストに登録します。

URLへジャンプ

リンク情報が含まれている場合、[接続する]を選択すると、サイトを表示できます。

本文コピー

選択した内容をコピーします。

✥でコピー開始位置を選択→●→✥でコピー終了位置を選択→●(コピー)

コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.56)をご参照ください。

コピー

本体内のデータフォルダ、miniSDメモリカードのデータフォルダ内の他のフォルダ、PCフォルダにデータをコピーします。

▶「miniSDメモリカードへのデータのコピー」(▶P.124)

- データをコピー可能なフォルダについては、「データのコピー／移動が可能なフォルダ」(▶P.138)をご参照ください。
- コピー先選択画面で アプリ (本体)を押すと、本体内のデータフォルダにコピーできます。

移動

本体内のデータフォルダ、miniSDメモリカードのデータフォルダ内の他のフォルダ、PCフォルダにデータを移動できます。

移動方法については、「データの移動」(▶P.122)をご参照ください。

- データを移動可能なフォルダについては、「データのコピー／移動が可能なフォルダ」(▶P.138)をご参照ください。
- 移動先選択画面で アプリ (本体)を押すと、本体内のデータフォルダに移動できます。

■データのコピー／移動が可能なフォルダ

データの種類	コピー／移動先	コピー／移動可能なフォルダ
自作（VGA画像／SXGA画像／UXGA画像／QXGA画像／ワイド画像）	miniSDメモリカード	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」「PCフォルダ」
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」「フォトフォルダ」
自作以外（VGA画像／SXGA画像／UXGA画像／QXGA画像／ワイド画像など）	miniSDメモリカード	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「グラフィック」フォルダ、「PCフォルダ」 • 「デジカメフォルダ」に移動できない画像もあります（Exifの管理情報が画像に含まれない場合など）。
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」「グラフィック」フォルダ
上記以外のデータ	miniSDメモリカード	「ユーザーフォルダ」、規定フォルダ（ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ／EZムービー／サウンド／着うたフル／ボイス／グラフィック／カラオケ／フォトミキサー／フレーム／スタンプ／PIM情報／テキスト／マルチフォルダ／ブックフォルダ／PCドキュメント／不明なファイル）、「PCフォルダ」 • データの種類と規定フォルダの対応関係については、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」（▶P.108）をご参照ください。
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、規定フォルダ

ご注意

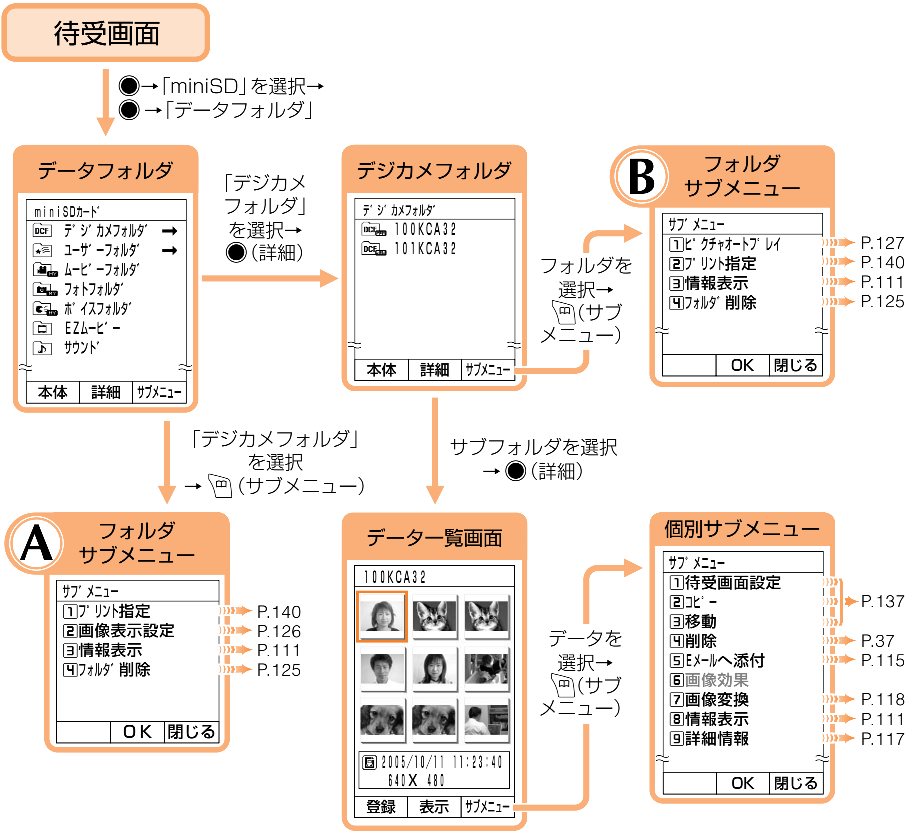
- 「データフォルダ」には、「全データ」「アイコン」「チャンネルボックス」「辞書」フォルダはありません。
- 「ユーザーフォルダ」内に「ロックフォルダ」はありません。
- 「データフォルダ」では、データにGPS情報が付加されている場合でも、(GPS情報アイコン)は表示されません。
- 「データフォルダ」では、テキスト（TXT）を表示中に、本文に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して利用することはできません。
- 「ユーザーフォルダ」には、最大100個のサブフォルダを作成できます。
- 「ユーザーフォルダ」内の各サブフォルダには、それぞれ最大1,000件のデータを保存できます。
- 「ユーザーフォルダ」以外の各フォルダには、それぞれ最大1,000件のデータを保存できます。
  ※著作権保護機能対応データが保存されている規定フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として上記以外に1,000件保存できます。
- PCドキュメントビューアーでは、miniSDメモリカード内のPCドキュメントデータを再生／表示できません。
  PCドキュメントデータを本体内のデータフォルダにコピー／移動してから、PCドキュメントビューアーで再生／表示してください。
  再生／表示する方法については、「PCドキュメントビューアー」（▶P.153）をご参照ください。

お知らせ

- 「装飾データ」フォルダについて
  パステルメールをminiSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスに保存すると、データフォルダ内に「装飾データ」フォルダが表示されます。
  「装飾データ」フォルダは、パステルメールの装飾データを保存するためのフォルダです。
  ※フォルダ一覧画面で「装飾データ」フォルダを選択して●（詳細）を押すと、エラーメッセージが表示され、「装飾データ」フォルダの内容は表示できません。
  ※フォルダ削除によって「装飾データ」フォルダが削除されると、miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスに保存されているすべてのパステルメールの装飾データは削除され、通常のEメールとなります。

デジカメフォルダ

miniSDメモリカードを本体にセットした状態で、フォトの撮影モードをPCモード(「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」「QXGA 2048×1536」「ワイド 2048×1232」)に設定して撮影すると、撮影した画像は、データフォルダの「デジカメフォルダ」に保存されます。



ご注意

- 「デジカメフォルダ」のデータ一覧画面は、常にサムネイル表示され、リスト表示にはできません。
- 「デジカメフォルダ」のサブフォルダ名は、変更できません。

お知らせ

- DCF規格について
  miniSDメモリカードの「デジカメフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。
  DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「デジカメフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷することができます。
- 「デジカメフォルダ」のデータ一覧画面では、選択した画像のタイトル名ではなく、撮影日時/画像サイズが表示されます。
- データ一覧画面で✥で画像を選択して●(表示)を押すと、画像を表示できます。
  表示中の操作方法については、「「フォトフォルダ」「グラフィック」フォルダのデータ表示」(▶P.109)をご参照ください。

プリント指定

お知らせ

- 待受け中に◉→「miniSD」を選択→◉を押すとminiSDメニューが表示されます。
  miniSDメニューで「プリント指定」を選択すると、「スタンダードプリントの設定」(▶P.140)、「インデックスプリントの設定」(▶P.140)、「プリント指定の削除」(▶P.141)、「プリント合計部数の確認」(▶P.141)ができます。

スタンダードプリントの設定

印刷する画像の選択／印刷部数の指定／日付の有無の指定を設定できます。「画像選択」の場合は、それぞれの画像ごとに個別設定できます。

お知らせ

- **スタンダードプリント／インデックスプリントについて**
  設定したスタンダードプリント／インデックスプリントの設定は、DPOF(Digital Print Order Format)に準拠してminiSDメモリカードに保存されます。DPOF対応のプリンターやDPEショップでプリントできます。ただし、プリンターによっては対応していない機能もあります。

1 **フォルダサブメニュー(▶P.139のⒶ／Ⓑ)→[プリント指定]→[スタンダードプリント]**

〈印刷する画像を指定する場合〉

2 **[画像選択]→フォルダを選択→◉(詳細)**
「デジカメフォルダ」内の画像がサムネイル表示されます。

3 **✣で画像を選択→◉(選択)**
最大100件の画像を選択できます。
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。
現在の印刷部数／日付設定で良い場合は、アプリ(完了)を押すと設定が完了します。

4 **メニュー(サブメニュー)→[設定]→項目を選択→◉**

印刷部数

印刷部数は、0～999まで設定できます。

部数を入力→◉

- 印刷部数として、あらかじめ設定される値(初期値)は「1」です。
  スタンダードプリントの設定が削除されると「1」に戻ります。

日付設定

設定する：日付を印刷。

設定しない：日付を印刷しない。

- 日付設定として、あらかじめ設定される値(初期値)は「設定しない」です。
  スタンダードプリントの設定が削除されると「設定しない」に戻ります。

5 **メニュー(確定)→アプリ(完了)**

〈すべての画像を印刷する場合〉

2 **[全画像]**

3 **印刷部数／日付を設定→メニュー(確定)**
印刷部数／日付設定の設定方法については、「印刷する画像を指定する場合」(▶P.140)のステップ4 をご参照ください。

ご注意

- スタンダードプリントが既に設定されている場合、「すべての画像を印刷する場合」のステップ2で「全画像」を選択すると、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、新たに設定を行うことができます。
- 印刷部数に「0」を設定すると、印刷されません。

インデックスプリントの設定

印刷する画像の選択／印刷部数の指定／日付の有無の指定を設定できます。

1 **フォルダサブメニュー(▶P.139のⒶ／Ⓑ)→[プリント指定]→[インデックスプリント]**

2 **フォルダを選択→◉(詳細)→✣で画像を選択→◉(選択)**
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。
現在の印刷部数／日付設定で良い場合は、アプリ(完了)を押すと設定が完了します。

3 📖(サブメニュー)→[設定]→項目を選択→●

印刷部数

印刷部数は、0～999まで設定できます。

部数を入力→●

- 印刷部数として、あらかじめ設定される値(初期値)は「1」です。
  インデックスプリントの設定が削除されると「1」に戻ります。

日付設定

設定する：日付を印刷。

設定しない：日付を印刷しない。

- 日付設定として、あらかじめ設定される値(初期値)は「設定しない」です。
  インデックスプリントの設定が削除されると「設定しない」に戻ります。

4 部数／日付の設定を行い📖(確定)→アプリ(完了)

プリント指定の削除

スタンダードプリント／インデックスプリントの設定を削除します。

1 フォルダサブメニュー(▶P.139のⒶ／Ⓑ)→[プリント指定]→[プリント指定削除]→[削除する]

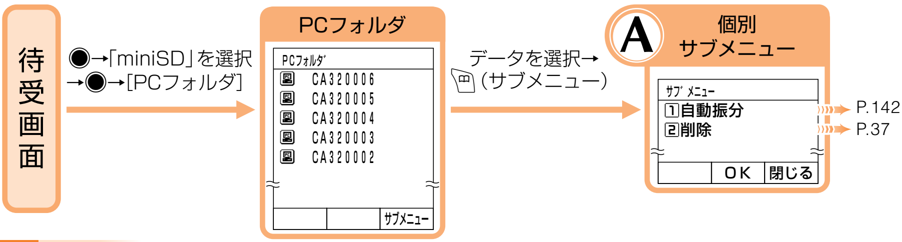
プリント合計部数の確認

スタンダードプリントとインデックスプリントで印刷される部数を表示します。

1 フォルダサブメニュー(▶P.139のⒶ／Ⓑ)→[プリント指定]→[プリント部数確認]

PCフォルダ

「PCフォルダ」は、miniSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。
外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、外部機器を操作して取り出してください。



ご注意

- お買い上げ時や、miniSDメモリカードを初期化した後で「PCフォルダ」を表示しようとすると、「PCフォルダ」を作成するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  「作成する」を選択すると、「PCフォルダ」が作成され、表示されます。
- 「PCフォルダ」のデータ一覧画面は、常にリスト表示され、サムネイル表示にはできません。
- miniSDメモリカード内のPRIVATE¥AU_INOUT以外のフォルダ／データをパソコンなどの外部機器で操作すると、W31CAでのminiSDメモリカードのご利用に不具合が生じる可能性があります。
- 「PCフォルダ」には1,000件以上のデータを保存できます。
  ※パソコンなどの外部機器を利用すると、PRIVATE¥AU_INOUTフォルダには1,000件を超えるデータを保存できますが、W31CAで認識できるファイル数は最大1,000件です。

お知らせ

- 「PCフォルダ」のデータ一覧画面では、すべてのデータに同じアイコン🖼が表示されます。
- ｍｉｎｉＳＤメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際、「ＰＣフォルダ」に該当するフォルダは、PRIVATE¥AU_INOUTです。

データの自動振分

選択したデータをminiSDメモリカード内のデータフォルダに移動します。
データは、データの種類に応じたフォルダ(規定フォルダ)に移動されます。
データの種類と規定フォルダの対応関係については、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.108)をご参照ください。

1 個別サブメニュー(▶P.141のⒶ)→[自動振分]

2 項目を選択→●

1件振分

選択したデータを規定フォルダに移動します。

選択振分

選択したデータを規定フォルダに移動します。

データを選択→●(選択)→✉(振分)
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

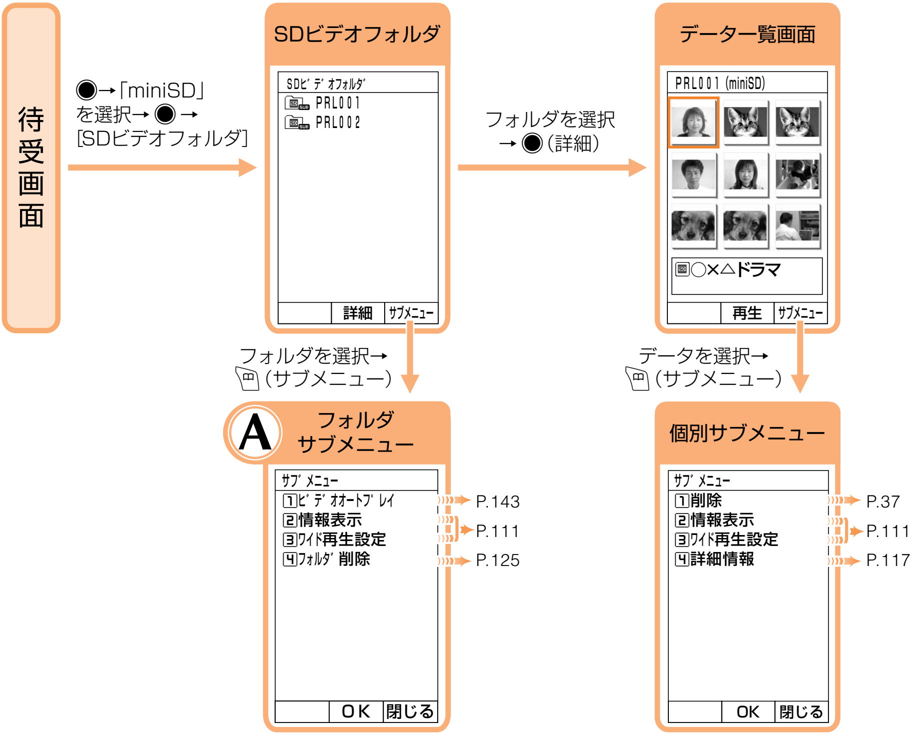
全件振分

「PCフォルダ」内の全データを規定フォルダに移動します。

SDビデオフォルダ

テレビからminiSDメモリカードに録画したテレビ番組や、SD-Video規格対応のAV機器（家庭用DVDレコーダーなど）で録画して、miniSDメモリカードに保存したASFデータをW31CAで再生できます。

※ 推奨機種　DVDレコーダー:DMR-E100H／E200H／E500H（松下製）
　　　　　　テレビ:TH-32LX300／42PX300（松下製）、LC-26GD1／32GD1（シャープ製）
　なお、録画モードによっては再生できない場合があります。



ご注意

- 「SDビデオフォルダ」のデータ一覧画面は、常にサムネイル表示され、リスト表示にはできません。
- データにタイトル名の情報が含まれていない場合、データ一覧画面でデータを選択すると、タイトル名に「タイトルなし」と表示されます。また、タイトル名は変更できません。
- 「SDビデオフォルダ」のフォルダ名は、変更できません。

お知らせ

- データ一覧画面で✥でデータを選択して●(再生)を押すと、データを再生できます。再生中の操作方法については、「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」（▶P.109）をご参照ください。

ビデオオートプレイでの再生

選択したフォルダ内のデータをマルチメディアプレイヤーのオートプレイで再生できます。

1 フォルダサブメニュー（▶P.143のⒶ）→[ビデオオートプレイ]

お知らせ

- ビデオオートプレイは、マルチメディアプレイヤーの設定（音量を除く）に従って再生されます。
  設定方法については、「マルチメディアプレイヤーの設定」（▶P.131）をご参照ください。

バックアップ

バックアップデータの保存

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストの登録内容をminiSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 待受中に◉→「miniSD」を選択→◉→[バックアップ]→[保存]

〈アドレス帳をバックアップする場合〉

2 [アドレス帳]
画像を付加して保存するかどうか選択します。

3 [付加する]／[付加しない]
[付加する]を選択すると、著作権などにより保存できない画像がある場合、画像が保存されない旨のメッセージが表示されます。
[継続する]を選択してください。

4 ロックNo.を入力

〈スケジュール／タスクリスト／お気に入りリストをバックアップする場合〉

2 [スケジュール]／[タスクリスト]／[お気に入りリスト]
スケジュール／タスクリストを選択した場合、画像が保存されない旨のメッセージが表示されます。

3 ロックNo.を入力

ご注意

- アドレス帳に登録されているムービーはバックアップできません。
- スケジュール、タスクリストに登録されている画像やムービーは、バックアップできません。

お知らせ

- miniSDメモリカードの容量がバックアップ中にいっぱいになった場合は、miniSDメモリカードの容量がいっぱいである旨のメッセージが表示されます。miniSDメモリカード内の不要なデータを削除してから、もう一度バックアップの操作を行ってください。

バックアップデータの読み込み

ご注意

- バックアップデータは、上書登録されます。
そのため読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。
バックアップデータを読み込む操作は、本当に必要な場合のみ行ってください。

1 待受中に◉→「miniSD」を選択→◉→[バックアップ]→[読み込み]

〈アドレス帳を読み込む場合〉

2 [アドレス帳]を選択→◉(詳細)

3 データを選択→◉(読込)
データに含まれる画像を読み込むかどうか確認するメッセージが表示されます。

4 [読み込む]／[読み込まない]→[継続する]→ロックNo.を入力

〈スケジュール／タスクリスト／お気に入りリストを読み込む場合〉

2 [スケジュール]／[タスクリスト]／[お気に入りリスト]を選択→◉(詳細)

3 データを選択→◉(読込)→[継続する]→ロックNo.を入力

バックアップデータの削除

1 待受中に◉→「miniSD」を選択→◉→[バックアップ]→[削除]

2 削除する項目を選択→◉(詳細)→ (サブメニュー)→[1件削除]／[選択削除]／[全件削除]
削除方法については、「データの削除」(▶P.37)をご参照ください。

■ miniSDメモリカード内のフォルダをパソコンで表示した場合のフォルダ構成

miniSDメモリカード内のデータをパソコンで表示することができます。

- リムーバブル ディスク（E）
  - DCIM ―― 「データフォルダ」の「デジカメフォルダ」内のデータを保存
  - MISC ―― 「データフォルダ」の「デジカメフォルダ」のプリント指定を保存
  - PRIVATE
    - AU
      - BU ―― **バックアップデータを保存**
アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／お気に入りリストのバックアップデータを保存します。
      - DF ―― 「データフォルダ」のデータを保存
      - ML ―― Eメール／Cメールを保存
    - AU–INOUT ―― 「PCフォルダ」内のデータを保存
  - SD–VIDEO ―― 「SDビデオフォルダ」内のデータを保存
  - SD–BIND ―― 著作権保護データを保存

ご注意

- DCIM／MISC／BU／DF／MLフォルダについて
  DCIM／MISC／BU／DF／MLフォルダは、W31CAから操作するためのフォルダです。
  これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作すると、W31CAでデータを正常に表示できなくなる可能性があります。
  これらのフォルダおよび保存されているデータは、パソコンなどで操作しないでください。
- DCIMフォルダ（デジカメフォルダ）について
  DCIMフォルダには、フォトを保存する際、自動的に連番のフォルダが作成されます。フォルダは最大900個作成されます。フォルダ名は「100から始まる3桁の連番+KCA32」となります。
  例：100KCA32
  各フォルダには、最大9,999番までのファイルが保存されます。保存されるフォトのファイル名は「CA32+0001～9999までの4桁の連番.jpg」となります。
  例：CA320001.jpg
  ※W31CAで「デジカメフォルダ」を表示した場合、選択したフォトのファイル名ではなく、撮影日時／画像サイズが表示されます。
- AU_INOUTフォルダ（PCフォルダ）について
  AU_INOUTフォルダは、W31CAとパソコンなどの間で、データをやり取りするためのフォルダです。
  AU_INOUTフォルダに保存されたデータは、W31CAの「PCフォルダ」に表示されます。
  ※W31CAで認識できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。
  ※AU_INOUTフォルダ内には、フォルダを作成しないでください。フォルダを作成しても、W31CAでは表示されません。
- SD_VIDEOフォルダについて
  SD_VIDEOフォルダには、SD-Video規格対応のAV機器で録画した際に自動的に連番のフォルダが作成されます。フォルダは最大4,095個作成されます。フォルダ名は「PRL+001から始まる3桁の連番」となります。
  例：PRL001
  各フォルダには最大4,095番までのファイルが保存されます。保存されるデータのファイル名は「MOL+001から始まる3桁の連番.ASF」となります。
  例：MOL001.ASF
  ※W31CAで「SDビデオフォルダ」を表示した場合、選択したデータのファイル名ではなく、タイトル名が表示されます。
- SD_BINDフォルダについて
  miniSDメモリカードの著作権保護が設定されたデータは、パソコンで見た場合、SD_BINDフォルダ以下に保存されています。このフォルダ以下に保存されたファイルは、他のminiSDメモリカードにコピーしても見ることはできません。
  このフォルダ以下に保存されたファイルをパソコンで編集、操作した場合、データが消去される、または利用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。また、パソコンでの操作に限らず著作権保護データを保存できなくなった場合は、W31CAでminiSDメモリカードの初期化を行うことにより、著作権保護データを保存できるようになる可能性があります。ただし、miniSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されますので、ご注意ください。

エンジョイツール

フォトミキサー

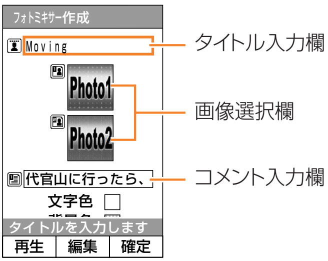
テンプレートを利用して簡単に画像とメッセージを入れたアニメーションを作成できます。
テンプレートは、3種類用意されています。
お買い上げ時に用意されているテンプレート以外に、ダウンロードしたテンプレートも利用できます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.214）をご参照ください。

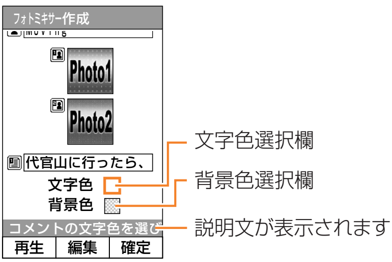
テンプレートの編集も、同様の操作で行います。

❶ 待受中に●→✥で「エンジョイツール」を選択→●→［フォトミキサー］

テンプレートの一覧が表示されます。
アプリ（再生）：テンプレートを再生

❷ テンプレートを選択→●





※ 画像選択欄／コメント入力欄／文字色選択欄／背景色選択欄の数は、テンプレートによって異なります。

〈タイトルを入力する場合〉

❸ タイトル入力欄を選択→●（編集）

❹ タイトルを入力→●

全角20／半角40文字まで入力できます。

〈画像を選択する場合〉

❺ 画像選択欄を選択→●（編集）

データフォルダ

データフォルダ内の登録可能な画像から選択します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）→データを選択→●→✥で表示する場所を選択→●

- VGA、SXGA、UXGA、QXGA、ワイドサイズのJPEG画像は、表示中にメール（＋）を押すとズームイン、アプリ（－）を押すとズームアウトできます。
- 画像表示中に 9 を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。

フォト撮影

フォトを撮影して登録します。

●（シャッター）→●→✥で表示する場所を選択→●
フォトの撮影方法は「フォト撮影」（▶P.90）をご参照ください。

- 撮影したフォトは、データフォルダには保存されません。
- 画像表示中に 9 を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。

設定解除

画像の登録を解除します。

❻ 画像選択欄の数だけステップ5の操作を繰り返す

〈コメントを入力する場合〉

❼ コメント入力欄を選択→●（編集）

❽ コメントを入力→●

入力できる文字数はテンプレートによって異なります。

❾ 文字色選択欄を選択→●（編集）

文字色は24色から選択できます。
アプリ（169色）を押すと、169色から選択できます。

❿ ✥で文字色を選択→●

⓫ 背景色選択欄を選択→●（編集）

背景色は24色から選択できます。
アプリ（169色）を押すと、169色から選択できます。

⓬ ✥で背景色を選択→●

⑬ **コメント入力欄／文字色選択欄／背景色選択欄の数だけステップ7〜12の操作を繰り返す**

⑭ **(確定)**

⑮ **(サブメニュー)**

⑯ **項目を選択→●**

再生

フォトミキサー作品を再生します。

保存

フォトミキサー作品を保存します。
データフォルダ内の「フォトミキサー」フォルダの「コレクション」フォルダに保存されます。
ステップ15で●(保存)を押しても、保存できます。

登録

フォトミキサー作品を保存した後、登録先選択メニューを表示します。

最初からやり直し

編集内容を破棄して「フォトミキサー作品の新規作成」(▶P.146)のステップ2の画面を表示します。

Eメールへ添付

フォトミキサー作品を保存した後、Eメールに添付します。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

- LARGE が付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品をEメールへ添付する場合、サイズが大きいため送信先で再生できない場合があります。
- 対応機種をauのホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

ご注意

- 文字色と背景色で同じ色を選択すると、文字が見えなくなります。
- 選択した画像を付けた際に、フォトミキサー作品の容量が100KBを超える場合や、テンプレートの指定容量を超えた場合は、サイズオーバーのため変換できません。
  エラーメッセージが表示されますので、画像を選択し直してください。
- データフォルダの空き容量が足りない場合、データフォルダのデータを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」(▶P.128)をご参照ください。
- 「フォトミキサー」内の「テンプレート」フォルダ内にダウンロードなどしたテンプレートが存在しないと、ステップ1のテンプレートの一覧に表示されません。
- 選択可能な画像は、以下の通りです。
  - 横480×縦480サイズまでのJPEG
  - 横640×縦480または横480×縦640サイズまでのPNG
  - VGA(横640×縦480または横480×縦680)、SXGA(横1280×縦960または横960×縦1280)、UXGA(横1600×縦1200または横1200×縦1600)、QXGA(横2048×縦1536または横1536×縦2048)、ワイド(横2048×縦1232または横1232×縦2048)サイズのJPEG

お知らせ

- 作成するフォトミキサー作品のサイズが120×120ドットを超える場合、またはテンプレートの拡張子が「.mqf」の場合には、テンプレートの一覧やフォトミキサー作品を作成中の画面に LARGE が表示されます。

壁紙エディター

複数の画像を貼り付けて、オリジナルの壁紙を作成できます。

❶ **待受中に●→で「エンジョイツール」を選択→●→[壁紙エディター]→●**

❷ **(サブメニュー)→[背景色]**

❸ **で背景色を選択→●→[はい]**
背景色は24色から選択できます。
(169色)を押すと、169色から選択できます。

❹ **●(選択)→[データフォルダ]／[miniSDカード]→でフォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)**
貼り付け可能な画像の一覧が表示されます。
(表示):選択している画像を表示
(リスト／サムネイル):画像の一覧の表示方法を切り替え

❺ **画像を選択→●**
:貼り付け位置を移動
(拡大):画像を拡大
(縮小):画像を縮小
:縦と横を切り替え

❻ **画像を移動／拡大縮小→●**

❼ **ステップ4〜6の操作を繰り返す**

❽ **(登録)**
作成した壁紙をデータフォルダ内の「グラフィック」フォルダに保存した後、壁紙の上に表示する時計／カレンダーを選択する画面が表示されます。
以降の操作については、「待受画面(M311)」のステップ2以降をご参照ください。

ご注意

- 背景色は、画像を貼り付ける前に設定してください。画像を貼り付けた後で背景色を設定すると、貼り付けた画像が背景色で塗りつぶされます。

お知らせ

- 選択可能な画像は、以下の通りです。
  - 横120×縦120～横240×縦400サイズまでのJPEGまたはGIF
  - 横120×縦120または横120×縦160サイズのPNG
  - VGA（横640×縦480または横480×縦680）、SXGA（横1280×縦960または横960×縦1280）、UXGA（横1600×縦1200または横1200×縦1600）、QXGA（横2048×縦1536または横1536×縦2048）、ワイド（横2048×縦1232または横1232×縦2048）サイズのJPEG
- (サブメニュー)→[全解除]→[はい]を選択すると、貼り付けた画像と背景色の設定を解除してステップ1の画面に戻ります。

ムービーファクトリー

ムービーに、楽しいオープニングやエンディングが追加できます。2件のムービーを1つに結合することもできます。

ご注意

- ムービーファクトリーで編集できるムービーは、W31CAで撮影したムービーのみです。

1 **待受中に●→✥で「エンジョイツール」を選択→●→［ムービーファクトリー］→●→●**

ムービーの一覧が表示されます。

2 **✥でムービーを選択→●（選択）**

最大2件のムービーを選択できます。
選択方法については、「データの複数選択」（▶P.38）をご参照ください。
最初に選択したムービーには「1」、2番目に選択したムービーには「2」と表示されます。
※ 同時に選択できるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。
※ ムービーを1件のみ選択した場合は、ステップ3で(確定)を押した後、ステップ5に移ります。
※ miniSDメモリカードのデータフォルダ内に保存されているムービーは一覧に表示されません。ムービーファクトリーで編集する場合は、本体内のデータフォルダにコピーまたは移動してください。

3 **（確定）**

トランジション選択画面が表示されます。

4 **トランジションを選択→●**

チェック～クロックワーク
ムービー1とムービー2の切り替え時にトランジションを表示します。
8種類から選択できます。

なし
ムービーの切り替え時にトランジションの効果を付加しません。

※ トランジションとはムービーの切り替え時に効果をかけるものです。

5 **●**

オープニング選択画面が表示されます。
(スキップ)を押した場合は、ステップ7に移ります。

6 **オープニングを選択→●**

テレビニュース～クロス
再生開始時にオープニングの効果を付加します。
8種類から選択できます。

なし
オープニングの効果を付加しません。

7 **●**

エンディング選択画面が表示されます。
(スキップ)を押した場合は、ステップ9に移ります。

8 **エンディングを選択→●**

テレビニュース～クロス
再生終了時にエンディングの効果を付加します。
8種類から選択できます。

なし
エンディングの効果を付加しません。

9 **●**

メッセージ入力画面が表示されます。
(スキップ)を押した場合は、ムービーが編集されステップ11に移ります。

10 **メッセージを入力→●**

全角20／半角40文字まで入力できます。

11 **（保存）**

「EZムービー」フォルダに新規保存されます。

ご注意

- ステップ10でメッセージを入力すると、あらかじめムービーに設定されていたテロップは、新規に保存するムービーからすべて削除されます。
- 編集したムービーの容量が大きすぎる場合は、容量オーバーのため変換できず、データフォルダに保存されません。
  エラーメッセージが表示されますので、トリミングして編集前のムービーを短くするか、トランジション／オープニング／エンディングを「なし」に設定するなどしてください。
  トリミング方法については、「ムービーのトリミング」（▶P.120）をご参照ください。

お知らせ

- トランジション、オープニング、エンディングを選択する画面で［アプリ］（再生）を押すと、選択しているトランジション／オープニング／エンディングを再生します。
  ［メモ］（サムネイル）を押すとサムネイル表示になります。
  ［メモ］（リスト）を押すとリスト表示になります。
- 録画モードが「ビデオモード」のムービーにはメッセージを入力できません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーを結合したムービーは、メッセージを入力できない場合があります。

メディアスタンド

充電中にお好みのメロディや画像、ムービーを表示／再生できます。同時にカレンダーや時計を表示できます。

表示／再生するデータの選択には、マルチメディアプレイヤーのプレイリストを利用します。

ご注意

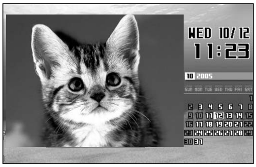
- メディアスタンドを起動していると、充電時間が長くなります。
- 待受画面／節電画面を表示中に充電を開始した場合、または待受画面が消灯中に充電を開始した場合に、メディアスタンドは表示されます。
  操作中に充電を開始した場合、メディアスタンドは表示されません。また、待受画面で待受ショートカットを選択中の場合も、メディアスタンドは表示されません。
- メディアスタンド表示中にいずれかのキー（［ ］を除く）を押すか、充電をやめると、終了して待受画面に戻ります。
- 着信やアラームなどによって、メディアスタンドが一時的に中断した場合は、着信の応答やアラームの確認を行った後に、メディアスタンドが再開します。なにも操作をしない場合もメディアスタンドは再開します。

■ メディアスタンドの表示例

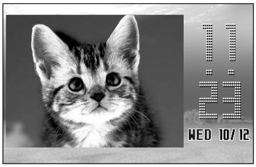
テンプレートを「画像のみ」に設定した場合



テンプレートを「画像&カレンダー」に設定した場合



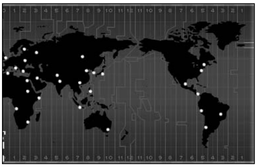
テンプレートを「画像&時計」に設定した場合



お知らせ

- 不在着信などがあった場合は、メディアスタンドに以下のアイコンが表示されます。
  ［不在着信］:不在着信があった場合や、未聴の簡易留守メモが残っている場合
  ［メール］:未読のEメール／Cメールがある場合や、未受信のEメールがある場合
  ［EZチャンネル］:未再生のEZチャンネルの登録番組がある場合や、番組お知らせがある場合、番組の更新に失敗した場合
  ［誕生日］:アドレス帳に本日の誕生日が登録されている場合
  ※カレンダーの「記念日・誕生日」を「表示しない」に設定すると、誕生日お知らせアイコンは、表示されません。設定方法は、カレンダー／スケジュールの「その他の機能」（▶P.278）をご参照ください。
  ※誕生日が登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット（M432）」を「表示しない」に設定している場合、誕生日お知らせアイコンは表示されません。
- お買い上げ時や選択したプレイリストが存在しない場合、固定のアニメーション（初期アニメ）が表示されます。

- 音のみのデータを再生中は、固定のアニメーションが表示されます。
- 時報として毎正時と30分に次のアニメーションが表示されます。



メディアスタンドのON／OFF設定

❶ **待受中に●→「エンジョイツール」を選択→●→［メディアスタンド］→［ON／OFF設定］**

❷ **項目を選択→●**

設定する

待受画面を表示中に充電を開始すると、メディアスタンドを表示します。

- マルチメディアプレイヤーにプレイリストが未登録の場合、またはメディアスタンドで選択したプレイリストが存在しない場合、テンプレート選択画面が表示されます。
  「テンプレートの選択」(▶P.150)のステップ2以降を参照して設定してください。

解除する

メディアスタンドを表示しません。

テンプレートの選択

❶ **待受中に●→「エンジョイツール」を選択→●→［メディアスタンド］→［テンプレート選択］**

テンプレート選択画面が表示されます。
テンプレートは、3種類用意されています。

❷ **テンプレートを選択→●**

雰囲気選択画面が表示されます。
雰囲気は、4種類用意されています。
アプリ(表示):確認のためメディアスタンドを表示

❸ **雰囲気を選択→●**

プレイリスト一覧画面が表示されます。
この画面では、プレイリストを新規作成したり、編集することもできます。
詳細については、「マルチメディアプレイヤー」(▶P.129)をご参照ください。

❹ **プレイリストを選択→●**

ご注意

- 選択できるプレイリストは、ユーザーリストのみです。

プレイリストの選択

❶ **待受中に●→「エンジョイツール」を選択→●→［メディアスタンド］→［リスト選択］**

プレイリスト一覧画面が表示されます。
この画面では、プレイリストを新規作成したり、編集することもできます。
詳細については、「マルチメディアプレイヤー」(▶P.129)をご参照ください。

❷ **プレイリストを選択→●**

メディアスタンドの再生設定

❶ **待受中に●→「エンジョイツール」を選択→●→［メディアスタンド］→［再生設定］**

❷ **項目を選択→●**

音量設定

再生中の音量を設定します。
⊕で音量を調節→●

- マナーモードが、「通常マナー」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、プレイリスト再生時に音は鳴りません。

ランダム再生設定

通常:一覧の順に再生。

ランダム:ランダムに再生。

画像切替時間設定

再生中の画像切替の間隔を設定します。

はやい:約5秒で表示を切り替え。

普通:約30秒で表示を切り替え。

おそい:約3分で表示を切り替え。

- 表示する画像の大きさや種類によっては、設定した間隔で再生されないことがあります。
- 画像以外のメロディやムービーなどは画像切替時間設定の設定にかかわらず、最後まで再生されます。

再生時間設定

メディアスタンドの再生時間を設定します。

常に再生:充電中はメディアスタンドを終了しない。

1時間:約1時間再生するとメディアスタンドを終了。

2時間:約2時間再生するとメディアスタンドを終了。

初期アニメに設定

1. 待受中に◉→「エンジョイツール」を選択→◉→［メディアスタンド］→［初期アニメに設定］
2. 項目を選択→◉

設定する

お買い上げ時に表示される固定アニメーション（初期アニメ）を表示する設定に変更します。

- 「ON／OFF設定」「テンプレート選択」「雰囲気」の設定はお買い上げ時の設定に変更され、「リスト選択」は「リストなし」となります。

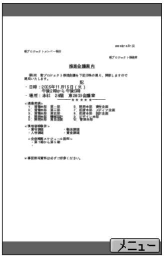
設定しない

設定を変更しません。

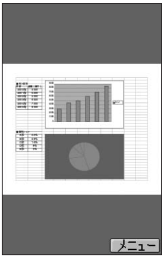
PCドキュメントビューアーでできること

初めて「PCドキュメントビューアー」をご利用になるときは初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備5.Eメール･EZwebの初期設定を行う」(▶ P.27)をご参照ください。
※PCドキュメントビューアーのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

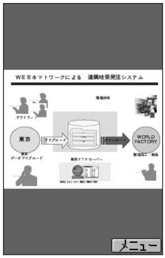
Microsoft Wordデータや、Microsoft Excelデータ、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。



Wordデータを表示すると･･･



Excelデータを表示すると･･･



PowerPointデータを表示すると･･･



mHTMLデータを表示すると･･･

■ 表示できるデータの種類

種類		拡張子
PC ドキュメント データ	Microsoft Wordデータ	.doc
	Microsoft Excelデータ	.xls
	Microsoft PowerPointデータ	.ppt
	PDFデータ	.pdf
	HTMLデータ	.htm
	mHTMLデータ	.mht

ご注意

- データの内容によっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と、異なって表示される場合があります。
- データによっては背景色が出なかったり、あるいは異なって表示される場合があります。
- データによっては、表示されるまで時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
- データのサイズによっては、表示中にPCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
- PCドキュメントビューアーでは、データの表示のみできます。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどは利用できません。
- Microsoft Excelデータを表示する際に1つのセルに表示される数値の桁数は、Microsoft Excelで表示した場合と異なって表示されることがあります。また、和暦は西暦で表示されます。
- Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、「添付自動受信」(▶ P.173)の設定にかかわらず自動受信しません。「添付データの受信」(▶ P.189)の操作で受信してください。
  ※受信できるPCドキュメントデータの容量は、約685KBまでです。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
  ※PCドキュメントデータは受信のみで、送信メールへのデータ添付はできません。
- データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に自動的に変換されます。
  「.mhtml」のデータは、「.mht」に変換されます。

PCドキュメントビューアー

EZweb 契約要

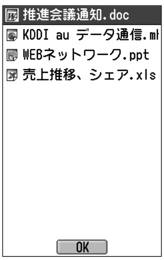
PCドキュメントを見る

ご注意

- PCドキュメントデータは、データフォルダから表示できません。
  「PCドキュメントの表示」(▶P.153)を参照して、PCドキュメントビューアーで表示してください。
- Eメールに添付されたPCドキュメントデータは受信ボックスから表示できません。
  「PCドキュメントの表示」(▶P.153)を参照して、PCドキュメントビューアーで表示してください。
- PCドキュメントビューアーでは、miniSDメモリカード内のPCドキュメントデータを表示できません。
  データを本体内のデータフォルダにコピー／移動してから、PCドキュメントビューアーで表示してください。
  コピー／移動する方法については、「個別サブメニューの表示方法」(▶P.136)をご参照ください。
- PCドキュメントビューアーのご利用を開始する際に、中断中の他のEZアプリ(BREW®)が存在する場合は、EZアプリ(BREW®)を終了するかどうかのメッセージが表示され、「終了する」を選択すると中断中の他のEZアプリ(BREW®)が終了します。
- 「メモリリセット(M452)」「EZアプリリセット(M453)」「オールリセット(M454)」を行っても、PCドキュメントビューアーは削除されません。
- PCドキュメントビューアーでは、データフォルダの「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」に移動したデータは表示できません。
  表示したい場合は、「ロックフォルダ」以外のフォルダにデータを移動してください。
- PCドキュメントビューアーで閲覧可能なアプリケーションの中で、バージョンによって表示できない場合があります。
  PCドキュメントビューアーで表示されるファイルの詳細については、http://www.casio.co.jp/k-tai/w31ca/faq/をご覧ください。

PCドキュメントの表示

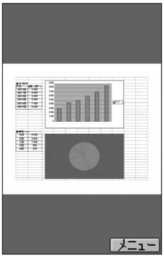
1 待受中に●→「PCドキュメント」を選択→●



本体内のデータフォルダに保存されているPCドキュメントデータが、ファイル一覧画面に表示されます。

- :Wordデータ
- :Excelデータ
- :PowerPointデータ
- :PDFデータ
- :HTMLデータ／mHTMLデータ

2 データを選択→●(OK)



✥:上下左右にスクロール

※上下左右にスクロールの際に、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合がありますので、あらかじめご了承願います。

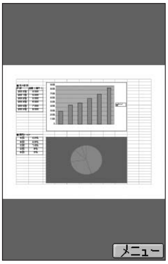
■ データ表示中のキー操作について

キー	説明
✥	画面を上下左右にスクロールします。キーを押し続けると、連続してスクロールします。2 8 ▲ ▼ でも上下にスクロールします。
メニュー	メニューを表示します。 ▶ **P.154**「メニュー」
メモ/クリア	ファイル一覧画面に戻って、別のPCドキュメントデータを選択できます。 ▶ **P.154**「ファイル一覧」
電源	確認メッセージが表示され、「終了」を選択するとPCドキュメントビューアーを終了します。 ▶ **P.248**「EZアプリ(BREW®)の中断／終了」
1	前ページを表示します。
3	次ページを表示します。
5	拡大表示します。5 を押すたびに1段階ずつ拡大表示され、押し続けると徐々に拡大されます。 ▶ **P.155**「ページの拡大表示」
7	ページを画面の縦の長さに合わせて表示します。 ▶ **P.155**「ページに合わせる」
9	縦／横を切り替えて表示します。 ▶ **P.156**「縦横切替」
0	縮小表示します。0 を押すたびに1段階ずつ縮小表示され、押し続けると徐々に縮小されます。 ▶ **P.156**「ページの縮小表示」
*	ページを画面の横幅に合わせて表示します。 ▶ **P.156**「画面幅に合わせる」
#	ページ番号を入力して、指定したページを表示します。 ▶ **P.157**「ページジャンプ」

メニュー

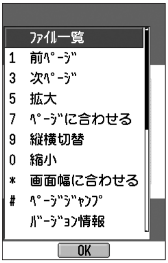
データ表示中にを押すと各種操作が選択できます。

❶ **PCドキュメントデータを表示**



PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

❷ **(メニュー)**



メニューが表示されます。

ご注意

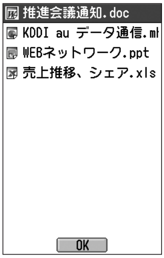
- メニューの左側に項目に対応するキーが表示されます。
  データ表示中のみ、メニューの左側に表示されたキー操作は有効です。

ファイル一覧

❶ **PCドキュメントデータを表示**

PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

❷ **(メニュー)→[ファイル一覧]**



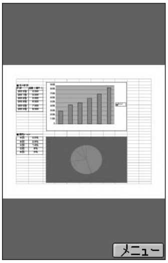
ファイル一覧画面を表示します。

お知らせ

- データ表示中に(メモ/クリア)を押しても、ファイル一覧画面が表示されます。

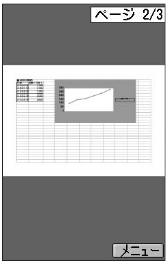
前ページ／次ページの表示

① PCドキュメントデータを表示



PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

② （メニュー）→［前ページ］／［次ページ］



前ページ／次ページを表示します。

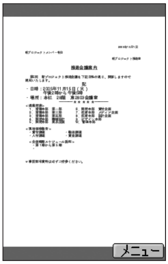
お知らせ

- データ表示中に 1 を押しても、前ページを表示します。
- 3 を押しても、次ページを表示します。

ページの拡大表示

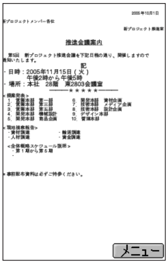
操作をするたびに1段階ずつ拡大表示します。

① PCドキュメントデータを表示



PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

② （メニュー）→［拡大］



ページを拡大表示します。

お知らせ

- データ表示中に 5 を押しても、拡大表示します。
- さらに拡大表示するときは、同じ動作を繰り返します。

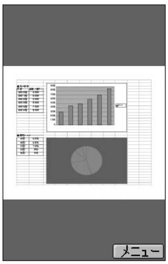
ページに合わせる

ページを画面の縦の長さに合わせて表示します。

① PCドキュメントデータを表示

PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

② （メニュー）→［ページに合わせる］



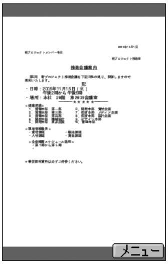
お知らせ

- データ表示中に 7 を押しても、ページを画面の縦の長さに合わせて表示します。

縦横切替

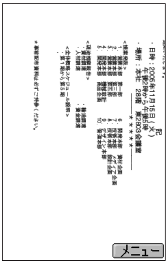
ページの縦／横を切り替えて表示します。

1 PCドキュメントデータを表示



PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

2 ［メニューキー］（メニュー）→［縦横切替］



縦／横を切り替えて表示します。
もう一度、同じ操作をすると、もとの表示に戻ります。
［方向キー］で移動できます。
［7］（ページに合わせる）で1ページに表示します。

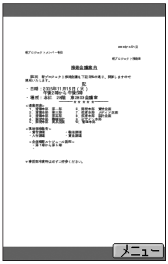
お知らせ

- データ表示中に［9］を押しても、縦／横を切り替えて表示します。

ページの縮小表示

操作をするたびに1段階ずつ縮小表示します。

1 PCドキュメントデータを表示



PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

2 ［メニューキー］（メニュー）→［縮小］



ページを縮小表示します。

お知らせ

- データ表示中に［0］を押しても、縮小表示します。
- さらに縮小表示するときは、同じ動作を繰り返します。

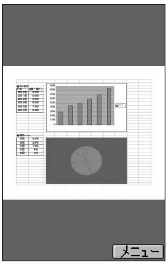
画面幅に合わせる

ページを画面の横幅に合わせて表示します。

1 PCドキュメントデータを表示

PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

2 ［メニューキー］（メニュー）→［画面幅に合わせる］



お知らせ

- データ表示中に［＊］を押しても、ページを画面の横幅に合わせて表示します。

ページジャンプ

ページ番号を入力して指定したページを表示できます。

❶ **PCドキュメントデータを表示**

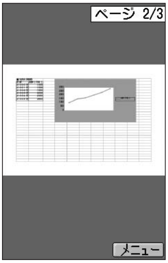
PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

❷ **(メニュー)→[ページジャンプ]**



❸ **0〜9、＊、＃で文字入力画面を表示**

❹ **ページ番号を入力→●→●**



お知らせ

- データ表示中に＃を押しても、ステップ2のページジャンプ画面が表示されます。
- ページジャンプ画面でページ番号を入力しないまま●(OK)を押すと、PCドキュメントデータ表示画面に戻ります。

バージョン情報

PCドキュメントビューアーのバージョン情報を表示します。

❶ **PCドキュメントデータを表示**

PCドキュメントデータの表示方法
▶ **P.153**「PCドキュメントを見る」

❷ **(メニュー)→[バージョン情報]**

PCドキュメントビューアーの終了

PCドキュメントビューアーを終了します。

❶ **PCドキュメントデータを表示中に(メニュー)→で「終了」を選択して→●(終了)**

お知らせ

- 電源を押すと、確認メッセージが表示され、「終了」を選択すると、PCドキュメントビューアーを終了し、待受画面に戻ります。

PCサイトビューアーでできること

EZweb 契約要

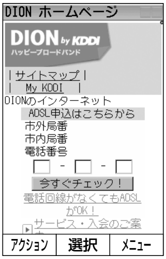
1 パソコン向けのWEBサイトをW31CAで見ることができます

▶P.161「ページを見る」

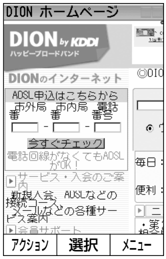
パソコン向けのWEBサイト



PCサイトビューアーで見ると



「表示モード」(▶P.161)を「スモールスクリーン」にすると、W31CAの画面のサイズに合わせて表示されるので、の操作だけで見ることができます。



「表示モード」を「PCスクリーン」にすると、PC画面でレイアウトされたページの一部分が表示され、の操作で見ることができます。

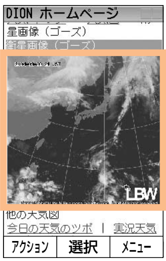
お知らせ

- ブラウジング中の画面の表示内容は、1つの例を示しており、実際とは異なる場合があります。

2 WEBサイトの情報の一部を待受画面に表示・自動更新できます

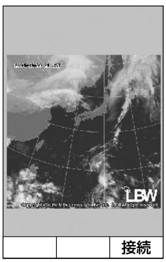
▶P.166「待受指定」

待受指定に登録



あらかじめWEBサイトのページの一部を選択して待受指定に登録します。

待受画面に表示



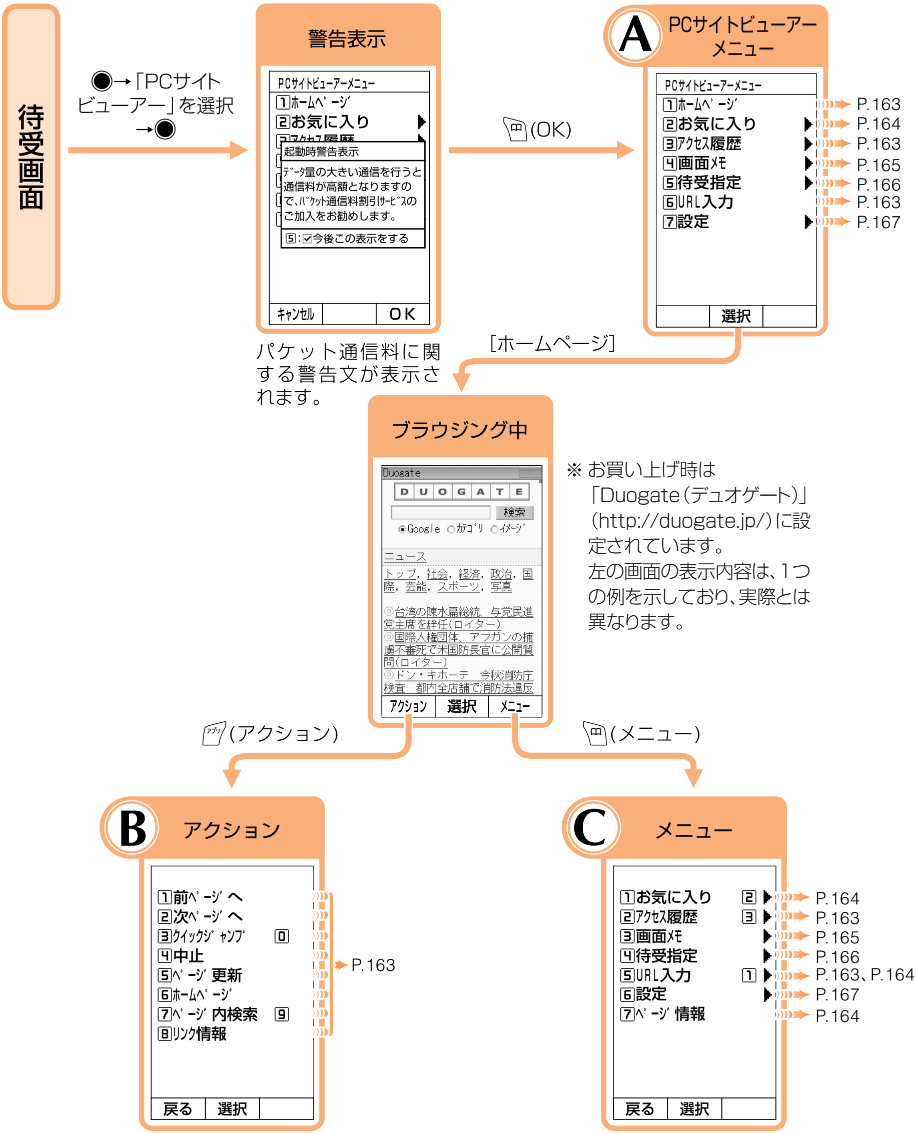
ページの一部を待受画面に表示して、指定時間ごとに情報を自動更新できます。

お知らせ

- 待受指定を表示中に（接続）を押すと、ページの先頭から全画面表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。

PCサイトビューアー

PCサイトビューアーを利用すると、普段パソコンから見ているようなWEBサイトもWINならではの下り最大2.4Mbpsの高速パケット通信によって快適に閲覧できます。



お知らせ

- パケット通信料に関する警告文の表示中に5を押して☑を消すと、次回から表示されなくなります。
  ▶**P.168**「その他設定」の「起動時警告表示」
- ブラウジング中にダイヤルキーなどを押すことによって、メニューの項目を実行できる項目については、メニューの右側にキーを示すアイコンが表示されます。
  ※ブラウジング中のみ、メニューの右側に表示されたキー操作は有効です。
  ブラウジング中に有効なキー操作については、「ブラウジング中のキー操作について」(▶P.161)をご参照ください。

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーは、パソコン向けに作られたWEBサイトの閲覧に適したブラウザを採用しております。
PCサイトビューアーの表示モード機能を利用すると、パソコンの大きな画面を前提にして作られたWEBサイトも、W31CAで快適に閲覧できます。

ご注意

- パソコンで表示されているサイトの中には、PCサイトビューアーで表示できない場合がありますので、ご注意ください。
- 着うた® のダウンロードなど、EZwebのサービスをご利用になる場合は、EZブラウザをご利用ください。
  ▶ **P.210**「EZweb」
- PCサイトビューアーでは、WEBサイトのページに含まれる画像のみ表示できます。
- PCサイトビューアーでは、Flash®(フラッシュ)は再生できません。
- PCサイトビューアーでは、画像などのデータをダウンロードして保存することはできません。
- PCサイトビューアーのご利用を開始する際に、中断中のEZアプリ(BREW®)が存在する場合は、EZアプリ(BREW®)を終了するかどうかのメッセージが表示され、[終了する]を選択すると中断中のEZアプリ(BREW®)が終了します。

お知らせ

- PCサイトビューアーでは、URL入力で日本語ドメイン入力による検索も可能です。

■ PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上のご注意

画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をお勧めします。

■ PCサイトビューアーによるデータ通信量のご確認方法について

「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」では、データ通信量の目安をご確認いただけます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会(今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料)を照会いただけます。

パソコンから⇒
　auオンラインカスタマーサービス
　(http://au-cs0.kddi.com/AuHome)

au電話から⇒
　[E]→「トップメニュー」→「料金·申込·インフォ」

SSL/TLSについて

特別な操作なしに、SSL/TLS対応サイト(SSL/TLSページ)を表示できます。SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL/TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security) 通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。

お知らせ

- SSL/TLS通信を利用するには
  SSL/TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

ページを見る

ページを見る

〈URLを入力してページを表示する場合〉

① PCサイトビューアーメニュー (▶P.159のⒶ)→[URL入力]

② ●(編集)→URLを入力→●

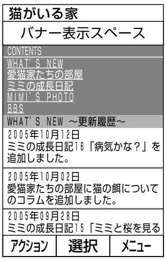
1,024文字まで入力できます。

③ ［📖］(接続)



◈:リンクを選択
◈:上下にスクロール
●:リンク先を表示
詳しいキー操作については、「ブラウジング中のキー操作について」(▶P.161)をご参照ください。

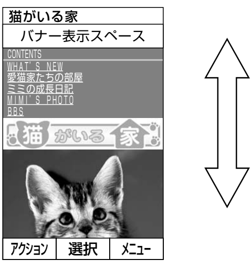
④ ◈でリンクを選択→●



リンク先のページが表示されます。

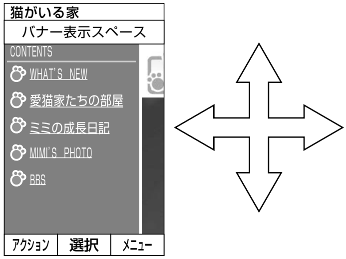
■ 表示モードについて

● 「表示モード」を「スモールスクリーン」にすると



W31CAの画面のサイズに合わせて、WEBサイトのページを表示します。
◈の操作だけで画面をスクロールさせて、ページを閲覧することができます。
リンク先を表示するには、◈で選択して●を押します。

● 「表示モード」を「PCスクリーン」にすると



パソコンなどの大画面(PC画面)でWEBサイトのページを見る場合と、同じように閲覧できます。
◈の操作だけで、画面をスクロールさせて、リンクを選択することができます。●を押すと、リンク先が表示されます。

※ W31CAの画面には、レイアウトされたページの一部が表示されます。

お知らせ

- 「表示モード」を切り替えるには
  ブラウジング中に［#］を押すか、「各種表示設定」(▶P.168)の「表示モード」の設定を切り替えてください。

■ ブラウジング中のキー操作について

● 「表示モード」を「スモールスクリーン」にした場合のキー操作

キー	説明
◈(左右)	画面を上下にスクロールします。
◈(上下)	リンクを選択します。 リンクが画面上に存在しない場合は、画面を上下にスクロールします。
●	選択しているリンク先に移動します。
［アプリ］	「アクション」(▶P.163)を表示します。
［📖］	「メニュー」(▶P.164)を表示します。
［メモ/クリア］	ページをダウンロード中に押すと、ダウンロードを中止します。
［電源］	PCサイトビューアーを終了します。
［1］	URL入力画面を表示します。 ▶**P.163／164**「URL入力」
［2］	お気に入りの一覧を表示します。 ▶**P.164**「お気に入り」
［3］	アクセス履歴の一覧を表示します。 ▶**P.163**「PCサイトビューアーメニュー」の「アクセス履歴」

キー	説明
5	画像を表示するかどうか切り替えます。 ▶**P.168**「各種表示設定」の「画像表示」
7	表示中のページをお気に入りに登録します。 ▶**P.164**「お気に入り」の「表示中のページをお気に入りに登録」
8	各種表示設定メニューを表示します。 ▶**P.168**「各種表示設定」
9	表示中のページを入力した文字列で検索できます。 ▶**P.163**「アクション」の「ページ内検索」
0	クイックジャンプします。 ▶**P.163**「アクション」の「クイックジャンプ」
*	通常表示と全画面表示を切り替えます。 ▶**P.168**「各種表示設定」の「全画面表示」
#	「表示モード」を切り替えます。 ▶**P.161**「表示モードについて」

● 「表示モード」を「PCスクリーン」にした場合のキー操作

キー	説明
✥	リンクを選択し、画面を上下左右にスクロールします。

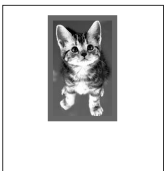
※上記以外のキー操作は、「「表示モード」を「スモールスクリーン」にした場合のキー操作」(▶P.161)と同様です。

■ リンクについて

通常のリンクを選択した場合



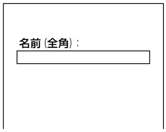
リンクされた画像を選択した場合



リンクされた文字には、下線が表示されます。⬍または✥で選択すると、反転表示されます。
リンクされた画像を⬍または✥で選択すると、画像の周囲に枠が表示されます。
リンクを選択して◉(選択)を押すと、リンク先のページに移動します。
電話番号を含むリンクを選択して◉(選択)を押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。
Eメールアドレスを含むリンクを選択して◉(選択)を押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、送信メール作成画面が表示されます。
▶**P.177**「Eメール送信」
EZwebのURLを含むリンクを選択して◉(選択)を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。
▶**P.210**「EZweb」

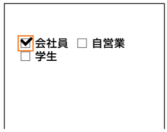
■ テキストボックスやチェックボックスなどの操作について

テキストボックス



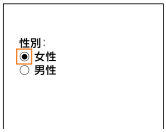
⬍または✥で選択して、◉（選択）を押すと、入力できます。

チェックボックス



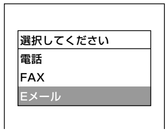
⬍または✥で選択して、◉（選択）を押すと、チェックできます。

ラジオボタン



⬍または✥で選択して、◉（選択）を押すと、選択できます。

プルダウンメニュー



⬍または✥で選択して、◉（選択）を押し、⬍で選択して◉（選択）を押します。

ご注意

- リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されます。
  リダイレクト機能は、「OFF」にすることもできます。
  ▶**P.168**「その他設定」の「リダイレクト」
- PCサイトビューアーで容量の大きなページを表示しようとした場合
  PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上に!が表示されます。
  この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。
  また、ダウンロードしたページには通信料がかかりますので、ご注意ください。
  次の操作を試してみることをお勧めします。
  ・5を押して、画像を非表示にする。
  ・「その他設定」(▶P.168)の「JavaScript」でJavaScriptをOFFにする。

・アクション(▶P.159のⓑ)で「ページ更新」を選択する。
・#で「表示モード」を切替える。

確認メッセージの表示中に5を押して☑を消すと、次回から表示されなくなります。

▶**P.168**「その他設定」の「ページサイズ警告表示」

アクション

❶ **アクション(▶P.159のⓑ)を表示**

❷ **項目を選択→●(選択)**

前ページへ
前のページを表示します。

次ページへ
次のページを表示します。

クイックジャンプ
ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプします。

中止
表示中のページのダウンロードを中止します。

ページ更新
表示中のページをダウンロードして更新します。

ホームページ
ホームページを表示します。

ページ内検索
表示中のページを入力した文字列で検索できます。

●(編集)→検索する文字列を入力→●→✉(検索)

50文字まで入力できます。

入力した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。

- ページ内検索を終了するには、アプリ(中止)を押します。
- 続けて検索する場合は、✉(次へ)を押します。

リンク情報
選択中のリンクの、リンク先のページのタイトル名とURLを表示します。

PCサイトビューアーメニュー

❶ **PCサイトビューアーメニュー(▶P.159のⓐ)を表示**

❷ **項目を選択→●(選択)**

ホームページ
ホームページを表示します。

※お買い上げ時は「Duogate(デュオゲート)」(http://duogate.jp/)に設定されています。

- ホームページは変更することができます。

▶**P.167**「ホームページの設定」

お気に入り
▶**P.164**「お気に入り」

アクセス履歴
過去にアクセスしたサイトが一覧に表示されます。

⊕で選択して●(選択)を押すと、アクセスできます。

- 接続サイトの履歴(アクセス履歴)は、最大10件保存されます。
- アクセス履歴の一覧で✉(削除)→[一件削除]→✉(OK)→●を押すと、一覧で選択中のアクセス履歴が削除されます。
- アクセス履歴の一覧で✉(削除)→[選択削除]→削除する項目を選択→●(選択)→✉(削除)→✉(OK)→✉(OK)→●を押すと、選択されたアクセス履歴が削除されます。
- アクセス履歴の一覧で✉(削除)→[全て削除]→✉(OK)→✉(OK)→●を押すと、全てのアクセス履歴が削除されます。

画面メモ
▶**P.165**「画面メモ」

待受指定
▶**P.166**「待受指定」

URL入力
入力したURLのサイトを表示します。

●(編集)→URLを入力→●→✉(接続)

1,024文字まで入力できます。

- ⊕を押すと、過去に入力したURLの履歴(入力履歴)が一覧に表示されます。
  ⊕選択して●(選択)を押すと、入力履歴の内容がURLとして入力されます。
  入力された内容は、●(編集)を押すと編集できます。
- 入力履歴の一覧で✉(削除)→[一件削除]→✉(OK)→●を押すと、一覧で選択中の入力履歴が削除されます。
- 入力履歴の一覧で✉(削除)→[選択削除]→削除する項目を選択→●(選択)→✉(削除)→✉(OK)→✉(OK)→●を押すと、選択された入力履歴が削除されます。
- 入力履歴の一覧で✉(削除)→[全て削除]→✉(OK)→●を押すと、全ての入力履歴が削除されます。

設定
▶**P.167**「PCサイトビューアーの設定」

メニュー

❶ メニュー（▶P.159のⓒ）を表示

❷ 項目を選択→●（選択）

お気に入り

▶P.164「お気に入り」

アクセス履歴

▶P.163「アクセス履歴」

画面メモ

▶P.165「画面メモ」

待受指定

▶P.166「待受指定」

URL入力

▶P.163「URL入力」

- ⌄を押すと、現在表示中のページのURLが入力されます。入力された内容は●（選択）を押すと、編集できます。

設定

▶P.167「PCサイトビューアーの設定」

ページ情報

表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示します。

- この操作で表示されるページサイズは、現在表示中のページのサイズです。

お気に入り

お知らせ

- お気に入りとフォルダの登録件数には、制限がありません。お気に入りとフォルダの容量は、約100KBまで登録できます。

表示中のページをお気に入りに登録

❶ メニュー（▶P.159のⓒ）→［お気に入り］
お気に入り一覧画面が表示されます。

❷ 📖（オプション）→［追加］→●

お知らせ

- ページに含まれるタイトルが、お気に入りのタイトルになります。

登録したページの表示

❶ PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→［お気に入り］
お気に入り一覧画面が表示されます。
画面の下部には、お気に入りのURLが表示されます。

❷ お気に入りを選択→●（接続）

お気に入りの新規作成

❶ PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→［お気に入り］
お気に入り一覧画面が表示されます。

❷ 📖（オプション）→［新規作成］

❸ ●（編集）→タイトルを入力→●
50文字まで入力できます。

❹ ⌄→●（編集）→URLを入力→●
1,024文字まで入力できます。

❺ 📖（登録）→●

フォルダの新規作成

❶ PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→［お気に入り］
お気に入り一覧画面が表示されます。

❷ 📖（オプション）→［フォルダ作成］

❸ ●（編集）→タイトルを入力→●
50文字まで入力できます。

❹ 📖（登録）→●

お気に入り／フォルダの移動

❶ PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→［お気に入り］
お気に入り一覧画面が表示されます。

❷ お気に入り／フォルダを選択→📖（オプション）→［移動］

❸ ⇕で移動先を選択→📖（ここへ）→●

〈フォルダ内に移動する場合〉

3 フォルダを選択→●（開く）
「上のフォルダへ」を選択して●（開く）を押すと、1つ上のフォルダに戻ります。

4 ◎で移動先を選択→📨（ここへ）→●

フォルダ内のお気に入りの選択

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⒶ）／メニュー（▶P.159のⒸ）→[お気に入り]
お気に入り一覧画面が表示されます。
フォルダには、タイトルの後に▶が表示されます。

2 フォルダを選択→●（選択）
選択したフォルダ内のお気に入り／フォルダが一覧に表示されます。
お気に入り一覧画面と同様にお気に入り／フォルダを操作できます。
「上のフォルダへ」を選択して●（選択）を押すと、1つ上のフォルダに戻ります。

その他の機能

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⒶ）／メニュー（▶P.159のⒸ）→[お気に入り]
お気に入り一覧画面が表示されます。

2 お気に入りを選択→📨（オプション）

3 項目を選択→●（選択）

編集

お気に入りを選択していた場合は、登録済みのお気に入りを編集できます。
「お気に入りの新規作成」（▶P.164）のステップ3以降をご参照ください。
フォルダを選択していた場合は、フォルダのタイトルを編集できます。
「フォルダの新規作成」（▶P.164）のステップ3以降をご参照ください。

削除

一件削除：お気に入りを1件削除
📨（OK）→●
選択削除：お気に入りを選択削除
削除するお気に入りを選択→●（選択）→📨（削除）→📨（OK）→📨（OK）→●
全て削除：お気に入りを全件削除
📨（OK）→📨（OK）→●

画面メモ

画面メモでは、表示中の内容を画像として保存できます。

お知らせ

- 画面メモは、最大10件（容量は、最大328KB）まで登録できます。

画面メモの新規作成

1 メニュー（▶P.159のⒸ）→[画面メモ]
画面メモ一覧画面が表示されます。

2 📨（オプション）→[新規作成]

3 ●（編集）→タイトルを入力→●
50文字まで入力できます。

4 📨（登録）→●

ご注意

- タイトルを入力しない場合、「無題」というタイトルで登録されます。

保存した画面メモの表示

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⒶ）／メニュー（▶P.159のⒸ）→[画面メモ]
画面メモ一覧画面が表示されます。
画面の下部には、保存した画面メモのURLが表示されます。

2 画面メモを選択→●（表示）→●
画面メモが表示されます。
いずれかのキーを押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

ご注意

- 画面メモでは、表示中の内容を圧縮し、画像として保存します。保存された画面メモを表示した場合、リンク等を操作することはできません。

その他の機能

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→[画面メモ]

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 画面メモを選択→〔メール〕（オプション）

3 項目を選択→●（選択）

編集

登録済みの画面メモのタイトルを編集できます。「画面メモの新規作成」(▶P.165)のステップ3以降をご参照ください。

移動

一覧での表示位置を移動します。
◎で移動先を選択→〔メール〕(ここへ)→●

削除

一件削除：画面メモを１件削除。
〔メール〕(OK)→●

選択削除：画面メモを選択削除。
削除するお気に入りを選択→●(選択)→〔メール〕(削除)→〔メール〕(OK)→〔メール〕(OK)→●

全て削除：画面メモを全件削除。
〔メール〕(OK)→〔メール〕(OK)→●

待受指定

WEBサイトの一部を待受画面に表示することができます。お客様の指定時間ごとに情報を自動更新することができます。

ご注意

- 待受指定で自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。
- 更新間隔を短く設定すると通信料が高額となる場合があります。
- 待受指定を設定すると、EZアプリ(BREW®)の待受EZアプリ設定(▶P.249)が設定されている場合は待受EZアプリ設定が解除されます。
  また、待受指定を設定中に待受EZアプリ設定を設定すると、PCサイトビューアーの待受指定が解除されます。
- 待受指定を設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
- 〔E〕(メールアイコン)が点灯したときは、〔電源〕を押して待受画面に戻ると、Eメールを受信できます。

お知らせ

- 待受指定を設定すると、待受画面で一定時間経過すると、PCサイトビューアーが起動して、待受指定で選択したWEBサイトのページが表示されます。
- 待受指定を表示中に〔メール〕を押すと、ページの先頭から全画面表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。
- 待受指定は、最大10件まで登録できます。そのうち1件を待受中に表示する待受指定として選択できます。

待受指定の新規作成

現在表示中のページを待受指定に登録できます。

1 メニュー（▶P.159のⓒ）→[待受指定]

待受指定一覧画面が表示されます。

2 〔メール〕（オプション）→［新規作成］

◎を押すと、待受指定で表示する領域を縮小できます。
〔メール〕(拡大)を押してから、◎を押すと、表示領域を拡大できます。
※もう一度、〔メール〕(縮小)を押すと、表示領域を縮小できます。

3 ●→●→●（編集）→タイトルを入力→●

50文字まで入力できます。

4 〔メール〕（登録）

●を押すと、待受指定が登録されます。
〔メール〕(設定)を押すと、◎で更新間隔を24時間／12時間／8時間／4時間／2時間／1時間／30分から選択できます。更新間隔を選択して●を押すと、待受指定警告表示が表示され、〔メール〕(OK)→●を押すと待受指定が、待受中に表示される待受指定として選択されます。

ご注意

- PCサイトビューアーメニュー(▶P.159のⓐ)で「待受指定」を選択した場合は、新規登録できません。
- タイトルを入力しない場合、「無題」というタイトルで登録されます。
- 表示する領域としてページの一部を選択した場合、WEBサイトの内容や、WEBサイトが更新されたことにより、選択した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
- SSL／TLS対応サイトのページ（「https://」で始まるURLのページ）や、個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されて登録できない場合があります。
  ※ページを登録できた場合でも、待受指定でのページ更新時に認証エラーとなり、正しくページを表示できない場合がありますのでご注意ください。

待受中に表示する待受指定の選択

待受中に表示する待受指定を選択します。

❶ **PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→[待受指定]**

待受指定一覧画面が表示されます。

❷ **待受指定を選択→●（設定）**

Ⓖで更新間隔を24時間／12時間／8時間／4時間／2時間／1時間／30分から選択できます。

❸ **●→㋱（OK）→●**

お知らせ

- 待受指定をOFFにするには
  ステップ2で「設定しない」を選択して●(選択)を押します。
- 待受中に表示する待受指定として選択したものには、待受指定一覧画面に▶が表示されます。

その他の機能

❶ **PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→[待受指定]**

待受指定一覧画面が表示されます。

❷ **待受指定を選択→㋱（オプション）**

❸ **項目を選択→●（選択）**

プレビュー

登録されているページを表示します。

- この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。

詳細

待受指定のURLが表示されます。
全取得容量目安と更新容量目安のKB数が表示されます。

編集

登録済みの待受指定の表示領域とタイトルを変更できます。

- この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。

移動

一覧での表示位置を移動します。
Ⓖで移動先を選択→㋱(ここへ)→●

削除

一件削除：待受指定を1件削除。
　㋱(OK)→●

選択削除：待受指定を選択削除。
　削除するお気に入りを選択→●(選択)→㋱(削除)→㋱(OK)→㋱(OK)→●

全て削除：待受指定を全件削除。
　㋱(OK)→㋱(OK)→●

PCサイトビューアーの設定

ホームページの設定

❶ **PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⓐ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→[設定]→[ホームページ設定]**

〈表示中のページをホームページに設定する場合〉

❷ **「現在のページを設定」を選択して●（選択）**

〈ホームページのURLを編集する場合〉

❷ **「編集」を選択して●（選択）→●（編集）**

❸ **URLを編集→●→㋱（登録）**

1,024文字まで入力できます。

〈ホームページのURLを新規入力する場合〉

❷ **「新規入力」を選択して●（選択）→●（編集）**

❸ **URLを編集→●→㋱（登録）**

1,024文字まで入力できます。

ご注意

- PCサイトビューアーメニューから設定する場合は、ステップ1の画面に「現在のページを設定」は表示されず、選択できません。
- ステップ2で「新規入力」を選択した時点で、URLは「http://www.」に置き換えられます。

各種表示設定

1. **PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⒶ）／メニュー（▶P.159のⒸ）→［設定］→［各種表示設定］**
   各種表示設定メニューが表示されます。
2. **項目を選択→●（選択）**

表示モード

スモールスクリーン:W31CAの画面のサイズに合わせて表示。
PCスクリーン:PC画面にレイアウトして表示。

- 「PCスクリーン」を選択すると、W31CAの画面には、レイアウトされたページの一部分が表示されます。

全画面表示

ON：画面上部のページのタイトルなどを表示する部分と、画面最下行に表示されるキー操作のガイドを非表示にして、ページの内容を全画面に表示する。
OFF：通常の表示にする。

- 全画面表示にしても、アプリを押すとアクションが、メールを押すとメニューが表示されます。

画像表示

ON：画像を表示する。
OFF：画像を表示しない。
ページの指定により画像が消えない場合があります。

広告表示領域

ON：画面上部にバナーを表示する。
OFF：バナーを表示しない。

拡大縮小表示

75%：ページの内容を75%で表示する。
100%：100%で表示する。
150%：150%で表示する。

文字サイズ表示

小：ページの内容を表示する文字サイズを小さくする。
標準：文字サイズを標準で表示する。
大：文字サイズを大きくする。

- Web中のテキストで「標準」は小の大きさで表示されます。

テーマ

ページのタイトルを表示する領域やメニューなどの色を6種類から選択できます。
［標準］／［ダーク］～［オレンジ］

その他設定

1. **PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⒶ）／メニュー（▶P.159のⒸ）→［設定］→［その他設定］**
2. **項目を選択→●（選択）**

JavaScript

ON：JavaScriptを有効にする。
OFF：無効にする。

Cookie利用

ON：Cookieを利用する。
OFF：利用しない。

リダイレクト

ON：無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページを表示する。
OFF：リダイレクト先のページを表示しない。

リフレッシュ

ON：リフレッシュ･メタタグを有効にする。
OFF：無効にする。

- リフレッシュ･メタタグは、ホームページが移転した時など、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。

起動時警告表示

する：通信料に関するご注意を表示する。
しない：表示しない。

待受指定警告表示

する：待受指定設定時に通信に関するご注意を表示する。
しない：表示しない。

全画面表示警告

する：全画面表示にすることを通知する。
しない：通知しない。

ページサイズ警告表示

する：容量の大きなページを表示した場合に、メモリ容量の残りが少なくなったとき警告を表示する。
しない：表示しない。

ルート証明書

ルート証明書の一覧が表示されます。

- ルート証明書を選択してメール（詳細）を押すと、選択したルート証明書の詳細が表示されます。
- ルート証明書を選択して●（選択）を押し、「拒否」を選択して●（選択）を押すと、そのルート証明書による認証を拒否できます。

リセット

❶ **PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⒶ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→[設定]→[リセット]**

❷ **項目を選択→●（選択）**

設定リセット
PCサイトビューアーのすべての設定をリセットします。

メモリリセット
PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／入力履歴は削除され、登録なしになります。

初期化
PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／入力履歴を削除します。

操作例：設定リセットする

❷ **[設定リセット]→（OK）→（OK）→●**

■ 設定リセットでリセットされる内容

リセットの対象		リセット後の設定
ホームページ設定		http://duogate.jp/
各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン
	全画面表示	OFF
	画像表示	ON
	広告表示領域	ON
	拡大縮小表示	100%
	文字サイズ表示	標準
	テーマ	標準
その他設定	JavaScript	ON
	Cookie利用	ON
	リダイレクト	ON
	リフレッシュ	ON
	起動時警告表示	する
	待受指定警告表示	する
	全画面表示警告	する
	ページサイズ警告表示	する
	ルート証明書	すべて「承認」

バージョン情報の表示

❶ **PCサイトビューアーメニュー（▶P.159のⒶ）／メニュー（▶P.159のⓒ）→[設定]→[PCサイトビューアーについて]**
ブラウザのバージョン情報が表示されます。

Eメール

ご注意

- Eメールの送信は電波の届く場所で行ってください。圏外で送信することはできません。
- 通話中はEメールの送受信などはできません。
- 1度に送信できるEメールの宛先件数は5件（To／Cc／Bcc／を含め、合計半角640文字以内）までです。
- Eメール送信数は1日最大1,000通（宛先数含む）までです。
- 添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- Eメールは、他社の携帯電話やパソコンでも送ることができます。
- 初めて「Eメール」「EZweb」をご利用になるときは初期設定を行ってください。
- 初期設定方法については、「準備5.Eメール･EZwebの初期設定を行う」（▶P.27）をご参照ください。
  ※Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- Eメールの送信･受信には通信料がかかります。データ量に応じて変わるパケット方式です。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

Eメールメニュー／Eメール設定メニュー

待受画面 → ✉ → **A Eメールメニュー**

A Eメールメニュー

Eﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
- 1 新規作成 → Eメールの新規作成（▶P.177）
- 2 受信ﾎﾞｯｸｽ ✉ 24 → P.189
- 3 送信ﾎﾞｯｸｽ ✉ 12 → P.184
- 4 新着ﾒｰﾙ問合せ → P.188
- 5 かんたんﾒｰﾙﾚｼﾋﾟ → P.182
- 6 Eﾒｰﾙ設定 → B

Cﾒｰﾙ ｜ OK

お知らせ

- 「受信ボックス」の右側には、未読のEメールの件数が表示されます。
  未読のEメールがない場合には、何も表示されません。
- 「送信ボックス」の右側には、まだ送信していないEメールの件数が表示されます。
  送信していないEメールがない場合には、何も表示されません。

B Eメール設定メニュー

Eﾒｰﾙ設定
- 1 受信･表示設定 → C
- 2 送信･作成設定 → D
- 3 添付再生設定 → P.175
- 4 ｽｸﾛｰﾙ設定 → P.175
- 5 文字ｻｲｽﾞ設定 → P.175
- 6 その他の設定 → E
- 7 Eﾒｰﾙ設定確認 → P.177

OK

C 受信・表示設定メニュー

受信･表示設定
- 1 自動受信設定 → P.173
- 2 ﾒｰﾙ受信方法 → P.173
- 3 添付自動受信 → P.173
- 4 受信ﾎﾞｯｸｽ設定 → P.174
- 5 受信ﾒｰﾙ自動削除 → P.174

OK

D 送信・作成設定メニュー

送信･作成設定
- 1 返信先ｱﾄﾞﾚｽ → P.174
- 2 差出人名称 → P.174
- 3 冒頭文設定 → P.174
- 4 署名設定 → P.174
- 5 返信ﾒｯｾｰｼﾞ引用 → P.174
- 6 ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ編集 → P.174
- 7 送信ﾎﾞｯｸｽ設定 → P.174
- 8 ｱﾄﾞﾚｽ自動変更 → P.174
- 9 宛先件数制限 → P.175

OK

E その他の設定メニュー

その他の設定
- 1 Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽの変更 → P.176
- 2 自動転送先 → P.176
- 3 ﾒｰﾙﾌｨﾙﾀｰ → P.176
- 4 Eﾒｰﾙﾍｯﾀﾞ情報表示(通信料有料) → P.177
- 5 その他の設定の確認 → P.177

－－*－*－*－*－*－*
auのﾒﾙﾏｶﾞｻｰﾋﾞｽ設定 → P.177
(ﾒﾙﾏｶﾞの登録・設定変更)
※auの公式ﾒﾙﾏｶﾞです。ぜひご登録ください。

◇各ﾒﾆｭｰは、ﾊﾟｹｯﾄ通信料無料でご利用いただけま

◀ OK ▶ ｜ ﾌﾞﾗｳｻﾞﾒﾆｭｰ

この画面は、サーバに接続して表示されます。接続中は画面左上に Ⓔ が表示されます。
※画面のレイアウト表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。

受信ボックス

Eメールメニュー

Eﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1新規作成
2受信ﾎﾞｯｸｽ 24
3送信ﾎﾞｯｸｽ 12
4新着ﾒｰﾙ問合せ
5かんたんﾒｰﾙレシピ
6Eﾒｰﾙ設定
Cﾒｰﾙ | OK

受信ボックス（フォルダ一覧）

受信ﾎﾞｯｸｽ 24/100
ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ 1
ﾌｫﾙﾀﾞ 1
ﾌｫﾙﾀﾞ 2 20
ﾌｫﾙﾀﾞ 3
家族
友人
仕事 3
その他
miniSD | OK | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

フォルダを選択→(サブメニュー)

F フォルダサブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1ﾌｫﾙﾀﾞ名編集※
2ﾌｫﾙﾀﾞ新規作成※
3振り分け設定
4ﾒｰﾙ再振り分け
5ﾌｫﾙﾀﾞ並び替え※
6ﾌｫﾙﾀﾞ削除※
7全ﾌｫﾙﾀﾞ内削除
8ﾌｫﾙﾀﾞ内削除※
9ﾌｫﾙﾀﾞﾛｯｸ
0miniSDｶｰﾄﾞへ保存
OK | 閉じる

1〜2 → P.191
3〜4 → P.192
5〜0 → P.193

フォルダを選択→●

受信ボックス

ﾌｫﾙﾀﾞ2 20/ 50
001 10/12水11:20
携帯一郎
今日の打ち合わせ
002 10/12水10:58
携帯花子
いいお店見つけた
003 10/12水10:43
携帯四郎
明日の予定
004 10/11火21:07
△△△△△△△△@ezweb.ne.j
(non title)
切替 | 表示 | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

Eメールを選択→(サブメニュー)

G 受信ボックスサブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1返信※
2全員へ返信※
3本文転送※
4転送
5選択保護/解除
6削除※
7移動※
8ｱﾄﾞﾚｽ表示※
9選択受信
0ｿｰﾄ
*検索
#miniSDｶｰﾄﾞへ保存
装飾ﾃﾞｰﾀ削除※
miniSDｶｰﾄﾞへ切替※
OK | 閉じる

1〜4 → P.190
5 → P.194
6 → P.37
7 → P.194
8 → P.197
9 → P.188
0 → P.194
*〜# → P.195
装飾ﾃﾞｰﾀ削除 → P.196
miniSDｶｰﾄﾞへ切替 → P.173

Eメールを選択→●(表示)

受信メール内容表示画面

001
10/12水11:20
携帯一郎
今日の打ち合わせ
(13KB)場所.jpg

今日の打ち合わせの場所は第一会議室です。資料を忘れずに持ってきてくださいね。

返信 | | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

(サブメニュー)

H 受信メール内容表示サブメニュー

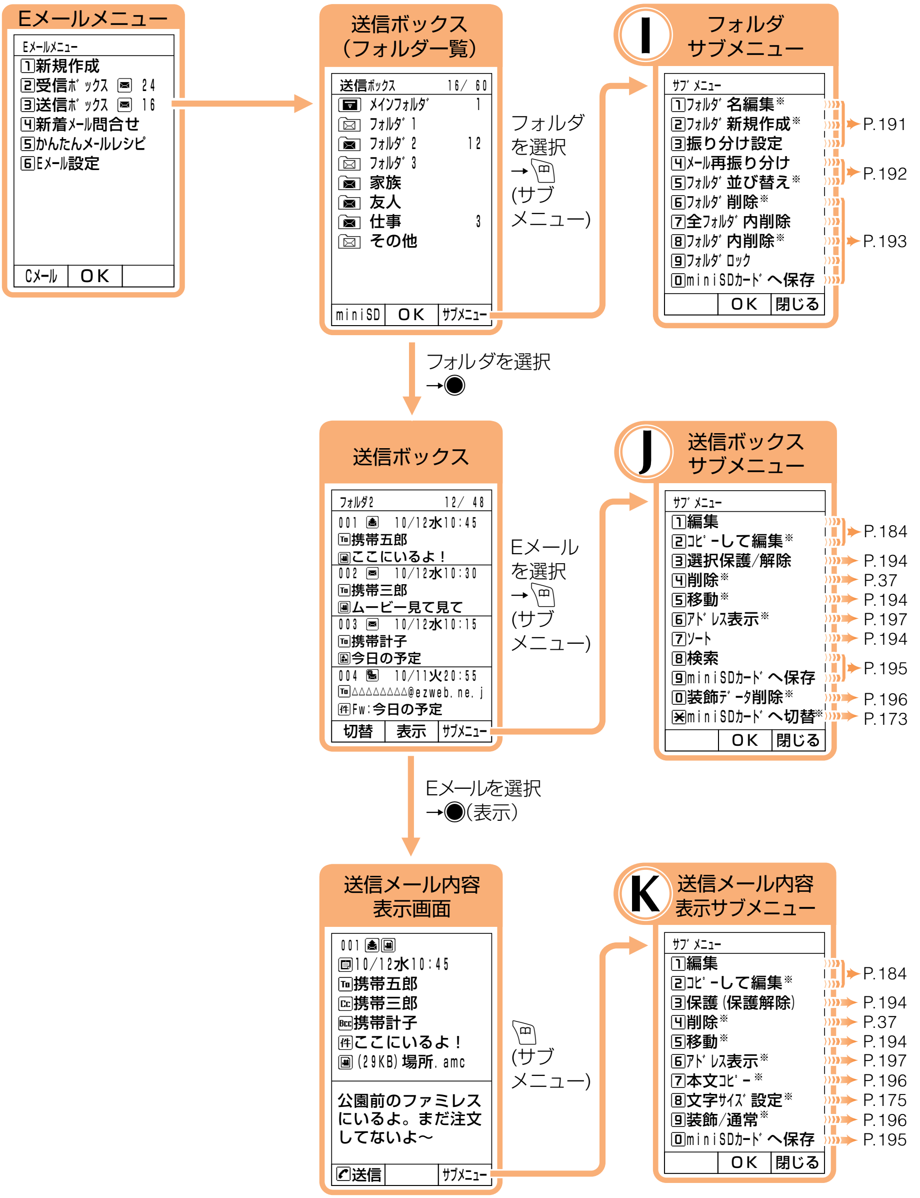
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1返信※
2全員へ返信※
3本文転送※
4転送
5保護（保護解除）
6削除※
7移動※
8ｱﾄﾞﾚｽ表示※
9本文ｺﾋﾟｰ※
0文字ｻｲｽﾞ設定※
*装飾/通常※
#miniSDｶｰﾄﾞへ保存
OK | 閉じる

1〜4 → P.190
5 → P.194
6 → P.37
7 → P.194
8 → P.197
9 → P.196
0 → P.175
* → P.196
→ P.195

お知らせ

- miniSDメモリカード内の受信ボックスでは、サブメニューの項目に※が付いている項目のみ実行できます。

送信ボックス



お知らせ

- miniSDメモリカード内の送信ボックスでは、サブメニューの項目に※が付いている項目のみ実行できます。

お知らせ

- miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスについて
  - ・市販品のminiSDメモリカードを本体にセットすると、miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスをご利用になれます。
    miniSDメモリカードのセット方法については、「miniSDメモリカードのセットのしかた」(▶P.134)をご参照ください。
  - ・受信ボックス／送信ボックスのフォルダー一覧で[アプリ](miniSD)を押すか、受信ボックス／送信ボックスサブメニュー(▶P.171のⒼ／▶P.172のⒿ)の「miniSDカードへ切替」を選択すると、miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスに切り替えることができます。
    miniSDメモリカード内のフォルダー一覧で[アプリ](本体)を押すか、受信ボックス／送信ボックスサブメニューの「本体へ切替」を選択すると、本体内の受信／送信ボックスに切り替わります。
    ※「受信ボックス設定」(▶P.174)や「送信ボックス設定」(▶P.174)を「一覧表示」に設定している場合は、サブメニューを利用して切り替えてください。
    ※miniSDメモリカード内のサブメニューでは、「miniSDカードへ切替」の代わりに「本体へ切替」と表示されます。

Eメール設定

受信・表示設定

1. 受信・表示設定メニュー(▶P.170のⒸ)を表示
2. 項目を選択→●

自動受信設定

サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。

自動受信する：自動的に受信。

自動受信しない：サーバからの通知があると、Eメールを自動的に受信せずに、新しいEメールがサーバに到着したことを知らせる。

- 自動受信は待受画面で行われます。
- 「自動受信しない」に設定した場合は、「新着メールの問合せ」(▶P.188)で新着メールをご確認ください。

メール受信方法

Eメールの受信方法を設定します。

全受信：すべてのEメールについて差出人・件名と本文を受信。

指定全受信：アドレス帳に登録されているEメールアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。アドレス帳に登録されていないEメールアドレスおよびマイアドレスからのEメールは差出人・件名のみを受信。
本文の受信方法については、「Eメールの全受信」(▶P.184)をご参照ください。

差出人・件名：すべてのEメールについて差出人・件名のみを受信。
本文の受信方法については、「Eメールの差出人・件名受信」(▶P.187)をご参照ください。

添付自動受信

Eメールを受信するとき、同時に添付データも受信するかどうかを設定します。

自動受信する：同時に添付データも受信。

自動受信しない：添付データは、受信しない。
添付データの受信方法については、「添付データの受信」(▶P.189)をご参照ください。

[メニュー](**詳細**)：自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更。
自動受信する項目には☑(チェックアイコン)が表示される。

●(**解除**)または(**設定**)：自動受信を解除／設定。

[メニュー](**サイズ**)：受信データサイズ設定画面を表示して、添付データの容量の上限を設定。

[アプリ](**確定**)：変更した内容を確定。

操作例：フォト・グラフィックの容量の上限を変更する

「フォト・グラフィック」を選択→[メニュー](サイズ)→上限のサイズを入力→●→[アプリ](確定)

- 受信データ詳細設定画面で、それぞれの項目を自動受信する設定(☑が表示された状態)にしても、添付自動受信の設定を「自動受信しない」に設定すると、すべて自動受信しません。
- 受信できるサイズは685KBまでです。ただし、「マルチメディア」データは206KB、「装飾データ」は4KB、「Flash®」データは137KBが上限となります。
- ここで設定する添付データの容量は、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
- 受信データサイズ設定画面で[メニュー](リセット)を押すと、容量の上限がお買い上げ時の設定に戻ります。
- 「添付自動受信」の設定にかかわらず、PCドキュメントデータは自動受信しません。「添付データの受信」(▶P.189)の操作で受信してください。

受信ボックス設定

受信ボックスの表示方法を設定します。

フォルダ表示：受信ボックス内にフォルダを表示。

一覧表示：受信ボックス内のEメールを一覧で表示。

受信メール自動削除

受信ボックスがいっぱいになったとき、既読メールを自動的に削除するかどうかを設定します。

既読メールのみ：既読メールを自動削除。（未読メール、保護メールは、自動的に削除されません。）

自動削除しない：自動削除しない。

送信・作成設定

❶ **送信・作成設定メニュー（▶P.170のⒹ）を表示**

❷ **項目を選択→◉**

返信先アドレス

Eメールアドレス（マイアドレス）以外のアドレスにEメールを返信してもらいたい場合に設定します。

付加する：返信先アドレスを設定。

Eメールアドレスを入力→◉

- 半角64文字まで入力できます。

付加しない：返信先アドレスを設定しない。

差出人名称

送信先で表示される名前を設定します。

付加する：差出人名称を設定。

差出人名称を入力→◉

- 全角10／半角20文字まで入力できます。

付加しない：差出人名称を設定しない。

冒頭文設定

Eメールの本文の冒頭に挿入する文を設定します。3種類まで登録できます。

設定1／設定2／設定3：冒頭文を設定。

冒頭文を入力→◉

- 全角128／半角256文字まで入力できます。

付加しない：冒頭文を設定しない。

署名設定

Eメールの本文の最後に挿入する署名を設定します。3種類まで登録できます。

設定1／設定2／設定3：署名を設定。

署名を入力→◉

- 全角128／半角256文字まで入力できます。

付加しない：署名を設定しない。

返信メッセージ引用

返信メールを作成時に、元のEメールの内容を「>」付きで表示できます。

引用する：元のEメールを引用。

引用しない：元のEメールを引用しない。

- 引用した文章を編集することもできます。

テンプレート編集

よく使う件名や本文をテンプレートとして10種類まで登録できます。お買い上げ時には、8種類のテンプレートが用意されています。

テンプレートを選択→◉→「件名」／「本文」を選択→◉（編集）→件名／本文を入力→◉→［アプリ］（確定）

- 件名は全角50／半角100文字まで入力できます。
- 本文は全角300／半角600文字まで入力できます。
- テンプレートを利用してEメールを作成する方法については、「Eメール作成画面のサブメニューの利用」（▶P.178）をご参照ください。

送信ボックス設定

送信ボックスの表示方法を設定します。

フォルダ表示：送信ボックス内にフォルダを表示。

一覧表示：送信ボックス内のEメールを一覧で表示。

アドレス自動変更

Eメール作成画面で［メニュー］（サブメニュー）を押して「フォトメール便で送信」を選択すると、Eメールアドレスを自動変更して送信されます。その際の変更ルールを登録できます。
お買い上げ時、アドレス1〜4の基本アドレスには通常のアドレスが、変更後アドレスにはフォトメール便を送信するためのアドレスが登録されています。
▶**P.178**「フォトメール便について」

	基本アドレス	変更後アドレス
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.nepm.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.nepm.jp
アドレス5	@	@

*は地域ごとに異なります。

〈サブメニューに表示されるタイトルを変更する場合〉

タイトルを選択→◉（編集）→◉（編集）→タイトルを編集→◉→［メニュー］（登録）

- タイトルは、全角5／半角10文字まで入力できます。
- Eメール作成画面のサブメニューには、ここで編集したタイトルに「で送信」を追加されて表示されます。

〈アドレスを編集する場合〉

アドレス1～5を選択→●(編集)→●(編集)
→基本アドレスを編集→●／◯→●(編集)
→変更後アドレスを編集→●→◯(登録)

- 基本アドレス／変更後アドレスは、半角64文字まで入力できます。
- 「基本アドレス」に登録した内容が、自動変更の対象となります。
- 同じ基本アドレスは、重複して登録できません。
- 同じ変更後アドレスは、重複して登録できません。
- アドレス自動変更画面で◯(リセット)を押して「初期状態に戻す」を選択すると、選択中の項目の内容がお買い上げ時の設定に戻ります。

宛先件数制限

6件以上のEメールアドレスを入力した場合の操作を設定します。

ON：入力時の宛先件数を5件に制限。

OFF：宛先件数を制限しない(半角640文字以内)。

- 「宛先件数制限」を「ON」にすると、6件以上のEメールアドレスは入力できません。アドレス帳よりグループ送信を選択すると、あらかじめ先頭から5件のEメールアドレスが選択されます。
  宛先を変更する場合は、宛先を選択して●(解除)を押して不要な宛先を解除してから、送信したい宛先を選択して●(選択)を押してください。
  ◯(確定)を押すと、選択した5件が宛先一覧画面に入力されます。
  宛先一覧画面で宛先を変更する場合は、宛先を選択→●(編集)→[変更する]を選択すると宛先入力メニューが表示され、宛先を変更できます。
- 「宛先件数制限」を「OFF」にすると、To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内の宛先を入力できます。ただし、6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

添付再生設定

1. Eメール設定メニュー(▶P.170のⒷ)→[添付再生設定]
2. 項目を選択→●

インライン再生設定

受信メール／送信メール内容表示画面の末尾に添付データの画像を表示するかどうかを設定します。

再生する：添付データの画像を表示。

再生しない：添付データの画像を表示しない。

メロディ再生設定

受信メール／送信メール内容表示画面で添付データのメロディ・ボイスを再生するかどうかを設定します。

再生する：メロディ・ボイスを再生。

再生しない：メロディ・ボイスを再生しない。

スクロール設定

送受信したEメールの内容や、Eメールの一覧を表示している際に◯を1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。
なお、「スクロール設定」にかかわらず、Eメールの内容を表示している際に、◯／◯を押すと、画面単位でスクロールします。
ただし、ビュースタイルの場合は行スクロールになります。

1. Eメール設定メニュー(▶P.170のⒷ)→[スクロール設定]
2. 項目を選択→●

行スクロール

連続して1行ずつスクロールします。

ページスクロール

画面単位でスクロールします。

文字サイズ設定

Eメールの文字サイズを設定します。

1. Eメール設定メニュー(▶P.170のⒷ)／受信メール／送信メール内容表示サブメニュー(▶P.171のⒽ／▶P.172のⓀ)→[文字サイズ設定]
2. 項目を選択→●

大きい

1行につき全角9文字表示します。

標準

1行につき全角11文字表示します。

小さい

1行につき全角18文字表示します。

お知らせ

- 「Eメール文字(M321)」でも設定できます。

その他の設定

「その他の設定」で各種設定・変更を行う場合、暗証番号の入力が必要です。暗証番号について詳しくは、「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶ P.20)をご参照ください。

ご注意

- 暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- auのメルマガサービス設定の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

1 その他の設定メニュー(▶ P.170のⒺ)を表示

2 項目を選択→暗証番号を入力→●→[送信]

Eメールアドレスの変更

EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更することができます。

- Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことはできませんので、ご注意ください。
- 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- Eメールアドレスの変更可能部分とは、Eメールアドレスの"@"の左側の部分のことで、アドレスの所有者を表すものです。

　　Eメールアドレス
例：△△△@ezweb.ne.jp
　　変更可能部分　ドメイン

- W31CAのEメールアドレスは、半角英数小文字、「-」「.」を含め、半角20文字まで入力できます。「.」を連続で使用したり、Eメールアドレスの"@"の左側の部分の最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。
- 入力したEメールアドレスが既に使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。
- Eメールアドレスは下記を考慮すると、取得しやすくなります。
  1. 文字と文字の間に「-」「.」の記号を使う。
  2. 英字と数字を組み合わせる。
  3. できるだけ文字数を多くする(半角20文字以内)。
- Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。変更を行うことができない期間にこの操作を行いますと、Eメールアドレスの変更が禁止されている旨のエラーメッセージが表示されます。

[承諾する]→Eメールアドレスの"@"の左側の部分(変更可能部分)を入力→●→[送信]→[OK]→●

自動転送先

転送先のEメールアドレスを登録すると、W31CAで受信したEメールが自動的に転送され、パソコンなどの転送先でEメールを見ることができます。自動転送先は、2件まで登録できます。

［　　］(入力欄)を選択→●(入力)
→Eメールアドレスを入力→●→[送信]→[終了]

- 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。なお、設定クリア操作は回数には含まれません。また設定回数の上限を超えてしまった場合、翌日まで登録・変更できません。
- 「エラー！Eメールアドレスを確認してください」と表示された場合は、次の原因が考えられます。
  - ・自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力している。
  - ・指定のEメールアドレスが規制されている。
- Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいEメールアドレスを入力してください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意ください。
- 転送先に自分のアドレスを入力した場合や使用できない文字で入力した場合は、エラーを示すメッセージが表示されます。

メールフィルター

未承諾広告フィルター：未承諾広告フィルターを設定すると、「未承諾広告※」を件名に含むEメールを破棄。

- 「未承諾広告※」メールとは･･･
  受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるEメールのことです。
  送信者はEメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務付けられています。
  「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
- 広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたEメールが対象となります。

アドレスフィルター：アドレスフィルターを設定すると、特定のメールを受信拒否または受信設定。

全受信：すべてのEメールを受信。

指定受信設定：指定先からのEメールのみを受信。

・一括指定先
ドメイン(au／ツーカー(EZweb)、NTTDoCoMo、ボーダフォン、ツーカー、PHS、またはそれ以外のインターネット)をまとめて設定し、そのドメインから送られてくるEメールのみを受信します。

・拒否リスト設定
拒否リストを登録すると、登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの"@"の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否できます。
・個別指定
個別にEメールアドレス、Eメールアドレスの"@"の左側の部分、またはドメインを設定し、そこから送られてくるEメールのみを受信します。

指定拒否設定：登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの"@"の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否できます。

なりすまし規制：「規制する」に設定すると、パソコンなどから、携帯電話・PHSのメールアドレスを用いて、あたかも携帯電話・PHSから送信されたかのように装うEメールの受信を拒否できます。

- アドレスフィルターの設定により受信しなかったEメールを再受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- アドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。
- 受信拒否されたEメールはすべて、エラーメッセージと共に発信者に返送されます。

設定にあたって：未承諾広告フィルター／アドレスフィルターについての説明および注意事項を掲載。※設定される前にお読みください。

Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したEメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。

- ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。
- 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。

その他の設定の確認

その他の設定の内容が一覧表示されます。

Ⓖで最後の「更新」を選択→●

auのメルマガサービス設定

auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。
メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信します。詳細はサイト上で確認できます。

Eメール設定の確認

「Eメール設定」の設定内容(「その他の設定」を除く)を一覧で確認できます。

① Eメール設定メニュー(▶P.170のⒷ)→[Eメール設定確認]

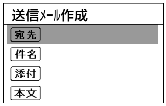
お知らせ

- 「その他の設定」の内容(「自動転送先」「メールフィルター」など)については、この画面で確認できません。

Eメール送信

Eメールの新規作成

① Eメールメニュー(▶P.170のⒶ)→[新規作成]



Eメール作成画面が表示されます。
●(編集)：編集
(アプリ)(送信)／(発信キー)：Eメールを送信

② 「宛先」を選択→●(編集)
宛先入力メニューが表示されます。

③ 宛先の入力方法を選択→●

アドレス帳／送信履歴／受信履歴／マイアドレス

▶**P.179**「Eメールの宛先入力」の「宛先入力メニュー」

直接入力

Eメールアドレスを直接入力します。

- 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力してください。

④ Eメールアドレスを選択／直接入力→●
複数のEメールアドレスを入力する方法については、「Eメールの宛先入力」(▶P.178)をご参照ください。

⑤ 「件名」を選択→●(編集)→件名を入力→●
件名は全角50／半角100文字まで入力できます。

⑥ 「本文」を選択→●(編集)→本文を入力→●
本文は全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

⑦ (アプリ)(送信)／(発信キー)

ご注意

- Eメール作成の際、件名・本文には、半角カナおよび半角記号(､｡ｰ･｢｣)は入力できません。

- 一度に5件までの宛先To:(Cc／Bcc含む)に送信できます。6件以上の宛先を入力した場合の操作については、「宛先件数制限」(▶P.175)をご参照ください。
- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。
- 添付データが含まれている場合、メールの送信に時間がかかる場合があります。
- 複数の宛先がある場合、EメールアドレスとEメールアドレスを区切る「,」(カンマ)も半角1文字としてカウントされます。
- Eメールの宛先(To、Cc、Bcc)を設定する際に、Eメールアドレスの変更可能部分を入力するだけで"@"から右側部分を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付加される便利な機能があります。ただしEメールの宛先に間違った文字が入力されてしまっても「@ezweb.ne.jp」を付加して送信しますので、(メモ/クリア)で間違った文字を削除してから終了させてください。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
- 送信完了画面を表示したままで約3秒間操作しない場合は、待受中の表示に戻ります。

Eメール作成画面のサブメニューの利用

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

2 (メニュー)(サブメニュー)

3 項目を選択→●

フォトメール便で送信

アドレス自動変更機能を利用して送信します。

- フォトメール便について

相手がａｕ以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように画像を自動変換して送れます。フォトメール便を利用するには、相手のＥメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスへ変更する必要があります。送信する際にアドレス自動変更機能を利用すると、Ｅメールアドレスを自動的に変更して送信されます。

- フォトメール便とW31CAのアドレス自動変更機能について

W31CAに用意されているアドレス自動変更機能には、お買い上げ時からフォトメール便のための自動変更ルールが登録されています。
そのため、「フォトメール便で送信」を選択するだけで、宛先であるＥメールアドレスの一部を自動変更ルールに従って変更して送信します。
自動変更ルールの編集方法については、「アドレス自動変更」(▶P.174)をご参照ください。

- 「フォトメール便で送信」を選択後に(アプリ)(中止)を押すと、送信は中止されますが、Eメールアドレスはフォトメール便専用アドレスに変更されます。

テンプレート選択

件名と本文にテンプレートの内容が入力されます。

テンプレートを選択→●

- 件名と本文が既に入力されている場合は、確認メッセージが表示されます。
「上書きする」を選択すると、入力していた内容は破棄されて、テンプレートの内容が入力されます。
- テンプレート選択画面で(アプリ)(表示)を押すと、テンプレートに登録されている件名と本文の全文を確認できます。
●を押すと、テンプレートの内容が入力されます。
- テンプレートの内容は、編集できます。
編集方法については、「テンプレート編集」(▶P.174)をご参照ください。

上書き保存

Ｅメールを送信せずに上書き保存します。

- 送信ボックスに保存されたＥメールを編集している場合のみ選択できます。

新規保存

Ｅメールを送信せずに送信ボックスに保存します。
未送信メールの送信方法については、「Ｅメールを編集して送信」(▶P.184)をご参照ください。

内容の確認

Ｅメール作成画面で入力したすべての内容が表示されます(複数の宛先／添付データもすべて表示)。
(メニュー)(サブメニュー)を押すと、「上書き保存」「新規保存」「文字サイズ設定」を選択できます。
(アプリ)(送信)／(発信):Ｅメールを送信
●(編集):Ｅメール作成画面に戻る

Eメールの宛先入力

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

2 「宛先」を選択→●(編集)

既存のEメールを編集した場合は、宛先一覧画面が表示されます。

- 宛先が１件も登録されていない場合は、ステップ3の宛先入力メニューが表示されます。
- 「(新規入力)」を選択した場合は、宛先入力メニューが表示されます。
- 既に入力されたアドレスを選択した場合は、確認画面が表示されます。「変更する」を選択すると、宛先入力メニューが表示されます。

Eメール

❸ 項目を選択→●

宛先入力メニュー

アドレス帳

アドレス帳のEメールアドレス、またはアドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力します。
以降の操作については、「アドレス帳の宛先を入力するには」(▶P.179)をご参照ください。

- 複数選択する場合、宛先件数制限が「ON」の場合は最大5件まで、「OFF」の場合は最大20件まで選択できます。

送信履歴／受信履歴

送信履歴／受信履歴のEメールアドレスを宛先に入力します。

送信履歴／受信履歴を選択→●

- 送信履歴／受信履歴の一覧で(削除)を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。
  削除方法については、「データの削除」(▶P.37)をご参照ください。
- 過去にEメールを送受信したEメールアドレスは、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。
- 同じ宛先に複数のEメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。
- 送信ボックス／受信ボックス内で送信メール／受信メールの「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。

マイアドレス

「プロフィール」に登録されているEメールアドレスを宛先に入力します。

Eメールアドレスを選択→●

- 「プロフィール」に「Eメールアドレス2」が登録されていない場合は、「Eメールアドレス1」が自動的に入力されます。

直接入力

Eメールアドレスを直接入力します。

Eメールアドレスを入力→●

- 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力してください。

■ アドレス帳の宛先を入力するには

❶ 宛先入力メニュー→［アドレス帳］

〈アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力する場合〉

❷ でアドレス帳を選択→●(選択)→Eメールアドレスを選択→●
名前が登録されている場合は、名前が表示されます。

〈アドレス帳のEメールアドレスを複数選択して宛先に入力する場合〉

❷ (複数)→でアドレス帳を選択→●(選択)

❸ Eメールアドレスを選択→●(選択)
選択されたEメールアドレスには、✓が表示されます。
複数のEメールアドレスを入力するには、この操作を繰り返します。
※同じ送信相手のEメールアドレスを2つ選択すると✓✓が、3つすべて選択すると✓✓✓が表示されます。

❹ (確定)

〈アドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力する場合〉

❷ (サブメニュー)→［グループ送信］

❸ グループを選択→●
「通常Eメールアドレス」に指定されているEメールアドレスが入力されます。

お知らせ

- 複数の宛先を入力すると、Eメール作成画面の「宛先」にが表示されます。

宛先一覧画面のサブメニューの利用

既に宛先が入力されている場合に宛先一覧画面が表示されます。

❶ Eメール作成画面を表示
表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

❷ 「宛先」を選択→●(編集)
宛先が1件も入力されていない場合は、宛先入力メニューが表示されます。

❸ 宛先を選択→(サブメニュー)

❹ 項目を選択→●

Toへ変更

宛先の種類を「To(宛先)」に変更します。

Ccへ変更

宛先の種類を「Cc(同報)」に変更します。

Bccへ変更

宛先の種類を「Bcc(隠し同報)」に変更します。

削除

宛先を削除します。

[削除する]/[削除しない]

お知らせ

- Cc(同報)、Bcc(隠し同報)について
  「To(宛先)」は、Eメールの宛先として使用します。Toに宛先を入力しないと、Eメールは送信できません。Eメール作成画面には、宛先一覧画面で最初のToのEメールアドレスが優先して表示されます。
  「Cc(同報)」はEメールを同報する際に使用します。受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。
  「Bcc(隠し同報)」はEメールを同報する際に使用します。「Cc(同報)」とは異なり、To、Ccの受信者にはBccの宛先が表示されませんので、メールの受信者には、他の誰宛にそのEメールが送信されているのかは分かりません。送信先のアドレス(Toも含めて)に知らせたくない場合は、Toには送信者自身のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

Eメールへのデータ添付

送信メールには、最大5件(合計500KB以下)のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

2 「添付」を選択→●(編集)

※添付データが登録されている場合は、添付一覧画面が表示されます。

▶**P.180**「添付一覧画面の利用」

3 項目を選択→●

データフォルダ

本体のデータフォルダ内のデータを添付します。

フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●

▶**P.115**「データの活用」

miniSDカード

miniSDメモリカードのデータフォルダ内のデータを添付します。

フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●

▶**P.136**「データフォルダ」

フォト撮影

フォトを撮影して添付します。

●(シャッター)→●(添付)

▶**P.90**「フォト撮影」

ムービー撮影

ムービーを撮影して添付します。

●(録画)→●(終了)→●(添付)

▶**P.99**「ムービー撮影」

マイボイス録音

マイボイスを録音して添付します。

●(開始)→●(終了)→●(添付)

▶**P.69**「マイボイス録音」

- マイボイスの録音後に[アプリ](再生)を押すと、録音を再生できます。[メール](再録音)を押すと、もう一度録音できます。

プロフィール

プロフィールをvCardデータとして添付します。

フォトミキサー作成

テンプレートから選択し、フォトミキサー作品を作成して添付します。

▶**P.146**「フォトミキサー」

お知らせ

- Eメールで送信可能なデータの種類と容量については、「付録」の「Eメールで送信可能なデータ一覧」(▶P.316)をご参照ください。

添付一覧画面の利用

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

2 「添付」を選択→●(編集)

既に添付データが登録されている場合、添付一覧画面が表示されます。
画面の右下には、添付可能な残り容量と残り件数が表示されます。
[アプリ](確定)を押すと、Eメール作成画面に戻ります。添付データが1件も登録されていない場合は、添付データ選択画面が表示されます。

〈添付データを追加する場合〉

3 「[@](添付選択)」を選択→●(選択)

添付データ選択画面が表示され、添付データを追加できます。

▶**P.180**「Eメールへのデータ添付」のステップ3

〈添付データを変更／再生／解除する場合〉

3 添付データを選択→●(編集)

4 項目を選択→●

変更する

添付データ選択画面が表示され、添付データを変更できます。

▶ P.180「Eメールへのデータ添付」のステップ3

再生する

添付データを再生します。

解除する

添付データを解除します。

ご注意

- 選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。
- お買い上げ時に登録されているデータを選択した場合は、エラーメッセージが表示され、添付できません。
- 合計の容量が500KBを超える場合は、エラーメッセージが表示され、添付できません。
- Eメールを作成した後、添付されたデータをデータフォルダなどで編集した結果、添付データの合計の容量が500KBを超えてしまった場合は、エラーメッセージが表示されますので、添付データを解除してください。
- 添付データを含むメールを送信する場合や、ご使用のエリアの電波状況によってメールの送信に時間がかかる場合があります。
- Eメールを作成した後、添付されたデータをデータフォルダから削除した場合は、Eメールを編集もしくは送信しようとすると添付データを解除した旨のメッセージが表示されます。
  もう一度、アプリ(送信)を押すと、削除した添付データは添付せずにEメールが送信されます。
- Eメール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。
- フォト、ムービー、マイボイス、フォトミキサーで作成したフォトミキサー作品は、添付することによりデータフォルダに保存されます。
- 添付されるマイボイスのファイル名は、「マイボイス+録音された年月日+時刻.qcp」となります。
- プロフィールやアドレス帳を添付する際、登録画像に著作権が設定されている場合は画像を添付できません。
  画像を外して添付するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  「添付する」を選択すると、画像以外の登録内容が添付されます。
- 添付されるプロフィールのファイル名は、名前の登録がある場合は「名前.vcf」、ない場合は「電話番号.vcf」となります。
- 添付されるアドレス帳のファイル名は、アドレス帳に名前の登録がある場合は「名前.vcf」、ない場合は「電話番号.vcf」または「Eメールアドレスの“@”の左側の部分.vcf」「アドレスカード.vcf」となります。
- ファイル名に半角カナと一部の半角記号が含まれる場合は、全角文字に置き換えて添付されます(データフォルダにあるデータは変化しません)。

お知らせ

- 複数のデータを添付すると、Eメール作成画面の[添付]に📄が表示されます。

パステルメール

Eメールの本文の文字色／背景色を24色と169色のパレットから選択できます。また、目立たせたい文字を指定して点滅させることができます。
パステルメール非対応機種に送信すると、普通のEメールとして受信／表示されます。

お知らせ

- Eメールの本文入力時にEを押しても、ステップ4の文字装飾メニューを表示できます。
- 文字色／背景色を選択する画面でアプリ(169色)を押すと、169色のパレットが表示され、文字色／背景色を選択できます。
  アプリ(24色)を押すと、24色のパレットに戻ります。

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶ P.177)をご参照ください。

2 「本文」を選択→●(編集)

あらかじめ本文が入力されているものとします。
※本文を入力しながら、そのつど文字装飾することもできます。

3 メニュー(サブメニュー)→[文字装飾]

4 項目を選択→●

文字色

Eメール本文の文字色を変更します。

範囲指定：範囲を選択して文字色を指定。

✥で開始位置を選択→●→✥で終了位置を選択→●→✥で文字色を選択→●

- 操作の最後に●の代わりにメニュー(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字色を設定できます。

入力色：これから入力する文字の文字色を指定。

✥で文字色を選択→●

標準色：文字色を指定していない文字の色(標準色)を指定。

✥で文字色を選択→●

- 入力色／標準色を指定すると、画面の右上の■が指定した色に変わり、入力色は📝が、標準色は📄が表示されます。
  ※入力色と標準色を同時に指定した場合は、入力色が優先して表示されます。
- ［装飾解除］→［入力色］を選択すると入力色の設定を解除できます。

背景色

背景色を指定します。

✥で背景色を選択→●

点滅

文字を点滅させます（絵文字は点滅できません）。

範囲指定：範囲を選択して文字を点滅。

✥で開始位置を選択→●→✥で終了位置を選択→●

- 操作の最後に●の代わりに📖（連続）を押すと、続けて範囲を選択して文字の点滅を設定できます。

点滅入力：これから入力する文字を点滅。

- ［装飾解除］→［点滅入力］を選択すると点滅入力の設定を解除できます。

装飾解除

文字の装飾を解除します。

入力色：入力色の設定を解除。

点滅入力：点滅入力の設定を解除。

範囲文字色／範囲点滅：範囲を選択して文字色／点滅の設定を解除する。

✥で開始位置を選択→●→✥で終了位置を選択→●

- 操作の最後に●の代わりに📖（連続）を押すと、続けて範囲を選択して文字色／点滅の設定を解除できます。

全装飾リセット：すべての文字装飾を解除。

［リセットする］／［リセットしない］

ご注意

- パステルメールの装飾データ（文字色・背景色・点滅）は、添付データとして添付されます。
  拡張子は、「.ntl」となります。
- 装飾データの添付を解除しようとすると、確認メッセージが表示されます。「解除する」を選択すると、すべての文字装飾が解除されます。
- 添付データが5件登録されている場合、サブメニューで「文字装飾」を選択すると、エラーメッセージが表示され、文字装飾を指定できません。
  添付ファイルを1件解除してください。
  添付ファイルの解除方法については、「添付一覧画面の利用」（▶P.180）をご参照ください。
- 装飾データを添付することにより、添付データの合計が500KBを超えてしまった場合は、エラーメッセージが表示され、超過した分の装飾データが自動的に削除されます。
- 送受信したパステルメールの装飾データの添付を解除すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
- 文字色と点滅の指定のいずれかが200件を超える場合は、Eメール作成画面に戻る際にエラーメッセージが表示され、超過した分の装飾が自動的に解除されます。
- Eメール本文中の電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報も装飾できますが、送信するとそれらの文字は、受信相手には装飾表示されない場合があります。
  送信ボックスに保存されたEメールは通常のリンク色で表示されます。

かんたんメールレシピ

ふつうメール

本文と件名を入力した一般的なEメールを作成します。

❶ Eメールメニュー（▶P.170のⒶ）→［かんたんメールレシピ］→［ふつうメールを作ります］

❷ 本文の入力方法を選択→●

本文を書く

本文を最初から入力します。

本文を入力→●

シェフにお任せ

テンプレートを利用します。

テンプレートを選択→●→本文を編集→●

❸ 宛先の入力方法を選択→●

アドレス帳

アドレス帳からEメールアドレスを選択します。

✥でアドレス帳を選択→●（選択）→Eメールアドレスを選択→●→●

送信履歴／受信履歴

送信履歴／受信履歴からEメールアドレスを選択します。

送信履歴／受信履歴を選択→●→●

自分で入力

Eメールアドレスを入力します。

宛先を入力→●

❹ ●→件名を入力→●

※ステップ2で「シェフにお任せ」を選択した場合は、お買い上げ時の設定ではテンプレートの件名が入力されていますので編集して●を押してください。

ふつうメール作成が完了した旨のメッセージが表示され、完了音が鳴ります。(「キー操作音(M27)」をお買い上げ時の「消音」に設定していると完了音は鳴りません。)

Eメール作成画面が表示されます。Eメール作成画面では、通常のメールと同じように「宛先」「件名」「添付」「本文」を編集できます。

❺ アプリ(送信)／発信キー

フォトメール

撮影したフォトを添付したEメールを作成します。

❶ Eメールメニュー(▶P.170のⒶ)
→[かんたんメールレシピ]
→[フォトメールを作ります]

❷ 作成方法を選択→●

これから撮影

フォトを撮影して添付します。

●(シャッター)→●(添付)

フォトの撮影方法については、「フォト撮影」(▶P.90)をご参照ください。

フォトフォルダから選ぶ

データフォルダの「フォトフォルダ」からフォトを選択して添付します。

サブフォルダを選択→●(詳細)→フォトを選択→●

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.182)のステップ2以降をご参照ください。

らくがきメール

便箋またはフォトの上にメッセージをらくがきした画像を作成して、添付したEメールを作成します。

❶ Eメールメニュー(▶P.170のⒶ)
→[かんたんメールレシピ]
→[らくがきメールを作ります]

❷ 作成方法を選択→●

便箋を選ぶ

5種類の便箋から選択します。

便箋を選択→●→[添付する]

フォトフォルダから選ぶ

データフォルダの「フォトフォルダ」からフォトを選択します。

サブフォルダを選択→●(詳細)→フォトを選択→●

❸ ●→メッセージを入力→●

全角81／半角162文字まで入力できます。

✥でメッセージの位置を選択できます。

❹ メニュー(文字色)→✥で文字色を選択→●

✥でメッセージの位置を選択できます。

❺ ●

メニュー(継続)を押すと、フレーム、スタンプ、絵文字スタンプ、文字スタンプ、特殊効果の画像効果を行うことができます。

▶P.97「画像効果」

❻ ●(保存)

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.182)のステップ3以降をご参照ください。

ムービーメール

撮影したムービーを添付したEメールを作成します。

❶ Eメールメニュー(▶P.170のⒶ)
→[かんたんメールレシピ]
→[ムービーメールを作ります]

❷ 作成方法を選択→●

これから録画

ムービーを撮影して添付します。

●(録画)→●(終了)→●(添付)

▶P.99「ムービー撮影」

ムービーフォルダから選ぶ

データフォルダの「ムービーフォルダ」からムービーを選択して添付します。

サブフォルダを選択→●(詳細)→ムービーを選択→●

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.182)のステップ2以降をご参照ください。

わくわくメール

フォトミキサーで作成したフォトミキサー作品を添付したEメールを作成します。

❶ Eメールメニュー（▶P.170のⓐ）→［かんたんメールレシピ］→［わくわくメールを作ります］

❷ 作成方法を選択→◉

フォトミキサーを作る

フォトミキサーでフォトミキサー作品を作成して添付します。

▶**P.146**「フォトミキサー」

コレクションから選ぶ

データフォルダの「コレクション」フォルダからフォトミキサー作品を選択して添付します。

フォトミキサー作品を選択→◉

以降の操作については、「ふつうメール」（▶P.182）のステップ2以降をご参照ください。

ご注意

- LARGEが付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品を送信する場合は、添付ファイルのサイズが大きいため、送信先で再生できない場合があります。
- 対応機種をauのホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

送信ボックス

送信ボックスのEメール確認

送信済みのEメールや、送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

❶ Eメールメニュー（▶P.170のⓐ）→［送信ボックス］

送信ボックス内のフォルダの一覧が表示されます。お買い上げ時の設定では送信メールおよび未送信・送信失敗メールはすべて「メインフォルダ」に入ります。
表示内容については、「受信ボックス／送信ボックス（フォルダ一覧）の表示内容」（▶P.185）をご参照ください。
※「送信ボックス設定」（▶P.174）が「一覧表示」に設定されている場合、送信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。

❷ フォルダを選択→◉

表示内容については、「受信ボックス／送信ボックスの表示内容」（▶P.185）をご参照ください。

❸ Eメールを選択→◉（表示）

表示内容については、「受信メール／送信メール内容表示画面の表示内容」（▶P.187）をご参照ください。

アプリ（送信）／発信:Eメールを送信
メール:前のEメールを表示
EZ:次のEメールを表示

ご注意

- 送信メールが送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが削除されます。
送信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」（▶P.324）をご参照ください。
※削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。

お知らせ

- 送信済みのEメールや、送信に失敗したEメールも再送信できます。

Eメールを編集して送信

❶ 送信ボックスサブメニュー（▶P.172のⓙ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.172のⓚ）→［編集］／［コピーして編集］

Eメール作成画面が表示されます。
Eメールの編集方法については、「Eメール送信」（▶P.177）をご参照ください。

ご注意

- 未送信Eメールまたは送信に失敗したEメールを選択した場合、「コピーして編集」は選択できません。
- 送信済みのEメールまたは保護されているEメールを選択した場合、「編集」は選択できません。
「コピーして編集」を選択してEメールを送信すると、新規メールとして送信ボックスに保存されます。

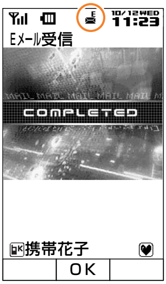
Eメール受信

Eメールの全受信

「メール受信方法」（▶P.173）が「全受信」に設定されていると、すべてのEメールについて差出人・件名と本文を受信します。

❶ 待受中にEメールを受信

Eメールの受信中は、「受信中件数／受信する件数」が表示されます。
受信が終了すると、受信完了画面が表示されます。



画面最上段に(メールアイコン&Eアイコン)が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。差出人のEメールアドレスまたはアドレス帳の名前が表示されます。

※添付データが含まれている場合、メールの受信に時間がかかる場合があります。

※「自動受信設定」(▶P.173)が「自動受信しない」に設定されているとき、または受信に失敗したEメールがあるときは、お知らせ受信音が鳴りが点滅します。
「新着メールの問合せ」(▶P.188)を行い、Eメールを受信してください。

※「Eメール受信(M22)」の「音量(M221)」が「消音」に設定されている場合には、Eメール受信音は鳴りません。

※「お知らせ受信(M23)」の「音量(M231)」が「消音」に設定されている場合には、お知らせ受信音は鳴りません。

※マナーモードが「通常マナー」「サイレントマナー」に設定されている場合には、Eメール受信音とお知らせ受信音は鳴りません。

※マナーモードのオリジナル設定の「Eメール受信」が「消音」に設定されていて、マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合には、Eメール受信音は鳴りません。
またオリジナル設定の「お知らせ受信」が「消音」に設定されている場合には、お知らせ受信音は鳴りません。

2 Eメール受信アイコンを表示

Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

3 ●

※Eメール受信アイコンが表示されていない場合は、を押してEメールメニュー(▶P.170のⒶ)を表示してください。

4 [受信ボックス]

受信ボックス内のフォルダの一覧が表示されます。
お買い上げ時の設定では、新着のEメールはすべて「メインフォルダ」に入ります。

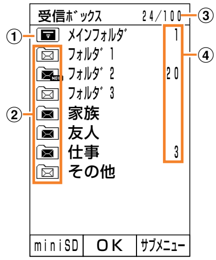
※「受信ボックス設定」(▶P.174)が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。ステップ6へ進んでください。

5 フォルダを選択→●

6 受信したEメールを選択→●(表示)

(返信):返信のEメールを作成
:前のEメールを表示
:次のEメールを表示

■ 受信ボックス／送信ボックス(フォルダ一覧)の表示内容



画面の見かた

① …メインフォルダ(新着メールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがない場合)

② …サブフォルダ(新着メールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがない場合)

③ 受信ボックスの「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」
※送信ボックスの場合は、「(未送信・送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」

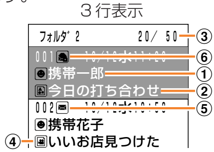
④ フォルダに未読のEメールがある場合は、フォルダ名の右に未読メールの件数が表示されます。
※送信ボックスの場合は、未送信・送信失敗のEメールの件数が表示されます。

■ 受信ボックス／送信ボックスの表示内容

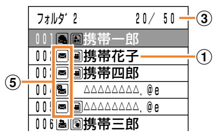
画面の種類と表示切替

(切替)を押すたびに「3行表示」「1行表示(差出人／宛先)」「1行表示(件名)」「3行表示(フォト)」の順に切り替わります。

3行表示



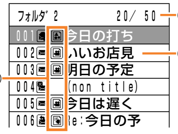
1行表示(差出人)



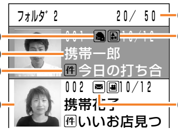
※送信ボックスの場合は、「1行表示(宛先)」

Eメール

1行表示(件名)



3行表示(フォト)



画面の見かた

3行表示／1行表示に共通して表示される内容

① 差出人の名前またはEメールアドレス
受信したEメールアドレスと名前がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
…受信ボックスを3行表示にした場合に表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。
※送信ボックスの場合は、宛先の名前またはEメールアドレスが表示されます。
…送信ボックスを3行表示にした場合に表示されます。

② 件名

③ 受信ボックスのメール件数「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」
※送信ボックスの場合は、「(未送信・送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」

④ 添付データアイコン
…ムービーの添付データ
…マルチメディアの添付データ
…音声データ
…フォト・グラフィックの添付データ
…Flash®の添付データ
…文字装飾のデータ
…アドレス帳、スケジュールなどのデータ
…テキストデータ
…PCドキュメントビューアーデータ
…その他のデータ
※添付データが未受信の場合またはデータフォルダから削除されている場合は、のようにアイコンの縁が点線で表示されます。
※未受信の添付データがサーバになく受信できない場合は、のようにアイコンに「×」が表示されます。
※受信できない添付データの場合は、のようにアイコンに斜線が表示されます。
※複数の添付データがある場合、受信ボックスでは、データフォルダに保存されている添付データ／未受信の添付データ／サーバにメールがなく受信できない添付データ／受信できない添付データの順で、優先してアイコンが表示されます。
送信ボックスでは、データフォルダに保存されている添付データ／データフォルダから削除されている添付データの順で、優先してアイコンが表示されます。
同じ優先順位の添付データがある場合は、ムービー／マルチメディア／音声／フォト・グラフィック／Flash®／文字装飾データ／アドレス帳、スケジュールなど／テキスト／PCドキュメントビューアーデータ／その他の添付データの順に優先して表示されます。

⑤ メール状態アイコン
受信ボックスでは、受信メールの状態が表示されます。
(緑)…未読のEメール
(グレー)…本文を未受信のEメール
… 既読のEメール
… 転送を行ったEメール
… 返信を行ったEメール
… 返信と転送を行ったEメール
… サーバにメールがなく本文を受信できないEメール(添付データも含まれます)
送信ボックスでは、送信メールの状態が表示されます。
… 送信済みのEメール
… 未送信のEメール
… 送信に失敗したEメール
… サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール

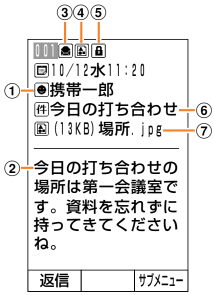
⑥ (保護アイコン)
保護されているEメールに表示されます。

3行表示(フォト)に表示される内容

⑦ 画像…アドレス帳に登録されている画像が表示されます。

※ 受信ボックスでの表示切替は、送信ボックスには影響しません。
※ 「受信ボックス設定」(▶P.174)を「フォルダ表示」に設定している場合、1つのフォルダで切替操作をすると、他のフォルダも同じ設定となります。
※ 送信ボックスでの表示切替は、受信ボックスには影響しません。
※ 「送信ボックス設定」(▶P.174)を「フォルダ表示」に設定している場合、1つのフォルダで表示切替をすると、他のフォルダも同じ設定となります。

■ 受信メール／送信メール内容表示画面の表示内容



画面の見かた

① 差出人の名前またはEメールアドレス
　※送信ボックスの場合は、To／Cc／Bcc宛先の名前またはEメールアドレスが表示されます。
② 本文
③ など(メール状態アイコン)
④ など(添付データアイコン)
⑤ (保護アイコン)
　保護されている場合に表示されます。
⑥ 件件名
⑦ 添付データアイコンと添付サイズ、添付ファイル名

ご注意

- 受信したEメールの本文が10KB(約全角5,000文字)を超えるEメールの場合、本文をすべて受信することはできません。
  10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
- 文字数が多いEメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- HTMLパートを含んだEメールは正常に表示できない場合があります。
- 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 「自動受信設定」(▶P.173)が「自動受信しない」に設定されている場合は、Eメールを自動受信しません。「新着メールの問合せ」(▶P.188)で新着メールをご確認ください。
- 受信メールが受信ボックスの容量を超えると、「受信メール自動削除」(▶P.174)の設定が「既読メールのみ」である場合は、最も古い既読メールが削除されます。
  ※ 未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
  受信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.324)をご参照ください。

お知らせ

- 「添付自動受信」(▶P.173)が「自動受信する」に設定されていて、該当する添付データが添付されている場合は、本文を受信した後、続けて添付データを受信します。
- 画面最上段に表示される(メールアイコン&Eアイコン)について
  未受信のEメールがあると、が点滅します。
  未受信のEメールがなく、未読のEメールがあるときは、が点灯します。
  未受信のEメール、未読のEメールがなくなると消灯します。
  確認方法については、「受信ボックスのEメール確認」(▶P.189)をご参照ください。
- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合
  アドレス帳に登録されているEメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが、受信後Eメール受信音が鳴っている間、表示されます。
  アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。
  ・Eメールアドレスが登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M432)」が「表示しない」に設定されている場合は、Eメールアドレスまたは相手の方の差出人名が表示されます。
  Eメールアドレスが登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M432)」が「表示する」に設定されている場合は、Eメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが表示されます。
- 複数のEメールを同時に受信した場合
  最後に受信したEメールの情報が表示されます。

Eメールの差出人・件名受信

「メール受信方法」(▶P.173)が「差出人・件名」に設定されていると、すべてのEメールについて差出人・件名のみを受信します。

❶ 受信メールの一覧を表示

表示方法については、「受信ボックスのEメール確認」(▶P.189)のステップ1～2をご参照ください。

〈本文を受信する場合〉

❷ Eメールを選択→●(表示)→メールNo.を選択→●(受信)

Eメールの本文を受信した後、受信メールの内容が表示されます。

ご注意

- miniSDメモリカードの受信ボックスからは、上記の操作は行えません。

Eメール

Eメールの指定全受信

「メール受信方法」（▶P.173）が「指定全受信」に設定されている場合は、次のように操作してください。

〈アドレス帳にEメールアドレスが登録されている差出人からのEメールの場合〉

差出人・件名と本文を受信します。Eメールを読むための操作方法は、「メール受信方法」（▶P.173）を「全受信」に設定している場合と同様です。
受信メールの確認方法については、「Eメールの全受信」（▶P.184）をご参照ください。

〈アドレス帳にEメールアドレスが登録されていない差出人からのEメールの場合〉

差出人・件名のみを受信します。Eメールを読むための操作方法は、「メール受信方法」（▶P.173）を「差出人・件名受信」に設定している場合と同様です。
受信メールの確認方法については、「Eメールの差出人・件名受信」（▶P.187）をご参照ください。

ご注意

- 「指定全受信」では、お手持ちのW31CAのEメールアドレス(マイアドレス)からのEメールについては、アドレス帳に登録してあっても差出人・件名のみを受信します。

新着メールの問合せ

1. **Eメールメニュー（▶P.170のⒶ）→［新着メール問合せ］**
   新着のEメールがあるかどうかを確認します。

ご注意

- Eメールが送られてきたとき、W31CAの電源がOFFだったり、電波の届かない地域にいる場合、Eメールは受信できません。また、受信中に電波状況が悪くなるとEメールを受信できないことがあります。
  そのような場合は、電波状況の良い場所でもう一度「新着メール問合せ」を実行してください。

Eメールの選択受信

本文未受信のEメールを、最大10件選択して受信できます。

1. **受信ボックスサブメニュー（▶P.171のⒼ）→［選択受信］**
2. **Eメールを選択→●(選択)**
   選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。
3. **📩（受信）**

ご注意

- 選択受信で選択できるEメールは10件までです。10件を超えて選択しようとすると●(選択)が表示されなくなり、選択できなくなります。

添付データの再生

1. **受信メール／送信メールの一覧を表示**
   ▶**P.189**「受信ボックスのEメール確認」のステップ1〜2
   ▶**P.184**「送信ボックスのEメール確認」のステップ1〜2
2. **Eメールを選択→●(表示)→添付データを選択→●（再生）**
   添付データが再生されます。
   「添付再生設定」（▶P.175）の「インライン再生設定」が「再生する」に設定されている場合、受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面の本文の末尾に添付データの画像が再生されます。
   「メロディ再生設定」が「再生する」に設定されている場合、受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示するとメロディ／ボイスが再生されます。

お知らせ

- 次の種類のデータは、「インライン再生設定」に従ってインライン再生されます。
  ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)／アニメ／アニメ&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ／ムービー
- 次の種類のデータは、「メロディ再生設定」に従って自動再生されます。
  メロディ／テキスト&メロディ／ボイス
- 受信メールの場合は、添付データが受信済みのときに再生されます。

添付データの受信

「添付自動受信」(▶ P.173)が「自動受信しない」に設定されている場合や、添付自動受信では受信されない添付データが受信メールに添付されている場合は、次の操作で添付データを受信します。およそ685KBまでの添付データを受信できます。

1 受信メールの一覧を表示

表示方法については、「受信ボックスのEメール確認」(▶ P.189)のステップ1～2をご参照ください。

2 Eメールを選択→●(表示)→未受信の添付データを選択→●(受信)

添付データの受信が完了すると、データが再生されます。

ご注意

- miniSDメモリカードの受信ボックスからは上記の操作は行えません。
- 「添付自動受信」(▶ P.173)の設定にかかわらず、PCドキュメントデータは自動受信しません。上記の操作で受信してください。
- 添付データの受信に、時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも、通信料がかかる場合があります。
- 添付データを受信する際に、データフォルダの空き容量が足りない場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  不要なデータを削除してください。
  削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」(▶ P.128)をご参照ください。

お知らせ

- Eメールで受信可能なデータの種類と容量については、「付録」の「Eメールで受信可能なデータ一覧」(▶ P.316)をご参照ください。
- 685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
- 受信した添付データは、データフォルダに保存されます。
- 受信した添付データをデータフォルダから削除した場合、添付データアイコンは未受信に戻ります。

■ 添付されたフォト／ムービーにGPS情報が付加されている場合

Eメールに添付されたフォト／ムービーにGPS情報が付加されている場合、EZナビウォークで地図を表示できます。

送信／受信メール内容表示画面で
添付データを選択→●(再生)



フォト／ムービーにGPS情報が含まれている場合は、📖(地図)と表示されます。
📖(地図)を押すと、地図を表示できます。
▶ **P.234**「EZナビウォークでできること」

ご注意

- フォト自体やムービー自体に付加されているGPS情報は、A3012CA、A5302CA、A5401CA、A5401CAⅡ、A5403CA、A5406CA、A5407CA、W21CA、W21CAⅡ、A5512CA、G'zOne TYPE-R、W31CAでないと表示できない場合があります。

受信ボックス

受信ボックスのEメール確認

1 Eメールメニュー(▶ P.170のⒶ)→[受信ボックス]

受信ボックス内のフォルダの一覧が表示されます。

※「受信ボックス設定」(▶ P.174)が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。
ステップ3へ進んでください。

2 フォルダを選択→●

③ Eメールを選択→◉(表示)

受信したEメールの内容が表示されます。
▶ **P.187**「受信メール／送信メール内容表示画面の表示内容」
アプリ(返信):返信のEメールを作成
✉:前のEメールを表示
E:次のEメールを表示

お知らせ

- 受信ボックス内のご案内メールについて
  お買い上げ時、受信ボックスのメインフォルダには、KDDI株式会社提供の「au styleからのご案内」／カシオ計算機株式会社提供の「W31CAご愛用者アンケートのお願い」のご案内メールが保存されています。
  ※ご案内メールは削除できますが、「メモリリセット(M452)」「オールリセット(M454)」を実行すると、もう一度受信ボックスに表示されます。

Eメールの返信

① 受信ボックスサブメニュー(▶P.171のⓖ)／受信メール内容表示サブメニュー(▶P.171のⓗ)→[返信]

Eメール作成画面が表示されます。
件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。
宛先には、選択した差出人のEメールアドレスまたは返信先のEメールアドレスが表示されます。
「返信メッセージ引用」(▶P.174)を「引用する」に設定している場合は、受信したEメールの本文が引用されます。引用文の先頭には引用符「>」が付きます。
本文を編集するなどして送信してください。
▶ **P.177**「Eメール送信」

ご注意

- 受信メールを引用する際、冒頭文、署名と合わせて本文の合計が全角5,000／半角10,000文字分を超えた場合は、引用する本文の超過部分を切り捨てて引用します。

お知らせ

- 元のEメールで同報されている相手全員に返信するには
  受信ボックスサブメニュー(▶P.171のⓖ)／受信メール内容表示サブメニュー(▶ P.171のⓗ)で「全員へ返信」を選択します。
  ※ Eメール設定の「宛先件数制限」を「ON」にした場合で、受信したEメールに6件以上の宛先To:(Cc／Bcc含む)がある場合は、「全員へ返信」を選択すると、エラーメッセージが表示され、宛先選択一覧画面が表示されます。あらかじめ、受信したEメールの宛先に入力されている順番で先頭から5件のEメールアドレスが選択されています。送信先を変更したい場合は、宛先を選択して◉(解除)を押して不要な宛先を解除してから送信したい宛先を選択して◉(選択)を押してください。アプリ(確定)を押すと宛先が入力され、Eメール作成画面が表示されます。

Eメールの本文転送

① 受信ボックスサブメニュー(▶P.171のⓖ)／受信メール内容表示サブメニュー(▶P.171のⓗ)→[本文転送]

件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
本文には元のEメールの本文が引用されます。
送信方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

Eメールの転送

Eメールを転送する場合、サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するので受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。

① 受信ボックスサブメニュー(▶P.171のⓖ)／受信メール内容表示サブメニュー(▶P.171のⓗ)→[転送]

Eメール作成画面が表示されます。
件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
送信方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

ご注意

- 元のEメールがサーバにない場合は、Eメールを転送できない旨のメッセージが表示されます。

受信ボックスと送信ボックスの共通操作

フォルダ名の変更

❶ フォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[フォルダ名編集]→フォルダ名を編集→●

フォルダ名は、全角5／半角10文字まで入力できます。

フォルダの新規作成

本体内の受信ボックス／送信ボックスには、最大31個(メインフォルダを含む)のフォルダを作成できます。お買い上げ時は、「メインフォルダ」の他に「フォルダ1～3」が用意されています。
miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。
miniSDメモリカードに初回アクセス時は、「フォルダ1～4」が用意されています。

❶ フォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[フォルダ新規作成]→フォルダ名を入力→●

振り分け設定の登録

受信ボックス／送信ボックス内の各フォルダには、振り分け設定を登録できます。
登録した振り分け設定に一致するEメールを受信／送信すると、そのフォルダにEメールを自動的に振り分けます。
振り分け設定には、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定／件名振り分け設定の3種類があります。

ご注意

- 登録可能な振り分け設定の条件は、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定／件名振り分け設定を合計して最大100件です。
- 振り分け設定に一致しないすべてのEメールは、「メインフォルダ」に振り分けられます。
  「メインフォルダ」には、振り分け設定を登録できません。
- 保存したEメール、送信に失敗したEメールはメインフォルダに振り分けられます。
- 既に登録されている振り分けをもう一度登録しようとすると、エラーメッセージが表示されて登録できません。
- Eメール受信中に電池切れなどで電源がOFFになると、振り分けは行われず、「メインフォルダ」に振り分けられることがあります。

お知らせ

- Eメールアドレス振り分け設定について
  ･登録したEメールアドレスに一致するアドレスからEメールを受信したとき／Eメールを送信したとき、自動的に振り分けます。
  ･受信メールの振り分け時に対象となるEメールアドレスは差出人のみです。
  ･送信メールの振り分け時に対象となるEメールアドレスは、「To」に設定されているEメールアドレスだけです(振り分け条件に「Cc」「Bcc」が一致しても、振り分けは行われません)。
  「To」が複数存在する場合は、先頭のEメールアドレスのみ振り分け対象となります。
  ･Eメールアドレスの一部を設定することもできます。
  例：「taro」と設定した場合、「taro@△△△.ne.jp」や「taro_□□□□@△△△.ne.jp」といったEメールアドレスが振り分けの対象となります。
  ※ ただし、完全に一致するEメールアドレスが、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定に登録されている場合、そちらが優先されます。
- アドレス帳グループ振り分け設定について
  アドレス帳のグループに登録されているEメールアドレスに一致するEメールを受信／送信したとき、自動的に振り分けます。
- 件名振り分け設定について
  登録した件名が含まれるEメールを受信／送信したとき、自動的に振り分けます。
  件名振り分け設定には、例えば、「連絡」と設定した場合、「緊急連絡」や「連絡ください」といった件名が振り分けの対象となります。
  ※ ただし、差出人／宛先のEメールアドレスが、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定に一致する場合、そちらが優先されます。
- 振り分け設定と自動的に振り分けられるEメールの関係について
  受信メールは、次のような順番で振り分けられます。
  ① 「Eメールアドレス振り分け設定」のEメールアドレスに完全に一致するEメールを各フォルダに振り分ける。
  ② 「アドレス帳グループ振り分け設定」のEメールアドレスに完全に一致するEメールをフォルダの上から順に振り分ける。
  ③ 「件名振り分け設定」「Eメールアドレス振り分け設定」の件名、Eメールアドレスに部分的に一致するEメールをフォルダの上から順に振り分ける。

❶ フォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[振り分け設定]

振り分け設定一覧画面が表示されます。
アプリ(実行)：再振り分けを実行

❷ 「(新規入力)」を選択→●(編集)

❸ 項目を選択→●

Eメールアドレス

指定したEメールアドレスに準じてEメールを振り分けます。

アドレス帳:アドレス帳に登録されているEメールアドレスを指定。

　でアドレス帳を選択→●(選択)
　→Eメールアドレスを選択→●

送信履歴/受信履歴:送信履歴/受信履歴からEメールアドレスを指定。

　Eメールアドレスを選択→●

マイアドレス:プロフィールに登録されているEメールアドレスを指定。

　Eメールアドレスを選択→●

直接入力:指定するEメールアドレスを入力。

　Eメールアドレスを入力→●
　半角64文字まで入力できます。

- 複数のEメールアドレスを一度に登録することはできません。

アドレス帳グループ

選択したアドレス帳グループのメンバーに準じてEメールを振り分けます。

アドレス帳グループを選択→●

- Eメールアドレスが登録されているアドレス帳グループのみ登録できます。

件名

指定した文字列を含むEメールを振り分けます。

件名を入力→●

- 全角32/半角64文字まで入力できます。
- 件名の一部のみを設定することもできます。

お知らせ

- **振り分け条件を編集するには**
  振り分け設定一覧画面で振り分け設定を選択して●(編集)を押すと、振り分け条件を編集できます。
- **現在の振り分け設定でEメールを振り分け直すには**
  ・登録/編集した振り分け設定は、設定後に送受信したEメールについて有効となります。既に受信/送信したEメールを現在の振り分け設定で振り分け直したい場合は、メール再振り分けを実行します。
  ・メール再振り分けを実行すると、保存されているすべてのEメールは、設定された振り分け設定に従って、もう一度各フォルダに振り分け直されます。
  振り分け設定一覧画面で(実行)を押して「振り分けする」を選択すると、メール再振り分けを実行します。
  ・フォルダサブメニュー(▶P.171のⓕ)/(▶P.172のⓘ)→[メール再振り分け]→[振り分けする]を選択しても、メール再振り分けを実行します。

振り分け設定の削除/振り分け先の変更

❶ **フォルダサブメニュー(▶P.171のⓕ)/(▶P.172のⓘ)→[振り分け設定]**
振り分け設定一覧画面が表示されます。

❷ **振り分け設定を選択→(サブメニュー)**

❸ **項目を選択→●**

詳細表示

振り分け設定の種類と振り分け条件を表示します。
●を押すと振り分け設定一覧画面に戻ります。

削除

振り分け設定を削除します。
削除方法については、「データの削除」(▶P.37)をご参照ください。

- 全件削除した場合、選択中のフォルダの振り分け設定のみ全件削除されます。他のフォルダの振り分け設定は削除されません。

振り分け先変更

振り分け先のフォルダを変更します。

変更先のフォルダを選択→●

- 振り分け先を変更すると、変更先であるフォルダの振り分け設定一覧画面に表示されます。
  振り分け先フォルダの一覧が表示された画面で(サブメニュー)を押して「フォルダ名編集」/「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集/フォルダの新規作成を行った後でEメールの振り分け先を変更することができます。
  操作方法については、「フォルダ名の変更」(▶P.191)/「フォルダの新規作成」(▶P.191)をご参照ください。

フォルダの並び替え

「メインフォルダ」以外のフォルダの表示順を並び替えることができます。

❶ **フォルダサブメニュー(▶P.171のⓕ)/(▶P.172のⓘ)→[フォルダ並び替え]**

❷ **フォルダを選択→●(選択)**

❸ **フォルダを移動→●**
ステップ2～3の操作を繰り返すと、複数のフォルダを並び替えられます。

❹ **(確定)**

フォルダの削除

フォルダを削除すると、フォルダ内のすべての受信メール／送信メールと、フォルダに設定されていた振り分け設定も削除されます。

1 フォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[フォルダ削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 未読、未送信、送信失敗メールも削除されます。
- 保護メールが存在する場合は、保護メール以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護メールを削除します。
  「削除しない」を選択すると、フォルダと保護メール、フォルダに設定されている振り分け設定は削除されません。
- Eメールがすべて保護メールの場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、フォルダと保護メールを削除します。

Eメールの全件削除

1 「メインフォルダ」が選択された状態でフォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[全フォルダ内削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 全フォルダ内削除は、本当に必要な場合のみ行ってください。
- ロックされたフォルダのEメールもすべて削除されます。
- 「フォルダの削除」(▶P.193)の「ご注意」をご参照ください。

フォルダ内のEメールの全件削除

1 フォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[フォルダ内削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 「フォルダの削除」(▶P.193)の「ご注意」をご参照ください。

フォルダロック

フォルダをロックすると、次の操作を行う前にロックNo.の入力が必要になります。
フォルダ内のメールの表示／フォルダ名編集／miniSDメモリカードへのフォルダ保存／振り分け設定／メール再振り分け／受信ボックス設定を一覧表示に設定／送信ボックス設定を一覧表示に設定／フォルダ削除／フォルダ内削除／ロックしたフォルダへのEメール移動／ロックしたフォルダへの振り分け移動

1 フォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[フォルダロック]→[設定する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 「メインフォルダ」はロックできません。
- ロックしたフォルダがある場合に受信ボックス設定／送信ボックス設定を「一覧表示」にすると、ロックしたフォルダ内のEメールも一覧に表示されます。

miniSDメモリカードへのフォルダの保存

miniSDメモリカード内に同名のフォルダを作成して、フォルダ内のすべての受信メール／送信メールを保存します。

1 フォルダサブメニュー(▶P.171のⒻ)／(▶P.172のⒾ)→[miniSDカードへ保存]→[保存する]

2 項目を選択→●

削除する
miniSDメモリカードにフォルダを保存した後、保存元である本体フォルダ内のEメールをすべて削除します。

削除しない
miniSDメモリカードにフォルダを保存した後も、保存元である本体フォルダ内のEメールを削除しません。

ご注意

- miniSDメモリカード内から本体内に、Eメールの移動やコピーをすることはできません。
- 本文／添付未受信のメールをminiSDメモリカードに保存すると、miniSDメモリカードからは本文／添付データを受信できません。保存元の受信メールを削除する場合はご注意ください。

- miniSDメモリカード内からメールを送信することはできません。保存元のEメールを削除した場合は、「コピーして編集」（▶P.184）を行ってください。

お知らせ

- miniSDメモリカード内にあらかじめ同名のフォルダが存在する場合は、同名のフォルダ内にEメールが保存されます。

Eメールの保護／保護解除

Eメールが自動的に削除されないように保護します。

1 受信ボックスサブメニュー（▶P.171のⓖ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.172のⓙ）→［選択保護／解除］

2 Eメールを選択→●（保護）

🔒がメール状態アイコンの上に表示されます。
別のEメールを選択して●（保護）を押すと、複数のEメールを保護できます。
保護されているEメールを◎で選択して●（解除）を押すと、保護を解除できます。

3 ✉（終了）

ご注意

- 受信ボックスの容量の50％または250件を超えて、受信メールを保護しようとするとエラーメッセージが表示され、保護できません。
- 送信ボックスの容量の50％または100件を超えて、送信メールを保護しようとするとエラーメッセージが表示され、保護できません。

お知らせ

- 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.171のⓗ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.172のⓚ）で「保護」を選択すると、🔒（保護アイコン）が表示され、Eメールが保護されます。
保護されているEメールの内容表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」が表示されます。

Eメールの1件移動／選択移動／全件移動

1 受信ボックスサブメニュー（▶P.171のⓖ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.172のⓙ）→［移動］

2 項目を選択→●

1件移動

選択していたEメールを移動します。

移動先のフォルダを選択→●

選択移動

複数のEメールを選択して移動します。

Eメールを選択→●（選択）→✉（移動）→移動先のフォルダを選択→●

- 選択方法については、「データの複数選択」（▶P.38）をご参照ください。

全件移動

フォルダ内のすべてのEメールを移動します。

移動先のフォルダを選択→●

ご注意

- 「受信ボックス設定」（▶P.174）／「送信ボックス設定」（▶P.174）を「一覧表示」に設定している場合も、Eメールを移動できます。ただし、Eメールを移動しても、受信メール／送信メールの一覧には、そのまま表示されます。
「受信ボックス設定」（▶P.174）／「送信ボックス設定」（▶P.174）を「フォルダ表示」に変更すると、Eメールは移動先のフォルダで表示されます。
- 本体内からminiSDメモリカード内へは、保存のみ行うことができます。miniSDメモリカード内へEメールを移動することはできません。
保存方法については、「miniSDメモリカードへのEメールの保存」（▶P.195）をご参照ください。
- miniSDメモリカード内から本体内へEメールを移動することはできません。

お知らせ

- 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.171のⓗ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.172のⓚ）で「移動」を選択すると、1件移動になります。
- 移動先フォルダの一覧が表示された画面で✉（サブメニュー）を押して「フォルダ名編集」／「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集／フォルダの新規作成を行った後でEメールを移動することができます。
操作方法については、「フォルダ名の変更」（▶P.191）／「フォルダの新規作成」（▶P.191）をご参照ください。

一覧表示の並び順の変更

1 受信ボックスサブメニュー（▶P.171のⓖ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.172のⓙ）→［ソート］

2 項目を選択→●

受信順／日付順

受信ボックスでは新着メール順、送信ボックスでは送信日付順に並び替えます。

未読順／未送信順

受信ボックスでは未読メール、既読メールの順に並び替えます。
送信ボックスでは未送信メール、送信済みメールの順に並び替えます。

差出人名順／宛先名順

名前またはEメールアドレスを0〜9、A〜Z、a〜z、五十音順に並び替えます。

件名順

件名を0〜9、A〜Z、a〜z、五十音順(Fw:、Re:は無視されます)に並び替えます。

保護順

保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並び替えます。

ご注意

- 通常の表示は、受信ボックスが「受信順」、送信ボックスが「日付順」です。
- 受信／送信ボックスの操作が終了すると、「受信順」「日付順」に戻ります。

Eメールの検索

Eメールアドレス／件名／本文の一部を入力すると、該当する受信メールまたは送信メールを検索して一覧表示できます。

1 受信ボックスサブメニュー(▶P.171のⒼ)／送信ボックスサブメニュー(▶P.172のⒿ)→[検索]

2 検索するEメールアドレス／件名／本文の一部を入力→●

全角32／半角64文字まで入力できます。

3 検索対象を選択→●(選択)

▶**P.38**「データの複数選択」

Eメールアドレス

入力した文字がEメールアドレスに含まれるEメールを検索します。

件名

入力した文字が件名に含まれるEメールを検索します。

本文

入力した文字が本文に含まれるEメールを検索します。

4 (検索)

該当するEメールの件数が表示された後、該当する受信メールや送信メールが一覧表示されます。

miniSDメモリカードへのEメールの保存

1 受信ボックスサブメニュー(▶P.171のⒼ)／送信ボックスサブメニュー(▶P.172のⒿ)→[miniSDカードへ保存]

2 項目を選択→●

1件保存

選択したEメールをminiSDメモリカード内のフォルダに保存します。

保存先のフォルダを選択→●

選択保存

複数のEメールを選択して保存します。

Eメールを選択→●(選択)→(保存)→保存先のフォルダを選択→●

- 選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

全件保存

現在表示中のすべてのEメールをminiSDメモリカード内に保存します。

保存先のフォルダを選択→●

3 miniSDメモリカード内の保存先フォルダを選択→●

4 [削除する]／[削除しない]

「削除する」を選択すると、miniSDメモリカードに保存した後、本体内のEメールを削除します。「削除しない」を選択すると、本体内のEメールを削除しません。

ご注意

- 本文／添付未受信のメールをminiSDメモリカードに保存すると、miniSDメモリカードからは本文／添付データを受信できません。保存元の受信メールを削除する場合はご注意ください。
- miniSDメモリカード内から、本体内にEメールを移動やコピーすることはできません。
- miniSDメモリカード内からメールを送信することはできません。保存元のEメールを削除した場合は、「コピーして編集」(▶P.184)を行ってください。

お知らせ

- 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.171のⒽ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.172のⓀ）から「miniSDカードへ保存」を選択すると、1件保存となります。
- ステップ3で（サブメニュー）を押し、「フォルダ名編集」「フォルダ新規作成」を行った後、Eメールを保存することができます。
  操作方法については、「フォルダ名の変更」（▶P.191）／「フォルダの新規作成」（▶P.191）をご参照ください。
- 受信済みの添付データのある受信メール／データを添付した送信メールをminiSDメモリカードに保存すると、添付されているデータはminiSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。
  ※miniSDメモリカード内のデータフォルダで次の操作を行うと、受信メール／送信メールからは、添付データを再生／表示できなくなります。
  ・データをデータフォルダから削除した場合
  ・データのタイトルを変更した場合
  ・データを別のフォルダに移動した場合

パステルメールの装飾／通常表示

パステルメールの装飾データが添付されているときのメールの表示方法を選択します。

1 **受信メール内容表示サブメニュー（▶P.171のⒽ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.172のⓀ）→［装飾／通常］**

2 **項目を選択→●**

装飾表示
パステルメールの文字装飾を表示します。

通常表示
通常のEメールとして表示します。

パステルメールの装飾データ削除

パステルメールの装飾データを削除すると、通常のEメールになります。

1 **受信ボックスサブメニュー（▶P.171のⒼ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.172のⒿ）→［装飾データ削除］**

2 **［削除する］**

Eメールの本文コピー

1 **受信メール内容表示サブメニュー（▶P.171のⒽ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.172のⓀ）→［本文コピー］**

2 **でコピー開始位置を選択→●**
全角128／半角256文字まで選択できます。

3 **でコピー終了位置を選択→●（コピー）**
コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」（▶P.56）をご参照ください。

Eメールアドレスメニューの表示

1 **受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示**
▶**P.189**「受信ボックスのEメール確認」
▶**P.184**「送信ボックスのEメール確認」

〈差出人／宛先を対象としたEメールアドレスメニューを表示する場合〉

2 **差出人／宛先（To／Cc／Bcc）を選択→●（選択）**
Eメールアドレスメニューが表示されます。
以降の操作については、「Eメールアドレスの利用」（▶P.197）をご参照ください。

〈本文中のEメールアドレスを選択してEメールアドレスメニューを表示する場合〉

2 **本文中のEメールアドレスを選択→●（選択）**
Eメールアドレスメニューが表示されます。
以降の操作については、「Eメールアドレスの利用」（▶P.197）をご参照ください。

ご注意

- 本文中でEメールアドレスとして認識されるのは、“@”の前後に1文字以上の半角英数字・記号がある場合です。
  また、65文字以上のEメールアドレスは認識できません。

アドレス表示画面からのEメールアドレスメニューの表示

❶ **受信ボックスサブメニュー（▶P.171のⒼ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.171のⒽ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.172のⒿ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.172のⓀ）→[アドレス表示]**

受信メールの場合、差出人と宛先(To／Cc)と返信先がある場合は返信先(Reply to)のEメールアドレスが表示されます。
送信メールの場合、宛先(To／Cc／Bcc)のEメールアドレスが表示されます。
※1件あたりの情報量に応じて、すべてのEメールアドレスを表示できない場合があります。

❷ **Eメールアドレスを選択→●(選択)**

Eメールアドレスメニューが表示されます。
以降の操作については、「Eメールアドレスの利用」（▶P.197）をご参照ください。

Eメールアドレスの利用

❶ **Eメールアドレスメニューを表示**

▶**P.196**「Eメールアドレスメニューの表示」
▶**P.197**「アドレス表示画面からのEメールアドレスメニューの表示」

❷ **項目を選択→●**

Eメールアドレスメニュー

Eメール作成

選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを新規作成します。
▶**P.177**「Eメール送信」

アドレス帳へ登録

選択したEメールアドレスをアドレス帳に登録します。
▶**P.66**「他の機能からの登録」

振り分け登録

Eメールアドレス振り分け設定に登録します。

[受信ボックス]／[送信ボックス]
→登録先のフォルダを選択→●

- 振り分け登録の設定先フォルダの一覧が表示された画面で📧（サブメニュー）を押して「フォルダ名編集」「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集／フォルダを新規作成し振り分け登録を設定することができます。
  ▶**P.191**「フォルダ名の変更」
  ▶**P.191**「フォルダの新規作成」

拒否リストへ登録

選択したEメールアドレスを「メールフィルター」の「指定拒否設定」(▶P.177)の拒否リストに登録します。

[登録する]

- 送信ボックスでは「拒否リストへ登録」は表示されず、選択できません。

アドレスコピー

選択したEメールアドレスをコピーします。
▶**P.56**「文のコピー／カット／貼り付け」

アドレス帳参照

選択したEメールアドレスが登録されているアドレス帳の詳細画面を表示します。

- 該当するアドレス帳がない場合、「アドレス帳参照」は選択できません。

※画面下部に、選択されたEメールアドレスが表示されますのでご確認ください。

Eメールの件名／電話番号／URL／GPS情報の利用

❶ **受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示**

表示方法については、「受信ボックスのEメール確認」（▶P.189）／「送信ボックスのEメール確認」（▶P.184）をご参照ください。

〈Eメールの件名を利用する場合〉

❷ **件名を選択→●(選択)**

❸ **項目を選択→●**

件名メニュー

振り分け登録

選択した件名を件名振り分け設定に登録します。

[受信ボックス]／[送信ボックス]→件名を編集→●
→登録先のフォルダを選択→●

- 振り分け登録の設定先フォルダの一覧が表示された画面で📧（サブメニュー）を押して「フォルダ名編集」「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集／フォルダを新規作成し振り分け登録を設定することができます。
  ▶**P.191**「フォルダ名の変更」
  ▶**P.191**「フォルダの新規作成」

件名コピー

件名をコピーします。
◎でコピーを開始する位置を選択→●
→◎でコピーを終了する位置を選択→●(コピー)
▶**P.56**「文のコピー／カット／貼り付け」

※ 画面下部に、選択された件名が表示されますのでご確認ください。

〈本文中の電話番号を利用する場合〉

2 本文中の電話番号を選択→●(選択)

3 項目を選択→●

電話番号メニュー

電話発信

▶**P.42**「発信メニューの利用」

184/186付加

▶**P.42**「発信メニューの利用」

特番付加

▶**P.42**「発信メニューの利用」

アドレス帳へ登録

▶**P.66**「他の機能からの登録」

電話番号コピー

電話番号をコピーします。
▶**P.56**「文のコピー／カット／貼り付け」

※ 画面下部に、選択された電話番号が表示されますのでご確認ください。

ご注意

- 電話番号として認識されるのは、Tel、tel(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、📱、☎、TELに続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。
- 「TEL(03)0001-XXXX」のように「( )」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「*」「#」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

〈本文中のURLを利用する場合〉

2 URLを選択→●(選択)

3 項目を選択→●

URLメニュー

URLへジャンプ

EZwebで選択したURLのページを表示します。

お気に入り登録

▶**P.217**「お気に入りの登録」

アドレス帳へ登録

▶**P.66**「他の機能からの登録」

URLコピー

URLをコピーします。
▶**P.56**「文のコピー／カット／貼り付け」

※ 画面下部に、選択されたURLが表示されますのでご確認ください。

ご注意

- URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる256文字までの半角の英数字です。
- 「URLへジャンプ」を選択すると、情報サイトによっては表示に数分かかることがあります。
  このとき、W31CAの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。
  この間、別の操作を必要とされる場合は[電源]を1秒以上長押し(=電源OFF)して、もう一度電源をONにすると操作が可能になります。
  なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

〈本文中のGPS情報を利用する場合〉

2 本文中のGPS情報を選択→●(選択)

3 項目を選択→●

GPSメニュー

地図を表示

▶**P.240**「Myスポットの利用」

ここへ行く

▶**P.240**「Myスポットの利用」

Myスポットへ登録

登録先のMyスポットを選択→●
▶**P.239**「Myスポットの登録」

URLへジャンプ

GPS情報に含まれるURLにアクセスして地図を表示します。

お気に入り登録

▶**P.217**「お気に入りの登録」

アドレス帳へ登録

URLを登録：選択したGPS情報をURLとして登録。

GPS情報を登録：選択したGPS情報をGPS情報として登録。

▶**P.66**「他の機能からの登録」

URLコピー

URLをコピーします。

▶ **P.56**「文のコピー／カット／貼り付け」

※ 画面下部に、選択されたGPS情報URLが表示されますのでご確認ください。

ご注意

- GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字･記号のURLにGPS情報(datum=英数字記号)が含まれる場合です。

Eメールご利用上のご注意

- 添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールの送信に関するご注意

- Eメール本文作成の際、改行せずに本文を入力した場合、Eメールの受信側で正しく受信できない場合があります。
  文章の長いEメールを作成する場合は、こまめに改行を入れてください。
- 送信ボックスから作成したEメールを送信する機能もありますが、入力済みの宛先に間違ったEメールアドレスが設定されていないことをご確認のうえ、送信してください。
- 送信メールに正しく表示される日時は、2000年1月1日0時0分から2020年12月31日23時59分までです。
- 送信ボックスに表示されている日時は、W31CAがEメールを送信した日時です。
- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

Eメールの受信に関するご注意

- 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文の最大データ量は10KBです。
  10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
  受信できるデータ量には全角文字のエンコード記号も含まれます。そのため、半角全角混じりの多いEメールや改行の多いEメールを受信した場合、メール内容が10KBよりも少なくなることがあります。
- サーバでの保存期間の30日、または添付ファイルを含めたEメールの容量が3MBを超えると、Eメールは削除されます。
  本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、Eメールの本文を受信しようとすると、サーバにEメールがない旨のエラーメッセージが表示され、受信できません。また、サーバから削除されたEメールに添付されていた添付データの受信もできません。
- 待受中に[メール]を押したとき、受信ボックスがいっぱいである旨のエラーメッセージが表示された場合は、Eメールの受信はできません。不要なEメールを削除してください。
- 受信ボックスに表示されている日時は、相手の方がEメールを送信した日時です。
- 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。

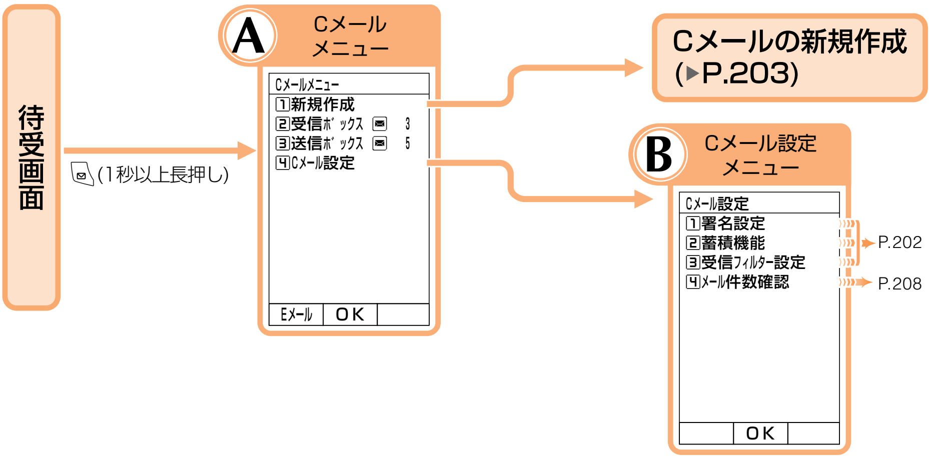
Cメール

「Cメール」とは、auの「Cメール」対応のau携帯電話同士でメールのやりとりができるサービスです。

ご注意

- Cメールは、特別なお申し込みの必要がない標準サービスです。

Cメールメニュー／Cメール設定メニュー



お知らせ

- 「受信ボックス」の右側には、✉と未読のCメールの件数が表示されます。未読のCメールがない場合には、何も表示されません。
- 「送信ボックス」の右側には、✉とまだ送信していないCメールの件数が表示されます。送信していないCメールと送信失敗Cメールがない場合には、何も表示されません。

■ Cメールの基本的な流れ

Cメールを新規作成して送信する（▶P.203）

▼

Cメールセンター

▼

Cメールを受信する
受信したCメールの内容を見る（▶P.205）

受信ボックス

Cメールメニュー

Cﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1 新規作成
2 受信ﾎﾞｯｸｽ ✉ 3
3 送信ﾎﾞｯｸｽ ✉ 5
4 Cﾒｰﾙ設定
Eﾒｰﾙ | OK

受信ボックス

受信ﾎﾞｯｸｽ 3/200
001 🔒10/11火21:01
未 携帯一郎
002 🔒10/11火20:55
未 携帯花子
003 10/10月20:21
未 0900001XXXX
004 10/10月13:40
0900001XXXX
005 10/ 9日20:16
0900002XXXX
返信 | 表示 | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

Cメールを選択→●(表示)

Cメールを選択→ (サブメニュー)

C 受信ボックスサブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1 電話発信※ ➤ P.207
2 184/186付加※ ➤ P.207
3 特番付加※ ➤ P.207
4 編集※ ➤ P.205
5 選択保護/解除 ➤ P.207
6 削除※ ➤ P.37
7 ｱﾄﾞﾚｽ帳へ登録※ ➤ P.207
8 ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ表示切替※ ➤ P.206
9 受信ﾌｨﾙﾀｰへ登録※ ➤ P.208
0 miniSDｶｰﾄﾞへ保存※ ➤ P.208
✱ miniSDｶｰﾄﾞへ切替※ ➤ P.202
OK | 閉じる

受信メール内容表示画面

001 🔒
10/11火21:01
名 携帯一郎
お疲れさま。明日の飲み会は19:00から△△△で。
返信 | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

(サブメニュー)

D 受信メール内容表示サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1 編集※ ➤ P.205
2 保護(保護解除) ➤ P.207
3 削除※ ➤ P.37
4 本文ｺﾋﾟｰ※ ➤ P.208
5 miniSDｶｰﾄﾞへ保存 ➤ P.208
OK | 閉じる

送信ボックス

Cメールメニュー

Cﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1 新規作成
2 受信ﾎﾞｯｸｽ ✉ 3
3 送信ﾎﾞｯｸｽ ✉ 5
4 Cﾒｰﾙ設定
Eﾒｰﾙ | OK

送信ボックス

送信ﾎﾞｯｸｽ 5/50
001 🔒10/11火 9:49
未 携帯一郎
002 🔒10/10月21:01
OK 携帯五郎
003 10/10月16:19
NG 0900001XXXX
004 10/10月13:42
未 携帯二郎
005 10/ 9日13:41
OK 0900001XXXX
送信 | 表示 | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

Cメールを選択→●(表示)

Cメールを選択→ (サブメニュー)

E 送信ボックスサブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1 電話発信※ ➤ P.207
2 184/186付加※ ➤ P.207
3 特番付加※ ➤ P.207
4 編集※ ➤ P.207
5 選択保護/解除 ➤ P.207
6 削除※ ➤ P.37
7 ｱﾄﾞﾚｽ帳へ登録※ ➤ P.207
8 ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ表示切替※ ➤ P.206
9 受信ﾌｨﾙﾀｰへ登録※ ➤ P.208
0 送信結果詳細 ➤ P.207
✱ miniSDｶｰﾄﾞへ保存 ➤ P.208
miniSDｶｰﾄﾞへ切替※ ➤ P.202
OK | 閉じる

送信メール内容表示画面

001 🔒 未
10/11火 9:49
名 携帯一郎
おはよう、天気が良いから気持ちが良いね。今日も一日頑張ろう！
送信 | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

(サブメニュー)

F 送信メール内容表示サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1 編集※ ➤ P.207
2 保護(保護解除) ➤ P.207
3 削除※ ➤ P.37
4 本文ｺﾋﾟｰ※ ➤ P.208
5 送信結果詳細 ➤ P.207
6 miniSDｶｰﾄﾞへ保存 ➤ P.208
OK | 閉じる

お知らせ

- miniSDメモリカード内の受信／送信ボックスでは、サブメニューの項目に※が付いている項目のみ実行できます。

お知らせ

- miniSDメモリカード内の受信／送信ボックスについて
  - ・市販品のminiSDメモリカードを本体にセットすると、miniSDメモリカード内の受信／送信ボックスをご利用になれます。
    miniSDメモリカードのセット方法については、「miniSDメモリカードのセットのしかた」(▶P.134)をご参照ください。
  - ・受信／送信ボックスサブメニュー(▶P.201のⓒ／▶P.201のⓔ)→[miniSDカードへ切替]を選択すると、miniSDメモリカード内の受信／送信ボックスに切り替わります。
    ※miniSDメモリカード内のサブメニューでは、「miniSDカードへ切替」の代わりに「本体へ切替」と表示されます。選択すると、本体内の受信／送信ボックスに切り替わります。

Cメールについて

Cメールではこんなことができます

- Cメールは、最大全角50／半角100文字のメッセージ(メール本文)を作成して送信できます。
  漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字が使用できます。
- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかが分かります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認できます。
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により次の選択ができます。
  - ・Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する
  - ・メール送信を中止する

ご注意

- W31CAに保存されているCメールは、故障･事故･修理･その他の取り扱いによって変化･消失する場合があります。
- 次の場合には、W31CAに保存されているCメールが消えることがありますのでご注意ください。
  - ・電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
  - ・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- 「Cメール安心ブロック機能」は、本文中に接続先URL(http://△△△、https:// △△△)や電話番号を含むCメールを受信拒否することができます。
  「Cメール安心ブロック機能」は、ご利用開始時から有効となっています。
  本文中に接続先URL(http:// △△△、https:// △△△)や電話番号を含むCメールを受信されたい場合は、本機能の解除設定を行ってください。解除方法については、「Cメール安心ブロック機能」(▶P.209)をご参照ください。
- W31CAはおしゃべりモード非対応です。相手の方がおしゃべりモードで通信してきた場合は、通常Cメールとして受信されます。
- 発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。

Cメール設定

❶ Cメール設定メニュー(▶P.200のⓑ)を表示

❷ 項目を選択→●

署名設定

署名を設定すると、Cメールを新規作成する際に、Cメールの本文に設定した署名があらかじめ入力されます。

付加する:署名を設定。

署名を入力→●

- 全角40／半角80文字まで入力できます。

付加しない:署名を設定しない。

蓄積機能

相手の方がCメールを受け取れない状況にいて、Cメールの送信に失敗した場合、CメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうか設定できます。

選択して蓄積:相手の方にCメールを送信できなかった場合、Cメールセンターに蓄積するかどうか選択。
▶**P.204**「Cメールを送信できなかった場合」

自動的に蓄積:相手の方にCメールを送信できなかった場合、自動的にCメールセンターに蓄積。

受信フィルター設定

特定の相手から受信したCメールを自動的に削除できます。

指定番号:指定した電話番号からのCメールを受信した場合、自動削除するかどうかを設定。
指定方法については、「指定番号受信フィルターの設定」(▶P.203)「指定番号の登録」(▶P.203)をご参照ください。

非通知:番号非通知のCメールを自動削除するかどうかを設定。

[設定する]／[解除する]

・「非通知」を「設定する」にした場合、ぷりペイド専用電話から送信されたCメールは自動的に削除される場合がありますのでご注意ください。

アドレス帳登録外：アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを自動削除するかどうかを設定。

[設定する]／[解除する]

Eメールお知らせ：Eメールお知らせを自動削除するかどうかを設定。

[設定する]／[解除する]

- 受信フィルター設定を行うには、ロックNo.の入力が必要です。
- 受信フィルターを設定しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。

メール件数確認

▶ **P.208**「Cメール件数の確認」

■ 指定番号受信フィルターの設定

指定番号に登録した電話番号からのCメールを受信した場合、自動削除するかどうかを設定します。

1. **Cメール設定メニュー（▶ P.200のⒷ）→［受信フィルター設定］→ロックNo.を入力→［指定番号］→［設定］**
2. **［設定する］／［解除する］**

■ 指定番号の登録

指定番号受信フィルターには、最大10件の電話番号を登録できます。

1. **Cメール設定メニュー（▶ P.200のⒷ）→［受信フィルター設定］→ロックNo.を入力→［指定番号］→［指定番号一覧］**
   指定番号一覧画面が表示されます。
2. **アプリ（新規）**
   宛先入力メニューが表示されます。
3. **項目を選択→●**

アドレス帳

アドレス帳から電話番号を選択して登録します。

✧でアドレス帳を選択→●(選択)→電話番号を選択→●→●

送信ボックス／受信ボックス

送信ボックス／受信ボックスから電話番号を選択して登録します。

電話番号を選択→●→●

直接入力

電話番号を入力して登録します。

電話番号を入力→●→●

ご注意

- 登録した電話番号から受信したCメールを自動的に削除するには、「指定番号受信フィルターの設定」（▶ P.203）を参照して「指定番号設定」を「設定する」にしてください。
- 電話番号の先頭に「184(発信者番号非通知)」「186(発信者番号通知)」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。

お知らせ

- **指定番号の詳細を確認するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択して●(表示)を押します。アドレス帳に登録されている場合は名前と登録された電話番号を確認できます。
- **指定番号を編集するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→メニュー（サブメニュー）→［編集］を選択すると、ステップ2の宛先入力メニューが表示され、指定番号を編集できます。
  ※登録済みの電話番号を新規登録しようとした場合は、エラーメッセージが表示され、編集前の画面に戻ります。
- **指定番号を削除するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→メニュー（サブメニュー）→［削除］を選択すると、指定番号を削除できます。
  ▶ **P.37**「データの削除」

Cメール送信

1. **Cメールメニュー（▶ P.200のⒶ）→［新規作成］**
   Cメール作成画面が表示されます。
2. **「宛先」を選択→●（編集）→宛先の入力方法を選択→●**

アドレス帳

アドレス帳から送信先の電話番号を選択します。

✧でアドレス帳を選択→●(選択)→電話番号を選択→●

送信ボックス／受信ボックス

送信ボックス／受信ボックスから送信先の電話番号を選択します。

電話番号を選択→●

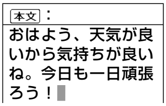
直接入力

電話番号を入力します。

電話番号を入力→◉

※選択した電話番号に「184」が付加されている場合、(アプリ)(送信)／(発信)を押すとエラーメッセージが表示され、非通知のため送信できません。

3 **「本文」を選択→◉（編集）→本文を入力**



本文は全角50／半角100文字まで入力できます。

▶**P.53**「文字入力」

4 **◉**

5 **(アプリ)（送信）／(発信)**

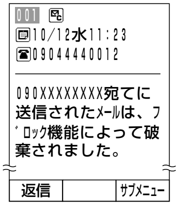
相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

ご注意

- 発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください」と表示される場合があります。
- 送信したCメールは、送信ボックスに最大50件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際保護メールは自動削除の対象外です。
  自動削除されたくないCメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。
  ▶**P.207**「Cメールの保護／保護解除」
- 不要なCメールは、定期的に確認して消去することをお勧めします。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- Cメール作成画面で(メニュー)（サブメニュー）を押して「送信ボックスへ保存」を選択すると、送信せずに送信ボックスに保存できます。
- Cメールを送信できなかった場合
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます(表示されるのは蓄積機能が「選択して蓄積」に設定されている場合のみです)。
  「蓄積する」：Cメールセンターに Cメールを蓄積。
  Cメールセンターに蓄積されたCメールは、相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
  「蓄積しない」：Cメール送信を中止。
  送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。
- Cメール安心ブロック機能で送信メールが破棄された場合
  送信したCメールが、Cメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。



  ・本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
  ・再送したい場合は、本文から接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にてCメール安心ブロック機能を解除してから再送ください。
- 契約期間の条件により送信数に制限があります。
  ・ご加入から3ヶ月までのお客様
  ぷりペイド専用電話をご利用のお客様
  ………………………… 3,000通／月
  ・ご加入から4ヶ月以降のお客様
  「スマイルハート割引」ご加入のお客様
  ………………………… 6,000通／月
- ぷりペイド送信について
  W31CAがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は次の通りです。
  ①「Cメールの新規作成」（▶P.203）のステップ1～4を行ってCメールを作成
  ② (メニュー)（サブメニュー）→[ぷりペイド送信]
  ※ぷりペイド送信では、相手に発信者番号が通知されます（送り先の方がぷりペイド専用電話、C100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません）。
  ※ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、(絵文字4種)の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白(スペース)で送信されます。
  ※一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

Cメール受信

W31CAは最大200件のCメールを受信できます。

Cメールでは次のようなメールを受信できます。

- Cメール
  Cメール対応のau電話からのメール
- Eメールお知らせ
  Eメール形式のお知らせメール

配信されるタイミングは、次の通りです。

- Cメール蓄積後すぐに配信
  新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
- リトライ機能による配信
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
- 通話を終了したときに配信
  蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW31CAを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

ご注意

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- Cメールセンターは次の通りCメールをお預かりします。

お預かり(保存)可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。

※2 蓄積件数の制限はありません。
ただし、受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

1 待受中にCメールを受信



CメールセンターはCメールをお預かりするとすぐにW31CAにCメールを送信します。

CメールセンターからCメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、(メールアイコン&Cアイコン)が点灯します。

Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

※「Cメール受信(M24)」の「音量(M241)」が「消音」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。

※マナーモードが「通常マナー」「サイレントマナー」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。

※マナーモードのオリジナル設定の「Cメール受信」が「消音」に設定されていて、マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。

2 ●

※Cメール受信アイコンが表示されていない場合は、(1秒以上長押し)を押してCメールメニュー(▶P.200のⓐ)を表示してください。

3 [受信ボックス]

受信ボックスに受信したCメールの一覧が表示されます。

4 Cメールを選択→●(表示)

受信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。

お知らせ

- Cメールの受信料は、無料です。
- 他の機能を操作中にCメールを受信した場合は、Cメール受信音が鳴り、操作中の画面にが点滅します。操作を終了して待受画面に戻ると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。
- は、未読のCメールがなくなると消灯します。確認方法については、「受信ボックス」(▶P.205)をご参照ください。
- 受信したCメールは、受信ボックスに最大200件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
- 自動削除されたくないCメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。
  ▶**P.207**「Cメールの保護/保護解除」
- 不要なCメールは、定期的に確認して消去することをお勧めします。

受信ボックス

1 Cメールメニュー(▶P.200のⓐ)→[受信ボックス]

受信ボックスに受信したCメールの一覧が表示されます。

(返信):返信のCメールを作成

2 Cメールを選択→●(表示)

受信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。

:前の受信メールを表示
:次の受信メールを表示
(返信):返信のCメールを作成

お知らせ

- **受信ボックスに保存されたメールを編集して送信するには**
  受信ボックスサブメニュー(▶P.201のⓒ)/受信メール内容表示サブメニュー(▶P.201のⓓ)で「編集」を選択すると、受信メールの本文を編集して送信できます。

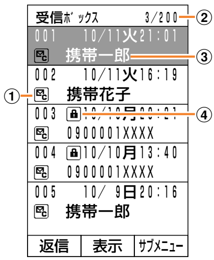
■ 受信ボックス／送信ボックスの表示内容

画面の種類と表示切替

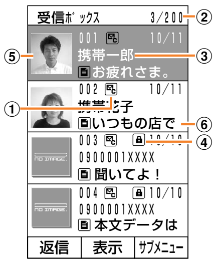
受信ボックスサブメニュー(▶P.201のⓒ)／送信ボックスサブメニュー(▶P.201のⓔ)の[フォト／リスト表示切替]→[フォト表示]または[リスト表示]を選択すると、受信ボックスのフォト表示とリスト表示が切り替わります。

※受信ボックスと送信ボックスでは、それぞれフォト表示／リスト表示を設定できます。

リスト表示



フォト表示



画面の見かた

① など(メール種別アイコン)
受信ボックスでは、以下のメール種別アイコンが表示されます。
…Cメール
…Eメールお知らせ
送信ボックスでは、以下のメール種別アイコンが表示されます。
…Cメール
…蓄積したメール
…ぷりペイド送信

②受信ボックスの「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」
※送信ボックスの場合は、「(未送信・NGメール件数)／(送信ボックス内のメール件数)」

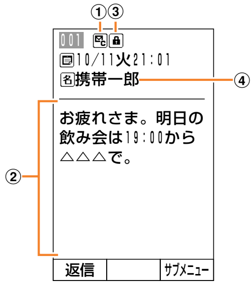
③Cメールを送信した人の電話番号が表示されます。名前がアドレス帳に登録されている場合は名前が表示されます。
※送信ボックスの場合は、相手先の電話番号が表示されます。名前がアドレス帳に登録されている場合は名前が表示されます。

④ (保護アイコン)
保護されている場合に表示されます。
※送信ボックスの場合は、以下の状態アイコンも表示されます。
未…未送信
OK…送信成功
NG…送信失敗

フォト表示の場合に表示される内容

⑤画像… アドレス帳に登録されている画像が表示されます。
⑥内容… 本文が表示されます。

■ 受信メール／送信メール内容表示画面の表示内容



画面の見かた

① など(メール種別アイコン)
②Cメールの本文
③ (保護アイコン)
④Cメールを送信した人の電話番号または名前
「受信ボックスの表示内容」(▶P.206)と同様に表示されます。
※送信ボックスの場合は、未・OKなどの状態アイコンも表示されます。

ご注意

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

送信ボックス

❶ Cメールメニュー（▶P.200のⒶ）→［送信ボックス］

送信ボックスに保存されたCメールの一覧が表示されます。
表示内容については、「受信ボックス／送信ボックスの表示内容」（▶ P.206）をご参照ください。
(アプリ)（送信）／(発信):Cメールを送信

❷ Cメールを選択→●（表示）

送信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。
表示内容については、「受信メール／送信メール内容表示画面の表示内容」（▶P.206）をご参照ください。
(メール):前の送信メールを表示
(E):次の送信メールを表示
(アプリ)（送信）／(発信):Cメールを送信

お知らせ

- 送信ボックスに保存されたメールを編集して送信するには
  送信ボックスサブメニュー（▶P.201のⒺ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.201のⒻ）で「編集」を選択すると、Cメール作成画面が表示されます。
  送信済みのメールや送信に失敗したメールの場合、相手先の電話番号はあらかじめ入力されています。
- 送信結果の詳細を確認するには
  ・送信ボックスサブメニュー（▶P.201のⒺ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.201のⒻ）で「送信結果詳細」を選択すると、送信に成功したCメールには、「OK相手に届きました」と表示されます。
  ・Cメールセンターに蓄積したメールは、「OK送信完了しました」と表示されます。
  ・送信に失敗したCメールには、NGと失敗理由が表示されます。
  ・未送信のCメールには、「未送信していません」と表示されます。
  ※ miniSDメモリカード内の送信メールでは、送信結果詳細は表示できません。

受信ボックス／送信ボックスの共通操作

Cメールの保護／保護解除

❶ 受信ボックスサブメニュー（▶P.201のⒸ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.201のⒺ）→［選択保護／解除］

受信／送信メールの一覧が表示されます。

❷ Cメールを選択→●（保護）

保護されたCメールには、(鍵)（保護アイコン）が表示されます。
保護されているCメールを選択して●（解除）を押すと保護を解除します。

❸ (クリア)（終了）

ご注意

- 保護できる件数を超えてCメールを保護しようとした場合は、エラーメッセージが表示され、保護できません。
- miniSDメモリカード内の受信／送信ボックスのCメールは、保護できません。

お知らせ

- 受信／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.201のⒹ）／（▶P.201のⒻ）→［保護］を選択すると、(鍵)が表示され、Cメールが保護されます。
  保護されている各Cメールの内容表示中にサブメニューを表示すると「保護」は「保護解除」と表示されます。選択すると、保護を解除できます。
- 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大100件を保護できます。
- 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大25件を保護できます。

宛先／差出人の電話番号の利用

❶ 受信ボックスサブメニュー（▶P.201のⒸ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.201のⒺ）

❷ 項目を選択→●

電話発信
宛先／差出人の電話番号に電話をかけます。

184/186付加／特番付加
「発信メニューの利用」（▶P.42）をご参照ください。

アドレス帳へ登録
電話番号をアドレス帳に登録します。
▶**P.66**「他の機能からの登録」

受信フィルターへ登録

電話番号を指定番号受信フィルターに登録します。

ロックNo.を入力

miniSDメモリカードへのCメールの保存

1. 受信ボックスサブメニュー（▶P.201のⓒ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.201のⓔ）→［miniSDカードへ保存］
2. 項目を選択→●

1件保存

選択したCメールをminiSDメモリカード内に保存します。

選択保存

Cメールを選択して保存します。

Cメールを選択→●(選択)→📄(保存)

▶**P.38**「データの複数選択」

全件保存

受信ボックスまたは送信ボックスのすべてのCメールをminiSDメモリカード内に保存します。

3. ［削除する］／［削除しない］

   「削除する」を選択すると、miniSDメモリカードに保存した後、本体内の受信ボックス／送信ボックスからCメールを削除します。
   「削除しない」を選択すると、本体内の受信ボックス／送信ボックスのCメールを削除しません。

ご注意

- miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスから、本体内の受信ボックス／送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。

お知らせ

- 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.201のⓓ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.201のⓕ）→［miniSDカードへ保存］を選択すると、1件保存となります。

Cメール件数の確認

1. Cメール設定メニュー（▶P.200のⓑ）→［メール件数確認］
2. ［受信メール件数］／［送信メール件数］

   「受信メール件数」を選択すると、「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」、保護メール件数が表示されます。
   「送信メール件数」を選択すると、「(未送信･送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール件数)」と保護メール件数が表示されます。

Cメールの本文コピー

1. 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.201のⓓ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.201のⓕ）→［本文コピー］

   コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」（▶P.56）をご参照ください。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報の利用

1. 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示

   ▶**P.205**「受信ボックス」
   ▶**P.207**「送信ボックス」

〈本文中の電話番号を利用する場合〉

2. 電話番号を選択→●(選択)
3. 項目を選択→●

電話発信／184/186付加／特番付加／アドレス帳へ登録／受信フィルターへ登録

▶**P.207**「宛先／差出人の電話番号の利用」

電話番号コピー

▶**P.56**「文のコピー／カット／貼り付け」

Cメール作成

選択した電話番号を宛先としたCメールを作成します。

▶**P.203**「Cメール送信」のステップ2以降

アドレス帳参照

選択した電話番号がアドレス帳に登録されている場合に、アドレス帳の詳細画面になります。

※画面下部に、選択された電話番号が表示されますのでご確認ください。

ご注意

- 電話番号として認識されるのは、TEL、Tel(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、またはに続く電話番号です。また、0から始まる9～11桁の数字でも認識します。
- 「TEL(03)0001-XXXX」のように「( )」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「*」「#」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

〈本文中のEメールアドレスを利用する場合〉

2 **Eメールアドレスを選択→●(選択)**

Eメールアドレスメニューが表示されます。

▶ **P.197**「Eメールアドレスの利用」

〈本文中のURLを利用する場合〉

2 **URLを選択→●(選択)**

URLメニューが表示されます。

▶ **P.198**「本文中のURLを利用する場合」

〈本文中のGPS情報を利用する場合〉

2 **GPS情報を選択→●(選択)**

GPSメニューが表示されます。

▶ **P.198**「本文中のGPS情報を利用する場合」

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、Cメールメッセージ本文内に接続先URLや電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。

	操作方法
設定を解除する	本文メッセージに"解除"と入力して09044440010へCメール送信
設定を有効にする	本文メッセージに"有効"と入力して09044440011へCメール送信
設定を確認する	本文メッセージに"確認"と入力して09044440012へCメール送信

お知らせ

- Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっております。
  接続先URLや電話番号をメッセージ本文内に含むCメールを受信されたい場合は、設定を解除することができます。また設定状況をCメールで確認できます。
- 送信後、設定内容確認の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
- 設定時のCメール送信は無料です。
- 機種変更されたお客様で既に設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。
  ※ブロック対象のCメールは、次の通りです。
  対　象：通常Cメール(ぷりペイド送信含む)
  対象外：Eメールお知らせ、お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)、待ちうた情報お知らせサービス

〈Cメール安心ブロック機能にて、破棄された場合〉

- 送信したCメールがCメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。
- 本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
- 再送したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にて「Cメール安心ブロック機能」を解除いただいてから再送ください。

ご注意

- 「受信フィルター設定」(▶P.202)の「アドレス帳登録外」を「設定する」にしていると、Cメール安心ブロック機能のエラーCメールは、破棄され受信できません。
  その場合は、エラーCメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラーCメールを受信できるようになります。

EZweb

EZwebは、携帯電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。
※EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備5.Eメール･EZwebの初期設定を行う」(▶P.27)をご参照ください。

EZwebではこんなことができます



- カテゴリ別にサイトを探す
- キーワードでサイトを探す
- EZwebで始まった新しい特集やコンテンツの一覧のご紹介
- 最新ニュースを自動更新でご提供
- ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
- 天気、地図などの地域別情報をご提供
- ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
- 暮らしに役立つ情報をご提供
- ゲーム、占い、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
- auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
- EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
- EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
- 料金確認、各種申込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
- 災害時の安否情報の登録・確認
- 英語版のサイトのご紹介

ご注意

- EZwebの画面では、レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- 画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
- 「EZweb制限(M436)」が設定されている場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力するか、EZweb制限を解除してください。
- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術「Flash®」を用いて表示されています。Flash®(フラッシュ)とは、画像やアニメーションを組み合わせた動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
  ･「添付データ再生設定」(▶P.220)を「再生しない」に設定している場合、EZトップメニューの他、Flash®利用ページが正しく表示されません。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。
  インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業･団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるW31CAの交換の際、当該データが有料･無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、W31CAの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は(電源)を1秒以上長押し(=電源OFF)して、再び電源をONにすることで操作可能となります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものもあります。
- 通話中は、EZwebをご利用になれません。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- **EZweb専用通信料金について**
  ･通信料金は通常の音声通話料･データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auのホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
  ･提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。

・着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます（有料情報の場合）。
・「初期設定」以外の接続失敗時には、接続料金がかかります。

ブラウジングとブラウザ履歴について

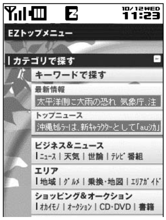
EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、W31CAで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にW31CA内のメモリに記録して表示します。
これを「ブラウザ履歴(キャッシュ内情報)」といいます。W31CAのキャッシュ内には常に新しい情報が記録されるため、キャッシュ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。
EZ設定で「ブラウザ履歴クリアの設定」(▶P.221)を「自動設定しない」に設定している場合(お買い上げ時は「自動設定しない」に設定されています)、EZブラウザを起動し、既に見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がW31CAのキャッシュに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。
また、コンテンツなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、W31CAのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、W31CAのキャッシュ内から情報を呼び出してしまう場合があります。
新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」(▶P.212のⓐ)を行って、W31CAのキャッシュ内情報を消去してから、もう一度見たい情報を選択してください。
また、EZ設定で「ブラウザ履歴クリアの設定」(▶P.221)を「自動設定する」に設定すると、ブラウザを起動するときにキャッシュ内情報が消去されます。
なお、前回の情報を表示中に、ブラウザメニューの「ページ更新」(▶P.213のⓕ)を行うことにより、最新の情報を表示させることもできます。

ご注意

- EZサーバから情報を送受信すると、料金がかかります（初期設定を除く）。また、エラーとなった場合も料金がかかります。
- 「添付データの再生設定」(▶P.220)、「ブラウジング中に使用する文字サイズの設定」(▶P.220)を変更すると、キャッシュ内情報が消去されます。
- キャッシュ内情報を表示する場合は、料金はかかりません。
- キャッシュ内情報は、W31CAのキャッシュ範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます(有効期限は情報によって異なります)。
- 情報によっては、キャッシュ内情報の有無にかかわらず、常にEZサーバから情報を受信して表示するものがあります。
- ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

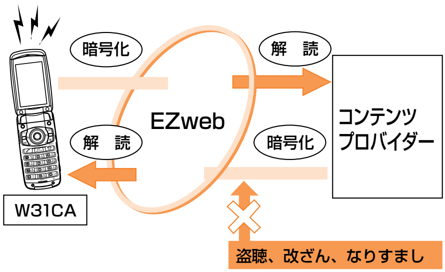
お知らせ

- EZwebをブラウジング中は、Ｅ(EZアイコン)が表示されます。



SSL／TLSについて

特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト(SSL／TLSページ)を表示できます。
SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

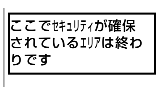


当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security) 通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社:VeriSign, Inc./Entrust.net/RSA Data Security, Inc./GTE Corporation

SSL／TLS対応サイトのページ(「https://」で始まるURLのページ)に接続するとＥ(セキュリティアイコン)が表示されます。



SSL／TLSページが終了するときは、右のような画面が表示されます。



EZメニュー／EZトップメニュー／EZサービスメニュー／EZ設定メニュー

待受画面

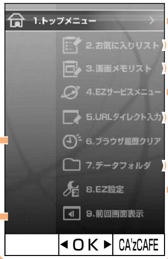
※初めてEZwebやEメールなどをご利用になる際には、EZwebの初期設定が実行されます。

EZwebの初期設定(▶P.27)

「クリアする」を選択すると、W31CAのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴をすべて消去する

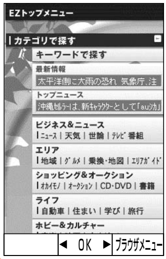
EZwebで前回最後に見た画面を再び表示する

A EZメニュー

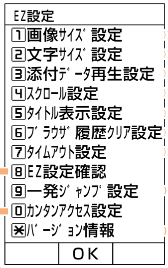


2.お気に入りリスト ▶ P.217
3.画面メモリスト ▶ P.219
5.URLダイレクト入力 ▶ P.216
7.データフォルダ ▶ P.106

B EZトップメニュー



C EZ設定メニュー



1〜4 ▶ P.220
5〜7 ▶ P.221
9 ▶ P.221
* ▶ P.221

EZwebで利用するEZサーバのドメイン名が表示される

カンタンアクセスで利用するURLが表示される
※設定を変更すると、カンタンアクセスがご利用できなくなります。

D EZサービスメニュー



auの有料サービス利用情報を表示

お知らせ

- 「添付データの再生設定」(▶P.220)が「再生しない」に設定されている場合、EZトップメニューの表示は異なります。
- EZメニュー／EZサービスメニューで(CA'zCAFE)を押すと、CA'zCAFE(カシオ専用サイト)に接続できます。壁紙をダウンロードするなど、W31CAをより楽しく、便利に使える情報が得られます。

待受ランチャーからEZトップメニューを表示する

待受画面 → ◉ → **待受ランチャーメニュー**

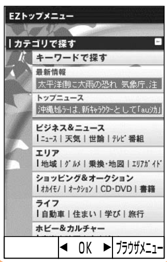


◉で「EZweb」を選択 →●

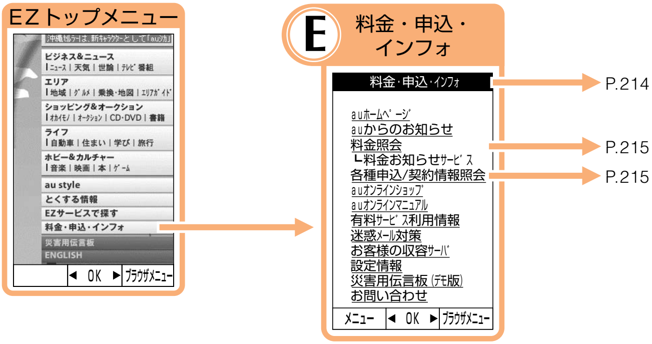


◉で「トップメニュー」を選択 →●

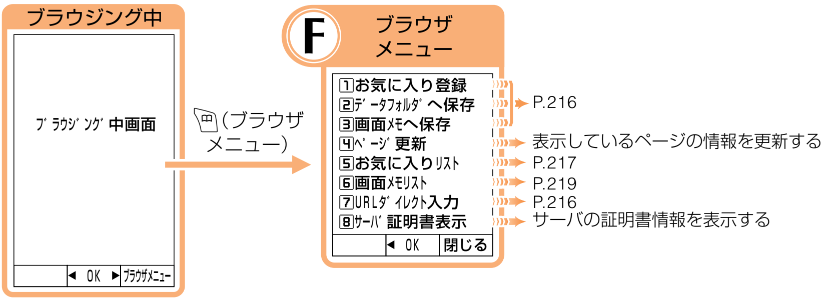
EZトップメニュー



料金・申込・インフォ



ブラウザメニュー



EZweb

EZwebでは、様々なコンテンツにアクセスできます。

コンテンツを見る

1. EZトップメニュー(▶P.212のⒷ)を表示
2. ◎でジャンルを選択→●
3. ◎→カテゴリを選択→●
4. ◎で情報サイトを選択→●

◎／(メモ/クリア)／(マナー):前ページに戻る
◎:履歴に保存されているページに戻る
◎／(メモ/クリア)(1秒以上長押し):EZトップメニューに戻る
(電源):待受画面に戻る

お知らせ

- EZトップメニューで◎／(メモ/クリア)を押すとEZメニューに戻ります。
- ◎／(メモ/クリア)／(マナー)で前画面に戻ることができる場合、画面下部に◀が表示されます。
  ◎でブラウザ履歴に保存されている次の画面を表示できる場合、画面下部に▶が表示されます。
- ブラウジング中に(0わ記号)を1秒以上長押しすると、画像(BMP／JPEG／PNG／GIF画像)が拡大表示されます。もう一度(0わ記号)を1秒以上長押しすると、元の表示に戻ります。(拡大が適応されるのは、120×160ドット未満の解像度の画像のみです。)
- 表示しているページ内に電話番号やEメールアドレスがある場合、電話番号を選択して、●を押すと電話発信やCメール作成などの機能をご利用できる電話番号メニューを表示します。また、Eメールアドレスを選択して、●を押すとEメール作成画面を表示し、選択したEメールアドレスにメールを送ることができます。

カンタンアクセス

番号を入力するだけで、そのサイトナンバーに該当したコンテンツを表示できます。

1. 待受中に番号を入力→[E]→［はい］
2. アクセス方法を選択→●

EZweb上の音や画像の利用

着信メロディや画像などのデータをダウンロードして楽しむことができます。
EZムービー(動画)を再生することもできます。
EZムービーについては、「EZムービー」
(▶P.228)をご参照ください。

1. コンテンツからダウンロードするデータを選択→●

   確認メッセージが表示されたら、●を押すと、ダウンロードが実行されます。

ご注意

- データの大きさやメロディの種類によってはダウンロードできない場合があります。
- ダウンロードしたメロディによっては、音量が小さくなる場合があります。
- ダウンロードしたアニメデータ、アニメ&メロディデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。
- 「添付データの再生設定」(▶P.220)を「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。またEZ「着うた®」、EZ「着うたフル™」やEZムービーなどもダウンロードできなくなります。
- ショートストリーミング再生時に一時停止や再生完了後の停止画面で、停止時間を超過するとブラウジング画面に戻ります。
  再度ご利用になる場合には、新たな通信料金が必要となります。
- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるW31CAの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- ダウンロードが完了した画面で●(確認)を押すと、ダウンロードしたデータを確認(表示／再生など)できます。
- ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。
- ダウンロードしたメロディなどのデータを利用する方法については、「データの登録」(▶P.111)をご参照ください。

料金・申込・インフォ

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。
▶**P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」

1. 料金・申込・インフォ(▶P.213のⓔ)を表示
2. 項目を選択→●

auホームページ
auのホームページを表示します。

auからのお知らせ
auからの重要なお知らせなどを確認できます。

料金照会
料金お知らせサービス／通話料･通信料／ご請求金額／未払い料金／累計ポイントなどを照会できます。

各種申込／契約情報照会
料金プランやサービス内容の変更･申込、契約情報の確認ができます。

auオンラインショップ
携帯電話のオプション品を購入、もしくはポイントで交換することができます。

auオンラインマニュアル
W31CAの操作方法をご案内します。

有料サービス利用情報
お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容が確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録･変更ができます。
▶**P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」

- EZサービスメニュー(▶P.212のⓓ)で「有料サービス情報」を選択しても、「有料サービス利用情報」のページを表示できます。

迷惑メール対策
迷惑メールに関する対策方法や専用窓口をご案内しています。

お客様の収容サーバ
お客様が収容されているサーバを表示します。

設定情報
ご自分のEZ番号(お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号)を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。

ただし、この設定を行うと、サイトがご利用できない場合もありますので、ご注意ください。
また、EZアプリ(BREW®)では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

災害用伝言板(デモ版)

災害時の安否情報を登録･確認する災害用伝言板のデモを行っています。

お問い合わせ

お客様センターへお問い合わせいただけます。

料金照会サービス

❶ **料金･申込･インフォ(▶P.213のⒺ)→[料金照会]→●**

❷ **項目を選択→●**

料金お知らせサービス

毎月の電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービスです。

通話料･通信料照会

今月(前日または前々日まで)の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できるサービスです。

ご請求金額照会

ご請求金額の照会(6ヶ月分)と金額の内訳(最新の1ヶ月分)を照会できるサービスです。

未払い料金照会

前月までの未払い料金を照会できるサービスです。

料金のお支払

今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いただけます。

累計ポイント照会

auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービスです。

トップメニュー

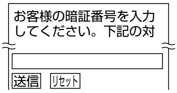
トップメニューにジャンプします。

各種申込サービス

ご注意

- 各種申込は、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

❶ **料金･申込･インフォ(▶P.213のⒺ)→[各種申込／契約情報照会]**



お申し込みをする前には、W31CA購入時に記入された暗証番号を入力する必要があります。

▶**P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」

❷ **●(入力)→暗証番号を入力→●→[送信]**

EZリストの確認

❶ **料金･申込･インフォ(▶P.213のⒺ)→[有料サービス利用情報]→[継続利用確認(EZリスト)]**

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。また、「EZ有料情報サービスご利用上の注意」を選択して●を押すと、ご利用上の注意が表示されます。

EZパスワードの登録／変更

有料情報サービスのご利用のお申し込み時には、EZパスワードを入力する必要があります。

▶**P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」

〈初めて登録する場合〉

EZパスワードが未登録の場合は、4桁の数字をEZパスワードとして登録します。

❶ **料金･申込･インフォ(▶P.213のⒺ)→[有料サービス利用情報]→[EZパスワード登録･変更]**

有料情報サービスのご利用上の注意が表示されます。

❷ **[承諾する]→4桁の数字を入力→●**

❸ **再び同じ4桁の数字を入力→●→[OK]**

〈EZパスワードを変更する場合〉

登録済みのEZパスワードの変更ができます。

❶ **料金･申込･インフォ(▶P.213のⒺ)→[有料サービス利用情報]→[EZパスワード登録･変更]**

❷ ●(入力)→[EZパスワードを入力]→●→●(入力)→[新しいパスワードを入力]→●(入力)→[新しいEZパスワードをもう一度入力]→●→●

以降の操作については、「初めて登録する場合」(▶P.215)のステップ2以降をご参照ください。

ブラウザメニュー

お気に入りリストへの登録

❶ ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[お気に入り登録]

❷ タイトルを選択→●(編集)→タイトルを編集→●

❸ URLを選択→●(編集)→URLを編集→●→(登録)

❹ フォルダを選択→●

お買い上げ時は「お気に入り」フォルダが表示されています。(新規)を押すとフォルダを作成できます。

▶**P.217**「フォルダの新規作成」

ご注意

- コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
- フォルダ名は全角14/半角28文字まで、タイトルは全角50/半角100文字まで、URLは全角512/半角1,024文字まで登録されます。制限を超えた部分は登録されませんのでご注意ください。

お知らせ

- タイトル、URL、フォルダ名を編集しない場合は、ステップ2の画面で(登録)を押し、ステップ4の操作を行ってください。

表示中の添付データの保存

❶ ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[データフォルダへ保存]

保存対象の添付データが表示されます。

(次へ):保存対象の添付データが複数ある場合は、次の添付データを表示

※データが1つのとき、または保存対象が最後のときは(戻る)になります。

❷ ●(保存)

保存対象に添付データが複数ある場合は、/でひとつ前の画面に戻ります。また、最初に表示した画面で/を押すと、ブラウジング画面に戻ります。「戻る」が表示されている画面で(戻る)を押すと、ブラウジング画面に戻ります。

ご注意

- 保存したデータによっては、再生できない場合やコンテンツによっては、保存できない場合があります。

画面メモへの保存

保存できる最大データ量は150KB、最大件数は10件です。

画面メモリストの詳細については、「画面メモリスト」(▶P.219)をご参照ください。

❶ ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[画面メモへ保存]

●(編集)を押すと、タイトルを編集できます。

❷ (登録)

ご注意

- ブラウジング中の情報サイトによっては画面メモへ保存できない場合があります。
- タイトルがないと画面メモリストへ保存できません。タイトルがない場合は、タイトルを入力してください。

URLダイレクト入力

URLを入力して、そのURLのページを表示できます。

EZwebのメニューにないコンテンツにもアクセスできます。

❶ EZメニュー(▶P.212のⒶ)/ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[URLダイレクト入力]→●(入力)→URLを入力→●→●

URLは全角/半角共に、1,000文字まで入力できます。

ご注意

- URLは「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
- EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。

お気に入りリスト

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理することができます。

登録したページの表示

1 EZメニュー（▶P.212のⒶ）／ブラウザメニュー（▶P.213のⒻ）→［お気に入りリスト］



お気に入りリストが表示されます。

※フォルダにはタイトルの前にURLが表示されます。

〈お気に入りのページを表示する場合〉

2 お気に入りを選択→●

〈フォルダ内のお気に入りを選択してページを表示する場合〉

2 フォルダを選択→●

選択したフォルダ内のお気に入りの一覧が表示されます。

3 お気に入りを選択→●

お知らせ

- お気に入りリストでアプリ（ショートカットキー）を押すと、ショートカットキーの一覧画面が表示されます。
▶P.219「ショートカットキーへのお気に入りの登録」

お気に入りの登録

1 EZメニュー（▶P.212のⒶ）／ブラウザメニュー（▶P.213のⒻ）→［お気に入りリスト］

2 📖（サブメニュー）→［新規登録］

3 「タイトル」を選択→●（編集）→タイトルを入力→●→URLを選択→●（編集）→URLを入力→●

タイトルには全角50／半角100文字まで、URLには全角512／半角1,024文字まで入力できます。

4 📖（登録）

5 フォルダを選択→●

お買い上げ時は「お気に入り」フォルダが表示されています。📖（新規）を押すとフォルダを作成できます。

▶P.217「フォルダの新規作成」

ご注意

- URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

お気に入りの確認／編集

1 EZメニュー（▶P.212のⒶ）／ブラウザメニュー（▶P.213のⒻ）→［お気に入りリスト］

フォルダ内のお気に入りを確認／編集する場合は、フォルダを選択して●を押します。

2 お気に入りを選択→📖（サブメニュー）→［お気に入り編集］

編集しない場合は、アプリ（キャンセル）を押します。

編集する操作については、「お気に入りの登録」（▶P.217）のステップ3以降をご参照ください。

フォルダの新規作成

最大9個のフォルダを、お気に入りリストに作成することができます。

1 EZメニュー（▶P.212のⒶ）／ブラウザメニュー（▶P.213のⒻ）→［お気に入りリスト］

2 📖（サブメニュー）→［フォルダ新規作成］

3 フォルダ名を入力→●

全角14／半角28文字まで入力できます。

ご注意

- 作成したフォルダの中に、さらにフォルダを作成することはできません。

フォルダ名の変更

1 EZメニュー（▶P.212のⒶ）／ブラウザメニュー（▶P.213のⒻ）→［お気に入りリスト］

2 フォルダを選択→📖（サブメニュー）→［フォルダ名編集］

③ フォルダ名を編集→●

全角14／半角28文字まで入力できます。

お気に入りの移動

お気に入りをフォルダの中へ移動します。

① EZメニュー(▶P.212のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[お気に入りリスト]

フォルダ内のお気に入りを移動する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りを表示してください。

② お気に入りを選択→📖(サブメニュー)→[移動]

③ 項目を選択→●

1件移動

選択しているお気に入りを移動します。

移動先フォルダを選択→●

選択移動

お気に入りを選択して移動します。

移動するデータを選択→●→📖(移動)→移動先フォルダを選択→●

- データの複数選択については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

全件移動

お気に入りリストで表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動します。

移動先フォルダを選択→●

お知らせ

- お気に入り移動時に、新規フォルダを作成してデータを移動することもできます。

お気に入り／フォルダの並び替え

① EZメニュー(▶P.212のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[お気に入りリスト]

フォルダ内のお気に入りを並び替える場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りを表示してください。

② お気に入り／フォルダを選択

お気に入りを並び替える場合はお気に入りを、フォルダを並び替える場合はフォルダを選択してください。

③ 📖(サブメニュー)→[並び替え]→並び替えたいお気に入り／フォルダを選択→●(選択)

④ 移動先を選択→●→📖(確定)

ご注意

- 並び替えができるのは、フォルダ同士またはお気に入り同士に限られます。

お気に入り／フォルダの削除

① EZメニュー(▶P.212のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[お気に入りリスト]

フォルダ内のお気に入りを削除する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りを表示してください。

② お気に入り／フォルダを選択→📖(サブメニュー)

〈お気に入りを選択した場合〉

③ [削除]

④ 項目を選択→●

1件削除

選択しているお気に入りを削除します。

▶**P.37**「データの1件削除」

選択削除

お気に入りを選択して削除します。

▶**P.37**「データの選択削除」

全件削除

お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除します。

▶**P.38**「データの全件削除」

- ステップ1でフォルダ内のお気に入りを選択した場合は、フォルダ内のお気に入りのみを全件削除します。

〈フォルダを選択した場合〉

③ [フォルダ削除]

④ 項目を選択→●

1件削除

選択しているフォルダとフォルダ内のお気に入りを削除します。

全件削除

お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除します。

5 [削除する]→ロックNo.を入力
ロックNo.が一致するとデータが削除されます。

ショートカットキーへのお気に入りの登録

ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー(1～9)を1秒以上長押しすることで、登録したコンテンツにアクセスすることができます。

1 EZメニュー(▶P.212のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[お気に入りリスト]
フォルダ内のお気に入りを登録する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りを表示してください。

2 お気に入りを選択→(サブメニュー)→[ショートカットキー登録]
ショートカットキーの登録内容の一覧が表示されます。

3 ショートカットキーを選択→●

ご注意

- ショートカットキーに登録したお気に入りを、お気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

お知らせ

- ショートカットに登録されたお気に入りにはお気に入りリスト画面でが表示されます。
- お気に入りリスト画面で(ショートカットキー)→ショートカットキーを選択→(サブメニュー)→[登録]→お気に入りを選択→●でもお気に入りをショートカットに登録できます。

ショートカットキーに登録したお気に入りの削除

1 EZメニュー(▶P.212のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[お気に入りリスト]

2 (ショートカットキー)→(サブメニュー)→[削除]

3 項目を選択→●

1件削除

選択しているお気に入りのショートカットキーの登録を解除します。
▶P.37「データの1件削除」

選択削除

お気に入りを選択してショートカットキーの登録を解除します。
▶P.37「データの選択削除」

全件削除

すべてのショートカットキーの登録を解除します。
▶P.38「データの全件削除」

画面メモリスト

ブラウジング中のページを最大件数10件、最大データ量150KBまで保存しておくことができます。
登録したページは、EZサーバに接続せずに表示できます。
画面メモの登録は、ブラウザメニューの「画面メモへの保存」で登録できます。
画面メモを表示すると、通常のブラウジングと同様に、表示されたページのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生することができます。

お知らせ

- 画面メモへの保存で、ブラウジング中の情報サイトによっては、保存できない場合があります。

保存したページの表示

1 EZメニュー(▶P.212のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[画面メモリスト]

2 画面メモを選択→●

ご注意

- 画面メモリストで表示されるページは、画面メモを保存した時点の情報です。
最新の情報を表示したい場合は、「画面メモ更新」を行ってください。
▶P.220「画面メモの編集／更新／削除」

画面メモの編集／更新／削除

1 EZメニュー(▶P.212のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.213のⒻ)→[画面メモリスト]

2 画面メモを選択→(サブメニュー)

3 項目を選択→●

詳細／編集

画面メモの詳細の確認やタイトルの編集を行います。

●(編集)→タイトルを入力→●→(登録)

全角50／半角100文字まで入力できます。

- タイトルの下には、画面メモを作成した日付が表示されます。
- タイトルを変更しない場合は、(キャンセル)を押します。

画面メモ更新

「更新する」を選択するとEZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示します。

- 画面メモリスト画面で(更新)を押して「更新する」を選択しても画面メモを更新できます。

削除

画面メモを削除します。

1件削除：選択した画面メモを削除。

全件削除：画面メモをすべて削除。

▶**P.37**「データの削除」

EZ設定

画像の拡大表示の設定

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⒸ)→[画像サイズ設定]

2 サイズを選択→●

標準

ブラウジング中に通常のサイズで画像を表示します。

拡大

ブラウジング中に画像(BMP／JPEG／PNG／GIF画像)を拡大表示します。

お知らせ

- 標準／拡大が適応されるのは、120×160ドット未満の解像度の画像のみです。

- ブラウジング中に(1秒以上長押し)を押すと、標準／拡大を切替表示します。

ブラウジング中に使用する文字サイズの設定

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⒸ)→[文字サイズ設定]

2 文字サイズを選択→●

大きい

1行全角9文字で表示します。

標準

1行全角11文字で表示します。

小さい

1行全角19文字で表示します。

添付データの再生設定

ブラウジング中に、ページに含まれている画像などの添付データを表示／再生するかどうかを設定します。

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⒸ)→[添付データ再生設定]

2 [再生する]／[再生しない]

ご注意

- 「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また着うた®やEZムービーなどもダウンロードできなくなります。
- 「再生しない」に設定すると、EZトップメニューを含むFlash®利用ページが正しく表示されません。

スクロールの設定

ブラウジング中にを1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⒸ)→[スクロール設定]

2 スクロール方法を選択→●

行スクロール

連続して1行ずつスクロールします。

ページスクロール

画面単位でスクロールします。

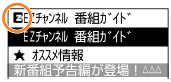
お知らせ

- ブラウジング中に▲▼(サイドキー)を押すと、「スクロール設定」にかかわらず、画面単位でスクロールします。
- ビュースタイル時の▲▼(サイドキー)操作について
  ブラウジング中に▲▼を押すと、「スクロール設定」にかかわらず、画面上の項目を選択し、画面を上下にスクロールできます。
  また▲▼を1秒以上長押しすると、スクロール設定に従ってスクロールします。

タイトル表示の設定

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⓒ)
→[タイトル表示設定]

2 [表示する]/[表示しない]



「表示する」を選択すると、ブラウザ画面の上部にページのタイトルが表示されます。
タイトル表示設定が「表示する」に設定されているときにＥを選択して●を押すと、ブラウザメニュー(▶P.213のⓕ)が表示されます。ただし、情報サイトによってはタイトルが表示されない場合があります。

ブラウザ履歴クリアの設定

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⓒ)
→[ブラウザ履歴クリア設定]

2 項目を選択→●

自動設定する
EZブラウザを起動するたびにW31CAのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去します。

自動設定しない
ブラウザ履歴は消去しません。

タイムアウトするまでの時間の設定

ページを受信するときに、タイムアウトするまでの時間を設定します。

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⓒ)
→[タイムアウト設定]

2 [30秒]/[60秒]

一発ジャンプするページの設定

待受中またはブラウジング中にＥを1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定します。

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⓒ)
→[一発ジャンプ設定]

2 項目を選択→●

CA'zCAFE
「CA'zCAFE」に設定します。

お気に入りリスト
お気に入りリストから選択して設定します。
[変更する]→お気に入りを選択→●
- 初めて登録する場合は、「変更する」を選択する画面は表示されません。
- フォルダ内のお気に入りを選択する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りの一覧を表示してから選択します。

手動設定
URLを入力して設定します。
[変更する]→URLを入力→●
- 半角240文字まで入力できます。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

ブラウザのバージョン情報と認証情報の確認

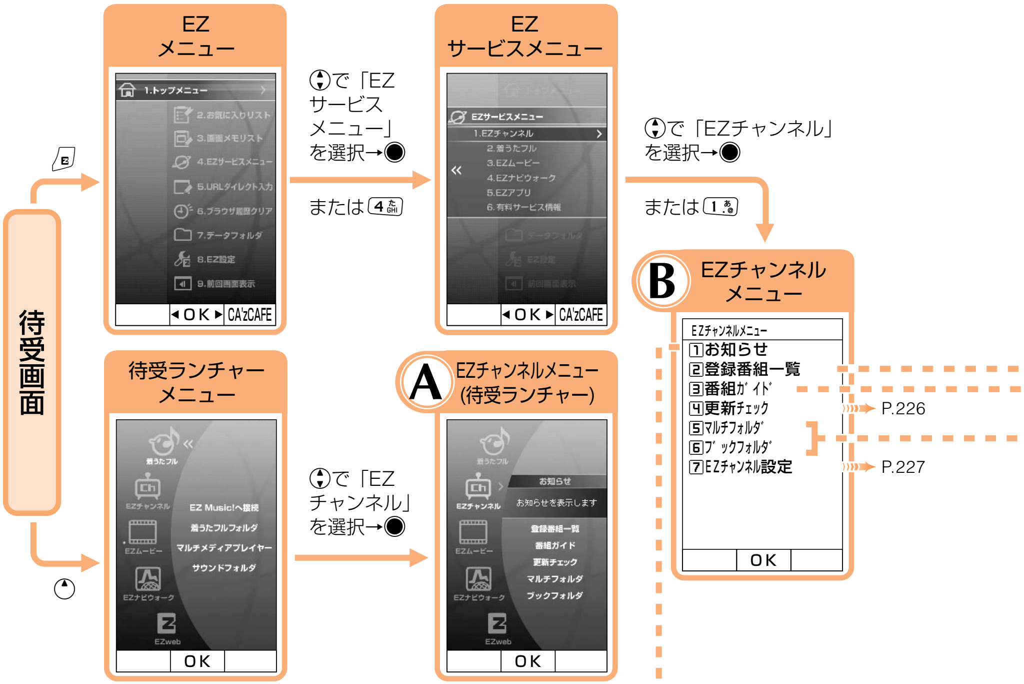
ブラウザのバージョン情報を表示します。
また、SSL/TLS対応のページ(データを暗号化して送受信することにより、お客様の個人情報が安全に通信できるページ)に接続する際に利用される認証情報を確認できます。
証明書は、6件記憶されています。

1 EZ設定メニュー(▶P.212のⓒ)
→[バージョン情報]
「1」～「6」の証明書を選択して●を押すと、証明書の内容が表示されます。

EZチャンネルでできること

EZweb 契約要

EZチャンネルは、CDMA1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。見たい番組をW31CAに登録するだけで、番組更新(配信)に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜～早朝(AM2:00～AM8:00)にかけてW31CAに自動でダウンロードします。



auからのお知らせを確認「お知らせ」(▶P.226)

auからのお知らせや登録した番組の更新情報などが確認できます。



ダウンロードされた番組を見るには「登録番組一覧」(▶P.225)

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生することができます。
※電波が届かない場所でも楽しめます。



©weathernews
©時事通信／アクセス・パブリッシング
©SCN

番組を選択
→●(再生)



©weathernews

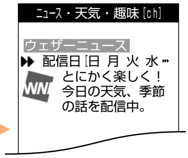
お好みの番組を探すには「番組ガイド」(▶P.225)

EZチャンネルで配信されている番組の紹介やお勧め情報を見ながら、お好みの番組を探しましょう。
番組を登録すれば、翌日の深夜～早朝にかけて自動的にダウンロードされます。



©ナノ・メディア
©スポーツ・アイネットワーク
©伊藤忠商事

でお好みの
番組を選択
→●



©weathernews

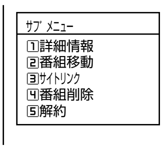
気に入った番組は「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」へ移動(▶P.226)

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。
残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように「マルチフォルダ」(電子書籍は「ブックフォルダ」)へ移動しましょう。
※著作権により、番組が保存できない場合があります。



©weathernews
©時事通信／アクセス・パブリッシング
©SCN

番組を選択→
(サブメニュー)



[番組移動]

マルチフォルダへ

ブックフォルダへ

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZチャンネルを楽しむ

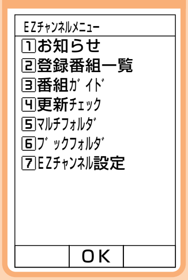
EZweb
契約要

ご注意

- ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。
  初期設定を行っていない場合は、「準備5. Eメール･EZwebの初期設定を行う」(▶ P.27)をご参照ください。
- EZチャンネルでは、1回のダウンロードで1番組が最大約3MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をお勧めします。
  ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW31CAに機種変更された方は「番組ガイド」にアクセスして「[※機種変更された方へ]」を選択してください。
  お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。
- 有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
  ▶ **P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」
- 「EZweb制限(M436)」が設定されている場合は、番組ガイドサーバや番組サイトへ接続したり、番組をダウンロードしたりできません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 画面は表示例のため、番組の名称など実際の画面と異なることがあります。

①番組を登録する

EZチャンネルメニュー



[番組ガイド]

番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選択して、最大3件まで登録できます。
登録すると、深夜～早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、登録番組一覧に保存されます。

[登録番組一覧]

②番組を再生する

C 登録番組一覧画面



©weathernews
©時事通信／アクセス・パブリッシング
©SCN

再生したい番組を選択
→●(再生)

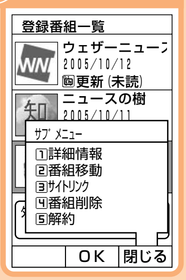
選択した番組を見る

最新情報やエンターテイメント、本格的な電子書籍やラーニングなど、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

番組を選択
→ (サブメニュー)

③番組データを保存する

D 登録番組一覧サブメニュー



[番組移動]→
[データフォルダ(本体)]／
[miniSDメモリカード]

マルチフォルダまたは、ブックフォルダに保存

残しておきたい番組データは保存しておくことができます。番組データはデータフォルダの「マルチフォルダ」へ、電子書籍は「ブックフォルダ」へ別途移動保存され、番組更新時にも上書きされなくなります。
市販品のminiSDメモリカードをご利用の場合は、miniSDメモリカード内のデータフォルダへ保存することもできます。
※著作権保護情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を越えている番組は保存できません。

番組登録

1 EZチャンネルメニュー（待受ランチャー）（▶P.222のⒶ）／EZチャンネルメニュー（▶P.222のⒷ）→［番組ガイド］

2 番組のカテゴリーを選択→◉→番組を選択→◉

以降の操作は画面の指示に従ってください。

お知らせ

- 番組を登録した直後には、番組データはダウンロードされません。配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 登録できる番組は3件までです。
- EZ番号を「通知しない」に設定しているとEZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されている、EZチャンネルの番組も更新されません。EZ番号について詳しくは、「EZweb／料金･申込･インフォ／設定情報」（▶P.214）をご参照ください。
- 登録した番組はEZチャンネルメニューの登録番組一覧に表示されます。登録した番組は更新されると上書きされますので、残しておきたい番組は「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」に移動してください。
  ▶**P.226**「番組の移動」
- 番組の解約については「番組解約」（▶P.227）をご参照ください。
- 有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
  ▶**P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」
- 登録未完了
  番組の登録状態は、登録番組一覧でご確認ください。登録番組一覧にて、「登録未完了」となっている場合は、正しく登録できていない可能性があります。
  「番組ガイド」で「登録番組照会」を選択すると、再設定が必要である旨のメッセージが表示されます。
  この場合、画面に表示される手順に従い、W31CA内の情報を最新の状態にしてください。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。
  ▶**P.227**「番組の継続」

番組再生

登録番組一覧から再生

1 登録番組一覧画面（▶P.224のⒸ）→番組を選択→◉（再生）

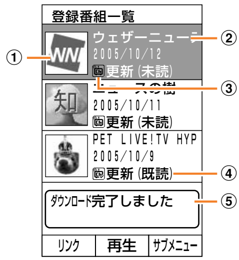
ご注意

- 番組の再生可能期限、再生可能期間／再生回数の制限を超えている場合は、再生できません。
- 番組の再生直後に再生回数がカウントされます。

お知らせ

- 番組を移動している場合は、「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」から再生します。
  ▶**P.225**「マルチフォルダ／ブックフォルダから再生」
- 待受画面から再生するには
  ・新着の更新番組がある場合、待受画面に「更新番組　1件」と表示されます。
  「更新番組　1件」を選択すると、登録番組一覧画面が表示されます。番組を選択して◉（再生）を押すと再生できます。

■ 登録番組一覧画面の表示内容



©weathernews
©時事通信／アクセス・パブリッシング
©SCN

画面の見かた

① 番組アイコン
② 番組タイトル
③ ･･･登録が完了していない番組
　 ･･･登録が完了している番組
　 ･･･更新チェックのみを行い番組の更新がされていない番組
　 ･･･番組の更新が完了･未確認の番組
　 ･･･更新が完了･確認済みの番組
　 ･･･削除された番組
④ 更新状況
⑤ 番組ステータス

マルチフォルダ／ブックフォルダから再生

1 EZチャンネルメニュー（待受ランチャー）（▶P.222のⒶ）／EZチャンネルメニュー（▶P.222のⒷ）→［マルチフォルダ］／［ブックフォルダ］

2 ［データフォルダ（本体）］／［miniSDカード］

3 番組を選択→◉（再生）

ご注意

- 番組の再生可能期限、再生可能期間／再生回数／再生開始期限の制限を超えた場合は、再生できません。
- 番組の再生直後に再生回数がカウントされます。

■ 番組再生中の操作

(アプリ):音量を下げる　(TV):音量を上げる

(メモ/クリア):一時停止

◀:現在再生中のチャプタの先頭に戻る

◀(2回):1つ前のチャプタに戻る

◀(1秒以上長押し):番組の先頭に戻る

▶:次のチャプタの頭出し

番組お知らせ機能

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを自動的にお知らせします。この機能を利用すると、最新の番組をお楽しみいただけます。

ご注意

- この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
- 番組お知らせ時間は、「詳細情報の表示」(▶P.226)で確認できます。
- 番組を登録番組一覧から削除した場合や、「マルチフォルダ」/「ブックフォルダ」に移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になりますのでご注意ください。
- 著作権保護などにより番組を再生できない場合は、番組お知らせ機能は動作しません。

番組保存

番組の移動

ダウンロードされた番組や電子書籍は、EZチャンネルメニューの登録番組一覧に表示されます。更新のたびにデータが上書きされるので、残しておきたいデータは「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」へ移動しておくと、上書きされずいつでも再生できます。

1. **登録番組一覧サブメニュー(▶P.224のⒹ)→[番組移動]**
2. **[データフォルダ(本体)]/[miniSDカード]→[移動する]**

ご注意

- 著作権保護情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は移動できません。
- 移動する番組がマルチデータの場合は「マルチフォルダ」に、電子書籍の場合は「ブックフォルダ」に自動的に移動されます。移動時に移動先を選択することはできません。

サイトへ接続

番組にURLのリンク情報が含まれている場合は、サイトを表示できます。

1. **登録番組一覧サブメニュー(▶P.224のⒹ)→[サイトリンク]**
2. **[接続する]**

お知らせ

- 「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」に番組を移動した場合は、データの一覧画面で(アプリ)(リンク)を押して「接続する」を選択すると、サイトを表示できます。

詳細情報の表示

番組データに含まれる詳細情報を表示します。

1. **登録番組一覧サブメニュー(▶P.224のⒹ)→[詳細情報]**

お知らせ表示

auからのお知らせや登録した番組の更新情報をお知らせします。

1. **EZチャンネルメニュー(待受ランチャー)(▶P.222のⒶ)/EZチャンネルメニュー(▶P.222のⒷ)→[お知らせ]**

番組更新(更新チェック)

更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新のチェックや番組のダウンロードが行えます。

1. **EZチャンネルメニュー(待受ランチャー)(▶P.222のⒶ)/EZチャンネルメニュー(▶P.222のⒷ)→[更新チェック]**

お知らせ

- 待受画面から更新チェックするには
  待受画面に「(アイコン)更新チェック失敗」と表示されている場合は、「更新チェック失敗」を選択すると、EZチャンネルメニュー(▶P.222のⒷ)が表示されます。
  「更新チェック」を選択して番組を更新してください。
- 登録番組一覧画面から更新チェックするには
  更新チェック日時が過ぎているのに更新されていない番組は、登録番組一覧画面の更新状況に「更新あり」と表示されます。
  更新されていない番組を選択して◉(再生)を押すと、ダウンロードの確認画面が表示されます。「ダウンロードする」を選択して番組を更新してください。

番組解約

番組解約

1 登録番組一覧サブメニュー(▶ P.224のⒹ)→[解約]

以降の操作は画面の指示に従ってください。

お知らせ

- 番組を解約すると「登録番組一覧」より番組データが削除されます。
- 番組を解約しても「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」に移動した番組は再生できます。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。
▶ **P.227**「番組の継続」

番組削除

番組を登録番組一覧から削除します。

1 登録番組一覧サブメニュー(▶ P.224のⒹ)→[番組削除]

2 [削除する]

ご注意

- 番組を削除しても番組を解約したことにはなりません。番組を解約するには「番組解約」(▶ P.227)をご参照ください。

EZチャンネル設定

1 EZチャンネルメニュー(▶ P.222のⒷ)→[EZチャンネル設定]

2 項目を選択→◉

自動更新チェック設定

番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定します。

設定する：自動更新を設定する。

設定しない：自動更新を設定しない。

- 「自動更新チェック設定」を「設定する」にしても「EZweb制限(M436)」が設定されていると、番組は更新されません。「EZweb制限(M436)」を「解除する」にしてください。
- 番組が登録されていないときは設定できません。
- 「設定しない」が設定されていても、更新チェック日時を過ぎていれば「更新チェック」(▶ P.226)で番組を更新できます。
- 「設定しない」から「設定する」に設定を切り替えた時点で更新チェック日時を過ぎていた場合は、番組は自動更新されません。

次回更新チェック確認

登録した番組の次回更新チェック日時を表示します。

- 番組が登録されていないときは確認できません。
- 次回更新チェック日時を過ぎている場合はメッセージが表示されます。「更新する」を選択すると番組をダウンロードできます。

ガイドサーバ設定

番組ガイドサーバのURLを登録します。
この設定を変更すると番組ガイドサーバへ接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。

編集する：URLを変更。

[変更する]→URLを入力→◉→[変更する]
半角256文字まで入力できます。

リセットする：URLをお買い上げ時の状態に戻す。

[リセットする]

コントロールサーバ設定

コントロールサーバのURLを登録します。
この設定を変更すると接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。

編集する：URLを変更。

[変更する]→URLを入力→◉→[変更する]
半角256文字まで入力できます。

リセットする：URLをお買い上げ時の状態に戻す。

[リセットする]

番組の継続

EZチャンネル対応機種からW31CAに機種変更された場合、以下の操作を行うことにより引き続きW31CAでお楽しみいただけます。

1 EZチャンネルメニュー(待受ランチャー)(▶ P.222のⒶ)／EZチャンネルメニュー(▶ P.222のⒷ)→[番組ガイド]

2 [※機種変更された方へ]

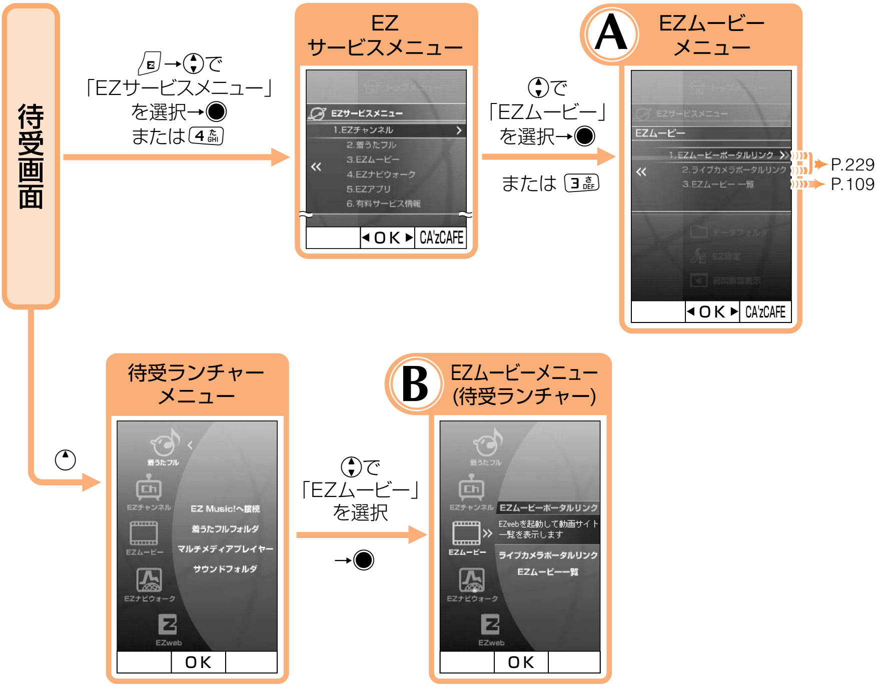
3 画面の指示に従って操作し番組を登録

お知らせ

- 再設定処理
番組の登録／解約時、番組照会時において、再設定が必要である旨のメッセージが表示される場合があります。
この場合、画面に表示される手順に従い、W31CA内の情報を最新の状態にしてください。

EZムービー

EZweb 契約要



EZムービーについて

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。
EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。
動画の種類によって、ダウンロード再生とショートストリーミング再生のどちらかが自動的に選択されます。また、ライブカメラをコントロールしてリアルタイムで動画を再生することもできます。

ご注意

- EZムービーには、著作権保護情報（著作権あり／再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限）が設定されている場合があります。
- 著作権保護情報(著作権あり)が設定されている場合、EZムービーをEメールに添付したり、データ転送を行うことができません。
- 著作権保護情報（再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限）が設定されているEZムービーを再生しようとした場合について
  - ・EZwebなどでダウンロードしたEZムービーによっては、著作権保護のため再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限が設定されています。制限が設定されているEZムービーを再生するときは、再生可能な回数／期限／期間が最初に表示されます。再生可能な回数／期限／期間を超えたEZムービーは再生できなくなります。
    ※再生回数制限が設定されている場合、再生を途中終了した回数は含まれません。
  - ・EZムービーの再生期限制限と再生期間制限は、受信電波のCDMA標準時計情報によってチェックされています。W31CAの電源を入れた後で、一度もサービスエリア内に入らなかった場合は、再生期限制限と再生期間制限が設定されたEZムービーを再生できません。その場合は、一度サービスエリア内に移動してください。

お知らせ

- EZムービーに設定されているリンクを利用するには
  EZムービーにリンクが設定されている場合、再生中に(リンク)を押すと、次の操作を実行できます。
  ・電話番号のリンクが設定されている場合は、●(発信)／を押すと、表示されている電話番号に電話をかけます。
  ・URLのリンクが設定されている場合は、「接続する」を選択すると、EZwebで表示されているURLのページを表示します。
  ・Eメールアドレスのリンクが設定されている場合は、Eメール作成画面が表示されます。
  Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

EZムービーを再生

ダウンロード再生

1. EZムービーメニュー(▶P.228のⒶ)／EZムービーメニュー(待受ランチャー)(▶P.228のⒷ)
   →[EZムービーポータルリンク]
2. サイトを選択→●
   →再生するEZムービーを選択→●
   確認メッセージが表示されたら、●を押すと、ダウンロードが実行されます。

ご注意

- データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
- 「添付データの再生設定」(▶P.220)が「再生する」に設定されていないと、EZムービーをダウンロードできません。

お知らせ

- ダウンロードが完了した画面で●(確認)を押すと、ダウンロードしたデータを確認(登録／再生)できます。
- EZムービー再生時の操作方法については、「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」(▶P.109)をご参照ください。
- ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダの「EZムービー」フォルダに保存されます。
  EZムービーメニュー(▶P.228のⒶ)で「EZムービー一覧」を選択すると、「EZムービー」フォルダに保存されているEZムービーが表示されます。

ストリーミング再生

1. EZムービーメニュー(▶P.228のⒶ)／EZムービーメニュー(待受ランチャー)(▶P.228のⒷ)
   →[EZムービーポータルリンク]
2. サイトを選択→●
   →再生するEZムービーを選択→●

ご注意

- データの大きさにより再生できない場合があります。
- 「添付データの再生設定」(▶P.220)が「再生する」に設定されていないと、EZムービーを再生できません。

お知らせ

- 再生を中止するには
  再生中に(中止)を押すと再生を中止できます。
  また、を押しても再生を中止します。
- 情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
- ストリーミング再生の場合は、動画をダウンロードせずにそのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ動画をダウンロードして、データフォルダに保存することができます。
- ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。再度ご利用になる場合には、新たな通信料金が必要となります。
- ショートストリーミング再生時に一時停止(60秒)や再生完了後の停止画面(30秒)で、停止時間を超過するとブラウジング画面に戻ります。

ストリーミング再生(ライブカメラ)

ライブカメラの映像をリアルタイムで再生します。

1. EZムービーメニュー(▶P.228のⒶ)／EZムービーメニュー(待受ランチャー)(▶P.228のⒷ)
   →[ライブカメラポータルリンク]
2. サイトを選択→●
   →再生するEZムービーを選択→●
   ライブカメラによっては、カメラをコントロールできることもあります。ライブカメラのコントロールについては、「ライブカメラのコントロール」(▶P.230)をご参照ください。

■ ライブカメラのコントロール

ライブカメラによっては、サイトが指定した時間カメラをコントロールすることができます。カメラをコントロールするには、コントロール権（チケット）の取得が必要です。

❶ ライブカメラを再生

再生方法については、「ストリーミング再生（ライブカメラ）」（▶P.229）をご参照ください。

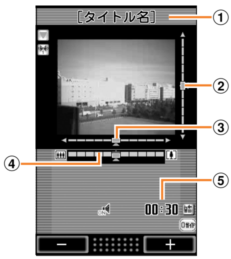
❷ ●（コントロール）

●に（コントロール）の表示が出ないライブカメラはコントロールできません。

❸ カメラをコントロール

◯:カメラを右方向へターン
◯:カメラを左方向へターン
◯:カメラを上方向へターン
◯:カメラを下方向へターン
(+):ズームイン
(−):ズームアウト

■ ライブカメラのコントロール画面の表示内容

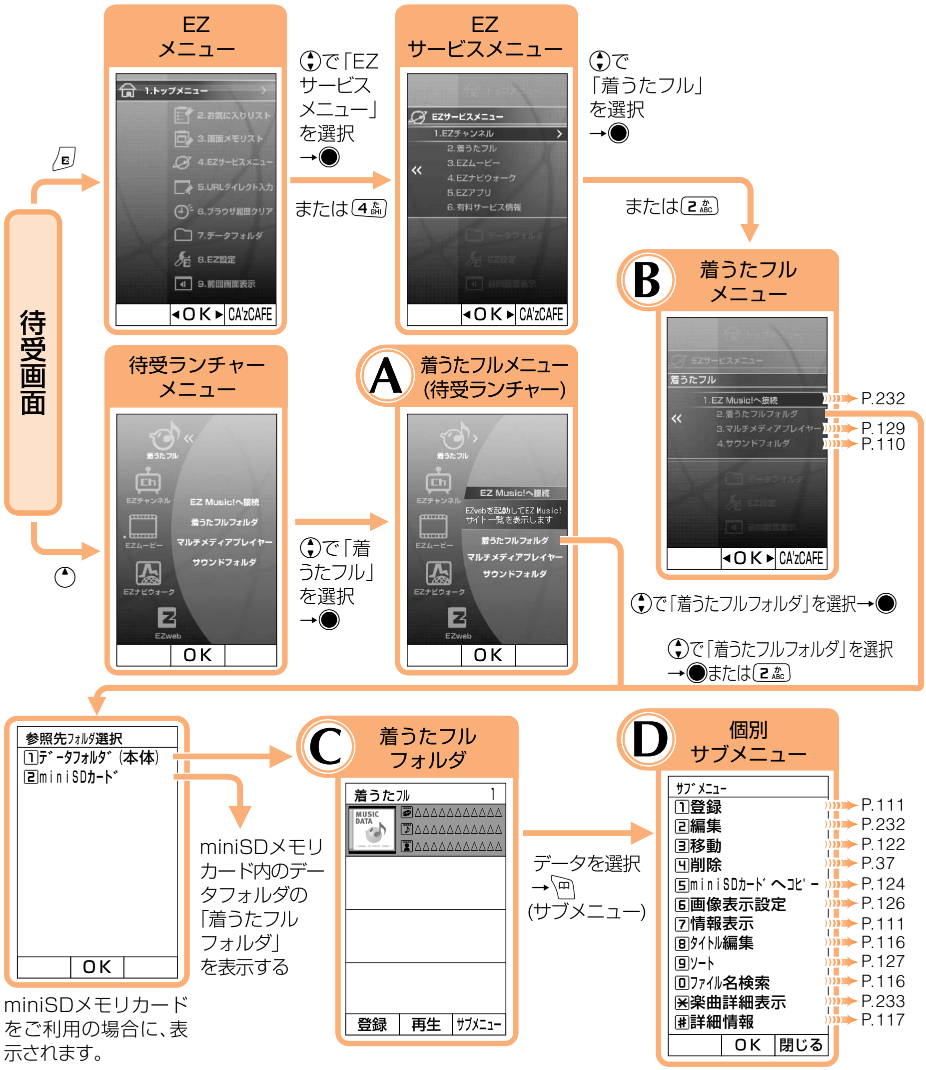


① タイトル名
② チルト（上下の位置）
③ パン（左右の位置）
④ ズームバー
⑤ カメラコントロール可能時間（1～999秒）

EZ「着うたフル™」

フルコーラスの楽曲データを再生するだけでなく、楽曲の一部分を保存し、着うた®として設定することができます。また、マルチメディアプレイヤーのプレイリストに登録して再生することもできます。

EZweb 契約要



着うたフル™

データのダウンロード

着うたフル™は音楽データをEZwebからダウンロードして、楽しむことができる機能です。

1 **着うたフルメニュー(待受ランチャー)(▶P.231のⒶ)／着うたフルメニュー(▶P.231のⒷ)→[EZ Music!へ接続]**

2 **カテゴリを選択→●→ダウンロードする着うたフル™を選択→●**

確認メッセージが表示されたら●を押すと、ダウンロードが実行されます。
ダウンロードしたデータはデータフォルダの「着うたフルフォルダ」に保存されます。

お知らせ

- 着うたフル™をダウンロードするサイトや、着うたフル™の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- ダウンロードできる着うたフル™は最大2MBまでです。
- 着うたフル™をダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
▶**P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」

着うたフル™の再生

1 **着うたフルフォルダ(▶P.231のⒸ)→データを選択→●(再生)**

再生中に次の操作ができます。
［メモ/クリア］:停止
●:一時停止
［上下］:音量調節
［右］:早送り
［左］:巻戻し
［1］:歌詞カードを表示
［3］:歌詞カードを表示

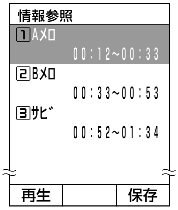
ご注意

- 着うたフル™の再生について
  - ・再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限の制限に達したデータは再生できません。
  - ・音楽データによってはアルバムジャケット／歌詞カードがないものもあります。

着うた保存

着うたフル™の一部を着うた®として「サウンド」フォルダに保存することができます。保存した着うた®は着信音などに設定することもできます。
設定方法については、「データの登録」(▶P.111)をご参照ください。

1 **個別サブメニュー(▶P.231のⒹ)→[編集]→[着うた保存]**



情報参照画面が表示され、保存する範囲が設定されています。

※画面の表示内容は1つの例を示しており、実際の表示内容とは異なります。

2 **［アプリ］(再生)または［本］(保存)**

［アプリ］(再生):指定されている範囲を再生
［本］(保存):指定されている範囲のまま保存

ご注意

- データによっては「着うた保存」できない場合があります。
- 保存した着うた®はminiSDメモリカードへ移動／コピーすることはできません。
- 着うたフル™再生中に表示される画像(アルバムジャケット／歌詞カード)は保存されません。
- データによって始点／終点の指定ができる場合があります。

静止画保存

着うたフル™に登録されている壁紙用画像を「グラフィック」フォルダに保存することができます。保存した静止画は、待受画像などに設定することもできます。
設定方法については、「データの登録」(▶P.111)をご参照ください。

1 **個別サブメニュー(▶P.231のⒹ)→[編集]→[静止画保存]**

2 **●(保存)**

ご注意

- データによっては保存できない場合があります。
- 着うたフル™再生時に表示される画像とは異なる場合があります。

楽曲詳細表示

着うたフルTMの詳細情報(曲名/アーティスト名/アルバム名/トラック番号/再生時間/販売元/権利者)を表示します。

1 **個別サブメニュー(▶P.231のⓓ)→[楽曲詳細表示]**

サイトへの接続

着うたフルTMにリンク情報が含まれている場合は、サイトへ接続できます。

1 **着うたフルフォルダ(▶P.231のⓒ)を表示**

2 **アプリ(リンク)→[接続する]**

EZナビウォークでできること

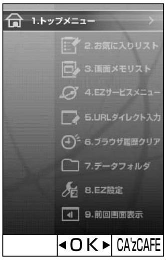
EZweb 契約要

EZナビウォークは目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。おでかけ時や、道に迷ったときに気軽に使える機能がいろいろあります。さっそく、使ってみましょう。

待受画面

E →

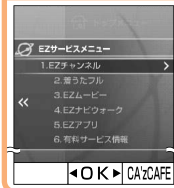
EZメニュー



で「EZサービスメニュー」を選択→●

または 4

EZサービスメニュー



で「EZナビウォーク」を選択→●または 4

↓

待受ランチャーメニュー



で「EZナビウォーク」を選択→●

A EZナビウォークメニュー（待受ランチャー）



B EZナビウォークメニュー

EZナビウォークメニュー
1 おでかけメニュー
2 Myスポット
3 フォトスポット ▶ P.243
4 自宅へ帰る
5 現在地マップ
6 現在地メール
7 EZナビポータルリンク ▶ P.242
8 EZナビウォーク設定 ▶ P.243
OK

ここどこ？と思ったら「現在地マップ」（▶P.239）



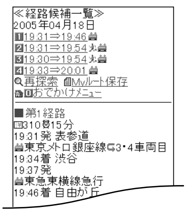
地図画面

初めて行った場所や道に迷って「ここどこ？」と思ったらこの機能。
「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。

※初回測位結果が★で表示されます。地図表示後は連続測位により、でリアルタイムな現在地を表示します。

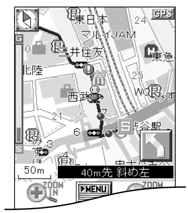
お家へ帰るには「自宅へ帰る」（▶P.242）

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。
電車乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。



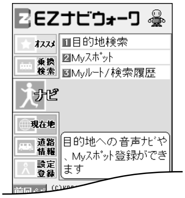
検索結果画面

「ルート案内開始」→



外出先では「おでかけメニュー」（▶P.239）

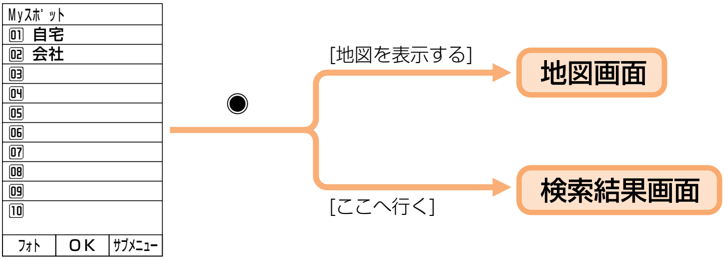
外出先で役立つ各種メニューを表示します。



オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビのデモを体験できます。
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ	目的地への音声ナビやMyスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員の登録などができます。

お気に入りの場所は「My スポット」へ登録 (▶P.239)

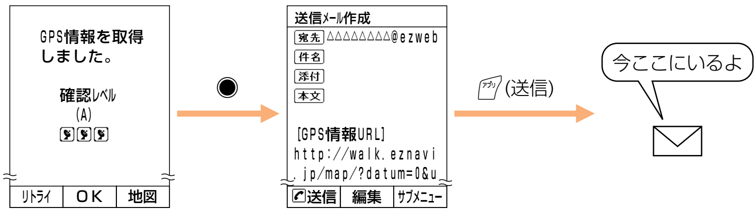
よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所 (会社、友人宅、お店など) を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションできます。



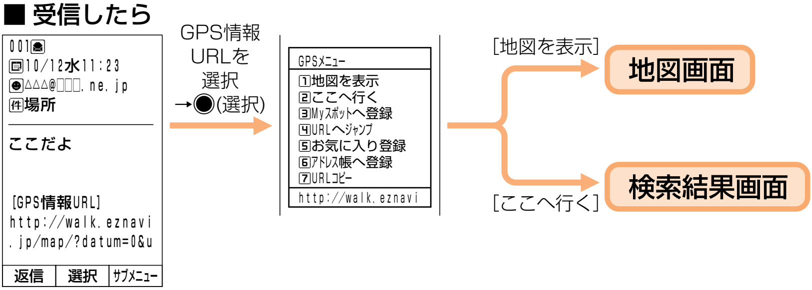
居場所を知らせるには「現在地メール」（▶P.242）

待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までナビゲーションできます。

■ 送信する



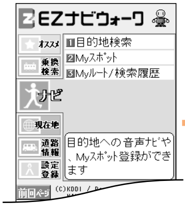
■ 受信したら



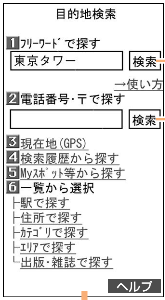
■ 実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの「目的地検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

操作例：「東京タワー」で検索する



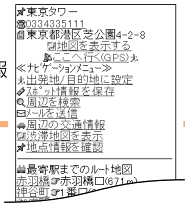
「目的地検索」を選択→●



フリーワードで探す
ランドマーク・店舗などの名前、駅／空港名、住所で検索できます。

電話番号・郵便番号で探す
電話番号・郵便番号で検索できます。

検索結果

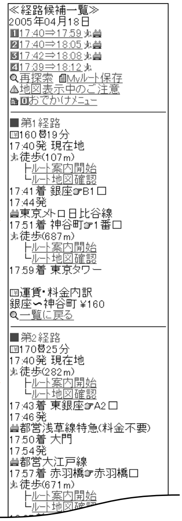


「スポット情報を保存」



まずは現在地から最寄駅までをナビゲーション

「ここへ行く(GPS)」



前回、検索したルートを再度表示する

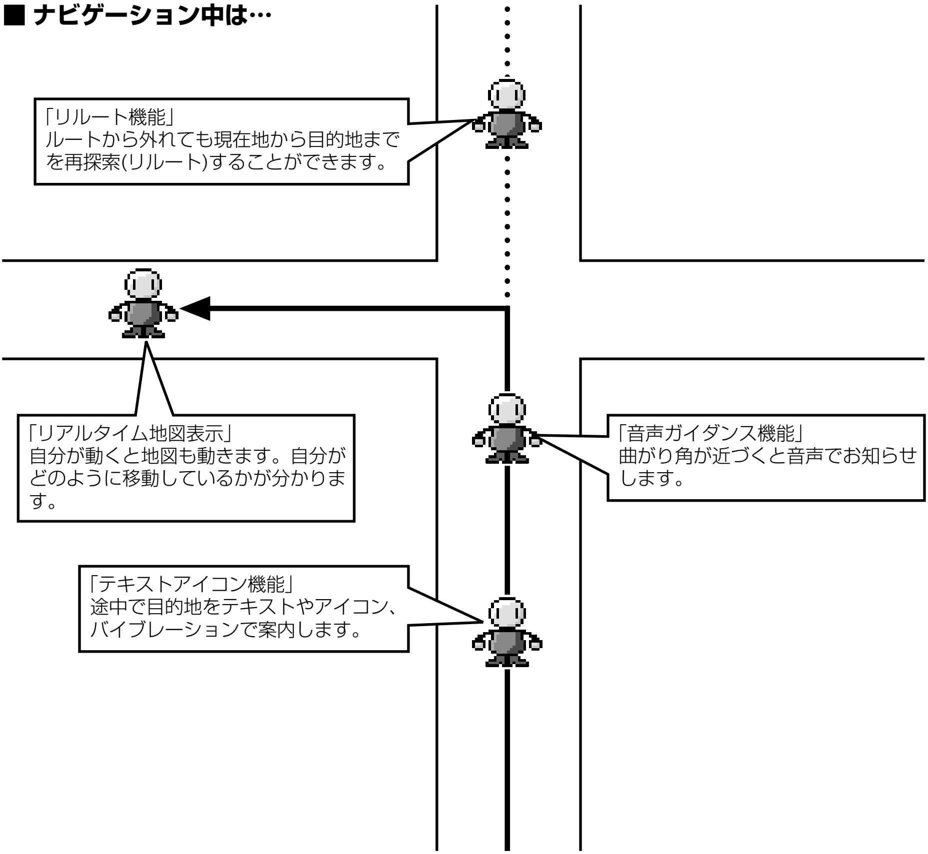
最新5件のルート検索結果を、「Myルート/検索履歴」を選択するだけで簡単に表示できます。



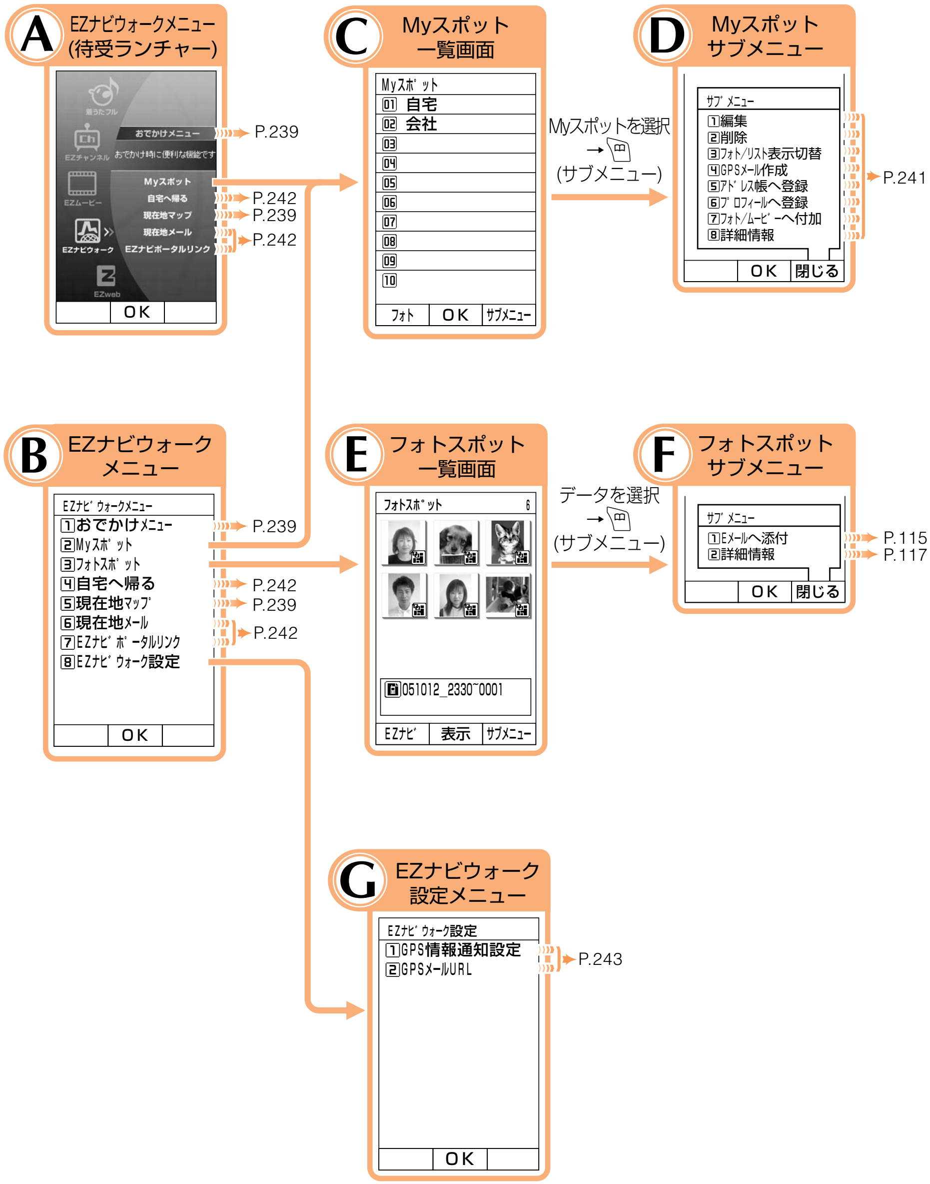
お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

■ ナビゲーション中は…


「リルート機能」
ルートから外れても現在地から目的地までを再探索(リルート)することができます。
「リアルタイム地図表示」
自分が動くと地図も動きます。自分がどのように移動しているかが分かります。
「音声ガイダンス機能」
曲がり角が近づくと音声でお知らせします。
「テキストアイコン機能」
途中で目的地をテキストやアイコン、バイブレーションで案内します。

EZナビウォーク



EZナビウォーク

ご注意

- 本機能をご利用になるには、EZナビウォークアプリが必要です。EZナビウォークアプリがない場合はご利用時に自動的にダウンロードされますので、画面の指示に従って操作してください。
- 本サービスはGPS衛星を使用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 地下鉄など、GPS衛星と基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用できません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
  なお、当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録(有料)が必要なメニューがあります。
- 通話中は、EZナビウォークをご利用になれません。
- 「EZアプリ通信制限(M437)」「EZアプリGPS制限(M438)」が設定されていても、EZナビウォークをご使用になれます。
- EZナビウォークは周囲に建物などがなく、天空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。
  GPS情報取得後はその情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。

※Navigation engine by NAVITIME JAPAN／地図©昭文社
※画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

現在地マップの表示

簡単な操作で、高精度な現在地の地図を表示できます。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。

❶ EZナビウォークメニュー(待受ランチャー)(▶ P.238のⒶ)／EZナビウォークメニュー(▶ P.238のⒷ)→[現在地マップ]

■ 現在地マップ表示中の操作

[アプリ]:地図の拡大
[田]:地図の縮小
◉:MENUを表示(現在地確認ON／OFF、Myスポット登録、ナビゲーションメニュー、ナビキャラ設定、地図の拡大縮小、おでかけメニューへ、ウォーク設定)
[＊]:地図を左に回転
[＃]:地図を右に回転
[✣]:地図を上下左右に移動

※無料サービスでご使用できるEZナビウォークでは、地図をスクロールできる範囲が限られています。

おでかけメニュー

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

❶ EZナビウォークメニュー(待受ランチャー)(▶ P.238のⒶ)／EZナビウォークメニュー(▶ P.238のⒷ)→[おでかけメニュー]

❷ 項目を選択→◉

オススメ
最新情報やオススメ情報をご案内します。
※「おためしナビ」で、音声ナビのデモを体験できます。

乗換検索
電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。

ナビ
目的地への音声ナビやMyスポット登録ができます。

現在地
今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。

道路情報
全国のリアルタイム道路情報を検索できます。

設定登録
各種設定や会員の登録などができます。

Myスポット

よく利用する場所(自宅、会社、友人宅、お店など)をお好みに合わせて登録できます。
登録された場所へのナビゲーションは簡単な操作で開始することができます。

Myスポットの登録

Myスポットには、最大30件のGPS情報を登録できます。

❶ Myスポット一覧画面(▶ P.238のⒸ)

❷ [田](サブメニュー)→[編集]

3 ◀▶で基本タブを選択→「(タイトル)」を選択→●(編集)

※自宅のタイトルは編集できません。

4 タイトルを入力→●

全角40／半角80文字まで入力できます。

5 「GPS情報あり」／「GPS情報なし」を選択→●(編集)

6 項目を選択→●

現在地

現在地のGPS情報を取得して登録します。

フォトスポット

データフォルダ内のフォト／ムービーに付加されているGPS情報を登録します。

✣でフォト／ムービーを選択→●

- データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみフォトスポット一覧画面に表示されます。

アドレス帳

アドレス帳に登録されているGPS情報から登録します。

✣でアドレス帳を選択→●

プロフィール

プロフィールに登録されているGPS情報を登録します。

地図で修正

登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソル地点に修正します。

✣でカーソルを移動→●(MENU)→「場所を修正」→[はい]

- GPS情報が未登録の場合は選択できません。

※Myスポットは選択できません。

7 ▶

画像タブが表示されます。

8 ●(編集)→項目を選択→●

データフォルダ

データフォルダに登録されている画像を登録します。

フォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●→●

- 選択したフォト／ムービーにGPS情報が付加されていた場合は、確認メッセージが表示されます。
「上書きする」を選択すると、フォト／ムービーに付加されていたGPS情報で、MyスポットのGPS情報が上書きされます。
- 「PCモード」で撮影した画像は登録できません。

フォト撮影

フォトを撮影して登録します。

●(シャッター)→●(登録)

ムービー撮影

ムービーを録画して登録します。

●(録画)→●(終了)→●(登録)

画像なし

登録している画像を削除します。

9 (登録)

お知らせ

- MyスポットのNo.01のタイトル名にはお買い上げ時の設定「自宅」が登録されています。
No.01のタイトル名は変更できません。

Myスポットの利用

Myスポットに登録されているGPS情報を利用して地図を表示したり、現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始することができます。

1 Myスポット一覧画面(▶P.238のⓒ)

2 Myスポットを選択→●

3 項目を選択→●

地図を表示する

登録されている場所の地図を表示します。

地図表示中の操作については、「現在地マップ表示中の操作」(▶P.239)をご参照ください。

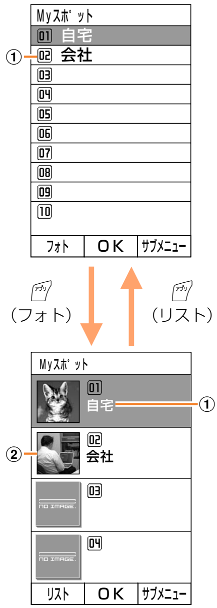
※ 地図表示中に●(MENU)を押すと、Myスポット登録、ナビゲーションメニュー、地図の拡大縮小、おでかけメニューへ、ウォーク設定を選択できます。

ここへ行く

現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始します。

ナビゲーション中の操作については、「ナビゲーション中の操作」(▶P.242)をご参照ください。

■ Myスポット一覧画面の表示内容



画面での操作

（フォト／リスト）を押すとリスト一覧画面とフォト一覧画面が切り替わります。

画面の見かた

① GPS情報タイトル
② 画像…登録されている画像が表示されます。画像が登録されていない場合は、 が表示されます。

その他の機能

1 **Myスポットサブメニュー（▶ P.238のⒹ）を表示**

2 **項目を選択→●**

編集

Myスポットを登録／編集します。
▶ **P.239**「Myスポットの登録」

削除

登録済みのMyスポットを削除します。
▶ **P.37**「データの削除」

フォト／リスト表示切替

Myスポット一覧画面の表示方法を切り替えます。

フォト表示：フォト一覧画面に設定。

リスト表示：リスト一覧画面に設定。

GPSメール作成

GPS情報を本文に入力したEメールを送信できます。
▶ **P.177**「Eメール送信」

アドレス帳へ登録

GPS情報をアドレス帳に登録します。
▶ **P.66**「他の機能からの登録」

プロフィールへ登録

GPS情報をプロフィールに登録します。
▶ **P.51**「プロフィールの編集」

フォト／ムービーへ付加

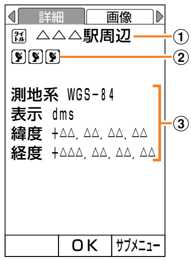
GPS情報をデータフォルダ内のフォト／ムービーに付加します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）→データを選択→●

詳細情報

登録されているGPS情報の詳細を表示します。
▶ **P.241**「GPS情報詳細画面の表示内容」

■ GPS情報詳細画面の表示内容



画面での操作

●：地図を表示する／ここへ行く
▶ **P.240**「Myスポットの利用」
（サブメニュー）：Myスポットサブメニュー（▶ P.238のⒹ）を表示
※情報詳細表示中の詳細情報は選択できません。

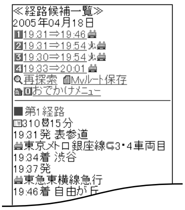
画面の見かた

① …タイトル名
Myスポットのタイトル名が表示されます。
② ／／…確認レベル
確認レベルが3段階で表示されます。
▶ **P.242**「GPS情報確認レベル画面の表示内容」
③ GPS情報
GPS情報を保持します。
「測地系」「表示方式」「緯度」「経度」が表示されます。

自宅へ帰る

簡単な操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
電車と徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。

1 EZナビウォークメニュー(待受ランチャー)(▶P.238のⒶ)／EZナビウォークメニュー(▶P.238のⒷ)→[自宅へ帰る]



ご注意

- 本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録しておく必要があります。「Myスポットの登録」(▶P.239)を参照して自宅を登録してください。

■ ナビゲーション中の操作

[アプリ]:地図の拡大

[メール]:地図の縮小

●:MENUを表示(ルート案内開始／中断、現在地確認ON／OFF、リルート(再探索)、音量調整、ナビキャラ設定、地図の拡大縮小、ウォーク設定)

[*]:地図を左に回転

[#]:地図を右に回転

[十字キー]:地図を上下左右に移動

現在地メールの作成

GPS情報を取得して、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します。

1 EZナビウォークメニュー(待受ランチャー)(▶P.238のⒶ)／EZナビウォークメニュー(▶P.238のⒷ)→[現在地メール]

GPS情報の確認レベル画面が表示されます。
▶**P.242**「GPS情報確認レベル画面の表示内容」

2 ●



以降の操作は「Eメール送信」(▶P.177)をご参照ください。

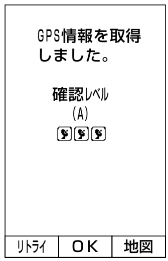
お知らせ

- 現在地メールに本文を入力することもできます。

■ GPS情報確認レベル画面の表示内容

GPS情報の取得が完了すると、確認レベルが3段階で表示されます。[メール](地図)を押すと、取得したGPS情報の地図を表示します。確認レベルが低い場合は、[アプリ](リトライ)でもう一度取得し直すことができます。

- 確認レベル(A)「[S][S][S]」
ほぼ正確なGPS情報が取得されています。
- 確認レベル(B)「[S][S][s]」
精度に幅がある可能性がありますが、比較的正確なGPS情報が取得されています。
- 確認レベル(C)「[S][s][s]」
正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。
できるだけGPS衛星と基地局の信号の受信環境の良い場所でもう一度取得してください。



EZナビポータルリンク

EZナビウォーク関連の情報を集めたサイトにアクセスできます。

1 EZナビウォークメニュー(待受ランチャー)(▶P.238のⒶ)／EZナビウォークメニュー(▶P.238のⒷ)→[EZナビポータルリンク]

フォトスポット

データフォルダ内のGPS情報が付加されたフォト／ムービーがサムネイル表示されます。

❶ **フォトスポット一覧画面（▶P.238のⒺ）を表示**



●（表示／再生）：
フォト／ムービーを表示／再生

アプリ（EZナビ）：
「地図を表示する／ここへ行く」を表示

（サブメニュー）：
フォトスポットサブメニュー（▶P.238のⒻ）を表示

ご注意

- フォトスポット一覧画面には、miniSDメモリカードに保存されているフォト／ムービーは表示されません。

EZナビウォーク設定

GPS情報通知設定

EZweb上でGPS情報を取得したり地図表示などでお客様のGPS情報（現在地情報）をコンテンツに通知する際、確認画面を表示する／しないの設定ができます。また、GPS情報（現在地情報）を通知できなくすることもできます。

❶ **EZナビウォーク設定メニュー（▶P.238のⒼ）→［GPS情報通知設定］**

ON（確認あり）
GPS情報を取得したり地図を表示する際に確認画面を表示。

ON（確認なし）
確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示。

OFF
GPS情報を通知できなくする。GPS情報を取得したり地図を表示しようとするとエラーメッセージを表示。

- 「OFF」に設定すると、EZナビウォークメニューの一部がご利用できなくなります。

GPSメールURL

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

お知らせ

- お買い上げ時はEZナビウォーク（http://walk.eznavi.jp/map/）に設定されています。

❶ **EZナビウォーク設定メニュー（▶P.238のⒼ）→［GPSメールURL］**

〈URLを編集する場合〉

❷ **（サブメニュー）→［編集］→［変更する］→URLを入力→●→［上書きする］**
半角256文字まで入力できます。

〈URLをお買い上げ時の設定に戻す場合〉

❷ **（サブメニュー）→［初期値に戻す］→［初期化する］**

ご注意

- GPSメールURLを変更すると、GPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

他の機能でのGPS情報付加

ご注意

- Eメール·EZwebの初期設定を行う前にGPS情報を付加しようとすると、エラーメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。
  Eメール·EZwebの初期設定方法については、「準備5.Eメール·EZwebの初期設定を行う」（▶P.27）をご参照ください。
- 著作権が設定されている画像／EZムービーにGPS情報を付加しようとすると、エラーメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。
- ムービーの録画モードがビデオモードに設定されていると、GPS情報を付加することはできません。
- フォトモニター画面／ムービーモニター画面に（GPS情報アイコン）が表示されている場合、撮影するフォト／ムービーにGPS情報が付加されます。
- カメラのフォトでGPS情報を付加した後、フォトモニター画面でムービーに切り替えると、GPS情報は付加されたままとなります。
- カメラのムービーでGPS情報を付加した後、ムービーモニター画面でフォトに切り替えると、GPS情報は付加されたままとなります。

- GPS情報を付加したフォトやムービーを保存すると、次の撮影時には「付加しない」に設定が戻ります。
- カメラでGPS情報を付加した後、カメラを終了すると「付加しない」に設定が戻ります。

お知らせ

- Eメールの本文入力時に文字入力メニューで「GPS情報付加」を選択した場合は、ステップ3のGPS情報選択メニューが表示されます。

❶ 他の機能でGPS情報を付加する操作を行う

❷ 項目を選択→◉

付加する

GPS情報を取得して付加します。

付加しない

GPS情報を削除します。

〈「付加する」を選択した場合〉

❸ 項目を選択→◉

GPS情報選択メニュー

現在地

現在地のGPS情報を付加します。

Myスポット

MyスポットにI登録済みのGPS情報を付加します。

Myスポットを選択→◉

- Myスポットを選択して（詳細）を押すと、Myスポットを確認してから登録できます。
- Myスポットに登録データがない場合は、メッセージが表示され、選択できません。

フォトスポット

フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加します。

でフォト／ムービーを選択→◉

- データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみフォトスポット一覧画面に表示されます。

アドレス帳

アドレス帳に登録されているGPS情報を付加します。

でアドレス帳を選択→◉

- GPS情報が付加されているアドレス帳のみがアドレス帳一覧画面に表示されます。

プロフィール

プロフィールに登録されているGPS情報を付加します。

地図で修正

登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソル地点に修正します。

でカーソルを移動→◉（MENU）→「場所を修正」→［はい］

- Eメールの本文入力時は、「地図で修正」はできません。

添付

添付データに付加されているGPS情報をEメールの本文に付加します。

- Eメールの本文入力時のみ選択できます。
- 添付データの一覧では、GPS情報が付加された添付データのみ選択できます。

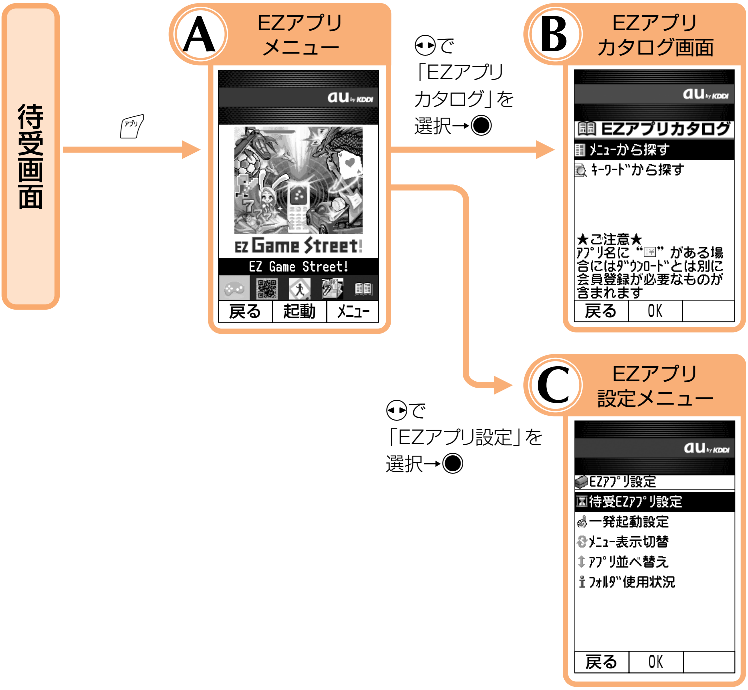
ご注意

- GPS情報があらかじめ付加されていない場合、「地図で修正」は選択できません。
- アドレス帳またはプロフィールでGPS情報を付加する場合、「アドレス帳」と「プロフィール」は選択できません。
- データフォルダでGPS情報を付加する場合、「フォトスポット」は選択できません。

EZアプリ(BREW®)

EZアプリ(BREW®)はアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ(BREW®)は最大約5.8MBまで保存できます。
※EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると「EZアプリでのデータ通信量が上限を超えました。翌日の1:00まで通信を行えません」と画面に表示され、EZアプリによる通信を行うことができません。翌日の午前1:00を過ぎるまでお待ちください。
※BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
※本文中は「EZアプリ(BREW®)」を「EZアプリ」と表記します。

EZweb 契約要



ご注意

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、操作手順や表示画面が異なることがあります。その場合は画面表示に従ってください。
- EZアプリをすべて削除しても、約1,200KBは管理情報として残ります。

お知らせ

- EZアプリメニューで(メモ/クリア)を押すとEZアプリを終了して待受画面に戻ります。
- EZアプリメニューの一覧の表示方法を「メニュー表示切替」(▶P.249)で切り替えることができます。
- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。
- 画面は表示例です。EZアプリの名称など実際の画面とは異なる場合があります。

EZアプリ（BREW®）を起動

EZアプリメニューを表示

1 EZアプリメニュー（▶P.245のⒶ）を表示

EZメニュー（▶P.212のⒶ）で[EZサービスメニュー]→[EZアプリ]を選択してもEZアプリメニューを表示できます。

2 項目を選択→●

EZ Game Street!
アイコン表示のポータルで、すぐにゲームが楽しめます。
▶P.246「EZ Game Street!」

バーコードリーダー
雑誌などに掲載されているバーコード（JANコード、QRコード）をカメラで読み取ることができます。
▶P.251「バーコードリーダー」

EZナビウォーク
EZアプリを起動して地図表示を行います。
▶P.238「EZナビウォーク」

PCドキュメントビューアー
ワード／エクセル／PDF／HTMLデータなどを表示します。
▶P.152「PCドキュメントビューアー」

EZアプリカタログ
お好みのEZアプリを探してダウンロードします。
▶P.246「EZアプリカタログについて」

EZアプリ設定
EZアプリやEZアプリメニューについての設定をします。
▶P.249「EZアプリ設定」

ご注意

- 「メモリリセット（M452）」「EZアプリリセット（M453）」「オールリセット（M454）」を行うとEZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。「PCドキュメントビューアー」、「EZアプリカタログ」、「EZアプリ設定」は削除されません。
  また、各リセットを行うと「EZアプリ設定」（▶P.249）の設定内容はお買い上げ時の設定に戻りますが、「メニュー表示切替」（▶P.249）は「メモリリセット（M452）」ではお買い上げ時の設定に戻らず、リセット前の設定が保持されます。
- 削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、もう一度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動した場合に、再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。[電源]（1秒以上長押し）を押し、一度電源をOFFにして、もう一度電源ONにしてからEZアプリを起動してください。
- 音量設定のあるEZアプリあるいは音量調節が可能なEZアプリを除いて、EZアプリの再生音量は、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」の設定に従います。

お知らせ

- お買い上げ後すぐEZアプリをご利用いただけるよう、下記のサービスダウンロードアプリケーションとPCドキュメントビューアーがあらかじめインストールされています。
  ・バーコードリーダー
  ・EZナビウォーク
  ・EZ Game Street!

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログはアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法とEZアプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZ Game Street!

「EZ Game Street!」は、ゲームをアイコン表示することでより分かりやすく、すぐに遊びたいゲームを検索することができるゲーム検索用のアプリです。

■ EZ Game Street!からゲームを検索する

〈操作例：タイトルで検索する場合〉

1 EZアプリメニュー（▶P.245のⒶ）→[EZ Game Street!]



ゲームアプリを検索後、該当のアプリがアイコンで表示されます。

2 （メニュー）→［検索］



検索方法の選択画面が表示されます。

3 「タイトル」を選択

以降の操作は画面の指示に従ってください。



検索結果が表示されます。

ご注意

- ダウンロードする操作については表示されるコンテンツの内容に従って行ってください。

お知らせ

- アイコンを選択すると拡大表示され、ゲームの簡単な説明が表示されます。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZアプリをダウンロードして起動

1 EZアプリカタログ画面（▶ P.245のⒷ）を表示

2 項目を選択→●

メニューから探す

探したいEZアプリをカテゴリから検索します。

カテゴリを選択→●→EZアプリを選択→●→ダウンロード●→●（はい）→EZパスワードを入力→OK（●）

キーワードから探す

キーワード入力で検索したEZアプリをダウンロードします。

（編集）→キーワードを入力→●（検索）→EZアプリを選択→●→ダウンロード●→●（はい）→EZパスワードを入力→OK（●）

3 ●（はい）

EZアプリが起動します。

ご注意

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- メモリに空きがない場合
EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、メッセージが表示されます。不要なEZアプリを削除し、空きメモリを確認してください。
▶ **P.37**「データの削除」

お知らせ

- アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W31CA内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- EZパスワード／プレミアムEZパスワードについては、「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶ P.20）をご参照ください。

EZアプリメニューからEZアプリを起動

1 EZアプリメニュー（▶ P.245のⒶ）を表示

2 起動したいEZアプリを選択→●（起動）

指定した時刻にEZアプリを起動（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

ご注意

- EZアプリの起動時刻に電源がOFFの場合は、EZアプリは起動しません。

Cメールを受信してEZアプリを起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリによって異なります。

EZwebからの起動

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動を行います。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

アプリキーを長押ししてEZアプリを起動

「一発起動設定」(▶P.249)に設定しているEZアプリは待受画面から簡単な操作で起動できます。

1. **待受中に[アプリ](2秒以上長押し)**
   「一発起動設定」に設定しているEZアプリが起動します。

EZアプリ(BREW®)の中断／終了

1. **EZアプリ起動中に[電源]**
2. **項目を選択→●**

中断
EZアプリを中断します。

終了
EZアプリを終了します。
- [メモ/クリア]を押すと、操作をキャンセルしてEZアプリに戻ります。

キャンセル
EZアプリに戻ります。
- [メモ/クリア]を押しても操作をキャンセルしてEZアプリに戻ります。

ご注意
- 本機能は「待受EZアプリ設定」(▶P.249)で設定したEZアプリでは動作しません。
- 複数のEZアプリを中断のまま、EZアプリを起動すると、正常に動作しない場合があります。その場合は、中断中のEZアプリを終了してください。
- EZアプリによっては中断を解除したあとの動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては[メモ/クリア]で終了できず、EZアプリ指定の終了キーのみで終了させる場合があります。

お知らせ
- 中断中を含むすべてのEZアプリを終了するには
  EZアプリ起動中に[電源]→[電源]を押します。

EZアプリ(BREW®)を起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報(電話番号、メールアドレス、URL)を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることもできます。
また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。

電話をかける(Phone To)

1. **EZアプリ画面で電話番号を選択→[📖](発信)／[📞]**

ご注意
- 「ダイヤル発信制限(M433)」が設定されている場合は、電話をかけることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

Eメールを送信(Mail To)

1. **EZアプリ画面でEメールアドレスを選択**

ご注意
- 「メール制限(M435)」が設定されている場合は、Eメールを作成することはできません。
  ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

サイトにジャンプ(URL To)

1. **EZアプリ画面でURLを選択**

ご注意
- 「EZweb制限(M436)」が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

アドレス帳を引用

1. **EZアプリ画面でアドレス帳を選択**

ご注意
- 「アドレス帳制限(M434)」が設定されている場合は、アドレス帳を呼び出すことができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる「名前」と「ヨミガナ」は全角12／半角24文字までです。

EZアプリ通信

EZアプリを利用中にサイトとの通信を行うことができます。

ご注意

- 「EZアプリ通信制限（M437）」が設定されている場合は、通信を行うことができません。「EZアプリ通信制限」の設定を「解除する」にしてください。
- 「EZアプリ通信制限（M437）」が設定されている場合でも「EZナビウォーク」（▶P.238）の通信やEZアプリのダウンロード（▶P.247）を行うことができます。

GPS情報の取得

EZアプリを利用中にGPS情報を取得できます。

ご注意

- 「EZアプリGPS制限（M438）」が設定されている場合は、通信を行うことができません。「EZアプリGPS制限（M438）」の設定を「解除する」にしてください。
- 「EZアプリGPS制限（M438）」が設定されている場合でも「EZナビウォーク」（▶P.238）で確認することができます。

EZアプリ設定

EZアプリの管理を行います。

1 EZアプリ設定メニュー（▶P.245のⓒ）を表示

2 項目を選択→●

待受EZアプリ設定

EZアプリを壁紙のように待受画面上に起動させておくことができます。待受EZアプリを設定した場合、待受画面で一定時間経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。

EZアプリを選択→●→●

- 待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
- 音量調節のできないEZアプリの再生音量は、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」の設定に従います。
- EZwebを利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料金がかかります。
- 待受アプリには、対応するEZアプリを設定してください。
- 待受EZアプリ起動中にEメールを受信すると、「自動受信設定」（▶P.173）が「自動受信する」に設定されている場合は、待受EZアプリは自動的に終了して、Eメール受信を開始します。「自動受信設定」（▶P.173）が「自動受信しない」に設定されている場合は、待受EZアプリを終了させ、待受画面に戻るとEメールを受信できます。
- 複数のEZアプリを待受EZアプリに設定することはできません。
- 待受EZアプリを設定することのできるEZアプリが1つもない場合には、メッセージが表示され、設定できません。EZアプリカタログからダウンロードしてください。
- 「設定OFF」を選択すると待受EZアプリ設定は解除されます。

一発起動設定

待受画面で（2秒以上長押し）を押しただけで起動するEZアプリを設定します。

EZアプリを選択→●→●

- EZアプリが1つもない場合に、「一発起動設定」を選択すると、メッセージが表示され、設定できません。EZアプリカタログからダウンロードしてください。
- 「設定OFF」を選択すると「設定を解除しました」と表示され、一発起動設定は解除されます。

メニュー表示切替

EZアプリメニューの表示方法を3パターンから設定します。

アイコン表示大：アイコンを大きく表示。



アイコン表示小：アイコンを小さく表示。



一覧表示：アイコンを一覧で表示。



- 画面は表示例です。EZアプリの名称など、実際の画面とは異なる場合があります。

アプリ並べ替え

EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更します。

EZアプリを選択→●→移動先を選択→●→(保存)→●

フォルダ使用状況

EZアプリフォルダの使用状況やバージョン情報を確認します。

EZアプリメニューのサブメニュー

EZアプリの詳細情報の確認、削除、バージョンアップを行います。

1. **EZアプリメニュー（▶P.245のⒶ）→EZアプリを選択**
2. **(メニュー)→項目を選択→●**

待受EZアプリに設定

選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定します。

- 待受EZアプリに設定できるEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。

▶**P.249**「EZアプリ設定」

待受EZアプリ解除

待受EZアプリを解除します。

- 待受EZアプリに設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。

▶**P.249**「EZアプリ設定」

一発起動に設定

選択しているEZアプリを一発起動に設定します。

▶**P.249**「EZアプリ設定」

一発起動解除

一発起動設定を解除します。

- 一発起動に設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。

▶**P.249**「EZアプリ設定」

バージョンアップ確認

EZアプリのバージョンアップを行うことができます。

- バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
- アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W31CA内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

詳細情報

選択しているEZアプリの詳細情報を確認します。

削除

EZアプリを削除します。

●(はい)→●

- 削除したサービスダウンロードアプリケーションはEZアプリカタログから再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

バーコードリーダー

カメラを利用してバーコード（JANコード、QRコード）を読み取ることができます。読み取った情報を利用して、アドレス帳に登録したり、電話をかけることができます。またEメールを作成したり、URLのページを表示したり、EZナビウォークを起動して地図を表示できます。

■ バーコード（JANコード）とは

幅の異なる縦の線（バー）で数字を表現しているバーコードです。13桁および8桁のバーコードを読み取ることができます。

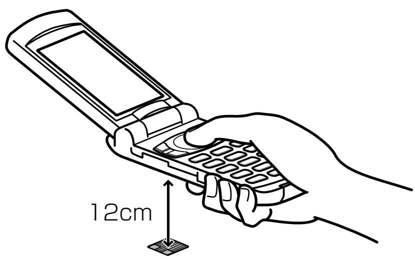
■ バーコード（QRコード）とは

縦・横方向の模様で英数字・文字列（漢字・カタカナ・絵文字）を表現している2次元コードの1つです。

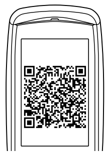
※本書では「バーコード（QRコード）」は「バーコード」と記載しています。

■ 撮影距離について

バーコード（JANコード、QRコード）を読み取ることができる最適な距離は約12cmです。
また、小さいバーコードを読み取る際は、両手でカメラを固定すると、読み取りやすくなります。



■ バーコードリーダーの使い方



バーコードリーダーを起動しバーコードを読み取ります。

カシオ計算機株式会社
携帯太郎
090-0001-XXXX
□□□@ezweb. ne. jp

コード内の情報を表示

ｱﾄﾞﾚｽ帳に登録する
電話をかける
ﾒｰﾙを作成する
URLを参照する
EZﾅﾋﾞｳｫｰｸを起動

ご注意

- バーコードの大きさや細かさ、また汚れやカスレ、薄さなどによって、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。

お知らせ

- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。
- バーコードを読取中に（メニュー）を押すと、読取結果や保存データなどを表示できます。
- バーコードリーダーをEZアプリメニューから削除した場合は、EZアプリカタログよりダウンロードしてください。
- 続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだデータから順に上書きされます。

メニュー(M)機能

機能の内容ごとにM1～M7、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

※通話中は、「プロフィール(M0)」のみ利用可能です。

機能の設定

機能を設定するには、待受中に●を押して番号キーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧を表示して✥で選択する方法があります。
ここでは、機能の一覧を表示して✥で選択する方法について説明します。

操作例:「通常着信(M21)」を選択する

❶ 待受中に●



メインメニューが表示されます。

❷ ✥で「機能設定」を選択→●

機能/設定 M---
1 通話料金
2 音/バイブ/LED
3 画面表示/照明
4 プライバシー

機能グループの一覧が表示されます。

❸ 「音/バイブ/LED」の機能グループを選択→●/▷

音/バイブ/LED M2--
1 通常着信
2 Eメール受信
3 お知らせ受信
4 Cメール受信
5 アラーム

選択できる機能の一覧が表示されます。

❹ 「通常着信」を選択→●/▷

選択した機能を設定する画面になります。
画面下に現在の設定が表示されます。
設定方法については、各機能設定のページをご参照ください。

お知らせ

- ステップ3で最後の機能を選択していて▽を押すと、次の機能グループの機能一覧が表示されます。
- ステップ3で最初の機能を選択していて△を押すと、前の機能グループの機能一覧が表示されます。
- ステップ1のメインメニュー、ステップ2の機能グループの一覧、ステップ3の機能の一覧の各画面で約30秒間何も操作しないと待受中の表示に戻ります。

通話料金(M1)

料金照会(EZ接続)(M11)

❶ 待受中に● 1 1

EZwebで「料金照会」(▶P.215)のページを表示します。

時間/料金目安(M12)

❶ 待受中に● 1 2

最後にかけた電話の通話時間/通話料金の目安と、今までにかけた電話の累積通話時間/累積通話料金の目安が表示されます。

〈前回通話時間/通話料金の目安、累積通話時間/累積通話料金の目安をリセットする場合〉

❷ (リセット)→ロックNo.を入力→[リセットする]

ご注意

- 表示される通話時間や通話料金は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です。「通話料金レート(M14)」の設定倍率表(▶P.254)をご参照ください。
- 表示可能な最大値(9,999時間59分59秒、99,999,999円)を超えた場合は、0に戻ります。
- 次のような場合、通話時間/料金は更新されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料無料の電話番号へ発信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・Cメールを送信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合

通話料金表示(M13)

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定できます。

❶ 待受中に● 1 3→[設定する]/[解除する]

通話料金レート（M14）

ご契約の内容に合わせて通話料金目安表示の倍率を変更できます。
「時間／料金目安（M12）」で表示される通話料金の目安と通話終了後に表示される通話料金の目安を設定した倍率で表示します。

1. 待受中に● 1 4 →［変更する］
2. ロックNo.を入力→倍率を入力→●
   倍率を0.1～9.9までの範囲で入力します。

ご注意

- 設定を変更した後の通話についてのみ、「時間／料金目安（M12）」で表示される通話料金の目安の倍率が変更されます。
  倍率を変更する前の通話料金の目安には、適用されません。

設定倍率表

各料金プランごとに設定の必要がある倍率は次の通りです。お買い上げ時は「1.0倍」になっています。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍

ご注意

- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

PCサイトビューアー通信量目安（M15）

1. 待受中に● 1 5
   今までにPCサイトビューアーで使用した通信量の目安が表示されます。

〈PCサイトビューアー通信量目安をリセットする場合〉

2. （リセット）→ロックNo.を入力→［リセットする］

各種申込（EZ接続）（M16）

1. 待受中に● 1 6
   EZwebで「各種申込」のページを表示します。ご利用には、暗証番号を入力する必要があります。
   ▶**P.215**「各種申込サービス」

音／バイブ／LED（M2）

通常着信（M21）～スケジュールアラーム（M26）

着信／受信／通知時の音の設定を行います。

機能設定	機能No.	設定内容
通常着信	21	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）
Eメール受信	22	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）／時間
お知らせ受信	23	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）／時間
Cメール受信	24	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）／時間
アラーム	25	音量／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）
スケジュールアラーム	26	音量／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）

■ 音量の設定

1. 待受中に●→機能No.（2 1 ～ 2 6）を入力
2. ［音量］→音量を選択→●
   設定可能な音量については、「着信音量の一覧」（▶P.255）をご参照ください。

着信音量の一覧

「通常着信(M211)」を設定した場合の待受画面の表示	音量	動作
(アイコン)	ステップダウン	音量5～1へと徐々に変化しながら鳴ります。
(アイコン)	ステップアップ	音量1～5へと徐々に変化しながら鳴ります。
(アイコン)～(アイコン)	音量5～音量1	音量5～1で鳴ります。
(アイコン)	消音	着信音は鳴りません。

ご注意

- 音量を調整する画面で[アプリ](再生)を押しても、マナーモードが「サイレントマナー」に設定されている場合、音は鳴りません。
  マナーモードを解除してください。
- マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

■ メロディの設定

ご注意

- 着信メロディを選択する画面で[アプリ](確認)を押しても、マナーモードが「通常マナー」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、音は鳴りません。再生中に[▲]を押すと、音が鳴ります。

1. **待受中に● →機能No.([2][1]～[2][4])を入力**
2. **[メロディ]**
3. **項目を選択→●**

固定メロディ

固定メロディの一覧を表示します。

着信メロディを選択→●

設定可能なメロディについては、「着信音／着信メロディの一覧」(▶P.255)をご参照ください。

データフォルダ

データフォルダ内の設定可能なフォルダの一覧を表示します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→着信メロディを選択→●

EZwebで探す

EZwebで「ホビー＆カルチャー」のページが表示され、着信メロディをダウンロードします。

ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.214)をご参照ください。

着信音／着信メロディの一覧

種類	着信音／メロディ
固定メロディ	着信音1～9
	黒電話
	Electrical Parade※
	Collage
	Morning Sun
	Good News
	Flower Dance
	Restful Breeze

※ JASRAC T-0520139

■ バイブレータの設定

着信音／アラーム音とバイブレータの組み合わせを設定できます。またバイブレータの振動パターンを設定できます。

1. **待受中に● →機能No.([2][1]～[2][6])を入力**
2. **[バイブレータ]**
3. **振動パターンを選択→●**

V+音

着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動します。

[パターン1]／[パターン2]／[パターン3]

バイブレータパターンについては、「バイブレータパターンの一覧」(▶P.256)をご参照ください。

V→V+音

最初に約15秒間バイブレータのみ振動してから、着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動します。

[パターン1]／[パターン2]／[パターン3]

バイブレータパターンについては、「バイブレータパターンの一覧」(▶P.256)をご参照ください。

メロディ同期

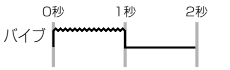
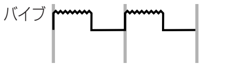
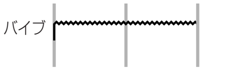
「メロディ(M212、M222、M232、M242)」で設定されている着信メロディ、またはアラーム／スケジュールアラームで設定されているアラーム音が、バイブを振動させる情報を含む場合、メロディに同期してバイブレータが振動します。

※着信メロディ／アラーム音がバイブを振動させる情報を含まない場合、バイブレータは「パターン1」で振動します。

OFF

バイブレータは振動せずに、着信音／着信メロディ／アラーム音が鳴ります。

バイブレータパターンの一覧

バイブレータパターン	動作
パターン1	
パターン2	
パターン3	

ご注意

- 振動パターンを選択する画面で[アプリ]（再生）を押しても、マナーモードが「サイレントマナー」に設定されている場合、着信音は鳴らず、バイブレータも振動しません。マナーモードを解除してください。またマナーモードが「通常マナー」「オリジナル」に設定されている場合も、着信音は鳴りません。
  再生中に⊕を押すと、音が鳴ります。
- 「音量（M211、M221、M231、M241、M251、M261）」が消音に設定されている場合に再生の操作をしても、着信音は鳴りません。
  再生中に⊕を押すと、音が鳴ります。
- マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

お知らせ

- マナーモードが「通常マナー」または「アウトドア」に設定されている場合は、「バイブレータ（M213、M223、M233、M243、M252、M262）」の設定に従ってバイブレータが振動します。ただし、メロディ同期で着信メロディにバイブ情報がない場合は、「パターン1」の振動パターンでバイブレータが振動します。

■ LED設定（着信ランプ）の設定

LEDランプ（着信ランプ）の点灯色、点滅パターンを設定できます。

1 待受中に● →機能No.（[2] [1] ～ [2] [6]）を入力

2 [LED設定]

3 点灯色を選択→●

LED1～LED7

点滅パターンを選択する画面が表示されます。

[パターン1]～[パターン7]／[メロディ同期]

- 「メロディ同期」を選択すると、「メロディ（M212、M222、M232、M242）」で設定されている着信メロディ、またはアラーム／スケジュールアラームで設定されているアラーム音がLEDランプ（着信ランプ）を点滅させる情報を含む場合、メロディに同期してLEDランプ（着信ランプ）が点滅します。

※着信メロディ／アラーム音がLEDランプ（着信ランプ）を点滅させる情報を含まない場合、お買い上げ時に設定されている点滅パターンで点滅します。

コンビネーション1～コンビネーション3／レインボー

設定が終了します。

- 点滅パターンは選択できません。

OFF

LEDランプ（着信ランプ）を点灯しません。

※⊕で選択すると、約30秒間、選択した点灯色／点滅パターンでLEDランプ（着信ランプ）が点滅します。

■ 鳴動時間の設定

受信音が継続して鳴る時間を設定できます。

1 待受中に● →機能No.（[2] [2] ～ [2] [4]）を入力

2 [時間]

3 項目を選択→●

秒数指定

受信音の鳴動時間を1～99秒の間で設定します。

鳴動時間を入力→●

1曲再生

受信時に1曲分再生します。

ご注意

- 鳴動時間を設定する画面で[アプリ]（再生）を押しても、マナーモードが「通常マナー」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、音は鳴りません。再生中に⊕を押すと、音が鳴ります。

キー操作音（M27）

キー操作音の音量を、5段階の音量または消音に設定できます。

1 待受中に●[2][7]→音量を選択→●

ご注意

- マナーモードが「通常マナー」または「サイレントマナー」に設定されている場合、キー操作音は鳴りません。
- マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、キー操作音はオリジナル設定のキー操作音の音量に従って鳴ります。

ステレオワイド設定（M281）

仮想音源によるステレオワイド効果で、臨場感のある再生が楽しめます。

1. 待受中に● 2 8 1
2. 項目を選択→●

スタンダード
音の広がりより音圧、音質を重視し「着うた®」に最適です。

ミドルワイド
音の広がり、音圧、音質のバランスを重視した設定です。

スーパーワイド
DVXの効果による立体的な音の広がりを重視し着信メロディに最適です。

OFF
ステレオワイド効果を付けずに再生します。

※ 再生中や再生停止中には、上記の表中のアイコンが表示されます。

ご注意

- ステレオで作成されたメロディなどが、ステレオワイド効果で再生されます。
- イヤホン使用時もスタンダード、ミドルワイド、スーパーワイドを切り替えることができます。
- W31CAで録画されたムービーの場合、音声がモノラル録音されているため、スタンダード、ミドルワイド、スーパーワイドの効果はありません。

お知らせ

- ステップ2で、アプリ（再生）を押すと「通常着信音（M21）」の「メロディ（M212）」をサンプル再生します。
- 再生中や再生停止中に上記の表中のアイコンが表示されている画面では を押しても、ステレオワイド設定を切り替えることができます。
  ※ を押して切り替えた場合は、「ステレオワイド設定（M281）」に反映されません。
  次回の再生時は、「ステレオワイド設定（M281）」の設定で再生されます。
  ※「ステレオワイド設定（M281）」でのサンプル再生中は、 を押しても設定は変更できません。

イヤホンBass設定（M282）

イヤホンBass設定で、イヤホン使用時の低音(Bass)を増幅できます。

1. 待受中に● 2 8 2
   →［設定する］／［解除する］

ご注意

- 「設定する」を選択していても、通話中の低音は増幅されません。
  ※通話中以外は、モノラル／ステレオに関係なく低音増幅されます。

LED設定（M29）

通話中、データ通信中、着信時、メール受信時、操作中などにLEDランプ（着信ランプ）を点灯させるかどうかを設定します。

1. 待受中に● 2 9
2. 項目を選択→●

通話中／通信中
通話中／GPS測位中／データ通信中にLEDランプ（着信ランプ）が次のように点灯します。
- 通話中…LED4
- GPS測位中…LED5
- データ通信中…LED6

新着お知らせ
待受中にLEDランプ（着信ランプ）が次のように点灯します。
- 新着の不在着信／簡易留守メモがある場合
  「通常着信（M21）」の「LED設定（M214）」で設定された点灯色で点灯
- 新着のEメールがある場合
  「Eメール受信（M22）」の「LED設定（M224）」で設定された点灯色で点灯
- 新着の伝言お知らせ／着信お知らせがある場合
  「お知らせ受信（M23）」の「LED設定（M234）」で設定された点灯色で点灯
- 新着のCメールがある場合
  「Cメール受信（M24）」の「LED設定（M244）」で設定された点灯色で点灯

※ 「通常着信（M21）」の「LED設定（M214）」～「Cメール受信（M24）」の「LED設定（M244）」の設定が「OFF」に設定されている場合は、お買い上げ時の設定の点灯色で点灯します。
「通常着信（M21）」の「LED設定（M214）」～「Cメール受信（M24）」の「LED設定（M244）」の設定が「コンビネーション」「レインボー」に設定されている場合は、連続点灯の最初の色で点灯します。

※ 新着が複数ある場合は、次の優先順位で、LEDランプ（着信ランプ）が点灯します。
・新着の不在着信／簡易留守メモ
・お留守番着信お知らせ
（伝言お知らせ／着信お知らせ）
・新着のEメール
・新着のCメール
・点滅パターン…5秒間ごとに、0.1秒間隔で2回LEDランプ（着信ランプ）が点滅

操作中お知らせ

アドレス帳やメモ帳、スケジュール／カレンダーなどを操作中に画面が消灯した場合、操作中であることを知らせるため、LEDランプ(着信ランプ)が点滅します。

・点滅パターン…5秒間ごとにLEDランプ(着信ランプ)が点滅

- 「操作中お知らせ(M293)」を設定していても、現在操作中の機能でLEDランプ(着信ランプ)が点灯する操作を行っている場合や、待受画面で待受ショートカットを選択している場合、待受ショートカットのサブメニューを表示している場合は、「操作中お知らせ(M293)」のLEDランプ(着信ランプ)は点灯しません。

❸ [設定する]／[解除する]

ご注意

- ご利用のEZナビウォーク、EZアプリ(BREW®)によっては、GPSを測位するときにLEDランプ(着信ランプ)が点灯しない場合があります。
- 「通話中／通信中(M291)」を「設定する」に設定した場合、充電中の点灯状況は次のようになります。
  通話中／データ通信中／GPS測位中のLEDランプ(着信ランプ):点灯。
  充電中を示すLEDランプ(着信ランプ):点灯しない。

画面表示／照明(M3)

ディスプレイに表示できる画像の最大サイズ

機能	サイズ(ドット)
待受画面(M311)	横240×縦400
通常着信画面(M312)	横240×縦200
Eメール送信画面(M313)	横240×縦200
Eメール受信画面(M314)	横240×縦200

※「待受画面(M311)」で選択できる画像の最大サイズは、「QXGA 横2048×縦1536」「QXGA 横1536×縦2048」です。それ以外の各機能で選択できる画像の最大サイズは、「ワイド壁紙 横240×縦400」です。

※最大サイズより大きな画像を各機能で選択した場合は、表示する部分を選択できます。ただし、「通常着信画面(M312)」「Eメール送信画面(M313)」「Eメール受信画面(M314)」にアニメを設定した場合には、表示する部分の選択はできません。

待受画面(M311)

待受画面に表示する壁紙を選択できます。

❶ 待受中に● 3 1 1

❷ 項目を選択→●

固定壁紙

お買い上げ時に用意されている壁紙から選択します。
「アナログ時計」または「デジタル時計」を選択した場合は、設定が終了します。
「壁紙1～3」を選択した場合は、続けて壁紙の上に表示する時計を設定します。
以降の操作については、「壁紙の上に表示する時計を設定する場合」(▶P.259)をご参照ください。

- お買い上げ時には、5種類の壁紙(「アナログ時計」「デジタル時計」「壁紙1～3」)が用意されています。

データフォルダ／miniSD

本体内のデータフォルダ／miniSDメモリカード内のデータフォルダの登録可能な画像から選択できます。

フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→画像を選択→●→✣で表示する部分を選択→●

続けて壁紙の上に表示する時計を設定します。
以降の操作については、「壁紙の上に表示する時計を設定する場合」(▶P.259)をご参照ください。

- miniSDメモリカード内のデータフォルダの画像を登録した場合、画像は本体内のデータフォルダとは別の場所にコピーされます。そのためminiSDメモリカードから登録したデータを削除した場合やminiSDメモリカードが本体にセットされていない場合でも、登録した画像は待受画面に表示されます。次に「待受画面(M311)」の設定を変更するまで、画像はそのまま利用されます。
- 「VGA 横640×縦480」「VGA 横480×縦640」「SXGA 横1280×縦960」「SXGA 横960×縦1280」「UXGA 横1600×縦1200」「UXGA 横1200×縦1600」「QXGA 横2048×縦1536」「QXGA 横1536×縦2048」「ワイド 横2048×縦1232」「ワイド 横1232×縦2048」の画像を選択した場合は、✣で待受画面に表示する部分を選択できます。また 📖(+)を押してズームイン／アプリ(－)を押してズームアウト、📞で縦と横を切り替えることができます。
- 選択した画像を表示しているときに 9 を押すと、トリミング枠に合わせて画像がリサイズされます。もう一度 9 を押すと、元のサイズに戻ります。

EZwebで探す

EZwebで「ホビー＆カルチャー」のページが表示され、画像をダウンロードできます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.214)をご参照ください。

壁紙なし

続けて待受画面に表示する時計を設定します。
以降の操作については、「壁紙の上に表示する時計を設定する場合」(▶P.259)をご参照ください。

〈壁紙の上に表示する時計を設定する場合〉

❸ 項目を選択→●

カレンダー
カレンダーを待受画面に表示します。
「カレンダーの表示内容」(▶P.273)

アナログ/デジタル1～2(小)/日付/1行時計
時計または日付を待受画面に表示します。

✥で待受画面に表示する位置を選択→アプリ(登録)

- アナログおよびデジタル1は表示位置の選択はできません。

時計/カレンダーなし
待受画面に時計/カレンダーを表示しません。

ご注意

- ステップ2で固定壁紙の「デジタル時計」を選択した場合、またはステップ3で「デジタル1」を選択した場合に表示されるデジタル時計では、待受画面が表示されてから約60秒間のみ、秒数が表示されます。約60秒経過すると、秒数は非表示になります。

通常着信画面(M312)～Eメール受信画面(M314)

❶ 待受中に● 3 1

❷ 項目を選択→●

通常着信画面
通常着信時に表示される画像を設定します。

Eメール送信画面
Eメール送信時に表示される画像を設定します。

Eメール受信画面
Eメール受信時に表示される画像を設定します。

❸ 項目を選択→●

着信画像/送信画像/受信画像
お買い上げ時に用意されている画像が再生されます。

アプリ(登録)

- お買い上げ時に用意されている着信画像/送信画像/受信画像は、それぞれ1種類です。

データフォルダ
データフォルダ内の登録可能なデータから選択できます。

フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●→✥で表示する部分を選択→●

- ムービー、またはアニメを選択した場合は、データを選択して●を押した時点で設定が終了します。
- 画像表示中に 9 を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
- 画像表示中に 7 を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。

EZwebで探す
EZwebで「ホビー&カルチャー」のページが表示され、画像をダウンロードできます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.214)をご参照ください。

ご注意

- 「通常着信(M21)」の「メロディ(M212)」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている場合、「通常着信画面(M312)」の設定は変更できません。
- 次の場合は、通常着信画像は表示されません。
  - ・「通常着信(M21)」の「メロディ(M212)」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている場合
  - ・アドレス帳に画像が登録されていて、かつ「着信画像」がONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ・アドレス帳の「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ・アドレス帳グループに画像が登録されていて、かつ「着信画像」がONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ・アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合

着信表示(M315)

電話がかかってきたときやEメールを受信したとき、簡易留守メモで応答中/録音中に、ディスプレイに電話番号、Eメールアドレスまたはアドレス帳に登録されている名前を表示するかどうかを設定します。

❶ 待受中に● 3 1 5 →[表示する]/[表示しない]

ご注意

- 「表示しない」に設定していても、ASYNC/FAX通信の受信時には、ディスプレイに電話番号などが表示されます。また通話中に受信した場合も、ディスプレイに電話番号などが表示されます。

照明(M316)

キー操作時における画面照明とキー照明の点灯時間を設定できます。

❶ 待受中に● 3 1 6

2 項目を選択→●

通常照明

通常の操作時の照明を設定します。

点灯時間を入力→●

- 点灯時間を1～60秒の間で設定します。

メール／EZ照明

EZweb／Eメール／Cメール操作時の照明を設定します。

点灯時間を入力→●

- 点灯時間を1～180秒の間で設定します。

明るさ設定

照明の明るさを設定します。

明るさ5～明るさ1：明るさ5(明るい)～明るさ1(暗い)を設定。

ご注意

- 「明るさ5」「明るさ4」に設定すると、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。
- 「明るさ2」「明るさ1」に設定すると、電池消耗を抑えることができます。

お知らせ

- 設定した点灯時間経過後(または点灯解除後)、約2分間は低めの明るさで照明が点灯します。

文字サイズ設定(M32)

Eメール本文、EZwebのブラウジング中、EZチャンネルの番組再生中、メモ帳本文、テキストファイル再生中に表示する文字サイズを設定します。

1 待受中に● 3 2

2 項目を選択→●

Eメール文字

Eメール本文の文字サイズを設定します。

- Eメール設定メニュー(▶P.170のⒷ)／受信メール内容表示サブメニュー(▶P.171のⒽ)／送信メール内容表示サブメニュー(▶P.172のⓀ)の「文字サイズ設定」でもサイズを設定できます。

EZweb文字

EZwebでのブラウジング中の文字サイズを選択します。

- EZwebのEZ設定メニュー(▶P.212のⓒ)の「文字サイズ設定」でもサイズを設定できます。

メモ帳文字

メモ帳の文字サイズを設定します。

- メモ帳内容表示サブメニューの「文字サイズ設定」(▶P.69)でもサイズを設定できます。

テキスト再生文字

テキストファイル再生中の文字サイズを設定します。

3 [大きい]／[標準]／[小さい]

配色設定(M33)

1 待受中に● 3 3 →配色を選択→●

配色パターンを「ブラック」「グレー」「ブラウン」「ホワイト」から選択します。

メディアスタンド(M34)

「メディアスタンド」(▶P.149)をご参照ください。

オープンエミーロ(M35)

待受中に本体を閉じ、その後、本体を開いたときにお好みの画像を表示します。

1 待受中に● 3 5

2 項目を選択→●

表示する

オープンエミーロを表示します。

表示しない

オープンエミーロを表示しません。
「表示しない」を選択すると、設定が終了します。

〈[表示する]を選択した場合〉

3 項目を選択→●

ランダム

データフォルダに保存されている、オープンエミーロで表示可能な画像／ムービーなどの中からランダムに表示します。

オープンエミーロの表示時間を入力→●

フォルダ指定

指定したフォルダ内の画像／ムービーなどの中からランダムに表示します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●
→オープンエミーロの表示時間を入力→●

- サブフォルダを選択する場合は、フォルダを選択して(詳細)を押します。

データ指定

指定した画像／ムービーなどを表示します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●→データを選択→●→オープンエミーロの表示時間を入力→●

ご注意

- 著作権が設定されている音付きのEZムービーは、設定できません。
- 「ランダム」または「フォルダ指定」に設定した場合、すばやく開閉すると、同じ画像または壁紙1が表示される場合があります。また、表示可能なデータがないときは壁紙1が表示されます。
- オープンエミーロの表示時間より、「メディアスタンド(M34)」および「節電画面(M36)」が表示されるまでの時間の設定が短い場合、オープンエミーロの表示は、メディアスタンドおよび節電画面に切り替わります。

お知らせ

- オープンエミーロの表示中に0～9 * # 以外のキーを押すと、待受画面に戻ります。0～9 * # を押した場合は、オープンエミーロを終了して電話番号が入力されます。
- オープンエミーロで表示可能なデータの種類については「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」(▶P.315)をご参照ください。
- オープンエミーロの表示時間は、3～99秒の間で設定できます。

節電画面(M36)

節電画面を表示するかどうかと、節電画面を表示するまでの時間を設定できます。
節電画面を表示すると、電池消耗を少なくできます。

1. 待受中に● 3 6
2. 項目を選択→●

設定する

節電画面が表示されるまでの時間を入力→●

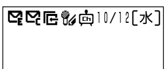
- 節電画面が表示されるまでの時間は、10秒～90秒まで設定できます。

解除する

節電画面を表示しません。

節電画面の内容

節電画面は次のような画面になります。



新着の情報があるとき節電画面になった場合は、次のアイコンが表示されます。

…未読のEメール　…未読のCメール
…不在着信　…簡易留守メモ
…新着番組

ご注意

- 「節電画面(M36)」を解除すると、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。
- 節電画面を表示中でも、アラーム/スケジュールアラーム/タスクリストアラームを設定した時刻になるとアラームと画像表示でお知らせします。

車載/充電照明(M37)

車載時(共通DCアダプタ01接続時)と充電時(共通ACアダプタ01接続時)に画面照明を常時点灯するかどうかを設定できます。

1. 待受中に● 3 7 →[設定する]/[解除する]

ご注意

- 「車載/充電照明(M37)」が「設定する」の場合は、「通常照明(M3161)」「メール/EZ照明(M3162)」の設定時間経過後、低めの明るさで照明点灯を継続します。
- 「車載/充電照明(M37)」が「設定する」の場合でも、接続された外部機器によっては、消灯することがあります。
- ビュースタイルでの充電中は「車載/充電照明(M37)」の設定にかかわらず、低めの明るさで照明が点灯します。

ピクト日付表示(M38)

ディスプレイの右上に表示される日付と曜日の、表示/非表示を設定できます。

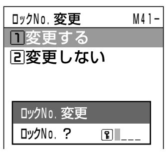
1. 待受中に● 3 8 →[表示する]/[表示しない]

プライバシー(M4)

ロックNo.変更(M41)

ロックNo.(お買い上げ時は「1234」)を変更して、お好みの数字に設定できます。
ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、お買い上げ時の設定を変更してください。

1. 待受中に● 4 1 →[変更する]



初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

2. 現在のロックNo.を入力
3. 新しいロックNo.を入力
4. 新しいロックNo.をもう一度入力

ロックNo.が変更されます。

ご注意

- ロックNo.は、他人の無断使用を防止したり、W31CAに登録された情報の秘密を守るために必要となる重要な数字です。
  ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、ロックNo.をお買い上げ時の設定から変更してください。
- 設定したロックNo.は、忘れないようにメモして、控えておいてください。

発信者番号通知（M42）

「発信番号表示サービス（M42）」（▶P.294）をご参照ください。

オートロック（M431）

電源を入れるたびにW31CAの操作をロックして、他人の無断使用を防止できます。

1 待受中に● 4 3 1 →［設定する］／［解除する］→ロックNo.を入力

オートロックが設定されると、待受画面に🔒（オートロックアイコン）が表示され、ロックがかかります。

お知らせ

- オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。
  電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。
- オートロックが設定されていても有効な操作
  - ・110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)への電話
    上記の緊急番号へは、番号を入力して📞を押すと、電話をかけることができます。
    ※ただし、緊急番号を入力しても、📞を押すまでは画面に番号は表示されません。
  - ・かかってきた電話への対応
    着信した電話を受けることができます。
    保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。
  - ・電源のONとOFF
  - ・「サイドキー操作無効」（▶P.44）の設定／解除

シークレット（M432）

シークレットを設定した情報は、シークレットが「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 待受中に● 4 3 2

2 項目を選択→●

表示する

シークレットを設定した情報が表示されます。

ロックNo.を入力

🔑（シークレットアイコン）が表示されます。

表示しない

シークレットが設定された情報を非表示にします。

ロックNo.を入力

お知らせ

- シークレットを設定できる情報
  - ・アドレス帳 ……………… P.61
  - ・簡易留守メモ …………… P.72
  - ・通話録音………………… P.72
  - ・スケジュール …………… P.275
  - ・記念日…………………… P.276
  - ・タスクリスト …………… P.280

  電源をOFFにすると、シークレットは自動的に「表示しない」になります。

ダイヤル発信制限（M433）～データ通信制限（M43※）

他人の無断使用を防止するため、様々な機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 待受中に● 4 3

2 項目を選択→●

ダイヤル発信制限

アドレス帳を利用せずに電話をかけたりCメールを送信する前に、ロックNo.の入力が必要になります。
設定中は、アドレス帳の登録や修正をする前にも、ロックNo.の入力が必要になります。なお、かかってきた電話は受けることができます。

- アドレス帳に登録されている相手の電話番号でも、直接電話番号を入力したり、アドレス帳に番号を追加して電話をかける場合は、ロックNo.の入力が必要になります。
- 発信履歴／着信履歴／ホットダイヤルを利用して電話をかける場合も、ロックNo.の入力が必要になります。
- ダイヤル発信制限が設定されていても有効な発信
  - ・110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)への電話
    上記の緊急番号へは、アドレス帳の電話番号を利用する以外にも、番号を入力して📞を押すと、電話をかけることができます。

アドレス帳制限

アドレス帳を利用したすべての操作を行う前に、ロックNo.の入力が必要になります。

メール制限

Eメール／Cメールを利用するとき、ロックNo.の入力が必要になります。
Eメール／Cメールの無断使用を防止できます。

EZweb制限

EZwebを利用するとき、ロックNo.の入力が必要になります。
EZwebの無断使用を防止できます。

EZアプリ通信制限

EZアプリ通信を利用するとき、EZアプリ通信の無断使用を防止できます。

- 「EZアプリ通信制限」が設定されている場合は、EZアプリ通信を行うことができません。「EZアプリ通信制限」の設定を「OFF」に設定し直してください。
- 「EZアプリ通信制限」が設定されている場合でも「EZナビウォーク」(▶P.238)の通信やEZアプリのダウンロード(▶P.247)を行うことができます。

EZアプリGPS制限

EZアプリのGPSを利用するとき、EZアプリでのGPSの無断使用を防止できます。

- 「EZアプリGPS制限」が設定されている場合は、現在地を確認することができません。「EZアプリGPS制限」の設定を「OFF」に設定し直してください。
- 「EZアプリGPS制限」が設定されている場合でも「EZナビウォーク」(▶P.238)で確認することができます。

PCサイトビューアー制限

PCサイトビューアーを利用するとき、ロックNo.の入力が必要になります。
PCサイトビューアーの無断使用を防止できます。

スケジュール制限

「カレンダー／スケジュール」「タスクリスト」の機能を利用したり、スケジュールアラームやタスクリストアラームの内容を確認するときに、ロックNo.の入力が必要になります。
スケジュール機能の無断使用を防止できます。

- スケジュール制限を設定すると、待受画面に表示したカレンダーには、スケジュール／誕生日／記念日のアイコンがすべて表示されません。

データ通信制限

「データ通信サービス」(▶P.297)を利用するための発信ができなくなります。
データ通信サービスの無断使用を防止できます。

3 [設定する]／[解除する]→ロックNo.を入力

着信制限（M44）

特定の電話番号からの着信、電話番号を通知しない着信や、公衆電話からの着信、アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信、電話番号を通知できない着信を自動的に拒否できます。
着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受中に● 4 4

2 [変更する]→ロックNo.を入力

現在の設定が一覧表示されます。

3 項目を選択→●

指定番号

特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。

ON／OFF設定：指定番号からの着信の拒否を設定／解除。
以降の操作については、「指定番号着信拒否の設定」(▶P.265)をご参照ください。

指定番号一覧：着信を拒否する電話番号を登録。
以降の操作については、「着信拒否する電話番号の登録」(▶P.264)をご参照ください。

着信履歴登録：指定番号一覧に登録している電話番号からの着信を、着信履歴へ登録する／登録しないを設定。
以降の操作については、「着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶P.265)をご参照ください。

非通知

電話番号を通知しない着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

拒否応答2：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除：着信を拒否しない。

公衆電話

公衆電話からの着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

拒否応答2：「公衆電話からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除：着信を拒否しない。

アドレス帳登録外

アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

簡易留守メモ：「簡易留守メモ」(▶P.70)で応答。

解除：着信を拒否しない。

通知不可能

電話番号を通知できない着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除：着信を拒否しない。

全解除

着信拒否の設定をすべて解除します。

- 着信拒否の設定を全解除しても、指定番号着信拒否で登録した着信拒否指定番号は削除されません。

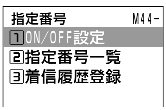
お知らせ

- 「着信拒否」を選択すると、相手側では呼出音が止まって、接続できなかったことがアナウンスされます。
- 「アドレス帳登録外」で「簡易留守メモ」を選択すると、待受画面にが表示されます。同時に「簡易留守メモ」(▶P.70)が設定されている場合はやのように表示されます。

■着信拒否する電話番号の登録

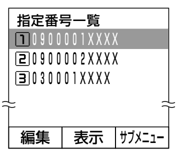
最大10件の電話番号を登録できます。
着信を拒否する電話番号を登録した後、「指定番号着信拒否の設定」(▶P.265)を参照して着信時の動作を設定してください。

1 待受中に● 4 4 →［変更する］→ロックNo.を入力→［指定番号］



指定番号拒否メニューが表示されます。

2 ［指定番号一覧］



登録している着信拒否指定番号の一覧が表示されます。

3 番号を選択→(編集)

4 電話番号を入力→●(登録)

ご注意

- 相手からの電話番号の通知がない場合は、指定番号着信拒否の機能は働きません。
  電話番号の通知がない着信を拒否する方法については、「着信制限(M44)」をご参照ください。
- 「割込通話サービス(M74)」をご契約されており、サービスを開始している場合、通話中にかかってきた電話は着信拒否できません。
- 「着信制限(M44)」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されていて、アドレス帳に登録されていない電話番号から電話があった場合で、その電話番号に指定番号着信拒否が設定されている場合は、指定番号着信拒否が優先されます。
- 「お留守番サービス(M71)」もしくは「着信転送サービス(M72)」の無応答転送またはフル転送を設定している場合、指定番号着信拒否をしてもお留守番サービスもしくは着信転送サービスが優先されます。

お知らせ

- 着信拒否指定番号を削除するには
  ステップ3で登録済みの着信拒否指定番号を選択→(サブメニュー)→[削除]を選択すると、削除できます。
  削除方法については、「データの削除」(▶P.37)をご参照ください。
- アドレス帳／発信履歴／着信履歴から電話番号を選択するには
  ステップ4で電話番号を入力する前(入力してある場合は削除後)に(サブメニュー)を押すと、アドレス帳／発信履歴／着信履歴から、登録する電話番号を選択できます。
- 登録した着信拒否指定番号からの着信を拒否するには、「指定番号着信拒否の設定」(▶P.265)を参照して、「着信拒否」または「拒否応答1」に設定してください。
- 着信拒否番号がアドレス帳に登録されている場合は、指定番号一覧に電話番号の代わりに名前が表示されます。
- シークレットが設定されたアドレス帳の電話番号を着信拒否番号に登録した場合、「シークレット(M432)」が「表示しない」に設定されていると、名前ではなく電話番号が表示されます。
- ステップ3で登録済みの着信拒否指定番号を選択して(編集)を押すと、登録内容を編集／登録できます。ステップ3で(サブメニュー)を押して「編集」を選択しても、着信拒否指定番号を編集／登録できます。

■ 指定番号着信拒否の設定

登録した着信拒否指定番号からの着信を、拒否するかどうかを設定できます。

1. **待受中に● 4 4 →[変更する]→ロックNo.を入力→[指定番号]**
   指定番号拒否メニューが表示されます。
2. **[ON／OFF設定]**
3. **項目を選択→●**

着信拒否

着信動作を行わずに着信を拒否します。

拒否応答1

「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断します。

解除

着信を拒否しません。

お知らせ

- 着信を拒否した場合も、待受画面に「 新着あり 1件」と表示されます。ただし、「着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶P.265)の設定を解除した場合は、表示されません。

■ 着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録

着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録するかどうかを設定できます。

1. **待受中に● 4 4 →[変更する]→ロックNo.を入力→[指定番号]**
   指定番号拒否メニューが表示されます。
2. **[着信履歴登録]→[設定する]／[解除する]**

リセット(M45)

機能設定や、メモリに保存されている内容をリセットできます。

ご注意

- リセットした設定は、リセット前の状態に戻すことができません。リセットの操作は、本当に必要な場合にのみ行ってください。

1. **● 4 5**
2. **項目を選択→●**

機能リセット

各機能の設定(通話時間・料金、PCサイトビューアー通信量目安、ロックNo.を除く)をすべてお買い上げ時の設定に戻します。

- リセットされる内容については「付録」の「機能リセット(M451)でリセットされる内容」(▶P.318)をご参照ください。

メモリリセット

アドレス帳や、発信履歴、着信履歴、簡易留守メモ、通話録音、データフォルダ、定型文、単語登録、送受信したメールなど、メモリに記憶された内容をすべて削除します。
ただしあらかじめ用意されているものは、お買い上げ時の状態になります(あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)、マルチパックデータを除く)。

- リセットされる内容については、「付録」の「メモリリセット(M452)でリセットされる内容」(▶P.321)をご参照ください。
- メモリリセットを行うと、シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。
- メモリリセットを実行すると、あらかじめ用意されているマルチパックデータは削除されます。
- メモリリセットを実行するとPCサイトビューアーの内容はすべてリセットされます。

EZアプリリセット

EZアプリ(BREW®)のメモリをすべて削除します。

- EZアプリリセットを実行すると、PCサイトビューアーの内容はすべてリセットされます。
- EZアプリリセットを実行すると、「待受EZアプリ設定」「一発起動設定」は「設定OFF」に、「メニュー表示切替」は「アイコン表示大」になります。

オールリセット

あらかじめ用意されているもの(あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)、マルチパックデータを除く)や、各機能の設定(ロックNo.を除く)を、お買い上げ時の状態に戻します。メモリに記憶された内容はすべて削除します。

- オールリセットを実行すると、あらかじめ用意されているマルチパックデータは削除されます。
- オールリセットを実行するとPCサイトビューアーの内容はすべてリセットされます。
- オールリセット後は「初期設定」(▶P.26)を行ってください。
- miniSDメモリカードの内容をリセットする場合は、「miniSDメモリカードの初期化」(▶P.135)を行ってください。

〈オールリセットでリセットされる内容〉

オールリセットは「時間／料金目安(M12)」「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」で行うリセット操作、「機能リセット(M451)」「メモリリセット(M452)」「学習内容リセット(M455)」をすべて実行します。

〈オールリセットでリセットされない内容〉

次の場合は、オールリセットを実行しても内容をリセットすることはできません。

- 「ロックNo.変更(M41)」
  お買い上げ時は、「1234」に設定されています。
  ロックNo.はリセットできません。
- プロフィール
  「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」はリセットできません。
- EZチャンネルの登録番組一覧(「チャンネルボックス」)の登録内容と番組データはリセットされません。
- miniSDメモリカードの内容はリセットされません。

学習内容リセット

予測変換機能の辞書と、絵文字／記号の学習行(絵文字／記号の一覧で最初に表示される行)の内容をリセットします。

3 [リセットする]

ロックNo.入力画面が表示されます。

4 ロックNo.を入力

リセットの最終確認画面が表示されます。

5 [リセットする]

ご注意

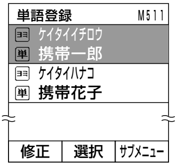
- 「メモリリセット」「EZアプリリセット」「オールリセット」を行うと、あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)はすべて削除されます。「PCドキュメントビューアー」「EZアプリカタログ」「EZアプリ設定」は削除されません。削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

ユーザー補助(M5)

単語登録(M511)

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。

1 待受中に●[5][1][1]



●(選択):単語の全文を表示

[アプリ](修正):単語を上書修正

2 単語を選択→[メール](サブメニュー)

3 項目を選択→●

新規登録

単語を新規登録します。

●(編集)→読みがなを入力→●→●(編集)→単語を入力→●→[メール](登録)

- 読みがなには、カタカナで半角16文字まで入力できます。
- 単語には、全角8／半角16文字まで入力できます。
- 単語が1件も登録されていない場合、[アプリ](新規)を押しても、単語を登録できます。

修正

上書修正:単語を上書修正。

コピーして修正:単語をコピーして修正。

削除

▶P.37「データの削除」

ご注意

- 単語登録に登録できる単語は、最大100件までです。100件を超えて登録することはできません。
  不要な単語を削除してから、もう一度登録操作をしてください。

定型文（M512）～顔文字（M513）

定型文または顔文字を編集／削除します。

❶ 待受中に●[5][1]→［定型文］／［顔文字］



「定型文」を選択した場合

●(表示)：定型文／顔文字の全文を表示
[アプリ](編集)：定型文／顔文字を編集

番号キーで定型文／顔文字No.を直接入力して表示することもできます。
※00～09を入力する場合は、先頭に0を付けて入力してください。

❷ 定型文／顔文字を選択→[メニュー](サブメニュー)

❸ 項目を選択→●

編集

定型文／顔文字を編集します。

入力／編集→●

- 定型文／顔文字は、全角24／半角48文字まで入力できます。
- あらかじめ登録されている定型文／顔文字も、編集できます。
- 定型文の00～02は、編集／削除できません。

削除

▶**P.37**「データの削除」

- 定型文／顔文字を削除すると、お買い上げ時に設定されていた定型文／顔文字に戻ります。

お知らせ

- お買い上げ時に登録されている定型文／顔文字については、「付録」の「定型文一覧」（▶P.312）、「顔文字一覧」（▶P.311）をご参照ください。

予測変換設定（M514）

文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定できます。

❶ 待受中に●[5][1][4]→［設定する］／［解除する］

ご注意

- 「予測変換設定」を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。

ダウンロード辞書（M515）

CA' zCAFE（カシオ専用サイト）からデータフォルダにダウンロードした辞書を登録して、漢字変換に利用できます。

■ 辞書の新規登録

❶ 待受中に●[5][1][5]

登録済みの辞書の一覧が表示されます。

❷ [アプリ](新規)→データフォルダ内の辞書を選択→●

■ その他の機能

❶ 待受中に●[5][1][5]

登録済みの辞書の一覧が表示されます。

❷ 辞書を選択→[メニュー](サブメニュー)

❸ 項目を選択→●

上書登録

データフォルダ内の辞書を選択→●

- 辞書は、最大5件まで登録できます。

削除

▶**P.37**「データの削除」

並び替え

辞書の順番を並び替えます。

辞書を選択→●(選択)→並び替え先を選択→●→[メニュー](確定)

- [メニュー](確定)を押す前に別の辞書を選択すると、一度に複数の辞書を並び替えられます。
- 漢字変換する際の変換候補は、「ダウンロード辞書（M515）」の一覧の並び順に従って表示されます。

詳細

収録語数を表示します。

ご注意

- 登録後、一覧に表示されるタイトル名は、あらかじめデータの中に含まれているタイトルが表示される場合があります。

お知らせ

- 待受中に[E]→[メニュー](CA' zCAFE)を押すと、EZwebで「CA' zCAFE」にアクセスできます。
追加したい辞書のカテゴリーを選択して辞書をダウンロードできます。

- ダウンロード辞書の顔文字は追加文字のため、初めは予測変換の候補には表示されません。
  文字を入力したときに「変換」→「候補」で、全候補を表示してご使用ください。
  ※一度、使用された顔文字は次回より予測変換の候補に追加されます。

エニーキーアンサー（M52）

エニーキーアンサーを設定すると、かかってきた電話を受けるときに、[通話]以外のキー（[アプリ][メール][方向]●[メモ/クリア][電源][◎][◀][▶][マナー][サイドキー]を除く）を押しても電話に出られます。

1 待受中に●[5][2]
→［設定する］／［解除する］

市外局番メモリ（M53）

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

1 待受中に●[5][3]

2 項目を選択→●

設定する

よくかける地域の市外局番を入力→●

- 市外局番は、0から始まる2～5桁の数字を入力します。

解除する

市外局番を付加しません。

ご注意

- 4桁以下の電話番号や、0、1、＊、#が先頭の電話番号を入力した場合は、設定した市外局番は自動的に追加されません。ただし、電話番号の先頭が「184」または「186」などの特番の場合は、設定した市外局番が「184」または「186」の後に追加されます。
- 市外局番を付加して37桁以上の電話番号になった場合は、メッセージが表示され、発信できません。

電波OFFモード（M54）

電波を送受信できないようにします。
着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 待受中に●[5][4]

2 項目を選択→●

電波OFFする

W31CAの電波をOFFにします。

電波OFFしない

W31CAの電波を通常の状態にします。

ご注意

- 携帯電話の使用が禁止されている場所（航空機内、医療機器や電子機器のそばなど）では、電波OFFではなく、電源をOFFにしてください。
  ▶P.13「W31CA本体について」
  「電波OFFする」に設定すると、電話をかけることができません。
  ただし、110番（警察）、118番（海上保安本部）、119番（消防・救急）には、電話をかけることができます。
  ※電話をかけた後は、自動的に「電波OFFしない」に設定されます。
- 「電波OFFする」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、EZweb、EZナビウォーク、EZアプリ通信などもご利用になれません。

お知らせ

- 「電波OFFする」に設定すると、[アンテナ]（受信電界／圏外アイコン）の代わりに[電波OFF]が画面に表示されます。

通信環境確認（M551）

「通信環境の確認（M551）」（▶P.298）をご参照ください。

データ転送モード（M552）

パソコンなどの外部機器をシリアル接続して、データフォルダ内のデータを送信したり、データフォルダ内にデータを受信できます。

ご注意

- 以降の操作をする前に、外部機器をW31CAの外部接続端子に接続してください。
- 接続方法などは、外部機器の説明書をご覧ください。

■ 通常モードでの外部機器へのデータ送信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内のデータを送信する方法を説明します。

1 待受中に●[5][5][2]
→［通常モード］→［送信］
データフォルダのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選択→●（詳細）
データフォルダ内に保存されているデータの一覧が表示されます。
ここで[メール]（全送信）を押すと、表示しているデータの一覧のうち、送信可能なデータをすべて送信します。

3 送信するデータを選択→●(選択)
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

4 〔田〕(送信)
選択したデータを送信します。
送信を終了する場合は「終了する」を選択します。
続けて別のデータを送信する場合は「継続する」を選択すると、データの一覧に戻ります。

ご注意

- 1件のデータの送信に失敗した場合は、確認メッセージが表示されます。
「再送信する」を選択すると、再度送信します。
- 複数件の送信に途中で失敗したり、途中で中止した場合は、エラーメッセージが表示され、通常モードメニューに戻ります。
- 全送信する場合、著作権が設定されているなどして、フォルダ内の全データが送信不可能な場合は、エラーメッセージが表示され、通常モードメニューに戻ります。

お知らせ

- 全送信が完了した場合でも、「送信可能なデータを全件送信しました　8／10件送信しました」などのように表示されることがあります。これは、フォルダに保存されているデータが10件あり、送信可能なデータが8件ある場合、そのすべての送信が完了したことを意味します。

■ 通常モードでの外部機器からのデータ受信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内にデータを受信する方法を説明します。

1 待受中に●〔5〕〔5〕〔2〕
→[通常モード]→[受信]
外部機器からファイル名の一覧を取得します。
接続した外部機器に保存されているファイル名の一覧が表示されます。
ここで〔田〕(全受信)を押すと、接続している外部機器に保存されているデータを全受信します。

2 受信するデータを選択→●(選択)
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.38)をご参照ください。

3 〔田〕(受信)
選択したデータを受信します。
受信を終了する場合は「終了する」を選択します。
続けて別のデータを受信する場合は「継続する」を選択すると、ファイル名の一覧に戻ります。

ご注意

- ファイル名の一覧からの1件受信に失敗した場合は、確認メッセージが表示されます。「再受信する」を選択すると、もう一度外部機器からファイル名の一覧を取得して、ファイル名の一覧が表示されます。
- データフォルダの容量が不足して1件受信に失敗した場合は、データフォルダのデータを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」(▶P.128)をご参照ください。
- 複数件の受信に途中で失敗したり、途中で中止した場合は、エラーメッセージと受信を完了したデータの件数が表示され、通常モードメニューに戻ります。
- 複数件の受信途中にデータフォルダの容量が不足して、すべてのデータを受信できなかった場合は、エラーメッセージと受信を完了したデータの件数が表示され、通常モードメニューに戻ります。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件送信

1 待受中に●〔5〕〔5〕〔2〕
→[PIMモード]→[送信]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]→[送信する]

お知らせ

- 全件送信に途中で失敗したり、全件送信を途中で中止した場合はエラーメッセージが表示され、PIMモードメニューに戻ります。
- 繰返しパターンが設定されているスケジュールデータを送信する場合、繰返しパターンの設定は破棄されて送信されます。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件受信

1 待受中に●〔5〕〔5〕〔2〕
→[PIMモード]→[受信]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]→[受信する]

お知らせ

- 全件受信に途中で失敗した場合や、途中で中止した場合、またはアドレス帳／スケジュール／タスクリストの登録件数が途中でいっぱいになった場合は、エラーメッセージと受信を完了した件数が表示され、PIMモードメニューに戻ります。
- 繰返しパターンが設定されているスケジュールデータを受信する場合、繰返しパターンの設定は破棄されて受信されます。

ホットダイヤル（M56）

ホットダイヤルを利用すると、待受中に[0](1秒以上長押し)を押すだけで、あらかじめ登録しておいた電話番号に電話をかけることができます。

1. 待受中に●[5][6]
2. 項目を選択→●

設定する

電話番号を入力→●(登録)

- 電話番号は36桁まで入力できます。

解除する

解除します。

お知らせ

- 「ホットダイヤル（M56）」に電話番号を登録していない状態で、待受中に[0]（1秒以上長押し）を押すと、ホットダイヤルに電話番号を登録して「設定する」に変更できます。
- ホットダイヤル入力画面で、番号を入力する前に[サブメニュー]（サブメニュー）を押すと、アドレス帳／発信履歴／着信履歴から、登録する電話番号を選択できます。
- ホットダイヤル入力画面で、番号を入力した後に[サブメニュー]（サブメニュー）を押すと、「184（発信者番号非通知）」「186（発信者番号通知）」「1401（ぷりペイド特番）」「131（分計特番）」「1612（ボイスメール特番）」を番号の前に追加できます。

クローズ終話（M57）

通話中に、W31CAを閉じると電話が切れるかどうかを設定できます。

1. 待受中に●[5][7]
   →[終話する]／[終話しない]

お知らせ

- クローズ終話が「終話しない」に設定されている場合、通話中にW31CAを閉じても、通話したままの状態になります。
- カシオ平型ステレオイヤホン01、平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続時はクローズ終話は機能しません。

イヤホン設定（M58）

「マイクなし」に設定すると本体マイクで集音します。「マイクつき」に設定するとイヤホンマイクで集音します。マイク付イヤホンを接続する場合は「マイクつき」に、マイクなしイヤホンを接続する場合は「マイクなし」に設定してください。

1. 待受中に●[5][8]
   →[マイクつき]／[マイクなし]

お知らせ

- お買い上げ時の設定は、「マイクなし」に設定されています。
  マイクの種類をお確かめのうえ設定を変更してください。

時計（M6）

自動時刻補正（M61）

待受中に表示される日付と時刻を設定できます。

1. 待受中に●[6][1]
2. 項目を選択→●

自動補正

自動的に日付と時刻を設定します。

- au電話のサービスエリア内に流れている標準時計情報の電波を受信して、自動的に時刻修正が行われます。

手動時計

日付と時刻を入力して設定します。

●(編集)→現在の年月日を入力→●→●(編集)
→現在の時刻を入力→●→[サブメニュー](登録)

- 設定できる日付は、1999年1月1日～2020年12月31日です。
- 設定できる時刻は、00時00分～23時59分です。

オートパワーオン（M62）

毎日指定した時刻になると、自動的に電源が入るように設定できます。

1. 待受中に●[6][2]
2. 項目を選択→●

設定する

電源をONにする時刻を入力→●

解除する

オートパワーオンを解除します。

ご注意

- 「オートパワーオフ(M63)」と同じ時刻は指定できません。

オートパワーオフ(M63)

毎日指定した時刻になると、自動的に電源が切れるように設定できます。

1. 待受中に● 6 3
2. 項目を選択→●

設定する

電源をOFFにする時刻を入力→●

解除する

オートパワーオフを解除します。

ご注意

- 「オートパワーオン(M62)」と同じ時刻は指定できません。
- 通話中や着信中、アドレス帳などの操作中に設定した時刻になった場合、電源は切れません。
通話や操作を終了して待受画面に戻った後、自動的に電源がOFFになります。

ネットワークサービス(M7)

お留守番サービス(M71)

「お留守番サービス(M71)」(▶P.285)をご参照ください。

着信転送サービス(M72)

「着信転送サービス(M72)」(▶P.290)をご参照ください。

番号通知リクエスト(M73)

「番号通知リクエストサービス(M73)」(▶P.295)をご参照ください。

割込通話サービス(M74)

「割込通話サービス(M74)」(▶P.292)をご参照ください。

プロフィール(M0)

「プロフィール(私の電話番号他)」(▶P.51)をご参照ください。

ガイド(M#)

操作方法の簡単なガイドを表示します。

1. 待受中に● # →見たいキー操作の項目を選択→●(表示)

便利な機能

カレンダー／スケジュール

カレンダーには、スケジュールや記念日を登録できます。
選択された日付に撮影したムービーやフォト／選択された日付のタスクリスト／誕生日の確認もできます。

待受画面

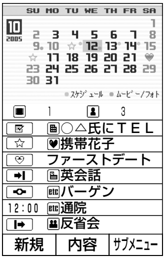
●→アプリ（カレンダー）

または

●→「ツール」を選択→●→［カレンダー／スケジュール］

カレンダー

「表示切替(▶P.278)」を「1ヶ月表示」に設定した場合（お買い上げ時）



✥:日付を選択
✉:前月を表示
ｉ:翌月を表示

「表示切替(▶P.278)」を「サムネイル表示」に設定した場合



✥:日付を選択
✉:前月を表示
ｉ:翌月を表示



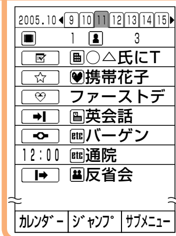
✥:ムービー／画像を選択
●(再生／全画面):
ムービーを再生／画像を全画面表示

日付を選択→●(内容)

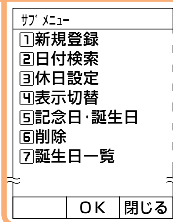
アプリ(カレンダー)

日付を選択→□(サブメニュー)

B 登録内容一覧画面



A カレンダーサブメニュー

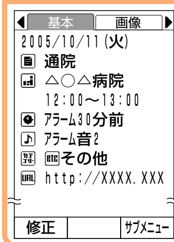


- 1新規登録 → P.275、P.276
- 2日付検索 → P.278
- 3休日設定 → P.277
- 4～7 → P.278

スケジュール／記念日／誕生日／タスクリストを選択→●(表示)

スケジュール／記念日／誕生日／タスクリストを選択→□(サブメニュー)

詳細画面（スケジュールを選択した場合）



□(サブメニュー)

C 個別サブメニュー（スケジュールを選択した場合）



- 1新規登録 → P.275、P.276
- 2日付検索・3修正 → P.278
- 4削除 → P.277
- 5～8 → P.278
- 9ﾌｧｲﾙ保存 → P.128

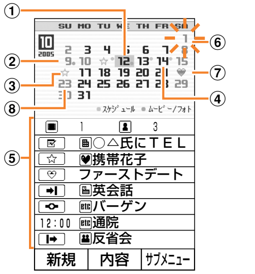
ご注意

- 誕生日を選択した場合には、個別サブメニュー(▶P.272のⓒ)に「修正」「Eメールへ添付」「ファイル保存」は表示されず、「削除」は選択できません。
- 記念日を選択した場合には、個別サブメニューに「Eメールへ添付」「ファイル保存」は表示されません。
- タスクリストを選択した場合には、個別サブメニューに「完了チェック設定」が表示されて、選択できます。

お知らせ

- カレンダーで表示できるのは、1999年1月から2020年12月までです。
- 登録内容一覧画面(▶P.272のⓑ)には、選択した日付に登録されているムービー･フォト撮影件数/スケジュール/記念日/誕生日/タスクリストの一覧が表示されます。
- 登録内容一覧画面の操作
  ◎:登録内容を選択　◎/✉:前日の一覧を表示　◎/✉:翌日の一覧を表示

■ カレンダーの表示内容



「表示切替」(▶P.278)を「2ヶ月表示」に設定した場合



「表示切替」(▶P.278)を「半年表示」に設定した場合



画面の見かた(1ヶ月表示の場合)

① 12(今日の日付)
今日の日付は、背景が別の色で表示されます。

② 9(ムービー･フォトアイコン)
データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、日付に表示されます。

③ ☆(誕生日アイコン)
アドレス帳の誕生日が登録されている日付に表示されます。

④ 14(スケジュール･タスクリストアイコン)
スケジュールまたはタスクリストが登録されている日付に表示されます。

⑤ 選択されている日付に登録された内容
スケジュール/記念日/誕生日/タスクリストが最大8件まで一覧に表示されます。
データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」の選択された日付の日付サブフォルダに保存された件数が、それぞれ一覧の先頭に表示されます。

⑥ 1(選択されている日付)
選択されている日付は、点滅して表示されます。

⑦ ♡(記念日アイコン)
記念日が登録されている日付に表示されます。
※ 同一の日付に誕生日と記念日が登録されている場合は、誕生日が優先して表示されます。

⑧ 23(休日に設定されている日付)
休日に設定されている日付は、平日とは異なる色で表示されます。

画面の見かた(2ヶ月表示の場合)

カレンダーが2ヶ月分表示されます。

⑨ スケジュール/記念日/誕生日/タスクリストが最大4件まで一覧に表示されます。データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」の選択された日付の日付サブフォルダに保存された件数が、それぞれ一覧の先頭に表示されます。

画面の見かた(半年表示の場合)

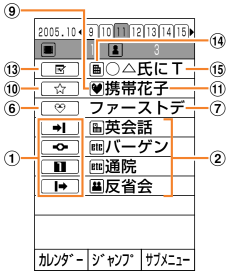
カレンダーが半年分表示されます。
※ 誕生日アイコン/記念日アイコン/スケジュール･タスクリストアイコン/ムービー･フォトアイコンと「選択されている日付に登録された内容」は表示されません。

画面の見かた(サムネイル表示の場合)

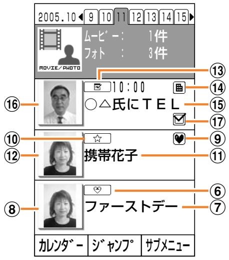
データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、日付サブフォルダに保存されているムービー/フォトが1画面に最大6件までサムネイル表示されます。
※「選択されている日付に登録された内容」は表示されません。

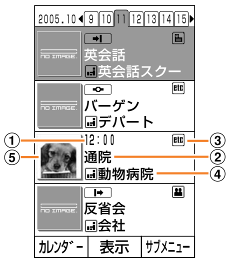
■ 登録内容一覧画面の表示内容

リスト表示
（お買い上げ時）



フォト表示





画面の見かた（スケジュールの場合）

① 開始時刻またはアイコン
開始時刻または次のアイコンが表示されます。
…終日のスケジュールの場合
…複数の日付にまたがるスケジュールの開始日
…複数の日付にまたがるスケジュールの期間中
…複数の日付にまたがるスケジュールの終了日

② スケジュールの件名
登録された件名が表示されます。

③ カテゴリアイコン
カテゴリが登録されている場合、などのアイコンが表示されます。

④ スケジュールの場所
登録された場所が表示されます。

⑤ 画像
フォト表示の場合、スケジュールに登録されている画像が表示されます。

画面の見かた（記念日の場合）

⑥ （記念日アイコン）
記念日アイコンが表示されます。

⑦ 記念日の内容
登録された内容が表示されます。

⑧ 画像
フォト表示の場合、記念日に登録されている画像が表示されます。

画面の見かた（誕生日の場合）

⑨ グループ絵文字またはグループ番号
アドレス帳に登録されているグループ絵文字またはグループ番号が表示されます。

⑩ ☆（誕生日アイコン）
誕生日アイコンが表示されます。

⑪ 名前
アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

⑫ 画像
フォト表示の場合、アドレス帳に登録されている画像が表示されます。

画面の見かた（タスクリストの場合）

⑬ （タスクリストアイコン）
タスクリストアイコンが表示されます。

⑭ カテゴリアイコン
カテゴリが登録されている場合、などのアイコンが表示されます。

⑮ タスクリストの内容
登録した内容が表示されます。
※期限を過ぎても完了していないタスクリストは、別の色で表示されます。

⑯ 画像
フォト表示の場合、タスクリストに登録されている画像が表示されます。

⑰ ☑（完了アイコン）／□（未完了アイコン）
フォト表示の場合、完了したタスクリストには完了アイコンが、未完了のタスクリストには未完了アイコンが表示されます。

スケジュールの登録

最大100件のスケジュールを登録できます。

❶ カレンダーサブメニュー(▶P.272のⒶ)／個別サブメニュー(▶P.272のⒸ)→[新規登録]→[スケジュール]



スケジュール編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、[m](登録)を押すと、その時点で登録されます。
[↕]で項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

▶**P.275**「スケジュールの基本タブの入力項目」

❷ [↔]

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶P.61)を参考にして、画像を登録してください。

❸ [m](登録)

■ スケジュールの基本タブの入力項目

入力項目	説明
件名	全角20／半角40文字以内
場所	全角20／半角40文字以内
開始日付	1999年01月01日～2020年12月31日 ・[m](カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
開始時刻	00時00分～23時59分
終了日付	1999年01月01日～2021年01月01日 ・[m](カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
終了時刻	00時00分～23時59分 ・2021年01月01日を入力した場合、終了時刻は00:00しか設定できません。
アラームタイミング	アラームOFF／アラームジャスト／アラーム5分前～アラーム60分前から選択
アラーム音	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択
カテゴリ	8種類から選択 ・「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。[✥]で絵文字を選択して●(選択)を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
URL	半角256文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています)
メモ	全角40／半角80文字以内
繰返しパターン	OFF／毎日／毎週／毎月／毎年
繰返し回数	01～99回
シークレット	**設定する**:シークレットを設定。ロックNo.を入力。 **解除する**:シークレットを解除。 ・シークレットを設定したスケジュールは、「シークレット(M432)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 「シークレット(M432)」が「表示しない」に設定されている場合、登録後に登録内容一覧画面に戻ると、登録したスケジュールは一覧に表示されません。

※関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。
例えば、「終了日付」を入力しないと「終了時刻」は選択できません。

ご注意

- 開始日付は、入力されています。
- 開始日付と終了日付が2日以上にまたがる場合、繰返しパターンを選択できません。
- 繰返しパターンを設定した結果、実際に存在しない日になる場合、その前日にスケジュールが表示されます。
  (例:3月31日にスケジュールを入力して「繰返しパターン」を「毎月」に設定した場合、スケジュールが表示されるのは3月31日、4月30日、5月31日、6月30日のようになります)
- 終了日時を、開始日時より早い日時で入力すると、登録時に終了日時と開始日時が入れ替わります。

お知らせ

- **スケジュールアラーム／タスクリストリストアラームについて**
  ・アラームタイミングを設定した時刻になると、約1分間(固定)アラーム音やバイブレータとアニメーション表示でお知らせします。その後、アラームの内容が表示されます。
  ・アラームの音量／バイブレータ／LED設定(着信ランプ)は、「スケジュールアラーム(M26)」の「音量(M261)」、「バイブレータ(M262)」「LED設定(着信ランプ)(M263)」の設定に従います。

・アラームタイミングを設定した時刻になったとき電源がOFFだった場合は、自動的に電源がONになってアラームが鳴り、その後も電源はONのままになります。
・アラームを設定した時刻に通話中だった場合は、終了後、アラームが鳴ります。
・オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキーを押すと、ロックNo.を入力する画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
・アラームが設定されているスケジュール／タスクリストリストにシークレットが設定されていて、かつ「シークレット（M432）」が「表示しない」に設定されている場合、アラームを設定した時刻になると、日付と時刻のみが表示されてスケジュール／タスクリストの内容は表示されません。
・「スケジュール制限（M430）」が設定されている場合、アラームの内容を表示する前に、ロックNo.の入力が必要となります。
・マナーモードが「通常マナー」あるいは「サイレントマナー」に設定されている場合、アラーム音は鳴りません。

● **スケジュール／タスクリストに含まれる電話番号を利用するには**
スケジュールまたはタスクリストの詳細画面を表示して、でスケジュールの「メモ」またはタスクリストの「内容」に含まれる電話番号を選択して●(選択)を押すと、電話番号メニューが表示されます。
▶**P.198**「本文中の電話番号を利用する場合」

記念日の登録

最大20件の記念日を登録できます。
登録した記念日は、登録日以降の毎年同じ日にカレンダーに表示されます。

1 カレンダーサブメニュー(▶P.272のⒶ)／個別サブメニュー(▶P.272のⓒ)→[新規登録]→[記念日]



記念日編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブが用意されています。

任意の項目を編集／設定した後で、(登録)を押すと、その時点で登録されます。

項目を選択して●（編集）を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

▶**P.276**「記念日の基本タブの入力項目」

2
「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶P.61)を参考にして、画像を登録してください。

3 (登録)

■ 記念日の基本タブの入力項目

入力項目	説明
日付	1999年01月01日〜2020年12月31日 ・(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
内容	全角20／半角40文字以内
シークレット	**設定する**：シークレットを設定。ロックNo.を入力。 **解除する**：シークレットを解除。 ・シークレットを設定した記念日は、「シークレット（M432）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 「シークレット（M432）」が「表示しない」に設定されている場合、登録後に登録内容一覧画面に戻ると、登録した記念日は一覧に表示されていません。

お知らせ

● 2月29日に記念日／誕生日が登録されている場合は、うるう年でない年には2月28日に表示されます。

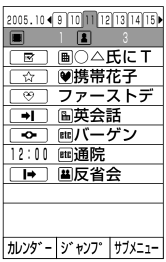
タスクリストの登録

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 カレンダーサブメニュー(▶P.272のⒶ)／個別サブメニュー(▶P.272のⓒ)→[新規登録]→[タスクリスト]
登録方法については、「タスクリストの登録」(▶P.280)をご参照ください。

選択された日付の日付サブフォルダの表示

1 登録内容一覧画面(▶P.272のⒷ)を表示



データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に選択された日付の日付サブフォルダがある場合、それぞれの件数が登録内容一覧画面の先頭に表示されます。

2 ●(ジャンプ)→項目を選択→●

ムービー

選択された日付の日付サブフォルダ内のムービーの一覧を表示します。

フォト

選択された日付の日付サブフォルダ内のフォトの一覧を表示します。

お知らせ

- 「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」のどちらか一方にのみ、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、ステップ2で● (ジャンプ)を押すと、ムービー／フォト選択画面は表示されずに、ムービーまたはフォトの一覧が表示されます。

スケジュール／記念日／タスクリストの削除

1 登録内容一覧画面(▶ P.272のⒷ)を表示

〈スケジュール／記念日／タスクリストを登録している登録内容一覧画面を表示した場合〉

2 スケジュール／記念日／タスクリストを選択→ (サブメニュー)→[削除]

3 項目を選択→●

1件削除

▶ P.37「データの1件削除」

選択削除

▶ P.37「データの選択削除」

期間指定削除

期間を指定して期間内のスケジュールをすべて削除します。ステップ2で記念日／タスクリストを選択した場合、「期間指定削除」は選択できません。

●(編集)→開始日付を入力→●→●(編集)→終了日付を入力→●→ (削除)→[削除する]→ロックNo.を入力

- 削除したスケジュールは、削除前の状態に戻すことができません。期間指定削除の操作は、注意して行ってください。
- 繰返し設定により生成されたスケジュールが指定した期間内に存在する場合は、元のスケジュールと、繰返し設定により生成されたすべてのスケジュールが削除されます。
- 開始日付／終了日付を入力する画面で (カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。

全件削除

▶ P.38「データの全件削除」

〈スケジュール／記念日／タスクリストを登録していない登録内容一覧画面を表示した場合〉

2 (サブメニュー)→[削除]

3 項目を選択→●

スケジュール

スケジュールを削除します。
選択削除／全件削除する方法については、「データの削除」(▶ P.37)をご参照ください。
期間指定削除する方法については、「スケジュール／記念日／タスクリストの削除」(▶ P.277)の「期間指定削除」をご参照ください。

記念日／タスクリスト

記念日またはタスクリストを削除します。

▶ P.37「データの削除」

ご注意

- 誕生日はアドレス帳に登録されているため、削除できません。
- シークレットが設定されているスケジュール／タスクリスト／記念日は、「シークレット(M432)」を「表示する」にしたときのみ削除できます。
- 全件削除するとシークレットが設定されているスケジュール／タスクリスト／記念日もすべて削除されます。

カレンダーの休日／平日の設定

1 カレンダーサブメニュー(▶ P.272のⒶ)→[休日設定]

2 項目を選択→●

カレンダーで設定

で日付を選択→●(切替)
休日／平日が切り替わります。
 を押すと、設定が終了します。

曜日で一括設定

期間を指定して休日／平日を設定します。
●(編集)→期間(開始年月)を入力→●→●(編集)→期間(終了年月)を入力→●→ (OK)→ で曜日ごとに休日／平日を設定→●→[平日]／[休日]

- 設定の最後で「平日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定に従います。「休日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定にかかわらず、そのまま休日となります。

お知らせ

- お買い上げ時は、「国民の祝日」が休日に設定されています。
- 春分の日および秋分の日は計算によって算出されたもので、実際とは異なる場合があります。

その他の機能

1 カレンダーサブメニュー(▶P.272のⓐ)→項目を選択→●

日付検索

日付を入力→●
カレンダーで日付が選択されます。

表示切替

「1ヶ月表示」「2ヶ月表示」「半年表示」または「サムネイル表示」カレンダーの表示方法を選択します。
[1ヶ月表示]/[2ヶ月表示]/[半年表示]/[サムネイル表示]

記念日・誕生日

カレンダーに記念日アイコン/誕生日アイコンを表示するかどうか設定します。

表示する:記念日/誕生日を表示。

表示しない:記念日/誕生日を非表示。

削除

スケジュール: スケジュールを選択削除/期間指定削除/全件削除。

記念日:記念日を選択削除/全件削除。

タスクリスト:タスクリストを選択削除/全件削除。
選択削除/全件削除する方法については、「データの削除」(▶P.37)をご参照ください。
期間指定削除する方法については、「スケジュール/記念日/タスクリストの削除」(▶P.277)の「期間指定削除」をご参照ください。

誕生日一覧

選択中の日付がある月の誕生日を一覧表示します。

1 個別サブメニュー(▶P.272のⓒ)→項目を選択→●

日付検索

日付を入力→●
入力した日付の登録内容一覧画面が表示されます。

修正

上書修正: スケジュール/記念日/タスクリストを上書修正。

コピーして修正: スケジュール/記念日/タスクリストをコピーして修正。

修正方法については、「スケジュールの登録」(▶P.275)「記念日の登録」(▶P.276)「タスクリストの登録」(▶P.280)をご参照ください。

- 繰返しパターンが設定されているスケジュールを「上書修正」する場合は、元データを修正するかどうか確認メッセージが表示されます。「修正する」を選択するとスケジュールを修正できます。
- 誕生日は、アドレス帳に登録されているため、修正できません。

一覧

スケジュール一覧:スケジュールを一覧表示。

記念日一覧:記念日を一覧表示。

タスクリスト一覧:タスクリストを一覧表示。

- 表示された一覧で項目を選択して●(表示)を押すと、スケジュール/記念日/タスクリストの詳細画面を表示できます。

フォト/リスト表示切替

フォト表示:登録内容一覧画面をフォト表示。

リスト表示:登録内容一覧画面をリスト表示。

登録件数

スケジュール/記念日/タスクリストの登録件数が表示されます。

- シークレットが設定されたデータの登録件数は、「シークレット(M432)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。「シークレット(M432)」を「表示しない」に設定した状態で、スケジュールの登録件数が90件と表示されていても、シークレットが設定されているスケジュールの件数が10件ある場合は、スケジュールを新規登録することはできません。

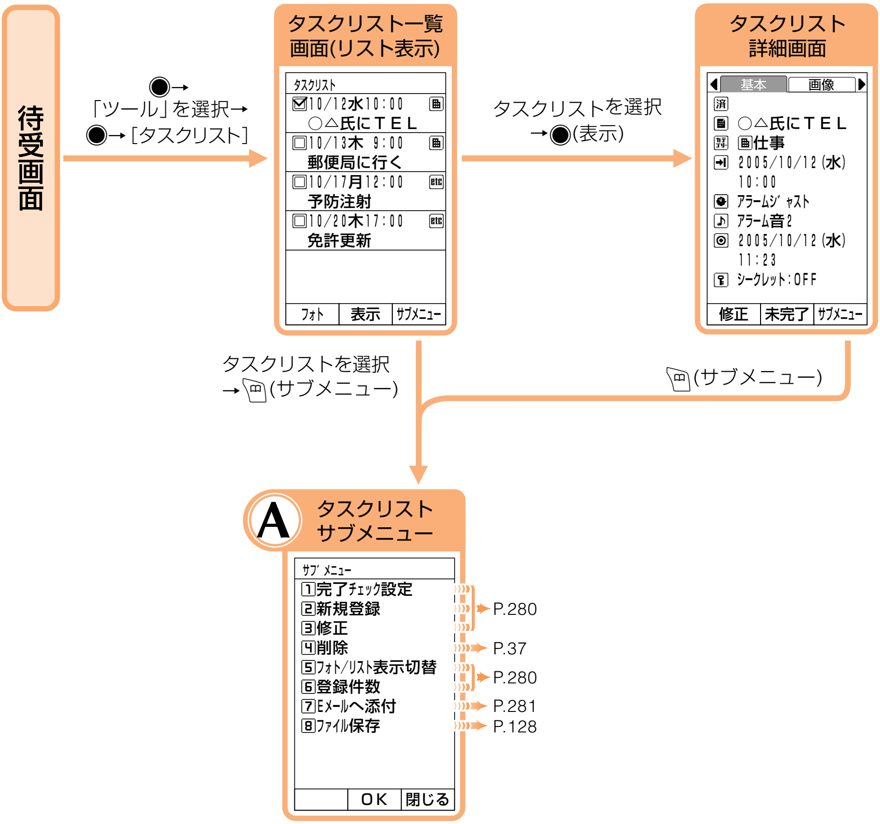
Eメールへ添付

Eメールを作成する画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

- スケジュール/タスクリストは、vCalendarデータとしてEメールに添付されます。
- ファイル名は、「スケジュールの件名(全角18/半角36文字を超えた部分は切り捨て)+開始日付の月日.vcs」または、「タスクリストの内容(全角18/半角36文字を超えた部分は切り捨て)+期限日付の月日.vcs」となります。
期限日付が登録されていないタスクリストは、「タスクリストの内容.vcs」となります。
データフォルダ内に同一のタイトル名のデータが存在する場合は「会議1012001.vcs」のように、日付の次に3桁の数字が付加されます。
- 「画像」タブに登録されている画像の添付については「アドレス帳/プロフィール/スケジュール/タスクリストを添付する場合のご注意」(▶P.64)をご参照ください。

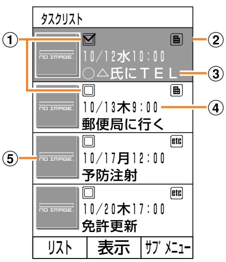
タスクリスト

最大50件のタスクリストを登録できます。



■ タスクリスト一覧画面の表示内容

フォト表示の場合



画面の見かた

① □(未完了アイコン)／☑(完了アイコン)
未完了のタスクリストには未完了アイコンが、完了したタスクリストには完了アイコンが表示されます。

② カテゴリアイコン
カテゴリが登録されている場合、▤などのアイコンが表示されます。

③ タスクリストの内容
登録した内容が表示されます。
期限を過ぎても完了していないタスクリストは、別の色で表示されます。

④ 期限日時

⑤ 画像
フォト表示の場合、登録されている画像が表示されます。

タスクリストの登録

1 タスクリストサブメニュー（▶P.279のⒶ）→［新規登録］

タスクリスト編集画面には、「基本」タブと「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、［メール］(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。
▶**P.280**「タスクリストの基本タブの入力項目」

2 ◀▶

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶P.61)を参考にして、画像を登録してください。

3 ［メール］（登録）

■ タスクリストの基本タブの入力項目

入力項目	説明
内容	全角20／半角40文字以内で入力が必要です。
カテゴリ	8種類から選択 ・「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。✥で絵文字を選択して●(選択)を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
期限日付	1999年01月01日～2020年12月31日 ・［メール］(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
期限時刻	00時00分～23時59分
アラームタイミング	アラームOFF／アラームジャスト／アラーム5分前～アラーム60分前から選択
タスクリストアラーム	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択 「スケジュールアラーム／タスクリストアラームについて」(▶P.275)をご参照ください。
シークレット	**設定する**：シークレットを設定。ロックNo.を入力。 **解除する**：シークレットを解除。 ・シークレットを設定したタスクリストは、「シークレット(M432)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 「シークレット(M432)」が「表示しない」に設定されている場合、登録後にタスクリスト一覧画面に戻ると、登録したタスクリストは一覧に表示されません。

関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。(例:「期限時刻」を入力しないと「アラームタイミング」は選択できません。)

ご注意

- タスクリスト入力画面で期限日付を入力していない場合は、カレンダーには表示されません。タスクリスト一覧画面にのみ表示されます。

その他の機能

1 タスクリストサブメニュー（▶P.279のⒶ）→項目を選択→●

完了チェック設定

完了：タスクリストを「完了」にする。

未完了：タスクリストを「未完了」にする。

- タスクリスト詳細画面で●(完了／未完了)を押しても、完了チェック設定が切り替わります。
- タスクリストを「完了」にすると、その時点の日付と時刻(◎完了日付と完了時刻)が自動的に記録され、☑／済(完了アイコン)と完了日時がタスクリストに表示されます。
- 一度「完了」したタスクリストを「未完了」に設定することもできます。その場合、完了日時は削除されます。

修正

上書修正：タスクリストを上書修正。

コピーして修正：タスクリストをコピーして修正。
修正方法については、「タスクリストの登録」(▶P.280)をご参照ください。

- タスクリスト詳細画面で［アプリ］(修正)を押しても、タスクリストを上書修正できます。

フォト／リスト表示切替

フォト表示：タスクリスト一覧画面をフォト表示。

リスト表示：タスクリスト一覧画面をリスト表示。

- タスクリスト一覧画面で［アプリ］(フォト／リスト)を押しても、フォト／リスト表示が切り替わります。

登録件数

タスクリストの登録件数が表示されます。

- シークレットが設定されたデータの登録件数は、「シークレット(M432)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。
「シークレット(M432)」を「表示しない」に設定した状態で、タスクリストの登録件数が40件と表示されていても、シークレットが設定されているタスクリストの件数が10件ある場合は、タスクリストを新規登録することはできません。

Eメールへ添付

Eメールを作成する画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.177)をご参照ください。

- タスクリストは、vCalendarデータとしてEメールに添付されます。
- ファイル名は、「タスクリストの部分(全角18／半角36文字を超えた内容は切り捨て)＋期限日付の月日.vcs」となります。
  期限日付が登録されていないタスクリストは、「タスクリストの内容.vcs」となります。
  データフォルダ内に同一のタイトル名のデータが存在する場合は「資料作成1012001.vcs」のように、日付の次に3桁の数字が付加されます。
- 「画像」タブに登録されている画像の添付については「アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストを添付する場合のご注意」(▶P.64)をご参照ください。

電卓

最大8桁の計算を行うことができます。

1 待受中に●→✥で「ツール」を選択→●→[電卓]



[0]～[9]:数字を入力
右:÷
左:×
上:－
下:＋
●:＝
[*]:.(小数点)を入力
[#]:%
[メール]: 計算前の数値のみをクリア
[メモ/クリア]:オールクリア

操作例:7×8の計算をする

2 [7]左(×)[8]●(＝)

3 [アプリ](終了)

電卓が終了します。

■パーセント計算をするには

計算内容	操作	表示／計算結果
200の15%	200[×]15[%]	30
200の15%増	200[×]15[%][+]	230
200の15%減	200[×]15[%][−]	170
230は200の何%増か	230[−]200[%]	15
170は200の何%減か	170[−]200[%]	－15

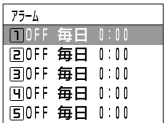
お知らせ

- 計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。
- 加減乗除で同じ数値があるときは、定数計算ができます。
  数字を入力した後や計算結果が表示された状態で「＋」「－」「×」「÷」のいずれかを2回押すと、数字と「＋」「－」「×」「÷」が記憶されて「K」と表示されます。

アラーム

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせすることができます。
最大5件まで登録できます。

1 待受中に●→✥で「アラーム」を選択→●

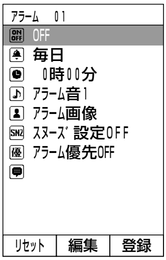


アラーム一覧画面には「ON／OFF設定」「繰返し指定」「アラーム時刻」が表示されます。

2 項目を選択→●(表示)

アラーム詳細画面が表示されます。

3 [アプリ](修正)



アラーム編集画面では、任意の項目を編集／設定した後で[メール](登録)を押すと、その時点で登録されます。

▶P.282「アラームの入力項目」

4 [メール](登録)

■ アラームの入力項目

入力項目	説明
ON／OFF設定	**設定する**:アラームをONにする。 **解除する**:アラームをOFFにする。
繰返し指定	**毎日**:毎日、アラーム時刻にアラームを鳴らす。 **曜日指定**:指定した曜日のアラーム時刻にアラームを鳴らす。 曜日を選択→で「設定」／「解除」を選択→● ※「設定」を1つも選択せずに●を押すと、エラーメッセージが表示されます。 **平日**:カレンダーで設定した平日のアラーム時刻にアラームを鳴らす。 **休日**:カレンダーで設定した休日のアラーム時刻にアラームを鳴らす。 **1回のみ**:アラーム時刻になったら一度だけアラームを鳴らす。
時刻入力	00時00分～23時59分
アラーム音種	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択 ・着うたフル™をアラーム音に設定した場合、アラーム画像にお買い上げ時に用意されている画像以外を登録することはできません。 また、スヌーズを設定することはできません。
アラーム画像	**アラーム画像**:お買い上げ時に用意されているアニメーションを表示。 **データフォルダ**:データフォルダ内の選択できるデータから選択。 **フォト撮影**:フォトを撮影して登録。 **ムービー撮影**:ムービーを撮影して登録。
スヌーズ設定	OFF／1分／2分／3分／4分／5分／10分から選択
アラーム優先	**優先する**:マナーモードが設定中であっても、「アラーム(M25)」の設定に従ってアラームを鳴らす。 **優先しない**:マナーモード設定中は、それに従ってアラームを鳴らす。
内容	全角20／半角40文字以内

ご注意

- アラームの音量／バイブレータ／LED設定は、「アラーム(M25)」の「音量(M251)」「バイブレータ(M252)」「LED設定(M253)」に従います。
- オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキー(を除く)を押すかアラーム鳴動後、ロックNo.を入力する画面が表示されます。
  ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
- アラームを設定した時刻になったとき電源がOFFだった場合は、自動的に電源がONになってアラームが鳴り、その後も電源はONのままになります。
- アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、通話終了後にアラームが鳴ります。
- スヌーズ設定されたアラームに、着うたフル™をアラーム音として設定し直した場合、スヌーズ設定はお買い上げ時の内容に戻ります。
- 着うたフル™をアラーム音に設定した場合、アラームの鳴動時間である約1分を超えても、1曲が終了するまで再生されます。約1分に満たない曲は繰り返して再生され、約1分を超えたところで、その曲が終わるまで再生されます。
- お買い上げ時に用意されている画像以外を登録したアラームに、着うたフル™をアラーム音として設定し直した場合、アラーム画像はお買い上げ時の内容に戻ります。

お知らせ

- **アラームを設定した時刻になると**
  約1分間(固定)、アラーム音やバイブレータが鳴動します。
  アラームを途中で止めるには、いずれかのキー(を除く)を押します。
  アラームが停止してアラームの内容が表示されます。
- **スヌーズを設定すると**
  スヌーズとは、いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、再びアラーム音が鳴る機能のことです。
  設定した間隔で最大6回まで、アラーム音が鳴動します。
  アラームの鳴動中やアラームを一時停止させた後、(1秒以上長押し)を押すとスヌーズ設定を解除できます。また、待受画面でスヌーズお知らせアイコンを選択して●(解除)を押しても、スヌーズ設定を解除できます。
  ※スヌーズ設定を「1分」に設定した場合、アラームの鳴動時間が約1分(固定)であるため、アラーム鳴動時に放置すると、約6分間、連続してアラームが鳴動します。
  ※スヌーズ設定されている時刻の合間に、別のアラームの起動時刻になったときは、そちらが優先されます。その場合、スヌーズ設定は破棄されます。
  ※スヌーズ設定されている時刻の合間に、次の操作を行うと、スヌーズ設定は破棄されます。
  ・「自動時刻補正(M61)」の「手動時計」で時刻を変更した場合

· 該当するアラームの修正や削除、ON／OFF変更した場合
· 電源OFF、「機能リセット（M451）」「オールリセット（M454）」を行った場合

- **アラームを同時刻に設定した場合の優先順位**
アラーム、カレンダー／スケジュールのスケジュールアラーム、タスクリストのタスクリストアラームを同時刻に設定した場合の優先順位は次の通りです。
① タスクリストアラーム
② スケジュールアラーム
③ アラーム（1回のみ>曜日指定>平日または休日>毎日）
※同時刻に複数のアラーム（スケジュールアラーム／タスクリストアラームを含む）が設定されていて起動できなかったアラームが存在する場合や、スヌーズ設定中に破棄されたアラームが存在する場合、破棄されたアラームがある旨のメッセージと破棄されたアラームの種類が表示されます。
- **アラームに含まれる電話番号を利用するには**
アラーム詳細画面を表示して、「内容」に含まれる電話番号を選択して●（選択）を押すと、電話番号メニューが表示されます。
▶ **P.198**「本文中の電話番号を利用する場合」
- アラーム編集画面で[アプリ]（リセット）を押して、「削除する」を選択すると、お買い上げ時の内容に戻ります。
- アラーム一覧画面またはアラーム詳細画面で[□]（ON／OFF）を押しても、アラームON／OFF設定が切り替わります。

マナーモード

ご注意

- 自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。
運転中に適した携帯電話の設定については、「運転中に適したマナーモードと簡易留守メモの設定について」（▶ P.45）をご参照ください。

マナーモードの設定／解除

周囲の状況に応じて、着信音やバイブレータの設定ができます。

お知らせ

- 「通常マナー」または「サイレントマナー」に設定すると、簡易留守メモも同時に設定されます。簡易留守メモのみ解除するには、待受画面に戻って[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押します。
- オリジナル設定の「簡易留守メモ」を「ON」に設定すると、マナーモードを「オリジナル」に設定したとき「簡易留守メモ」も同時に設定されます。「簡易留守メモ」のみ解除するには待受画面に戻って[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押します。

❶ 待受中に[マナー]

〈マナーモードを設定する場合〉

❷ ［設定する］

❸ 項目を選択→●

通常マナー
着信音は鳴らず、バイブレータが振動します。
- 待受画面にアイコンが表示されます。

サイレントマナー
着信音は鳴らず、バイブレータも振動しません。
- 待受画面にアイコンが表示されます。

オリジナル
着信の種類ごとに設定を行うことができます。
以降の操作については、「オリジナル設定の変更」（▶ P.283）をご参照ください。
- 待受画面に、オリジナル設定の「通常着信」で設定した内容とアイコンが表示されます。

アウトドア
着信音などの音は最大音量で鳴り、同時にバイブレータも振動します。
- 待受画面にアイコンが表示されます。

〈マナーモードを解除する場合〉

❷ ［解除する］

お知らせ

- 待受中に[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、あらかじめマナーモードで設定した内容のマナーモードになります。もう一度[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、マナーモードを解除します。

オリジナル設定の変更

着信の種類ごとに細かい設定ができます。

❶ 待受中に[マナー]→［設定する］→「オリジナル」を選択→[アプリ]（編集）

❷ 項目を選択→●（編集）→[上下]で内容を選択→●
設定内容については、「オリジナルの設定項目の一覧」（▶ P.284）をご参照ください。

❸ [□]（登録）

■ オリジナルの設定項目の一覧

画面表示	設定項目		設定できる内容
通常着信	音量	通常着信時の着信音量	項目を選択してから●(編集)を押すと、⇕で次の内容を選択できます。 ・**表示** ・**設定内容** 消音 .... 消音 1～5 .... 音量1～5 STEPU .... ステップアップ STEPD .... ステップダウン
Eメール受信		Eメールの受信音量	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせの受信音量	
Cメール受信		Cメールの受信音量	
アラーム		アラームの音量	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームの音量	
通常着信	バイブレータ	通常着信時のバイブレータ	項目を選択してから●(編集)を押すと、⇕で次の内容を選択できます。 ・**表示** ・**設定内容** V1 .... V＋音(パターン1) V2 .... V＋音(パターン2) V3 .... V＋音(パターン3) V1>♪ .... V →V＋音(パターン1) V2>♪ .... V →V＋音(パターン2) V3>♪ .... V →V＋音(パターン3) 同期 .... メロディ同期 OFF .... OFF
Eメール受信		Eメール受信時のバイブレータ	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせ受信時のバイブレータ	
Cメール受信		Cメール受信時のバイブレータ	
アラーム		アラームのバイブレータ	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームのバイブレータ	
キー操作音	キー操作音の音量		項目を選択してから●(編集)を押すと、⇕で次の内容を選択できます。 ・**表示** ・**設定内容** 消音 .... 消音 1～5 .... 音量1～5
簡易留守メモ	マナーモード(オリジナル)設定中の簡易留守メモ		項目を選択してから●(編集)を押すと、⇕で次の内容を選択できます。 ・**表示** ・**設定内容** ON .... 設定する OFF .... 解除する

お知らせ

- バイブレータ設定のメロディ同期を選択したときに、「メロディ(M212、M222、M232、M242)」で設定されている着信メロディ、またはアラーム／スケジュールアラームで設定されているアラーム音がバイブを振動させる情報を含む場合、メロディに同期してバイブレータが振動します。
  ただし、着信メロディ／アラーム音がバイブを振動させる情報を含まない場合、バイブパターン1で振動します。
- バイブレータ1～3の振動パターンについては、「バイブレータパターンの一覧」(▶P.256)をご参照ください。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

	サービス	掲載ページ
標準サービス	Cメール	P.200
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.285
	着信転送サービス	P.290
	発信番号表示サービス	P.294
	番号通知リクエストサービス	P.295
	データ通信サービス	P.297
	割込通話サービス	P.292
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.294
	迷惑電話撃退サービス	P.296
	通話明細分計サービス	P.296

ご注意

- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス（M71）
（標準サービス）

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の「簡易留守メモ」(▶ P.70)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと「着信転送サービス（M72）」は同時に開始できません。
お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと「番号通知リクエストサービス（M73）」を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限（M433）」が設定されているときは、お留守番サービスの操作を行う前に、ロックNo.の入力が必要になります。

■ お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（▶ P.286） → 伝言を再生する（▶ P.287） → お留守番サービスを停止する（▶ P.286）

■ お留守番サービスでお預かりする伝言

お留守番サービスでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過した伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。
この件数にはボイスメール(▶ P.289)の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）について

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1. 1 4 1 → 発信
2. **ガイダンスに従って操作**

総合案内 1 4 1 で利用できる機能

伝言の再生	1417
応答メッセージの設定（録音／確認／変更）	1414
英語ガイダンスの設定／解除	14191／14190
不在通知の設定／解除	1610／1611
伝言お知らせの選択／変更	—
着信お知らせの開始／停止	—

お知らせ

- 「伝言を聞く（M711）」～「日本語ガイダンスへの切り替え（M717）」を利用して発信した場合、発信履歴にサービス名が表示されます。

お留守番サービスの開始（M712／M713）

〈留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）〉

1. ● 7 1 2 → 発信 ／ 1 4 1 1 → 発信
   お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。
2. 電源

〈留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）〉

1. ● 7 1 3 → 発信 ／ 1 4 1 3 → 発信
   お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。
2. 電源

お留守番サービスでの留守応答

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 無応答転送：電源を切っていた場合や電波の届かない場所にいた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
- 話中転送：通話中にかかってきた場合（留守番開始１で設定した場合のみ）
- 選択転送：着信中に●（メニュー）→ # （転送開始）を押した場合

お知らせ

- 「着信転送サービス（M72）」と異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がONの状態であれば、着信音が約20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

お留守番サービスの停止（M714）

1. ● 7 1 4 → 発信 ／ 1 4 1 0 → 発信
   お留守番サービスに接続すると、サービスの停止をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが停止されます。
2. 電源

お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。
  また、伝言お知らせ、および着信お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1. **お留守番サービスで留守応答**
   かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
   →「応答メッセージの録音／確認／変更（M715）」
   ・電話をかけてきた相手は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）ステップ2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（▶P.288）は、# を押しても応答メッセージはスキップしません。
2. **伝言を録音**
   録音時間は3分以内です。
   ・伝言を録音した後、ステップ3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。
3. **# を押して録音を終了**
   録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。

①:録音した伝言を再生して、内容を確認
②:録音した伝言を「至急扱い」にする
「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
⑨:録音した伝言を消去して、取り消す
㊉:録音した伝言を消去して、録音し直す

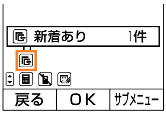
4 **電話を切る**

お知らせ

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴で確認できます。



伝言お知らせが通知されるタイミング

伝言お預かり後、通知されます。
※ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」(伝言の未聴／総件数のみのお知らせ)、「発番情報あり」(伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などのお知らせ)の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間は共に48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
発番情報なし:1件
発番情報あり:20件
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内(▶P.285)で「発番情報なし」に設定変更できます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く(M711)

1 ● [7] [1] [1] → [発信] ／
[1] [4] [1] [7] → [発信]
お留守番サービスに接続すると、伝言が再生され、その後ガイダンスが流れます。

2 **伝言を聞く**

3 **ガイダンスに従ってキー操作**

[1]:同じ伝言をもう一度聞く
[2]:伝言を保存
[4]:5秒間巻き戻して聞き直す
[5]:伝言を一時停止(20秒間)※1
[6]:5秒間早送りして聞く
[9]:伝言を消去
[0]:伝言再生中の操作方法を聞く
[#]:次の伝言を聞く※2
[*]:前の伝言を聞く※2
※1 [電源]以外のキーを押すと、再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

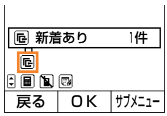
4 **操作終了後に[電源]**

お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール(▶P.289)でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴で確認できます。



着信お知らせが通知されるタイミング

相手の方が伝言を残さず電話を切った後、通知されます。
※ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の方の電話番号をお知らせします。
- 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
- ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、総合案内(▶P.285)で「着信お知らせ無し」に設定変更できます。

応答メッセージの録音／確認／変更（M715）

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ禁止などの設定を行うことができます。

1. ●[7][1][5]→[発信]／[1][4][1][4]→[発信]
   お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。
2. **ガイダンスに従ってキー操作**
   - すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
     [1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[電源]
   - 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
     [2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→[電源]
   - 設定されている応答メッセージを確認する
     [3]→応答メッセージを確認→[電源]

お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が#を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1. ●[7][1][5]→[発信]／[1][4][1][4]→[発信]
   お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。
2. **ガイダンスに従って操作**
   - 蓄積停止メッセージを録音する
     [7]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]
3. [電源]
4. [1][6][1][0]→[発信]
5. **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止したガイダンスを確認**
6. [電源]

不在通知の解除

1. [1][6][1][1]→[発信]
2. **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始したガイダンスを確認**
3. [電源]

ご注意

- 本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。
  この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。
  通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」を入力して不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1. **090−4444−XXXXに電話をかける**
   上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2. **ご利用のW31CAの電話番号を入力**
3. **暗証番号（4桁）を入力**
   暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.20）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

W31CAからのボイスメールの送信

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

1 1 6 1 2

2 送信先のau電話番号を入力

3 (発信)

4 ガイダンスに従って伝言を録音

■ ボイスメールでお預かりする伝言

ボイスメールでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過した伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 伝言が21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。
この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

お知らせ

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。

ボイスメールの再生

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言と同様に、通知音と文字でお知らせします。
▶ **P.287**「伝言お知らせ」
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く(M711)」と同じ方法で再生してください。

ボイスメールの遠隔操作(遠隔操作サービス)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言の再生ができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作」(▶ P.288)と同じ手順で操作してください。

英語ガイダンスへの切り替え(M716)

[ご契約時:日本語ガイダンス]

お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語に変更できます。

1 ● 7 1 6 → (発信) ／
1 4 1 9 1 → (発信)
英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 (電源)

日本語ガイダンスへの切り替え(M717)

お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語から日本語に変更できます。

1 ● 7 1 7 → (発信) ／
1 4 1 9 0 → (発信)
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 (電源)

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番への ダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料金はかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。 （お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。）

着信転送サービス（M72）

（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話など、転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択することができます。
着信転送サービスをご利用になるには、「サービス特番＋転送先電話番号」を入力し、アナウンスに従って各操作を行いますが、W31CAでは、このサービス特番をM機能で簡単に呼び出すことができます。
あらかじめ「転送先の電話番号の登録（転送先登録）（M726）」（▶P.291）で設定した転送先電話番号を付加して入力します。

ご注意

- 海外へ電話を転送することもできます。
  ▶P.291「海外の電話への転送」
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。
  このとき「簡易留守メモ」（▶P.70）が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
- 着信転送サービスと「お留守番サービス（M71）」は同時に開始することはできません。
  着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと「番号通知リクエストサービス（M73）」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- 「ダイヤル発信制限（M433）」が設定されているときは、着信転送サービスの操作を行う前に、ロックNo.の入力が必要になります。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。

■ 着信転送サービスのサービス内容

- 無応答転送
  W31CAの電源がOFFのとき、電波が届かない地域にいるとき、またはかかってきた電話に出られないときに、かかってきた電話を転送します。
- 話中転送
  通話中にかかってきた電話を転送します。
- フル転送
  かかってきた電話をすべて転送します。
- 選択転送
  電話がかかってきたとき、その電話に出られない場合に手動で転送します。
  着信時に●(メニュー)→[#]を押して転送します。
- 転送停止
  着信転送サービスを停止します。

■ 着信転送サービスのサービス特番

無応答転送
「1422＋転送先電話番号→[発信]」／●[7][2][1]→[発信]
話中転送
「1423＋転送先電話番号→[発信]」／●[7][2][2]→[発信]
フル転送
「1424＋転送先電話番号→[発信]」／●[7][2][3]→[発信]
選択転送
「1425＋転送先電話番号→[発信]」／●[7][2][4]→[発信]
転送停止
「1420→[発信]」／●[7][2][5]→[発信]

auのネットワークサービス

転送先の電話番号の登録（転送先登録）（M726）

着信転送サービスで、転送する先の電話番号を登録します。

1. ●[7][2][6]→［設定する］
   転送先入力画面が表示されます。
2. 転送先の電話番号を入力→●(登録)

ご注意

- 転送先電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 転送先が登録されていない状態でM721～M724の各操作を行うと「転送先が未登録です。M726で転送先を登録してください。」と表示されます。
- 転送先の登録を変更しても、既に設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。

応答できない電話の転送（無応答転送）（M721）

電波の届かない場所にいるときや、電源を切っているときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1. ●[7][2][1]→[発信]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1422＋転送先電話番号」を入力→[発信]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212＋[発信]で再設定できます。
2. [電源]

通話中にかかってきた電話の転送（話中転送）（M722）

通話中にかかってきた電話を転送します。

1. ●[7][2][2]→[発信]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1423＋転送先電話番号」を入力→[発信]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213＋[発信]で再設定できます。
2. [電源]

お知らせ

- 話中転送と「割込通話サービス（M74）」を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送（フル転送）（M723）

かかってきたすべての電話を転送します。

1. ●[7][2][3]→[発信]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1424＋転送先電話番号」を入力→[発信]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214＋[発信]で再設定できます。
2. [電源]

ご注意

- フル転送を設定している場合は、お客様のW31CAは呼び出されません。

手動での転送（選択転送）（M724）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1. ●[7][2][4]→[発信]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1425＋転送先電話番号」を入力して[発信]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215＋[発信]で再設定できます。
2. [電源]
   着信時に●(メニュー)→[#]を押して転送します。

同時に開始している場合の優先順位

①フル転送 ②話中転送
③選択転送 ④無応答転送

海外の電話への転送

KDDI(001)の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話に転送できます。

ご注意

- KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

操作例：アメリカの「212−123−XXXX」に転送する

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力

[1][4][2][2]：無応答転送
[1][4][2][3]：話中転送
[1][4][2][4]：フル転送
[1][4][2][5]：選択転送

2 [発信]

3 転送先電話番号を入力

KDDI国際アクセスコードから入力します。

KDDI国際アクセスコード		国番号(アメリカ)	市外局番	転送先電話番号
001	010	1	212	123-XXXX

4 [電源]

> **KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせについては、下記にて受け付けております。**
>
> - 一般電話・au電話から
>   0120−786−001(通話料無料)
>   受付時間　毎日9:00〜20:00

ご注意

- KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、ａｕ国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスの停止（転送停止）（M725）

1 ●[7][2][5]→[発信]

設定を解除したことを伝えるガイダンスが流れて、着信転送サービスが停止されます。
「1420」＋[発信]でも転送停止できます。

2 [電源]

着信転送サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のW31CAの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶ P.20)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンを送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始(「1422」〜「1425」)	無料
	転送停止(「1420」)	無料
	電話が転送されたとき、相手からW31CAまでの通話料金 ※電話をかけてきた相手のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、W31CAから転送先までの通話料金 ※お客様のご負担となります。海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。	有料

割込通話サービス(M74)

(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、現在通話中の電話を一時的に保留にして、新たにかかってきた相手の方と通話できます。開始／停止を切り替えることができます。
新規にご加入いただいた際には、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

割込通話を受ける

操作例：Aさんと通話中に、Bさんがかけてきた電話に出る

1. **Aさんと通話中に割込音が聞こえる**
   「プップッ…プップッ…」という音が繰り返し鳴り、Bさんの電話番号などが画面に表示されます。
2. [通話]
   Bさんと通話できます。
   この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。
   [通話]を押すたびに通話の相手が切り替わります。
3. [電源]
   両者との通話が同時に終了します。
   約5秒後に待受画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。
  ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信や、着信拒否起動中の着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1. [1] [4] [5] [2]
2. **相手先電話番号を入力→[通話]**
   相手先電話番号は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。

お知らせ

- 発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定できます。
  その場合、「184／186」を先に入力してください。
  184+1452+相手先電話番号
  →「発信者番号を通知しない」
  186+1452+相手先電話番号
  →「発信者番号を通知する」
  - 1452+184+相手先電話番号の順では相手につながりません。186についても同じです。
  - 「1452」の前に「184」や「186」を付けた場合は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳を呼び出すことはできません。
  - 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。

割込通話サービスの開始／停止（M741／M742）

割り込みされたくないデータ通信を行う場合などは、割込通話サービスを停止することもできます。

〈割込通話サービスを開始する場合〉

1. ● [7] [4] [1] → [通話] ／ [1] [4] [5] [1] → [通話]
   設定を完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
2. [電源]

〈割込通話サービスを停止する場合〉

1. ● [7] [4] [2] → [通話] ／ [1] [4] [5] [0] → [通話]
   設定を解除した旨を伝えるガイダンスが流れます。
2. [電源]

ご注意

- 割込通話サービスと「番号通知リクエストサービス(M73)」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと「迷惑電話撃退サービス」(▶P.296)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービス停止の設定後、ご利用ください。
- 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信されている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金はかかります。）

三者通話サービス
（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

3人での通話

操作例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する

1. Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力
2. [通話キー]
   Bさんを呼び出します。
   この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。
3. Bさんと通話
4. [通話キー]
   3人で通話できます。
5. [通話キー]
   Bさんとの通話を終了して、Aさんとの通話に戻ります。
6. [電源キー]
   両者との通話が同時に終了します。
   通話が終了すると、約5秒後に待受画面に戻ります。

ご注意

- 三者通話ではAさんとの通話·Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話では、Cメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

お知らせ

- Bさんが電話に出ないときは、[通話キー]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。
  通話している相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手との通話になります。

■ 三者通話開始後の操作

自分で[通話キー]を押す

Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。

Bさんが電話を切る

Aさんとの二者通話に戻ります。

Aさんが電話を切る

Bさんとの二者通話になります。

自分で[電源キー]を押す

Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金はかかります）

発信番号表示サービス（M42）
（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のW31CAのディスプレイに表示されるサービスです。

184発信／186発信について

「発信者番号通知（M42）」の設定や、発信番号表示サービスのご契約の有無にかかわらず、お客様の電話番号を相手の方に通知する／しないを、通話ごとに選択することができます。

「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を付加して入力することにより選択できます。

- 184＋相手先電話番号→[通話キー]
  …相手の方に電話番号を通知しない。
- 186＋相手先電話番号→[通話キー]
  …相手の方に電話番号を通知する。
- 相手先電話番号→[通話キー]※
  ※発信者番号通知が「通知する」に設定されている場合

発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「通知する」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■ 相手の電話番号の表示について

相手の方が電話番号を通知していると、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方から発信者番号が通知されない場合には、その理由が表示されます。

「非通知設定」	相手の方が通知を拒否している場合
「公衆電話」	相手の方が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。
  お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話（▶P.294）やASYNC／FAX通信（▶P.301）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「発信者番号通知（M42）」を「通知しない」に設定しても、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録してある場合、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- アドレス帳の着信画像が「着信表示する」に設定されている場合、画像が表示されます。
- 割込通話サービスに対しても発信者番号の表示ができます。
- 「184」または「186」を入力した後に、発信履歴・着信履歴・アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。
- 「発信者番号通知（M42）」により、「184／186」を自動付加することもできます。

「184」／「186」の自動付加の設定（発信者番号通知）（M42）

「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を自動的に付加して、電話をかけることができます。

1 ● 4 2

通知する

お客様の電話番号が通知される。

通知しない

相手の方の電話番号に自動的に「184」を追加して入力され、お客様の電話番号は通知されない。

ご注意

- 電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知（M42）」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

お知らせ

- 自動付加した「184」または「186」は、電話をかけたときや発信履歴には表示されません。

番号通知リクエストサービス（M73）（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

ご注意

- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- 「お留守番サービス（M71）」「着信転送サービス（M72）」「割込通話サービス（M74）」「三者通話サービス」のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと「迷惑電話撃退サービス」を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

お知らせ

- 番号通知リクエストサービスを開始すると、電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れます。
- サービスの開始・停止の際の通話料金はかかりません。
- 電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 次の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  ・公衆電話、国際電話
  ・Cメール
  ・その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスの開始（M731）

1 ● 7 3 1 → 発信／1 4 8 1 → 発信
設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

番号通知リクエストサービスの停止（M732）

❶ ● 7 3 2 → [発信] ／ 1 4 8 0 → [発信]

設定を解除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

❷ [電源]

迷惑電話撃退サービス
（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」と入力すると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

ご注意

- 「お留守番サービス（M71）」「着信転送サービス（M72）」「割込通話サービス（M74）」「三者通話サービス」「番号通知リクエストサービス（M73）」のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

お知らせ

- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察、消防、海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
  受信拒否ガイダンスの内容：「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」
- 電話をかけてきた相手の方に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録した相手でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

❶ 1 4 4 2 → [発信]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

❷ [電源]

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

❶ 1 4 4 8 → [発信]

最後に登録した電話番号を削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

❷ [電源]

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録した電話番号の全件削除

❶ 1 4 4 9 → [発信]

受信拒否リストに登録した電話番号をすべて削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

❷ [電源]

■ ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス
（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計入力した通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます。）

請求書発行イメージ



通話明細分計サービスの利用

1 1 3 1

2 相手先電話番号を入力→発信キー

お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けて入力する必要※があります。

※簡単な発信方法については「発信メニューの利用」（▶P.42）をご参照ください。

- 次のように入力することにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定できます。

電話番号を通知して分計する場合

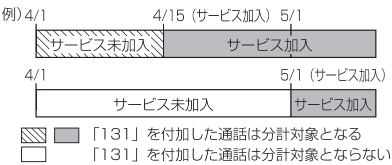
131＋相手先電話番号＋発信キー※
186＋131＋相手先電話番号＋発信キー

電話番号を通知しないで分計する場合

184＋131＋相手先電話番号＋発信キー

※「発信者番号通知」を「通知する」に設定している場合。

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて入力できません。分計対象外の番号へ「131」を付けて入力した場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けて入力されていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載します。



データ通信サービス

（標準サービス）

データ通信サービスとは、W31CAとパソコンを接続してPacket通信、ASYNC／FAX通信をご利用になるためのサービスです。また、Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うには、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスであるPacket WINをご利用いただけます。W31CAは「au.NET（エーユードットネット）」等のPacket WIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続しPacket通信を行うことができます。

■ パケット通信ご利用上の注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。

またワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。

パソコンから ⇒ http://www.au.kddi.com
⇒お客さま窓口

au電話から ⇒ EZキー→「トップメニュー」
→「料金・申込・インフォ」

W31CAではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbps のPacket通信がご利用いただけます。

ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps／送信64kbpsとなります。

※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

- データ通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをお勧めします。
- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字を使用しての接続はできません。小文字で設定のうえ接続してください。
- ご利用には付属の卓上ホルダとカシオUSBケーブル01が必要です。（USBケーブルWIN（別売）などの接続機器を使用したデータ通信を行うこともできます。）
- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダ※による接続もできます。
- Packet通信中は、音声通話割り込みができない場合があります。
- Packet通信でのデータ送信は、「時間／料金目安（M12）」の通話時間に記録されません。また、送受信の記録も発信履歴や着信履歴に残りません。

- パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、USBケーブルおよびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度(スループット)は、接続する機器の種類やお使いになる環境(天候、電波状況やネットワークの混雑状況)により、「通信環境確認(M551)」で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電することもできます。その場合には卓上ホルダを使用した充電方法で充電してください。

※対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順をご覧ください。

通信環境の確認(M551)

現在地でのご利用可能な通信速度を確認します。

1 ● 5 5 1
ご利用可能なPacket通信の最大速度、または電波状態によっては「電波状態の良いところでリトライしてください」と表示されます。

2 ●

Packet WINの利用<利用するための準備>

Packet WINをご利用になるには、USBケーブルWIN(別売)のドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。USBケーブルWIN(別売)のドライバは、あらかじめ付属のCD-ROMのインストールガイドをご参照のうえインストールするか、ダウンロードしてください。また、最新のインストールガイドとダウンロードについては、下記ホームページからご参照いただけます。
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_cable_win.html
カシオ計算機株式会社のホームページ
http://www.casio.co.jp/k-tai

1 付属の卓上ホルダとカシオUSBケーブル01をパソコンに接続
USBケーブルWIN(別売)などの接続機器をパソコンに接続して操作することもできます。

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定

■ au.NETご利用の場合の設定

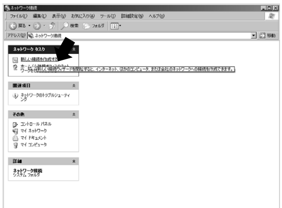
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」:全ユーザー共通
パスワード※1	「au」:全ユーザー共通
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	プライマリDNS: 210.196.3.183 セカンダリDNS: 210.141.112.163

※1 ユーザー名、パスワードは半角小文字にて入力してください。
※2 Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)」の『電話番号』項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は、「ASYNC/FAX通信」(▶P.301)となりますのでご注意ください。

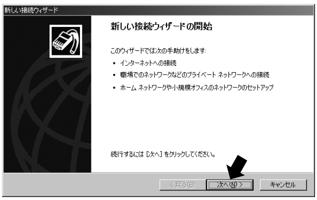
■ Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1. Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリック

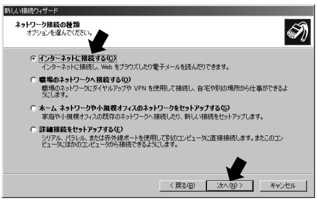
注:PCの機能設定により、シングルクリックの場合があります。



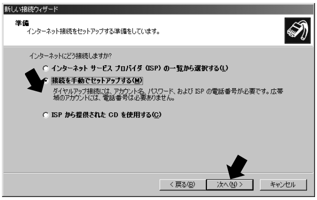
2. 「次へ」をクリック



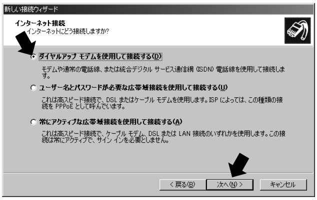
3. 「インターネットに接続する」をチェック→「次へ」をクリック



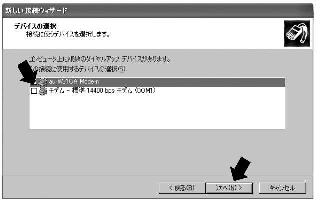
4.「接続を手動でセットアップする」をチェック→「次へ」をクリック



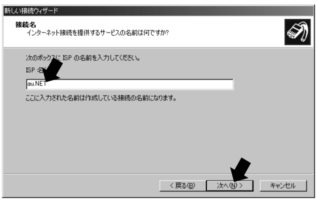
5.「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェック→「次へ」をクリック



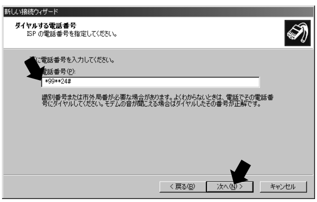
6. 使用するモデムを選択→「次へ」をクリック



7.「ISP名」に任意の名前（例:au.NET）を入力→「次へ」をクリック

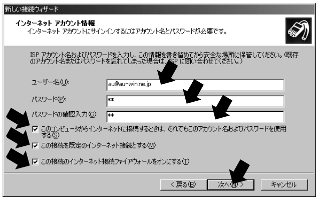


8.「電話番号」に「*99**24#」を入力→「次へ」をクリック

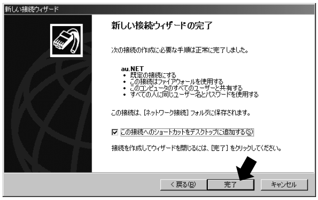


9.「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」と「パスワードの確認入力」に「au」と入力→「次へ」をクリック

※「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。



10.「完了」をクリック



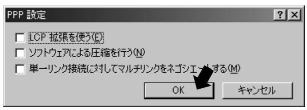
11.Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前（例: au.NET）のアイコンを選択→右クリックしてプロパティを開く



12.プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択→「設定」をクリック



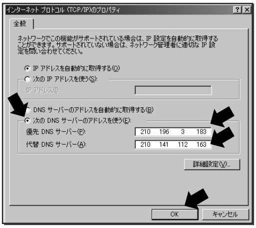
13.「PPP設定」ですべてのチェックを外す→「OK」をクリック



14.プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をチェック→「プロパティ」をクリック



15.「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェック→「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に次のような値を入力→「OK」をクリック
・「優先DNSサーバー」:210.196. 3.183
・「代替DNSサーバー」:210.141.112.163



16.プロパティ画面で「OK」をクリック



17. Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前（例:au.NET）のアイコンをダブルクリック



18.「ダイヤル」をクリック



お知らせ

- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。

■ Packet WINのご利用料金について

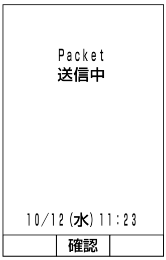
月額使用料	無料
通信料	有料

■ au.NETのご利用料金について

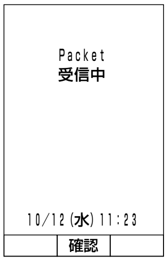
月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

※通信料金については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

■ Packet通信中の表示



Packet送信中



Packet受信中



Packet送受信中

ご注意

- 「ダイヤル発信制限（M433）」が設定されている場合、ダイヤル発信を利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- 「データ通信制限（M43✱）」が設定されている場合、データ通信サービスを利用するための発信はできません。設定を解除してください。

お知らせ

- Packet通信中に◉(確認)を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
- Packet通信中にEメールを受信した場合は、通信中の画面で(メールアイコン&Eアイコン)が表示されて、「お知らせ受信（M23）」で設定された通知音が鳴ります。
  Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。
- Packet通信中にCメールを受信した場合は、通信中の画面で(メールアイコン&Cアイコン)が表示されて、「Cメール受信（M24）」で設定された受信音が鳴ります。
  Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認することができます。
- Packet通信時に、「オートパワーオフ（M63）」で指定された時刻になった場合でも、電源は切れません。Packet通信を終了して待受画面に戻った後、電源がOFFになります。

回線交換通信サービス

付属の卓上ホルダとカシオUSBケーブル01を利用してパソコンなどから最高速度14.4kbps(無線区間)のASYNC／FAX通信を行うことができます。(USBケーブルWIN(別売)などの接続機器を利用してASYNC／FAX通信を行うこともできます。)

ご注意

- パソコンなどとの接続方法、ASYNC／FAX通信の方法は、USBケーブルWIN(別売)およびパソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度(スループット)は、電波状態や混雑、通信相手(相手側のモデムの性能)などによって異なります。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。
  ASYNC／FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。
  ▶ **P.302**「その他の電話からW31CAへASYNC／FAX通信をする」
- ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをお勧めします。
- ASYNC／FAX通信をしながら充電することもできます。その場合には、卓上ホルダを使用した充電方法で充電してください。
- ASYNC／FAX通信中は、音声通話やCメール･Eメールの着信を受けることはできません。
- Packet通信モードに設定されている場合は、ASYNC／FAX通信ができません。

ASYNC／FAX通信ご利用前の準備

1 付属の卓上ホルダとカシオUSBケーブル01をパソコンなどに接続

USBケーブルWIN（別売）などの接続機器をパソコンなどに接続して操作することもできます。

2 接続機器のモデムを設定

ASYNC／FAX通信の開始

パソコンなどの操作により、W31CAから発信するだけで、ASYNC／FAX通信を開始できます。

■ W31CAからASYNC／FAX通信をする

1 通信ソフトを起動

2 通信相手に接続

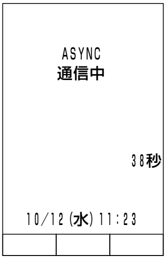
接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。
詳しくは、ご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

ご注意

- 「ダイヤル発信制限（M433）」が設定されている場合、ダイヤル発信を利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- 「データ通信制限（M43✱）」が設定されている場合、データ通信サービスを利用するための発信はできません。設定を解除してください。

■ ASYNC通信中／FAX通信中の表示

ASYNC通信またはFAX通信を開始すると、通信時間が表示されます。



ASYNC通信の場合



FAX通信の場合

■ その他の電話からW31CAへASYNC／FAX通信をする

au電話以外の電話からW31CAへASYNC／FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。

〈ASYNC通信(PC通信)の場合〉

1. **通信ソフトを起動**
2. **アクセス番号090−4444−4444を入力**
3. **プー音を確認**
4. **お客様の通信相手先の電話番号と#を入力**

   ポーズダイヤル機能のあるモデムなどから送信する場合は、ATDT090−4444−4444を入力して、相手先の電話番号を入力してください。

〈FAX通信の場合〉

1. **アクセス番号090−4444−4445を入力**
2. **プー音を確認**
3. **お客様の通信相手先の電話番号と#を入力**

   ポーズボタンのあるFAXから送信する場合は、090−4444−4445の後にポーズボタンを3回押して、相手先の電話番号を入力してください。

■ ASYNC着信中／FAX着信中の表示

ASYNC着信中／FAX着信中に付属の卓上ホルダとカシオUSBケーブル01を接続すると、ASYNC通信／FAX通信が行えます。
（USBケーブルWIN(別売)などの接続機器を使用してASYNC／FAX通信を行うこともできます。）



ASYNC通信の場合



FAX通信の場合

※ASYNC／FAX通信の着信時に●（メニュー）→電源(着信拒否)と押すと、着信を拒否できます。

■ 回線交換通信サービスのご利用料金について

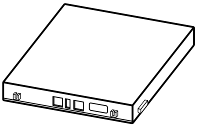
月額使用料	無料
通話料金	有料

付録

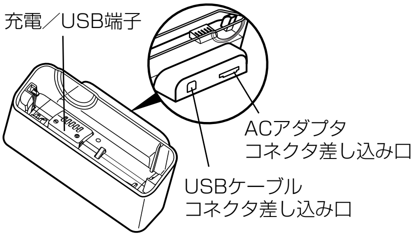
周辺機器のご紹介

周辺機器の名称

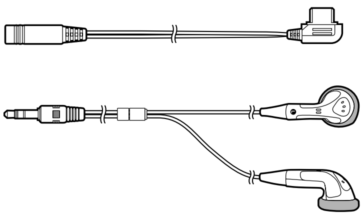
■ **電池パック(21CAUAA)**



■ **卓上ホルダ(31CAPUA)**



■ **カシオ平型ステレオイヤホン01 (01CAQPA)**



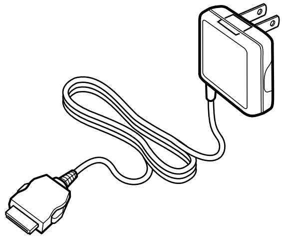
■ **カシオUSBケーブル01(01CAHUA)**

■ **W31CA付属CD-ROM**

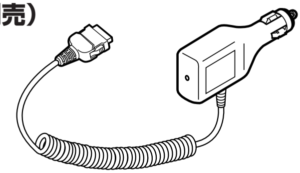
ソフトウェアをインストール(パソコンに導入)して、ご利用ください。

USBドライバ
パケット通信最適化ツール
パケットカウンター
MySync Suite体験版
2次元コードメーカー(QRコード作成ツール)
MediaStage SE Ver 4.0体験版for CASIO
取扱説明書

■ **共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)**



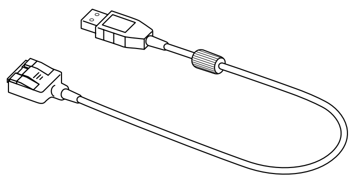
■ **共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)**



■ **平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)**

■ **平型ステレオイヤホンマイク(別売)**

■ **USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)**



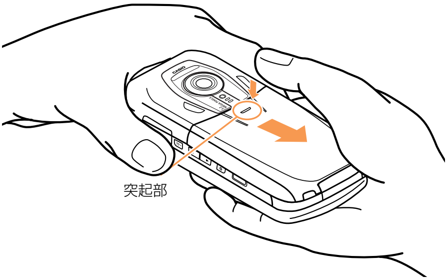
■ **MySyncシリーズ(別売)※**

※MySyncシリーズの詳しい内容については下記のホームページをご覧ください。
http://www.mysync.jp

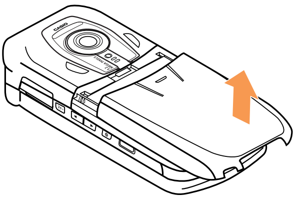
電池パックを交換する

■ 取り外しかた

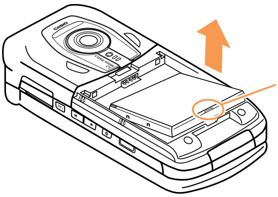
1 電池パックカバーの突起部を指で押さえながら、下にスライドさせる



2 カバーを持ち上げて取り外す



3 電池パックのツメを持ち上げて取り出す

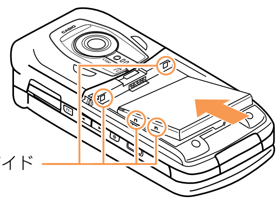


ご注意

- 電池パックを取り外すときは、ツメの位置を持ち上げるようにしてください。ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損する恐れがあります。

■ 取り付けかた

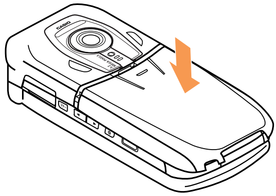
1 本体のガイドに合わせて電池パックを斜めに差し込む



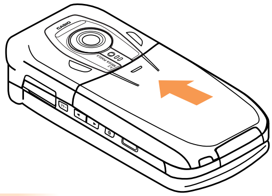
ご注意

- 電池パックの周囲にある4つの突起を、本体のガイドに合わせて挿入してください。
- 電池パックの向きが逆のまま、無理に挿入しようとすると、本体の電源端子や電池パックが破損します。

2 カバーを乗せる



3 カバーをスライドさせて閉める



ご注意

- 取り付け時に指定以外の取り付け方をしますと、電池パック破損の原因となります。
- 電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。
- 電池パックは、専用のものをご使用ください。
- 高温・低温下では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温でご使用ください。
  また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。寿命も短くなりますので放置しないでください。
- 電池パックには寿命があります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護のため、寿命がきた電池パックを普通のゴミと一緒に捨てないでください。auショップなどへお持ちください。
- 使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。
- 長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池レベル(▶ P.28)をご確認ください。
- 外部接続端子キャップを開いたままだと取り出しにくいことがあります。

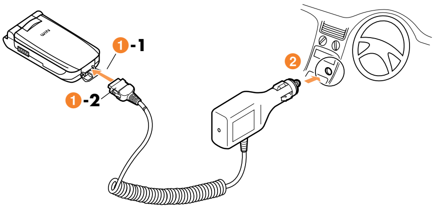
充電用機器の取扱方法

共通DCアダプタ01(別売)を使用して充電する

(共通DCアダプタの取扱説明書と温度異常時の動作は異なっております。)

電池パックをW31CAに取り付けた状態で充電してください。

1 W31CAに共通DCアダプタ01(別売)を接続する



W31CAの下部にある外部接続端子キャップ(1-1)を開け、共通DCアダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます(1-2)。

2 共通DCアダプタ01(別売)のプラグをシガーライタソケットに差し込む

W31CAの充電LEDランプが赤色に点灯し、電池レベルアイコンが■→■→■→■と繰り返し表示されます。

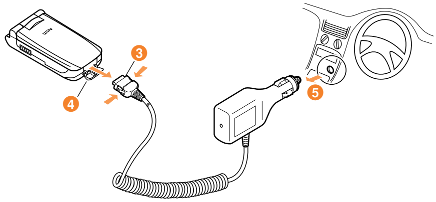
充電時間は約130分です

W31CAの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると FULL と表示されます。
赤色に点灯していた充電LEDランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 W31CAの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通DCアダプタ01(別売)のプラグをシガーライタソケットから抜く



その他の周辺機器の取扱方法

カシオ平型ステレオイヤホン01を使用する

1 待受中に● 5 8 → [マイクなし]

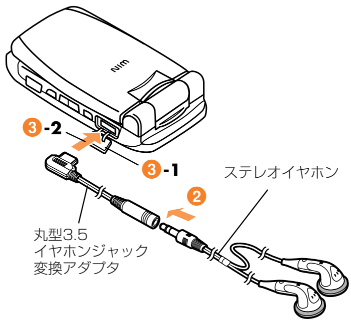
お買い上げ時は、「マイクなし」に設定されています。

▶「イヤホン設定(M58)」

2 ステレオイヤホンと丸型3.5イヤホンジャック変換アダプタを接続する
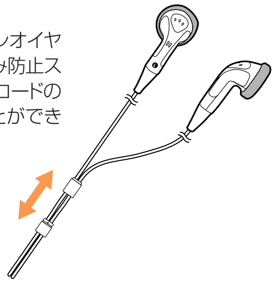
3 カシオ平型ステレオイヤホン01をW31CAに接続する

W31CAの側面にある平型ステレオイヤホン端子キャップ(3-1)を開け、カシオ平型ステレオイヤホン01のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます(3-2)。



お知らせ

- カシオ平型ステレオイヤホン01は、からみ防止スライダーにより、コードのからみを防ぐことができます。



平型スイッチ付イヤホンマイク／平型ステレオイヤホンマイク(別売)について

■ 電話をかける

1 待受中に●(5)(8)→[マイクつき]

お買い上げ時は、「マイクなし」に設定されています。

▶「イヤホン設定（M58）」

2 平型イヤホンマイクをW31CAの平型ステレオイヤホン端子に接続する

3 平型イヤホンマイクのスイッチを"ピピッ"と音がするまで押す

音がしたらすぐにスイッチを離してください。

4 通話を終了するときは、平型イヤホンマイクのスイッチを"ピーッ"と音がするまで押す

お知らせ

- 画面に番号が表示されている状態で、平型イヤホンマイクのスイッチを押すと、その番号に電話がかかります。
- 待受画面など電話番号が画面に表示されていない状態で、平型イヤホンマイクのスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.499に登録された番号に電話がかかります。
  No.499に電話番号が登録されていないときにはエラーメッセージが表示され、平型イヤホンマイクのスイッチでは、電話をかけることができません。

■ 電話を受ける

1 着信中に平型イヤホンマイクのスイッチを"ピピッ"と音がするまで押す

ご注意

- 平型イヤホンマイクで電話をかけるときは、スイッチを"ピピッ"と音がするまで押してください。
  音がしたらすぐ(2秒以内)にスイッチから手を離してください。音がした後もスイッチを押し続けていると、電話がかかりません。
- 平型イヤホンマイクを接続すると、着信音量が変わる場合があります。
- 誤動作防止などのため、au電話専用の平型イヤホンマイクをご使用ください。
- 平型イヤホンマイク端子キャップを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 丸型イヤホンマイクを使用する場合は、丸型イヤホンジャック変換アダプタが必要となります。
- コードをau電話に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて通話がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- W31CAの平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように、平型イヤホン／平型イヤホンマイクのコネクタを抜き差ししてください。

故障とお考えになる前に

症　状	原　因	処　置	ページ
(電源)を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	24
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	電池パックを正しく取り付けてください。	304
	電池パックの端子が汚れていませんか?	端子を乾いた綿棒などで掃除してください。	25
	(電源)を約1.5秒以上長押ししていますか?	(電源)を約1.5秒以上長押ししてください。	26
電話がかけられない	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	26
	「圏外」が表示されていませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	36
	電話番号が間違っていませんか?(市外局番から入力していますか?)	電話番号を正しく入力してください。	41
	電話番号入力後、(発信)を押していますか?	電話番号の入力後に(発信)を押してください。	41
	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M431)」を一時的に解除してください。	262
	ダイヤル入力での発信が制限されていませんか?	「ダイヤル発信制限(M433)」を解除してください。	262
	アドレス帳からの発信が制限されていませんか?	「アドレス帳制限(M434)」を解除してください。	262
	電波OFFモードが設定されていませんか?	「電波OFFモード(M54)」を「電波OFFしない」に設定してください。	268
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか?	電波状態の良い場所に移動してください。	28
	サービスエリア外にいませんか?	サービスエリア内に移動してください。	28
	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	26
	着信拒否が設定されていませんか?	「着信制限(M44)」を解除してください。	263
	電波OFFモードが設定されていませんか?	「電波OFFモード(M54)」を「電波OFFしない」に設定してください。	268
	着信転送サービスが設定されていませんか?	「転送停止(M725)」で着信転送サービスを停止してください。	292
圏外アイコンが表示される	電波は十分に届いていますか?	電波状態の良い場所に移動してください。	28
	サービスエリア外にいませんか?	サービスエリア内に移動してください。	28
LEDランプ(着信ランプ)は点滅するが着信音が鳴らない	マナーモードが「通常マナー」または「サイレントマナー」、またはオリジナル内の着信音量が消音になっているか、「音量(M21～M26)」が消音に設定されていませんか?	マナーモードを解除するか、オリジナルの着信音量を調節するか、あるいは「音量(M21～M26)」を調節してください。	255 283
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか?	充電用機器を正しく接続してください。	25
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	電池パックを正しく取り付けてください。	304
	卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか?	端子を乾いた綿棒などで掃除してください。	25
キー操作ができない	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	26
	本体を閉じた状態のサイドキーのキー操作が無効になっていませんか?	●(1秒以上長押し)／(◎)(1秒以上長押し)を押して、サイドキー操作の無効を解除してください。	44
	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M431)」を一時的に解除してください。	262
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	24 304
	オートパワーオフが設定されていませんか?	「オートパワーオフ(M63)」を解除してください。	271

症　状	原　因	処　置	ページ
充電してください、電池切れ、などと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	24 304
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか?	[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押して、簡易留守メモを解除してください。	70
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか?	新しい電池パックをお買い求めください。	15
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか?	電波状態の良い場所でご使用ください。	28
	LEDランプ（着信ランプ）の点滅が続いていませんか?	「LED設定（M21～M26、M29）」を「OFF」または「解除する」にしてください。	254 257
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	28
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が話し中です。	電話を切って、もう一度おかけ直しください。	41
画面の表示が消える	節電画面が設定されていませんか?	「節電画面（M36）」を解除してください。	261
「オートロック」または「オートロック中」と表示される	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック（M431）」を一時的に解除してください。	262
ディスプレイに「サイドキー操作無効」と表示される	サイドキー操作が無効になっていませんか?	●（1秒以上長押し）／[◎]（1秒以上長押し）を押して、サイドキー操作の無効を解除してください。	44
受信電界アイコンが消えて圏外アイコンが表示され、電話がつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	28
ディスプレイの照明がすぐに消える	照明設定の点灯時間が少なく設定されていませんか?	「照明（M316）」で点灯時間を調整してください。	259
電源を入れて、耳にあてても音がしない	[発信]を押しましたか?	電話番号を入力して[発信]を押してください。	41
相手の声が聞こえない	受話音量が音量1に設定されていませんか?	受話音量を調節してください。	44
イヤホンマイクのマイクが使えない	「イヤホン設定（M58）」が「マイクなし」に設定されていませんか?	「マイクつき」に設定してください	270

アフターサービスについて

万一、製品などに不具合が生じた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

ご注意

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのW31CA本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(故障案内)

一般電話からは　フリーコール 0077-7-113（通話料無料）

au電話からは　局番なしの113番（通話料無料）

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間(補償は1回限りとなります。)
補償内容	同一機種同一色のau電話(携帯電話本体および電池パック) ※ 在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、ご利用されていたau電話をお持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。(auご加入年数は継続されます。)
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　フリーコール 0077-7-111（通話料無料）

au電話からは　局番なしの157番（通話料無料）

文字の詳細情報

文字入力サブメニュー

機能＼メニュー	アドレス帳・プロフィール編集時	メモ帳・スケジュール・タスクリスト・アラーム編集時／ムービーのテロップに電話番号をリンク設定時	EZブラウザ起動中／お気に入りリスト編集時／ムービーのテロップにURLをリンク設定時／EZチャンネル設定のガイドサーバ・コントロールサーバ設定編集時	ムービーのテロップにEメールアドレスをリンク設定時	Cメール起動中 宛先入力時	Cメール起動中 本文入力時	Cメール起動中 署名入力時	Eメール起動中 宛先入力時／Eメールアドレス振り分け設定時／アドレス自動変更のアドレス編集時	Eメール起動中 件名・フォルダ名入力時／検索入力時／差出人名称・冒頭文・署名・アドレス自動変更のタイトル編集時	Eメール起動中 本文入力時	その他の文字入力サブメニュー
定型文／メモ帳／コピー／カット／貼り付け／予測変換設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
文字装飾／冒頭文／署名										○	
発信履歴／着信履歴	○	○									
送信履歴／受信履歴				○				○	○	○	
顔文字	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
GPS情報付加										○	
アドレス帳		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
プロフィール		○	○			○	○		○	○	
マイアドレス				○				○			
お気に入りリスト	○	○	○			○	○		○	○	○
署名（Cメール）						○					

記号（全角）／（半角）一覧

入力・表示できる記号（全角）一覧（表示順）

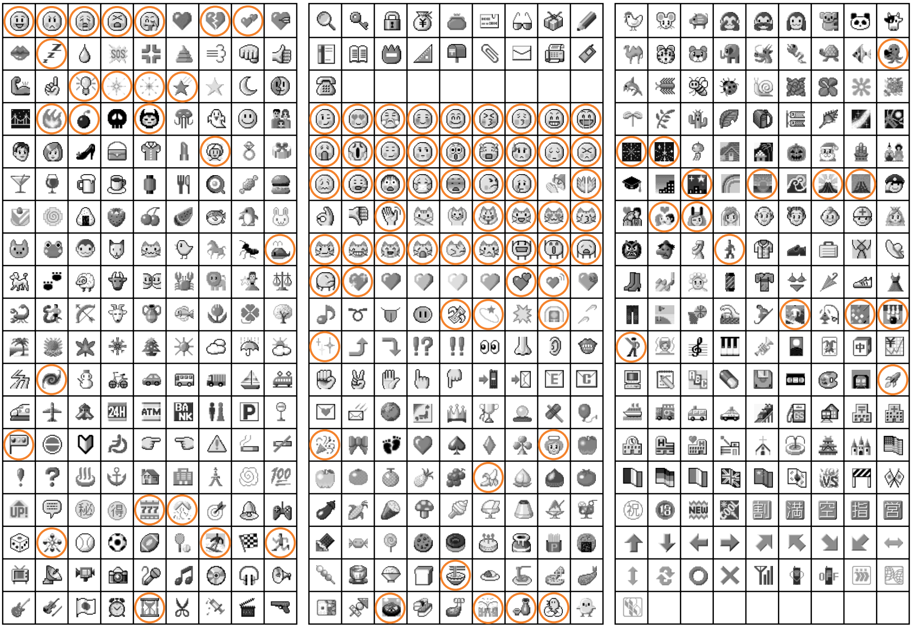
空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±
×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎
◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠
⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ
Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф
Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т
у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣
┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∑	∟	⊿	♥	☕	☎	⏰	↲
																														(改行)

入力・表示できる記号（半角）一覧（表示順）

.	@	-	_	/	:	!	?	~	(	)	*	#	+	,	^	;	<	=	>	$	¥	%	&	[	]	'	`	{	|	}
"	､	｡	ｰ	･	｢	｣	空白(スペース)																							

絵文字一覧

入力できる絵文字一覧(表示順)



●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

●マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。

顔文字一覧

No.	内容	No.	内容	No.	内容	No.	内容
01	(^-^)/	16	(^o^;)	31	(-o-;)	46	(-_-#)
02	(^0^)/	17	v(^-^)v	32	(*´Д`)=з	47	(`ε´)
03	('-^*)/	18	(*^o^*)	33	┐(´ー`)┌	48	(-"-;)
04	o(^-^)o	19	(^ε^)♪	34	(^o^)v-~~~	49	(`へ´)
05	(^0^)	20	(´∀`)	35	(*^o^)乂(^-^*)	50	o(_ _*)o
06	(^-^)ノ~~	21	f^_^;	36	(σ・∀・)σ	51	m(_ _)m
07	(*^-^)b	22	三 (/ ^^)/	37	:*:・(￣∀￣)・:*:	52	(T_T)
08	♪(*^ ・^)ノ⌒☆	23	p(^-^)q	38	(´・ω・`)	53	(>_<)
09	(b^-°)	24	(・_・;)	39	ヽ(° ▽、°)ノ	54	(/_;)/~~
10	(=^▽^=)	25	(ノ^^)八(^^)ノ	40	Σ(￣□￣)	55	(;_;)
11	(*^ー^)ノ	26	σ(^-^;)	41	(￣○￣;)	56	(?_?)
12	♪(*'-^)-☆	27	(-.-;)	42	(☆o☆)	57	☆彡
13	(*^_^*)	28	(^_^)v	43	(+_+)	58	(-.-)zzZ
14	(^_^;)	29	(^3^)-☆chu!!	44	(*_*)	59	(ρ_-)o
15	(#^-^#)	30	(・_・) エッ....?	45	(#`ε´#)	60	ZZzz....

●登録されている顔文字は、「顔文字(M513)」ですべて編集や削除することができます。

●番号で選択する場合、00~09には先頭に0を付けて入力してください。

定型文一覧

No.	内容	No.	内容	No.	内容	No.	内容
00	TEL(自局電話番号)	12	お疲れ様です	26	すぐ行きます	40	いつもお世話になっております。
01	EZweb@mailで取得したアドレス(マイアドレス)	13	お久しぶりです	27	待ってます	41	至急電話ください。
		14	こんにちは	28	迎えに来て！	42	電車遅延のため、遅れます。
02	@ezweb.ne.jp	15	こんばんは	29	がんばって！！	43	申し訳ありません。
03	http://www.	16	おやすみなさい	30	Thank you!	44	よろしくお願いいたします。
04	.ne.jp	17	Happy birthday!	31	ありがとう	45	後ほどご連絡いたします。
05	.co.jp	18	A HAPPY NEW YEAR!	32	ごめんなさい	46	変更します。
06	.com	19	Merry Christmas!	33	OK!	47	中止します。
07	.or.jp	20	連絡ください	34	NG!	48	延期します。
08	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player	21	携帯に電話して	35	了解！	49	至急
		22	メールして	36	ゴメン！	50〜60	
09	.dion.ne.jp	23	あとで電話するね	37	大丈夫！		
10	ありがとうございました	24	またメールするね	38	もう少し待ってて！		
11	おはようございます	25	遅れます	39	今電話できない		

●番号で選択する場合、00〜09には先頭に0を付けて入力してください。

●No.00には、お手持ちのW31CAの電話番号が表示されます。

●No.01には、Eメールアドレスを取得するとEメールアドレス（マイアドレス）が表示されます。

●No.50〜60には、お買い上げ時、定型文は登録されていません。

●No.03〜60の定型文は、「定型文（M512）」で編集や削除することができます。

カメラの詳細情報

切り出しメニュー

切り出しメニュー項目＼編集画像サイズ	ケータイ(120×160)	壁紙(240×320)	ワイド壁紙(240×400)	VGA※(640×480)	SXGA※(1280×960)	UXGA※(1600×1200)	QXGA※(2048×1536)	ワイド※(2048×1232)
ケータイ(120×160)	×	○	○	○	○	○	○	○
壁紙(240×320)	×	×	○	○	○	○	○	○
ワイド壁紙(240×400)	×	×	×	○	○	○	○	○
VGA(640×480)	×	×	×	×	○	○	○	○
SXGA(1280×960)	×	×	×	×	×	○	○	○
UXGA(1600×1200)	×	×	×	×	×	×	○	○

○:編集可能　×:編集不可

※ VGA（480×640）、SXGA（960×1280）、UXGA（1200×1600）、QXGA（1536×2048）、ワイド（1232×2048）も切り出しできます。

リサイズメニュー

切り出しメニュー項目＼編集画像サイズ	ケータイ(120×160)	壁紙(240×320)	ワイド壁紙(240×400)	VGA※(640×480)	SXGA※(1280×960)	UXGA※(1600×1200)	QXGA※(2048×1536)	ワイド※(2048×1232)
ケータイ(120×160)	×	○	×	○	○	○	○	×
壁紙(240×320)	○	×	×	○	○	○	○	×
ワイド壁紙(240×400)	×	×	×	×	×	×	×	○
VGA(640×480)	×	×	×	×	○	○	○	×
SXGA(1280×960)	×	×	×	×	×	○	○	×
UXGA(1600×1200)	×	×	×	×	×	×	○	×

○:編集可能　×:編集不可

※ VGA（480×640）、SXGA（960×1280）、UXGA（1200×1600）、QXGA（1536×2048）、ワイド（1232×2048）もリサイズできます。

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		アイコン	画像効果					画像変換					
				フレーム	スタンプ	絵文字スタンプ	文字スタンプ	特殊効果	回転	切り出し	リサイズ	スタンプ作成	フレーム作成	合成画像作成
JPEG	ケータイ	横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		横160×縦120		○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
	壁紙	横240×縦320		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		横320×縦240		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
	ワイド壁紙	横240×縦400		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
		横400×縦240		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
	VGA	横640×縦480		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横480×縦640		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	SXGA	横1280×縦960		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横960×縦1280		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	UXGA	横1600×縦1200		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横1200×縦1600		×	×	×	×	×	×	○※1	○※2	○	○	○
	QXGA	横2048×縦1536		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横1536×縦2048		×	×	×	×	×	×	○※3	○※4	○	○	○
	ワイド	横2048×縦1232		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横1232×縦2048		×	×	×	×	×	×	○※5	○	○	○	○
	au対応	横132×縦176		○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
		横176×縦132		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
	上記以外	横120～240 × 縦120～400		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
PNG		横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		横160×縦120		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

○:編集可能　×:編集不可
※1 SXGAへの切り出しは不可　※2 SXGAへのリサイズは不可
※3 UXGAへの切り出しは不可　※4 SXGA／UXGAへのリサイズは不可
※5 SXGA／UXGAへの切り出しは不可

ムービーの一覧に表示されるアイコンの種類

名称		ムービー		再生不可ムービー
		サイズ（ドット）	アイコン※	アイコン※
メールモード	標準S	横96×縦80		
	標準M	横128×縦96		
	高品質M（きれい／なめらか）	横128×縦96		
	高品質L（きれい／なめらか）	横176×縦144		
ビデオモード	QVGA（きれい／なめらか）	横320×縦240		

※ GPS情報が付加されている場合、上記のアイコンの他に(GPS情報アイコン)が表示されます。

データフォルダの詳細情報

データフォルダの個別サブメニュー

メニュー＼データ	画像を選択した場合	ムービー／EZムービーを選択した場合	フォトミキサーテンプレートを選択した場合	辞書を選択した場合	アドレス帳（vCardデータ）／スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）を選択した場合	着うたフル™を選択した場合	Flash®を選択した場合	SMILを選択した場合	不明なデータを選択した場合	PCドキュメントデータを選択した場合	その他のデータを選択した場合
登録	○	○	○	○	○	○	○	○			○
一括登録					●						
待受画面設定	●										
URLへジャンプ						●		●			
コピー	●	●	●		●		●	●	●	●	●
編集						◎					
移動	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
削除	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
Eメールへ添付	◎	◎	◎		◎				◎		◎
miniSDカードへコピー	○	○	○		○			○	○	○	○
画像効果	◎										
ムービー効果		○									
テンプレート編集			○								
画像変換	◎										
ムービー変換		◎									
EZナビウォーク	○	○									
GPS情報付加	○	○									
画像表示設定	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
情報表示	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ワイド再生設定		◎									
タイトル編集	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ソート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ファイル名検索	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
楽曲詳細表示						◎					
詳細情報	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

データフォルダのフォルダサブメニュー

メニュー＼フォルダ	「ユーザーフォルダ」のサブフォルダを選択した場合	「ムービーフォルダ」を選択した場合	「フォトフォルダ」を選択した場合	「EZムービー」を選択した場合	「サウンド」「着うたフル」を選択した場合	その他のフォルダを選択した場合
フォルダ名編集	◎					
ムービーオートプレイ		◎				
ピクチャオートプレイ			◎			
サウンドオートプレイ					◎	
フォルダ新規作成	◎					
並び替え	○					
画像表示設定	○	◎	◎	◎	◎	◎
情報表示	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ワイド再生設定		◎		◎		
フォルダ削除	◎	◎	◎	◎	◎	◎
空きフォルダ容量	○	○	○	○	○	○
登録	○	○	○	○	○	○

◎: 本体とminiSDメモリカードのデータフォルダで実行できます。
○: 本体のデータフォルダでのみ実行できます。
●: miniSDメモリカードのデータフォルダでのみ実行できます。

データフォルダ内の登録先一覧

登録先選択メニュー ＼ データの種類		VGA／SXGA／UXGA／QXGA／ワイド画像を選択した場合	画像を選択した場合	画像のみのムービー※2※3を選択した場合	QVGAのムービーを選択した場合	ムービー※2※3を選択した場合	アニメ&メロディ／アニメ&メロディのフォトミキサー作品を選択した場合	ボイス／メロディ／着うた®を選択した場合	Flash®データを選択した場合	Flash®アイコンを選択した場合	アニメ／アニメのみのフォトミキサー作品を選択した場合	テキスト(TXT)を選択した場合	テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ／フォトミキサーのテンプレート／フレーム／スタンプ／テキスト (MMF)／番組データ※1※3を選択した場合	スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)を選択した場合	アドレス帳(vCardデータ)を選択した場合	辞書を選択した場合	着うたフル™を選択した場合
着信音関連	通常着信音					○	○	△									
	Eメール受信音					○	○	△									
	お知らせ受信音							△									
	Cメール受信音							△									
アドレス帳関連	個別着信音					○	○	△									
	個別Eメール音					○	○	△									
	個別Cメール音							△									
	個別画像		○	○		●											
	グループ着信音					○	○	△									
	グループEメール音					○	○	△									
	グループCメール音							△									
	グループ画像		○	○		●											
アラーム関連	アラーム音					○	○	△									○
	スケジュールアラーム音					○	○	△									
	タスクリストアラーム音					○	○	△									
	アラーム画像		○	○		●											
	スケジュール画像		○	○		●											
	タスクリスト画像		○	○		●											
画像関連	待受画面	○	○						○								
	通常着信画面		○	○		●					▲						
	Eメール送信画面		○								○						
	Eメール受信画面		○								○						
	オープンエミーロ		○	○		●			○		○						
	プロフィール画像		○	○		●											
	記念日画像		○	○		●											
GPS情報のみ	アドレス帳	◎	◎	◎	◎	◎											
	プロフィール	◎	◎	◎	◎	◎											
データ＋GPS情報	アドレス帳		◎	◉		◉											
	プロフィール		◎	◉		◉											
待受ショートカット※4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
アイコンメニュー										○							
メモ帳												○					
アドレス帳一件登録															○		
アドレス帳一括登録															○		
カレンダー一件登録														○			
カレンダー一括登録														○			
ダウンロード辞書																○	

○: 登録できます。
◎: GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。
◉: GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。また著作権が設定されているムービーは登録できません。
●: 著作権が設定されているムービーは登録できません。
△: ボイス(amc／3gp／3g2)は登録できません。
▲: GIFアニメは登録できません。

※1 「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」内の番組データ。
※2 512KBを超えたムービーは再生専用となります。再生専用ムービーの登録先は「待受ショートカット」のみです。
※3 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるムービー、番組データは「待受ショートカット」に登録できません。
※4 再生専用のデータは「待受ショートカット」にのみ登録できます。

Eメールの詳細情報

Eメールで送信可能なデーター覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む。)		.png	
		.gif	
		.jpg／.jpeg	
アニメ メロディ テキスト アニメ&メロディ テキスト&メロディ テキスト&アニメ&メロディ テキスト&アニメ		.mmf	
		.m3f	
		.mqf	
ボイス		.qcp	
		.hvs	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ	.amc	
		.3gp	
	Lサイズ	.3gp	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
装飾データ		.ntl	
その他			

※BMP画像／Flash®／PCドキュメントビューアーは、受信のみで、送信はできません。

※容量が500KBを超えるデータは、送信できません。

※アニメ／メロディ／テキスト／アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ(.mmf／.m3f／.mqf)、およびボイス(.qcp／.hvs)の場合、容量が150KBを超えるデータは、送信できません。

※著作権が設定されているデータは、送信できません。

Eメールで受信可能なデーター覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む。)		.png	
		.gif	
		.jpg／.jpeg	
		.bmp	
アニメ メロディ テキスト アニメ&メロディ テキスト&メロディ テキスト&アニメ&メロディ テキスト&アニメ		.mmf	
		.m3f	
		.mqf	
ボイス		.qcp	
		.hvs	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ	.amc	
		.3gp	
	Lサイズ	.amc	
		.3gp	
	LLサイズ	.3gp	
	QVGAサイズ	.3gp	
	ワイドサイズ	.3gp	
Flash®		.swf	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
PCドキュメントデータ	Wordデータ	.doc	
	Excelデータ	.xls	
	PowerPointデータ	.ppt	
	PDFデータ	.pdf	
	HTMLデータ	.htm	
	mHTMLデータ	.mht	
文字装飾データ		.ntl	

※受信できるデータの容量は、約685KBまでです。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。

※アニメ／メロディ／テキスト／アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ(.mmf／.m3f／.mqf)、およびボイス(.qcp／.hvs)の場合、受信できるデータの容量は約206KBです。206KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約150KBになります。

※Flash®の場合、受信できるデータの容量は約137KBです。137KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約100KBになります。

※文字装飾データの場合、受信できるデータの容量は約4KBです。

リセット一覧

機能リセット(M451)で リセットされる内容

機能設定

リセットの対象				リセット後の設定
M13	通話料金表示			解除する
M14	通話料金レート			1.0倍
M21	通常着信	音量		音量3
		メロディ		着信音1
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED1
			点灯設定	パターン1
M22	Eメール受信	音量		音量3
		メロディ		着信音4
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED3
			点灯設定	パターン1
		時間	設定	秒数指定
			鳴動秒数	5秒
M23	お知らせ受信	音量		音量3
		メロディ		着信音5
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED4
			点灯設定	パターン1
		時間	設定	秒数指定
			鳴動秒数	5秒
M24	Cメール受信	音量		音量3
		メロディ		着信音6
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED2
			点灯設定	パターン1
		時間	設定	秒数指定
			鳴動秒数	5秒

リセットの対象				リセット後の設定
M25	アラーム	音量		音量3
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED1
			点灯設定	パターン1
M26	ｽｹｼﾞｭｰﾙｱﾗｰﾑ	音量		音量3
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED1
			点灯設定	パターン1
M27	キー操作音			消音
M28	効果音	ステレオワイド設定		スタンダード
		イヤホンBass設定		解除する
M29	LED設定	通話中／通信中		解除する
		新着お知らせ		解除する
		操作中お知らせ		解除する
M31	ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	待受画面	設定	壁紙1
			壁紙上時計	時計/ｶﾚﾝﾀﾞｰなし
		通常着信画面	設定	着信画像
		Eﾒｰﾙ送信画面	設定	送信画像
		Eﾒｰﾙ受信画面	設定	受信画像
		着信表示		表示する
		照明 通常照明	点灯時間	10秒
		照明 ﾒｰﾙ/EZ照明	点灯時間	20秒
		照明 明るさ設定		明るさ3
M32	文字サイズ設定	Eメール文字		大きい
		EZweb文字		標準
		メモ帳文字		標準
		テキスト再生文字		標準
M33	配色設定			ブラック
M34	ﾒﾃﾞｨｱｽﾀﾝﾄﾞ	ON／OFF設定		設定する
		ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ選択	ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ	画像&ｶﾚﾝﾀﾞｰ
			雰囲気	アクアブルー
		再生設定	音量設定	音量3
			ﾗﾝﾀﾞﾑ再生設定	通常
			画像切替時間設定	普通
			再生時間設定	常に再生
M35	ｵｰﾌﾟﾝｴﾐｰﾛ	設定	表示設定	表示しない
			表示ﾃﾞｰﾀ	ランダム
		表示時間		3秒

リセットの対象				リセット後の設定
M36	節電画面	設定		設定する
		起動開始時間		30秒
M37	車載／充電照明			解除する
M38	ピクト日付表示			表示する
M42	発信者番号通知			通知する
M43	ｱｸｾｽ制限	オートロック		OFF
		シークレット		OFF
		ダイヤル発信制限		OFF
		アドレス帳制限		OFF
		メール制限		OFF
		EZweb制限		OFF
		EZアプリ通信制限		OFF
		EZアプリGPS制限		OFF
		PCｻｲﾄﾋﾞｭｰｱｰ制限		OFF
		スケジュール制限		OFF
		データ通信制限		OFF
M44	着信制限	指定番号	設定	OFF
			着信履歴登録	設定する
		非通知		OFF
		公衆電話		OFF
		アドレス帳登録外		OFF
		通知不可能		OFF
M51	文字入力補助	予測変換設定	設定	設定する
		ダウンロード辞書		登録なし
M52	エニーキーアンサー			設定する
M53	市外局番ﾒﾓﾘ	設定		解除する
M54	電波OFFモード			電波OFFしない
M56	ﾎｯﾄﾀﾞｲﾔﾙ	設定		解除する
M57	クローズ終話			終話する
M58	イヤホン設定			マイクなし
M61	自動時刻補正	時刻設定方法		自動補正
M62	ｵｰﾄﾊﾟﾜｰｵﾝ	設定		解除する
		時刻		6時00分
M63	ｵｰﾄﾊﾟﾜｰｵﾌ	設定		解除する
		時刻		0時00分
M72	着信転送ｻｰﾋﾞｽ	転送先登録		登録なし

その他

リセットの対象				リセット後の設定
発信履歴	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替	設定		リスト表示
着信履歴	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替	設定		リスト表示
アドレス帳	検索切替	設定		名前ヨミ検索
	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替	設定		リスト表示
メインメニュー		アイコン		ガラスブロック
ツール	ｶﾚﾝﾀﾞｰ/ｽｹｼﾞｭｰﾙ	休日設定		土日、祝日が休日
		表示切替		1ヶ月表示
		記念日･誕生日		表示する
		ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替		リスト表示
	タスクリスト	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替		リスト表示
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	設定		解除する
		応答ﾒｯｾｰｼﾞ		固定応答
	応答時間設定			16秒
ﾏﾅｰ	ON／OFF設定			解除する
	設定			通常マナー
	ｵﾘｼﾞﾅﾙ	音量	通常着信	消音
			Eﾒｰﾙ受信	消音
			お知らせ受信	消音
			Cﾒｰﾙ受信	消音
			アラーム	消音
			ｽｹｼﾞｭｰﾙｱﾗｰﾑ	消音
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	通常着信	V1
			Eﾒｰﾙ受信	V1
			お知らせ受信	V1
			Cﾒｰﾙ受信	V1
			アラーム	V1
			ｽｹｼﾞｭｰﾙｱﾗｰﾑ	V1
		キー操作音		消音
		簡易留守メモ		OFF
アラーム	アラーム設定			OFF
	指定時刻			毎日 0時00分
	アラーム音種			アラーム音1
	アラーム画像種			アラーム画像
	スヌーズ設定			OFF
	アラーム優先			OFF
	内容			登録なし

フォト

リセットの対象		リセット後の設定
撮影モード(P.84)		ケータイモード
ケータイモード設定(P.84)		壁紙240×320
PCモード設定	撮影サイズ設定(P.84)	QXGA 2048×1536
	フォト画質設定(P.84)	ノーマルモード
日付スタンプ(P.85)		解除する
シャッター音選択(P.89)		カシャ
セルフタイマー時間(P.89)		10秒
情報表示(P.86)		表示する
オートフォーカス設定(P.85)		設定する
ベストショットの種類(P.85)		人物

ムービー

リセットの対象		リセット後の設定
録画モード(P.86)		メールモード
メールモード設定(P.86)	録画サイズ設定(P.86)	標準S
	画質設定(高品質L／高品質M)(P.86)	なめらか
ビデオモード画質設定(P.86)		なめらか
シャッター音選択(P.89)		ピコッ
セルフタイマー時間(P.89)		10秒

データフォルダ

リセットの対象	リセット後の設定
画像表示設定(P.126)	サムネイル
情報表示(P.111)	表示する
ワイド再生設定(P.111)	OFF
ソート(P.127)	登録日付

マルチメディアプレイヤー

リセットの対象	リセット後の設定
音量設定(P.131)	音量3
リピート設定(P.131)	なし
ランダム再生設定(P.131)	通常
画像切替時間設定(P.131)	普通
表示切替(P.131)	リスト

EZweb

リセットの対象	リセット後の設定
ブラウザ履歴(P.211)	メモリなし
画像サイズ設定(P.220)	標準
文字サイズ設定(P.220)	標準
添付データ再生設定(P.220)	再生する
スクロール設定(P.220)	行スクロール
タイトル表示設定(P.221)	表示しない
ブラウザ履歴クリア設定(P.221)	自動設定しない
タイムアウト設定(P.221)	30秒
一発ジャンプ設定(P.221)	CA'zCAFE

EZチャンネル

リセットの対象	リセット後の設定
自動更新チェック設定(P.227)	設定する

EZナビウォーク

リセットの対象	リセット後の設定
GPS情報通知設定(P.243)	ON(確認あり)
GPSメールURL(P.243)	http://walk.eznavi.jp/map/

EZアプリ(BREW®)

リセットの対象	リセット後の設定
待受EZアプリ設定(P.249)	設定OFF
一発起動設定(P.249)	設定OFF
メニュー表示切替(P.249)	アイコン表示大

Eメール

リセットの対象	リセット後の設定
自動受信設定(P.173)	自動受信する
メール受信方法(P.173)	全受信
添付自動受信(P.173)	自動受信する
受信ボックス設定(P.174)	フォルダ表示
受信メール自動削除(P.174)	既読メールのみ
返信先アドレス(P.174)	付加しない
差出人名称(P.174)	付加しない
冒頭文設定(P.174)	付加しない
署名設定(P.174)	付加しない
返信メッセージ引用(P.174)	引用する
テンプレート編集(P.174)	お買い上げ時の内容
送信ボックス設定(P.174)	フォルダ表示
アドレス自動変更(P.174)	お買い上げ時の内容
宛先件数制限(P.175)	ON
インライン再生設定(P.175)	再生する
メロディ再生設定(P.175)	再生する
スクロール設定(P.175)	行スクロール
文字サイズ設定(P.175)	大きい

Cメール

リセットの対象	リセット後の設定
署名設定(P.202)	付加しない
蓄積機能(P.202)	選択して蓄積
受信フィルター設定(P.202)	すべて解除する
受信ボックス表示設定(P.206)	リスト表示
送信ボックス表示設定(P.206)	リスト表示

メモリリセット(M452)でリセットされる内容

ご注意

- miniSDメモリカードの内容は、メモリリセットを実行してもリセットされません。

機能設定

リセットの対象				リセット後の設定
M31	ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ	待受画面	設定	壁紙1
		通常着信画面	設定	着信画像
		Eﾒｰﾙ送信画面	設定	送信画像
		Eﾒｰﾙ受信画面	設定	受信画像
M34	ﾒﾃﾞｨｱｽﾀﾝﾄﾞ	リスト選択		リストなし
M35	ｵｰﾌﾟﾝｴﾐｰﾛ	設定	表示設定	表示しない
			表示ﾃﾞｰﾀ	ランダム
M44	着信制限	指定番号		登録なし
M51	文字入力補助	単語登録		登録なし
		定型文		お買い上げ時の内容
		顔文字		お買い上げ時の内容
		ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ辞書	登録	登録なし
M53	市外局番ﾒﾓﾘ	設定		解除する
		市外局番		登録なし
M56	ﾎｯﾄﾀﾞｲﾔﾙ	設定		解除する
		電話番号		登録なし
M0	プロフィール			お買い上げ時の内容

その他

リセットの対象			リセット後の設定
発信履歴	履歴		メモリなし
着信履歴	履歴		メモリなし
アドレス帳	アドレス		登録なし
	グループ名		お買い上げ時の内容
メインメニュー	アイコン		お買い上げ時の内容
待受ショートカット	ユーザー設定アイコン		「電卓」「電波OFFモード」「メモ帳01（カシオケータイ専用サイト「CA'zCAFE」のご案内）」
	通知アイコン		通知なし※1
簡単メモ帳			登録なし
貼り付けリストデータ			メモリなし
漢字変換の確定履歴			メモリなし
絵文字／記号の利用履歴			メモリなし
予測変換の確定履歴			メモリなし
アドレス帳編集中／スケジュール／タスクリスト編集中に一時的に保存された内容			メモリなし
ツール	カレンダー／スケジュール	記念日	登録なし
		スケジュール	登録なし
	タスクリスト	タスクリスト	登録なし
	メモ帳		お買い上げ時の内容
	待受ショートカット		お買い上げ時の内容
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	応答メッセージ	固定応答※2
		自作応答	登録なし
	簡易留守メモリスト		登録なし
通話録音リスト			登録なし

※1 Eメールお知らせアイコン、スヌーズお知らせアイコンは、リセットされません。

※2 メモリリセットを行うと、「自作応答メッセージの録音（P.70）」で録音した内容が削除されるため、メモリリセット前に「簡易留守メモの設定／解除（P.70）」で自作応答が選択されていた場合は、設定が固定応答になります。

データフォルダ

リセットの対象	リセット後の設定
保存データ(P.106)	登録なし
フォルダ(P.122)	お買い上げ時の内容

マルチメディアプレイヤー

リセットの対象	リセット後の設定
プレイリスト(P.130)	登録なし

EZweb

リセットの対象	リセット後の設定
ブラウザ履歴(P.211)	メモリなし
お気に入りリスト(P.217)	登録なし
画面メモリスト(P.219)	登録なし
一発ジャンプ設定(P.221)	CA'zCAFE
カンタンアクセス設定(P.212)	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=

EZアプリ(BREW®)

リセットの対象	リセット後の設定
EZアプリ(BREW®)(P.245)	登録なし
待受EZアプリ設定(P.249)	設定OFF
一発起動設定(P.249)	設定OFF

EZナビウォーク

リセットの対象	リセット後の設定
Myスポット(P.239)	登録なし※

※ 01のタイトル名「自宅」は変更できません。

PCサイトビューアー

・PCサイトビューアーのリセットについては、「PCサイトビューアーの設定」の「リセット」（▶P.169）をご参照ください。

Eメール

リセットの対象	リセット後の設定
送信ボックス(P.184)	お買い上げ時の内容
受信ボックス(P.189)	お買い上げ時の内容
送信履歴(P.179)	履歴なし
受信履歴(P.179)	履歴なし
振り分け登録(P.191)	登録なし
フォルダ名称(P.191)	ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ ﾌｫﾙﾀﾞ1～ﾌｫﾙﾀﾞ3
フォルダ登録(P.191)	ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ1件 ﾌｫﾙﾀﾞ1～ﾌｫﾙﾀﾞ3
フォルダロック(P.193)	解除する

Cメール

リセットの対象		リセット後の設定
受信ボックス(P.205)		メールなし
送信ボックス(P.207)		メールなし
署名設定(P.202)	設定	付加しない
	内容	登録なし
受信ﾌｨﾙﾀｰ設定(P.202)	指定番号一覧	登録なし
	設定	解除する

主な仕様

質量	約144 g(電池パック含む)
連続通話時間	約190分
連続待受時間	約240時間
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約51mm×103mm×28mm (閉じた状態・突起部を除く)

ご注意

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種W31CAの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W31CAのSARは0.113W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、ホームページ(▶P.323)をご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html

auのホームページ
http://www.au.kddi.com

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

Eメール

新規作成	宛先	5件(To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内)※1
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字(ただし、転送の引用文はサーバが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません)
	添付データ	添付ファイル名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大500KB(符号化して約685KBまで)※3
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角640文字以内)※4
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字
	添付データ	添付ファイル名(半角128文字以内)※2 5データまで受信可 データサイズ最大約685KB(1データ当たり)※3
受信ボックス	保存容量	約2.4MBまたは最大500件
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの全容量の50%分または最大250件まで
送信ボックス	保存容量	約840KBまたは最大200件
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの全容量の50%分または最大100件まで
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1 Eメール設定の宛先件数制限がOFFの場合、「To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内」となります。
※2 添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。
※3 添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。
データフォルダでおよそ500KBと表示されているものまでは、添付することができます。
約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。詳しくは、「Eメールの詳細情報」(P.316)をご参照ください。
※4 認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。

- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

PCサイトビューアー

お気に入り	お気に入りとフォルダの最大容量	105.3KB
	お気に入りタイトル文字数	50文字
	フォルダタイトル文字数	50文字
	URLの最大入力数	1,024文字
画面メモ	画面メモタイトル文字数	50文字
	最大登録件数	10件
	最大データ量	328KB
待受指定	待受指定タイトル文字数	50文字
	最大登録件数	10件※
URL入力	URLの最大入力数	1,024文字
アクセス履歴	最大保存件数	10件
ページ内検索	最大入力文字数	50文字

※ 待受指定として選択できるのは1件です。

EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダタイトル文字数	全角14文字、半角28文字
	URLの最大入力数	全角512文字、半角1,024文字
	お気に入りタイトル文字数	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	全角･半角共に1,000文字
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角240文字
データフォルダ※1へ保存	データ名	全角20文字、半角40文字
	最大登録数	最大800件(EZチャンネルを除く)、約24MB(6,170クラスタ※2)
画面メモリスト	タイトル文字数	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	10件
	最大データ量	150KB

※1 お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。
※2 1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。
1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

EZチャンネル

番組名	全角20文字、半角40文字
全登録可能数	3件
最大番組サイズ	3MB(1番組当たり)
番組ガイドサーバURL	半角256文字
コントロールサーバURL	半角256文字

EZナビウォーク

Myスポット	登録可能件数	最大30件
	確認レベル	3段階表示(確認レベルA～C&画像表示)
	タイトル	全角40文字、半角80文字
GPSメールURL	登録可能件数	1件
	URLの最大入力数	半角256文字

Cメール

新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	200件
	保存期間	無期限
	保護数	100件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護数	25件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

カメラ

画素数	有効画素数	約320万画素	
フォト	撮影モード	撮影サイズ	ズーム
	ケータイモード	ケータイ 120×160 壁紙 240×320 ワイド壁紙 240×400 カップリングショット(240×320) アップダウンショット(240×320) 連続撮影(240×320)	12.8倍ズーム 32段階 6.4倍ズーム 28段階 5倍ズーム 23段階 6.4倍ズーム 28段階 6.4倍ズーム 28段階 6.4倍ズーム 28段階
	PCモード	VGA 640×480 SXGA 1280×960 UXGA 1600×1200 QXGA 2048×1536 ワイド 2048×1232	3.2倍ズーム 23段階 1.6倍ズーム 13段階 1.28倍ズーム 8段階 標準のみ 標準のみ
	撮影可能枚数	最大800枚※1(ケータイサイズの場合)	
ムービー	録画モード	録画サイズ	ズーム
	メールモード	標準S(横96×縦80ドット) 標準M(横128×縦96ドット) 高品質M(横128×縦96ドット) 　きれい 　なめらか 高品質L(横176×縦144ドット) 　きれい 　なめらか	2倍ズーム 17段階 2倍ズーム 17段階 6.4倍ズーム 28段階 2倍ズーム 17段階 6.4倍ズーム 28段階 1.45倍ズーム 11段階
	ビデオモード	QVGA(横320×縦240ドット) 　きれい 　なめらか	 4.57倍ズーム 26段階 1.45倍ズーム 11段階
	録画時間	メールモード 最大15秒 ビデオモード 最大30秒(データフォルダに保存) ビデオモード 最大15分※2(miniSDメモリカードに保存)	
	録画可能件数	最大800件※3	

※1 撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

※2 市販品のminiSDメモリカード(64MB以上)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、miniSDメモリカードの容量により録画時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。

※3 録画(保存)可能件数は、撮影条件やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

お知らせ

- フォト・ムービーを保存した場合の拡張子について
  - ・保存したフォトの拡張子はすべての撮影サイズで「jpg」となります。
  - ・保存したムービーの拡張子は録画サイズにより次のようになります。
    「標準S」「標準M」の場合「.amc」
    「高品質M」「高品質L」の場合「.3gp」
    「QVGA（ビデオモード）」の場合「.3g2」

EZアプリ（BREW®）

保存容量	最大約5.8MB

データフォルダ

全データ※1	保存可能件数	最大800件、約24MB(6,170クラスタ)※2	
	フォルダ名	14byte	
	タイトル名	タイトル部:40byte＋拡張子部:5byte	
フォトフォルダ	保存可能枚数(目安)	ケータイ 120×160	約800枚(12KB以下)
		壁紙 240×320	約768枚(32KB以下)
		カップリングショット(240×320)	
		アップダウンショット(240×320)	
		連続撮影(240×320)	
		ワイド壁紙 240×400	約614枚(40KB以下)
		VGA 640×480(ファインモード)	約245枚(100KB以下)
		VGA 640×480(ノーマルモード)	約307枚(80KB以下)
		VGA 640×480(メールモード)	約472枚(52KB以下)
		SXGA 1280×960(ファインモード)	約49枚(500KB以下)
		SXGA 1280×960(ノーマルモード)	約97枚(252KB以下)
		SXGA 1280×960(メールモード)	約245枚(100KB以下)
		UXGA 1600×1200(ファインモード)	約30枚(800KB以下)
		UXGA 1600×1200(ノーマルモード)	約61枚(400KB以下)
		QXGA 2048×1536(ファインモード)	約16枚(1500KB以下)
		QXGA 2048×1536(ノーマルモード)	約30枚(800KB以下)
		ワイド 2048×1232(ファインモード)	約20枚(1200KB以下)
		ワイド 2048×1232(ノーマルモード)	約49枚(500KB以下)
ムービーフォルダ	保存可能件数(目安)	標準S(15秒)	約409件(60KB以下)
		標準M(15秒)	約323件(76KB以下)
		高品質M(15秒)	約170件(144KB以下)
		高品質L(15秒)	約170件(144KB以下)
		QVGA(ビデオモード)(30秒)	約16件(1500KB以下)
ユーザーフォルダ	登録フォルダ件数	30件	
	フォルダ名	14byte	

データフォルダに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

※1 お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。

※2 1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。
1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

マルチメディアプレイヤー

プレイリスト登録件数	10件
プレイリスト名	全角20文字、半角40文字
1プレイリストのトラック登録件数	20件

miniSD

PCフォルダ	1データ最大サイズ	制限なし
	データ名	255byte(フルパスファイル名)
データフォルダ	登録可能データ件数(1フォルダ)	1,000件
	ユーザーサブフォルダ件数	100件
	1データ最大サイズ	制限なし
	フォルダタイトル名(ユーザーフォルダ)	14byte
	データタイトル名	タイトル部:40byte＋拡張子部:4byte
デジカメフォルダ	登録可能データ件数(1フォルダ)	9,999件
	登録可能フォルダ件数	900件
	フォルダ名	8byte
	データ名	12byte
SDビデオフォルダ	登録件数(1フォルダ)	4,095件
	ファイル名	10byte

miniSDメモリカードのフォト保存可能枚数

撮影サイズ	画質	1枚の保存サイズ	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB
ケータイサイズ	ー	16KB以下	15,430	7,680	3,801	1,862	896
壁紙 カップリングショット アップダウンショット 連続撮影	ー	32KB以下	7,715	3,840	1,900	931	448
ワイド壁紙	ー	48KB以下	5,143	2,560	1,267	620	298
VGA	ファインモード	112KB以下	2,204	1,097	543	266	128
VGA	ノーマルモード	80KB以下	3,086	1,536	760	372	179
VGA	メールモード	64KB以下	3,857	1,920	950	465	224
SXGA	ファインモード	512KB以下	482	240	118	58	28
SXGA	ノーマルモード	256KB以下	964	480	237	116	56
SXGA	メールモード	112KB以下	2,204	1,097	543	266	128
UXGA	ファインモード	800KB以下	308	153	76	37	17
UXGA	ノーマルモード	400KB以下	617	307	152	74	35
QXGA	ファインモード	1504KB以下	164	81	40	19	9
QXGA	ノーマルモード	800KB以下	308	153	76	37	17
ワイド	ファインモード	1200KB以下	205	102	50	24	11
ワイド	ノーマルモード	512KB以下	482	240	118	58	28

保存可能枚数は目安です。
保存するフォルダの上限値による制約もありますので、各フォルダの登録可能データ枚数もご確認ください。
miniSDメモリカードに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。

miniSDメモリカードのムービー保存可能件数

録画サイズ	1件の保存サイズ	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB
Sムービー	64KB以下	3,857	1,920	950	465	224
Mムービー	80KB以下	3,086	1,536	760	372	179
M高品質ムービー	144KB以下	1,714	853	422	206	99
L高品質ムービー	144KB以下	1,714	853	422	206	99

ムービーは15秒間の録画データで換算しています。
保存可能件数は目安です。
保存するフォルダの上限値による制約もありますので、各フォルダの登録可能データ件数もご確認ください。
miniSDメモリカードに他に保存されているデータがあると、保存できるムービーの件数は少なくなります。

索引

さ

わ

EZナビウォーク利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から157＞(以下「当社」といいます)が提供する『EZナビウォーク』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

バーコードリーダー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『バーコードリーダー』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社及び本アプリケーションの権利者は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)及び本アプリケーションの権利者は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

EZ Game Street! 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『EZ Game Street!』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(2) 本アプリケーションは、必要なデータを取得するために通信を行います。

(3) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(4) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(5) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

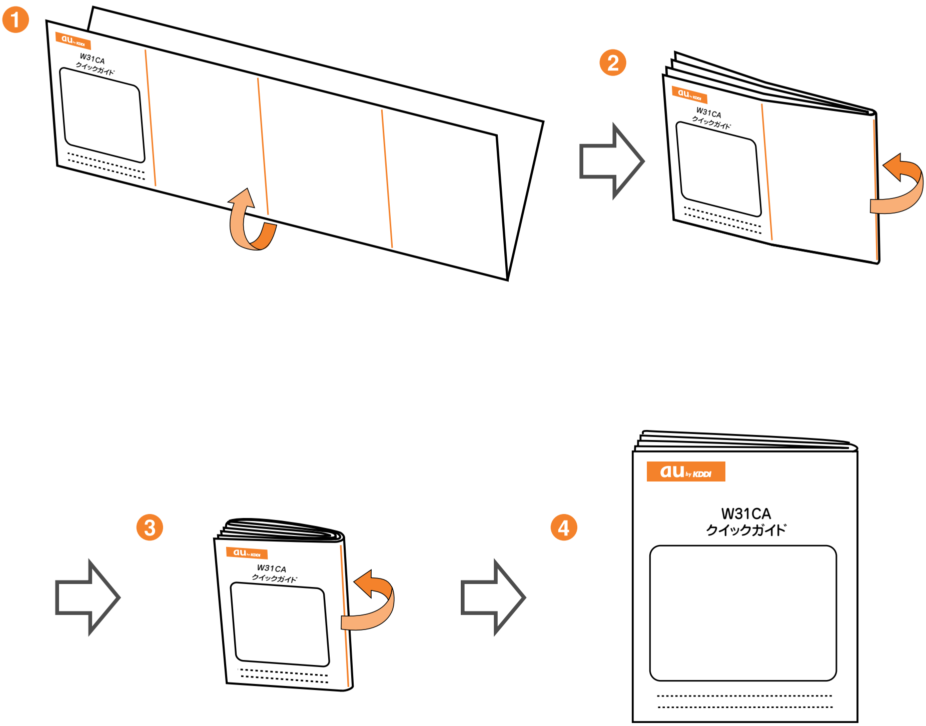
MEMO

MEMO

クイックガイド

次ページのクイックガイドは、必要に応じてキリトリ線から切り取ってお使いください。

◆折り畳み方



W31CA
クイックガイド

お問い合わせ先番号

auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
0077-7-111
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※ クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1. [アドレス帳]
2. [方向キー]でアドレス帳を選択
3. [通話]

■ アドレス帳に登録するには

1. [アドレス帳]
2. [アドレス帳]（サブメニュー）
3. [1 あ]（新規登録）
4. アドレス帳の内容を入力
5. [アドレス帳]（登録）

Eメールを送信する

1. [メール]→[1 あ]（新規作成）
2. ●（編集）→[5 な JKL]（直接入力）→Eメールアドレスを入力→●（OK）
3. [件名]を選択→●（編集）→件名を入力→●（OK）

＜データを添付する場合＞

4. [添付]を選択→●（編集）→[1 あ]（データフォルダ）→●（詳細）→データを選択→●（OK）

5. [本文]を選択→●（編集）→本文を入力→●（OK）
6. [アプリ]（送信）／[通話]

■ 受信したEメールを見るには

1. [メール]
2. [2 か ABC]（受信ボックス）
3. フォルダを選択→●（OK）
4. メールを選択→●（表示）

Cメールを送信する

1. [メール]（1秒以上長押し）→[1 あ]（新規作成）
2. ●（編集）→[4 た GHI]（直接入力）→電話番号を入力→●（OK）
3. [本文]を選択→●（編集）→本文を入力→●（OK）
4. [アプリ]（送信）／[通話]

■ 受信したCメールを見るには

1. [メール]（1秒以上長押し）
2. [2 か ABC]（受信ボックス）
3. メールを選択→●（表示）

フォトを撮影する

1. ●→「フォト」を選択→●（OK）
2. ●（シャッター）
3. ●（保存）

ムービーを録画する

1. ●→「ムービー」を選択→●（OK）
2. ●（録画）
3. ●（終了）
4. ●（保存）

カレンダーを表示する

1. ●→[アプリ]（カレンダー）
2. [方向キー]で日付を選択

■ スケジュールを登録するには

1. ●→[アプリ]（カレンダー）
2. [方向キー]で日付を選択
3. [アプリ]（新規）
4. スケジュールの内容を入力
5. [アドレス帳]（登録）

マナーモードを設定する

1. [マナー]
2. [1 あ]（設定する）
3. マナーモードの種類を選択→●（OK）

通常マナー:消音、バイブあり
サイレントマナー:消音、バイブなし
オリジナル:オリジナル設定
アウトドア:最大音量、バイブあり

■ マナーモードを解除するには

1. [マナー]
2. [2 か ABC]（解除する）

キリトリ線

着うたフル®をダウンロードする

1. [EZ]
2. [4] (EZサービスメニュー)
3. [2] (着うたフル)
4. [1] (EZ Music!へ接続)
5. コンテンツの内容に従って曲をダウンロードする

<曲を再生する場合>

4. [2] (着うたフルフォルダ)
5. 曲を選択→● (再生)

PCドキュメントビューアーを利用する

1. ●→「PCドキュメント」を選択→● (OK)
2. ファイル一覧からデータを選択→● (OK)
   - ✥ : 上下左右にスクロール
   - [1] : 前ページ表示
   - [2]/[8] : 上下にスクロール
   - [3] : 次ページ表示
   - [5] : 拡大表示　[7] : 全画面表示
   - [9] : 縦／横切り替え
   - [0] : 縮小表示
   - [*] : フィッティング表示
   - [#] : ページジャンプ
   - [メモ/クリア] : ファイル一覧に戻る
   - [電源] : PCドキュメントビューアーを終了

PCサイトビューアーを利用する

1. ●→「PCサイトビューアー」を選択→● (OK)
2. [📖] (OK)
3. [1] (ホームページ)
   - ✥ : 画面をスクロール／リンクを選択
   - ● : 選択したリンク先に移動
   - [1] : URL入力
   - [2] : お気に入り一覧を表示
   - [3] : アクセス履歴を表示
   - [#] : 表示モード切り替え
   - [電源] : PCサイトビューアーを終了

アラームを設定する

1. ●→「アラーム」を選択→● (OK)
2. アラームを選択→[アプリ] (修正)
3. ● (編集)→[1] (設定する)
4. その他のアラームの内容を編集
5. [📖] (登録)

着信メロディを変更する

1. ●[2][1][2]
2. [1] (固定メロディ)
3. メロディを選択→● (OK)

<ダウンロードした着信メロディを設定する場合>

2. [2] (データフォルダ)
3. ● (詳細)
4. メロディを選択→● (OK)

待受画面の壁紙を変更する

1. ●[3][1][1]
2. [1] (固定壁紙)
3. 壁紙を選択→● (OK)
4. 「壁紙1～3」を選択した場合は、時計を設定

<フォトなどを壁紙にする場合>

2. [2] (データフォルダ)
3. ● (詳細)
4. データを選択→● (OK)
5. カレンダー／時計を設定

文字サイズを変更する

1. ●[3][2]
2. 変更する機能を選択→● (OK)
3. 文字サイズを選択→● (OK)

電卓を利用する

1. ●→「ツール」を選択→● (OK)
2. [4] (電卓)
   - ▶:÷　◀:×　▲:−　▼:+
   - ●:=
   - [*]:.(小数点)を入力　[#]:%
   - [📖]:計算前の数値のみをクリア
   - [メモ/クリア]:オールクリア

バーコードリーダーを利用する

1. [アプリ]
2. ◀▶で「バーコードリーダー」を選択→● (起動)
3. カメラでバーコードを読み取る

詳細機能およびその他の機能について知りたい方は

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。
<アクセス方法>
EZトップメニュー
→料金・申込・インフォ
→auオンラインマニュアル

キリトリ線

漢字コード一覧

ご注意

- 本機が扱う文字について
  - ・本機では、以下の「区点コード表」と「絵文字一覧」の文字の入力や表示ができます。
  - ・他機種やパソコンから、Eメールやケーブル接続で受信した場合などに、本機に無い文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白など別の文字になります。

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
122	❤	☕	☎	⏰						
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138				∮	∑				∟	⊿
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										

区点コード表

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
					さ					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
					し					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
					す					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
					せ					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
					そ					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					た					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					ち					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					つ					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					て					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					と					
373									兎	吐

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
					な					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
					に					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
					ぬ～の					
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
					は					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
					ひ					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
					ふ					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
					へ					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
					ほ					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年5月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）
U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries – Cuba, Iran, Libya, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

Openwave, Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。
その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

本製品には、日本語変換のための機能として、株式会社ジャストシステムのATOK for au＋AI推測変換「APOT」（関西弁対応）を搭載しています。

「ATOK」「推測変換」「APOT（Advanced Prediction Optimization Technology）」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK」「ダウンロード用辞書」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK」「ダウンロード用辞書」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

miniSDは、SD Card Associationの商標です。

本製品のEメール機能は株式会社ACCESSのCompact NetFrontを搭載しています。

本製品は、コンテンツ表示機能として『株式会社ACCESSのNetFront SMIL Player for KDDI』を搭載しています。

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

※「PCドキュメントビューアー」はPicsel Technologiesにより実現しています。
※ Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel Document Viewer, またPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標、または登録商標です。
※ Microsoft®, Microsoft® PowerPoint®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
※ Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
※ Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
※対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。
「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントはパソコン等と完全に同一ではありません。
「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。

PCサイトビューアーは、Opera Software ASAが開発したOperaブラウザを搭載しています。
Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://www.opera.comをご覧ください。

本製品はMacromedia, Inc.が開発したMacromedia® Flash Lite™テクノロジーを搭載しています。
 Macromedia, Flash, Flash Lite, Macromedia Flash, Macromedia Flash Liteは、Macromedia, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

BREW®及びBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by QUALCOMM Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. QUALCOMM Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. QUALCOMM Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。
その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

この製品は、下記米国特許またはその対応外国特許に基づきQUALCOMM社よりライセンスされています。

4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261
5,267,262　5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773
5,506,865　5,511,073　5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754
5,657,420　5,659,569　5,710,784　5,778,338

その他については、特許出願中

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

一般電話からは

0077-7-111

（通話料無料）

au 電話からは

局番なしの157番

（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you
to an operator, after calling "157"
on your au cellphone.

古紙配合率100%再生紙を使用しています

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：カシオ計算機株式会社

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

MN6050YAB-1
2005年7月 第1版